第86春季年会プログラム「会場別」

アドバンスト・テクノロジー・プログラム(ATP)は P.309 ~ アカデミックプログラム(AP)は P.319 ~となります

S1 会場

13号館 1325 教室

学会當

3月28日午前

座長 中村 栄一 (10:00~11:00)

2S1-01 学会賞受賞講演 炭素 π 共役系の極限的構造と物性に関する 実験的研究(京大化研)小松紘-

座長 逢坂 哲彌 (11:00~12:00)

281-02 学会賞受賞講演 磁性有機超伝導体および単一分子性金属の 研究 (分子研) 小林速男

日本におけるドイツ年 – Special Event The Chemical Society of Japan "German Year in Japan"

3月28日午後

座長 奈良坂 紘一 (13:00~13:50)

2S1-03 特別講演 Cycloaddition News Prof. Emeritus Dr. Rolf Huisgen

学会當

3月29日午前

座長 新海 征治 (10:00~11:00)

3S1-01 学会賞受賞講演 遷移金属カルコゲニドの分子構築と生物無 機化学への展開(名大物質科学国際研究セ)巽 和行

座長 細見 彰 (11:00~12:00)

3S1-02 学会賞受賞講演 海洋天然物の生物有機化学的研究(名大院 理) 上村大輔

S2 会場

13号館 1326 教室

そこが知りたい!~身のまわりの化学~環境問題か ら生活習慣病の予防まで【市民公開講座】

3月27日午後

 $13:35\sim17:05$

182-01 市民講座 アスベスト問題 リスクをどう理解するか (国連 大) 安井 至

182-02 市民講座 人工筋肉と高齢化社会(イーメックス)瀬和信吾 182-03 市民講座 夢の青いバラを目指して(サントリー)水谷正子 182-04 市民講座 犯罪捜査と DNA 型鑑定(聖マリアンナ医大)

瀬田季茂 辻 智子

1S2-05 市民講座 発芽玄米で生活習慣病を予防できる。(ファンケル)

学会賞

3月29日午前

座長 渡會 仁 (10:00~11:00)

3S2-01 学会賞受賞講演 イオン・分子の可視化と検出のための新手 法 (東大院理) 梅澤喜夫

座長 岩澤 康裕 (11:00~12:00)

3S2-02 学会賞受賞講演 レーザーナノ化学:方法論の開発と分子系 ナノダイナミクスの解明 (阪大院工) 増原 宏

会場 **S3**

階段教室 小教室

ケミカルバイオロジー研究の最前線

3月27日午後

大倉 一郎 (13:30~16:30) 成長

183-01 特別企画講演 分子イメージングとケミカルバイオロジー (東大院薬・JST さきがけ) 浦野泰照

183-02 特別企画講演 バイオプローブ開発からケミカルバイオロジ ー研究へ(理研)長田裕之

183-03 特別企画講演 光線力学治療用光増感剤の開発(東工大院生命理工・CREST)大倉一郎

183-04 特別企画講演 Reverse chemical genetics による選択的スプライシング制御機構の解明(東医歯大院疾患生命科学)萩原正敏 183-05 特別企画講演 遺伝子発現と細胞分化のケミカルバイオロジ

- (京大化研·PRESTO JST) 上杉志成

S4 会場

2号館 222 教室

キラル構造とオプティカルキラリティ計測の最前線

3月27日午前

座長 井上 佳久 (9:30~10:30)

184-01 特別企画講演 液液界面に生成する分子集合体のキラリティ -計測(阪大院理)渡會 仁

特別企画講演 LB 膜や固体状態におけるキラリティー計測 (東大院総合文化·JST ERATO SORST) 黒田玲子

座長 渡會 仁(10:30~11:30)

184-03 特別企画講演 キラル磁性体の磁気光学効果と磁気キラリテ ィ (広島大院理) 井上克也

184-04 特別企画講演 遷移金属錯体とランタニド錯体におけるキラ ル構造とオプティカルキラリティー (阪大院理) 海崎純男

座長 海崎 純男 (11:30~12:30)

184-05 特別企画講演 らせん高分子によるキラリティー識別 (名大 院工)八島栄次

184-06 特別企画講演 ポルフィリン誘導体を用いるキラリティーセ ンシング(阪大院工・JST エントロピー制御 PJ)井上佳久・Victor Borovkov

ダイナミックスピン:動的機能の創製と解析・制御

3月27日午後

184-07 特別企画講演 趣旨説明(東北大多元研)山内清語

座長 石谷 治 (13:40~14:30) 184-08 特別企画講演 磁化ダイナミクス特性を有する光誘起磁性体

の創製(東大院工・JST さきがけ)大越慎-

184-09 特別企画講演 新しい励起状態の創製とスピンダイナミクス

(東北大院理) 石井和之

座長 坪山 明 (14:30~15:20) 184-10 特別企画講演 高輝度発光希土類錯体のスピンダイナミクス (青学大理工) 長谷川美貴

184-11 特別企画講演 有機 EL 現象のスピンダイナミクスと機能解明・制御(静岡大理) 村井久雄

座長 民秋 均 (15:30~16:20) 184-12 特別企画講演 スピンダイナミクス制御に基づく生体機能可 視化センサー分子のデザイン・合成・応用(阪大院工) 菊地和也

1S4-13 特別企画講演 DNA 電荷輸送過程のスピンダイナミクス(東 北大多元研) 秋山公男

184-14 特別企画講演 おわりに(北大院理)喜多村

S5 会場

14号館 1421 数室

論文誌、引用統計情報と研究評価-その正しい理解 のために-

3月29日午前

 $10 \cdot 00 \sim 12 \cdot 00$

3S5-01 特別講演 開会の挨拶

385-03 特別講演 企画主旨説明と論文誌の現状の報告 385-03 特別講演 化学系論文誌の引用データと研究評価 (トムソン サイエンティフィック) 宮入暢子

3S5-04 特別講演 研究者として引用統計情報を正しく理解する(筑 波大図書館情報メディア)小野寺夏生

3S5-05 特別講演 Q&A、ディスカッション 3S5-06 特別講演 閉会の挨拶

最新のクロスカップリング

3月29日午後

3S5-07 特別講演 企画説明(京大院工)大嶌幸一郎

座長 檜山 爲次郎 (13:30~14:10)

385-08 特別講演 芳香族フッ化物のクロスカップリング反応:ニッケル触媒とパラジウム触媒の比較(理研・京大化研) 玉尾皓平

座長 宮浦 憲夫 (14:10~14:50) 385-09 特別講演 クロスカップリング反応における課題と解決策 (京大院工) 檜山爲次郎

座長 神戸 宣明 (14:50~15:30)

3S5-10 特別講演 有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応(北 大院工) 宮浦憲夫

座長 大嶌 幸一郎 (15:30~16:10) **3S5-11 特別講演** ビスアリル金属錯体を触媒活性種とするクロスカ ップリング反応(阪大院工)神戸宣明

座長 神戸 宣明 (16:10~16:30) 3S5-12 特別講演 クロスカップリング反応の将来展望(京大院工) 大嶌幸一郎

S6 会場

14号館 1422 教室

表面・界面と先端材料-生物燃料電池の新展開

3月29日午後

3S6-01 特別講演 趣旨説明(熊本大工)谷口 功

座長 谷口 功(13:10~13:50)

3S6-02 特別講演 生物燃料電池の基本原理とその課題(福井県大生 物資源) 池田篤治

座長 西澤 松彦 (13:50~14:30)3S6-03 特別講演 グルコース酸化触媒反応の課題(京大院農)加納 健司

座長 池田 篤治 (14:30~15:10) **3S6-04 特別講演** グルコース-空気生物燃料電池の開発 (熊本大工) 谷口 功

座長 加納 健司 (15:25~16:05) 386-05 特別講演 医療用マイクロ生物燃料電池へのとり組み(東北 大院工) 西澤松彦・都甲 真

座長 谷口 功 (16:05~16:45)

3S6-06 特別講演 生物燃料電池の可能性と将来像(松下電器産業ナ ノテクノロジー研) 飯島賢二

3S6-07 特別講演 まとめ (熊本大工) 谷口 功

S7 会場

14号館 1423 教室

資源・エネルギー問題に貢献する錯体化学の新展開

3月29日午後

3S7-01 特別講演 趣旨説明 第3次産業革命に貢献する錯体化学 (名丁大院丁) 増田秀樹

座長 増田 秀樹 (13:50~15:10) 3S7-02 特別講演 二酸化炭素は重要なエネルギー源? (分子研) 田 中晃:

3S7-03 特別講演 21世紀を担う水素エネルギーの科学(九大院理) 北川 宏

3S7-04 特別講演 太陽エネルギー変換の主役としての錯体化学(阪 大院工·SORST JST) 福住俊一

3S7-05 特別講演 ナノ配位空間材料の将来(京大院工) 北川 進

座長 北川 宏 (15:10~16:30)

387-06 特別講演 次世代型色素増感太陽電池の開発と最新技術 (宇 部興産) 角田剛久

3S7-07 特別講演 Ir 錯体を用いる環境調和型合成手法の開発 (関西 大工· KU-HRC) 石井康敬

3S7-08 特別講演 複核イリジウム錯体の発光特性(キヤノン)○坪 山 明·上野和則

387-09 特別講演 金属を骨格に含んだゼオライト触媒によるグリー ン酸化反応(東工大資源研) 辰巳 敬 387-10 特別講演 まとめ 錯体化学の将来に向けて(九大院理)北

川宏

S8 会場

14号館 1424 教室

細胞機能解析のための計測技術―ライフサーベイヤ をめざして-

3月29日午後

3S8-01 特別講演 はじめに (東農工大院共生科学技術) 松永 是

座長 松永 是 (13:35~14:25)

3S8-02 特別講演 物理学は越境する~ライフサイエンスへの道~ (理研ゲノム科学総合研究セ) 和田昭允

3S8-03 特別講演 生体分子群のデジタル精密計測に基づいた細胞機 能解析 (日立製作所) 神原秀記

座長 杉本 直己 (14:25~15:15)

3S8-04 特別講演 生体シグナル解析のための機能性分子群の創製

(京大院工) 浜地 格 3S8-05 特別講演 タンパク質機能の網羅的解析をめざして:ホスホ プロテオミックスの展開 (京大院農) 植田充美

座長 松岡 英明 (15:15~16:05)

3S8-06 特別講演 細胞間ネットワークシグナルの解析(北陸先端大 材料) 民谷栄-

3S8-07 特別講演 メタボロミクスの可能性と技術的問題 (阪大院工) 福崎英一郎

座長 大倉 一郎 (16:05~16:30) **3S8-08 特別講演** ナノバイオ粒子の計測への応用(東農工大院共生 科学技術) ○竹山春子・松永 是

3S8-09 特別講演 おわりに (東農工大院共生科学技術) 松永 是

S9 会場

14号館 1431 数室

光反応ダイナミクス:イオン液体中での光反応機構

3月29日午後

3S9-01 特別講演 企画の趣旨:光化学反応(京大院理)寺嶋正秀

座長 岩田 耕一 (13:40~14:30)

3S9-02 特別講演 イオン液体中の三重項やラジカルの時間分解 ESR 観測と溶媒和機構(東工大院理工)○河合明雄・秀森丈寛・渋谷一彦 3S9-03 特別講演 イオン液体中でのフェムト秒ピコ秒領域の放射線 化学反応 (阪大産研) 吉田陽-

歴長 河合 明雄 (14:30~15:30) 3S9-04 特別講演 時間分解分光法で観測するイオン液体中での化学 反応 (東大院理) 岩田耕一

3S9-05 特別講演 過渡回析格子法によるイオン液体中の光化学反応 の研究(京大国際融合創造セ)○木村佳文・福田将典・寺嶋正秀

座長 木村 佳文 (15:30~16:20)

3S9-06 特別講演 イオン液体を利用した色素増感太陽電池 (九工大 院生命体工)早瀬修二

3S9-07 特別講演 イオン液体を媒体とする光機能性材料の開発(奈

良先端大物質化学教育研究セ) (中嶋琢也・河合 肚 3S9-08 特別講演 おわりに (千葉大院自然) 西川恵子

SA 会場

14号館 1432 教室

分子性結晶の化学と電子デバイスへの応用

3月29日午後

3SA-01 特別講演 趣旨説明(東北大電気通信研)庭野道夫

座長 庭野 道夫 (13:00~16:00)

3SA-02 特別講演 有機 EL 材料研究の原点に戻って(九大院総理工) 筒井哲夫

3SA-03 特別講演 導電性高分子の電子デバイスへの応用 (九工大院 生命体工) 金藤敬一

3SA-04 特別講演 有機半導体薄膜の物性評価とトランジスタへの応 用(千葉大工)工藤一浩

座長 板谷 謹悟 (16:15~18:30)

3SA-05 特別講演 多重機能有機導体の開発(京大院理)齋藤軍治 3SA-06 特別講演 有機顔料の結晶構造を基礎とした電子デバイスの

構築―水素ガスセンサーへの応用― (横国大院工) 水口 3SA-07 特別講演 単結晶フォトクロミズムの新展開(九大院工)入

3SA-08 特別講演 終わりに (東北大院工) 板谷謹悟

アドバンスト・テクノロジー・プログラム(ATP)

A2 会場

14号館 1422 教室

半導体用材料・実装用材料の開発最前線

3月27日午前

(9:00~9:10) 開会の辞 (ASET 技術研究部) 岡崎 信次

座長 松井 真二 (9:10~11:50)

1A2-02 招待講演 液浸露光とは? (ニコン 精機カンパニー開発本部) **亀山雅臣**

1A2-06 招待講演 液浸対応のレジスト材料に求められる課題 (東京 応化工業開発本部)○安藤友之・遠藤浩太郎・内海義之・大森克実

1A2-11 招待講演 次世代 ArF 液浸リソグラフィ用高屈折率液体 (JSR 電子材料事業部) ○稗田克彦・Yong Wang 1A2-15 依頼講演 リソグラフィにおける塗布現像装置の役割につい

て(東京エレクトロン九州)山田善章

3月27日午後

座長 亀山 雅臣 (13:00~16:00)

1A2-25 招待講演 EUV リソグラフィ技術 (超先端電子技術開発機構 (ASET)EUV プロレス技術研究室) 西山岩男 1A2-29 招待講演 ナノインプリント技術(兵庫県立大高度産業科学

技術研) 松井真

1A2-34 依頼講演 化学的手法による微細パターン形成技術(RELACS) (ルネサステクノロジウェハプロセス技術統括部) 石橋健夫

1A2-37 依頼講演 HDD 用磁気ヘッドの狭トラック形成プロセス(日 立製作所中央研) 岡田智弘

1A2-40 口頭 D 講演 フォトリソ用現像液の回収リサイクル(トクヤ マ機能材料第一製造部) ○山下喜文・野仲 徹

座長 西山 岩男 (16:10~17:30)

1A2-44 口頭 D 講演 ArF リソグラフィー用フッ化物単結晶の育成と その光学特性(トクヤマ)○縄田輝彦・正田 勲・乾 洋治・西島英 一・倉元信行・福田承生

1A2-47 口頭 D 講演 各種ポリフェノール化合物を利用した分子性レ ジスト材料の開発 (三菱ガス化学平塚研究所) ○小黒 大・林 武 夫・越後雅敏

1A2-50 口頭 C 講演 hp45 以降に向けた極性変換型低分子ネガレジス ト (日立製作所中央研) ○小島恭子・服部孝司・福田 宏・平山 拓・塩野大寿・羽田英夫・小野寺純-

3月28日午前

座長 古澤 孝弘 (9:00~11:30)

2A2-01 招待講演 電子線リソグラフィ技術(半導体先端テクノロジ ーズ第2研究部) 有本 宏

2A2-05 招待講演 電子線リソグラフィー用レジスト材料技術 (富士 写真フイルム半導体材料研)水谷一良 2A2-10 依頼講演 電子ビーム直接描画装置の開発状況(アドバンテ

ストナノテクノロジ第一事業部)山田章夫 2A2-13 依頼講演 最近のコータデベロッパ技術の動向(大日本スク

リーン製造半導体機器カンパニー) 山田芳久

3月28日午後

座長 有本 宏 (14:00~17:30)

2A2−31 招待講演 化学増幅型レジストの反応機構と解像限界(阪大産研)○古澤孝弘・田川精一

2A2-35 招待講演 ラインエッジラフネスの解析 (日立製作所中央研) 山口敦子

2A2-39 依頼講演 半導体リソグラフィー用マスク技術 (大日本印刷 電子デバイス事業部) 毛利 弘

2A2-43 口頭 C 講演 高機能ラクトン系アクリレートの開発(ダイセ

ル化学工業)〇井上慶三・伊奈智秀・長野慎哉 2A2-45 口頭 C 講演 リビングラジカル重合による ArF レジスト用メ タクリル系ポリマーの合成 (ダイセル化学工業) ○寺西直史・新井 隆

- 2A2-47 口頭 C 講演 高純度有機アルカリ(TMAH)の用途(トクヤマ つくば研) 〇名塚康隆・尾前俊吉・東野誠司
- 2A2-49 口頭 D 講演 環境調和型光酸発生剤の研究 (保土谷化学工業) ○樽本直浩·高原 茂

A3 会場

14 号館 1423 教室

半導体用材料・実装用材料の開発最前線

3月27日午前

(9:00~9:10) 開会の辞(東大産学連携本部) 大場 隆之

- 座長 大場 隆之 $(9:10\sim12:00)$ 1A3-02 基調講演 Cu 配線用ポーラス低誘電率膜の材料設計 (半導体先端テクノロジーズ) 小林伸好
- 1A3-07 招待講演 Cu/Low-k モジュールの現状と課題(東芝セミコン ダクター社プロセス技術推進セ) 依田 孝・宮島秀史
- 1A3-12 招待講演 シーズ・ニーズを考慮した半導体用化学材料の供 給(高純度化学研究所管理本部)松本 浩
- 1A3-16 依頼講演 45nm node 以降の層関絶縁膜の今後(東京エレク トロンプロセスインテグレーションセ)星野聡彦

3月27日午後

座長 依田 孝 (13:00~15:00)

- 1A3-25 招待講演 半導体材料の開発最前線への対応(次世代半導体 材料技術研究組合(CASMAT)研究部) ○吉田輝男・川本佳史
- 1A3-29 依頼講演 メモリープロセス向け低誘電率層間絶縁膜 CVD 技術(ファーストゲート)土肥 猛
- 1A3-32 依頼講演 Cu/low-k 多層配線に向けたギ酸による低温ドライ クリーニング技術の開発(富士通デバイス開発統括部)○中平順也・ 瀧川幸雄・中石雅文・渡部 潔
- 1A3-35 口頭 C 講演 SiOCH low-k 膜の構造と物性:理論計算による検 討(物材機構・東大生研・半導体先端テクノロジーズ・大陽日酸) ○ 田島暢夫・大野隆央・濱田智之・小林伸好・米田克己・井上 實・羽 坂 智・迫田 薫・宮澤和浩・神力 学

座長 青柳 昌宏 (15:20~18:00)

- 1A3-39 基調講演 3次元実装技術 (九工大情報工) 浅野種正
- 1A3-44 招待講演 シリコンインターポーザパッケージ技術-高周波伝 送特性評価 (大日本印刷研究開発セ) 山口政隆
- 1A3-49 招待講演 PALAP®技術を使った新規な半導体パッケージ基 板 (デンソー生産技術部) 近藤宏司
- 1A3-53 依頼講演 低温焼成セラミックス多層基板へのインクジェッ ト法による微細配線形成技術 (KOA ものづくりイニシアティブ) 小

3月28日午前

座長 青柳 昌宏 (9:00~10:10)

- 2A3-01 招待講演 Si 貫通電極を形成した積層チップ間の常温接続技 術(日立製作所機械研・ルネサステクノロジ)○田中直敬・吉村保 廣・内藤孝洋・赤沢 隆
- 2A3-05 依頼講演 高密度化・高周波化対応フレキシブル回路基板材 料 (新日鉄化学電子材料研) 平石克文

- 座長 平石 克文 (10:20~11:20) 2A3-09 口頭 C 講演 銅ナノインクと銅配線形成プロセスへの応用 (旭化成) ○丸山睦弘・孫 恩海
- 2A3-11 口頭 C 講演 バンプ形成用厚膜レジストの開発 (JSR) 太田 克〇西川耕
- 2A3-13 口頭 C 講演 TEM トモグラフィを用いた半導体デバイス評 価 (東レリサーチセ) ○伊藤俊彦・加藤 淳・大塚祐二・橋本秀樹・ 杉森秀一・西川幸宏・陣内浩司

3月28日午後

座長 平石 克文 (14:00~14:40)

- 2A3-31 口頭 C 講演 表面グラフトポリマーを使った高密着微細配線 の形成(富士写真フイルム有機合成化学研究所)○川村浩一・佐藤弘 司,加納丈嘉
- 2A3-33 口頭 C 講演 マイクロモーゼ効果を用いた開口部形成法(首

都大院丁) ○上村大一

座長 堀 勝 (15:00~18:10)

- 2A3-37 招待講演 ULSI 絶縁膜エッチングにおける微細形状制御(日立製作所中央研)○伊澤 勝・根岸伸幸・小林浩之・横川賢悦
- 2A3-41 招待講演 Porous Low-K 材を用いた Etch/Ash プロセス(東京 エレクトロン AT・東京エレクトロン)○田原 滋・浅子竜一・久保 田和宏・前川 薫・日向邦彦
- 2A3−46 招待講演 ポーラス Low-k 膜の CMP 技術(超先端電子技術 開発機構半導体 MIRAI プロジェクト)○石川 彰・松末尾尚典・宍 田佳謙・山西利幸・中山高博・藤井宣年・田中博文・高村一夫・清野 豊・秦 信弘・吉川公麿
- 2A3-50 依頼講演 有機 Low-k 加工プラズマにおける高精度表面反応 制御(ソニー(厚木 Tec)半導体事業グループ) 辰巳哲也
- 2A3-53 依頼講演 フルオロカーボンガスを用いた Low-k エッチング とインテグレーション (ルネサステクノロジ) 米倉和腎

B2 会場

14 号館 1442 教室

ディスプレイ用材料の開発最前線

3月27日午前

(10:00~10:10) セッション趣旨説明 (東北大院工) 内田 龍男

デバイス

座長 池田 富樹 (10:10~12:00)

- **1B2-08 招待講演** 液晶テレビの現状と将来展望(シャープディスプ レイ技術開発本部) 村松哲郎
- 1B2-12 招待講演 高速応答 OCB 方式液晶表示技術とその応用展開 (東芝松下デイスプレイテクノロジー先端技術商品開発セ) 分元博文
- 1B2-16 依頼講演 TV 用液晶ディスプレイの最近の進展と将来(日 立製作所材料研) 冨岡 安

3月27日午後

基板・電極

座長 御林 慶司 (13:00~14:20)

- 1B2-25 依頼講演 TFT-LCD 用ガラス基板の課題 (旭硝子中央研) 加 瀬進一郎
- 依頼講演 FPD と透明導電膜 (ジオマテック市場開発室) 本 1B2-27 松 徹
- 1B2-30 依頼講演 酸化亜鉛:ITO 透明導電膜代替とその応用(高知 工科大総合研) 山本哲也

配向膜・CF

座長 城 尚志 (14:20~15:40)

- 1B2-33 依頼講演 大型 TFT-LD 用液晶配向膜の開発 (日産化学工業 電子材料研) 袋 裕善○後藤耕平・遠藤秀幸
- 1B2-36 依頼講演 LCD 用顔料分散液カラーレジストの材料技術
- (JSR ディスプレイ研) ○小原浩揮 1B2-38 口頭 D 講演 液晶分子の配向性と配向膜表面の結晶性との相 関 (日産化学工業・高輝度光科学研究セ) ○酒井隆宏・石津谷正英・ 石井秀則, 遠藤秀行, 広沢一郎

位相差フィルム・液晶・セル設計

座長 吉見 裕之 (15:50~17:50)

- 1B2-42 招待講演 LCD 視野角拡大フィルム WV の進化と発展(富士 写真フィルムフラットパネルディスプレイ材料研)伊藤洋士
- 1B2-46 依頼講演 大型 AM-LCD 用液晶材料の特性(メルク液晶事業 部) 一ノ瀬秀男
- 1B2-48 依頼講演 クロロフルオロベンゼン構造を有する新規 n 型液 晶化合物 (チッソ石油化学五井研) ○縞田 輝・杉浦光代・後藤泰行 1B2-50 口頭 C 講演 コレステリック液晶相における構成分子の赤外 円二色性を用いた構造解析(産総研)○和泉 博・二タ村 森
- 1B2-52 依頼講演 シュミレーションを用いた LCD セル厚解析につい て(積水化学工業高機能プラスチックスカンパニー)○雲梯隆夫・市 川聖子・中壽賀 章

3月28日午前

新技術

座長 平石 政憲 (9:00~9:40) 2B2-01 口頭 C 講演 ディスコティック液晶化合物の動的配向制御 (富士フィルム合成研) ○森嶌慎一・高橋 真・市橋光芳・岡村 寿・牛川章伸

2B2-03 口頭 C 講演 重合性ディスコティック液晶の配向制御(富士 写真フイルム合成研) ○西川秀幸・根来雅之・市橋光芳・河田 憲・ 岡崎正樹

偏光・位相差フィルム

一ノ瀬 秀男 (9:40~12:00)

2B2-05 依頼講演 液晶ディスプレイ用光学フイルムの技術(日東電 エオプティカル事業部開発本部) 正田位守

2B2-08 依頼講演 低レタデーションタック(低複屈折タック)の開発 (富士写真フイルムフラットパネルディスプレイ材料研)○中山 元・深川伸隆・西浦陽介・二村恵朗・安田知一・伊藤 忠・御林慶司 2B2-11 依頼講演 大型 LCD パネル向け位相差フィルム (JSR 高分子

研) 小宮 全 2B2-13 依頼講演 液晶ディスプレイ用位相差フィルムの設計(日本

ゼオン総合開発セ)堀 登志彦 2B2-15 口頭 C 講演 円盤状化合物の添加による CTA フイルムの異 方性発現(富士フイルム合成研)○上平茂生・河田 憲・松岡光進・ 村山雅彦・深川伸隆

2B2-17 口頭 C 講演 棒状化合物の添加による CTA の異方性発現 (富士写真フイルム有機合成化学研)○竹内 寛・河田 憲・佐多博 暁,川西弘之

3月28日午後

反射防止フィルム・プロテクトフィルム・タッチパネル

座長 中壽賀 章 (13:30~15:10)

2B2-28 依頼講演 LCD 用反射防止フィルム (凸版印刷総合研) 渡辺

2B2-31 依頼講演 フラットパネルディスプレイ用表面フィルムの開 発 (大日本印刷) 中村典永・三上豪一○岩田行光

2B2-33 依頼講演 偏光板用 PET プロテクトフィルムの動向(藤森工 業) 林 益史

2B2-35 依頼講演 ITO・抵抗膜式タッチパネル(タッチパネル研究 所) 三谷雄二

導光板・拡散板・拡散フィルム

座長 熊野 厚司 (15:20~16:20)

2B2-39 依頼講演 光拡散用ポリマー微粒子 (積水化成品工業) 千田 隆〇寺本健三

2B2-41 依頼講演 液晶 TV バックライト用光拡散板の開発(住友化 学情報電子化学品研) 金光昭佳

2B2-43 依頼講演 広域色空間画像再生モニター/TV 用 RGB-LED バ ックライト (日本ライツ技術統括本部) カランタルカリル〇岡田真文

新表示・3D・大型表示

座長 三宅 徹 (16:20~17:50)

2B2-45 招待講演 リアプロジェクターの最新動向 (NHK 放送技術研) 菊池 宏

2B2-49 依頼講演 スキャンバックライト立体 LCD (三菱電機先端技 術総合研) 結城昭正

2B2-51 依頼講演 電気光学 Kerr 効果による高速液晶表示(九大先導 研) 菊池裕嗣

B3 会場

14 号館 1443 教室

ディスプレイ用材料の開発最前線

3月27日午前

製品/開発動向

(9:00~9:10) セッション趣旨説明 (リコー研究開発本部) 平倉 浩治

座長 檀上 英利 (9:10~10:50) 1B3-02 招待講演 電子ペーパー最前線-表示技術の動向-(千葉大 工) 北村孝司

1B3-06 依頼講演 カラー in-plane 型電気泳動表示(キヤノン先端技 術研究本部) 永山耕平

1B3-09 依頼講演 電子粉流体を用いたフレキシブルディスプレイ 「QR - LPD」(ブリヂストン研究開発本部) 田沼逸夫

座長 藤掛 英夫 (10:50~12:10)

1B3-12 依頼講演 光書込型電子ペーパー技術(富士ゼロックス先端 デバイス研) 山本 滋

1B3-15 依頼講演 エレクトロクロミズムとカラー電子ペーパー (千 葉大丁) 小林節久

1B3-17 依頼講演 紙とディスプレイの作業性比較から考える電子ペ -パーの目標(東海大工) 面谷 信

3月27日午後

製品/材料

座長 小林 範久 (13:30~14:40)

1B3-28 招待講演 電子ペーパー材料技術の現状と将来(リコー研究 開発本部) 近藤 均

1B3-32 依頼講演 E Ink 電子ペーパーの用途展開について(凸版印刷 生産・技術・研究本部) 槽上英利

座長 田沼 逸夫 (14:40~15:50)

1B3-35 依頼講演 マイクロチャンネルを用いた電子ペーパー用単分 散2色粒子の開発(綜研化学研究開発セ)滝沢容一

1B3-37 **依頼講演** 銀塩電解質を用いた電子ペーパー用表示方式の検 討(コニカミノルタテクノロジーセンターデバイス技術研)苔口典之 1B3-39 依頼講演 電気泳動ディスプレイの簡易作成方法 (巴川製紙

所) ○佐野隆之・星野坦之

ナショナルプロジェクト

座長 橋本 清文 (16:00~16:50)

1B3-43 依頼講演 電気泳動着色粒子を用いたカラー EPD の検討(化 学技術戦略推進機構リライタブルペーパープロジェクト) ○春原聖 司・馬場 淳・北村孝司

1B3-46 口頭 C 講演 転相乳化法を利用した電子ペーパー向けマイク ロカプセルの開発 (化学技術戦略推進機構) 〇林 正樹・花田幸史・ 吉澤秀和

ファブリケーション/フレキシブル

座長 面谷 信 (16:50~18:00)

1B3-48 依頼講演 インクジェット法によるデジタルファブリケーシ ョン技術(セイコーエプソン第2研究グループ)酒井真理

1B3-50 依頼講演 ディスプレイ用有機薄膜トランジスタの動作安定 化に向けて (産総研光技術) 鎌田俊英

1B3-52 依頼講演 動画表示用のフレキシブルフィルム液晶ディスプ レイ (NHK 放送技術研) 藤掛英夫

3月28日午前

デバイス

(9:10~9:20) セッション趣旨説明 (松下電器産業先端技術研) 上野山

座長 上野山 雄 (9:20~10:00)

2B3-03 招待講演 プラズマテレビにかけた夢(富士通研究所・東大 生研) 篠田 傳

座長 梶山 博司 (10:00~11:20)

2B3-07 招待講演 カラー PDP の最新動向 (パイオニア PDP 開発セ) 布村恵史

2B3-11 依頼講演 65 インチ FHD 開発 (松下電器産業 PDP モジュー ル技術グループ) 瀬戸口広志

2B3-13 依頼講演 PDP 用光学フィルターの開発動向(旭硝子化学品 カンパニー事業統括本部) 府川 真

材料・プロセス(1)

座長 木村 育弘(11:20~12:00) **2B3-15 依頼講演 PDP** のフル HD 化におけるプロセス課題(次世代 PDP 開発センター集中研) 芦田英樹

2B3-17 依頼講演 PDP 無鉛リブペーストの開発 (奥野製薬工業) 産 一盛裕

3月28日午後

コンポーネント(1)

座長 富田 宏朗 (13:30~14:50)

2B3-28 依頼講演 PDP 用ガラス基板の動向(旭硝子中央研)前田 敬

2B3-30 依頼講演 PDP 用新規電磁波シールドフィルムの開発 (富士 写真フイルム) 岡崎賢太郎

2B3-32 依頼講演 住友大阪セメントの PDP 光学フィルター用機能膜 (住友大阪セメント) 吉川逸治

依頼講演 PDP 用ドライフィルム材料について (JSR) 熊野 厚司・丹羽一明○山下隆徳

コンポーネント②

座長 府川 真(15:00~16:20)

2B3-37 依頼講演 PDP の高性能化と求められる材料 (パイオニア技 術開発本部) 打土井正孝

2B3-40 依頼講演 ウエットコート反射防止フィルム (日本油脂化成 品研) 木村育弘

2B3-42 依頼講演 FPD 用ドライフィルムの技術動向(旭化成エレク トロニクス基板材料事業部) 阿部公博(富田宏朗

材料・プロセス②

座長 打土井 正孝 (16:20~17:50)

2B3-45 招待講演 MgO 保護膜の電子物性(東大生研)梶山博司 2B3-49 依頼講演 PDP 用蛍光体材料の作製と発光特性-珪酸塩系蛍

光体を中心として- (鳥取大工) ○大観光徳・國本 崇・小林洋志 2B3-51 依頼講演 フラットパネルディスプレイ用電極材料 (デュポンアジア太平洋地域電子材料ディスプレイ) 大羽隆元

B4 会場

14号館 1444 教室

ディスプレイ用材料の開発最前線

3月27日午後

デバイス

(14:20~14:30) オーガナイザー挨拶 (三洋電機部品デバイスグループ) 豆野 和延

座長 豆野 和延 (14:30~16:10)

184-34 依頼講演 OLED ディスプレイの技術動向 (東芝松下デイスプレイテクノロジー先行技術商品開発セ) 太田益幸

184-37 依頼講演 高分子型有機 EL の劣化解析 (セイコーエプソン) ○三矢将之・藤田徹司・関 俊一・宮下 悟

184-39 依頼講演 横結合型色変換法を用いた高効率有機 EL 素子 (金沢工大工) 三上明義

1B4-42 依頼講演 ソニーの有機 EL デバイス・材料開発 (ソニー) ○高田一範·市村眞理·石橋 義

座長 時任 静士 (16:20~17:40)

184-45 依頼講演 RGBW 画素配列を用いた有機 EL ディスプレイの 消費電力の低減(三洋電機)柴田賢一

184-47 依頼講演 縦型メタルベース有機トランジスタによる OLED の高速駆動 (阪大院工) ○中山健一・藤本慎也・油谷圭一郎・横山正明 1B4-50 依頼講演 長寿命化のためのデバイス設計 (北陸先端大) 村 田英幸

3月28日午前

輸送材料・発光材料(低分子・蛍光)

座長 向殿 充浩 (9:00~10:30)

2B4-01 招待講演 OLED 用電子輸送材料の開発—チッソ石油化学株 式会社による検討― (チッソ石油化学五井研) 内田 学

2B4-05 依頼講演 有機 EL 素子のキャリア輸送材料 (保土谷化学工 業) 三木鉄蔵

2B4-07 依頼講演 有機 EL の長寿命化(出光興産) 舟橋正和

発光材料 (低分子・燐光)

座長 横山 正明 (10:30~12:20)

2B4-10 招待講演 有機リン光素子のデバイス物理-電荷注入、再結合から失活過程まで- (九大未来化セ) ○安達千波矢・遠藤礼隆 2B4-14 □頭D講演 二座、三座混合配位環境を有する青色リン光性

錯体の合成とその発光特性(中央大理工研・出光興産中央研)○芳賀 正明・小原慎也・板橋真澄・芦澤美佐・ヤンリーフン・奥田文雄

2B4-17 依頼講演 りん光有機 EL 素子におけるホストーゲスト間エ ネルギー移動と発光機構(NHK 放送技術研)田中 功・時任静士

284-19 依頼講演 有機 EL 用発光材料イリジウム錯体のマイクロ波 合成 (三洋電機) ○浜田祐次・石川香織

3月28日午後

発光材料 (高分子)

座長 内田 学 (14:00~15:50)

2B4-31 招待講演 高分子有機 EL 材料 (シャープディスプレイ技術 開発本部)向殿充浩

2B4-35 依頼講演 ポリフルオレン系共重合体で構成された多層積層 型高分子有機 EL 素子 (三洋電機) ○佐野健志・李 堅・平山素子・ 富田泰治・藤井祐行・脇坂健一郎

2B4-37 依頼講演 燐光材料を用いた高分子 EL 素子 (昭和電工研究 開発セ) 小山珠美

284-39 依頼講演 燐光材料によるウエットプロセスを用いた高輝 度・高効率 EL 素子(阪大先端科学イノベーションセ)大森 裕

新材料・周辺材料

座長 小山 珠美 (16:00~17:20)

2B4-43 依頼講演 新型単一白色有機発光体とその他の新規有機発光 体 (ヒロセエンジニアリング) 仲矢忠雄

2B4-46 依頼講演 車載に向けた有機 EL 素子用保護膜の開発(豊田 中研) ○明渡邦夫・三浦篤志・藤川久喜・多賀康訓

依頼講演 In₂O₃-ZnO 系透明導電材料の開発と有機 EL 電極へ の応用 (出光興産) 笘井重和

B6 会場

14号館 1456 教室

ディスプレイ用材料の開発最前線

3月27日午前

FFD

(10:10~10:20) セッション趣旨説明 (三菱電機先端技術総合研) 奥田 - 莊一郎

座長 菅原 恒彦 (10:20~12:00)

1B6-09 招待講演 FED 開発の現状(双葉電子工業商品開発セ)伊藤 茂生

1B6-13 依頼講演 ナノ結晶シリコン弾道電子源とその応用(松下電 工) 櫟原 勉

1B6-15 体頼講演 TFT 制御 FED の開発 (産総研) 長尾昌善 1B6-17 体頼講演 アクティブ駆動型 HEED の開発と超高感 依頼講演 アクティブ駆動型 HEED の開発と超高感度撮像カ メラへの応用 (パイオニア) ○田中亮太・松葉陽平・中田智成・酒村 一到,根岸伸安,奥田義行,佐藤英夫,渡辺 温,吉川高正,小笠原 清秀・難波正和・岡崎三郎・谷岡健吉・江上典文・越田信義

3月27日午後

材料 & CNT (1)

座長 伊藤 茂生 (13:00~15:00)

1B6-25 招待講演 カーボンナノチューブの選択成長と FE 特性(信 州大工) 遠藤守信

1B6-29 休頼講演 単層カーボンナノチューブの合成(日機装)八名 紬二

1B6-31 依頼講演 FED 用ガラスおよび封着材料の開発(旭硝子) 菅 原恒彦

1B6-34 依頼講演 FED 用蛍光体の現状(静岡大電子工学研)中西洋

CNT(2)

座長 長尾 昌善 (15:10~17:00)

1B6-38 招待講演 ITO インクを用いた新規 CNT-FED カソードの形 成とその特性 (ソニーマテリアル研) 室山雅和

1B6-42 依頼講演 CNT カソードのレーザ表面処理(日本製鋼所・阪 大極限セ) ○清野俊明・金田安正・高井幹夫

1B6-44 依頼講演 束状配向性 CNT からの電界電子放出 2(三菱ガス 化学) ○藤井 尊・染谷昌男・大谷 昇

1B6-47 依頼講演 GNF-FED の高精細化 (NHK 放送技術研) 後沢瑞

Δ1

14 号館 1421 教室

エネルギー変換材料・環境材料の開発最前線

3月27日午前

燃料雷池

(9:00~9:10) オーガナイザー挨拶(首都大院工)金村 聖志

座長 金村 聖志 (9:10~10:30)

1A1-02 基調講演 高分子型燃料電池の開発現状と課題解決に向けて (山梨大クリーンエネルギー研究セ) 渡辺政廣

Li 電池

1A1-06 基調講演 モバイル機器用電池の開発動向(ソニーマテリア ル研) 西 美緒

燃料電池(DMFC)

座長 渡辺 政廣 (10:30~11:50)

1A1-10 招待講演 携帯機器用燃料電池開発の現状と今後の課題(日 本電気基礎研究所) 久保佳実

燃料電池(SOFC)

1A1-13 口頭 C 講演 ジメチルエーテルを直接燃料とする中温作動の 固体酸化物型燃料電池の開発(2)(東理大基礎工・東理大理工・京大生 存圏研)竹内 謙○石田洋介・宇井幸一・小浦延幸・古屋仲秀樹

1A1-15 招待講演 固体電解質形燃料電池 (SOFC) の低温作動化 (九 大院工・九大未来化セ) 石原達己

3月27日午後

燃料電池 (DMFC)

座長 中野 義彦 (13:00~15:00)

1A1-25 依頼講演 標準機器用マイクロ燃料電池の開発(富士通研究 所基盤技術研) 武井文雄

燃料電池 (触媒)

1A1-28 招待講演 DMFC 用電極触媒開発の諸問題(信州大繊維)高 須芳雄

1A1-31 口頭 C 講演 複合鋳型法による白金ナノグルーブの合成と特 性(宮崎大工)○吉村巧己・魚田将史・川崎英也・桑原健志・藤川大

輔・酒井 剛・木島 剛 1A1-33 口頭 C 講演 複合鋳型法による白金ナノグルーブ担持カーボ ンの合成と酸素還元活性(宮崎大工)○酒井 剛・吉村巧己・魚田将 史・川崎英也・桑原健志・藤川大輔・木島 剛

1A1-35 □頭 C 講演 同時スパッタリング法によりカーボン基材に担 持した Pt ベース多元系電極触媒のアルコール電極酸化特性と MEA 評 価(リコー先端技術研) 〇田中正治・臼井祐馬・梅田 実・木村興 利・野口愛乃・内田 勇

燃料電池 (PEFC)

座長 高須 芳雄 (15:00~16:30)

1A1-37 招待講演 FC-Cubic における PEFC の先端基盤研究(産総研 固体高分子形燃料電池先端基盤研究セ) 長谷川 弘○岩下哲雄

燃料電池 (触媒)

1A1-40 口頭 C 講演 白金担持カーボンナノファイバーの作製と触媒 性能(東芝研究開発セ)○米津麻紀・梅 武・中野義彦・末永誠一

1A1-42 口頭 C 講演 Pt-M-N(M=Fe,Co,Ni)触媒の合成と特性(東芝研 究開発セ)○中野義彦・梅 武

1A1-44 口頭 C 講演 カーボンナノチューブに担持した燃料電池電極 触媒の特性(筑波大・筑波大産学リエゾンセ) ○渡邊孝行・劉 銀 珠・中村潤児

燃料電池 (電解質膜)

座長 吉武 優 (16:30~18:00)

1A1-46 口頭 D 講演 燃料電池用新規フッ素系電解質ポリマーの分子 設計と合成(地化成新事業本部)池田正紀○植松信之・齊藤秀夫・古賀健裕・OLIVER, Gronwald · 星 信人・服部真貴子・飯嶋秀樹

1A1-49 □頭 C 講演 芳香族炭化水素系細孔フィリング電解質膜の開発と燃料電池評価 (東大院工・日立化成) ○中澤 哲・山口猛央

1A1-51 口頭 C 講演 放射線を利用した DMFC 用電解質膜の開発 (原子力機構) ○浅野雅春・陳 進華・八巻徹也・前川康成・吉田

1A1-53 口頭 C 講演 アスコルビン酸を燃料に用いた固体高分子形燃 料電池の研究(産総研ユビキタスエネルギー)(藤原直子・山崎真 一・城間 純・五百蔵 勉・妹尾 博・安田和明

3月28日午前

Li 電池

座長 宇恵 誠 (9:30~11:50)

2A1-04 招待講演 ハイブリッド電気自動車などのリチウムイオンポ リマー電池の開発状況 (LG 化学) 金 明煥○松本和順・劉 智相

2A1-07 依頼講演 急速充電リチウム電池の開発 (東芝研究開発セ) ○高見則雄・稲垣浩貴

Li 電池

2A1-10 口頭 C 講演 ゾルゲル法を用いたマイクロリチウム電池の試 作(首都大院工· CREST JST) ○獨古 薫·菅谷純一·棟方裕一·金

2A1-12 招待講演 高出力型蓄電素子の開発(旭化成新事業本部・ KRI) ○吉野 彰·津端敏男·奥田倫子·佐竹久史·森 嗣朗·矢田 静邦

有機ラジカル電池

2A1-15 依頼講演 有機ラジカル電池の新展開 (NEC 基礎・環境研) 佐藤正寿

3月28日午後

キャパシター

座長 獨古 薫 (14:00~16:10)

2A1-31 招待講演 高出力用電気二重層キャバシタの開発 (旭硝子中央研) ○吉田直樹・池田克治

2A1-34 口頭 C 講演 酸化ルテニウムナノ構造体の創製と電気化学キ

ャパシタ特性(信州大繊維) ○杉本 渉・横島克典・高須芳雄 2A1-36 口頭 C 講演 イオン液体電解質を用いた電気二重層キャパシ タの特性(林原生物化学研究所)○上田浩視・佐々木千花・見手倉裕 文・河田敏雄・松井文雄

2A1-38 口頭 D 講演 自動車用電源への適用を目指したリチウムイオ ンキャパシタの開発 (スバル技術研) ○羽藤之規・澁谷秀樹

2A1-41 口頭 D 講演 マイクロ波を用いる PET の低負荷型化学分解法

A5 会場

14号館 1431 教室

エネルギー変換材料・環境材料の開発最前線

3月27日午前

(9:00~9:10) 有機系太陽電池オーガナイザー挨拶 (新日本石油研究開 発本部) 錦谷 禎範

座長 上原 赫 (9:10~11:00)

- 1A5-02 基調講演 有機太陽光発電の可能性と課題(京大エネ研)吉
- 口頭 D 講演 プラスチック色素増感太陽電池の開発(5)酸化チ タン低温塗布法による高効率化(ペクセル・テクノロジーズ・桐蔭横
- 浜大院工) 〇雄鳥優二郎・宮坂 カ 1A5-10 口頭 D 講演 プラスチック色素増感太陽電池の開発(6)大面積 直列モジュールの太陽光評価(桐蔭横浜大院工・ペクセル・テクノロ ジーズ) ()池上和志・手島健次郎・雉島優二郎・宮坂 力

座長 斎藤 和裕 (11:00~12:00)

- 1A5-13 口頭 C 講演 イオンパスを形成した擬固体色素増感太陽電池 の高効率化(九工大院生命体工)○加藤岳仁・岡崎昭夫・田中脩平・
- 尾込裕平・別府貴幸・門 孝・高嶋 授・金藤敬一・早瀬修二 1A5-15 口頭 C 講演 シミュレーションを用いたイオン液体型色素増 感太陽電池の性能向上に関する検討(九工大院生命体工)○小田敏
- 宏、田中成典・早瀬修二 1A5-17 口頭 C 講演 二酸化炭素超臨界中での色素選択吸着を用いたセル内タンデム型色素増感太陽電池(九工大院生命体工)○尾込裕 平・坂口昇平・山口能弘・河野 充・早瀬修二

3月27日午後

座長 平本 昌宏 (13:10~15:00)

- 1A5-26 招待講演 新コンセプト有機薄膜太陽電池と材料開発(京大 エネ研)上原 赫
- 1A5-30 依頼講演 界面制御による有機薄膜太陽電池の高効率化 (産 総研) ○斎藤和裕·當摩哲也·山成敏広·原 浩二郎
- 1A5-33 口頭 C 講演 末端官能化ポリチオフェンによるハイブリット 太陽電池のナノコンポジットモルフォロジー制御(カリフォルニア大 バークレー) ○田中 徹・Liu, Jinsong · Sivula, Kevin · Alivisatos, A. Paul · Fréchet, Jean M. J.
- 1A5-35 □頭 C 講演 低分子を用いた有機薄膜太陽電池の高効率化 (新日本石油中研)○内田聡一・久保貴哉・錦谷禎範

座長 吉川 暹 (15:20~17:00)

- 1A5-39 招待講演 p-i-n 接合を持つ有機固体太陽電池(阪大院工)平
- 1A5-43 口頭 C 講演 ナノポアからの電気化学発光素子の高効率化 (九工大院生命体工) ○藤本 誠・佐藤順平・白石剛之・井出謙一・ 増本龍一・門 孝・岡本清一・竹之内正敏・早瀬修二
- 1A5-45 口頭 C 講演 ブラックダイ色素増感太陽電池の大型化 5mm 角から 10cm 角へー(東理大工・フジクラ材料技術研)○荒川裕
- 別・山口岳志・竹内彬人・岡田顕一・江連哲也・田辺信夫・北村隆立 145-47 口頭 C 講演 ナノ結晶酸化チタン粒子のマイクロ波焼成と色素増感太陽電池への応用(東北大多元研)○内田 聡・実平義隆

3月28日午前

光触媒

座長 葉 金花 (9:00~10:10)

- 2A5-01 招待講演 太陽光を使って水から水素を製造する光触媒(東理大理・CREST JST)工藤昭彦
- 2A5-05 依頼講演 太陽エネルギー変換のための水分解光触媒の開発 (東大院工) 高田 剛

座長 工藤 昭彦 (10:10~11:40)

- 2A5-08 依頼講演 複合酸化物可視光応答型光触媒の研究開発(物材 機構) ○葉 金花・加古哲也・王 徳法・唐 軍旺
- 2A5-11 口頭 C 講演 色素の光電荷リレー系を用いる可視域型光触媒 の構築 (茨城大理) ○柴田敏幸・根本純一・金子正夫

- 2A5-13 口頭 C 講演 酸化チタン超微粒子の表面加工による光誘起電 子移動プロセスの効率化(京大エネ理工)○佐川 尚・工藤 繭・森 井 老
- 2A5-15 口頭 C 講演 界面活性剤を鋳型として用いたメソポーラス 酸化チタン光触媒の調製と触媒活性(九工大院工・物質工)〇濱元正 人, 構野昭出

3月28日午後

有機系太陽電池

座長 瀬川 浩司 (14:00~15:50)

- 2A5-31 依頼講演 カーボン薄膜を用いた太陽電池 (名工大院工) 曽 我哲夫
- 2A5-34 依頼講演 ドナー・アクセプタ連結分子の光電変換特性(豊 田中研) 志賀 亨
- 2A5-37 口頭 D 講演 置換基による増感色素のエネルギー準位制御 (豊田中研) ○田中洋充・塩澤真人・元廣友美・山中健一・福本俊 吾・豊田竜生
- 2A5-40 口頭 C 講演 部分ナノワイヤー化 TiO₂ 電極を用いた色素増 感太陽電池の作製と評価 (京大エネ研) ○鈴木義和・ガムシンラパサ ティエンスパチャイ・浅越圭介・吉川 暹

座長 曽我 哲夫 (16:10~17:40)

- 2A5-44 依頼講演 共役系高分子を用いた光エネルギー変換・貯蔵セル (東大院総合文化) 瀬川浩司
- 2A5-47 口頭 C 講演 ゾルーゲル法によって作成された、色々な酸化物を含むメソポーラス TiO,の色素増感太陽電池への応用(京大エネ 研) キティヤナンアタポン○ガムシンラパサティエンスパチャイ・吉 川暹
- 2A5-49 口頭 C 講演 2D 電極を用いた太陽電池 (京セラ・京大) 荒浪順次・吉川 暹
- 2A5-51 口頭 C 講演 光燃料電池— TiO₂ 多孔質膜におけるバイオマ ス関連化合物の光電気化学― (茨城大理) 金子正夫・根本純一・上野 寛仁・後閑寛彦○大貫啓太・堀川瑞希・斉藤里英・柴田敏幸

A6 会場

14号館 1432 教室

エネルギー変換材料・環境材料の開発最前線

3月27日午前

光触媒

(9:00~9:10) イントロダクトリー (東大先端研) 橋本 和仁

座長 橋本 和仁 (9:10~10:00)

- 1A6-02 基調講演 光触媒産業界の現状と期待する技術(太陽工業・ 光触媒製品フォーラム) 能村 卓
 - 座長 横野 照尚 (10:00~11:00)
- 1A6-07 依頼講演 太陽光による農業廃液処理(神奈川県農業技術セ) 深山陽子
- 1A6-10 依頼講演 結晶化シード層技術で実現した、スパッタリング による高品質な光触媒クリーニングガラス(日本板硝子)安崎利明

- 座長 安崎 利明 (11:00~11:50) 1A6-13 依頼講演 鉄イオンの表面吸着による硫黄および窒素ドープ 可視光応答型二酸化チタン光触媒の高活性化 (九工大工) 横野照尚
- 1A6-16 口頭 C 講演 膜構造建築物に用いられる酸化チタン光触媒膜 材料の光触媒特性(太陽工業空間技術研)○豊田 宏・阿部和広・中 田貴之

3月27日午後

座長 野口 寛 (13:00~14:10)

- 1A6-25 招待講演 建築材料用光触媒コーティング材 (松下電工先行 技術開発研) 高濱孝一
- 1A6-29 依頼講演 光触媒チタンアパタイトの開発と実用化(富士通 研究所) 若村正人

座長 高濱 孝一 (14:10~15:10)

- 1A6-32 依頼講演 TiO 光触媒上における Ag ナノ粒子の光制御 (産 総研) 大古善久
- 1A6-35 依頼講演 腐食性ガス除去への光触媒の応用 (明電舎) 野口 實

- 座長 石川 敏弘 (15:20~16:20) 1A6-39 依頼講演 ソルボサーマル法による高性能光触媒材料の合成 (近畿大理工) 古南 博
- 1A6-42 依頼講演 光触媒リソグラフィー法 (東大生研) 立間 徹

- 座長 古南 博 (16:20~17:40) 1A6-45 口頭 C 講演 光触媒リソグラフィー法による固体表面のマイ クロパターニング (大日本印刷) ○澤田高志・山下かおり・鵜野雄 介・小林弘典
- 1A6-47 依頼講演 高強度光触媒繊維の開発と水処理への展開(宇部 興産) 石川敏弘
- 1A6-50 口頭 D 講演 自己組織化する無機/有機成分傾斜中間層を用い た光触媒フィルムの高い透明性と長期耐久性(東大先端研・宇部日東 化成) ○田中尚樹・末松大輔・高見和之・中島 章・渡部俊也・橋本

3月28日午前

座長 森川 健志 (9:00~10:10)

- 2A6-01 招待講演 光触媒防汚・抗菌・防カビ機能を持つ建材開発 (東陶機器総研) 佐伯義光
- 2A6-05 依頼講演 光触媒反応を利用した環境改善システム (KAST) 砂田香矢乃

- 座長 佐伯 義光 (10:10~11:30) 2A6-08 依頼講演 光触媒による防汚効果について (川崎重工業) 井 村達哉
- 2A6-11 依頼講演 可視光応答性を有する窒素ドープ酸化チタン光触 媒の開発(豊田中研)森川健志 2A6-14 口頭 C 講演 可視光型光触媒コーティングの内装部材への応
- 用(松下電工)○野間真二郎·岸本広次·田丸 博·高濱孝一

3月28日午後

座長 犬丸 啓 (14:00~15:00)

- 2A6-31 招待講演 可視光応答型光触媒材料の設計と合成(東大院 エ・東大先端研)○入江 寛・橋本和仁 2A6-35 口頭 C 講演 チタニアナノチューブ薄膜の光触媒特性(東陶
- 機器) ○宮内雅浩・徳留弘優

座長 入江 寛 (15:00~16:00)

- 2A6-37 依頼講演 選択浄化機能を有した光触媒浄水システムとその 農業用途への展開(宇部日東化成)高見和之
- 2A6-40 依頼講演 ナノ構造制御による分子選択的光触媒の設計(広 島大院工) 犬丸 啓

座長 中田 信之 (16:10~17:10)

- 依頼講演 光触媒の屋内応用での課題(照明製品を中心にし 2A6-44 て)(東芝ライテック)石崎有義
- 依頼講演 光触媒フィルターの開発とその応用(盛和工業) 2A6-47 栗屋野伸樹

- 座長 石崎 有義 (17:10~18:10) 2A6-50 口頭 D 講演 作用スペクトル解析による光触媒材料の評価 (北大触媒セ・九州工科大学工学部) ○大谷文章・顔 暁莉・横野照 尚・西島一元・阿部 竜
- 2A6-53 依頼講演 光触媒防汚アルミ建材の開発(YKK AP)中田信

A4 会場

14号館 1424 教室

光学材料の開発最前線

3月27日午前

(8:50~9:00) オーガナイザー挨拶 (東北大多元研) 戒能 俊邦

座長 戒能 俊邦 (9:00~10:30)

- 1A4-01 招待講演 ボードレベル光配線のための光ピンと自己形成導 波路 (東海大電子情報) 三上 修
- 1A4-05 依頼講演 LAMM 法高分子導波路技術とその応用(富士ゼロックス先端デバイス研)○圷 英一・大津茂実・清水敬司・谷田和
- 佳寛・原 憲司・東海林義和・疋田 真・今村三郎

座長 三上 修 (10:30~12:00)

- 1A4-10 招待講演 光波回路への適用を目指した含フッ素ポリイミド 光学材料と光学部品(東工大院理工)安藤慎治
- 1A4-14 依頼講演 近赤外の広帯域で低光吸収損失な新規材料 高フッ 素化ポリベンゾオキサゾールの合成とその光導波路材料への応用(住 友電気工業エレクトロニクス材料研) 柿本正也
- 1A4-17 口頭 C 講演 フォトブリーチングによる屈折率を制御した光 学用ポリシラン (トリケミカル研究所) ○梁 傳信・村本育世・町田

3月27日午後

座長 安藤 慎治 (13:00~15:00)

- 1A4-25 招待講演 光通信用平面導波路型光デバイス技術 (NTT フォ トニクス研) 杉田彰夫
- 1A4-29 口頭 C 講演 新規感光性ゾルゲル材料を用いた低損失光導波 路(JSR 第波研) ○江利山 祐一・前田幸勇 1A4-31 依頼講演 プラスチック光ファイバの低分散化設計と高速ネ
- ットワークへの応用 (慶大理工) 石榑崇明
- 1A4-34 **依頼講演** 高機能全フッ素 GI-POF の開発と FTTH への応用 (旭硝子ルキナ事業推進部) 田中爾文

- 座長 杉田 彰夫 (15:20~17:10) 1A4-39 招待講演 チューナブルフォトニック結晶 (島根大プロジェ クト研究推進機構) 吉野勝美 1A4-43 依頼講演 アゾボリマーの光機能性を利用したフォトニクス
- 応用(豊田中研フロンティア研究部門)渡辺 修
- 1A4-46 口頭 C 講演 レーザー誘起背面湿式加工法による石英ガラス 基板の高速微細表面加工(産総研光技術)○新納弘之・川口喜三・佐 藤正健・奈良崎愛子・黒崎諒三
- 1A4-48 口頭 C 講演 DAST 結晶光デバイスの作製 (東北大多元研) ○蔡 斌· P. P. Markowicz · P. N. Prasad · 小松京嗣·戒能俊邦

3月28日午前

座長 小林 孝嘉 (9:00~10:40)

- 2A4-01 基調講演 有機結晶:光学材料としての実用化への挑戦 (東 北大多元研) 中西八郎
- 2A4-06 口頭 C 講演 金属被覆型ポリジアセチレン複合ナノ結晶の作 製とその光学特性(東北大多元研)○小野寺恒信・及川英俊・笠井 均・中西八郎
- 2A4-08 依頼講演 金属ナノ微粒子による高密度集積バイオフォトニ クスデバイス (東工大院総理工) 玉田 薫

- 座長 城田 靖彦 (10:40~12:00)2A4-11 □頭 C 講演 光導波モードを用いるバイオセンシング界面の 設計 (産総研・早大院・東工大院) ○福田伸子・池田亨浩・藤巻真・ 栗津浩一・玉田薫
- 2A4-13 招待講演 搬送波包絡位相安定超短パルスによる二次非線型 材料制御(東大院理)小林孝嘉 2A4-17 口頭 C 講演 強アクセブター含有アゾ色素結合型電気光学高
- 分子の合成と特性評価 (東北大多元研) ○金子明弘・戒能俊邦

3月28日午後

- 座長 玉田 薫 (14:00~16:00) 2A4-31 招待講演 オプトエレクトロニクス・フォトニクス用有機材 料(福井工大)城田靖彦
- 2A4-35 口頭 C 講演 希土類イオンドープポリイミドナノ粒子の特異 な発光特性 −光・熱により強度可変な発光材料−(東北大多元研)○ 石坂孝之·笠井均·及川英俊·中西八郎
- 2A4-37 招待講演 チタニアナノ粒子を使った光電変換素子(九工大 院生命体工)早瀬修二
- 2A4-41 口頭 C 講演 フォトリフラクティブポリマーにおける ファニ ング光の効率的発生と応用 (理研) ○佐々高史・藤原 隆・和田達夫

座長 早瀬 修二 (16:20~17:50)

2A4-45 招待講演 ウエットプロセスによる高効率有機 EL とポリマ ー光リンクの形成 (阪大先端科学イノベーションセ) 大森 裕

- 2A4-49 口頭 C 講演 色素分散型ポリマー EL 素子の高輝度・高効率 化 (阪大先端科学イノベーションセ) 〇金 全健・梶井博武・大森
- 2A4-51 口頭 D 講演 新規 Eu (III) 錯体を用いた自然な色を鮮明に 再現する新白色 LED 素子の開発(東芝研究開発セ)○岩永寛規・天 野昌朗,相智中彦

会場 **B1**

14号館 1441 教室

プリント・ストレージ材料の開発最前線

3月27日午前

(9.00~9.10) オーガナイザー挨拶 (キヤノン材料技術研) 鈴木 鋭一

座長 川島 保彦 (9:10~10:00)

1B1-02 基調講演 プリント技術の拡がりと将来性 一材料の役割-(信州大繊維) 阿部隆夫

インクジェット

座長 林 広子 (10:10~11:20)

1B1-08 招待講演 インクジェット技術の進化(キヤノンインクジェ ット技術開発セ)中島一浩

1B1-12 依頼講演 IJ Colorant (Avecia) Dr. Ilesh Bidd

座長 中島 一浩 (11:30~12:30)

1B1-16 依頼講演 マイクロカプセル顔料のインクジェット用途への 応用 (花王) 堤 武弘 1B1-19 依頼講演 インクジェットインクの高性能化と色材技術(セ

イコーエプソン)林 広子

3月27日午後

座長 三浦 協 (13:30~15:10)

1B1-28 招待講演 フォトグレードインクジェット用紙の技術トレンド (コニカミノルタフォトイメージング) 大林啓治

1B1-32 依頼講演 高画質インクジェット光沢受像紙 画彩「写真仕上 げ Pro」の開発(富士写真フイルム R&D 統括本部)永田幸三○山本宏 1B1-35 依頼講演 光沢インクジェット用紙 (王子製紙) 池沢秀男

座長 鈴木 鋭一 (15:20~17:00) 1B1-39 招待講演 インクジェット技術の産業用途への新たな展開 (ザール日本) 太田徳也

1B1-43 依頼講演 Printable Electronic and Display Materials from a Materials Chemistry Perspective (Cabot) Dr. Mark Kowalski

1B1-46 依頼講演 インクジェットプリンタの医療画像出力への応用 (キヤノン)鈴木健-

3月28日午前

(9:00~9:10) 講師紹介(キヤノン先端技術研究本部) 三浦 協

座長 三浦 協 (9:10~10:00)

2B1-02 基調講演 電子写真の開発理念と展望―電子写真を支える機 能性材料—(日本画像学会会長)高橋 通

電子写真

(10:10~10:20) オーガナイザー挨拶 (巴川製紙所画像材料事業部) 中 山 幸治

座長 中山 幸冶 (10:20~11:50)

2B1-09 招待講演 進化し続ける電子写真技術―マテリアルとのコラ ボレーション― (キヤノン電子写真技術開発セ) 西村克彦

2B1-12 依頼講演 電子写真用キャリアの現状と課題(パウダーテッ クキャリア事業部) 小林弘道

2B1-15 依頼講演 トナー用ポリエステル樹脂の開発 (三菱レイヨン 機能化学品開発セ)○杉浦 将・藤井秀幸・牧野英顕

3月28日午後

座長 西村 克彦 (13:00~14:50)

- 2B1-25 招待講演 ケミカルトナーの技術動向 (コニカミノルタビジ ネステクノロジーズ化成品開発セ) 神山幹夫
- 2B1-28 依頼講演 高速・高画質対応ポリエステルトナーの開発(花
- 2B1-31 依頼講演 環境対応型トナーの開発 (巴川製紙所画像材料事業部) 後藤盛之
- 2B1-34 口頭 C 講演 電子写真用トナーにおけるワックス分散粒径の 制御(三洋化成工業) ○加藤智久・岩田将和

座長 神山 幹夫 (15:00~16:50)

- 2B1-37 依頼講演 電子写真によるデジタル写真プリント (富士ゼロックス技術企画部) 篠原浩一郎
- 2B1-40 依頼講演 酸化チタンの基礎物性とトナー用外添剤への展開 (テイカ岡山研) 浅田幸伸
- 2B1-43 依頼講演 異方性希土類磁石材料を用いたマグネットロール の可能性(戸田工業創造セ)○山崎 実・荒木孝洋・前川昌章・片元
- 2B1-46 依頼講演 ポリマー型帯電制御剤 (藤倉化成化成品事業部) 久木元 豊

会場 **B5**

14号館 1455 教室

プリント・ストレージ材料の開発最前線

3月27日午前

サーマル

(10:10~10:20) オーガナイザー挨拶 (富士写真フィルムデジタル&フ ォトイメージング材料研) 五十嵐 明

座長 五十嵐 明 (10:20~12:20)

- 1B5-09 招待講演 サーマル方式による医療画像出力(富士写真フイルムデジタル&フォトイメージング材料研)原 敏雄
- 1B5-13 依頼講演 昇華型熱転写記録方式における画像耐久性の改良 (大日本印刷情報記録材事業部) ○小高都明・家重宗典・坂本健司・ 林 雅史
- 1B5-16 依頼講演 熱転写記録技術による導電性回路パターンのオン デマンドダイレクト形成 (ゼネラルテクノロジー) ○吉田勝弘・瀬戸 忠雄
- 1B5-19 口頭 C 講演 発光イメージの可逆的感熱記録と非破壊読み出 し (東農工大工) ○平田修造・渡辺敏行

3月28日午前

光ストレージ

(10:10~10:20) オーガナイザー挨拶 (静岡大工) 川田 善正

座長 前田 修一 (10:20~12:20)

- 2B5-09 依頼講演 近接場光メモリのためのナノパターンドメディア (静岡大工) ○松山 剛・川田善正
- 2B5-12 依頼講演 Super-RENS 用材料の新展開(産総研近接場光応用 工学研究セ) () 鳥 隆之・中野隆志・富永淳二 285-15 依頼講演 相変化エッチング法とサブテラバイト容量に向け
- た3次元ピット選択法 (日立製作所中央研) 新谷俊通 35-18 依頼講演 フォトンモード記録による高密度マスタリング
- 2R5-18 依頼講演 (日本ビクター技術開発本部) ○中川栄治・大胡高志・近藤哲也

3月28日午後

座長 川田 善正 (13:10~15:00)

- 2B5-26 招待講演 単一分子フォトニクスが拓く次世代光メモリ(九 大院工) 入江正浩
- 2B5-30 依頼講演 高効率 2 光子吸収記録材料の開発 (富士写真フイ ルム R&D 統括本部)○滝沢裕雄・秋葉雅温・渡野弘隆・谷 武晴
- 2B5-33 招待講演 製品アーキテクチャ論に基づく国際競争力の分析 と日本企業の事業戦略-DVD の国際標準化に見る新たな勝ちパターン を求めて- (東大 COE ものづくり経営研究セ) 小川紘一

座長 辻岡 強 (15:10~16:30)

2B5-38 依頼講演 ブルーレイディスク技術(松下電器産業本社 R & D技術部門) 大原俊次

- 2B5-41 依頼講演 HD-DVD の現状と今後の展開(東芝デジタルメデ ィアネットワーク社コアテクノロジーセ)菅谷寿鴻
- 2B5-44 口頭 C 講演 水溶性 TCNQ 誘導体の合成と光褪色防止作用 (富士フイルム合成研) 森嶌慎一○稲垣由夫

A7 会場

14号館 1433 教室

未来材料

3月27日午前

(9:00~9:20) イントロダクトリー (東北大院理) 谷垣 勝己

座長 谷垣 勝己 (9:20~10:20)

1A7-03 基調講演 有機薄膜・界面の構造と電子状態(名大院理) 関 一彦

座長 関 一彦 (10:30~12:10)

- 1A7-10 招待講演 有機電界効果トランジスタと電界制御 (東北大金 研) 岩佐義宏
- 1A7-14 依頼講演 有機半導体薄膜の電気的性質を解剖する:高精度 UPS による新展開(千葉大工)上野信雄
- 1A7-17 佐頼講演 有機薄膜の界面物性評価と FET 特性(東工大院理工) ○岩本光正・間中孝彰

3月27日午後

座長 岩佐 義宏 (13:00~15:10)

- 1A7-25 依頼講演 有機トランジスタの光誘起ドーピング(東北大電 気通信研) 石井久夫
- 1A7-28 依頼講演 電荷移動ドーピングによるカーボンナノチューブ トランジスタの伝導制御(NEC 基礎・環境研)日浦英文
- 1A7-31 依頼講演 電極表面修飾による半導体薄膜の物性制御(東北 大院理)○熊代良太郎・廣芝伸哉・谷垣勝己
- 1A7-34 口頭 C 講演 反応性カーボンナノチューブ可溶化溶液の光特 性(九大院工)成松香織〇篠原浩美・新留康郎・中嶋直敏
- 1A7-36 口頭 C 講演 極性溶媒に高溶解性を示すフラーレン誘導体 (三菱化学科学技術研究セ) ○川上公徳・高木雅敏・遠田 淳

座長 岩本 光正 (15:20~17:30)

- 1A7-39 依頼講演 フラーレンの単一分子操作による新規なナノ材料 開発 (岡山大院自然) 久保園芳博
- 1A7-42 口頭 D 講演 液相析出法-ナノファブリケーションプロセス としての研究開発と実用化に向けた展開- (神戸大工) ○出来成人
- 1A7-45 口頭 C 講演 青・緑・赤・白色発光性シリコン系薄膜の創成 (奈良先端大) ○川本義樹・郭 起燮・藤木道也・細島進-
- 1A7-47 口頭 C 講演 微弱な分子内・分子間相互作用を巧みに利用し た有機ポリシラン超階層構造体の構築(奈良先端大)○川部琢磨・内 藤昌信・藤木道也
- 1A7-49 依頼講演 有機薄膜トランジスタにおける端子界面と特性 (理研) 塚越一仁

3月28日午前

(9:10~9:20) イントロダクトリー (筑波大学際物質科学研究セ) 赤木

- 座長 平尾 俊一 (9:20~10:30) 2A7-03 招待講演 有機金属重縮合によるパイ共役ポリマーの合成と
- 得られたポリマーの構造、物性、機能(東工大資源研)山本隆-2A7-07 依頼講演 DNA インスパイアード鋳型重合:立体規則性 PMMA の新しい合成方法(阪大院工)明石 満

- 座長 高田 十志和 (10:30~11:30) 2A7-10 依頼講演 デンドリティック高分子の合成と性質(東工大院 理工) 柿本雅明
- 2A7-13 依頼講演 π共役系の次元制御 (阪大院工) 平尾俊一

3月28日午後

座長 柿本 雅明 (14:00~15:20)

2A7-31 依頼講演 分子情報の伝達・変換のための超分子システムの 構築 (筑波大院数理物質) 鍋島達弥

2A7-34 基調講演 ソフトマターエレクトロニクス創成のための材料 研究(九大院総理工)筒井哲夫

座長 鍋島 達弥 (15:20~16:20)

- 2A7-39 依頼講演 ディスコティック液晶半導体の構造と機能(信州 大繊維) 太田和親
- 2A7-42 依頼講演 架橋点可動型ゲルの合成、性質、およびリサイク ル特性(東工大院理工)高田 十志和

座長 太田 和親 (16:30~17:30)

- 2A7-46 依頼講演 液晶性化合物の ER 効果 (立命館大理工) ○中村 尚武・金子光佑
- 2A7-49 依頼講演 水素結合性キュービック液晶の構造と相転移(岐 阜大工)沓水祥一

座長 中村 尚武 (17:30~18:30)

- 2A7-52 依頼講演 機能性分子の自己組織化による一次元ナノ材料 (信州大繊維) 木村 睦
- 2A7-55 依頼講演 電荷移動相互作用を利用した光電変換現象 (青学 大理工)阿部二朗

A8 会場

14号館 1434 教室

未来材料

3月27日午前

座長 阿波賀 邦夫 (10:30~12:00)

- 1A8-10 招待講演 炭素系およびボロン系多孔性物質の機能探索研究 (東北大院理・韓国高等科学技術研・ストックホルム大理・北京大理) ○豊田直樹・鞠 晶・佐々木 淳・笠松伸也・石川桃子・ハサヌディン・良知 健・谷垣勝己・野尻浩之・リャンリョウ・寺崎 治・Tao
- Yang・Gvobao Li・Jianhva Lin 1A8-13 依頼講演 固体プロトニクス材料(九大院理)北川 宏 1A8-16 依頼講演 高次機能性単一次元鎖量子磁石の科学 (東北大院 理) 山下正廣

3月27日午後

座長 山下 正廣 (12:50~14:50)

- 1A8-24 依頼講演 E-Fe₂O₃ナノ微粒子における巨大保磁力(東大院工)
- 1A8-27 口頭 C 講演 銀ナノ粒子の熱焼結挙動の観察 (東大院理) 米澤 徹
- 1A8-29 口頭 C 講演 カソードルミネッセンス法による AIN セラミッ クスの欠陥評価 (トクヤマ) ○池田 獎・金近幸博・海渡ゆり子・東 正信・高田雅介
- 1A8-31 口頭 C 講演 陽電子消滅法による AIN セラミックスの欠陥評 価 (トクヤマ) ○海渡ゆり子・金近幸博・東 正信・福島 博
- 1A8-33 依頼講演 バルクと分子をつなぐ中空球殻磁性体(名大院理) 阿波賀邦夫

3月28日午前

(9:00~9:10) イントロダクトリー (筑波大学際物質研究セ) 赤木 和

- 座長 高原 $淳(9:10\sim10:10)$ 2A8-02 依頼講演 規則的に配列したナノ・マイクロ細孔を有する高 分子フィルムの単一工程作製と応用(北大電子研)下村政嗣
- 2A8-05 依頼講演 高分子ミクロ相分離を利用した高信頼性ナノ構造 薄膜の開発(東工大資源研)彌田智一

座長 下村 政嗣(10:10~10:40) 2A8-08 依頼講演 ブロック共重合体薄膜のミクロ相分離構造と配向 の光制御(名大院工)○関 隆広・永野修作

座長 彌田 智一 (10:40~11:30)

- 2A8-11 依頼講演 有機材料表面の精密構造設計に基づくナノ・マク ロトライボロジー制御 (九大先導研) 高原 淳
- 2A8-14 口頭 C 講演 未来型分子光スイッチングのためのターアリレ ン系フォトクロミック分子の開発(奈良先端大物質)○河合 壯・中

嶋琢也・坂井俊之・渥美和彦・河合重和・中川哲也

3月28日午後

座長 関 隆広 (14:00~15:10)

- 2A8-31 招待講演 水素結合に基づくアセチレン系らせん高分子(京 大院工) 増田俊夫
- 2A8-35 依頼講演 片巻きらせん主鎖のみを不斉構造として持つ置換 ポリフェニルアセチレンの合成と不斉認識(新潟大工)青木俊樹

- 座長 青木 俊樹 (15:10~16:20) 2A8-38 口頭 D 講演 高速リビングカチオン重合による刺激応答性星 型ポリマーの選択的合成(阪大院理)○青島貞人・金岡鍾局
- 2A8-41 口頭 C 講演 ポリビニルエーテル型マクロモノマーを用いる 機能性ポリマー微粒子の合成と機能(京工繊大工芸)○箕田雅彦・中 島祥浩·谷口紘平·三木定雄
- 2A8-43 口頭 C 講演 薬液の脱気、脱泡を目的とした、三層複合中空 糸膜の開発(三菱レイヨン中央技術研)○上西理玄・水田真彦・福島

座長 河合 壯 (16:20~17:00)

- 2A8-45 口頭 C 講演 ペロブスカイト型酸化物と固体電解質を用いた 新規インピーダンス検出型 NOx センサ (九工大工・九電総研) ○清 水陽一・木庭大輔・高瀬聡子・渕野 裕・神後直樹
- 2A8-47 口頭 C 講演 イオン液体を用いた電気化学発光素子の高輝度 化 (東芝研究開発セ) ○江口朋子・御子柴 智・久保木貴志・小林剛 史・岸 敬

- 座長 上西 理玄 (17:00~17:40) 2A8-49 **口頭 C 講演** ガラスセラミックスの組織制御による歯冠材料 への応用 (トクヤマデンタルつくば研) ○関野雅人・潮田昌昭
- 2A8-51 口頭 C 講演 カチオン重合系 UV 硬化材料とその応用 (旭化 成ケミカルズ機能材料開発研) 宮崎久遠・高橋英明○清水 敦・加藤 謙一・近藤真佐雄

- 座長 関野 雅人 (17:40~18:40) 2A8−53 口頭 C 講演 無機球状粒子の屈折率制御と応用(トクヤマつ くば研) ○亀田 誠
- 2A8-55 口頭 C 講演 オゾン酸化・銀電解殺菌を併用した超音波レビ テーション洗浄消毒装置の開発 (明星大) ○原 正憲・西山恭平・小
- 田川郁美・黒石麻記子・鴫原學徳・上田豊甫 2A8-57 口頭 C 講演 パターン型電波吸収体の広角電波吸収に関する 検討(三菱ガス化学東京研)○増田義行・大谷 昇

P 会場

理工スポーツホール

3月28日午後

 $(12:30\sim14:00)$

半導体用材料・実装用材料の開発最前線

- 2PB-131 フラン環を有する新規分子性レジスト材料の開発(和歌山工 技セ) 〇森 一・野村英作・細田朝夫・三宅靖仁・伊藤 修・谷口久 次
- 2PB-132 193nm リソグラフィーにおけるポリマー末端修飾の効果(丸
- 2PB-134 化学増幅型レジストへの主鎖切断部位導入の効果(丸善石油
- 化学)○青木 聖・三田孝仁
 2PB-136 耐熱性微多孔シート素材の開発(ダイセル化学工業総合研)
 ○清水 潔・露本美智男・大和 洋・舩木克典
- 2PB-137 微多孔質層を有するシートの開発 (ダイセル化学工業総合研) ○大和 洋·露本美智男·清水 潔·舩木克典
- 2PB-138 反応誘起型ポリマーアロイ物性とダイボンドフィルムへの応 用(日立化成)○稲田禎一
- 2PB-139 アダマンタン環を持つ多官能エポキシドの開発 (トクヤマ) ○前原孝之
- 2PB-140 基板内蔵キャパシタ用材料とそのノイズ低減効果(日立化成 工業電子材料研) 〇島田 靖・平田善毅・近藤裕介 2PB-141 高屈曲フレキシブルプリント配線板用基材の開発(三井化学
- 機材研) ○飯田健二・森 峰寛・大坪英二・西原邦夫・今川清水・川

口将夫・梶山晋吾

- 2PB-142 狭ピッチスルーホール回路を有する FR 4 基板材料の銅マ イグレーション性に関する検討(日立化成工業・電子材料研)○福田 富男・村井 曜
- 2PB-143 Ni 薄膜用原料 Ni(PF3)4 の合成及び成膜(トリケミカル研究所) ○村本育世・石川真人・町田英明・今井聡司・小椋厚志・大下祥雄 2PB-144 Sn-Au-Bi 系 Pb フリー薄膜はんだの基礎物性と積層構造(ト
- クヤマつくば研)○横山浩樹 2PB-145 トリアジンチオール化合物によるポリマーと金属の直接接着 及び、電子材料用途での利用事例(三協化成安芸津工場)○松野祐 亮・阿波村智樹

ディスプレイ用材料の開発最前線

反射防止膜

2PB-147 ナノ微粒子交互積層膜の反射防止膜への応用 (日立化成工業) ○高根信明

フレキシブルデイスプレイ

2PB-148 ナノ結晶酸化チタン ECD における電解液溶媒の影響(東北大 多元研) ○実平義隆・内田 聡

洗净剂

2PB-149 ディスプレイ用非水系洗浄剤の開発(トクヤマつくば研)○ **笠井理中**

OI FD

- 2PB-150 有機 EL 発光ポリマ系材料の酸化還元安定性と EL 素子寿命
- (日立化成工業先端材料研) ○舟生重昭・津田義博・森下芳伊 2PB-151 有機 EL 発光ポリマ系材料の寿命特性に対するポリマ組成の 影響(日立化成工業先端材料研)○星 陽介·野村理行·森下芳伊

エネルギー変換材料・環境材料の開発最前線

イオン性液体

- 2PB-153 イオン性液体中微量アニオンのキャピラリー電気泳動による 分析(トクヤマRC研)○磯村瑞枝・渡辺 伸
- 2PB-154 イオン性液体の融点推算法の検討(トクヤマ開発セ)○永倉 直人・松永智徳・河原武男

雷池

- 2PB-155 イオン半導体が拓く新規エネルギー効率化システムの開発 (イオン化学・都立高専) 苅野 仁〇田村健治 2PB-156 水酸化ニッケル電析に及ぼす緩衝剤の影響(関東学院大院工)
- ○大矢 徹・佐々木 康・山下嗣人
- 2PB-157 電子レンジをマイクロ波発生装置に用いる PET の超高速加水 分解反応 (崇城大工) ○池永和敏・関根孝士・平野泰裕・杉本晃一
- 2PB-158 ゼオライトを用いた水からの水素製造(兵庫県立大院工・姫 路工大工) 〇逸見梓二・上田誉大・福塚友和・松尾吉晃・杉江他曾宏

光触媒

- 2PB-159 ゼオライト-酸化チタン複合体の合成とその吸着特性(近畿大理工)○中尾暢秀・藤田 敏・橋本圭司・計良善也・古南 博 2PB-160 医療用材料としてデザインされた光触媒ナノ粒子の開発(東
- 陶機器総合研) ○金平幸輝・大神有美・坂西俊明・亀島順次・曾根崎
- 2PB-161 β-CDI 透明電解液の評価及び色素増感型太陽電池への応用
- (東北大多元研) ○伏見恵典・内田 聡・前田暁男 2PB-162 有機薄膜太陽電池における TiO₂ ホールブロッキング層の効果
- (京大エネ研) ○早川明伸・藤枝卓也・上原 赫・吉川 暹 2PB-163 イオン液体電解質を用いた色素太陽電池における酸化物バッファー層の効果 (阪大先端科学イノベーションセ) ○正木成彦・夏 江濱・柳田祥三
- 2PB-164 色素増感太陽電池における高効率チタニアナノワイヤー電極 の作成(東北大多元研)○実平義隆・内田 聡

光学材料の開発最前線

- 2PB-167 GI 型プラスチックファイバー「LUMISTAR | の開発(富士写 真フイルム) ○佐藤真降
- 2PB-168 ミラー挿入による自己形成光導波路の評価と機能化(東北大 多元研)○安田周平・杉原興浩・戒能俊邦
- 2PB-169 Eu(III)錯体を用いた白色 LED 素子のポリマー蛍光層の検討 (東芝研究開発セ) ○天野昌朗・岩永寛規・相賀史彦
- 2PB-170 テーパ型自己形成光導波路を用いた光配線接続(東海大)○ 徳原拓也・小澤秀明・三村祐介・三上修・塩田剛史
- 2PB-171 自己形成光導波路を開口部に転写した VCSEL (東海大) ○久 保宏行·小幡雄介·神田昌宏·花島 宏·三上修
- 2PB-172 二光子励起重合によるカリックスアレーンポリマー三次元光 導波路作製(東北大多元研)○石原次郎・小松京嗣・杉原興浩・戒能

プリント・ストレージ材料の開発最前線

2PB-173 光ディスク用シアニン色素膜の湿熱耐久性に及ぼす水素結合 の効果(富士フイルム合成研・富士フイルム記録メディア研)○斎藤 直樹・秋葉雅温・稲垣由夫・柴田路宏・石田寿男・久保裕史

未来材料

- 2PB-175 DNA 複合材料の合成とその機能(千歳科技大) ○鏡 好晴・
- 和田真廣・山岡寛司・緒方直哉 2PB-176 オリゴチエニレン-シラニレン系化合物のトランジスタ特性 (東海大工・広島大院工) ○小菅隆生・金 東河・和泉勇輝・大下浄 治,九内淳堯,功刀義人
- 2PB-177 ジブロックコポリマーを用いたナノ構造炭素の作製(兵庫県 立大院工・ダイセル化学工業)○津曲祐美・福塚友和・松尾吉晃・杉 江他曾宏・福井和寿・武本博之・堤 聖晴・大前比登美・舩木克典
- 2PB-178 超臨界および亜臨界 1,1 ジフルオロエタン(R-152a)中における 電解酸化重合(東工大)〇鎌田亜美·跡部真人
- 2PB-179 高誘電率樹脂複合材料の開発 (三菱ガス化学東京研) ○松本 隆宏・山田敏明・鶴谷浩隆
- 2PB-180 F8-NDT を用いた有機トランジスタ (東海大工・広島大院工) 山岡 正・瀧宮和男・大坪徹夫○功刀義人
- 2PB-181 生体分子由来のナノ粒子触媒を用いた導電性基板上でのカー ボンナノチューブの作製 (熊本大) 冨永昌人○松本 学・野村真也・ 宮原勝也・副島和樹・谷口 功
- 2PB-182 カーボンナノチューブらせん状超構造体(九大院工)○中嶋 直敏·高森久義·篠原浩美·田中泰彦·友成安彦·村上裕人·片浦弘 道・坂上貴洋・吉川研一
- 2PB-183 窒化アルミニウムセラミックスの表面改質 (トクヤマつくば 研) 〇米田武彦
- 2PB-184 弱酸性高機能性水が拓く新規化学的水処理技術 II -クリア ィールドウォーター(CFW)製造装置の構成- (逸見電機エンジニアリ ング・スペース m 東京・都立高専) ○逸見秀孝・逸見宗司・逸見伸 雄・兼田忠典・吉田策範・黒川善和・田村健治
- 2PB-185 弱酸性高機能性水が拓く新規化学的水処理技術 Ⅲ クリアフ -ルドウォーター(CFW)の大規模処理への対応- (逸見電機エンジ ニアリング・CF-J・スペース m東京・都立高専)逸見売考・逸見宗 司・逸見伸雄・兼田忠典○宮坂章治・吉田策範・黒川善和・田村健治
- 2PB-186 弱酸性高機能性水が拓く新規化学的水処理技術 IV クリア フィールドウォーター(CFW)の導入事例と作業指針の構築ー(逸見電機エンジニアリング・スペースm東京・都立高専)逸見秀孝(逸見宗
- 司・逸見伸雄・兼田忠典・吉田策範・黒川善和・田村健治 2PB-187 リグノセルロース資源を原料とする 1,1-bis(aryl)propane-2-O-arylether 型構造を有する高度循環型リグニン系材料の活用(三重大生 物資源・SORST JST) 〇青柳 充・舩岡正光 2PB-188 マイクロ構造体を用いた細胞チップの作製とその電位制御
- (熊本大) 冨永昌人○桐原麻衣子・永石祥一郎・熊谷エツ子・原田信 志·沼澤成能·渋谷 徹·谷口 功

アカデミックプログラム(AP)

C1会場

7号館 734 教室

高分子

3月27日午前

機能性高分子(電気・電子・磁性)

座長 須賀 健雄(10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1C1-07, 1C1-08, 1C1-09, 1C1-10, 1C1-11)
- 1C1-07 デンドリマーへの有機機能分子の精密集積(慶大理工)○越 智庸介・藤井敦庸・鈴木真奈・山元公寿
- 1C1-08 フェニルアゾメチンマクロサイクルへの金属集積(物材機構) 〇正村 亮·樋口昌芳·大塚雄紀·林 灯·山元公寿· Kurth, Dirk
- 1C1-09 有機-金属複合 π 共役高分子の分光学的および電気化学的特性 の制御(物材機構)○大塚雄紀・樋口昌芳・赤坂 夢・林 灯・ Kurth Dirk
- 1C1-10 塩基量により分子量制御されたオリゴ(アントリレンエチニレ ン)誘導体の合成と単離した各オリゴマーの電子特性(新潟大院自 然・新潟大超域研)○田中 毅・金子隆司・青木俊樹・寺口昌宏
- 1C1-11 in-situ ゾルーゲル法によるイオン液体ポリマー/ケイホウ酸 ガラスハイブリッドの合成とイオン伝導特性の評価 (東農工大院工) ○渡辺武志·松見紀佳·大野弘幸

座長 樋口 昌芳 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00(1C1-13, 1C1-14, 1C1-15, 1C1-16,
- 1C1-17, 1C1-18) 1C1-13 プロキシルラジカル置換デンドリマーの合成と磁気力顕微鏡 像(早大理工) ○斎藤裕介・田中 学・西出宏之
- 1C1-14 ニトロキシドラジカル置換多分岐ポリマーの合成と電子状態 (早大理工) ○衣笠由彦・倉田 崇・西出宏之
- 1C1-15 TEMPO 置換ポリノルボルネンの合成と電気化学特性(早大理工) 〇小西宏明・須賀健雄・西出宏之
- 1C1-16 ポリアニリンを用いる活性酸素の連続発生とサリチル酸の酸 化反応挙動(桐蔭横浜大工)○岩元英太郎·齋藤 潔
- 1C1-17 導電性高分子ポリアニリンと貴金属ナノ粒子とのハイブリッ ド化とその熱電特性の検討(山口東理大)〇丸谷洋正・戸嶋直樹
- 1C1-18 平坦バンド強磁性体として分子設計されたオリゴ [1-(ジメ チルアミノ) ピロール] の合成と酸化体の物性(東大院理・マックス プランク研究所・日立基礎研・電通大量子物質・東大院理) ○浜田剛 志・倉科 昌・長谷川雄大・山野井慶徳・西原 寛・有田亮太郎・諏 訪雄二・黒木和彦・青木秀夫

3月27日午後

機能性高分子(膜・分離)

座長 間宮 純一 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1C1-26, 1C1-27, 1C1-28, 1C1-29, 1C1-30
- 1C1-26 片巻きらせんポリマーを不斉認識剤として用いた光学分割膜-キラルチャネル効果とキラルインプリント効果の検討-(新潟大 VBL・新潟大院自然・新潟大超域研)波多野慎悟〇千野隆之・寺口昌
- VDL 利何ハに日然・利何ハ胆県別)仮多野県筒○丁野隆之・寺口旨宏・青木俊樹・金子隆司・田中孝明 1C1-27 放射線グラフト重合を利用した電解質膜の作製 照射雰囲気の影響- クリアナリ機構) Septiani, Upita・陳 進華○浅野 雅春・前川 康成・久保田 仁・吉田雅春 1C1-28 放射線グラフト重合を利用した電解質膜の作製 - 化学架橋剤
- の影響- (原子力機構) 陳 進華・浅野雅春・前川康成○吉田 勝
- 1C1-29 放射線グラフト重合を利用した電解質膜の作製 -ハイブリッ ト構造の導入- (原子力機構) ○野納晋平・陳 進華・浅野雅春・前 川康成・片貝良一・吉田 勝
- 1C1-30* 常圧プラズマ処理したポリオレフィン微粉末とナイロン6に よるリアクティブプロセッシング(九産大工・九産大総合機器セ・北 九州高専) ○佐野洋一・片山 郁・永石俊幸・古賀啓子・山田憲二・ 高柳素夫

座長 浅野 雅春 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1C1-33, 1C1-34, 1C1-35, 1C1-36, 1C1-37, 1C1-38)
- 1C1-33 低分子アゾベンゼン液晶を塗布した架橋高分子フィルムの光 屈曲挙動(東工大資源研)○杉本 学・間宮純一・木下 基・兪 燕 蕾・池田富樹
- 1C1-34 ハイブリッド配向を有するアゾベンゼン架橋液晶高分子の光 屈曲挙動(東工大資源研)○近藤瑞穂・間宮純一・木下 基・兪 燕
- 1C1-35 水素結合を利用した架橋液晶高分子フィルムの調製と光応答 性(東工大資源研) ○吉武 晃・間宮純一・木下 基・兪 燕蕾・池
- 1C1-36 高分子ハイブリッドナノ集積体の光学酸素センサーへの応用 (東北大多元研) 田中宏幸○三ツ石方也・宮下徳治
- 1C1-37 ポリ(4-メタクリロイルオキシ-2,2,6,6-テトラメチルピペリジ ン-1-オキシル)の合成とその薄膜素子の I-V 特性(早大理工) 〇佐藤匡 規・米久田康智・本田憲治・西出宏之
- 1C1-38 マハラノビス・タグチ(MT)法による絶縁物の劣化診断(三菱 電機先端総研)○梅村園子・三木伸介・岡澤 周

機能性高分子(ゲル)

座長 小久保 尚 (15:30~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1C1-44, 1C1-41, 1C1-42, 1C1-43) 1C1-40 疎水性イオンペアーを導入した高分子ゲルの膨潤挙動 (九大院工) 〇小野利和・杉本貴裕・佐田和己・新海征治
- 1C1-41 Preparation and Photoresponsive Behavior of Azobenzene Liquid-Crystalline Elastomer Films with a Soft Main-Chain(東工大資源研)〇王 蔚茹・間宮純一・木下 基・兪 燕蕾・池田富樹
- 1C1-42 アゾベンゼン液晶エラストマー繊維の光屈曲挙動(東工大資 源研)○吉野太基・間宮純一・木下 基・兪 燕蕾・池田宮樹 1C1-43 高次相構造を有する液晶エラストマーの光収縮力の評価(東
- 工大資源研) ○平田大裕·前田健永·間宮純一·木下 基· Yu, Yanlei · 池田富樹

座長 木下 基 (16:20~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20(1C1-45, 1C1-46, 1C1-47, 1C1-48) 10.10 10.10 (10.14 + 5), 10.14 + 7), 10 尚・渡邉正義
- 1C1-46 ATRP 法によるハイドロゲル表面への光応答性高分子ブラシ
- の導入(名大院工)○植草貴行・永野修作・関 隆広 1C1-47 疎水化クラスターデキストリンのナノゲル形成と機能評価 (東医歯大生材研) ○小澤弥生・佐々木裕哉・森本展行・栗田公夫・ 北村進一・秋吉一成
- 1C1-48 ナノゲル工学による温度応答性ヒドロゲルの設計と機能(日 大院理工・東医歯大生材研) ○大木崇史・森本展行・栗田公夫・秋吉

3月28日午前

機能性高分子(バイオメディカル)

座長 森本 展行 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C1-01, 2C1-02, 2C1-04)
- 2C1-01 ヘリコバクター・ピロリ菌感染予防のための抗原ワクチンの 分子設計(福山臨床・県立広島大生命環境・大分大医・ CREST) ○ 森原史子・藤井亮治・奥田拓郎・一二三恵美・西園 晃・宇田泰三
- 2C1-02° ヒトIgE に対する「スーパー抗体酵素」(Antigenase) (県立広 島大生命環境)−二三恵美・山田由紀子・永森寛子・鉢内健司○宇田
- $2C1-04^*$ ガラクトース修飾 6-アミノ-6-デオキシキトサンの合成と哺乳 類細胞への遺伝子導入 (阪市大院工) ○佐藤 琢・長崎 健・狩野弘 志・中谷美香・新海征治

座長 一二三 恵美 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2C1-07, 2C1-08, 2C1-10)
- 2C1-07 アミロース誘導体と種々の高分子ゲストとの包接錯体形成挙 動(阪大院工)○美辺・麹・木田敏之・北村進一・明石 満 2C1-08°自由末端にメルカプト基を有する PEG ブラシ表面の構築とタ
- ンパク質センシングへの展開(筑波大院数理物質)○平瀬 匠・長崎 幸夫
- 2C1-10* ポリエチレングリコールハイドロゲルを用いた細胞マイクロ アレイ構築法の検討および機能評価 (筑波大数理物質) ○市野正洋・ 長崎幸夫

座長 大石 基 (11:00~11:50) ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (2C1-13, 2C1-14, 2C1-16)

- 2C1-13 ナノゲルーリン酸カルシウム複合微粒子の機能評価(東医歯
- 大生材研)〇山根説子・菅原彩絵・秋吉一成 2C1-14 タンパク質キャリアとしてのナノゲルの機能評価(東医歯大 生材研)〇菖蒲弘人・朝山和喜子・森本展行・秋吉一成
- 2C1-16* 表面修飾金ナノロッドの光反応と細胞毒性(九大院工) 〇新 留康郎・高橋宏信・山田 淳

3月28日午後

座長 長田 健介 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2C1-26, 2C1-27, 2C1-29)
- 2C1-26 イオン液体を溶媒としたキトサン複合フィルムの作成(東農 工大院工) ○杉本亜希子・関川賢太・深谷幸信・大野弘幸
- 2C1-27* 塩基配列非特異的 DNA 結合タンパク質 HMGB は長鎖 DNA を On / Off 的に折り畳む (名城大薬) ○秋田谷龍男・松林綾子・森 徹・春名光昌
- 2C1-29* 核酸医薬を運ぶインテリジェント・高分子ミセルの創製(筑 波大学際物質科学研究セ)○大石 基・西山伸宏・位高啓史・片岡一

機能性高分子 (光)

座長 後藤 博正 (14:10~15:00)

- ** PC 接続時間 14:00~14:10 (2C1-32, 2C1-33, 2C1-35, 2C1-36) 2C1-32 チエニルアセチレン部位を有するアゾベンゼン液晶高分子の 合成とホログラム材料への応用(東工大資源研)○蜂須賀 祐・岡野 久仁彦・宍戸 厚・池田富樹
- 2C1-33° 高効率複屈折変化を目指したアゾトラン液晶高分子の合成と 光応答性(東工大資源研)○岡野久仁彦・宍戸 厚・池田富樹
- 2C1-35 Emission Behavior from Diblock Liquid-Crystalline Copolymers Containing of an Oxadiazole and Amine Derivatives in the Side Chain(東工 大資源研)○南 允美・于 海峰・木下 基・池田富樹 2C1-36 ウイルス型ナノ粒子を用いたコロイド結晶の作製(阪大院工)
- ○橋本雄一·金子達雄·濱田和博·明石 満

座長 宍戸 厚 (15:10~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (2C1-38, 2C1-39, 2C1-40, 2C1-41, 2C1-42)
- 2C1-38 電解不斉重合法とキラルエレクトロクロミズム (筑波大学際 物質科学研究セ・筑波大物質工)○後藤博正・赤木和夫
- 2C1-39 光学活性部位を有するアゾベンゼン誘導体の光配向挙動(理 研) ○川本益揮・佐々高史・和田達夫
- 2C1-40 有機-金属複合 π 共役高分子におけるマルチカラーエレクト ロクロミック特性(物材機構)○林 灯・樋口昌芳・大塚雄紀・ Kurth, Dirk
- 2C1-41 デンドリマーを用いた新規光導電材料の創製(慶大)〇上田 拓明·今岡享稔·山元公寿
- 2C1-42 新規デンドリマーEL材料の開発(慶大理工)○アルブレヒ ト建・山元公寿

座長 金子 達雄 (16:10~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (2C1-44, 2C1-45, 2C1-46, 2C1-47, 2C1-48
- [´]アゾベンゼン化合物をインターカレートした DNA 光スイッ チの性能 (千歳科技大) ○山岡寛司・和田真廣・鏡 好晴・吉田淳 一・緒方直哉
- 2C1-45 金属錯体を内包したカルバゾール・チオフェンデンドリマー の合成と光機能特性(信州大繊維)○和田志穂・木村 睦・白井汪芳
- 2C1-46 アニオン性側鎖を持つ共役高分子ゲルの発光特性(信州大繊 維) ○足立直也・木村 睦・白井汪芳
- 2C1-47 A Novel Non-Destructive Propagation Loss Measurement Using Grating Couplers of Azobenzene Liquid-Crystalline Polymer Films(東工大
- 資源研)○方 鍾旭・宍戸 厚・池田富樹 2C1-48 架橋性チオフェンオリゴマーを利用した液晶マイクロレンズ の作製(東工大資源研)○八木岐論・八重樫将寛・宍戸 厚・池田富

C2 会場

7号館741教室

高分子

3月27日午前

高分子合成 (重合)

座長 竹内 大介 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1C2-04, 1C2-05, 1C2-06, 1C2-07, 1C2-08, 1C2-09)
- 1C2-04 イオン液体中におけるアニオン重合の検討(横国大)○小久 保 尚・渡邉正義
- 1C2-05 アルキルスルホン酸イオン液体中でのポリイミドゲルの作成
- (東農工大院工) ○林 隆宏・玉田政宏・大野弘幸 1C2-06 希土類テトラヒドロボレート錯体を用いた両末端水酸基化ポリラクトンの合成 (広島大院工) ○佐々木研太・中山祐正・塩野 毅
- 1C2-07 エピスルフィドと二硫化炭素の交互共重合(東大院工)中野 幸司○辰巳 剛・野崎京子
- 1C2-08 アシルーコバルト錯体を開始剤とするオキセタンと一酸化炭 素の共重合(東大院工) 〇 PERMANA, Yessi ・中野幸司・渡部大輔
- 1C2-09 ペルフルオロアルキル基を持つエポキシドの開環重合(東大 院工) ○榊原 顕・中野幸司・野崎京子

高分子合成 (重合触媒)

座長 中野 幸司 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1C2-11, 1C2-12, 1C2-13, 1C2-14, 1C2-15, 1C2-16)
- 架橋型フルオレニルアミドチタン錯体と担持型助触媒を用い 1C2-11 たプロピレンの重合触媒の調製(広島大院工)〇小原大輔・中山祐 正・塩野 毅
- 1C2-12 フルオレニルアミドチタン錯体触媒を用いたノルボルネンの ビニル重合における溶媒効果 (広島大院工) ○原田亮太郎・ 中山 祐 正・塩野 毅
- 1C2-13 フルオレニルアミドチタン錯体触媒を用いたオレフィンのリ ビング重合におけるトリアルキルアルミニウムの添加効果(広島大院 ビング里台におりるトリノルマルノルミーソムシののルが、ハロストル エ)重政承希○蔡 正国・中山祐正・塩野 毅 1C2-14 種々のアレン誘導体のリビング配位分散重合挙動(東工大総
- 理工)○川邉一成・冨田育義
- **1C2-15** Pd 触媒による非共役ジエンとエチレンおよび α -オレフィン との環化共重合(東工大資源研)○朴 世訓・竹内大介・小坂田耕太
- 1C2-16 光学活性な Pd 錯体によるメチレンシクロプロパン類と一酸 化炭素の不斉共重合(東工大資源研)○岡田健史・桑原純平・竹内大 介,小坂田耕太郎

座長 工藤 宏人 (11:50~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:40~11:50 (1C2-18, 1C2-19)
- 1C2-18 パラジウム触媒存在下での芳香族ジハライド類によるフェノ ールのドミノポリアリール化反応を用いた新規全芳香族ポリマーの合 成(東工大総理工)〇古川 隼・冨田育義
- 1C2-19 リン酸エステルを有する光学活性芳香族ポリエーテルケトン の合成とその利用(1)(東農工大院工・学習院大理)藤原康史・伊藤淳 二・渕辺耕平・秋山隆彦○前山勝也・米澤宣行

3月27日午後

座長 木村 睦 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1C2-27, 1C2-29, 1C2-31)
- キラルリン原子を主鎖に有する新規共重合ポリマーの合成 1C2-27* (京大院工) ○大内優子・鶴井一彦・森崎泰弘・中條善樹
- 1C2-29* 13 族元素を主鎖に有する電子不足な高分子の合成とその特性 (京大院工) ○長田裕也・中條善樹

座長 手塚 育志 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1C2-34, 1C2-6, 1C2-38)
 1C2-34* ペンダント型新規シウロファンポリマーの合成(京大院工)中條替・森崎泰弘○和田直樹・林 琳 1
- 1C2-36* TTF ビニル誘導体含有ポリマーのプロトン応答性(京大院工) ○稲木信介・村地優樹・中 建介・中條善樹 1C2-38* 多孔性錯体ナノ空間中における高分子の精密合成(京大院工)
- ○植村卓史·北川佳奈·平松大輔·堀毛 悟·北川 進

トポロジー高分子

座長 鬼村 謙二郎 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1C2-41, 1C2-42, 1C2-43, 1C2-44,
- 1C2-41 モノマー単位のみで構成された単分散環状ポリテトラヒドロ

フランの合成(東工大)○大塚達郎・足立 馨・手塚育志

- 1C2-42 N-フェニルピペリジニウム塩型テレケリクスの合成と末端環 状アミン単位の選択的脱離による共有結合化(東工大)○高杉 基・ 堀口公希・足立 馨・手塚育志
- 1C2-43 デンドリマー銅錯体を用いた高効率 PPO 合成 (慶大理工) 川名佑紀・今岡享稔・山元公寿

光学活性ポリマー

- 1C2-44* ビナフチルーサレン複合型ポリマーの合理的設計とらせん構 造に及ぼすビナフチル骨格の効果(東工大院理工)○前田壮志・高田 十志和
- 1C2-46 C_2 キラルなスピロビフルオレン骨格を主鎖に含む光学活性ポ リエステルの合成 (東工大院理工) ○瀬戸良太・前田壮志・高田十志

座長 冨田 育義 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1C2-48, 1C2-49, 1C2-50, 1C2-51, 1C2-52)
- 1C2-48 N-置換基に(S) -フェニルアラニン誘導体を有する光学活性ポ リピロールの合成(山口大工) ○鬼村謙二郎・河田良二・伊豫田篤 史·磯部行夫·大石 勉

高分子合成 (重合)

- 1C2-49 糖とアルキル鎖を側鎖に有する両親媒性ポリ(N-プロパギル アミド)の合成(鹿児島大院理工・北大院工)○末永雅和・金子芳 郎・門川淳一・田畑昌祥
- 1C2-50 アミジナート配位子を有する陽イオン性希土類アルキル錯体 による高選択的なイソプレンのイソタックチック 3.4-重合(理研有機
- 金属化学研) ○張 立新・結城雅弘・候 召民 22-51 フェノキシ配位子を有する 5 族遷移金属錯体を用いたノルボ 1C2-51 ルネンの開環メタセシス重合 (広島大院工) ○谷本匡哉・中山祐正・ 塩野 毅 1C2-52 講演中止

3月28日午前

高分子合成(重縮合・重付加)

座長 尾池 秀章 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C2-01, 2C2-02, 2C2-03, 2C2-04, 2C2-05, 2C2-06)
- 2C2-01 ナフタレンを介したポリアミノトリフェニレンの合成とその 磁気的性質(早大理工)○海法 秀・福崎英治・西出宏之
- 2C2-02 o-位にリン酸基を有するフェノールの合成とその酸化重合 (早大理工) ○川村容子・多胡貴広・西出宏之
- 2C2-03 低原子価チタン錯体とジエチニルフルオレン類との重合によ る主鎖にチタナサイクル骨格を有するポリマーの合成と各種 π 共役ポ リマーへの変換 (東工大総理工) ○福田 桂・冨田育義

高分子合成 (超分子)

- 2C2-04 オリゴカルビンとシクロデキストリンとのロタキサンの合成 とその化学修飾による機能化(東工大総理工)○杉山二郎・冨田育義
- 2C2-05 ロタキサン構造を持つフェニルアセチレンの重合 (東工大院 理工) ○深沢啓一郎・佐藤 敬・高田十志和
- **2C2-06** デイジーチェーン型ポリ[2]ロタキサンの合成(東工大院理 工・神奈川大理)○伊野本憲浩・塩屋正浩・高田十志和

- 座長 足立 馨(10:10~11:10) ※ PC 接続時間 10:00~10:10(2C2-08, 2C2-09, 2C2-10, 2C2-11, 2C2-12, 2C2-13)
- 2C2-08 ポリエチレングリコール修飾シクロデキストリンの自己包接 挙動(阪大院理)○井上洋平・高島義徳・山口浩靖・原田 明 2C2-09 シクロデキストリンによる環状エステルの重合を用いた超分
- 子合成系の構築(阪大院理)○大崎基史・高島義徳・山口浩靖・原田
- 2C2-10 擬ポリロタキサン及びポリロタキサンの固相合成(東工大院 理工・阪大院理) ○劉 潤涛・原田 明・高田十志和
- 2C2-11 単官能シクロデキストリンを含むポリロタキサン架橋剤の合
- 成と性質(東工大院理工)〇林 正憲・劉 潤涛・高田十志和 2C2-12 四点水素結合ポルフィリン超分子ポリマーの合成と成膜(早 大理工) 〇中島 聡·大川春樹·西出宏之
- 2C2-13 elastin アナログと PEG からなるジブロックペプチドの合成と 自己集合特性(同志社大工)○西馬千恵・古賀智之・東 信行

座長 高島 義徳 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2C2-15, 2C2-16, 2C2-17, 2C2-18, 2C2-19, 2C2-20)
- 2C2-15 チイラン類の挿入反応によるコア架橋型スターポリスルフィ ドの合成とその屈折率特性(神奈川大工)〇井上 元・工藤宏人・西 久保忠臣
- 2C2-16 高分子反応による主鎖型ポリロタキサンの合成(東工大院理 工)○高坂泰弘・前田壮志・高田十志和
- 2C2-17 架橋点可動型ポリロタキサンネットワークの合成とロタキサ ン構造の効果(東工大院理工)○塩屋正浩・高田十志和 2C2-18 ポリクラウンエーテルを用いるポリロタキサンネットワーク
- の合成と性質(東工大院理工)○ビリグトヤ・高田十志和

高分子反応 (ラジカル)

- 2C2-19 生分解性ネットワークポリエステルの光増感分解 (京工繊大)
- ○坂井 互・黒川千尋 2C2-20 ラジカル発生試薬存在下におけるジエン系ポリマーの光劣化 挙動(関東学院大工)持原和貴○柴田泰裕·香西博明

3月28日午後

座長 中山 祐正 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2C2-28, 2C2-29, 2C2-30, 2C2-31, 2C2-32
- 2C2-28 キラルネマティック液晶中での不斉重合(筑波大学際物質科 学研究セ・筑波大物質工)○後藤博正・赤木和夫
- 2C2-29 オキセタン類とカルボン酸類の付加反応速度とその反応機構 の解明(神奈川大工)○工藤宏人・柴田智恵美・西久保忠臣
- 2C2-30 Pd 触媒を用いた嵩高いエステル部位を有する炭酸プロパルギ ルエステルと酸素求核剤との重縮合(防衛大応化)○西野 博・竹村 智徳・小泉俊雄
- 2C2-31 糖を側鎖に有するポリ(p-フェニレン) の合成(鹿児島大院理 工) 山下頼勇〇門川淳一・金子芳郎

高分子合成 (重合)

2C2-32 パラジウム触媒による種々の芳香族ジハロゲン化物、単官能 アセチレン類および二官能性芳香族ホウ酸を用いた三成分重縮合法の 開拓(東工大総理工)○中川幸次郎・冨田育義

高分子合成(その他)

座長 今岡 享稔 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2C2-34, 2C2-35, 2C2-36, 2C2-37, 2C2-38, 2C2-39)
- 2C2-34 SWNT を開始点としたリビングラジカル重合によるカーボン ナノコンポジット(信州大繊維)○鈴木大輔・木村 睦・白井汪芳 2C2-35 シンジオタクチックポリスチレンの結晶領域と機能性分子の
- 包接複合化(阪大院理・産総研)○金子文俊・宇田幸弘・柏原菜都 子・吉谷真哉・奥山健二・谷垣宣孝
- ポリスルファミド酸の合成と非水プロトン伝導(早大理工) ○岡安輝之・多胡貴広・西出宏之
- シアヌル基を導入したナイロン6繊維とキトサンとの反応 2C2-37 (阪市工研) ○大江 猛・吉村由利香・安部郁夫
- 2C2-38 側鎖に SH 基を有する poly(vinyl alcohol)の合成とその物性 (阪市大院工) 小野忠宏○山内清
- 2C2-39 ポリイソプレンーポリ(L-ラクチド)ブロック共重合体の合成 とその性質(広島大院工) 〇松尾育男・中山祐正・塩野 毅

座長 植村 卓史 (15:40~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2C2-41, 2C2-42, 2C2-44, 2C2-45, 2C2-46, 2C2-47)
- 2C2-41 効果的な金属集積を指向したターピリジン部位を有する新規 高分子の合成(物材機構)○大塚雄紀・樋口昌芳・赤坂 夢・林 灯· Kurth, Dirk
- $2C2-42^*$ ビピリミジン骨格を有する π 共役高分子の合成と金属との錯 形成挙動(東工大資源研)○福元博基・山本隆一 2C2-44 スルホン酸型ガリック酸誘導体の合成と光重合固定(早大理
- 工)〇古木裕介・石原伸輔・武岡真司・西出宏之 2C2-45 ポリ(ピリジルプロピン-コ-トリメチルシリルプロピン)Pd ポ
- ルフィリン錯体の合成と低温における酸素消光挙動(早大理工)○田
- 口裕之・百武 壮・坂上博隆・西出宏之 2C2-46 ポリ(フェニレン ビニレン) の構造制御合成と光化学的挙動 (京大化研) ○武藤雄一郎・山本康貴・長尾将人・片山博之・小澤文
- 2C2-47 高分子スチルバゾール配位子の光異性化がサルコミン錯体の 酸素親和性に及ぼす影響(東京電機大工)○鈴木洋輔・織田詞久・鈴

座長 工藤 宏人 (17:00~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2C2-49, 2C2-50, 2C2-51) 2C2-49 可溶性高性能高分子ポリ(アリーレンエーテル-ケトン)の合成 および性質(東工大院理工) 〇サンチヤゴカトリーナモナ・高田十志
- 2C2-50 9,9 置換フルオレン構造を主鎖中にもつポリエーテルケトン の合成と性質(東工大院理工・大阪ガス) 〇林 秀輝・鈴木優一・川 崎真一・高田十志和
- 2C2-51 主鎖にフルオレン骨格を有する新規ポリ(アリレンチオエーテ ル)の合成と性質(東工大院理工・大阪ガス)○ SEESUKPHRON-RARAK, Surasak ・川崎真一・高田十志和

D1会場

6 号館 623 教室

触媒

3月27日午前

表面吸着

座長 佐々木 岳彦 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1D1-08, 1D1-09, 1D1-10, 1D1-11)
- 1D1-08 酸溶液処理により作製した TiO, 単結晶表面の原子レベル構造 観察 (三井化学) ○生井勝康・松岡 修
- 1D1-09 H₂S の解離で生成する Ni(111)上の Ni₃S₃ クラスター (筑波大 院数理物質)○和泉健一・北田暁彦・平島秀水・山田正理・中村潤児
- 1D1-10 Rh 担持 Al₂O₃/NiAl(110)触媒モデル表面の作製とその評価 (東工大院理工) ○藤田宗士・福井賢-
- 1D1-11*金属ナノ粒子による各種炭素表面層の触媒化学的ナノ多孔化 (信州大繊維) ○小西俊輔・大橋達也・鰺坂晋也・杉本 渉・高須芳

構造・物性・計算

座長 中村 潤児 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1D1-14, 1D1-15, 1D1-17, 1D1-18, 1D1-19)
- 1D1-14 Ni(0)コロイドを用いた担持 Ni 触媒の調製と保護基除去過程
- (千葉大工) ○篠崎哲也・一國伸之・鳥津省吾 1D1-15° Co₂/Al₂O₃ 触媒モデル表面上における吸着子間相互作用と NO-CO 反応機構の解明(東大院理)○谷池俊明·唯 美津木· Rudy, Coquet · 佐々木岳彦 · 森川良忠 · 岩澤康裕
- 1D1-17 in situ XAFS 分光法によるチタニア担持白金酸化物の室温水素 還元挙動の解析(京大院工)○曽根崇良・天野史章・田中庸裕
- 1D1-18 第一原理計算を用いた TiO₂(110)表面上ギ酸分解反応の選択 性変換機構の解明 (東大院理) ○上村洋平・谷池俊明・唯 美津木・ 森川良忠・岩澤康裕

調製方法

1D1-19 担持白金触媒の調製のための含浸過程における白金種と種々 の担体の相互作用 (工学院大工) ○斉藤 恒・飯田 肇・五十嵐 哲

3月27日午後

水素化・脱水素

座長 稲津 晃司 (13:20~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1D1-27, 1D1-28, 1D1-29, 1D1-30, 1D1-31, 1D1-32, 1D1-33)
- 1D1-27 超臨界二酸化炭素溶媒と固体触媒を用いる 4-tert-ブチルフェ ノールの水素化反応(産総研コンパクト化学プロセス研究セ)○日吉 範人・峯 英一・佐藤 修・白井誠之
- 1D1-28 Rh を内包した TiO₂ ナノ複合体の調製とその触媒特性(神奈
- 川大工) ○沼尾善行・青柳美穂・石丸優香・宮尾敏広・内藤周弌 1D1-29 金属間化合物触媒を用いたアセチレンの選択的水素化(東工 大院理工) 〇午来隆男・小松隆之
- 1D1-30 Ni-MO/ZrO2 触媒を用いたプロパンの酸化的脱水素反応(関 西大工) ○観野亜紀・三宅孝典・鈴木俊光
- 1D1-31 8-10 族貴金属を内包したシリカナノ複合体の構造と吸着特性 (神奈川大) ○熊田直剛・折目智子・宮尾敏広・内藤周弌

- 1D1-32 LiN 固体電解質膜を用いたアンモニア合成(阪大先端科学イ ノベーションセ) 〇斉藤 誠・伊東正浩・町田憲一
- 1D1-33 メソポーラスカーボンに固定化させた Pd ナノ粒子による液 相水素化反応(阪大太陽エネ研セ)○宮崎麻由・原田隆史・池田 茂·松村道雄

分解・改質・脱硫

座長 自井 誠之 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1D1-35, 1D1-37, 1D1-38, 1D1-39, 1D1-40)
- 1D1-35* バイオマス由来の含酸素化合物の水蒸気改質による水素製 造:白金触媒上における反応メカニズム(東工大総理工)○高鍋和 広・Seshan, K・ Leon, Lefferts ・秋鹿研一・稲津晃司・馬場俊秀
- 1D1-37 水素透過膜を用いた膜型反応器による分解反応に基づく新し い水素製造プロセス (11)炭化水素種による反応性の違い (九大工) ○ 東 実時・西田和弘・松本広重・石原達己
- 1D1-38 CoMoP 硫化触媒によるジベンゾチオフェンの水素化脱硫反応 (東農工大 BASE) ○中村祐貴・倉田正治・永井正敏
- 超深度脱硫触媒の開発研究~クエン酸の添加効果の検討~ (上智大理工) ○原田拓海・瀬川幸一・舩本貴子・渡邉正幸
- 1D1-40 TiO₂ 担持 Ir 触媒によるメタノール液相改質反応に対する遷移 金属元素の添加効果(神奈川大)○坂本峻彦・宮尾敏広・内藤周弌

座長 宮尾 敏広 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1D1-42, 1D1-43, 1D1-44, 1D1-45, 1D1-46, 1D1-47)
- 1D1 -40, 1D1 -47, 1D1 -47, 1D1 -47, 1D1 -42 Ni/CeO/γ-Al,O, 触媒を用いたエタンの部分酸化による合成ガス生成反応(関西大工)○岩崎尚喜・池永直樹・三宅孝典・鈴木俊光 1D1-43 ルテニウム-モリブデン系ポリオキソメタレート触媒によるメタノールの変換反応(近畿大)○大中友宏・橋本圭司・古南 博・松 原凱男・計良善也
- 1D1-44 金属酸化物担持 Ni 触媒を用いた n-ブタンオートサーマル改 質反応 (大分大工) ○佐藤勝俊・永岡勝俊・西口宏泰・瀧田祐作 1D1-45 メタンオートサーマル改質反応用リン酸塩担持 Ni 触媒の開発
- (3)(大分大工) ○永楽俊和・永岡勝俊・西口宏泰・瀧田祐作
- 1D1-46 炭化モリブデン系触媒を用いたエタノールの水蒸気改質(東 農工大院 BASE) ○宮本幸宏・武井吉仁・永井正敏 1D1-47 水蒸気改質用銅触媒の触媒性に及ぼす有機化合物添加の影響
- (信州大工) ○馬場 晃・二宮辰徳・中島 剛

3月28日午前

ゼオライト

座長 冨重 圭一 (9:10~10:10)

- ※ PC 接続時間 9:00~9:10 (2D1-02, 2D1-03, 2D1-04, 2D1-05, 2D1-06, 2D1-07)
- 2D1-02 TS-1 の触媒性能に与えるフッ化物イオンの影響(横国大院工) ○齊藤敬史· Weibin, Fan · 窪田好浩·辰巳 敬 2D1-03 8 員環ゼオライト SSZ-16 の合成・ポスト処理とキャラクタリ
- ゼーション (横国大院工) ○笠原 稔・辰巳 敬・窪田好浩 ボロシリケートゼオライト CIT-1 のポスト処理条件の検討
- (横国大院工・東工大資源研) ○土屋雄作・窪田好浩・辰巳 敬 2D1-05 CIT-1 の合成と HC trap としての応用 (東大院工) ○渡邉雄
- · Elangovan, S.P. · 小倉 賢・窪田好浩・横井俊之・大久保達也 2D1-06 酸処理による層状珪酸塩(Ilerite)の層間修飾およびゼオライト
- 化(北陸先端大材料)○竹岡岳志・近江靖則・池田拓史・横山敏郎・ 花岡隆昌・佐野庸治
- 2D1-07 CuMFI上の窒素の吸着モデルの検討 (岡山大理) ○板谷篤 司・田中大士・黒田泰重・長尾眞彦

- 座長 小倉 賢 $(10:20\sim11:20)$ ※ PC 接続時間 $10:10\sim10:20$ $(2D1-09,\ 2D1-10,\ 2D1-11,\ 2D1-12,$ 2D1-13, 2D1-14)
- 2D1-09 ソーダライトナノクリスタルの新規合成法の開発(東大院工) ○両角一真 · Fan, Wei · 大久保達也
- 2D1-10 骨格内に有機基を含有する MOR 型ゼオライトの調製とその 構造特性(横国大院工・東工大資源研)○中西哲也・稲垣怜史・窪田 好浩・辰巳 敬
- 2D1-11 Ga-beta ゼオライトの Baeyer-Villiger 酸化反応に対する触媒特 性(横国大院工・東工大資源研) 〇林 幹夫・稲垣怜史・呉 鵬・窪 田好浩·辰巳 敬
- 2D1-12 多次元ゼオライト MCM-68 の合成とキャラクタリゼーション (横国大院工・東工大資源研) ○小山啓人・辰巳 敬・窪田好浩 2D1-13 アルミノシリケートおよびアルミノホスフェートを触媒とす
- るエテンからのプロペン合成 (東工大総理工・東工大フロンティア) ○村井一仁·小林弦太·稲津晃司·馬場俊秀

2D1-14 アルミノシリケートやアルミノホスフェート等を触媒とした エタノールからの選択的プロペン合成(東工大総理工)○小林弦太・ 村井一仁・稲津晃司・馬場俊秀

座長 馬場 俊秀 (11:30~12:20)

- 2D1-17 化学技術賞受賞講演 ジエタノールアミンの形状選択的触媒 プロセスの開発と工業化(日本触媒) ○常木英昭・桐敷 賢・奥 智 治・進藤久和・森下史朗

3月28日午後

酸・塩基

座長 森 浩亮 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2D1-28, 2D1-29, 2D1-30, 2D1-31, 2D1 - 32
- , メタノールカルボニル化反応における固体触媒の開発:固定 2D1-28 化されたメトキシド触媒の活性と安定性(東工大総理工)○岩瀬安 慶・稲津晃司・馬場俊秀・秋鹿研
- 2D1-29 軽質直鎖パラフィンの超臨界骨格異性化反応に用いる SO42 /ZrO₂ 触媒へのアルミナの添加効果(上智大理工)○中村将也・瀬川 幸一・船本貴子・成澤一茂
- 2D1-30 セリア触媒を用いた混合アルコールと炭酸ガスからの選択的 混合カーボネート合成 (筑波大) ○鈴木 淳・吉田雄一・国森公夫・ 富重圭一
- 2D1-31 カーボン系固体酸によるエステル化反応 (東工大資源研・産 総研・東大院工・SORST JST) ○戸田匡一・野村淳子・堂免一成・辰 巳 敬・林 繁信・原 亨和
- 2D1-32* カーボン系固体酸の酸触媒活性とキャラクタリゼーション (東工大資源研・東大院工・産総研) ○高垣 敦・野村淳子・堂免一 成・林 繁信・辰巳 敬・原 亨和

座長 小松 隆之 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2D1-35, 2D1-36, 2D1-37, 2D1-38, 2D1-39, 2D1-41)
- 2D1-35 自己組織化ハイドロタルサイトを固体塩基触媒とする水中で の炭素--炭素結合形成反応 (阪大) ○海老谷幸喜・本倉 健・森 浩 亮・水垣共雄・金田清臣
- 2D1-36 HNbMoO6 ナノシートによるフリーデル・クラフツアルキル 化反応とキャラクタリゼーション(東大院工・東工大資源研・産総 研・SORST JST)○田草川カイオ・高垣 敦・原 亨和・野村淳子・ 林 繁信・堂免一成
- 2D1-37 酸性骨格を導入した天然ゴムを酸触媒として用いる水中エス テル化反応の検討(富山高専)畔田博文(澤田彩子・河原成元
- 2D1-38 バイオマス材料を原料とした固体酸触媒の酸触媒活性とキャ ラクタリゼーション (東工大資源研・東大院工・産総研) ○市川景 子・野村淳子・堂免一成・林 繁信・辰巳 敬・原 亨和
- 2D1-39* 固体ブレンステッド酸触媒を用いる 1,3-ジカルボニル化合物 のオレフィンへの付加反応 (阪大院基礎工) ○本倉 健・藤田紀輝・ 森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 2D1-41 層状モンモリロナイトを固体酸触媒とする炭素--炭素結合形 成反応 (阪大) ○中桐伸明・本倉 健・森 浩亮・水垣共雄・海老谷 幸喜・金田清臣

酸化

座長 水垣 共雄 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2D1-43, 2D1-44, 2D1-46, 2D1-47, 2D1-48)
- 2D1-43 担持 Pt 系金属間化合物を用いた水素中の微量 CO の選択的酸化(東工大院理工)○田村朝子・小松隆之2D1-44* 欠損型ポリオキソメタレートによる過酸化水素を酸化剤とし
- たオレフィン類のエポキシ化反応 (JST · 東大院工) ○鎌田慶吾・小 谷美友紀・山口和也・引地史郎・水野哲孝
- 2D1-46 貴金属微粒子含有カーボンナノ多孔体の合成と触媒特性(熊本大工)○池上啓太・本郷あずさ・水上 聡・町田正人 2D1-47 種々の金属を添加した Pd コロイド上での過酸化水素の直接
- 合成(東工大資源研)○神野智之・出口 隆・山本 孝・岩本正和 2D1-48 アルミナ担持 Ru 触媒上での CO の選択酸化反応における水
- 素の役割(神奈川大)○南浦良太・佐藤康司・高根沢豪紀・岩本 淳・宮尾敏広・内藤周弌

3月29日午前

座長 山口 和也 (9:20~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:10~9:20 (3D1-03, 3D1-04, 3D1-05, 3D1-06, 3D1-07, 3D1-08)
- 3D1-03 アルコールの効率的酸化反応を目指した高機能性不均一系ルテニウム触媒の開発(阪大)○梅田美樹・本倉 健・森 浩亮・水垣 土雄・海老公幸克・全田浩臣
- 共雄・海老谷幸喜・金田清臣 3D1-04 新規シルセスキオキサン配位子を活用したパラジウム触媒の 調製(京大院工)和田健司○矢野耕佑・光藤武明
- 3D1-05 新規チタン含有シルセスキオキサンゲル触媒の調製とアルケンのエポキシ化活性(京大院工)和田健司○山本伸吾・渡辺直樹・光藤武明
- 3D1-06 リン酸ジルコニウム固定化バナジウム触媒を用いたアダマンタンの酸素酸化反応(阪大院基礎工)○三上祐輔・原 孝佳・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 3D1-07 分子状酸素を用いたアルコール酸化反応における高活性磁性 粒子内包 Ru ハイドロキシアパタイト触媒の開発(阪大)○金井仁 子・原 孝佳・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 3D1-08°PROX 高活性セリア担持金属銅クラスター触媒の調製・構造・性能(東大院理) 〇 Bal, Rajaram・唯 美津木・岩澤康裕

座長 唯 美津木 (10:40~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (3D1-11, 3D1-13, 3D1-14, 3D1-15, 3D1-17)
- 3D1−11* V₂O₃TiO₂ 触媒を用いたクロロフェノールの酸化反応(阪大院 基礎工) ○ Hetrick, Casey · Amiridis, Michael · Lichtenberger, Janine · 金田浩臣
- 3D1-13 [γ-H₂SiV₂W₁₀O₄₀]*固定化触媒による過酸化水素を酸化剤としたエポキシ化反応 (東大院工) ○葛西 潤・内田さやか・山口和 也・水野哲孝
- 3D1-14 Mg-V-O 複合酸化物を用いたイソプタンの選択酸化反応(3) (大分大工) ○祖田和也・西口宏泰・永岡勝俊・滝田祐作 3D1-15* 分子状酸素のみを再酸化剤とした効率的 Wacker 反応系の開
- 3D1-15^{*} 分子状酸素のみを再酸化剤とした効率的 Wacker 反応系の開発(阪大院基礎工)○満留敬人・梅谷拓也・能勢謙太・森 浩亮・水 垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 3D1-17 Pd 触媒を用いた末端オレフィンのアセトキシル化による1級 アルコール誘導体の直接合成(阪大院基礎工)○梅谷拓也・能勢謙 太・満留敬人・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣

3月29日午後

座長 岩澤 康裕 (13:00~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3D1-25)
- 3D1-25 特別講演 Structure-Function Relationships in Catalysis by Au and Au Alloys:From Single Crystals to Nanoparticles (Texas A&M Univ.) Prof. D. Wayne Goodman

有機合成・重合

座長 永岡 勝俊 (14:00~15:00)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (3D1-31, 3D1-32, 3D1-33, 3D1-34, 3D1-36)
- 3D1-31 アルミナ担持水酸化ルテニウム触媒を用いたアリル型アルコールの異性化反応(東大院工)○小池 剛・松下光儀・小谷美友紀・品地 敏・山口和也・水野哲孝
- 3D1-33 粘土鉱物層間固定化ジルコニウム錯体触媒による位置選択的 オキシラン開環反応(千葉大工)○ Zou, Hong ・一国伸之・鳥津省吾
- 3D1-34* カルシウムバナジン酸アパタイト触媒を用いた水中高効率炭素-炭素結合形成反応(阪大)○原 孝佳・金井仁子・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣

その他

3D1-36 カーボン担持卑金属炭化物の燃料電池電極触媒への応用(東農工大院 BASE)○大塚早紀・吉田美知子・永井正敏

3月30日午前

有機合成・重合

座長 実川 浩一郎 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4D1-01, 4D1-02, 4D1-03, 4D1-04, 4D1-05, 4D1-06)
- 4D1-01 C-C結合形成反応とパラジウム触媒を用いた C-C カップ リング反応のワンポット反応(九大総理工)〇山本恭子・Thiemann, Thies・又賀駿太郎
- 4D1-02 ハイドロタルサイト表面固定化 Rh 触媒を用いた有機ホウ素

- 化合物のオレフィンへの 1.4-付加反応 (阪大院基礎工) ○藤田紀輝・本倉 健・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 4D1-03 モンモリロナイト固定化 Pd 触媒を用いたアリル位置換反応 (阪大院基礎工) ○能勢謙太・梅谷拓也・満留敬人・森 浩亮・水垣 共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 4D1-04 酒石酸修飾 La 固定化アパタイト触媒による不斉マイケル反応 (阪大院基礎工) ○森 浩亮・原 孝佳・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 4D1−05 Pd(II)錯体・粘土鉱物ナノ構造触媒の合成とアルコールの酸 化反応(千葉大工)○上原多恵・一國伸之・島津省吾
- 4D1-06 二酸化炭素とエポキシドを用いた環状炭酸エステルの合成を 目的とした固定化触媒の開発(岡山大工)酒井貴志○堤 吉弘・山本 千尋・是永敏伸・依馬 正

錯体・クラスター

座長 田中 庸裕 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4D1-08, 4D1-09, 4D1-10, 4D1-12, 4D1-13)
- 4D1-08 デンドリマー内包ロジウムクラスター触媒を用いた N-O 結合 の脱酸素化反応(阪大院基礎工)○水垣共雄・カレンウファルシー・ 森 浩亮・海老谷幸喜・金田清臣
- 4D1-09 Heck 反応におけるピリジルデンドロン配位子を用いたナノ Pd 錯体触媒の開発(阪大院基礎工)○田中祐子・村田 誠・森 浩 亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 4D1-12 ミセル形成条件下で可溶化された長鎖アルキル置換基を有するパラジウム錯体によるアルコールの酸化反応(名工大院工)○砺波学・柳生剛義・実川浩一郎
- 4D1-13 Pd カルボニル錯体を前駆体としたテトラヘドラル Pd ナノク ラスターの調製とその触媒作用(阪大院基礎工)○溝越祐吾・乗松陽 子・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣

座長 一國 伸之 (11:20~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4D1-15, 4D1-16, 4D1-17, 4D1-19, 4D1-20, 4D1-21)
- 4D1-15 デンドリマー内包パラジウム超微粒子触媒によるアリル位置 換反応(阪大院基礎工)○尾田和也・村田 誠・森 浩亮・水垣共 雄・海老谷幸喜・金田清臣
- 4D1-16 デンドリマー内包パラジウム超微粒子触媒による分子状酸素を用いたアルコール酸化反応(阪大院基礎工)○福林紗也華・村田誠・森 浩亮・水垣共雄・海老谷幸喜・金田清臣 4D1-17 金属イオンを含むジアルキルイミダブリウム塩の構造・物性
- 4D1-17°金属イオンを含むジアルキルイミダゾリウム塩の構造・物性 および有機触媒反応への適用(東大院理・東大院新領域)○佐々木岳 彦・仲 崇民・唯 美津木・岩澤康裕
- 4D1-19 ミセル場でのパラジウム微粒子の調製と炭素・炭素結合形成 反応における触媒活性(名工大)○高橋千絵・砺波 学・柳生剛義・ 実川浩一郎
- 4D1−20 ポルフィリンのシリカ表面吸着制御とその利用(京大院工) ○向井英史・人見 穣・田中庸裕 4D1−21 平面型ルテニウム錯体のシリカ多孔体への固定化と酸化触媒
- #D1-21 平面型ルアニウム錯体のシリカ多扎体への固定化と酸化慄燥活性からみた有機修飾の効果(名工大院工・豊田中研)○渡邊新史・奥村健志・柳生剛義・高木秀樹・福嶋喜章・増田秀樹・実川浩一郎

D2 会場

6 号館 624 教室

無機化学

3月27日午前

合成

座長 熊田 伸弘 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1D2-07, 1D2-08, 1D2-09, 1D2-10, 1D2-11)
- 1D2-07 ピロリン酸メラミン-木屑複合系難燃剤の難燃効果(中部大) ○長谷川寛人・渡辺 誠・桜井 誠
- 1D2-08 リン酸カルシウムセメントの開発 (中部大) ○小寺悠介・渡辺 誠・桜井 誠
- 1D2-09 溶液反応による合成 CaCO₃ の形態制御(大分大工)○衛藤真 弓・西口宏泰・永岡勝俊・杉原久夫・瀧田祐作
- 1D2-10 バクテリアが作るパイプ状鉄酸化物のキャラクタリゼーショ

- ン(岡山大工)〇橋本英樹・横山精士・浅岡裕史・草野圭弘・高田 潤,藤井達生,中西 真,池田靖訓,村上 隆,妹尾昌治
- 1D2-11 無機イオン性結晶 M₃PW₁₂O₄₀ の自己組織化(東大院工)○岡 本啓吾・内田さやか・伊藤 建・水野哲孝

ポーラス材料

座長 犬丸 啓 (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (1D2-13, 1D2-14, 1D2-16) 1D2-13 K-L 型ゼオライトの誘電損失ピークの帰属(豊橋技科大)沼 田卓也・加藤真人○大串達夫
- 1D2-14* 種々の界面活性剤を用いたメソポーラスフォスフォン酸アル ミニウムの合成(産総研)〇木村辰雄・加藤一実 1D2-16*シロキサンゾル-ゲル系における過渡的相分離構造の実空間観
- 察(京大院工)○齋藤明子・金森主祥・中西和樹・平尾一之・西川幸 宏・陣内浩司

3月27日午後

層状物質の合成

座長 會澤 純雄 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1D2-25, 1D2-26, 1D2-27, 1D2-28, 1D2-29, 1D2-30)
- 1D2-25 新しいリン酸ジルコニウムの合成(山梨大院)○熊田伸弘・ 中谷友彦・米崎功記・武井貴弘・木野村暢一
- 1D2-26 有機分子を型枠に用いた遷移金属含有複水酸化物の合成と特 性評価(熊本大工)○福山富士幸・酒匂美里・鯉沼陸央・松本泰道
- 1D2-27 層状結晶 α HfNBr から誘導される Hf₂N₂S の合成と構造(広 島大院工) 山中昭司○吉川真由美・石原 亨
- 1D2-28 三元系層状窒化フッ化物 ZrNF_{1+x} の合成とデインターカレーシ
- コン反応 (広島大院工) ○池田昌隆・井手崇之・犬丸 啓・山中昭司 1D2−29 α-[Mo₈O_{2s}]⁴−界面活性剤ハイブリッド層状結晶の合成と構 造 (東工大資源所・CREST IST) ○伊藤 建・山瀬利時 1D2-30 リチウムケニヤアイトの高プロトン伝導性 (東京電機大工)
- ○石丸臣一・太田達史

無機有機層状物質

座長 中戸 晃之 (14:10~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1D2-32, 1D2-34, 1D2-35, 1D2-36,
- 1D2-32* アルコキシシリル化層状ケイ酸塩の加水分解による三次元ケ イ酸骨格への官能基の導入(早大理工)○望月 大・山本高徳・黒田
- 1D2-34 フェニルホスホン酸を用いた有機修飾カオリナイトの合成 (早大理工) ○板橋謙一・村上淳之介・黒田一幸
- 1D2-35 層状複水酸化物へのペプチド類のインターカレーション (岩 手大院工) ○安武愛子・會澤純雄・平原英俊・高橋 諭・成田榮一
- 1D2-36 層状複水酸化物へのシクロデキストリン包接体の取り込み (岩手大院工) 赤塚修平・佐々木 啓○會澤純雄・高橋 諭・平原英 傍・成田祭-
- 1D2-37* Ti-(Ta, Nb) 系層状ペロブスカイト化合物における H⁺ 交換体の インターカレーション反応(岡山大)○三宅通博・日置敏文・西本俊 介・松田元秀

座長 笹井 亮 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1D2-40, 1D2-42, 1D2-43, 1D2-44,
- 1D2-40* 中性子小角散乱によるニオブ酸ナノシート液晶の構造解析 (日本原子力研究開発機構先端基礎研究セ) ○宮元展義・山口大輔・中戸晃之・小泉 智・橋本竹治
- 1D2-42 層状ケイ酸塩へのポリオキシエチレンアルキルエーテルのイ ンターカレーション(早大理工・産総研・ CREST JST) ○高橋信行・ 田村浩晃·望月 大·木村辰雄·黒田一幸
- 1D2-43 G-HAUP を用いた Rh6G/K₄Nb₆O₁₇ 層間化合物のキラル光学的 研究(早大)○中村尚倫・朝日 透・田中真人・逢坂哲彌・黒田一 幸・小川 誠
- 1D2-44 K₄Nb₄O₁, 由来のニオブ酸塩系ナノチューブのインターカレーション挙動(早大理工)○中島剛介・黒田一幸
- 1D2-45 K,Nb₂O₁ 由来のニオブ酸塩系ナノチューブへのトリス(2,2'-ビ ピリジン)錯体のインターカレーション (早大理工) ○山中暁子・中 島剛介・黒田一幸

座長 小川 誠 (16:40~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1D2-47, 1D2-49, 1D2-50)
- 1D2-47* 層状ニオブ酸塩にインターカレートされたローダミン 6G の 光化学反応(東農工大院 BASE)○篠崎良太・中戸晃之

- 1D2-49 層状ニオブ酸塩-粘土混合ナノシート分散系の光誘起電子移 動(東農工大院 BASE ・原研)○山田佳美・篠崎良太・宮元展義・中 **一晃之**
- 1D2-50 ローダミン 6G 単量体発光を示す粘土/界面活性剤/色素ハイブ リッド固体材料の作製と特性評価(名大院工)○伊藤崇倫・笹井 亮・井伊伸夫・伊藤秀章

3月28日午前

構造と物性

座長 福岡 宏 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2D2-01, 2D2-02, 2D2-04)
 2D2-01 ヘキサホモトリアザカリックス[3]アーレン誘導体を有する Tb(III)錯体の発光に及ぼす溶媒効果 (奈良女大理) ○阿部百合子・桜 木恵理香・加藤昌子・越山圭美
- 2D2-02* 光通信帯域における Er: YAG 結晶の特異な発光スペクトル形 状とその起源(京大院工・京大院人環)○西 正之・田部勢津久・藤 田晃司・平尾一之
- 2D2-04* アモルファス SiO2 中の活性酸素ラジカル (JST・ラトビア 大·東工大) ○梶原浩一·平野正浩· SKUJA, Linards · 細野秀雄

座長 梶原 浩一 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2D2-07, 2D2-08, 2D2-09, 2D2-10, 2D2-11, 2D2-12)
- 2D2-07 PLD 法による CrxTi1-xN エピタキシャル薄膜の合成と物性 (広島大院工) ○小山邦彦・宮木雄史・犬丸 啓・山中昭司
- 2D2-08 シリコンクラスレート超伝導体 Ba₈Si₄₆ の超高圧高温処理によ る構造変化(広島大院工)○前川祥一・山中昭司
- 2D2-09 カラム構造を持つ超伝導体 BaGe, の高圧合成と物性 (広島大院工) ○福岡 宏・山中昭司
- プロトン伝導体 BaZr1-xYxO3-x/2 へのプロトン固溶による熱 2D2-10 容量変化 (東工大応セラ研) 〇鷺谷 純
- 2D2-11 新規ペロブスカイト型酸化物 PbFeO₃ の高圧合成および結晶構 造(学習院大理)○土谷武史・斉藤宏行・大場友則・勝又哲裕・稲熊
- 2D2-12 イオン交換法を用いたペロブスカイト型酸化物(La, M)TiO₃ (M=3d 遷移金属)の合成と磁性(学習院大理)○渡邉正人・大場友 則,勝又哲裕,稲能官之

座長 稲熊 宜之 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2D2-14, 2D2-15, 2D2-17, 2D2-18,
- 2D2-14 フラストレーション系酸化物 RFe₂O₄ の磁性と誘電性(R= 希土 類) (原研) ○吉井賢資・池田 直
- 2D2-15* CaFe₂O₄ 型構造を有する NaMn₂O₄ の高圧合成と磁性(物材機
- 伝導性(広島大院理)泉 雅晶·山根庸平〇山田康治·井上克也
- 2D2-18 二酸化マンガン懸濁液からのバナジウム高酸化物の生成(北 大院工) 川浪壮平・武田隆史・田村紘基〇吉川信
- 2D2-19 水熱処理条件下でのトポタクティックな構造転移(神戸大理) ○枝 和男·宇野祐一·永井紀子·曽谷紀之· WHITTINGHAM, M. S.

3月28日午後

ポリ酸・クラスタ

座長 吉川 信一 (13:30~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2D2-28, 2D2-29, 2D2-30, 2D2-31, 2D2-33, 2D2-34)
- 2D2-28 ルテニウム置換ケギン刑シリコタングステートと DMSO の反 応による DMSO 付加体の合成と構造解析(北大触媒セ・ブレーメン 国際大)〇津熊大輔 · Dickman, Michael H. · Kortz, Ulrich · 定金正 洋・上田 渉
- **2D2-29** 強磁性 Cu(II) 六核サンドイッチ型ポリタングステン酸 [(CuCl)₀(AsW₀O₃₃)₂]¹²の構造と磁気的性質(東工大資源研)○深谷啓 Λ ・石川裕史・山瀬利博 2D2-30 W, O_{24} を光触媒とするエネルギー変換と光還元種(東工大資
- 源研) 山瀬利博·秋山太一〇牛山直矢·蒲原 郷
- 2D2-31* イオン性結晶 $A_2[Cr_3O(OOCC_2H_5)_6(H_2O)_3]_2[\alpha -SiW_{12}O_{40}]$ の両親 媒的分子収着特性とその制御 (東大院工) ○河本亮介・Aldes, Lesbani・内田さやか・水野哲孝
- **2D2-33** 欠損タイプ $\{Mo_{142}\}Mo$ ブルーナノリング内径への希土類イオ ンの取り込みに関する熱力学(東工大資源研)○石川英里・山瀬利博
- 2D2-34 正八面体 M。クラスターの原子価電子則(岐阜大工)〇武内 邦浩・白濱祐二・稲垣都士

3月29日午前

放射化学・核化学

座長 酒井 陽一 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3D2-07, 3D2-08, 3D2-09, 3D2-10, 3D2-11)
- 3D2-07 気体充填型反跳分離装置を前段分離装置として用いた新しい 超重元素化学分析装置の開発(理研加速器)○羽場宏光・加治大哉・ 高部智正・秋山隆宏・森本幸司・森田浩介
- 3D2-08 シーボギウム(Sg)の化学研究へ向けた ²³²Th+⁴⁰Ar 反応による Sg 同位体の探索(理研加速器)○加治大哉・羽場宏光・森本幸司・秋 山隆宏·森田浩介·佐藤 望·高部智正
- 3D2-09 超重元素ラザホージウムを模擬した同族元素 Zr、Hf の硝酸/ フッ化水素酸系における陽イオン交換挙動(静岡大院理工・静岡大理 放射研・理研加速器・原子力機構先端研)○石井康雄・菅沼英夫・羽 場宏光・秋山和彦・當銘勇人・豊嶋厚史・浅井雅人・塚田和明・永目 論一郎
- 3D2-10 塩酸溶液系におけるラザホージウムの TBP 逆相抽出クロマト グラフィー(原子力機構先端研・理研加速器・筑波大院数理物質・阪 大院理・新潟大理・金沢大院自然・首都大院理)〇豊嶋厚史・羽場宏 光・塚田和明・浅井雅人・秋山和彦・石井康雄・當銘勇人・西中・ 郎・佐藤哲也・市川隆敏・永目諭一郎・佐藤 渉・松尾啓司・北本優 介·田代祐基·篠原 厚·池沢孝明·坂牧雅巳·後藤真一·工藤久 昭,新井理太,鎌滝真次,横山明彦,大浦泰嗣,末木啓介
- 3D2-11 超重元素ラザホージウムの塩化物錯体形成(原子力機構先端 基礎) 〇塚田和明・豊嶋厚史・羽場宏光・浅井雅人・石井康雄・富 勇人・秋山和彦・西中一郎・佐藤哲也・矢板 毅・市川隆敏・永昌諭 一郎・松尾啓司・北本優介・田代祐基・佐藤 渉・篠原 厚・坂牧雅 巳・池沢孝明・後藤真一・工藤久昭・新井理太・鎌滝真次・横山明 彦・大浦泰嗣・末木啓介

- 座長 末木 啓介(11:00~11:40) ※ PC 接続時間 10:50~11:00(3D2-13, 3D2-14, 3D2-15, 3D2-16) 3D2-13 金属-配位子間相互作用を利用した 3 価アクチノイドのキャ ピラリー電気泳動分離(阪大院理・理研加速器・東北大金研)○北本 優介·雑賀大輔・松尾啓司・高部智正・田代祐基・大江一弘・栗林隆 宏・佐藤 渉・高橋成人・吉村 崇・三頭聰明・羽場宏光・榎本秀 一・篠原 厚
- 3D2-14 理研 AVF サイクロトロンにおける重元素合成システムの整備 と化学研究のためのノーベリウム同位体の製造(阪大院理・理研加速 器)○高部智正・北本優介・雑賀大輔・松尾啓司・田代祐基・大江一 弘・栗林隆宏・吉村 崇・羽場宏光・加治大哉・篠原 厚
- 4f-3d,4f-4f'ヘテロ二核錯体の 155Gd メスバウアースペクトル (東邦大理) ○綾部剛也・高橋 正・竹田満洲雄・ Costes, Jean-Pierre
- 22-16 二硫化鉄の中性子誘起反応生成物の低温におけるインビーム メスバウアースペクトル(ICU・理研・東理大理・大同工大・首都大 院理・阪大理・原子力機構)○鶴岡洋児・久保謙哉・小林義男・山田 康洋・渡辺裕夫・酒井陽一・荘司 準・佐藤 渉・篠原 厚・松江秀 明

D3 会場

6号館625教室

エネルギー

3月27日午前

エネルギー変換

座長 佐山 和弘 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1D3-07, 1D3-08, 1D3-09, 1D3-10, 1D3-11, 1D3-12)
- 1D3-07 CeO₂ 系酸化物の SOFC アノード特性と添加物効果 (九大工) ○米本孝二・松本広重・石原達己
- 1D3-08 メカノケミカル法によるリン化物負極材料 Sn₄P₃の合成全固 体リチウム二次電池への応用 (阪府大院工) 林 晃敏○井上明子・辰 巳砂昌弘
- 1D3-09 光エッチングによるルチル型酸化チタン微粒子表面上のナノ 細孔形成と光触媒能の向上(阪大院基礎工)○田村欣章・岡村知明・ 大橋直倫・今西哲士・中戸義禮
- 1D3-10 走査型オージェ電子顕微鏡を用いたルチル TiO2 における 種々の結晶面の仕事関数の測定 (阪大院基礎工) ○辻 悦司・大橋直

- 倫・岡村知明・今西哲士・中戸義禮
- 1D3-11 マグネトロンスパッター法による三酸化タングステン等の金 属酸化物の薄膜の作成とその光電気化学特性(阪大院基礎工)○森江 美帆・大竹才人・今西哲士・中戸義禮
- 1D3-12 タングステン酸とアンモニアを用いて作成したメソポーラス WO, 膜の交流インピーダンスおよび光電流特性(新潟大教育人間科 学・新潟大超域研) ○丸山 翔・曽根浩司・八木政行

座長 今西 哲士 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1D3-4, 1D3-16, 1D3-17, 1D3-18, 1D3-19)
- 1D3-14* カップ積層型カーボンナノチューブの光電気化学特性(北陸 先端大・PRESTO ・阪大院工 · SORST · ノートルダム大学放射線研 究所) ○羽曾部 卓・酒井平祐・村田英幸・ KAMAT, Prashant. V ・福
- 1D3-16 Cu-Bi 系酸化物半導体薄膜の光電気化学特性(産総研エネル ギー技術) ○岡本道雄・佐山和弘・荒井健男・柳田真利・大井 亮・ 岩崎靖和・杉原秀樹・阿部芳首
- 1D3-17 NaBiO₃ 光触媒を用いた可視光水分解の検討(東理大工)○岸 田 寛・白石主税・山口岳志・荒川裕則
- 1D3-18 InTaO₄系酸化物薄膜電極の光電気化学特性(東理大工)○薄 井大輔・白石主税・山口岳志・荒川裕則
- 1D3-19 色素増感光触媒による可視光水素発生の研究(1)(東理大工) ○河田 聡·白石主税·山口岳志·荒川裕則

3月27日午後

座長 柳田 真利 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1D3-28, 1D3-29, 1D3-30, 1D3-31, 1D3-32, 1D3-33)
- 1D3-28 エチレンオキシド置換型イオン液体を用いる色素増感太陽電 池の特性(ペクセル・テクノロジーズ・桐蔭横浜大院工)○山田真 央・雉鳥優二郎・宮坂 カ
- 1D3-29 各種有機色素を用いるプラスチック色素増感太陽電池の特性 (ペクセル・テクノロジーズ・桐蔭横浜大院工) ○沼尾美希・雉鳥優 二郎・宮坂 力
- 1D3-30 三電極系色素増感光キャパシタの光充放電特性とその高効率 化(V)(桐蔭横浜大院工) 〇鈴木 潤·手島健次郎·村上拓郎·宮坂 カ
- 1D3-31 プラスチックフィルム型色素増感太陽電池の高性能化に関す る研究(東理大工)○大野真里・山口岳志・荒川裕則
- 1D3-32 プラスチック基板を用いた色素増感太陽電池(東理大工)○ 松本大介・山口岳志・荒川裕則
- 1D3-33 電気化学的処理による色素増感太陽電池の光起電圧向上(広 島大院工)○梶原正太郎・川淵隆司・大山陽介・播磨 裕

座長 池上 和志 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1D3-35, 1D3-36, 1D3-37, 1D3-38,
- 1D3-35 常温型溶融塩を用いる色素増感型太陽電池用低揮発性電解液 の開発 (東理大) 宇井幸一〇春山洋志・井手本 康・小浦延幸
- 1D3-36 赤外吸収色素を用いた色素増感太陽電池に関する研究(東理 大工) 〇小野孝彦·山口岳志·荒川裕則
- 1D3-37 Black dye を用いた色素増感太陽電池における電解液および TiO₂ 光電極構造の検討 (東理大工) 〇我妻慎也・山口岳志・荒川裕則
- 1D3-38° 走査トンネル顕微鏡による N3 分子の観察(JST・神戸大理) ○笹原 亮・PANG, Chi Lun・池田昌稔・大西 洋
- グリコサーマル法で合成した複合酸化物を用いた有機色素増 1D3-40 感素子特性(京大院工・日本化薬)○漣 洋平・岩本伸司・井上正 志・井上照久・星 尚志・紫垣晃一郎・金子昌厳

座長 山口 岳志 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1D3-42, 1D3-43, 1D3-44, 1D3-45, 1D3-46, 1D3-47)
- 1D3-42 ポルフィリン修飾複合金属酸化物電極の作製と光電気化学特 性(京大院工・京大エネ研)○林 慎也・劉 承訓・小黒あかね・梅 山有和・俣野善博・今堀 博・吉川 暹 1D3-43 ポルフィリン修飾酸化チタン電極における置換基効果(京大
- 院工・京大エネ研) ○小黒あかね・劉 承訓・林 慎也・梅山有和・
- 保野善博・今堀 博・吉川 選 1D3-44 コリンとアミノ酸で構成される新規イオン液体の作成と物性 評価 (東農工大院工) ○飯塚由樹・福元健太・大野弘幸 1D3-45 プロトン付加型 2-アルキルイミダゾールの相転移挙動とイオ
- ン伝導度の相関(東農工大院工)○浜崎淳志・向井知大・亀田真由・ 吉尾正史・加藤隆史・大野弘幸
- 1D3-46 プロトン性ホウ素-イミダゾール錯体の合成および伝導特性評 価(東農工大院工)○芝岸紗緒莉・松見紀佳・大野弘幸
- 1D3-47 イオン液体の有機溶媒中における塩解離挙動(横国大)○高

3月28日午後

座長 郷右近 展之 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2D3-27, 2D3-28, 2D3-30, 2D3-31, 2D3-32
- 2D3-27 希土類酸化物 炭酸リチウム系固体のリチウムイオン伝導特
- 性(阪大院工)○田村真治・藤本雄士・今中信人 2D3-28°3 価のアルミニウムイオンを伝導種とする実用的な固体電解 質の開発とその応用(阪大院工)○長谷川泰則・田村真治・今中信人
- 2D3-30 CsHSO₄-MHSO₄(M=Na,K,Rb) イオンガラスの合成とイオン伝 導度(阪府大院工)林 晃敏○山下佳敦・手塚照明・忠永清治・辰巳
- 2D3-31 ホスホシリケートゲルを用いた全固体型電気二重層キャパシ タの電気化学特性 (阪府大院工) 忠永清治○宮田 明・辰巳砂昌弘
- 2D3-32 硫酸とジメチルアミンより合成したイオン液体とゾルーゲル 法により作製したシリカ微粒子からなる複合体電解質のイオン伝導性 (阪府大院工) 忠永清治(金子哲也・水野史教・林 晃敏・辰巳砂昌

座長 田村 真治 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2D3-34, 2D3-35, 2D3-37, 2D3-38, 2D3-39)
- 2D3-34 太陽光照射による石炭ガス化(7) 内循環流動方式による新型ソ ラー反応器-I (新潟大工) ○榎本周一・籏町 剛・郷右近展之・児 玉竜也
- 2D3-35* ジチオオキサミダト銅錯体におけるプロトン伝導特性と水素 結合の研究(九大院理・阪大院理・筑波大化)○長尾祐樹・北川 宏・久保孝史・中筋一弘・池田龍一
- 2D3-37 太陽熱化学反応によるメタンのソーラー改質(16)太陽集光照 射下における触媒発泡体マトリックスの温度分布と熱耐久性(新潟大 工) ○下山雄大・大沢佑介・郷右近展之・ミューラーステファン・ザ トラークリスチャン・オリベイララマーク・ローブマーティン・児玉 竜也
- 2D3-38 太陽熱化学反応によるメタンのソーラー改質(17)金属発泡体 触媒による CO₂ 改質の速度論解析 (新潟大工) ○大沢佑介・下山雄 大・郷右近展之・児玉竜也
- 2D3-39 太陽熱化学反応によるメタンのソーラー改質(18)アルカリ炭 酸塩/セラミックコンポジット蓄熱体を用いた二重壁改質管(新潟大工) ○中野太介·五十嵐陽平·籏町 剛·郷右近展之·児玉竜也

エネルギー貯蔵

座長 忠永 清治 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2D3-41, 2D3-42, 2D3-43, 2D3-44, 2D3-45, 2D3-46)
- 2D3-41 炭素/Mg 系複合材料による水素吸蔵とその特性(山口大工) 北澤一朗・田澄友輔・酒多喜久○今村速夫 2D3-42 カーボンナノチューブビーズの物性と水素吸蔵特性(筑波大
- 院数理物質) ○増満仙考・屋貝直也・中島和人・劉 銀珠・木島正 志・須田善行・中村潤児
- 2D3-43 WO₃のカチオン共役酸化還元を利用した電気触媒化学的プロトン還元 (新潟大教育人間科学・新潟大超域研) ○吉田佳奈・曽根浩 司·丸山 翔·八木政行

光化学

- 2D3-44 Groeobacter violaceus PCC 7421 の PS1 キノンの同定(筑波大 物質工)○大橋俊介・細田定正・福代壮二郎・井上英俊・土屋 徹・ 宮下英明・三室 守・小林正美
- 2D3-45 両親媒性ポリマーを用いた光捕集系による光化学系 I 電荷分 離反応の分光増感 - 光捕集系の設計指針及びその最適化-(東大生研・ JR 東海技術開発部)○宮島佳孝・溝口信二・仲村亮正・黒岩善徳・加 藤祐樹・渡辺 正

省エネルギー

2D3-46 トリアジンジチオール基を持つアニリン誘導体の電解重合膜 の防食機能(広島大院工・新居浜高専)○木谷 晧・中谷和将・矢野

3月29日午前

水素エネルギー

座長 児玉 竜也 (10:00~10:50)

※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3D3-07, 3D3-09, 3D3-10, 3D3-11)

- 3D3-07* アンモニアボランの触媒的加水分解による水素発生(産総研) ○チャンドラマニシ・徐 強
- 3D3-09 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(62)ビームダウン 型集光システムによる石炭-ソーラーハイブリッド燃料生産(東工大 炭素循環エネルギー研究セ)○玉浦 裕・宇多村元昭・石原英之・中
- 島啓光・長谷川紀子・金子 宏 3D3-10 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(63) YSZ-鉄酸化物 を用いた二段階水分解反応 (東工大炭素循環エネルギー研究セ) 〇石 原英之・横山 努・金子 宏・中島啓光・玉浦 裕 3D3-11 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(64)酸素欠損型
- Al-Cu フェライトによる二段階水分解反応(東工大炭素循環エネルギ ー研究セ)○横山 努・金子 宏・中島啓光・石原英之・陳 敏健・ 玉浦 裕

座長 金子 宏 (11:00~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3D3-13, 3D3-14, 3D3-15, 3D3-16) 3D3-13 反応性セラミックスによる水の熱分解(6)鉄含有 YSZ 系によ る水分解サイクルの反応機構(新潟大工)○郷右近展之・水野隆之・ 高橋真悟・児玉竜也
- 反応性セラミックによる水の熱分解(7)フェライト/ジルコニ ア担持体による水熱分解性反応デバイス (新潟大工) ○長谷川知貴・ 伊藤直也・水野隆之・郷右近展之・児玉竜也
- 3D3-15 反応性セラミックスによる水の熱分解(8)内循環流動層の光照 射による新型反応システム (新潟大工) ○高橋真悟・水野隆之・郷右 近展之・児玉竜也

超音波化学

3D3-16 超音波化学力とソノルミネッセンス強度との比較 (明星大) ○梶原太朗・原田久志

D4 会場

6号館633教室

触媒

3月27日午前

環境触媒

座長 岩本 伸司 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1D4-08, 1D4-09, 1D4-10, 1D4-11, 1D4-12)
- 1D4-08 低濃度 VOC 処理のための内部熱交換機能をもつ小型触媒反 応器(産総研)○内澤潤子・小渕 存・大井明彦・難波哲哉・尾形
- 1D4-09 担持貴金属触媒によるニトロフェノールの触媒湿式酸化(東 工大フロンティア・東工大総理工) ○稲津晃司・馬場久典・小林孝 彰・馬場俊秀
- 1D4-10 シリカ担持 Pd 触媒上での N₂O-CO 反応における In、Pb の添 加効果(神奈川大工)○平野貴嗣・風早由比子・中村亜樹雄・宮尾敏 広・内藤周弌
- 1D4-11 Ir/WO₃-SiO₃調製条件の CO-SCR 活性におよぼす影響 (産総研) ○難波哲哉·篠原 智·益川章一·内澤潤子·大井明彦·村川紀博·
- 小渕 存 1D4-12* 金属集積デンドリマーを用いた TiO₂ ナノドットの創製 (慶大 理工)○佐藤宗英・上倉健太・山元公寿

座長 池上 啓太 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20(1D4-15, 1D4-16, 1D4-17, 1D4-18, 1D4-19)
- 1D4-15 SiO₂ 担持 Cu 触媒の VOC 分解活性と金属修飾の効果 (産総研) ○千野朝尋・難波哲哉・益川章一・内澤潤子・小渕 存 1D4-16 Co-Ce 系混合酸化物触媒による VOCs の完全酸化反応(信州
- 大工)〇俵 良太郎・中島 優・小野武彦 1D4-17 K'-kambaldaite の合成とその熱分解により得られる Co₂O₄ 触媒
- による一酸化二窒素の直接分解(京大院工)○浅野公洋・大西千絵・ 岩本伸司・井上正志
- 1D4-18 FeGaMFI 上の CH4 共存下 NOx 分解活性種の検討(埼玉工大
- 工・阪府大院工) ○有谷博文・小山晋一・中平 敦 1D4-19 銀添加による CeO₂-ZrO₂-Bi₂O₃ 固溶体の低温還元挙動の促進 (阪大院工) ○増井敏行・小薮和彦・南 圭亮・今中信人

3月27日午後

座長 小渕 存 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1D4-27, 1D4-28, 1D4-29, 1D4-30,
- 1D4-27 チオ尿素を用いる La-Sr-Cu-O-S 系の合成と触媒活性(熊本大
- 工) 落合健一○田中章博・伊藤和紘・池上啓太・町田正人 1D4-28 硝酸イオン還元反応への電気化学メンブレンリアクタの適用 (熊本大工) ○石橋 功・佐藤貴和子・Hasnat, H.A.・池上啓太・町田 正人
- 1D4-29 炭素ナノ繊維担持ルテニウムクラスター触媒による水素化反 応:ポリエチレングリコールを用いた相分離システムによる触媒再利 用法の開発(九大総理工)○高崎幹大・本山幸弘・尹 聖昊・持田 動・永島英夫
- 1D4-30 ランタノイドオキシ硫酸塩の酸素ストレージ特性に及ぼす金 属担持効果 (熊本大) 衛藤正和·河野友厚·河村清隆·池上啓太〇町
- 1D4-31* 過酸化水素及びチタン酸塩による塩素化エチレン類の常温酸 化分解(静岡県静岡工技セ)○岡本哲志・上野晃史

座長 原 亨和 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1D4-34, 1D4-35, 1D4-36, 1D4-37) 1D4-34 MB, Ta, O, (M=Cs, Na, H, B=Ca, Sr)の構造と水分解光触媒活性 (熊本大工)○荒山恵志・光山知宏・安藤慎悟・池上啓太・町田正人
- 1D4-35 Rh 担持中空アルミナによる HC 酸化反応 (マツダ技術研) 岩国秀治・高見明秀
- 1D4-36 ピロリン酸塩系触媒の CCLF, の分解特性 (大分大工) ○典略 千春・廣瀬 寛・高井麻美・西口宏泰・永岡勝俊・瀧田祐作
- 1D4-37* メタノールを還元剤に用いた NO 選択接触還元反応 市販ア ルミナの触媒活性- (北見工大) 〇岡崎文保・横山 蘭・藤井厚志・ 多田旭男

光触媒

座長 西口 宏泰 (15:30~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1D4-40, 1D4-41, 1D4-42, 1D4-43, 1D4-44, 1D4-45)
- 1D4-40 金属酸化物上に固定化させたロジウム塩化物による可視光光 触媒反応特性(近畿大)○角田勝俊・橋本圭司・古南 博・計良善也
- 1D4-41 水を可視光全分解する $(Zn_{1+x}Ge)(N_2Ox)$ 光触媒の調製条件と助 触媒の検討(東大院工・長岡技科大工・東工大資源研)○Lee, Yungi · 寺村謙太郎 · 高田 剛 · 斉藤信雄 · 原 亨和 · 井上泰宣 · 堂
- 1D4-42 非酸化物系光触媒を用いた Z スキーム型可視光水分解反応 系の構築 (東大院工) ○東 正信・阿部 竜・寺村謙太郎・高田 剛・堂免一成
- 1D4-43 新規可視光応答型光触媒 Rh-Cr/(Ga_{1x}Zn_x) (N_{1x}O_x) 固溶体の構造 解析(東大院工)○寺村謙太郎・前田和彦・高田 剛・斉藤信雄・井 上泰宣・堂免一成
- 1D4-44 講演中止
- 1D4-45* 高分子光増感剤による光酸素化速度の温度制御(阪大太陽エ ネ研セ・阪大院基礎工) ○小泉寿夫・白石康浩・平井隆之

3月28日午前

座長 加藤 英樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2D4-01, 2D4-02, 2D4-03, 2D4-04, 2D4-05
- 2D4-01 光触媒担持型マイクロリアクターを用いたアミンの N-アルキ ル化(東工大院理工)○大場伸子・熊田信次・若林和仁・酒田耕作・ 松下慶寿·鈴木 正·市村禎二郎
- 2D4-02 マグネトロンスパッタ法によるポリカーボネート基板上への 酸化チタン薄膜光触媒の成膜とその光触媒反応性(阪府大院工)〇竹 内雅人・山崎高志・安保正-
- 2D4-03 水素前処理したメソ細孔内担持 Mo 触媒の 1-ブテン光触媒反 応性 (千葉大工) ○宮本大輔・一國伸之・島津省吾 2D4-04 Nb₂O₅ 光触媒による 1 - ペンタノールの酸化的脱水素反応
- (京大工) ○宮武後明・大内 太・人見 穣・田中庸裕 2D4-05* 銀ナノ粒子による酸化チタン光触媒活性の増強 (けいはん
- な・KOA・同志社大) ○高津淑人・福岡隆夫・阿部裕一・守谷 敏・日高重助

座長 竹内 雅人 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2D4-08, 2D4-09, 2D4-10, 2D4-11,
- 2D4-08 酸化クロムで修飾した貴金属担持窒化ガリウム-酸化亜鉛固溶 体による水の可視光完全分解反応(東大院工・SORST JST)○前田和

- 彦・寺村謙太郎・高田 剛・斉藤信雄・井上泰宣・堂免一成
- 2D4-09 チタニア触媒を用いたアンモニア光酸化の反応機構(京大院 工) ○山添誠司・奥村太朗・田中庸裕
- 2D4-10 光アンモニア脱硝反応における遷移金属酸化物の担持効果 (京大院工) ○益谷康之・山添誠司・田中庸裕
- 2D4-11 酸化チタン光触媒表面からの OH 脱離と焼成温度依存性(長 岡技科大工)○村上能規・遠藤健史・野坂篤子・野坂芳雄 2D4-12°種々の遷移金属を担持したN-Si 共ドープチタニアの光触媒性
- 能(京大院工)○尾崎裕謙・岩本伸司・井上正志

座長 戸田 健司 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2D4-15, 2D4-16, 2D4-17, 2D4-18, 2D4-19)
- 2D4-15 還元 TiO₂(P25)におけるアナタースールチル粒子間の電子移動反応: ESR 法による研究(広島大院工)○駒口健治・中野晴香・ 荒木厚則・播磨 裕
- 2D4-16 d¹⁰電子状態のp型GaNによる水の光分解反応(長岡技科大 院工) 〇新井直樹・斉藤信雄・西山 洋・堂免一成・佐藤一則・井上
- 2D4-17 可視光下の光触媒水素生産する Pt 満載の硫化カドミニウムナ ノ光触媒の調製(東大院工) 〇暴 寧鐘・沈 りーみん・高田 剛・ LU, Daling · 堂免一成
- 2D4-18 酸化チタン/ゼオライト系光触媒によるトルエンの酸化分解 (阪府大工) ○日高 学・竹内雅人・安保正-
- 2D4-19* 酸化チタン光触媒反応による一重項酸素生成と生体分子損傷 への関与(静岡大工)○平川和貴・平野 達

3月28日午後

メソポーラス物質

座長 泉 康雄 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2D4-28, 2D4-29, 2D4-30, 2D4-31,
- 2D4-32, 2D4-33) 2D4-28 アニオン性界面活性剤を用いる新規メソポーラスシリカの合 成(横国大院工・東大院工・東工大資源研) 〇荒 陽一郎・山高雄
- 介・佐藤周作・横井俊之・窪田好浩・辰巳 敬 2D4-29 新規アミノ酸系界面活性剤を用いるメソポーラスシリカの合成(横国大院工・東大院工・東工大資源研)○佐藤周作・荒 陽一 郎・山高雄介・横井俊之・窪田好浩・辰巳 敬
- 2D4-30 DNA を鋳型とした新規多孔性物質の創製(東大工)○平原悠 智・横井俊之・大久保達也
- 2D4-31 メソポーラス Ti(OH)4 の合成とヒ素イオン交換特性 (九大院 工)○三角優子・松本広重・石原達己
- 2D4-32 シリカメゾ多孔体中への有機固体分子の拡散(東工大資源研) ○武永 裕・田中敏弘・岩本正和
- 2D4-33 シリカメゾ多孔体の構造規則性が Diels-Alder 反応の収率、選 択性に与える影響(東工大資源研)○築地広幸・石谷暖郎・岩本正和

座長 松本 広重 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2D4-35, 2D4-36, 2D4-37, 2D4-38, 2D4-39, 2D4-40)
- 2D4-35 MCM-41メソ細孔内における凝縮アンモニアの固相・液相転 移(岡山理大)○石丸真次・上田恭子・橘高茂治
- 2D4-36 メソポーラスカーボンの合成法と電気化学特性の相関(横国 大院工・東工大資源研) ○金原規之・窪田好浩・辰巳 敬
- メソポーラスシリカ上にグラフトされたハロプロピル基間距 2D4-37 離の見積り(横国大)○宮島知久・吉武英昭
- 2D4-38 金属担持によるシリカメゾ多孔体上の酸触媒特性の向上(東 工大資源研)○工藤晴子・石谷暖郎・岩本正和
- 2D4-39 NO の C₂ H₄-SCR 反応に対する白金担持シリカメゾ多孔体の触 媒活性 (東工大資源研) ○齋藤知佳・山本 孝・岩本正和
- 2D4-40 スルホ基含有メソポーラスシリカによる1-アダマンタノール異性化触媒の開発(東大院工・東大生研)〇井上勝貴・ELANGO-VAN, S. P.·横井俊之·大久保達也·小倉 賢

座長 近江 靖則 (15:50~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2D4-42, 2D4-44, 2D4-45, 2D4-46, 2D4-47, 2D4-48) 2D4-42° アミノ基を含む単分散球状メソポーラスシリカの合成と塩基
- 触媒特性(豊田中研フロンティア研究)○鈴木登美子・中村忠司・福 本圭子・矢野一久
- 2D4-44 Cubic Ia-3d メソポーラスシリカの合成・修飾と酸触媒性能 (横国大院工・東工大資源研) ○金 春実・窪田好浩・辰巳 敬
- 2D4-45 規則性メソ多孔体触媒の合成・修飾とエステル化反応への応 用(横国大)○小野敦史・辰巳 敬・窪田好浩 2D4-46 チタンをドープしたタンタル系メソポーラス酸化物を用いた
- シクロアルケンの酸化(東工大資源研)○滝沢 力・原 亨和・堂免

一成・辰巳 敬・野村淳子

- 2D4-47 メソポーラスシリカ/カーボン複合体の合成と構造解析(東大 院工) ○瀬尾 静・千野直孝・横井俊之・大久保達也 2D4-48 貴金属-有機-メソ多孔体によるアルデヒド選択的水素化反
- 応 (広島大院工) ○吉川和広・中野智康・犬丸 啓・山中昭司

3月29日午前

座長 宮路 淳幸 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3D4-04, 3D4-05, 3D4-06, 3D4-07, 3D4-08, 3D4-09)
- 3D4-04 エチレン転換活性およびメタセシス活性の Ni-MCM-41 のシ リカ源/調製法による変化(東工大資源研)○池田勝洋・山本 孝・
- 6-アレーン錯体を骨格内に含有した有機無機ハイブリッド メソポーラス材料の調製とその触媒反応特性(阪府大院工)○酒井崇 弘・亀川 孝・松岡雅也・安保正-
- ニオブータンタル複合酸化物のメソポーラス薄膜の調製と結 晶化(東工大資源研)○小澤博紀・中島清隆・原 亨和・堂免一成・ 勒·野村淳子
- 3D4-07 メソポーラスシリカに担持したカーボン系固体酸触媒の合成 とキャラクタリゼーション(東工大資源研)○岡村麻衣・野村淳子・ 堂免一成・辰巳 敬・林 繁信・原 亨和
- 3D4-08 バイオエタノールの有効利用-Ni-MCM-41 による低級オレ フィンへの転換− (東工大資源研) ○葉石輝樹・山本 孝・岩本正和
- 3D4-09 水溶性シリカ前駆物質を用いた中性条件でのメソポーラスシ リカの合成(横国大院環境情報)〇一海康成・ Rodoriguez, Carlos ・荒 牧腎治・國枝博信・坂本一民・高橋 俊

座長 松岡 雅也 (10·40~11·40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (3D4-11, 3D4-12, 3D4-13, 3D4-14, 3D4-15, 3D4-16)
- メソポーラス V+TiO, 触媒のサイト創り分けと光触媒作用の 開拓(東工大総理工・横国大院環境情報)○泉 康雄・麻志井ディル シャド・宮島知久・江口由香里・辺見新之介・吉武英昭
- 3D4-12 有機疎水化 SBA-15 と H₃PW₁₂O₄₀ の複合化とその酸触媒特性 (広島大院工) ○石原 亨・犬丸 啓・神谷裕一・奥原敏夫・山中昭
- 3D4-13 One-pot 合成法による結晶性メソポーラス酸化タンタルの合成 (東工大資源研) ○中島清隆・原 亨和・堂免一成・辰巳 敬・野村
- 3D4-14 ハイドロシリレーションによる有機修飾した MCM-41 への酸 点の導入(帝京科学大)○観音寺功三・丹内絵里子・釘田強志
- 3D4-15 アニオン交換法による新規ジルコニウム系多孔体の合成(東 工大資源研) ○堀 俊介・高田 仁・山本 孝・岩本正和
- 3D4-16 メソ細孔を反応場とした 2,5-キシレノールの酸化カップリン グ重合(東工大資源研・NEDO)○前田和之・中村理弘・芝崎祐二・ 原 亨和・堂免一成・上田 充・辰巳 敬・野村淳子

3月29日午後

光触媒

座長 平川 和貴 (12:50~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:40~12:50 (3D4-24, 3D4-25, 3D4-26, 3D4-27,
- 3D4-24 Ln-In-O-S 系の合成と光触媒特性(熊本大工)○安藤慎悟・光 山知宏・荒山恵志・池上啓太・町田正人
- 3D4-25 ワイドバンドギャップ光触媒 ZrO。の窒化処理による可視光応 答化(岡山大)三島隆寛・松田元秀○三宅通博 3D4-26 酸化すずと複合化した酸化チタン薄膜触媒の作製と光触媒活
- 性(信州大繊維) ○宇佐美久尚・榎並由起子・鈴木栄二
- 3D4-27 Rh 置換 Ca-Ti 系ペロブスカイト光触媒による可視光照射下での水素生成反応(岡山大)○西本俊介・松田元秀・三宅通博
- 3D4-28* 水和層間を持つ新規な層状光触媒 可視光応答への取り組 み- (新潟大) ○戸田健司・木部英敏・石川宏典・上松和義・佐藤峰

座長 池田 茂 (14:00~15:00)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (3D4-31, 3D4-32, 3D4-33, 3D4-34,
- 3D4-31 可視光応答性光触媒窒化ガリウム酸化亜鉛固溶体の様々な反 応溶液中での活性検討(東大院工・長岡技科大工)○増田英明・前田 和彦・寺村謙太郎・高田 剛・斉藤信雄・井上泰宣・堂免一成
- 3D4-32 Ir をドーピングした SrTiO₃ 光触媒の可視光照射下における酸 素生成反応(東理大理)○松本裕詠・加藤英樹・工藤昭彦
- 3D4-33 Sn(II)を取り込んだ SrTiO。の可視光照射下での光触媒特性 (東理大理) ○細木康弘・加藤英樹・工藤昭彦

- 3D4-34 種々のタングステン系複合酸化物の光触媒活性(東理大理) ○市場美穂·加藤英樹·工藤昭彦
- 3D4-35* Light-induced degradation of perfluorocarboxylic acids in the presence of titania or phosphotungstic acid. (明星大地球環境科学セ) Dillert. Ralf○日高久夫

3月30日午前

座長 池上 啓太 (9:10~10:10)

- ※ PC 接続時間 9:00~9:10 (4D4-02, 4D4-03, 4D4-04, 4D4-05, 4D4-06, 4D4-07)
- 4D4-02 アナターゼ型酸化チタンの時間分解発光特性 2 (上智大院理 工) ○原田尚美・後藤雅子・江馬一弘・欅田英之・坂間 弘・市川能 也・塚本正憲
- 4D4-03 Mo/SiO₂ および Cr/SiO₂ を光触媒とする H₂ 中の微量 CO の選 択酸化除去反応(阪府大院工)(亀川 孝・武内留美・松岡雅也・安
- 4D4-04 紫外光照射法で合成した V, Ti 含有 MCM-41 を光触媒とする プロパンの部分酸化反応 (阪府大院工) 〇胡 芸・和田典子・安保正
- 4D4-05 層状構造を持つ Zn-Ga-In 系複合硫化物光触媒による可視光照 射下での水素生成反応(東理大理)○原田眞光・青野成彦・辻 誠·加藤英樹·工藤昭彦
- 4D4-06 新規 d[®] 系硫化物光触媒による可視光照射下での水素生成反応 (東理大理) ○青野成彦・辻 一誠・加藤英樹・工藤昭彦
- 4D4-07 CuInS₂-AgInS₂-ZnS 固溶体光触媒の光電気化学特性(東理大 理) ○加藤大輔・辻 一誠・辻 明子・加藤英樹・工藤昭彦

座長 高田 剛 (10:20~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (4D4-09, 4D4-10, 4D4-11, 4D4-12, 4D4-13, 4D4-14)
- 4D4-09 Co系電子伝達系を用いた Z スキーム型光触媒系による可視光 照射下での水の完全分解反応(東理大理)○佐々木康吉・加藤英樹・ 丁藤昭彦
- 4D4-10 鉄イオン電子伝達系を用いた Z スキーム型光触媒系の高効率 化(東理大理)○加藤英樹・佐々木康吉・工藤昭彦 4D4-11 可視光応答性を持つ Rh ドーピング Ti 系酸化物光触媒におけ
- る Rh のキャラクタリゼーション (東理大理) 〇新城 亮・加藤英 樹・田 旺帝・朝倉清高・工藤昭彦
- 4D4-12 可視光応答型 TiO。 薄膜を用いた水の光触媒分解反応に及ぼす 表面の化学的エッチングの効果(阪府大院工)○飯屋谷和志・北野政 明·竹内雅人·松岡雅也·安保正-
- 4D4-13 超臨界水酸化法と酸化チタン光触媒の併用による水中のクロ ロベンゼンの分解(阪市大院工)○下川 藍・稲田茂則・米谷紀嗣・ 米澤義朗
- 4D4-14 マグネトロンスパッタ法により作製した酸化チタン薄膜の光 触媒活性に及ぼす窒素ドープの影響(阪府大院工)○北野政明・竹内 雅人・松岡雅也・安保正一

座長 古南 博 (11:30~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (4D4-16, 4D4-17, 4D4-18, 4D4-19, 4D4-20, 4D4-21)
- 4D4-16 インジウムを含む新規硫化物光触媒に関する研究(東大院工) ○大谷 宙·鈴木孝浩·寺村謙太郎·高田 剛·堂免一成
- 4D4-17 新規 In-A-B-Ti-O 系複合酸化物光触媒の光物性と光触媒活性 (物材研エコマテ研) ○王 徳法・葉 金花
- 4D4-18 マグネシウムニオブ酸鉛光触媒の有機物分解特性(物材研工 コマテ研) ○加古哲也・葉 金花
- 4D4-19 Ca₁,Bi,V,Mo₁,O₄の光触媒特性(物材研エコマテ研)○姚 偉 峰・華 金花
- 4D4-20 Ba₅Nb₄O₁₅ およびその関連化合物光触媒による純水の完全分 解反応(東理大理)○三石雄悟·加藤英樹·工藤昭彦
- 4D4-21 純水の完全分解に活性を示す光触媒における Re 系助触媒担 持効果 (東理大理) ○岩瀬顕秀·加藤英樹·工藤昭彦

会場 **D5**

6 号館 634 教室

資源利用化学

3月27日午前

座長 田尾 博明 (9:30~10:30)

※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1D5-04, 1D5-05, 1D5-06, 1D5-07,

1D5-08, 1D5-09)

- 1D5-04 種々の金属イオンを置換した ZnO 電極を用いた CO₂ の電解還 元反応(東理大理)〇辻 明子・加藤英樹・工藤昭彦
- 1D5-05 CuGaS₂を用いた可視光照射下での CO₂の光触媒的還元反応
- (東理大理) ○藤村雄大・山口 純・長根 聖・加藤英樹・工藤昭彦 1D5-06 酸化チタンの熱励起による単位重量ならびに単位面積当たり のプラスティック分解能力 (横国大院工) 〇牧野崇史・松本圭司・荏 原 徹・水口 仁
- 1D5-07 ラマンスペクトルから見たプラスティックの酸化チタンへの 吸着状態(横国大院工)○荏原 徹・牧野崇史・松本圭司・水口 仁
- 1D5-08 ディーゼルエンジンの排気ガスに含まれるベンゼンならびに トルエンの酸化チタンによる熱分解(横国大院工)○峰 崇志・牧野 崇史・松本圭司・水口 仁 1D5-09 ディーゼルエンジンの排気ガスに含まれる粒子状物質の酸化
- チタンによる熱分解 (横国大院工) ○大塚 匠・牧野崇史・松本圭

座長 吉岡 敏明 (10:40~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1D5-11, 1D5-12, 1D5-13, 1D5-14) ガスクロマトグラフィー/誘導結合プラズマ質量法による灯油 中の極微量硫黄化合物の化学形態別分析(産総研)○田尾博明・中里 哲也・赤坂幹男・佐藤信也
- 1D5-12 常圧蒸留残渣の水素化分解反応 その2(日大理工)○蛭田 崇之・阿部紀彦・高見 彰・菅野元行・平野勝巳・真下 清105-13 泥炭とブラスチックのコプロセッシングにおける反応温度と
- 時間の影響(日大理工)○印南雄介・小谷野耕二・菅野元行・平野勝
- 石炭ガス化複合発電用燃料ガス中の微量のアンモニアの分解 1D5-14* 除去に及ぼす低品位鉄鉱石の触媒性能 (東北大多元研) 〇坪内直人・ 橋本裕之,大塚康丰

座長 平野 勝巳 (11:40~12:40)

- ※ PC 接続時間 11:30~11:40 (1D5-17, 1D5-18, 1D5-19, 1D5-20,
- 1D5-17 セルラーゼによるバイオマスからのグルコース合成 (東農工 大工) ○柴田智弘·銭 衛華·平林一男·石原 篤
- 1D5-18 バイオマスの水蒸気ガス化による水素・合成ガス製造用 Ni 触 媒の開発(筑波大数理物質)○西川 仁・木村豪夫・宮澤朋久・冨重 圭一・国森公夫
- 1D5-19 鉄酸化物,カーボン-バイオマスを用いた水蒸気改質による水 素生産(東工大炭素循環エネルギー研究セ)○今枝修平・綿貫圭一
- 長谷川紀子・金子 宏・上西征治・玉浦 裕 1D5-20 非木材系リグノセルロース資源の分子変換特性 (三重大生物 資源· SORST JST) ○科野孝典·任 浩·舩岡正光
- 1D5-21* リグノフェノール-ナノ粒子酸化チタン複合体を利用した相分 離系変換システムにおける精製プロセスの改善(三重大生物資源・ SORST JST) ○青柳 充·舩岡正光

3月27日午後

座長 上村 明男 (13:40~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1D5-29, 1D5-30, 1D5-32, 1D5-34, 1D5-35)
- 1D5-29 炭水化物の熱分解による新規化合物の合成(大分大工)○鈴 木弘恵·新名将司·柏木 猛·西口宏泰·永岡勝俊·瀧田祐作
- 1D5-30* TG-DTA 及び TG-MS を用いたクロロプレンゴムの脱塩素挙 動の解析(東北大院)渡辺陽介○亀田知人・吉岡敏明
- 1D5-32* 廃プラスチックの塩素除去方法の検討(日大理工)○角田雄 売・畠山 豊・山宮沙絵子・菅野元行・平野勝巳・真下 清 1D5-34 廃 FRP の炭化によるリン除去材の開発と評価(三重県科学技
- 術振興セ・栗本化成工業) ○吉岡 理・男成妥夫・福岡敬介・笠嶋憲
- 1D5-35 FRP 炭化物による有害ガスの吸着 (三重県科技セ工研) 〇男 成妥夫・吉岡 理・福岡敬介・笠嶋憲男

座長 舩岡 正光 (15:00~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00(1D5-37, 1D5-39, 1D5-40, 1D5-41,
- 1D5-37* 水熱鉱化法による排水中のヒ酸および亜ヒ酸イオンの沈殿回 収 (名大院工) ○板倉 剛・笹井 亮・伊藤秀章 1D5-39 超臨界アルコールを用いたポリアミドの画期的解重合法 (山
- □大工・宇部興産宇部研)○大石裕介・海磯孝二・杉本常実・柏木公 - · 上村明男
- 1D5-40 超臨界アルコール/DMAP を用いた FRP の新規化学的リサイ クル法(山口大・山口県産業技術セ)○渡邉 健・倉谷朋宏・大石裕 介・友永文昭・山田和男・上村明男
- 1D5-41 高温高圧水中でのポリエステル樹脂の加水分解(産総研コン パクト化学プロセス研究セ)○佐藤 修・村上由香・新井邦夫・白井

誠之

1D5-42 希土類磁石スラッジから再生した鉄基ナノ複合体の電波吸収 特性(阪大先端科学イノベーションセ)○伊東正浩・西山啓三・堀川 高志・町田憲一

D6 会場

6 号館 635 教室

環境・グリーンケミストリー、地球・宇宙化学

3月27日午後

グリーンケミストリー

座長 佐々木 洋 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1D6-25, 1D6-26, 1D6-27, 1D6-28, 1D6-29, 1D6-30)
- マイクロ波による P-H 結合のアルケンへの立体特異的付加 1D6-25 (産総研) ○平井孝佳・韓 立彪・長畑律子・竹内和彦
- マイクロ波照射下での金属粉末を用いた2-クロロエチルベン ゼンの脱塩素化(阪大院工) ○東 綾乃・塚原保徳・和田雄二
- 1D6-27 超臨界二酸化炭素中で固体酸触媒を用いた環境調和型のナフ トピラン合成 (宇都宮大工) 葭田真昭〇亀山桂佑
- 1D6-28 超臨界二酸化炭素を用いたポリ乳酸のエネルギー経済的に有 利なケミカルリサイクル (宇都宮大工) 葭田真昭 (齋藤 太・松本亮
- 1D6-29 超臨界二酸化炭素溶媒と担持金属触媒によるナフトール水素 化反応 (産総研コンパクト化学プロセス研究セ) ○白井誠之・峯 英
- 一・佐藤 修・日吉範人 D6-30 二酸化炭素のカソード還元に対するグラファイト層間化合物 の電極触媒作用(奈良高専)○松本雅至・安永夕香子・大西康幸・泉 1D6-30 生一郎・岩下哲雄

座長 葭田 真昭 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1D6-32, 1D6-33, 1D6-34, 1D6-35, 1D6-36, 1D6-37)
- 1D6-32 生物学的メチル化を利用した無機砒素の無毒化反応(日本板 硝子) ○中村浩一郎・神谷晋司・菱沼晶光・赤塚陽子・多田孝清・山
- 1D6-33 グリーン合成を指向した無溶媒プロセス用ポリ酸塩触媒の触 媒特性(近畿大理工・阪大産研)○佐々木 洋・星 俊作・射手矢勝 真・市原潤子
- 1D6-34 タングステート触媒/ハイドロタルサイト分散相を用いる固相 系エポキシ化システム (近畿大理工・阪大産研・協和化学) ○星 俊 作・佐々木 洋・市原潤子・田中幸江・野須 勉
- 1D6-35 酸素/リンバナドモリブデン酸/アパタイトシステムによるテ ルペンの脱水素反応 (近畿大理工・阪大産研) ○射手矢勝真・上田知 香・佐々木 洋・市原潤子
- 1D6-36 脂肪族及び芳香環を含むポリエステルの高機能化ならびに生 分解性(千葉大工)阿久津文彦○吉川成志・猪木真理・小路勇人
- 1D6-37 ポリエステル綿混紡の簡易分離法 (産総研環境化学) ○大内 秋比古・クマレサンスブラマニアン・安藤 亘

座長 三苫 好治 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1D6-39, 1D6-40, 1D6-41, 1D6-42, 1D6-44)
- 1D6-39 消去可能インク(11)-消去可能トナーの発消色特性に及ぼす 用いるロイコ色素と顕色剤の比率の効果− (東芝研究開発セ) ○関口 裕実子・高山 暁・五反田武志・佐野健二

地球化学・宇宙化学

- 1D6-40 模擬熱水環境でのストレッカー型反応によるアミノ酸生成に おける金属イオンの影響(横国大) ○栗原広成・NEUBECK, Anna・ 小林憲正・金子竹男
- 1D6-41 燐酸カルシウムを用いたアミノ酸の合成(産総研先進製造プ ロセス) ○加納誠介
- 1D6-42* ホスファターゼ活性を用いた極限環境生物圏の探査(横国大 院工・北大院理・産総研・東大院理)○小林憲正・伊藤有希・高野淑 識・丸茂克美・浦辺徹郎
- 1D6-44 模擬タイタン大気から生成したアミノ酸前駆体の解析(横国 大) 〇谷内俊範・金子竹男・高野淑識・小林憲正

座長 小林 憲正 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1D6-46 1D6-47 1D6-48 1D6-49 1D6-50, 1D6-51)
- 1D6-46 西部北太平洋における大気中微量成分の測定(首都大院)○ 亘理真代・加藤俊吾・梶井克純・湯浅大樹・三浦和彦

廃棄物・土壌環境化学

- 1D6-47 シクロデキストリン-鉄ポルフィリン超分子触媒によるペン タクロロフェノール汚染土壌の浄化(産総研)○福嶋正已・辰巳憲司 1D6-48 有機塩素化合物の脱塩素反応でのメタノール添加による反応
- 促進(産総研エネルギー技術)○浮須祐二・宮寺達雄
- 1D6-49 金属カルシウムを用いた有害ハロゲン化化合物類の脱ハロゲ ン化反応(11)ポリクロロビフェニル類の脱クロロ化反応に関する研究 (県立広島大) ○三苫好治·木元太一郎·田代秀樹·柿並孝明·江頭
- 1D6-50 ホタテ貝殼利用漆喰材料の理化学特性(北海道工大)○岸 政美・小松幸雄
- 1D6-51 大学の社会的責任-アスベストの分析と自主的管理-(東工 大環境保全室)○長谷川紀子・仙頭孝一・金子 宏・玉浦 裕

3月28日午後

大気環境化学

座長 齋藤 徹 (12:40~13:20)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (2D6-23, 2D6-24, 2D6-25, 2D6-26) 2D6-23 担持貴金属触媒上での触媒燃焼による燃焼ガス中ベンゾ[a]ピ レンの分解(東工大フロンティア・東工大総理工)稲津晃司〇安里隆 寛・小林孝彰・馬場俊秀
- 2D6-24 東京における光化学オキシダント生成速度: 夏冬の違いと他 30-24 東京におりる九日子4 オンタント王成歴及、夏ぐの遅いと他 都市との比較(海洋研究開発機構・東大先端研・国立環境研・東大院 理)○金谷有剛・秋元 肇・福田真人・横内陽子・谷本浩志・小池 真・竹川暢之・駒崎雄一・近藤 豊
- 2D6-25 苫小牧研究林での微量大気成分の高度分布測定と OH 大気寿 命の検討(首都大)○松田裕明・今川宏介・加藤俊吾・梶井克純・日 浦 勉・田中夕美子
- 2D6-26 八王子市での揮発性有機化合物の濃度変動(首都大)○加藤 俊吾・田中浩輔・梶井克純

座長 山本 達之 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2D6-28, 2D6-29, 2D6-31, 2D6-32) 2D6-28 陽子移動反応-飛行時間型質量分析計(PTR-TOFMS)を用いた大 気中有機化合物の高速多成分測定装置の開発 1. 目的と概要 (環境 研·北大) 〇谷本浩志·猪俣 敏·廣川 淳
- 2D6-29* 陽子移動反応-飛行時間型質量分析計(PTR-TOFMS)を用いた 大気中有機化合物の高速多成分測定装置の開発 2. 装置の製作と性 能(国環研・北大)○青木伸行・猪俣 敏・谷本浩志・定永靖宗・廣
- 2D6-31 PRTR(環境汚染物質排出移動登録)制度における大気排出量の 算出方法について(北大院工)○江見清次郎
- 2D6-32* GTL 軽油使用時の排出ガス性能等への影響(交通安全環境研 究所) 〇阪本高志·堀 重雄·佐藤辰二·山田裕之·野田 明

座長 加藤 俊吾 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2D6-35, 2D6-36, 2D6-37, 2D6-38, 2D6-39)
- 2D6-35 温度感応性高分子を用いるジメドン蛍光誘導体の濃縮と大気 中アルデヒドの高感度分析への応用(名大院工) ○ 齋藤 徹・鈴木俊 太郎・平出正孝
- 2D6-36 牛眼水晶体と角膜に及ぼす南極の紫外線曝露の影響(島根大 生物資源・島根大教育) ○山本達之・高橋哲也・吉清恵介

水質環境化学

- **2D6-37** ゲオサイトを用いたリニュロンの分解(三重大工)○杉井麻 友子・勝又英之・金子 聡・鈴木 透・太田清久 2D6-38 光フェントン反応によるフミン酸の分解 (三重大工) ○佐田
- 真希·勝又英之·金子 聡·鈴木 透·太田清久
- 2D6-39* 天然水におけるヒドロキシルラジカルの光化学的生成源(広 島大院生物圏科学)○中谷暢丈・上田真利奈・進藤宏隆・竹田一彦・ 佐久川 弘

座長 江見 清次郎 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2D6-42, 2D6-43, 2D6-44, 2D6-45, 2D6-46, 2D6-47)
- **2D6-42** 腐植物質による[60]フラーレンの水への可溶化(地球研・北 大院地球環境) ○寺島元基・長尾誠也
- 2D6-43 スズ修飾イリジウム電極を用いた電気化学的還元による硝酸

- イオンの除去(北大院地球環境)○中田 耕・香川陽太・吉永裕介・ 嶋津克明
- 206-44 接触グロー放電電解によるアニリン類の無機化処理(埼玉工大院工)○天野 亮・手塚 還 206-45 硫酸イオンラジカルを活性種として用いた水中の環境残留性
- パーフルオロカルボン酸類の光分解 (産総研環境管理技術) 〇堀 久 男·山本亜理·忽那周三
- 2D6-46 燃焼炎から水溶液へのラジカル移動に及ぼす物理的反応条件
- の影響(東北工大)○内田美穂 2D6-47 東京工業大学における有機廃液及び排水中の VOC 測定法の 検討(東工大環境保全室)○西 勝幸・梅井久美子・金子 宏・長谷 川紀子・玉浦 裕

3月29日午前

地球環境への材料応用

- 座長 野坂 芳雄 $(9:00\sim10:00)$ ※ PC 接続時間 $8:50\sim9:00$ $(3D6-01,\ 3D6-03,\ 3D6-05,\ 3D6-06)$ 3D6-01* マイクロ波プラズマ処理による使用済活性炭の再生(名大エ コ環境・名大院工) ○伊藤秀章・佐藤 綾・笹井 亮
- 3D6-03* 希土類元素回収のための環境調和型電気泳動技術の開発(都 城高専) 〇松宮正彦・徳楽清孝・松浦治明・樋上健-

光触媒

- 3D6-05 炭素複合型 TiO₂ 光触媒によるトルエンの分解活性(産総研・ 埼玉工大) ○平川 力・舛川 尚・根岸信彰・佐野泰三・矢嶋龍彦・ 松沢貞夫
- 3D6-06 太陽光を用いた光触媒によるビスフェノール A の分解 (明星 大地球環境科学セ) ○北條敦至・柳澤一平・田中洋隆・堀越 智・大 山傍ウ・日高久夫

- 座長 日高 久夫(10:10~11:10) ※ PC 接続時間 10:00~10:10(3D6-08, 3D6-09, 3D6-10, 3D6-11, 3D6-12, 3D6-13)
- 3D6-08 光触媒によるアレルゲン低減化効果 (三重県科技セ) ○西川 奈緒美・山崎栄次・増山和晃・橋本忠範 3D6-09 溶存酸素およびスーパーオキサイドイオンの挙動の解析によ
- る有機物の光触媒分解活性の評価(産総研・長岡技科大)〇平川 力・大門利博・北澤正弘・大栗延章・佐野泰三・根岸信彰・松沢貞 夫・野坂芳雄
- 3D6-10 立体障害環状アミンの TiO₂ 光触媒反応系で ESR を用いて何 が観測できるか? (長岡技科大) 夏井勇人・笹川麻理子・野坂篤子〇 野坂芳雄
- 3D6-11 酸化チタンナノシート薄膜の光触媒活性(NIMS 物質研)○ 柴田竜雄・福田勝利・坂井伸行・海老名保男・佐々木高義
- 3D6-12 酸化チタン光誘起超親水状態の安定性評価(東大工)○入江 寛・メリアサンディアウタミ・柴田竜雄・橋本和仁
- 3D6-13 ルチル型 TiO2 光触媒系の吸着水層の温度変化(長岡技科大・ 阪大蛋白研) 〇野坂篤子·藤原敏道·池上貴久·八木宏昌·阿久津秀 雄・野坂芳雄

座長 平川 力 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3D6-15, 3D6-16, 3D6-18, 3D6-19, 3D6-20
- 3D6-15 微構造付与によるアナターゼ薄膜の撥水化(東大工・東大先 端研)○辻 謙一・入江 寛・橋本和仁 3D6-16* 非接触型酸化チタン光触媒反応の単一分子蛍光イメージング
- (阪大産研) ○立川貴士・内藤一也・藤塚 守・真嶋哲朗
- 3D6-18 畜産臭気の吸着・分解に適した光触媒材料の探索(東大先端 研)○金井康子・砂田香矢乃・橋本和仁 3D6-19 光触媒マイクロリアクターを用いた環境汚染物質の効率的分
- 解(東工大院理工)○熊田信次・松下慶寿・酒田耕作・鈴木 正・市 村禎二郎
- 3D6-20 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(69)Xe ランプ擬似 集光太陽エネルギーを用いたマンガン酸化物の光化学反応に関する研究(東工大炭素循環エネルギー研究セ)○陳 敏健・金子 宏・石原 英之・横山 努・玉浦 裕

E1 会場

9号館931教室

物理化学—物性

3月27日午前

フラーレン

座長 加藤 立久 (9:40~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (1E1-05, 1E1-06, 1E1-08, 1E1-10)
 1E1-05 イットリウム金属内包フラーレン Y@C₈₂ (I) 及び (Y₂C₂) @C₈₂ (III) の磁気測定 (名大院理) ○赤地孝夫・伊藤靖浩・井上 崇・藤田渉・阿波賀邦夫・北浦 良・菅井俊樹・篠原久典
- 1E1-06* ランタノイド金属内包フラーレン Ln@C₂の磁気特性(名大院理)○伊藤靖浩・赤地孝夫・藤田 渉・阿波賀邦夫・坂東俊二・西堀英治・高田昌樹・坂田 誠・北浦 良・菅井俊樹・篠原久典
- 1E1-08* 軟 X 線磁気円二色性を用いた金属内包フラーレンの元素選択 磁化解析(名大院理・高輝度光科学研究セ)○沖本治哉・中村哲也・ 北浦 良・北村 豊・山田貴之・松下智裕・室 隆桂之・井上 崇・ 伊藤靖弘・菅井俊樹・七尾 進・篠原久典
- 北浦 良・北村 壹・山田貝之・佐丁省市 王 門生た ガエ 郊 伊藤靖弘・菅井俊樹・七尾 進・篠原久典
 1E1-10 金属内包フラーレン La@C¼ (筑波大 TARA セ・東学芸大教・ブルカー AXS・立教大化・分子研) ○菊池 隆・二川秀史・若原孝次・仲程 司・土屋敬広・赤阪 健・RAHMAN, G. M. Aminur・前田 優・与座健治・HORN, Ernst・溝呂木直美・永瀬 茂

座長 菅井 俊樹 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50(1E1-12, 1E1-14, 1E1-16, 1E1-17, 1E1-18)
- 1E1-12° Ce@C₂₂ アニオンのランタノイド誘起 NMR シフト解析(筑波 大 TARA セ・Bruker Biospin・分子研・ヒューストン大)○山田道 夫・若原孝次・廉 永福・土屋敬広・赤阪 健・ベルヒリマーカス・ 溝呂木直美・永瀬 茂・KADISH, M, Karl
- 1E1-14* Sc:Cs: の構造決定と化学修飾(筑波大 TARA セ)○飯塚裕子・若原孝次・仲程 司・土屋敬広・櫻庭明央・前田 優・赤阪健・与座健治・HORN, Ernst ・LIU, Michael T. H. ・加藤立久・溝呂木直美・小林 郁・永瀬 茂
- 1E1-16 La@C₂ のラジカル反応 (筑波大先端学際セ・東京学芸大教・ 城西大化・分子研) ○高野勇太・蓬田知行・若原孝次・土屋敬広・仲 程 司・前田 優・赤阪 健・加藤立久・港呂太直美・永瀬 茂
- 程 司・前田 優・赤阪 健・加藤立久・溝呂木直美・永瀬 茂 1E1-17 トリフェニルメタン系色素によって安定化された C₅₀フラーレンアニオンラジカル塩単結晶の構造解析(東邦大理・ナノ炭素研) 〇杉浦崇仁・大澤映二・森山広思
- 1E1-18 超分子 C∞ モノアニオンのシクロデキストリン包接場の影響を受けたヤーン・テラー変形と反応性(阪市大院理・阪大院理・理研・近畿大理工)○森 展之・福井晃三・中澤重顕・武隈真一・武隈真一・吉田善一・豊田和男・佐藤和信・塩見大輔・工位武治

3月27日午後

カーボンナノチューブ

座長 岡崎 俊也 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 $13:00\sim13:10$ (1E1-26, 1E1-27, 1E1-28, 1E1-29, 1E1-30, 1E1-31)
- 1E1-26 分散を用いた 2 層カーボンナノチューブの精製に関する研究 (名大院理) ○吉田宏道・菊池聡史・菅井俊樹・篠原久典
- 1E1−27 カーボンナノチューブの酸化過程の AFM 観察(名大)○桑 原彰太・菅井俊樹・篠原久典 1E1−28 DNA − カーボンナノチューブハイブリッドの創製と評価(名
- 1E1-28 DNA カーボンナノチューブハイブリッドの創製と評価(名 大院理) ○浅田有紀・菊池聡史・桑原彰太・北浦 良・菅井俊樹・篠 原久典
- 1E1-29 鉄族金属を担持したシリカ上でのカーボンナノファイバーの 生成条件(関西大工)○山田康純・細野勇樹・村越暢之・市岡宏章・ 三宅孝典・池永直樹・鈴木俊光
- 1E1-30 単結晶基板の表面原子配列によってプログラムされた単層カーボンナノチューブの配向成長(九大先導研・九大総理工・CREST) ○吾郷浩樹・上原直保・池田賢一・大堂良太・中村和浩・辻 正治
- 1E1-31 リチウムイオン二次電池の単層カーボンナノチューブ電極上における SEI 形成メカニズムの解明(信州大)○越川寿利・児玉良憲・小宮山慎悟・沖野不二雄・東原秀和

座長 佐野 正人 (14:20~15:20)

※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1E1-33, 1E1-34, 1E1-35, 1E1-36,

1E1-37)

- IEI-33 カーボンナノチューブ合成における Mo 系触媒の速度論的研究(筑波大数理物質)中村潤児○倪 磊
 IEI-34 小さい直径の単層カーボンナノチューブの分散と分離(筑波
- 1E1-34 小さい直径の単層カーボンナノチューブの分散と分離(筑波 大先端学際セ・東京学芸大教・産総研・北大電子研・北京大物理・分 子研)○神田 信・前田 優・木村新一・長谷川 正・廉 永福・若 原孝次・赤阪 健・KAZAOUI, Said・南 信次・岡崎敏也・清水哲 夫・徳本洋志・LU, Jing・永瀬 茂
- 1E1-35 As-grown 単層カーボンナノチューブとミセル水溶液の発光マッピングの比較(産総研ナノカーボン研究セ)○岡崎俊也・齋藤毅・大嶋 哲・湯村守雄・飯島澄男
- 1E1-36 電子移動還元を用いたカップスタック型カーボンナノチューブのナノ構造制御(阪大院工・SORST)○大谷政孝・斎藤健二・福 住傍一
- 1E1-37° カーボンナノチューブを用いたたんぱく質のリアルタイムセンシング(オリンパス未来創研・NEDO・CREST JST・三菱化学ヤトロン・産総研・阪大)○村田克之・阿部益宏・井福康夫・清水三聡・安宅龍明・松本和彦

座長 前田 優 (15:30~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30(1E1−40, 1E1−41, 1E1−42, 1E1−43, 1E1−44, 1E1−45)
- 1E1-40 カーボンナノチューブ電着における溶媒効果(山形大工)○ 松本貴紀・佐野正人
- 1E1-41 単層カーボンナノチューブとチトクローム C の相互作用 (山 形大工) ○齋藤 浩・佐野正人
- 1E1-42 長鎖アルキル色素誘導体のカーボンナノチューブへの吸着 (山形大工) ○小森谷北斗・佐野正人
- 1E1-43 特異的なカーボンナノチューブ分散剤 (山形大工) 〇佐野正 人・島民僚介

液晶

座長 廣瀬 卓司 (16:10~16:30)

- 1E1-44 アンモニウム骨格を有するイオン液晶の配向挙動(大分大工) ○林 可奈子・氏家誠司
- 1E1-45 2個のシアノ基と4本の長鎖を置換したトリフェニレン系カラムナー液晶相の構造(信州大繊維)○市原正寛・太田和親

3月28日午前

液体・溶液

座長 梅木 辰也 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E1-01, 2E1-02, 2E1-03, 2E1-04, 2E1-05, 2E1-06)
- 2E1-01 熱水中におけるギ酸の可逆的脱水反応の平衡論と速度論(京大化研)○八坂能郎・吉田 健・若井千尋・松林伸幸・中原 勝
- 2E1-02 H-NMR によるイミダゾリウム系イオン液体中における極性 及び無極性分子の回転・並進ダイナミクスの研究(京大化研)○若井 千尋・八坂能郎・松林伸幸・中原 勝
- 2E1-03 パルス磁場勾配法を用いた超低密度領域を含む超臨界・亜臨界水の拡散測定(京大化研)○吉田 健・若井千尋・松林伸幸・中原
- 2E1-04 熱水中におけるジオールの環状エーテル形成反応の平衡論的解析(京大化研)○栗田直義・若井千尋・松林伸幸・中原 勝2E1-05 アルコールーニトリル混合溶媒のミクロ構造ー近赤外分光法
- 2E1-05 アルコールーニトリル混合溶媒のミクロ構造-近赤外分光法 による検討(東農工大院・東農工大農)○高柳正夫・武田知佐子・吉 村季織
- 2E1-06 CARS 信号の空間分布測定によるエタノール水溶液の微視的 混合状態(東大院理)○重藤真介・塩崎 亨・浜口宏夫

座長 若井 千尋 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2E1-08, 2E1-10, 2E1-11, 2E1-12, 2E1-13)
- **2E1-08**^{*} 2 成分混合溶媒における 10-methly-9(10H)-acridone のソルバト クロミズム (関西学院大理工) ○二見能資・長倉直人・池羽田晶文・ 尾崎幸洋
- **2E1-10** 2 ープトキシエタノール水溶液の静的構造およびダイナミクス(福岡大理) \bigcirc 福田周平・吉田亨次・山口敏男
- 2E1−11 近赤外分光法によるアルコール水溶液の混合状態評価 (関西学院大理工) ○太田彩見・池羽田晶文・三上由帆・橋本千尋・尾崎幸洋
- 2E1-12 多成分溶液系における溶媒和に関する理論的研究(京大工) ○城戸健太朗・佐藤啓文・榊 茂好
- 2E1-13 アルコールの水素結合様式と OH 伸縮バンド波形の相関(広島大院理)○下赤卓史・勝本之晶・赤井伸行・大野啓一

座長 勝本 之晶(11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E1-15, 2E1-16, 2E1-17, 2E1-18, 2E1-20, 2E1-21, 2E1-22)
- **2E1−15** D-プシコース及び D-フルクトースの溶解挙動(香川大農)○ 深田和宏・鍬取 龍
- 2E1-16 グルコース、フルクトース、スクロースの水、メタノール溶液中における部分モル定圧熱容量、部分モル体積及び部分モル断熱圧 縮(東京電機大院理工)○藤森利彦・類家正稔・小川英生
- 2E1-17 金属イオンの濃厚水溶液の新型酸性(東農工大 BASE)○中 川直哉・ハムヨンスク・岡崎則義
- 2E1-18* 二酸化マンガン鉱石への有機溶媒混合吸着の親和性(千葉大 院自然) 〇 Gotovac, Suzana · 金子克美 · Stoeckli, Fritz · HUGI-CLEARY, Deirdre

座長 藤原 好恒 (12:10~12:40)

- 2E1-20 NMR 分光法による非金属性イオン液体の体積磁化率(中央大 理工) ○梅木辰也・松本知也・川井英司・船造俊孝
- 2E1-21 液体の粘性率に対する横磁場および縦磁場の効果(学習院大 理) ○山本俊介・仲山英之・石井菊次郎
- 分子性液体の粘性率に対する強磁場の効果 (学習院大理) 石井菊次郎・山本俊介・仲山英之

3月29日午前

微粒子

座長 泉岡 明 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E1-01, 3E1-02, 3E1-03, 3E1-04, 3E1-05)
- 3E1-01 サブミクロンサイズの鉄および酸化鉄球殻中空粒子の磁気緩 和 (名大院理) ○小塚康晴・叶 全林・吉川浩史・阿波賀邦夫・坂東 俊治・飯島澄夫
- 3E1-02 低温相における反強磁性ナノ粒子の磁気的性質(北大院理) ○鶩谷隆太・丸田悟朗・武田 定 3E1-03 ヨウ化銀ナノ粒子の構造相転移の粒径依存性(九大院理)○
- 米村貴幸·山田鉄兵·山内美穂·北川 宏
- 3E1-04 メルカプトコハク酸被覆金ナノ粒子の表面水の結合状態と動
- 的拳動 (北大院理) ○中村修平・武田 定・大西胤生・木村啓作 3E1-05 金ナノ粒子ネットワークにおけるコトンネリング伝導を利用 した分子のトンネル抵抗の評価 (東大院総合文化) ○松下未知雄・菅 原正

磁性体

座長 榎 敏明 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3E1-07, 3E1-09, 3E1-10, 3E1-11,
- 3E1-07 MX-Ladder 錯体における電子状態の研究(九大院理・物構 研・東大物性研) ○小林厚志・大坪主弥・北川 宏・辺土正人・上床 美也, 佐賀山 基, 若林裕助, 澤 博
- 伝導性鉄フタロシアニン塩の磁気トルク測定(東大物性研・ 北大理) 吉田剛介〇松田真生·田島裕之·内藤俊雄·稲辺 保
- 3E1-10 安定有機ラジカル縮環型新規π電子ドナーの合成と性質(分 子研・JST CREST)○高橋一志・小林速男
- 3E1-11 電解法を用いた環状ジチアゾール化合物 NT の部分酸化塩の 合成およびその構造と物性(名大院理・名大物質国際研)○岡本健太 郎・西原禎文・藤田 渉・阿波賀邦夫
- 3E1-12 Pyra-TTFを配位子とする銅錯体の伝導性と磁性及びその構造 (東大物性研) ○市川 俊・吉田剛介・木村伸也・松田真生・山浦淳 一・田島裕之・森 初果

座長 松田 真生 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3E1-14, 3E1-15, 3E1-16, 3E1-17, 3E1-18, 3E1-19)
- 3E1−14 EDO-TTFVO を用いた磁性伝導体の物性(阪府大院理・ CREST JST・阪府大院工・阪市大院理・東工大院理工)○藤原秀紀・ 平岡崇志・林 寿樹・杉本豊成・中澄博行・寺村昌泰・横川敬一・安 塚周磨・村田恵三・森 健彦
- **3E1-15** EDO-TTFVO の 1,3-ジセレノール誘導体を用いた磁性伝導体 の構造と伝導・磁気性質(阪府大院理・ CREST JST ・ 阪府大院工)
- Xiao, Xunwen・藤原秀紀・林 寿樹・中澄博行・杉本豊成 3E1-16 EDT-DSDTFVO の 1,3-ジセレノール誘導体を用いた磁性伝導 体(阪府大院理· CREST JST· 阪府大院工· 阪市大院理· 東工大院 総理工) 〇林 寿樹 · Xiao, Xunwen · 藤原秀紀 · 杉本豊成 · 中澄博 行・藤本 勉・横川敬一・安塚周磨・村田恵三・森 健彦
- κ (BDH-TTP)₂(FeBr₄)_x(FeCl₄)_(1-x) の物性(東工大院理工・兵 庫県大院物質理・レンヌ第一大) ○宮崎 章・工藤 智・太田 明・ 榎 敏明·SIMON, Quentin·OUAHAB, Lahcene·青木克之·山田順

- 3E1-18 遷移金属イオンと F.TCNO から成る錯体の特異な磁気挙動 (東工大院理工) ○太田 明・榎 敏明 **3E1-19** (M') (crown ether) によるヘテロポリアニオンの配列制御 (北
- 大電子研·北大院地球環境· CREST JST) ○遠藤大五郎·芥川智行· 野呂真一郎・今井宏之・リロイクローニン・中村貴義

3月29日午後

座長 小島 憲道 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (3E1-26, 3E1-28, 3E1-29, 3E1-30, 3E1-31)
- 3E1-26* 金属錯アニオンを用いた有機ラジカルカチオン塩の構造制御 (名大物質科学国際研究セ) ○藤田 渉・高橋一志・小林速男・阿波
- 3E1-28 Cu-Mo オクタシアノ金属錯体の可逆的な光磁性現象(東大工 院・東大院理・JST さきがけ) ○張 悦・所 裕子・寳角敏也・橋本 和仁・大越慎-
- 3E1-29 圧電性-強磁性体シアノ金属錯体における磁化誘起第二高調波 発生(東大院工)○縫田知宏・松田智行・所 裕子・寳角敏也・橋本 和仁・大越慎-
- 3E1-30 固体高分解能 N-15 NMR でみる常磁性錯体の電子スピン密度 分布(北大院理)○丸田悟朗·武田 定
- 3E1−31 固体高分解能 NMR でみる、M (o-benzoquinone) 錯体 (M=Co、Mn)の原子価互変異性(北大院理)○水口雄太・丸田悟朗・武田 定

座長 大越 慎一 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (3E1-33, 3E1-34, 3E1-35, 3E1-36, 3E1-37, 3E1-38)
- 3E1-33 モデル金表面固定化安定 π ラジカルの磁気的相互作用の理論 的研究(阪大院理)○奥村光隆・北河康隆・川上貴資・山口 兆
- 3E1-34 気体吸蔵錯体中での酸素分子の磁性と整列制御 (阪大院理) ○川上貴資・高見澤 聡・北河康隆・谷口岳志・竹中麻朗・西村洋 平・奥村光隆・森 和亮・山口 兆 3E1-35 光異性化分子ジアリールエテン(DAE)をインターカレートし
- た層状磁性体 Co₄(OH)₇(DAE)₀₅ における強磁性転移温度の光制御(東 大院総合文化) ○清水秀治・大久保将史・榎本真哉・小島憲道
- 3E1-36 基底 3 重項ビラジカルを配位子に用いた鎖状 Co(hfac)2 錯体 の構造と磁性(電通大量子物質)○西巻裕和・石田尚行・野上 隆
- 3E1-37 ニトロニルニトロキシドラジカルとコバルト(II)による一次 元鎖錯体の磁気的性質(電通大)○石井憲雄・千葉 晋・石田尚行・ 野上 隆
- **3E1−38** [Cu(pydz)(NO₃)(OH)]H₂O の弱強磁性(北大院理)○山田 哲也, 丸田悟朗, 武田 定, 山村泰久, 齋藤一弥

座長 塩見 大輔 (15:30~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3E1-40, 3E1-41, 3E1-42, 3E1-43,
- 3E1-40 オキシマート架橋を用いた 3d-4f 単分子磁石とその量子トン ネル磁化 (電通大量子物質・東北大金研) ○上木創平・森 文仁・乳
- 井徹也・石田尚行・野上 隆・Choi, Kwang-Yong・野尻浩之 3E1-41 長鎖アルキル化した配位子を用いた室温双安定スピンクロス オーバー錯体の開発(電通大量子物質) ○斎藤秀一・石田尚行・野上
- 3E1-42 3-ピリジニル基を導入した光励起高スピン状態をとる有機分 子の設計・合成とそれを配位子として用いた金属錯体(阪市大院理) ○為国宏高·東一哲也·手木芳男
- 3E1-43 4-ピリジニル-フェニルアントラセン-安定ラジカル系の光励起 高スピン状態と金属イオンとの相互作用(阪市大院理)○三原尚明・ 手木芳男
- 3E1−44 p-NPNN 分子の磁気的相互作用の理論的研究(阪大院理) 西村洋平・庄司光男・谷口岳志・北河康隆・川上貴資・奥村光隆・山 口兆

座長 手木 芳男 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3E1-46, 3E1-47, 3E1-48, 3E1-49, 3E1-50, 3E1-51)
- クラウンエーテル誘導体を用いた有機ラジカル超分子錯体の 3E1-46 磁性 (阪市大院理・JST さきがけ) ○神崎祐貴・伊瀬智章・塩見大 輔・佐藤和信・工位武治
- 3E1-47 安息香酸置換ビラジカルを用いて合成した新奇トリラジカル の構造と磁性(阪市大院理・JST さきがけ)○早川健一・伊瀬智章・ 塩見大輔·佐藤和信·工位武治
- 3E1-48 アデニンーチミン分子錯体を用いた純有機フェリ磁性体の構 築 (阪市大院理・JST さきがけ) ○伊瀬智章・塩見大輔・佐藤和信・
- 3E1-49 ジアミノピリジン型人工核酸塩基を導入したニトロニルニト ロキシドラジカルの結晶構造と磁気的性質(阪市大院理・JST さきが

- け) 〇野崎幹人・伊瀬智章・塩見大輔・佐藤和信・工位武治
- 3E1-50 ニトロニルニトロキシドラジカルに核酸塩基を導入した水素 結合錯体の構造と磁性(阪市大院理・JST さきがけ)〇田中啓之・伊 瀬智章·塩見大輔·佐藤和信·工位武治
- 報音車・塩元人輪・佐藤和信・工匠成信 3E1-51 一般化フェリ磁性スピン系の構成分子としての基底一重項ビ ラジカルの磁性 (阪市大院理・JST さきがけ) ○前川健典・伊瀬智 章 · 塩見大輔 · 佐藤和信 · 工位武治

3月30日午前

誘電体

座長 菅原 正 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4E1-01, 4E1-02, 4E1-03, 4E1-04, 4E1-05, 4E1-06)
- ビフェロセン- TCNQ 系 1:2 電荷移動錯体における価数相図 (東邦大理) ○赤坂隆拓・持田智行・森 初果・売市幹大・薬師久彌
- 4E1-02 フェロセン誘導体を用いた Ni (mnt)。系電荷移動錯体の構造と 物性(東邦大理)○小井沼武夫・赤坂隆拓・持田智行・佐藤道子・西 尾 豊・梶田晃示・森 初果
- 4E1-03 酸-塩基型π分子強誘電体の開発 (1)プロトン移動と誘電性 (産総研 CERC ・東大工)○堀内佐智雄・熊井玲児・十倉好紀
- 4E1-04 酸-塩基型π分子強誘電体の開発(2)強誘電性と結晶構造 (産 総研強相関電子技術研究セ·東大院工)○熊井玲児·堀内佐智雄·十 **全好紀**
- 4E1-05 講演中止
- 4E1-06 α-(BEDT-TTF),I,の光学二次非線形性と波長分散 (分子研) ○山本 薫・薬師久弥・岡部智絵・西 信之・岩井伸一郎・柏崎暁 光·平松扶季子· BOYKO, SERGIY

道雷休

座長 稲辺 保 (10:10~10:50)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4E1−08, 4E1−10) 4E1−08*新規水素結合型電荷移動錯体、[Ni(Hmepydt)』]TCNQ の構造 と物性(九大院理・阪大院理・兵庫県立大院物質)○柴原壮太・大坪 主弥・山田鉄兵・北川 宏・小澤芳樹・鳥海幸四郎・久保孝史・中筋
- 4E1-10* シトシンと TCNQ 類からなる電荷移動錯体の合成・構造・物 性(京大院理)○村田剛志・西村一国・榎本雄一郎・本田元気・清水 康仁・齋藤軍治

座長 森 健彦 (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (4E1-13, 4E1-15, 4E1-17)
- 4E1-13* シリコン基板上での分子性導体単結晶成長とその電気特性(II) (理研·JST) ○山本浩史·伊藤裕美·加藤礼三·重藤訓志·塚越一仁
- **4E1−15*** ナノ電解法による有機導体ナノデバイス(5) ~ Mott 型絶縁体 ナノワイヤ~ (情報通信研関西) ○長谷川裕之・野口 裕・上田里永 子・久保田 徹・益子信郎
- **4E1-17** 固体高分解能 NMR による Cu(II) モデル錯体のスピン非局在 化状態の決定(北大院理)○大桃貴之・丸田悟朗・武田 定

3月30日午後

座長 宮崎 章 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (4E1-25, 4E1-26, 4E1-27, 4E1-28, 4E1-29, 4E1-30)
- **4E1-25** α-(BEDT-TTF) J. の金属 絶縁体相転移に対する光照射効果 (北大電子研·北大院理·北大創成) ○飯森俊文·内藤俊雄·太田信
- 4E1-26 テトラチアペンタレン塩における非線形伝導(東工大院理 工・早大理工) ○森 健彦・坂東祥匡・川本 正・寺崎一郎
- Nataliya · YAGUBSKII, Eduard
- 4E1-28 赤外・ラマンスペクトルによる β (meso-DMBEDT-TTF) $_2$ PF $_6$ の電荷秩序構造解析(分子研・東大物性研)〇田中雅之・薬師久弥・ 木村伸也·森 初果
- **4E1-29** 有機導体(TMTTF)₃X の ESR によるスピン構造研究 (分子 研・総研大) ○古川 貢・原 俊文・中村敏和
- 4E1-30 λ -BETS₂Fe_xGa_{1.x}Cl₄の磁気抵抗及び相図(x-T,T-H) に関する研 究(分子研· JST CREST· 東大)○崔 亨波· 小林速男· 小林昭子

座長 木村 伸也 (14:10~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (4E1-32, 4E1-33, 4E1-34, 4E1-35,
- 4E1-32 β "-(DODHT)₂PF₆の圧力下絶縁相(筑波大院数物・東大院総 合文化) ○西川浩之·志賀拓也·大塩寛紀·比嘉百夏·近藤隆祐·鹿

児島誠一

- 4E1-33 DHDA-TTP、DHOTA-TTP、OTDA-TTPのSbF。塩の構造と物 性(兵庫県大院物質理・首都大院理・阪市立大院理) ○平谷なるみ・
- 構造と物性(兵庫県大院物質理・首都大院理)○改發敬之・平谷なる
- み・圷 広樹・中辻慎一・山田順一・磯野貴之・菊地耕一 4E1-35 メチルアンチモングループで架橋したチオフェン及び TTF 誘 導体の開発(理研)○芦沢 実・伊藤裕美・中尾朗子・山本浩史・加 藤礼二
- 4E1-36 直鎖アルキルインドリン-TCNQ 縮合化合物と TCNQ からなる 錯体の構造、物性(京大院理)○本田元気・鄭 鎮洪・斎藤軍治

座長 内藤 俊雄 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (4E1-38, 4E1-39, 4E1-40, 4E1-42,
- 4E1-38 超分子アニオンラジカル塩(Me-3,5-DIP)[Ni(dmit)2]2 (Me-3,5-DIP =N-methyl-3,5-diiodopyridinium)の電気および磁気物性(埼玉大 理・理研・ JST ・高エネルギー加速器研究機構) 〇高坂洋介・山本浩 史・中尾朗子・田村雅史・加藤礼三
- **4E1-39** [Ni(dmit)₂] 単結晶中への[18] crown-6/置換アニリニウムか らなる分子ローター構造導入の試み(北大院地球環境)○佐藤大介・ 芥川智行・中村貴義
- 4E1-40°新規分子性導体の構築を目指した、tto 架橋多核ジチオレンニッケル錯体の合成とその結晶構造(理研・JST)○久保和也・中尾朗 子・山本浩史・加藤礼三
- 4E1-42 110K に反強磁性転移を示す単一成分分子性伝導体[Au(tmdt)₂] の合成と物性(東大院理・東大院工・分子研・ JST CREST)〇島村み 奈·周 彪·藤原絵美子·小林昭子·宮川和也·鹿野田一司·岡野芳 則・小林速男
- 4E1-43 金属的伝導挙動を示すモノアニオンニッケル錯体の物性(東大院理・北里大理・分子研・JST CREST)○藤原絵美子・小林昭子・ 内原美惠·大石茂郎·岡野芳則·小林速男

E2 会場

9号館 932 教室

物理化学— 構造

3月27日午前

結晶構造

座長 関根 あき子 (10:00~11:10)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1E2-07, 1E2-08, 1E2-09, 1E2-11, 1E2-12, 1E2-13)
- 1E2-07 2,9-ジクロロキナクリドンの結晶多形と電子構造(横国大院 工) ○西村直子・千住孝俊・法貴智則・水口 仁
- 1E2-08 3.10-ジクロロキナクリドンの結晶構造と電子構造(横国大院 工) 〇千住孝俊·水口 仁
- 1E2-09* キナクリドン潜在顔料の結晶構造とその再生化プロセス (横国大院工) 〇水口 仁・山下恭伸・井村康朗・千住孝俊
- 1E2-11 ピロロピロール潜在顔料の結晶構造とその再生化プロセス
- 「横国大院工」○井村康朗・千住孝俊・水口 仁 1E2-12 ピロロピロール・ジシアナミドイリデン・ジメチル誘導体の 結晶構造と発光特性(横国大院工)○芋田智彦・鈴木 茂・水口 仁 1E2-13 オルトならびにメタ-ジケトジピリジルピロロピロールの結晶
- 構造(横国大院工)○廣田 剛・芋田智彦・高橋宏雄・水口 仁

座長 千住 孝俊 (11:20~12:10)

- % PC 接続時間 $11:10\sim11:20$ (1E2-15, 1E2-17, 1E2-19) 1E2-15* ハロゲンを有するアキラルなカルボン酸アミン塩を用いたキ ラル層構造の構築(阪大院工)○田中 彰・井上勝成・久木一朗・藤 内謙光・宮田幹二
- 1E2-17° 可変有機クレイ構造における層間分子の相互作用と熱安定性 (阪大院工) ○弓削哲治・藤内謙光・甲斐信康・久木一朗・宮田幹
- 1E2-19 常温イオン液体の結晶構造(東工大院理工)○関根あき子・ 吉田健一・植草秀裕

3月27日午後

電子分光

座長 福島 勝 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1E2-27, 1E2-28, 1E2-29, 1E2-31, 1E2-32)
- 1E2-27 ヨウ素と臭素を含む化合物の2次元ペニングイオン化電子分 光:異方的な相互作用と自動イオン化過程(東北大院理) 〇 Borodin, Andriy・山崎優一・岸本直樹・大野公一 1E2-28 角度分解・速度分解ペニングイオン化電子分光法および古典
- トラジェクトリー計算による衝突イオン化過程の放出電子角度分布の 解析(東北大院理)〇半澤義紀・岸本直樹・山崎優一・大野公一 1E2-29。ペニングイオン化電子分光実験に基づく分子軌道の形状:ダ
- イソン軌道との比較と電子相関効果 (東北大院理) ○山崎優一・堀尾 琢哉・岸本直樹・大野公-
- 1E2-31 超音速ジェット中における 2-アミノインダンの分子構造と N-H ··· π 水素結合 (東工大院理工) ○伊賀 裕·磯崎 輔·鈴木 正·
- 1F2-32 超音速ジェット中におけるチオアニソールの分子構造と振動 構造 (東工大院理工) ○長坂茉莉子・磯崎 輔・酒田耕作・鈴木 正・市村禎二郎

紫外·可視

座長 住吉 吉英 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1E2-34, 1E2-35, 1E2-36, 1E2-37, 1E2-38)
- 1E2-34 酸素分子の衝突誘起吸収断面積の測定:二酸化炭素による吸 収増加の検討(東工大院理工)○井田 明・古井栄治・河合明雄・辻 和秀・渋谷一彦
- 1E2-35 含ケイ素フリーラジカルのジェット分光(広島市大)○福島 勝·石渡 孝
- 1E2-36 両性極性分子 BMDCM の電子吸収スペクトルの振動構造(京 大化研)○平松孝章・吉田弘幸・佐藤直樹
- 1E2-37 円二色性分光法によるタンパク質凝集状態の解析 (東大院総 合文化)○朝野夏世・原田拓典・黒田玲子
- 1E2-38 バクテリオロドプシンの光サイクルにおける K 中間体の蛍光 (東工大院生命理工) ○大谷弘之・石澤真子

電子回折・マイクロ波

座長 溝口 麻雄 (15:30~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1E2-40, 1E2-41, 1E2-42)
- **1E2-40** N-メチルフォルムアミドのフーリエ変換マイクロ波スペクト ル:分子構造と内部回転ポテンシャルに対する同位体効果(神奈川工 大工・総研大) ○川嶋良章・宇佐美豪士・廣田祭治
- 1E2-41 Ar-ジメチルスルフィド錯体のフーリエ変換マイクロ波スペク トル (神奈川工科大) 〇畳谷仁男・川嶋良章・廣田祭治
- 1E2-42 チオフェノールのマイクロ波分光 (上智大理工・神奈川工 大·東大院農) 城野亮太·日野亜矢子○恩田正雄·畳谷仁男·川嶋良

3月28日午前

赤外ラマン

座長 工藤 聡 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E2-01, 2E2-02, 2E2-03, 2E2-04, 2E2-05)
- 2E2-01 Au 二次元規則配列微粒子構造のナノギャップにおける SERS 単分子検出(北大理)○高瀬 舞・加賀祐介・沢井良尚・村越 敬
- **2E2-02** 4 次ラマン分光法による分子吸着ルチル型二酸化チタン(110) 表面の測定 (神戸大理) ○野本知理・藤芳 暁・大西 洋
- 2E2-03 表面増強ラマン散乱と局在表面プラズモン共鳴の結合の直接 観測(関西学院大理工)○吉田健一・伊藤民武・吉川泰生・尾崎幸洋
- 2E2-04 MDMO-PPV と MDMO-PPV/C₆₀ 複合体の光誘起赤外吸収スペクトル(早大) ○松本和明・古川行夫
- 2E2-05* 多層型有機 EL 素子のラマン散乱における定在波の効果(早 大理工) ○椙山卓郎・古川行夫

座長 伊藤 文之 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2E2-08, 2E2-09, 2E2-11, 2E2-13) 2E2-08 赤外 MAIRS 法による SEIRA スペクトルの検討(日大生産 エ・JST さきがけ・アイダホ大)○長谷川 健・角田洋幸・Heaps, David A. · Griffiths, Peter R.
- 2E2-09* レーザーアブレーションマトリックス単離赤外分光法による 第11族金属原子による CO 酸化反応の研究 (産総研・神戸大院自然)
- ○江 凌・徐 強 2E2-11* 赤外分光法による新しい金属カルボニル化合物に関する研究 (産総研·神戸大院自然) ○徐 強·江 凌
- 2E2-13 Ne マトリックス中における H₂O クラスターおよび H₂O-O₂ 錯

体の赤外スペクトル (産総研) ○平林恒一・川田耕一

座長 長谷川 健 (11:20~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E2-15, 2E2-16, 2E2-17)
- 2E2-15 光照射による 2-ニトロフェノールの可逆的水素原子移動(東 農工大) ○長屋真紀・工藤 聡・中田宗隆
- 2E2-16 蟻酸二量体のマトリックス単離赤外分光 (産総研) 〇伊藤文
- 2E2-17* 低温マトリックス単離したトリス(シクロペンタジエニル)ラ ンタノイドの中心元素の違いによる赤外吸収シフト(東理大理)〇宮 崎 淳・須藤菜保・山田康洋

物理化学—物性

3月28日午後

薄膜

座長 瀧宮 和男 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2E2-26, 2E2-27, 2E2-28, 2E2-29) 2E2-26 真空蒸着法で作成したアモルファス・ブチロニトリルの過剰 体積と構造緩和(学習院大理)○井上勝宣・仲山英之・石井菊次郎
- | 「日本日本市(子目の人生)(ノールラ) | 「日本之 日イカスト) | 全2-27 | 多次元ネットワークを有するボルフィラジン誘導体の薄膜作 | 製と評価(名大院理)○鈴木陽介・藤森雅人・吉川浩史・阿波賀邦夫
- 2E2-28 ペンタセン薄膜の空状態電子構造:基板依存性と集合効果 (京大化研·千葉大工) ○ MURDEY, Richard · 深川弘彦·佐藤直樹· 上野信雄
- 2E2-29* 赤外多角入射分解分光法によるシリコン酸化膜上のペンタセ ン薄膜の分子配向の定量解析(京大化研・日大生産工・JST さきがけ) ○吉田弘幸・長谷川 健・角田洋幸・佐藤直樹

座長 阿波賀 邦夫 (14:10~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:00〜14:10 (2E2-32, 2E2-34, 2E2-35, 2E2-36) 2E2-32* ペンタセン単結晶の成長と非接触 AFM による表面構造と FET 特性(東北大工)佐藤一弥·野田浩之·庭野道夫○板谷謹悟
- 2E2-34 ポルフィリン金属錯体を用いた有機 EL素子の電子物性測定 (東大物性研) ○磯崎 晶・小簑 剛・松田真生・田島裕之 2E2-35 ポルフィリンを用いた電界発光素子におけるパルスによる電
- 荷注入 (東大物性研) ○小簑 剛・土井章孝・松田真生・田島裕之
- 2E2-36 ペンタセン薄膜の電子スペクトルの圧力及び剪断応力効果 (室蘭工大工・山口東理大基礎工・兵庫県立大理・分子研・宇宙航空 研究開発機構)○城谷一民・林 純一・武田圭生・井口 真・川村春 樹・薬師久弥・井口洋夫

物理化学--反応

3月29日午前

スピン化学

座長 河合 明雄 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E2-01, 3E2-02, 3E2-03, 3E2-04, 3E2-05)
- 3E2-01 イオン液体中での光化学反応の磁場効果(埼玉大理)○若狭 雅信
- 3E2-02 イオン液体中におけるポルフィリンービオローゲン連結化合 物における分子内電子移動反応に対する磁場効果(九大院工)〇米村 弘明・原田聡子・山田 淳
- 3E2-03 鉄・有機複合超微粒子の気相作製と外部磁場効果(千葉大院 自然)○竹安洋司郎・森田 浩
- 3E2-04 磁気浮上環境における poly (N-isopropylacrylamide) の合成 (広島大院理) ○藤原好恒・勝本之晶・小山美沙緒・大野啓一・谷本能文
 3E2-05 トリメチルシリルアセチレン/ Fe (CO), 混合気体からの薄膜/微粒子形成反応における強磁場による形態制御(2) (千葉大工) 岡野佳典・森田 浩

座長 若狭 雅信 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3E2-07, 3E2-08, 3E2-09, 3E2-10, 3E2-11)
- 二重鎖 DNA -電子受容体間の光誘起電子移動過程における 3E2-07 磁場効果(東北大多元研)○松嶋 充・中島 悟・秋山公男・生駒忠 昭・手老省3
- 3E2-08 励起三重項を経由したポリビニルカルバゾール薄膜のキャリ ア生成に対するスピン動力学的検討 (東北大多元研) ○荻原俊成・生

駒忠昭・秋山公男・手老省三・伊東俊司

- 3E2-09 DNA 中に生成するラジカルイオン対の時間分解 EPR による 観測(2)(東北大多元研・阪大産研)○中島 悟・秋山公男・川井清 彦·高田忠雄·生駒忠昭·真嶋哲朗·手老省三
- 3E2-10 ラクトアルブミンのトリプトファン残基光励起状態のラジカ ル緩和における電子スピン分極発生(東工大院理工)森 修一○河合 明雄・渋谷一彦
- 3E2-11 有機 EL 素子を用いた光誘起電流への磁場効果 (静岡大理) ○廣岡健司・石垣麻子・村井久雄

気相反応機構

座長 酒井 誠 (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3E2-13, 3E2-15, 3E2-16, 3E2-17) 3E2-13*フェノールブルーの超高速光化学反応ダイナミクスに関する 理論的研究(三菱化学科学技術研究セ・原研・JST CREST)○小林高 雄・志賀基之・村上明徳・横島 智・中村振一郎
- 3E2-15 第6族遷移金属カルボニルの気相紫外光分解(京工繊大工芸) ○石川洋一・川上賢太
- 三臭化ホウ素の 266nm レーザー多光子解離によるホウ素原子 の生成過程(産総研計測フロンティア)○永井秀和・中永泰介・鈴木
- 3E2-17 静電型イオン蓄積リングにおけるポルフィリン負イオンのレ 一ザ一誘起電子脱離実験(首都大)○後藤 基・安田有里・石川佳 宏・神野智史・高雄智治・花田勝彦・田沼 肇・東 俊行・杉浦健 · · 城丸春夫 · 阿知波洋次

3月29日午後

座長 板倉 隆二 (13:00~13:40)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3E2-25, 3E2-26, 3E2-27) 3E2-25 コインシデンス運動量画像計測によるサブ10フェムト秒強光 子場中 NO の解離性イオン化(分子研)○松田晃孝・高橋栄治・菱川 田栄
- 3E2-26 極短レーザーパルスによる水分子のクーロン爆発に関する理 論的考察(東北大院理・東大院理)○廣瀬剛史・佐藤幸男・河野裕
- 彦・藤村勇一・古川裕介・山内 薫 3E2-27 サブ 10 フェムト秒コインシデンス運動量画像法による強光子 場分子ダイナミクスの実時間追跡(分子研)○菱川明栄・高橋栄治・ 松田晃孝

座長 菱川 明栄 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (3E2-30, 3E2-32, 3E2-34)
- 3E2-30° 強光子場中メタノール分子の H3⁺ イオンの放出と超高速水素 移動過程(東大院理·NTT 物性研)○沖野友哉·古川裕介·LIU, Peng · 市川太佳之· 板倉隆二 · 星名賢之助 · 山内 薰 · 中野秀俊
- 3E2-32* デザインされた高強度整形レーザーパルスによるエタノール の選択的化学結合切断(東大院理・慶大理工)○板倉隆二・山内 薫・矢澤洋紀・塩山正真・神成文彦
- 3E2-34* 強レーザー場中での多原子分子の増強イオン化-アルキルア ルコールにおける理論的研究- (東北大院理・阪府大総合科学) ○佐 藤幸男 · 小関史朗 · 河野裕彦 · 藤村勇-

その他

座長 中林 孝和 (15:00~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (3E2-37, 3E2-38, 3E2-39, 3E2-41) 3E2-37 マウス線維芽細胞内アクチンフィラメントのフェムト秒レー ザー切断と収縮ダイナミクス (阪大院工) ○安國良平・朝日 剛・細 川陽一郎·開 祐司·増原 宏
- 3E2-38 光照射による高度好塩菌内 pH 変化の単一細胞計測(阪大院 工・北陸先端大材料科学) ○根岸貴幸・田中 豪・細川陽一郎・朝日 剛・増原 宏・水上 卓・辻本和雄 3E2-39。 共焦点レイリー散乱顕微分光・イメージング装置の開発と単
- 一細胞への応用(阪大院工)○宇和田貴之・山口 敦・朝日 剛・増
- 3E2-41* 顕微蛍光スペクトル画像法による葉緑体微細構造の環境順応 ダイナミクス (京大・阪大・帝京大) ○熊崎茂一・長谷川 慎・谷口 太郎· Ghoneim, Mohamed·池上 勇·西山雅祥·寺嶋正秀·大岡宏

座長 熊崎 茂一 (16:10~17:10)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (3E2-44, 3E2-45, 3E2-46, 3E2-47, 3E2-48, 3E2-49)
- 3E2-44 蛍光寿命イメージングシステムの製作と生体試料への応用 (北大電子研) ○中林孝和・金城政孝・太田信廣
- 3E2-45 蛍光性タンパク質から色素への励起エネルギー移動の実時間 観測(北大電子研)○中林孝和・金城政孝・太田信廣

- 3E2-46 2波長ピコ秒赤外超解像顕微鏡の開発(東工大資源研)○酒 井 誠・川島安武・大森 努・池滝慶記・藤井正明
- 3E2-47 Bis(3-benzylthio-9-ethoxycarbonyl-7-methylthieno [3,4-b] indolizin-1-yl)phenylmethaneのフォトクロミズム(信州大工・信州大教 有) (別込恵里・勝木明夫・錦織広昌・田中伸明・藤井恒男 3E2-48 ブルーゲル薄膜中における9-アミノアクリジン塩酸塩の蛍
- 光スペクトル変化(信州大工・信州大教育) ○見波祐紀・勝木明夫・ 錦織広昌・田中伸明・藤井恒男
- 3E2-49 粘土鉱物アロフェンへのベンズアルデヒドの吸着(信州大工) ○高木智広・錦織広昌・田中伸明・藤井恒男

E3 会場

9号館 933 教室

理論化学・計算化学

3月27日午前

電子状態

座長 鷹野 景子 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1E3-04, 1E3-05, 1E3-06, 1E3-07, 1E3-08, 1E3-09)
- 1E3-04 Pt 原子配位による GC 間プロトン移動の変化に関して (東大院工) ○松井 亨・重田育照・平尾公彦
- 1E3-05 DNA 鎖合成過程のモデル反応系における DFT 計算(筑波大 院化) 高橋史朗·下堂靖代〇 守橋健二
- イリジウムの多環芳香族炭化水素錯体に関する理論的研究 (京大院工)○菊盛千紗・中尾嘉秀・佐藤啓文・榊 茂好
- 163-07 白金五核錯体の安定性に対する配位子効果に関する理論的研究(早大)○田上貴裕・中田彩子・新井彩子・松本和子・中井浩巳
- 1E3-08 Sc-CO 錯体の還元反応に対する理論的研究(東大院工)○汐 月大志・重田育照・平尾公彦
- 1E3-09 デンドリマー中の銅二核錯体の安定性に関する理論的研究 (東大工) ○阿部太一・中嶋隆人・平尾公彦

座長 佐藤 啓文 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1E3-11, 1E3-12, 1E3-14, 1E3-15) 1E3-11 金溶解反応に関する解析-金ハロゲン化物の幾何学構造と電 子構造に関する量子化学計算- (お茶女大人間文化) ○西村智佳・鷹 野景子
- 1E3-12* 時間依存有効ポテンシャル理論:「非」断熱近似(東大院工・ フロリダ大) ○重田育照・平田 聡・平尾公彦
- 1E3-14 長距離補正交換汎関数を用いた時間依存密度汎関数法による 五員環の励起状態計算(東大院工)○徳良誠健・常田貴夫・平尾公彦
- 1E3-15^{*} 内殻及び Rydberg 励起に適した hybrid 汎関数の提案: CVR-B3LYP (早大理工) ○中田彩子·今村 穣·中井浩巳

3月27日午後

座長 中嶋 隆人 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1E3-25, 1E3-28, 1E3-30) 1E3-25 若い世代の特別講演会 核・電子の量子効果を含めた水素結 合系の第一原理計算(横市大院国際総合科学)立川仁典
- 1E3-28* 多成分量子モンテカルロ法による陽電子化合物の理論的解析 (横市大) 〇北 幸海・前園 涼・立川仁典 1E3-30 密度汎関数理論を用いた AlmNan(m=1-4;n=1-8) クラスターへ
- の Η 原子吸着に関する研究 (東理大理工・千葉工大工) 松澤秀則○佐 藤和博・宇井幸一・小浦延幸

座長 中井 浩巳 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10(1E3-32, 1E3-33, 1E3-34, 1E3-35, 1E3-36, 1E3-37)
- 1E3-32 ビニレン架橋をもつフェナレニルラジカル化合物の非線形光 学効果の理論的研究(阪大院基礎工)○竹部晶仁・梅崎慎也・中川 望・太田 克・岸 亮平・高橋英明・古川信一・久保孝史・森田 靖・中筋一弘・鎌田賢司・太田浩二・中野雅由 1E3-33 アセチレン架橋をもつフェナレニルラジカル化合物の非線形 光学効果の理論的研究(阪大院基礎工)○梅崎慎也・竹部晶仁・中川
- 望・太田 克・岸 亮平・高橋英明・古川信一・久保孝史・森田 靖・中筋一弘・鎌田賢司・太田浩二・中野雅由
- 1E3-34 ZnS 蛍光体の発光機構に関する理論的研究(松下電工・阪大院理)○奥本佐登志・高畑昌弘・北河康隆・奥村光隆・山口 兆
- 1E3-35 銅タンパクによる窒素酸化物の還元機構に関する理論的研究

(東大) ○前川真太朗・重田育照・平尾公彦

- 1E3-36 ABINIT-MP プログラムによるフラグメント-DFT 計算の性能 評価 (筑波大院化) ○下堂靖代・守橋健二 1E3-37 大きなπ共役系分子の遷移金属錯体に関する理論的研究-結合
- エネルギー計算における DFT 法の欠点-(京大院工) 〇池田昌司・中 尾嘉秀·佐藤啓文·榊 茂好

座長 常田 貴夫 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1E3-39, 1E3-40, 1E3-41, 1E3-43, 1F3-44)
- 1E3-39 Divide-and-conquer 法による電子状態計算の検証: 信頼性ある 大規模系計算を目指して(早大理工)○赤間知子・小林正人・中井浩
- 1E3-40 平面波補助基底法による大規模相対論的分子理論(東大院工) ○川本圭一·倉重佑輝·中嶋隆人·平尾公彦
- 1E3-41^{*} Resonance DFT の実装と検証(阪大院理)○武田 亮・山中 秀介・山口 兆
- 1E3-43 化学修飾によるカーボンナノチューブの物性変化に関する理 論的研究(東大院工)○藤原祐輔・重田育照・平尾公彦 E3-44 光励起状態における振電相互作用に関する理論的研究(長崎
- 総合科学大院新技術創成研) 〇加藤 貴·山邊時雄

座長 重田 育照 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1E3-46, 1E3-47, 1E3-48, 1E3-49, 16.3 - 51) 1E3 - 51) 1E3 - 46 ビラゾラト架橋白金(II) 二核錯体の吸収・発光に関する理論
- 的研究(京大院工)○齋藤 健・中尾嘉秀・榊 茂好
- [Fe(pap)₂]⁺の光誘起スピン転移機構に関する理論的研究 (京大工) ○安東秀峰·中尾嘉秀·佐藤啓文·榊 茂好
- 1E3-48 Pt 及び Co 錯体の d-d 遷移の吸収強度に関する理論的研究
- (京大院工) 学代良典・中尾嘉秀・佐藤啓文・榊 茂好 1E3-49 密度汎関数法による [Mn₂(OH)₂(H₂O)₈] "(*q*=2-6) に関する理論的研究 (三重大工) 車 匡史・三谷昌輝・吉岡泰規
- 1E3-50 酸素-ヘム複合体における FeO(O)X(X=H,H₂)の電子状態に関 する理論化学計算(三重大工)○佐藤寛之・三谷昌輝・吉岡泰規 1E3-51 エネルギー密度解析(EDA)の励起状態計算への拡張(早大理
- 工) ○馬場 健・中井浩巳

3月28日午後

化学反応

座長 志田 典弘 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (2E3-25, 2E3-27, 2E3-28, 2E3-29, 2E3-30)
- 2E3-25* 超球面探索法による特定の反応物と生成物を結ぶ多段階反応 経路の探索 (東北大院理) ○前田 理・大野公
- 2E3-27 超球面探索法による CH₂CN 及び CH₃CHO の反応機構の完全 探索 (東北大院理) ○楊 霞・前田 理・大野公
- 入口障壁のない化学反応速度に対する分子軌道計算(横国大) ○小林孝徳・嗣 金一 2E3-29 ベンゼンラジカルカチオンー水分子クラスター複合体内にお
- けるプロトン移動反応の理論的研究(三重大工)○清水盛行・三谷昌 輝・吉岡泰規
- 2E3-30 無水酸塩基反応によるメタロキサン結合の形成機構(京大化 研) ○徳田陽明・水野めぐみ・高橋雅英・横尾俊信

座長 吉岡 泰規 (14:10~15:10)

- 2E3-35 タングステン表面上の水素原子吸着に関する理論的研究(東 大院工)○野島彰紘・山下晃一
- **2E3-36**° QM/MM 法の Fe-ZSM-5 によるベンゼン水酸化反応への応用 (九大先導研) ○塩田淑仁・鈴木邦彦・吉澤一成

座長 中尾 嘉秀 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2E3-39, 2E3-41, 2E3-43)
- **2E3−39**° スカンジウム触媒によるスチレン/エチレンの重合反応に関する QM/MM 研究(理研)○羅 一・羅 雲傑・侯 召民
- 2E3-41* DFT Analysis of Cubane-type FeIr3S4 Cluser. Dinitrogen Binding and Activation(九大先導研)〇 Kozlowski, Pawel Michal · 塩田淑仁 · 清野秀岳・五味田里美・溝部裕司・吉澤一成
- 2E3-43* 密度汎関数法によるヘムオキシゲナーゼの反応機構解析(九 大先導研) ○蒲池高志・吉澤一成

座長 吉澤 一成 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2E3-46, 2E3-47, 2E3-48, 2E3-49, 2E3-50)
- **2E3-46** ペプチド結合を介したプロトン移動の理論的研究ーシトクロ ムc酸化酵素の新しいプロトン輸送経路の考察-(阪大蛋白研) 〇鷹 野 優・中村春木
- ES-47 分子シミュレーションによるデンドリマーの分子構造に対す る溶媒効果の解析(阪大基礎工)○吉原 司・古川信一・青山直樹・ 太田 克・岸 亮平・高橋英明・中野雅由・水垣共雄・森 浩亮・海 老谷幸喜・金田清臣
- 2E3-48 キサンチンオキシダーゼによる酸化反応 --現実系に近い反 応モデルを用いた理論的研究─ (京大院工) ○天野達夫・中尾嘉秀・ 佐藤啓文·榊 茂好
- 2E3-49 ニッケル(0) 錯体による H-H 及び C-C 結合切断反応に関する 理論的研究(京大院工)○大西裕也・中尾嘉秀・佐藤啓文・榊 茂好
- 2E3-50* 化学ポテンシャルを推進力とする多成分流体の流れの再現に 適した非平衡分子動力学法の開発(阪大院基礎工)○古川信一・米森 謙一郎・瀧谷篤司・高橋英明・中野雅由

3月29日午前

ダイナミクス

座長 山下 晃一 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3E3-04, 3E3-05, 3E3-06, 3E3-08) 3E3-04 クラウン化スピロベンゾピランの1,2 ジクロロエタン/水 系におけるアルカリ金属イオン溶媒抽出の分子動力学シミュレーショ
- ン (和歌山大システム工) ○岩本仁志・坂本英文・木村恵一 3E3-05 エネルギー移動スペクトログラム(ETS)を用いたシアノラジ カルと不飽和炭化水素の衝突反応ダイナミクスの解析(早大理工)○ 佐倉大輔・玉置麻理・山内佑介・中井浩巳
- 3E3-06* 円錐交差を通した光化学ダイナミクスの最適制御シミュレー ション (東北大院理・JST CREST・ミュンヘン工科大) 安部真由美 ○大槻幸義・藤村勇一・ Zhenggang, Lan ・ Wolfgang, Domcke 3E3-08^{*} 超短高強度レーザー光による C∞ の解離と超多価親イオン生
- 成に関する理論的研究(東北大院理)〇中井克典・ Sahnoun, Riadh・ 廣瀬剛史・田中基彦・河野裕彦・藤村勇-

座長 中野 雅由 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (3E3-11, 3E3-13, 3E3-14, 3E3-15, 3E3-16)
- 3E3-11* 紫外・可視レーザーパルスを用いた分子ローターの量子制御 (東北大院理) ○八巻昌弘・藤村勇一
- 3E3-13 分子の振動・回転状態を用いたエンタングルメントの生成 (東大院工) ○塩屋厚作・三嶋謙二・山下晃-
- 3E3-14 振動回転の自由度を利用した量子演算のためのパルス設計
- (東北大院理・JST CREST) ○寺西慶哲・大槻幸義 3E3-15 超球面探索法に基づくポテンシャルエネルギー曲面の効率的 な補間法の開発と振動分光への応用(東北大理)○渡辺 暢・前田 理・大野公
- 3E3-16 赤血球の光誘起回転運動に関する理論的研究(東北大院理) ○山田敏博·加藤 毅·河野裕彦·藤村勇-

3月29日午後

バイオ・材料・シミュレーション

座長 大槻 幸義 (13:00~14:00)

- 工·分子研· JST CREST) ○井上修治·笛野博之·田中彰治·田中一
- **3E3-26** サリチリデンアニリンジチオレートの分子スイッチ挙動に関 する理論的研究(九大先導研) 〇 Girard, Yvan ・野崎大二郎・吉澤一 HV.
- 3E3-27* 単一分子の電気伝導に関する理論的研究:電子相関、3端子
- 分子デバイス(東大院工)○島崎智実・山下晃一 3E3-29。昆虫フェロモンのポイントフッ素化による活性制御の可能性 その計算化学的アプローチー(鳥取大工)○早瀬修一・宮城邦 雄・安江尚美・川面 基・伊藤敏幸

座長 沢辺 恭一 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3E3-32, 3E3-33, 3E3-34, 3E3-35, 3E3-36, 3E3-37)
- シトクロム P450 モデルによる、トロンボキサン生合成反応 機構の理論的研究 (茨城大理) ○野内哲也・森 聖治
- 3E3-33 ZINDO 計算による水溶性クロロフィル蛋白質複合体の吸収ス ペクトルの解析 (東邦大理) ○大槻孝之・内田 朗・西垣敦子・長嶋

雲兵・大島 茂

- 3E3-34 溶融炭酸塩の分子動力学シミュレーション―炭酸イオン内部 のポテンシャル関数の開発─ (東理大) ○森田秀利・大畑秀明・宇井 幸一・竹内 謙・小浦延幸
- **3E3-35** 単一アミノ酸ポテンシャル力場 SAAP を用いたアラニンオリ ゴマーの分子シミュレーション (東海大理) ○木村直樹・吉田大介・ 岩岡道夫
- 3E3-36 QM/MM-ER 法による水溶液中のラジカル消去剤の電子脱離に 伴う自由エネルギー変化の計算(阪大院基礎工)○岩田祐一・高橋英明・田辺幸輔・大野 創・古川信一・中野雅由
- 3E3-37 QM/MM-ER 法による超臨界水中 Beckmann 転位反応の量子化 学的研究 (阪大基礎工) ○田辺幸輔・高橋英明・明田正隆・古川信 一,中野雅由

座長 森 聖治 (15:20~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3E3-39, 3E3-41, 3E3-42)
- 3E3-39* 擬似的周期構造モデルを適用したポリフェニルイソシアニド のらせん構造に関する研究(名大院工)○沢辺恭一・越智紀章・長谷 陽子・前田勝浩・八島栄次
- 3E3-41 境界制御型非平衡分子動力学法による NaA 型ゼオライト膜/ アルコール/水系の分離機構の解析 (阪大院基礎工) ○瀧谷篤司・米 森謙一郎・古川信一・高橋英明・中野雅由
- **3E3-42** α -substituted-N-nitrosomorpholine の NMR chemical shifts の実 験値と理論計算との比較研究(九大先導研) 〇金 賢中・塩田淑仁・ 吉澤一成

会場 **E4**

9号館 935 教室

物理化学—反応

3月27日午前

光化学反応

座長 和田 昭英 (9:30~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1E4-04, 1E4-05)
- 1E4-04 有機伝導性銀錯体から光反応で誘導されるアモルファス固体 のキャラクタリゼーション(北大創成・北大院理・高エネ研・北大触 媒セ)○内藤俊雄・菅原英之・稲辺 保・北島義典・宮本剛志・新美 大伸・朝倉清高
- 1E4-05* 2色2レーザーフラッシュフォトリシスによるポリ酸修飾酸 化チタン光触媒反応の研究 (阪大産研) ○立川貴士・藤乗幸子・藤塚 守・真嶋哲朗

座長 内藤 俊雄 (10:10~10:50)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1E4-08, 1E4-09, 1E4-10)
- 1E4-08 アントラセンを用いた集光フェムト秒レーザーによる結晶化 およびメカニズムの検討 (阪大院工) ○中村和彦・細川陽一郎・増原
- 1E4-09 波形整形法によるペリレン結晶の励起効率増大のメカニズム の検討(東工大資源研・法政大情)○尾竹郁也・三宅川弘明・松岡 学・狩野 覚・和田昭英
- 1E4-10* 位相ロックパルス対を用いた凝縮相中における分子のデコヒ ーレンス過程の研究 (ベルリン自由大) ○伏谷瑞穂 · BARGHEER, Matias · GUEHR, Markus · SCHWENTNER, Nicolaus

座長 鈴木 俊法 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (1E4-13)
- 1E4-13 学術賞受賞講演 表面光化学における超高速ダイナミックス (分子研) 松本吉泰

3月27日午後

クラスター

座長 寺嵜 亨 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1E4-28, 1E4-29, 1E4-30, 1E4-31) 1E4-28 銀-フラーレン複合ナノ粒子の構造と生成機構の解明(中央 大理工) ○島村隆博・田中秀樹
- 1E4-29 金属-フラーレン複合ナノ粒子(Cu,Ag,Au)の生成に関する研 究(中央大理工)○安積麗子・島村隆博・田中秀樹
- 1E4-30 気相中における金属-フラーレン複合ナノ粒子のイオン化過 程 (中央大理工) ○影澤幸一・島村隆博・田中秀樹

1E4-31* ゲル充填クロマトグラフによる魔法数金クラスターの単離 (分子研) ○角山寛規・根岸雄一・佃 達哉

座長 真船 文降 (14:30~15:30)

- (14.30 15.30) ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1E4-34, 1E4-37, 1E4-39) 1E4-34 進歩賞受賞講演 巨大な分子クラスターの生成法の開発とその電子構造の解析 (慶大理) 三井正明
- 1E4-37* コバルトクラスターイオン上に吸着した一酸化窒素分子の分 解反応 (コンポン研・豊田工大・中央大院理工) ○半村 哲・市橋正 彦・大川隆司・近藤 保
- 1E4-39 銀ナノ粒子コロイド溶液の電場変調分光 (東京工芸大工) 實方真臣

座長 三井 正明 (15:40~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1E4-41, 1E4-42, 1E4-43, 1E4-44) 1E4-41 グラファイト上のタングステンクラスター2量体およびその
- 周囲に生じる超構造の電子構造 (コンポン研・豊田工大) ○早川鉄一 郎,安松久登,沂藤 保 1E4-42 表面電位の制御された金ナノ粒子のレーザー励起による構造
- 変化 (東大院総合文化) 〇山田邦寛・田中秀樹・永田 敬・真船大陸 1E4-43 単一パルスレーザー照射による金微粒子の構造変化 (東大院 総合文化) ○松尾夏海·田中秀樹·真船文隆
- 1E4-44* 八極子イオントラップによる金属クラスターイオンの蓄積と 磁場印加(豊田工大・コンポン研)○寺嵜 亨・間嶋拓也・近藤 保

3月28日午前

光化学反応

座長 嶋田 哲也 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E4-01, 2E4-02, 2E4-03, 2E4-04, 2E4-05)
- 2E4-01 マラカイトグリーンの光励起にともなうイオン液体の緩和過 程に関する研究(京大院理)○福田将典・木村佳文・梶本興亜・寺嶋
- 2E4-02 イオン液体中の芳香族化合物の特異的エキサイプレックス形成(東大院理)○柿田 穣・岩田幸一・浜口宏夫2E4-03 ピコ秒過渡吸収測定によるアンスリルフェノキシドアニオン
- 誘導体の励起一重項状態の研究(神奈川大理)○今井一紀・平田善 則・松本正勝・山田一貴
- フェノチアジン- C60 連結化合物の分子内光誘起電子移動反 2E4-04 応におけるイオン対の高周波 ESR スペクトル(東北大多元研・シカ ゴ大化学・九大院工) ○山内清語・ Islam, Saiful ・大庭裕範・小堀康 博・森部真也・米村弘明・山田 淳
- フェムト秒蛍光観測による PYP 単結晶の光初期反応ダイナミ クス:溶液反応との比較 (レーザー技術総合研究所) ○谷口誠治・ CHOSROWJAN, Haik · 又賀 昇·今元 泰·片岡幹雄

座長 谷口 誠治 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2E4-07, 2E4-08, 2E4-09, 2E4-10,
- 2E4-07 溶液中における芳香族 1,3 ジカルボニル化合物の励起状態 緩和過程の研究 (群馬大工) ○小林 敦・吉原利忠・飛田成史
- 2E4-08 Photoactive Yellow Protein の時間分解構造揺らぎ検出(京大理) ○星原悠司・今元 泰・片岡幹雄・徳永史生・木村佳文・寺嶋正秀
- 2E4-09 分子間振動増感反応における反応場の効果(首都大院工・ SORST JST) ○金城賢治・浜谷悟司・高橋麻由子・嶋田哲也・井上晴
- 2E4-10 水素結合性高分子の錯体形成と発光測定(東洋大バイオナノ セ・東洋大工)〇西山聡子・田島正弘・吉田泰彦
- 2E4-11 水素結合に誘起される分子間振動増慮反応の分子機構(首都大院工・SORST JST)○浜谷悟司・金城賢治・高橋麻由子・嶋田哲 也・井上晴夫

座長 寺嶋 正秀 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (2E4-13) 2E4-13 学術賞受賞講演 パルスレーザーによって誘起される凝縮系 新現象の開拓 (東北大院理) 福村裕史

3月28日午後

座長 吉原 利忠 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2E4-26, 2E4-27, 2E4-28, 2E4-29, 2E4-30)
- 2E4-26 タンパク質の光誘起核形成(群馬大工)○奥津哲夫·古田憲 司·佐藤正樹·平塚浩士
- **2E4-27** 水溶性アントラキノンを用いたアスコルビン酸の抗酸化能に おける時間分解 ESR 測定 (静岡大理) ○稲垣 健・村井久雄

- 2E4-28 光感作物質の光反応 (東工大院理工) ○鈴木 正・市村禎二 郎
- E4-29 過渡吸収分光による TiO, 中の正孔とアルコールの反応の検討 (産総研) ○村井美紀・玉城喜章・古部昭広・原 浩二郎・加藤隆二 2F4-29
- 2E4-30 単分子レベル厚さの有機薄膜における過渡吸収計測(産総研) ○渡邊禎之・古部昭広・加藤隆二

座長 奥津 哲夫 (14:10~14:50)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2E4-32, 2E4-34, 2E4-35)

- 2E4-32* オパール構造の内部における蛍光物質の発光挙動(東大院 工・東大院総合・九大先導研・神奈川科学技術アカデミー)○久保祥 一・瀬川浩司・藤嶋 昭・佐藤 治
- 2E4-34 プロトン性溶媒中においてけい光増強を示すクマリン誘導体の光物理的研究(群馬大 SVBL・群馬大工・東大薬)○竹平和幸・内 山聖一・大和田智彦・吉原利忠・飛田成史
- 2E4-35 脂質二分子層膜中における 6-ヒドロキシ-2-ナフトエ酸アルキ ルエステル類の励起状態プロトン解離反応の研究(群馬大工)○吉原 利忠・落合純一・山田栄次・飛田成史

3月29日午前

雷子移動

座長 山元 公寿 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3E4-07, 3E4-08, 3E4-09, 3E4-10) 3E4-07 多光子励起を利用したフェムト秒走査型顕微過渡吸収分光装 置の開発(3)(産総研) ○玉城喜章・古部昭広・加藤隆二
- フェムト秒可視光ポンプ 赤外光プローブ法による多核金属 3F4-08
- 3E4-09 金ナノ粒子から酸化チタンへの電子注入過程のフェムト秒可 視赤外過渡吸収分光 (産総研) ○古部昭広・玉城喜章・村井美紀・原 浩二郎·加藤隆二·立矢正典
- 3E4-10* ジフェニルアセチレン修飾 DNA における高効率電荷分離反 応(阪大産研)○高田忠雄・川井清彦・藤塚 守・真嶋哲朗

座長 古部 昭広 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3E4-13, 3E4-15, 3E4-16, 3E4-17, 3F4-18)
- 3E4-13* ポルフィリンペプチドオリゴマーで組織化したナノハイブリ ッド単層カーボンナノチューブと光誘起電子移動(阪大院工・ SORST)○斎藤健二・SOLLADIE, Nathalie・福住俊一
- 3E4-15 長寿命で高効率な電荷分離を担うデンドリマー(慶大)○桂 山 真・今岡享稔・山元公寿
- 3E4-16 オリゴチオフェン-オリゴシリレン交互共重合体の高分子鎖 内エネルギーマイグレーションの解明 (阪大産研・広島大工) ○藤塚 守・趙 大源・大下浄治・九内淳尭・真嶋哲朗 3E4-17 シリル化によるテトラフェニルポルフィリンの一重項酸素増
- 感効率の向上 (群馬大工・群馬大院工) ○堀内宏明・田中 統・平塚 浩士·吉村公男·佐藤健太·久新荘一郎·松本英之
- クラウンエーテルを付加したチオフェン4量体を通したポル フィリン―フラーレン間の光誘起電子移動反応(東北大多元研) ○荒 木保幸· Zhang, Huimin · 伊藤 攻· 大池拓郎· 蔵田朝之 · 瀧宮和男 · 安蘇芳雄 · 大坪徹夫

3月29日午後

クラスター

座長 安松 久登 (13:10~13:50)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (3E4-26, 3E4-27, 3E4-28, 3E4-29) 3E4-26 フェノール・アンモニアクラスターの励起状態水素移動反応 の実時間追跡(東工大資源研)○上剃純子・辻 典弘・酒井 誠・石 内俊一・藤井正明
- **3E4-27** 7-アザインドール・アンモニアクラスターの電子スペクト ル (東工大資源研) ○小泉夕夏・辻 典宏・石内俊一・酒井 誠・築 山光一・藤井正明
- **3E4-28** 1,2,3-トリアゾールから生成する負イオンの光電子画像分光 (コロラド大ボルダー校 JILA ・東北大院理) RATHBONE, G. J. ANDREWS, D. H. · CALVI, R. M. D.○美齊津文典 · LINEBERGER, W.
- 3E4-29 磁気加熱と気体 NMR 分光への応用法(神戸大理)○冨宅喜 代一・石川春樹

座長 根岸 雄一 (14:10~15:10)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3E4-32, 3E4-33, 3E4-35, 3E4-36) 3E4-32 液滴分子線法による溶液中分子の気相単離 (コンポン研・豊 田工大) 〇河野淳也·外山南美樹·近藤 保

- 3E4-33* フォトントラップ法による固体表面吸着種の超高感度分光: 吸収強度の光学位相依存性(コンポン研・豊田工大)○江頭和宏・寺 嵜 亨・近藤 保 3E4-35 シリコン(111)-7x7 表面に担持された白金クラスターのエネ
- ルギーギャップと温度依存性(豊田工大・コンポン研)○安松久登・ 早川鉄一郎・近藤 保
- 3E4-36* 負イオン光電子分光法によるアズレンナノクラスターの研究 (慶大理工) ○安藤直人・松本由生乃・三井正明・中嶋 敦

座長 美齊津 文典 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3E4-39, 3E4-41, 3E4-43) 3E4-39* 低次元ランタノイド有機金属ナノクラスターの生成機構と電 子構造(慶大理工· ANL· JST CREST)○細谷夏樹·竹上竜太·矢 聡・中嶋 田啓蔵·古瀬駿介·三井正明· Knickelbein, Mark B.·藪下
- 3E4-41* 有機単分子膜にソフトランディング単離された気相クラスタ ーの吸着構造と脱離過程(慶大理工・JST CREST)○長岡修平・松本 剛士・三井正明・中嶋 敦
- 3E4-43° 魔法数金クラスター Au_s (SR)₁₈ の発見と安定性の起源 (分子研) ○根岸雄一・七分勇勝・角山寛規・寺西利治・佃 達哉

座長 石内 俊一 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3E4-46, 3E4-47, 3E4-48, 3E4-49, 3E4-50)
- 3E4-46 コバルト原子を磁性不純物として含む銀クラスター負イオン の電子構造(東大院理・豊田工大) 〇登野健介・寺嵜 亨・太田俊 明·近藤 保
- 3E4-47 光解離分光によるクロム2量体イオンの結合エネルギー測定 (コンポン研・東大院理・豊田工大) ○間嶋拓也・登野健介・寺嵜 亨・沂藤 保
- 3E4-48 フッ化銀クラスターイオンの電子状態と光誘起解離反応(東 北大理・東北大院理) ○堀 紀聡・古屋亜理・鶴田 護・美齊津文 典,大野公-
- 3E4-49 鉄族クラスターイオンにおける反応性と電子構造との相関 (豊田工大・コンポン研) ○市橋正彦・半村 哲・近藤 保
- 3E4-50 2 光子イオン化による金属クラスター錯体 Os3(CO)12 のイオ ン化ポテンシャルの測定(産総研計測フロンティア)〇中永泰介・永 井秀和・藤原幸雄・藤本俊幸・野中秀彦

3月30日午前

放射化学

座長 加藤 隆二 (9:00~9:40)

- ※ PC 接続時間 $8:50\sim9:00$ (4E4-01, 4E4-02, 4E4-03) 4E4-01 シクロファン類の分子内ダイマーラジカルカチオン(阪大産 研・九大先導研) ○藤塚 守・趙 大源・山代智子・新名主輝男・真 嶋哲朗
- 4E4-02 2-プロパノール中ヒドロキシマレイミドの放射線照射におけ る LET 効果(1)(都産技研・原子力研究開発機構高崎量子研) 〇中川 清子・田口光正・小嶋拓治
- 4E4-03 (γ,2 γ)法による多電子励起 O。分子の研究(東工大院理工) 〇小田切 丈・宮城晴英・村田 誠・福澤宏宣・北島昌史・河内宣之

座長 中川 清子 (9:50~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (4E4-06, 4E4-07, 4E4-08, 4E4-09)
- フッ素系共重合体を基材とする固体高分子形燃料電池用分散 液に関する研究(早大理工総研)○藤井一輝・佐藤有希子・垣木智 行・武藤史浩・松浦章雄・三谷直弘・李 景イエ・三浦喬晴・大島明 博・鷲尾方一
- 4E4-07 イオン液体・極性溶媒中でのペリレン分子の光イオン化(産 総研) 〇加藤隆二·古部昭広
- 4E4-08 スルホン化架橋 PTFE の酸化劣化機構~フェントン反応を用 いた加速劣化試験~(早大理工総研)○三谷直弘・武藤史浩・藤井一輝・佐藤有希子・垣木智行・松浦章雄・李 景イエ・三浦喬晴・大島 明博・鷲尾方一
- 4E4-09* ハロゲン化合物の低エネルギー電子付着反応における媒体温 度効果(福井工大)○砂川武義

電気化学

座長 片岡 弘 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (4E4-12, 4E4-14, 4E4-16, 4E4-17) 4E4-12* 酸化チタンフォトニック結晶電極の電気化学特性(理研フロ ンティア) 〇松下祥子・青木芳尚・磯島隆史・玉木浩一・原 正彦・ 国武豊喜・下村政嗣
- 4E4-14* 水溶液中における電極上の膜中に取り込まれた開口 C60の電 気化学(九大院工・京大化研)○小松真治・渡辺健一・石橋 歩・新

留康郎・村田理尚・村田靖次郎・小松紘一・中嶋直敏

4E4-16 表面修飾ボロンドープダイヤモンド電極上の外圏型電子移動 反応に対する解析(宇都宮大院工)吉原佐知雄〇淡路大輔・白樫高史 4E4-17 シリカで架橋した層状ニオブ酸化物の光電気化学特性(熊本

大工) 〇鯉沼陸央・木寺祐子・松本泰道

3月30日午後

化学振動現象

座長 本田 数博 (13:20~14:10)

※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4E4-27, 4E4-29, 4E4-30)

4E4-27* 生体環境下で駆動する新規自励振動型高分子とその振動制御 (東大院工) ○原 雄介・前田真吾・橋本周司・吉田 亮

4E4-29 BZ-AOT系における温度及び体積パーコレーション効果の検 討(富山大人間発達科学・富山大水質保全セ)○片岡 弘・草野泰

4E4-30* BZ 反応の反応特性諸相―種々の分光解析法による解明― (ミ ネルバライトラボ) ○松村竹子・山口智彦・森 義仁

座長 中西 周次 (14:20~15:20)

※ PC 接続時間 14:10~14:20 (4E4-33, 4E4-34, 4E4-35, 4E4-36,

4E4-33 生物発光コロニー成長過程の画像解析(京工繊大繊維・ミネ ルバライトラボ) ○柄谷 肇・平郡 篤・平山 鋭・松村竹子

4E4-34 樟脳膜の周期的な形成と溶解(名文理大・京大院理)○馬籠 信之・東 友彦・吉川研一

ジャイアントベシクルの自己複製過程のダイナミクス(産総 4F4-35 研) ○鈴木航祐・山口智彦

4E4-36 深海生物オオグチボヤの生存捕獲と運動リズムの圧力応答性 (海洋研究開発機構)○三輪哲也・高山茂樹・三宅裕志・崎山直夫・ 長沼 毅 4E4-37* 自律運動系の界面化学的制御(奈良教育大)○中田 聡

座長 三輪 哲也 (15:30~16:30)

※ PC 接続時間 15:20~15:30 (4E4-40, 4E4-41, 4E4-42, 4E4-43, 4E4-44)

4E4-40 強磁場雰囲気下における水の過冷却状態(神奈川工科大)○ 本田教博・吉川貴之・佐藤 昭・中林蔵一郎 4E4-41 酵素反応による気泡の周期的発生パターン(東京工科大バイ

オニクス) ○佐々木 聰

4E4-42 微小高分子液滴における銀ナノ粒子の凝集構造と相溶性の関 係(産総研)○末松 J. 信彦・小川裕美・山口智彦

4E4-43 高分子微小液滴の溶媒蒸発速度(産総研)○小川裕美・末松 信彦 J.·山口智彦

4E4-44* 電気化学振動反応系における多重 Hopf 分岐とパターン形成 (阪大院基礎工) ○中西周次·福島聡史·小川知之·中戸義禮

E5 会場

9 号館 936 教室

物理化学一構造

3月27日午前

赤外・ラマン

座長 田中 丈幸 (9:30~10:30)

※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1E5-04, 1E5-05, 1E5-06, 1E5-08, 1E5-09)

p-ターフェニルジアニオンの赤外吸収測定と電子-分子振動 1E5-04 相互作用 (埼玉大理) ()原田智久・坂本 章・田隅三生 1E5-05 トランス-スチルベン 8, 状態の非真性共鳴ラマンスペクトル

と CASSCF 法を用いた解析(埼玉大理) 〇田中文芸・坂本 章・田隅 三生・河戸孝二・古屋和彦

1E5-06* 多環芳香族炭化水素の赤外振動スペクトル強度計算の実測再 現性に関する研究(東北大院理)○山田恵美・大野公一 1E5-08 ポリジアセチレン LB 膜の色相転移と赤外・ラマン分光法に

よる青緑膜の構造解析 (埼玉大理) 〇森 和彦・中原弘雄・坂本 章

1E5-09 量子化学計算による芳香族アミノ酸残基の紫外共鳴ラマンス ペクトルの検討 (東北大多元研) ○海野雅司・山内清語

座長 海野 雅司 (10:40~11:40)

※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1E5-11, 1E5-12, 1E5-14, 1E5-15)

1E5-11 非調和振動数計算に基づく N-メチルホルムアミドと N-メチ ルアセトアミドの赤外吸収スペクトルの再検討(埼玉大理)田隅三 生・亀田剛史○坂本章

1E5-12* カンファーおよびその誘導体の振動円偏光二色性(愛媛大・ 神戸大・阪大) 森田勇人○田中丈幸・児玉高志・大野 隆

1E5-14 OH---X 分子間水素結合における OH 伸縮振動の非調和性(関

西学院大理工) 〇二見能資・三上由帆・池羽田晶文・尾崎幸洋 1E5-15。赤外分光法による N・置換アクリルアミド誘導体及びその重合 体の水溶液中における構造について(関西学院大理工) 〇橋本千尋・ 苅山直美・入佐勇摩・上栗潤子・池羽田晶史・牛木秀治・尾崎幸洋

座長 坂本 章 (11:50~12:20)

※ PC 接続時間 11:40~11:50 (1E5-18, 1E5-19) 1E5-18 ベンゼン誘導体における環ー置換基振動のラマン強度に対す る共役・立体効果(東北大院理)○山北佳宏・磯貝悠美子・大野公─

1E5-19* 超高速振動エネルギー緩和でプローブした W(CO)。とデカン との特異的分子間相互作用(東大院理)○伴野元洋・岩田耕一・浜口

3月27日午後

座長 山北 佳宏 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1E5-28, 1E5-29, 1E5-30, 1E5-31, 1E5-33)

1E5-28 酢酸-酢酸カリウム系水溶液の赤外スペクトルと振動のカッ プリング (富山大理) 金坂 績○小林香織

1E5-29 N,N-ジメチル-p-ニトロアニリンのラマンストークスシフトの 励起波長依存性(京大院理·京大 IIC)○藤澤知績·木村佳文·寺嶋 正秀

1E5-30 電場変調赤外分光法による CH₂CN/CCl₄中の p-ニトロアニリ ンの溶媒和構造(東大院理)○重藤真介・平松弘嗣・浜口宏夫

1E5-31* アルコール及びカルボン酸の水素結合状態と振動の非調和性 (関西学院大理工) ○三上由帆・二見能資・橋本千尋・池羽田晶文・ 尾崎幸洋

1E5-33 ポリメタクリル酸メチルの赤外シュタルクスペクトルの解析 (早大理工) ○鈴木賢司・古川行夫

座長 鳥居 肇 $(14:40\sim15:40)$ ※ PC 接続時間 $14:30\sim14:40$ $(1E5-35,\ 1E5-37,\ 1E5-39,\ 1E5-40)$ 1E5-35* 2-butoxyethanol の水和と CH 伸縮バンドの高波数シフト (広 島大院理)○勝本之晶・小松裕之・大野啓一

1E5-37* スーパーコンティニューム光を用いたポルフィリン J 会合体 の三次元非線形振動・蛍光イメージング (東大院理) ○加納英明・浜

口宏夫 二酸化炭素の赤外吸収バンド形解析によるイオン液体中の動 1E5-39 的環境(東大院理)○渡邉 香・浜口宏夫

1E5-40 磁性イオン液体中に生成する水を主成分とした微結晶のラマ ンスペクトル (東大院理) ○三木弘子・林 賢・木倉宏成・浜口宏夫

座長 古川 行夫 (15:50~16:40)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1E5-42, 1E5-43, 1E5-44, 1E5-45, 1E5-46)

1F5-42 赤外-可視和周波発生分光法を用いたイオン液体[C,MIM]Xの 気/液界面構造におけるアニオン依存性の研究(名大院理)○岩橋 崇·遠山達哉·金井 要·関 一彦·Kim, Doseok·伊藤敏幸·小澤 亮介・浜口宏夫・大内幸雄

1E5-43 溶液中における 2-Pyridone の会合および互変異性(広島大院 理) ○長谷川 傑・勝本之晶・赤井伸行・相田美砂子・大野啓-

1E5-44 液体の 2 次元 IR スペクトルにおける振動モードの非局在性の 効果 (静岡大教育) ○鳥居 肇 1E5-45 共鳴ハイパーラマン散乱における分子近接場効果:近傍溶媒

分子の選択的検出(東大院理)○島田林太郎・加納英明・浜口宏夫

1E5-46 単色コヒーレントテラヘルツ波光源を利用した液体試料の ATR スペクトル測定(東北大院工・半導体研究所)○釼持敦志・田邉 匡生・小山 裕・須藤 建・西澤潤一・佐々木哲朗・丹野剛紀

座長 加納 英明 (16:50~17:30)

※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1E5-48, 1E5-50, 1E5-51)

1E5-48 振動分光法を用いた生体適合性高分子の分子構造研究 [14] PMEA フィルムに吸着する水の赤外スペクトル(関西学院大理工)○ 森田成昭・田中 賢・尾崎幸洋

1E5-50 シュウドアズリン M16Y ミュータント及び Cu(II) (Histamine) (Tyrosine) モデル錯体の紫外共鳴ラマンスペクトル(茨城大院理工) ○内田喜子· ABDELHAMID, Rehab F.・小原裕二・山内 脩・高妻孝

1E5-51 赤外分光法によるウシ卵子透明帯の解析(東医歯大教養・千 葉大理) ○奈良雅之・米澤直人・大橋一世・中野 實

3月28日午前

固体表面

- 座長 高岡 毅 $(9:00\sim10:00)$ ※ PC 接続時間 $8:50\sim9:00$ $(2E5-01,\ 2E5-02,\ 2E5-03,\ 2E5-05)$
- **2E5-01** 紫外光照射による水素終端化 Si(111)表面上でのアルキル単 分子層形成過程の追跡(北大院理)○高草木 達・宮阪豊光・魚崎浩
- 2E5-02 Si(111)クラスター表面を用いた N₂O 吸着と分解機構の理論的 解析(立教大理)○今村賢司・常盤広明
- 2E5-03* TiO₂(001)表面階段状格子構造上での可視光応答光触媒反応 (東大院理・テキサス大・東大院新領域) ○有賀寛子・谷池俊明・守 川春雲· Min, Byoung Koun· 唯 美津木·池田 進·斉木幸一朗·岩
- **2E5-05*** K/Pt(111)における K-Pt コヒーレント伸縮振動モードの実時 間観測とその励起メカニズム (分子研・総研大) ○冬木正紀・渡邊-也· 松本健俊· 松本吉泰

座長 高草木 達 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2E5-08, 2E5-10, 2E5-11, 2E5-12,
- 2E5-08* Formate Adsorbed on TiO_x/Pt(111) Studied by Sum Frequency Generation Spectroscopy: Surface Active Sites and Dynamic Process of Formate Species(東工大資源研·東大工·JST)Chen Jun 〇久保田 純·和田 昭英・堂免一成
- 2E5-10 時間分解表面和周波発生分光法による白金電極/電解質溶液 界面吸着種のダイナミクスの追跡(北大院理)○岡田 翼・野口秀 曲, 鱼崎浩平
- 2E5-11 Pt 表面における CO の衝突誘起拡散 (東北大多元研) ○高岡 毅·米田忠弘
- 2E5-12 白金ステップ表面における水分子の吸着構造(千葉大・高輝 度光科学研究セ) ○中村将志・加藤勇人・星 永宏・隅谷和嗣・坂田
- 2E5-13 時間分解和周波発生による D₂O/CO/Pt(111)における振動ダイ ナミクス (分子研) ○長尾昌志・渡邊一也・上田 正・松本健俊.・松 本吉泰

座長 中村 将志 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E5-15, 2E5-16, 2E5-17, 2E5-18) 2E5-15 Mo₂C(0001)清浄表面および酸素吸着面の角度分解光電子分光 (立教大理·東工大院理工) ○枝元一之·中台康博·加藤雅大·小澤
- 2E5-16 2 光子光電子分光法によるナフタレン/ Cu(111)表面の電子状 態の観測(阪大院理)○渋田昌弘・宮久保圭祐・宗像利明
- 2E5-17 光電子分光法による HftC(100)表面の酸化過程の研究(東工大) ○白鳥 豊・小澤健一・枝元一之
- 2E5-18 進歩賞受賞講演 金属基板上に作製したナノ構造に発現する 表面・界面物性の解明(北大院理)木口 学

3月28日午後

座長 松本 健俊(13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2E5-28, 2E5-30)
- 2E5-28 振動励起による(CH,S)。分子の単分子解離反応及びCH,S 分子の単分子ホッピング運動(理研)○小原通昭・金 有洙・川合真紀 2E5-30 CeO₂(111)表面上に形成される Pt ナノ粒子とその反応性に関
- する研究(東大院理)○守川春雲・田澤俊樹・岩澤康裕
- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2E5-33, 2E5-34, 2E5-35, 2E5-36) 2E5-33 Pt (111) 表面上における水分子の吸着挙動(理研)○本林健 太 · 松本周子 · 金 有洙 · 川合真紀

座長 松島 龍夫 (14:30~15:00)

- **2E5-34** Cu(110)表面上におけるアミノ安息香酸イオン異性体の超構 造形成過程の解明 (理研) ○堀 雅史・片野 諭・金 有洙・川合真 紀
- 2E5-35 Pt(110)表面上のNO吸着に関するDFT計算(産総研)○折 田秀夫
- **2E5-36** 電気化学 STM による再構成した Au(111)表面上での金属析出 過程の追跡(北大院理)○北村 健・高草木 達・魚崎浩平

座長 守川 春雲 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2E5-47, 2E5-48, 2E5-49, 2E5-50,
- **2E5-47** $TiO_2(110)$ 上に担持したアルカンチオレート保護金クラスター の配列の STM 観察(分子研) 〇松本健俊・ニクトパトリシア・澤田 健·角山寬規·渡邊一也·佃 達哉· AL-SHAMERY, Katharina · 松

太吉泰

- 2E5-48 SPM による TiO₂(011)表面構造の研究 (産総研) ○久保利 隆・野副尚-
- 2E5-49 高配向性熱分解グラファイトに吸着した三環式芳香族化合物 のナノ構造体の STM 観測(東北大院理)○赤澤徳俊・中村紀明・岸 本直樹・大野公
- 2E5-50 Rh(110)上の亜酸化窒素還元からの窒素の脱離角に及ぼす吸着 CO の効果(北大触媒セ)○松島龍夫・中越 修 2E5-51 ニオブ陽極酸化におけるブレークダウン現象を引き起こす諸
- 要因の検討(東邦大理・千葉工大材料解析セ・千葉工大工)○長田龍 介・寺島慶一・西村康寿・森山広思

3月29日午前

磁気共鳴

座長 豊田 和男 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E5-01, 3E5-02, 3E5-03, 3E5-04, 3E5-05, 3E5-06)
- 3E5-01 固体 NMR による無機固体酸 Cs₃(HSO₄)₂(H₂PO₄)のプロトンダ
- イナミクス (産総研計測プロンティア) () 鈴木浩一・林 繁信 3E5-02 細孔内のヘリウム-3 の化学シフトにおよぼすカチオンの影響 (産総研計測フロンティア) ○林 繁信
- 3E5-03 高磁場固体 NMR によるメソポーラスな BN および BCN の構 造解析(物材機構)○村上美和·丹所正孝·清水 禎·VINU. Ajayan · 有賀克彦
- 3E5-04 固体 NMR によるアセトニトリル結晶の相転移と分子ダイナ ミクスの研究(金沢大院自然)○鈴木 陽・佐藤真人・鷹觜和良・水 野元博・遠藤一央
- 3E5-05 重水素 NMR の MAS スペクトルによる常磁性結晶中の分子運 動の研究(金沢大院自然)〇水野元博・鈴木 陽・遠藤一央 3E5-06 イオン液体中における 2,2'-ビビリジンの光励起状態(横国大
- 院工) ○茂木健太郎・内山具朗・松尾龍一郎・八木幹雄

座長 林 繁信 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3E5-08, 3E5-10, 3E5-11, 3E5-12, 3E5-13)
- 3E5-08* フェノキシルラジカル誘導体の g-tensor への置換基効果に関する電子スピン共鳴法及び量子化学計算による研究(京大院理・東北 大多元研) ○山路俊樹・馬場正昭・ Islam, Saiful ・山内清語・山内
- 3E5-10 単結晶 ESR/ENDOR 法、及び DFT 計算による基底 6 重項鉄 (III)オクタエチルポルフィリンの電子構造(阪市大院理・ブリティッ シュコロンビア大) ○川島千加・西尾尊久・佐藤和信・豊田和男・塩 見大輔 · LIN, W.C. · DOLPHIN, D. · MCDOWELL, C.A. · 工位武治
- 3E5-11 2次元電子スピンニューテーション分光法による高スピン分 子の無秩序配向微細構造 ESR スペクトルの解析(阪市大院理)〇古 藤輝明・佐藤和信・塩見大輔・豊田和男・工位武治
- 3E5-12 単結晶 ENDOR 法、及び DFT 法による正方対称銅(II)ポルフィリンの磁気的パラメータ (阪市大院理・ブリティッシュコロンビア 大) ○岡内孝文・佐藤和信・森 展之・豊田和男・塩見大輔・工位武 治· Lin, W. C. · Dolphin, D. · the late McDowell, C. A.
- 3E5-13 ESR/ENDOR 法によるグアイアズレノンラジカルの超微細結 合定数の決定と電子構造: 量子スピンコンピュータへの応用の試み (阪市大院理・近畿大理工・阪大院基礎工・JST CREST)○吉野共 広·佐藤和信·豊田和男·塩見大輔·武隈真一· Rahimi, Robabeh · 北川勝浩・工位武治

- 座長 水野 元博 (11:20~11:50) ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3E5-15, 3E5-16)
- 3E5-15 室温単結晶 CW-ENDOR 及びパルス ESR による QC 分子スピ ンジフェニルニトロキシドの磁気的テンソルの実験的再決定と理論計 算(阪大院基礎工・阪市大院理・阪大院理・ST CREST)RAHIMI Robabeh・佐藤和信・西田辰介・塩見大輔・豊田和男・上田 顕・鈴
- 木修一・森田 靖・中筋一弘・北川勝浩〇工位武治 3E5-16° パルス ENDOR による分子スピン量子絡み合い状態の生成と 相互変換(阪市大院理・阪大院基礎工・阪大院理・分子研・ブルカー バイオスピン・JST CREST) ○佐藤和信・RAHIMI, Robabeh・新納 隆·西田辰介·上田 顕·鈴木修一·森田 靖·古川 貢·豊田和 男·塩見大輔·中村敏和·北川勝浩·中筋一弘·原 英之·工位武治

3月29日午後

電子状態

座長 佐藤 徹 (13:20~14:20)

※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3E5-27, 3E5-29, 3E5-30, 3E5-31, 3E5-32)

- 3E5-27* フェナレニルラジカル含有縮環共役系の非線形光学効果の理 論的研究(阪大院基礎工)○中野雅由・岸 亮平・太田 克・中川 望・梅崎慎也・竹部晶仁・高橋英明・古川信一・久保孝史・森田 靖・中筋一弘・鎌田賢司・太田浩二・ CHAMPAGNE, Benoit・ BOTEK, Edith · 山口 兆
- 3E5-29 イオウ原子を含むフェナレニルラジカル含有縮環共役系の非線形光学効果の理論的研究(阪大院基礎工)〇中川 望・岸 亮平・ 太田 克・梅崎慎也・竹部晶仁・高橋英明・古川信一・久保孝史・森 田 靖・中筋一弘・鎌田賈一、太田浩二、中野雅由 3E5-30 モンテカルロ波動関数アプローチによる三次元分子集合体の
- エキシトン移動ダイナミクス (阪大院基礎工) ○太田 克・岸 亮
- 平・中川 望・梅崎慎也・竹部晶仁・高橋英明・古川信一・中野雅由 3E5-31 Ab initio MO-CI 法に基づく量子マスター方程式アプローチに よるフェニルアセチレンデンドリマーのエキシトン移動ダイナミクス (阪大院基礎工) ○岸 亮平・太田 克・中川 望・梅崎慎也・竹部 晶仁・高橋英明・古川信一・中野雅由
- 3E5-32 電荷欠損を有する有機分子クラスターにおける構造-非線形 光学特性相関の理論的研究(阪大)○山田 悟・中野雅由・岸 亮 平・太田 克・山口 兆

座長 松尾 光一 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3E5-34, 3E5-35, 3E5-36, 3E5-38,
- 3E5-34 デンドリマー型分子集合体モデルにおける励起子回帰振動の 量子ダイナミクス (阪大院理) ○新田浩也・庄司光男・岸 亮平・太 田 克・中野雅由・山口 兆
- 3E5-35 シクロペンタジエニルラジカルにおける振電相互作用~振電 相互作用定数の計算と振電相互作用密度を用いた解析~(京大院工・ 京大福井セ・JST CREST) ○徳永 健・佐藤 徹・田中一義
- 3E5-36* QM/MM-ER 法による水溶液中の補酵素の還元反応に伴う自由 エネルギー変化の計算(阪大院基礎工) ○高橋英明・大野 創・岩田 祐一・古川信一・中野雅由
- 3E5-38 タンパク質中の補酵素の1電子還元に伴う自由エネルギー変 化の量子化学計算(阪大院基礎工)○大野 創・高橋英明・岩田祐 一・古川信一・中野雅由

その他

座長 佐藤 和信 (15:20~15:40)

3E5-39* 時間依存密度汎関数法によるアミノ酸・ペプチドの真空紫外 円二色性の研究(三菱ウェルファーマ製薬研・広島大放射光・広島大 院理) ○福山剛之・松尾光一・月向邦彦

会場 F1

10 号館 1011 教室

錯体・有機金属

3月27日午前

Co

座長 張 浩徹 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1F1-07, 1F1-08, 1F1-09, 1F1-10, 1F1-12)
- 1F1-07 自己組織化による遷移金属錯体のナノ薄膜構造体の形成と機 能発現 (名工大工) 〇山田一輝 · 岡崎裕輝 · 猪股智彦 · 舩橋靖博 · 小 澤知宇, 增田秀樹
- 1F1-08 置換活性な遷移金属イオンの特性を活用したペプチドらせん 構造の反転制御(阪市大院理)三宅弘之○家門 洋・杉本秀樹・築部
- シクロペンタジエニル誘導体を含むコバルト錯体の反応およ 1F1-09 び酸化還元過程 (分子研) ○長澤賢幸・永田 央
- 1F1-10° コバルト(II)錯体の構造相転移に伴う逆スピン転移挙動(九 大院理) ○速水真也・川尻 陵・三谷洋興・前田米藏
- 1F1-12 原子価互変異性錯体の合成と物性評価(九大先導研)○丸山 拓之·佐藤 治

座長 杉本 秀樹 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1F1-14, 1F1-16, 1F1-17, 1F1-18,
- 1F1-14* アミノキシルラジカル─コバルト(II)単核錯体における遅い 磁気緩和現象(九大院薬) 〇金川慎治·唐澤 悟·古賀 登
- 1F1-16 分子双安定性を伴う固液相転移の同期的発現機構(京大院

- 工・JST さきがけ) ○桐谷乃輔・北川 進・張 浩徹
- 1F1-17 L-システインを持つコバルト(III) 錯体の水銀(II) イオンによ る段階的集合化 (阪大院理) ○有冨隆志・井頭麻子・川本達也・今野 巧
- 1F1−18 モノ(チオラト)型コバルト(III)錯体のキシリル化反応(阪大院理)○吉成信人・井頭麻子・川本達也・今野 巧1F1−19 Bis-2,6-(pyridylthio)pyridineの後期第一遷移金属錯体(阪市大
- 院理) ○木下 勇·斉藤 洋·西岡孝訓·廣津昌和

3月27日午後

Rh. Ir

座長 今野 英雄 (15:00~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (1F1-37, 1F1-38, 1F1-39, 1F1-40, 1F1-41)
- 1F1-37 細孔をもつメタロポルフィリンロジウム(II) 二核錯体を触媒 とした CO2 の水素化反応(神奈川大理) ○佐藤智彦・久嶋理恵子・白 石雄一,森 和亮
- 1F1-38 calix[8]phyrin 金属錯体の合成と不斉構造(神戸大理)○塚島 亜希・瀬恒潤一郎
- 1F1-39 N,N'-置換アミノ酸五座配位子を有する水溶性 Rh(III) 錯体の 合成・構造・反応性(阪大院工・九大未来化セ・SORST)○金光洋 修・小江誠司・福住俊一
- 1F1-40 トリアザシクロノナン配位子を有する水溶性モノカルボニル ジヒドリドロジウム触媒を用いたカルボニル化合物の水中水素移動型 還元反応 (阪大院工・九大未来化セ・SORST) ○岡田悠登・小江誠 司·福住俊-
- 1F1-41* ト合成 (阪大院工・九大未来化セ・SORST) ○上原啓嗣・小江誠 司・福住俊一

座長 村田 昌樹 (16:10~17:10)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1F1-44, 1F1-45, 1F1-46, 1F1-47, 1F1-48, 1F1-49)
- 1F1-44 分子内エキシマー生成能を有する発光部導入型新規ロジウム
- 錯体の合成と性質(九大理)○黒木勇馬・正岡重行・酒井 健 1F1-45 アミダート架橋ロジウム複核錯体カチオンラジカルと塩化物 イオンからなるハニカム構造(岐阜大工)○夫馬康博・海老原昌弘
- 1F1-46 二座、三座混合配位環境を有する新規 Ir 錯体の合成と高発光 特性(中央大理工・出光興産中央研)○板橋真澄・小原慎也・奥田文 雄・芳賀正明
- 1F1-47 水溶性イリジウム錯体の合成とその pH 依存発光特性(阪大院理)○小西孝治・山口浩靖・原田 明
- 1F1-48 有機イリジウム錯体の発光特性及び光異性化反応 (千葉大院 自然·千葉大工) 唐津 孝〇伊藤悦子·矢貝史樹·北村彰英
- 1F1-49 ベンゾチアゾリン類を用いたビス(フェニルピリジン)イリジ ウム(III)錯体の合成と E/Z 異性 (阪大院理) ○迫田恵一・川本達也・ 井頭麻子,今野 巧

座長 井頭 麻子 (17:20~18:00)

- ※ PC 接続時間 17:10~17:20 (1F1-51, 1F1-52, 1F1-53, 1F1-54) 1751-51 新規イリジウムヒドロキシフェニルビリジン錯体の合成、物性および結晶構造解析(日大理工)○山際壮一・矢野智広・大月 穣・吉川 功・荒木孝
- 1F1-52 ゼオライト細孔内に合成したイリジウム錯体の発光特性(阪 大院工) ○本田剛久・塚原保徳・和田雄二
- 1F1-53 「水素分子のヘテロリティックな開裂反応」と「水素分子と 水分子の間のH/D同位体交換反応」の両方を触媒する水溶性イリ ジウムアクア錯体 (阪大院工・九大未来化セ・ SORST) ○村田裕 輔・小江誠司・福住俊一
- 1F1-54 水中酸性条件下での CO。固定における触媒活性種の直接観測 と触媒反応機構(阪大院工・九大未来化セ・SORST)○嘉部量太・林 秀樹・原田了輔・小江誠司・福住俊一

3月28日午前

Pd

座長 梶原 孝志 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F1-01, 2F1-03, 2F1-04, 2F1-05,
- 2F1-01* 配位不飽和なジアルキルシリレン-パラジウム錯体の合成、構 造および反応 (東北大院理) ○渡辺千恵子・岩本武明・甲 千寿子・ 吉良満夫
- 2F1-03 高周期 14 族ジメタレン-パラジウム錯体のジメタレン交換反 応(東北大院理)○吉田 直樹・ 岩本 武明・ 甲 千寿子・ 吉良 満夫
- 2F1-04 サンドイッチ型四核パラジウムゼロ価錯体の合成 (阪大院工)

- ○辰巳泰基・岡田みつ江・村橋哲郎・黒沢英夫
- 2F1-05 ビス (4-フェニル-1,3-ブタジエニル)ペンゼンの分子状パラジウム鎖への配位挙動(阪大院工)○白戸克典・辰巳泰基・村橋哲郎・黒沢英夫
- 2F1-06 ナフタセンを配位子として持つパラジウム複核錯体の合成 (阪大院工) ○橋本健宏・岡 昌明・村橋哲郎・黒沢英夫

座長 村橋 哲郎 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F1−08, 2F1−09, 2F1−10, 2F1−11, 2F1−12)
- 2F1-08 ビスイミノフェノキシ配位子を有するパラジウム二核錯体の 合成(阪大院基礎工)○大野浩司・山縣恒明・真島和志
- 2F1-09 長鎖アルキル基を導入した擬一次元ハロゲン架橋パラジウム 錯体の合成と性質(東北大院理・CREST)○大津英揮・高石慎也・ 梶原孝志・北川 宏・山下正廣
- 2F1-10 長鎖アルキルスルホン酸イオンの導入による、擬一次元ハロゲン架橋 Pd 錯体のバンドギャップ制御(東北大理・CREST・東大新領域・名大院工)○高村光仁・高石慎也・梶原孝志・山下正廣・岸田英夫・岡本 博・田中久暁・黒田新一
- 2F1-11 パラジウム結合型-γ-グルタミン酸の合成および自己組織化 (阪大院基礎工) ○小川克浩・磯崎勝弘・高谷 光・直田 健
- 2F1−12° パラジウム結合型ペプチドの合成(阪大院基礎工)○磯崎勝 弘・高谷 光・直田 健

座長 真島 和志 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F1-15, 2F1-16, 2F1-17, 2F1-18, 2F1-19)
- 2F1-15 自己集合性錯体内の電子供与性有機分子の光応答(東大院 エ・CREST)○中林耕二・河野正規・藤田 誠
- 2F1-16 M₁₂L₂₄自己集合性球状錯体の内面官能基化(1): ポリカチオン性ナノ空間の創出(東大院工・CREST)○菊池 貴・久保田史郎・佐藤宗太・藤田 誠
- **2F1−17** M₁₂L₂₄ 自己集合性球状錯体の内面官能基化(2): ベルフルオロアルキル基導入によるフルオラス空間の創出 (東大院工・ CREST) ○飯田淳也・鈴木康介・佐藤宗太・藤田 誠
- 2F1-18 M₁,L₃, 球状錯体殼骨格の化学修飾(東大院工・CREST)〇久 保田中郎・佐藤宗太・藤田 誠
- 保田史郎・佐藤宗太・藤田 誠 2F1-19 ビス (D-ペニシラミナト)水銀(II) 錯体とパラジウム(II) イオンとの反応による環状三核錯体の形成と構造変換(阪大院理)○平井悠佑・井頭麻子・川本達也・今野 巧

3月28日午後

Ag, Cu

座長 坪村 太郎 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2F1−27, 2F1−28, 2F1−29, 2F1−30, 2F1−31)
- 2F1-27 水溶性ビス(チア/キノリン)配位子を含む Cu(II),Ag(I)錯体の発光特性ならびに自己集合特性(九大院工) \bigcirc 森川全章・市澤 豪・君塚信夫
- 2F1-28 クラウンエーテルを有するカルボン酸銅(II) 二核錯体の合成 と構造 (神奈川大理) ○八尋喜暁・成田明人・渡辺俊也・森 和亮 2F1-29 サリチリデンアミノ誘導体をペンダント基としたシクラムの
- 2F1-29 サリチリデンアミノ誘導体をペンダント基としたシクラムの 銅(II)錯体の合成と結晶構造(関西学院大理工)○和田秀作・御厨正 博
- 2F1-30 新規ジチオテレフタル酸アミド誘導体配位子を利用した配位 高分子の合成とそのプロトン伝導物性(九大理)○重松明仁・山田鉄 丘・北川 安
- 兵・北川 宏 **2F1-31*** ジアミノベンゼンジチオラトを用いた配位高分子[CuDT]及び [NiDT]のプロトン・電子混合伝導性(九大院理)○山田鉄兵・北川 宏

座長 大越 慎一 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30(2F1-34, 2F1-35, 2F1-36, 2F1-37, 2F1-38, 2F1-39)
- Σ F1-34 pMMO の機能モデル $-\beta$ -ジケチミネート銅(II) 錯体を触媒とする過酸化水素によるアルカンの水酸化反応 (阪市大院理) ○下川千寿・寺岡淳二・舘 祥光・伊東 忍
- 2F1-35 1,3,5-トリエチルベンゼンスペーサーを有するトリピリジン配位子を用いたハロ(アミン)銅錯体の合成とその高分子構造(阪市大) ○大井博己・館 祥光・伊東 忍
- ○大井博己・舘 祥光・伊東 忍 2F1-36 水素結合サイトを有する二座シッフベースを用いた新規銅錯 体の合成と構造(静岡大理)○澁谷祐樹・近藤 満
- 2F1-37 オクタフィリン(1.0.1.0.1.0.1.0) 銅錯体の合成と構造(神戸大理)○森 めぐみ・リントウルオトユハ・瀬恒潤一郎
- 2F1-38 ヘキサフルオロアセチルアセトナト銅(II) 錯体から得られる 異常な骨格変化を伴った銅四核錯体について(電通大量子物質)○森

下康彦・石田尚行・野上 隆

2F1-39 ジイミン架橋を有する混合配位型銅(I)多核錯体のルミネッセンス (成蹊大理工) ○佃 俊明・広川玲子・松本健司・坪村太郎

座長 大場 正昭 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2F1-41, 2F1-42, 2F1-43, 2F1-44, 2F1-46)
- 2F1-41 ナノ構造多核銅錯体の配位空間構造と新規配位子の合成(同志社大工)〇佐野洋平・小寺政人・加納航治・船引卓三 2F1-42 S-グリコシド連結ジピコリルアミン配位子を用いた銅(Π)錯
- 2F1-42 S グリコシド連結ジピコリルアミン配位子を用いた銅(II)錯 体の固体および溶液内構造 (奈良女大院人間文化) ○須貝祐子・三方 裕司・小幡 誠・原田雅史・木下 勇・船引卓三・矢野重信
- 2F1-43 エーテル酸素原子が金属中心に配位した金属錯体の合成と構造(奈良女大院人間文化・奈良女大共生セ)○藤本智美・矢野重信・三方裕司
- 2F1-44* 金属-炭素結合を有する銅二核錯体の Cu^{□□} 混合原子価状態 についての検討(阪市大院理)○宮本利一・山東良子・廣津昌和・西岡孝訓・市村彰男・木下 勇
- 2F1-46 ピリジン類縁体を配位子とする分子性銅(I)ハライド複核錯体 の合成と発光性(北大院理)○千品有子・荒木宏美・柘植 清・佐々 木陽一・石坂昌司・喜多村 昇

座長 伊東 忍 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2F1-48, 2F1-49, 2F1-50, 2F1-51, 2F1-52)
- 2F1-48 ビグアニダト錯体と異種二核ランターン型錯体による多核錯体の構築とその磁気的性質(名工大院工)○川島義弘・舩橋靖博・小澤智宏・増田秀樹
- 2F1-49 オキサミドとカルボキシレートの交互架橋による 2 次元 Cu (II) 集積体の構造と磁性 (京大院工) 〇米田 宏・大場正昭・北川 推
- 2F1-50 CuW(ピリミジン)ナノポーラス磁性体の有機分子吸着応答性 (東大院工) ○角渕由英・寶角敏也・橋本和仁・大越慎一
- 2F1-51 電気分極を有するシアノ架橋型 CuMo 錯体の合成と非線形光学効果(東大院工)○寳角敏也・縫田知宏・橋本和仁・大越慎一
- 2F1-52 メゾアリール置換ノナフィリン金属錯体の合成(京大院理・ CREST) ○上村以帆・大須賀篤弘

3月29日午前

Pd, Ag, Re

座長 栗原 正人 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F1-01, 3F1-02, 3F1-04, 3F1-05, 3F1-06)
- 3F1-01 プロトンスポンジを利用した新しい混合キレート錯体の合成 (和歌山大システムエ・和歌山大教育)安澤公哉○中村文子・橋本正 人・桶矢成智
- 3F1-02* 自己形成・消滅機能を有する分子ワイヤの形成要因(福岡教育大・九大院理)○長澤五十六・土井良幸美・網田秀章・北川 宏
- 3F1-04 オクタフィリン 10 族金属錯体の合成と構造(京大院理・ CREST)○田中泰央・大須賀篤弘
- 3F1-05 中空状自己集合性錯体へのカルベン前駆体の取り込みと光化 学反応 (東大院エ・コンポン研) ○小嶋貴博・河野正規・藤田 誠
- 3F1-06 XF₆ (X=Si, Ge, Sn) アニオンを取り込んだサンドイッチ型 Ag(I)メタロマクロサイクリック錯体 (近畿大理工総研・近畿大理工・京大院工) ○前川雅彦・黒田孝義・宗像 惠・北川 進

座長 山内 美穂 (11:10~12:30)

- ※ PC 接続時間 $11:00\sim11:10$ (3F1-14, 3F1-15, 3F1-17, 3F1-18, 3F1-19, 3F1-20, 3F1-21) 3F1-14 ジメルカプトチアジアゾールを架橋配位子とする金(I)-銀(I)
- 3F1-14 ジメルカプトチアジアゾールを架橋配位子とする金(I)-銀(I) 及び(I)-銀(I)混合金属錯体の合成と発光性(北大院理)○田村 素志・ 鈴木宏太・柘植清志・佐々木陽一・石坂昌司・喜多村 昇
- 3F1-15 ビリジン系配位子で連結されたハロゲノ架橋銀(I)複核単位を持つ無限鎖状錯体の合成と発光性(北大院理)○柘植清志・柴田聖子・佐々木陽一・石坂昌司・喜多村 昇 3F1-17 キノリンチオレート及びカテコレート誘導体を有するオキソ
- 3F1-17 キノリンチオレート及びカテコレート誘導体を有するオキソレニウム(V)錯体の合成と性質(筑波大院数理物質)○大橋徹也・宮下芳太郎・藤澤清史・岡本健一
- 3F1-18 リン二座配位子で架橋したリング状レニウム多核錯体の合成と発光特性(東工大院理工)○西浦千晶・山本洋平・小池和英・石谷
- 3F1-19 直鎖状 Re(I) ビピリジン多核錯体を光触媒として用いた高効率 CO。還元反応(東工大)○澤 脩平・竹田浩之・石谷 治
- 3F1-20 リン配位子で架橋したレニウム二核錯体の分子内光電子及びホール移動(東工大院理工)○上村直弥・小池和英・石谷 治
- 3F1-21 高発光性 Rhenium 錯体の発光色のチューニング (横市大国際

3月29日午後

Mo, Co, Rh

座長 河野 正規 (17:00~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3F1-49, 3F1-50, 3F1-51, 3F1-53, 3F1-54)
- 3F1-49 新規モリブデンポルフィセン錯体の合成と光化学特性(九大 院工) ○前田大輔・有留 功・嶌越 恒・久枝良雄
- 3F1-50 有機スピン源を持った三座配位子の合成とそのコバルト(II)錯 体の磁性 (九大院薬) ○唐澤 悟・渡邊奈月・古賀 登
- 3F1-51* スルホン化ポルフィセンコバルト錯体を含むブルーゲル修飾電極の創製と機能(九大院工)○馬場達志・嶌越 恒・久枝良雄3F1-53 チャンネルスイッチング挙動を示す単結晶ホストの構築(横市大院国際総合科学)○赤塚隆将・高見澤 聡

座長 今野 英雄 (17:50~18:00)

3F1-54 ランダムな空隙配置を持つ単結晶ホスト[Rh(II)₂(O₂CPh)₄(2ethyl-3-methylpyrazine)]。の合成(横市大院国際総合科学)〇神原正

3月30日午前

V. Fe

座長 小野 昇 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F1-01, 4F1-03, 4F1-04, 4F1-05,
- 4F1-01* ポリピリジルメチルアミン配位子を持つフルオロバナジウム 単核錯体の合成と配位子交換反応(北大)○田近裕順・竹越亮一・柘 植清志・佐々木陽一
- 他信志・佐々木陽一 4F1-03 トリエタノールアミン配位子からなるアリールイミドバナジ ウム錯体の構造制御(阪大院工)森内敏之○石野健太・平尾俊一 4F1-04 イソプロポキシ配位子からなるアリールイミドバナジウム錯 体の会合制御(阪大院工)○森内敏之・石野健太・平尾俊一
- 4F1-05 6 員キレート環を含む直線型硫黄架橋 Rh(III)-Fe(III)-Rh(III) 三核錯体の性質(筑波大院数理物質)〇宮下芳太郎・アミルナギナ・ 藤澤清史・岡本健-
- 4F1-06 [2Fe-2S]型硫黄架橋鉄アミド錯体を前駆体とする[4Fe-4S]キ ュバンおよび[Mo-2Fe-48] 不完全キュバンクラスターの合成(名大院理・名大物質国際研)○太田 俊・砂田祐輔・大木靖弘・巽 和行

座長 三宅 弘之 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F1-08, 4F1-09, 4F1-10, 4F1-11, 4F1-12, 4F1-13)
- 4F1-08 テトラベンゾポルフィリン各種金属錯体の合成 (愛媛大理) ○河野まなみ・山田容子・小野 昇
- 4F1-09 Synthesis and Reactions of [Fe₃S₄] clusters with tridentate indolethiolate (名大院理・名大物質国際研) ○劉 東・大池さやか・松本 剛・巽 和行 F1-10 ナノ細孔を持つ新規メタロポルフィリン鉄(III) 錯体の合成と
- 4F1-10 光触媒反応(神奈川大理) 〇栗林智範·猪狩弘章·佐藤智彦·加藤知 香・森 和亮 4F1-11 ゼオライト内ナノ空間における鉄(II) 錯体の示す磁気特性
- (阪大院工) ○堺 康爾・岡田佳子・塚原保徳・和田雄二
- 4F1-12 アミド配位鉄錯体の合成と性質(京大院工)○伊東孝真・人 見 穣・田中庸裕
- 4F1-13 鉄 3 価カテコール錯体の酸素化反応における置換基効果(京 大院工) 南 久貴〇奥岡晋一·樋口雅一·人見 穣·船引卓三·田中 唐裕

座長 崎山 博史 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F1-15, 4F1-17, 4F1-18, 4F1-19,
- 4F1-15 フェロセニルアゾベンゼン修飾デンドリマーの光異性化によるサイズ変換挙動(東大院理) \bigcirc 坂本和子・DANIEL, Marie-
- christine · RUIZ, Jaime · ASTRUC, Didier · 西原 寛 4F1-17 新規 d-f 錯体の磁気異方性に関する理論的解釈(東北大院 理·CREST JST·東北大金研·東大院総合文化)○CIMPOESU F., Marilena · 梶原孝志 · CHOI, Kwang-Yong · 野尻浩之 · 仲本亜季雄 · 小島憲道・高石慎也・山下正廣
- 4F1-18 多座配位子を持つ金属錯体からなる自己組織化膜の調製と性 質 (阪市大院理) ○田野裕幸・杉本秀樹・三宅弘之・築部 浩
- 4F1-19 サドル型ポルフィリン鉄(III)錯体における鉄-ポルフィリン軌 道間相互作用(東邦大医・東邦大院理)岡村知弥・星野哲人・大胡惠 樹・池崎 章○中村幹夫

4F1-20 複合機能をもつ鉄(II) スピンクロスオーバー錯体の合成と物 性(筑波大院数理物質) 〇二瓶雅之·韓 玲芹·前嶋 禎·大塩寛紀

3月30日午後

Fe. Ni

座長 人見 穣 (13:30~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4F1-28, 4F1-9, 4F1-30, 4F1-31, 4F1-32, 4F1-33)
- 4F1-28 有機·無機複合錯体(SP)[Fe"Fe"(dto)3](SP = Spiropyran, dto = C₂O₂S₂)におけるスピロピランの光異性化による強磁性制御 (東大院総
- 合文化)○疋田政憲・木 κ 紀行・榎本真哉・小島憲道 4F1-29 デカメチルフェロセン- TCNE 系における磁気的性質の理論 的研究(2)(阪大院理) ○小泉健一・庄司光男・北河康隆・奥村光隆・ 山口 兆
- $4F1-30 \quad A[Fe^{II}Fe^{III}(dto)_{3}](A = (n-C_{n}H_{2n+1})_{3}(n-C_{m}H_{2m+1}) N, (n-C_{n}H_{2n+1})$ Ph_3P , $dto = C_2O_2S_2$) の電荷移動相転移とその対カチオン依存性 (東大 院総合文化) ○木田紀行・榎本真哉・糸井充穂・小島憲道
- Fe(II)-Fe(III) 交互配列単一次元鎖磁石の基底スピン状態につ いての考察(東北大院理・CREST JST・阪大院工・東大院総合文 化·阪大院理·東工大院理工·理研) ○金子行宏·梶原孝志·中野元 裕・小島憲道・仲本康浩・中澤康浩・山下智史・渡邊功雄・高石慎 也・山下正廣
- フェロセニルピラゾールを用いた金属錯体の合成とその結晶 構造(東邦大理)○清水文子・清水裕貴・赤坂隆裕・持田智行
- 4F1-33* ニトロゲナーゼモデル錯体における[8Fe-7S]クラスターの電 子状態についての理論的研究(阪大院理)○庄司光男・小泉健一・北河康隆・山中秀介・奥村光隆・山口 兆

- 座長 下村 修 (14:50~15:50) ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (4F1-36, 4F1-37, 4F1-38, 4F1-39, 4F1-40, 4F1-41)
- 4F1-36 $Ni_2(dta)$ 』I 錯体の鎖内構造と磁気的相互作用の理論的研究(阪 大院理) ○北河康隆・庄司光男・小泉健一・川上貴資・奥村光隆・山 口兆
- **4F1−37** 2-D Ni(II)M(III) (M = Co, Fe)集積体と導電性高分子のコンポ ジット体の合成(京大院工)○楊井伸浩・大場正昭・植村卓史・辻野 貴志・北川 進
- 4F1-38 硫黄原子を含む環状配位子を用いたニッケル(II)錯体の構造 と酸化還元挙動(京大院人環)○河嶋良明・多喜正泰・山本行男
- 4F1-39 擬一次元ハロゲン架橋 Ni 錯体における電界キャリアドーピン グ(東北大院理・東北大金研) ○高石慎也・梶原孝志・山下正廣・竹 延大志・岩佐義宏
- 4F1-40 遷移金属フェノラート錯体を触媒とする炭化水素の触媒的水 酸化反応 (阪市大院理) ○石井健太・長瀧敬行・舘 祥光・伊東 忍
- 4F1-41 ニッケル (II)-TPA 錯体を用いたアルカンの触媒的水酸化反応 (阪市大院理) ○長瀧敬行・舘 祥光・伊東 忍

座長 高石 慎也 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (4F1-43, 4F1-44, 4F1-45, 4F1-46,
- =1-43 ニッケルジチオカーバマート錯体による1,4ジオキサンの包接(阪工大工)野村良紀○石原孝二・箕作仁志・岡本光太・下村 修
- 4F1-44 チオエーテル-チオラート混合型配位子を利用した鎖状および 大環状ニッケルチオラート錯体の合理的合成(名大院理・名大物質国 際研 張 弛○松本 剛・高田悟史・巽 和行 4F1-45 N-置換アミノ酸三座配位子を有する新規水溶性ニッケル(II)
- および白金(II)錯体の合成と構造(阪大院工・九大未来化セ・SORST) ○猪木大輔·小江誠司·福住俊-
- 4F1-46 Ni-SOD を指向した N₂S₂型 Ni(II) 錯体の合成と性質 (名工大 院工) 〇中根大輔·藤井達也·小澤智宏·舩橋靖博·増田秀樹
- гл.ユ/ ○〒IK八和 MK万建也・小学日 A、 KI 領明時・増口が倒 **=1−47** 立方体基本構造単位を持つ多孔質 3 次元 Ni(II) MOF の構築、 構造と特性(産総研・神戸大院自然)○鄒 如強・徐 強 4F1-47*

会場 **F2**

10号館 1012 教室

錯体・有機金属

3月27日午前

Cr

- 座長 引地 史郎 (9:40~10:30) ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (1F2-05, 1F2-06, 1F2-07, 1F2-09)
- 1F2-05 らせん構造を有する新規キラル磁性体の構造と磁性(広島大 院理) ○吉田祐輔・増原直治・東川大志・草野 愛・菊地耕一・井上 古出
- プルシアンブルー類似体 Cr-CN-M (M = Co, Ni)錯体ナノ微粒 1F2-06 子の今成と磁気特性の表面配位子依存性(北陸先端大材料)〇荒井誠
- 也・山田真実・三宅幹夫 1F2-07°ピロリン酸と亜リン酸を同時に含む新規へテロポリモリブデ ン酸錯体の合成と化学的性質(神戸大理・京大院人環)〇姫野貞之・ 高本雅代・金谷 学・高橋弘樹・堀 智孝

1F2-09 ケギン型ポリオキソメタレート-フェロセニウム電荷移動錯 体の合成と磁気的性質(北大電子研・CREST JST)○野呂真一郎・芥 川智行・中村貴義

座長 芥川 智行(10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1F2-11, 1F2-12, 1F2-13, 1F2-14,
- 1F2-11 自己集積によるヘテロポリ酸を鋳型とする新奇サドル型モリ ブデン(V)-ポルフィリンナノ構造の構築(九大理) 〇横山温和・原田 了輔・小島隆彦・北川 宏
- 1F2-12 新規モリブド有機リン酸錯体の合成(高知大理)○上田忠 治·米村俊昭·福留賢彦·北條正司
- 1F2-13 長鎖アルキル基を有する Cp*W スルフィド錯体の合成とグラ ファイトおよび金表面上での配向構造(名大院理・名大物質国際研・ ミュンスター大)〇千駄俊介・KEHR, Gerald ・GERHARD, Erker ・ 巽 和行
- F2−14 トリスルフィドモリブデン錯体 [MoS,X] (X = Cl, CH., NR², OR, SR) の合成と反応性 (名大院理・名大物質国際研) ○岩田真叔・伊藤淳一・大木靖弘・巽 和行

۱۸/

1F2-15 Keggin 型二原子欠損型タングストケイ酸の二量化による新規 酸化物クラスターの合成とその特異な酸塩基挙動(東大院工)○吉田 曉弘,上原和洋,引地史郎,水野哲孝

座長 伊藤 淳一 (11:50~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:40~11:50 (1F2-18, 1F2-20, 1F2-21) 1F2-18* 有機/ヘテロポリ酸複合結晶中に形成される両親媒性ポアの 吸着活性(北大創成・北大院地球環境)○石井悠輔・中山直樹・小西
- 1F2-20 ジチオラートを持つタングステン上での可逆的硫黄化反応と 脱硫反応 (阪市大院理) ○田嶋玲子・杉本秀樹・三宅弘之・伊東 忍・築部 浩
- 1F2-21 Ln-[W(CN)₈]系焦電性-次元錯体の合成と磁気特性(東大院 工) ○高坂 亘・橋本和仁・大越慎-

3月27日午後

Αп

座長 松尾 司 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1F2-35, 1F2-37, 1F2-38, 1F2-39, 1F2-40)
- **1F2-35*** ヘキサフィリン金錯体の構造と物性(京大院理・CREST)○ 森 重樹・大須賀篤弘
- ジホスフィン配位子を用いた環状多核金(I)錯体の合成 (東邦 1F2-37 大理) 〇北代邦彦・高橋 正・竹田満洲雄 1F2-38 直鎖状四座ホスフィンを支持配位子とする金(I)四核, 六核お
- よび八核錯体の合成 (奈良女大理) ○竹中弘枝・棚瀬知明

1F2-39 フェニル/ペルフルオロフェニル相互作用による一次元配位高 分子の超分子二次元配列制御(宮教大)○笠井香代子・菅原亮平

1F2-40 トロポロンを配位子に持つ亜鉛(II) 錯体の光化学反応 (青学 大理工・東工大原子炉研) ○岸 忍・前田一真・水岡康一朗・池田泰 久・長谷川美貴

座長 板崎 真澄 (15:50~16:50)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1F2-42, 1F2-43, 1F2-44, 1F2-45,

- 1F2-46, 1F2-47) 1F2-42 金属錯体ナノチャネンネル中でのラジカル重合ー空間サイズ と重合挙動との関係(京大院工)〇北川佳奈・植村卓史・堀毛悟史・
- 1F2-43 多孔性金属錯体ナノチャンネル中での反応サイト選択的重合
- 1F2-43 多れ性金属指体ナノチャンネル中での反応サイト選択的重合 (京大院工) ○平松大輔・植村卓史・北川 進 1F2-44 3次元ネットワーク錯体のカートリッジ合成(東大・コンボン研) ○趙 赳英・古澤孝仁・河野正規・藤田 誠 1F2-45 ネットワーク錯体内でのサリチルデンアニリン類のフォトクロミズム(東大院エ・コンボン研)○羽根田 剛・竹之内克士・河野 正規・藤田 誠
- 1F2-46 レシオ測定用亜鉛蛍光プローブの開発(京大院人環)○渡部 泰正・春木秀仁・多喜正泰・山本行男
- 1F2-47 アミノクマリン基を有する新規な三脚型四座配位子を用いた 遷移金属錯 体の合成(京大院人環)○出崎美佳・多喜正泰・山本行男

座長 長谷川 美貴 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1F2-49, 1F2-51, 1F2-52, 1F2-53, 1F2-54)
- 1F2-49* 柔軟な多孔性錯体骨格のゲスト分子応答運動性(京大院工) ○堀毛悟史・田中大輔・北川 進
- TCNQのジアニオン体を有する新規多孔性配位高分子の合成 1F2-51 とその構造(京大院工)○下村 悟・辻野貴志・松田亮太郎・堀毛悟 史・北川 進
- 1F2-52 光誘起ホスト-ゲスト相互作用能を持つ新規多孔性配位高分子 (京大院工) 〇田中大輔・堀毛悟史・松田亮太郎・木下芳徳・北川 准
- イミダゾリルポルフィリン-亜鉛フタロシアニン連結分子の相 1F2-53 補的配位結合によるフタロシアニン/ポルフィリンへテロスタック体 (奈良先端大物質) ○森末光彦・亀山和也・小夫家芳明 1F2-54 トリアミン及びテトラアミンを配位子とする亜鉛錯体の合成
- と構造 (阪市大院理) ○中村良平・仁儀明納・板崎真澄・中沢 浩

3月28日午前

U

座長 小澤 智宏 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F2-01, 2F2-02, 2F2-03, 2F2-04, 2F2-05)
- 2F2-01 ウラニル(VI)錯体の結晶構造(東邦大)○駒木根 潤・竹田 満洲雄・高橋 正

Tc

2F2-02 八面体型テクネチウム六核クラスター錯体の合成と構造(阪 大院理) ○吉村 崇·高山 努·関根 勉·篠原 厚

- 2F2-03 アルコキソ架橋ランタノイド(III)多核錯体の構造と性質(筑 波大院数理物質) 〇川本賀子·宮下芳太郎· MEYER, H.Juergen · 藤 澤清史・岡本健-
- 2F2-04 XAFSと紫外可視吸収スペクトルによるアルコール溶液中で のランタノイド-1,10-フェナントロリン錯体の構造解析(日本原子力 研究開発機構関西光科学研) ○沼倉正彦・池田篤史・小林 徹・塩飽
- 秀啓・鈴木伸一・矢板 毅 2F2-05* 希土類金属イオンの認識による蛍光色素の異常な発光強度増 大現象 (金沢大·阪府大·群馬大) 〇小西玄一·古高英浩·迎 弘 文・山路 稔・中本義章・飛田成史・水野一彦

座長 宮下 芳太郎 (10:10~10:50)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F2-08, 2F2-09, 2F2-10, 2F2-11, 2F2-12)
- 2F2-08 β -diketone を有する $\mathrm{Tb}(\mathrm{III})$ 錯体増感発光系のエネルギー移動 解析(阪大院工)〇片桐真也·塚原保徳·和田雄二
- 2F2-09 ゲスト空間に Eu(III)イオンを捕捉した芳香族ジイミドテトラ キス Pd(II)錯体の発光挙動(名工大院工)○市枝直子・上村哲也・舩 橋靖博・小澤智宏・実川浩一郎・増田秀樹
- 2F2-10 π 共役延伸配位子を含む新規ランタノイド金属錯体の合成及 び、その発光特性に関する研究 (九工大院工) ○豊瀬泰司・森口哲 次·柘植顕彦
- 2F2-11 八座オリゴピリジン-アミン配位子を用いたランタニド錯体の 対称性の制御と発光特性(東大院理)○和田 淳・渡邉雅之・山野井 慶徳・村田昌樹・西原 寛

座長 北川 進 (10:50~11:50)

2F2-12 学術賞受賞講演 基底高スピン多核金属錯体の合成と展開

3月28日午後

Ru

座長 小江 誠司 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2F2-27, 2F2-28, 2F2-29, 2F2-31, 2F2-32)
- 2F2-27 チオアミドから誘導される配位子を有する新規 NCN ピンサ ー型ルテニウム錯体の構築と機能評価 (東工大資源研) ○前田周作・ 小泉武昭·神原貴樹·山本隆一
- 2F2-28 1,10-フェナントロリン誘導体を配位子に用いたルテニウム(II) 錯体の合成と分光学的性質(同志社大工)中島理一郎○頭本千春・田 村 隆・松村竹子・塚越一彦
- 2F2-29* 講演中止
- 2F2-31 ルテニウム三核錯体とポルフィリン配位子を組み合わせたへ テロ型積層体の構築とその酸化還元挙動(北大院理)○堀木裕之・上 原広充・道 貴之・阿部正明・魚崎浩平・佐々木陽-
- 金属配位部位を有するルテニウム(II)トリスビピリジン型錯 体の自己集積化構造(名工大院工)○加藤万季・舩橋靖博・小澤智 宏・増田秀樹

座長 阿部 正明 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2F2-34, 2F2-36, 2F2-37, 2F2-38,
- 2F2-34* 水中で亜リン酸をヒドリド源として用いる新規水溶性ルテニ ウムヒドリド錯体の合成 (九大未来化セ) 〇久禮文章・福住俊一・小
- 2F2-36 アニリン配位子を有するルテニウム錯体の合成と性質(上智 大理工) ○塚野 亨・長尾宏隆・大井隆夫
- **2F2-37** 長鎖アルキル基を有するランタン型ルテニウム (II,III) 二核を シアン酸イオンで連結したポリマー錯体の合成と性質(島根大総理 シアン酸イオンで連結したホリマー類IPVの同以とに貝(MOTIX AMENE 工・関西学院大理工・大分大工)半田 真〇石田英晃・吉岡大輔・御 厨正博・広光一郎・氏家誠司・池上崇久・春日邦宣 2F2-38 新規対面型ルテニウムポルフィリン二量体の合成・特定と性
- 質(北大院理)○足立大輔・石渡暁之・柘植清志・古川 敦・佐々木 陽一, 今村 平
- 2F2-39 水中での有機金属窒素錯体の合成と構造(九大未来化セ・阪 大院工 · SORST) ○原田了輔 · 猪木大輔 · 福住俊一 · 小江誠司

座長 舩橋 靖博 (15:40~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2F2-41, 2F2-42, 2F2-43, 2F2-44,
- [NiFe]ヒドロゲナーゼ機能モデルとしての[NiRu]水酸化物 錯体による水素分子の pH 選択的ヘテロリティックな活性化とカルボ ニル化合物の水素化反応(阪大院工・九大未来化セ・ SORST)○西 村貴史・久禮文章・小江誠司・福住俊一
- 2F2-42 アニリン型ピリジルメチルアミン配位子を有する Ru 錯体の 合成と電気化学的性質(分子研)○宮里裕二・和田 亨・田中晃二
- 2F2-43 金ナノ粒子修飾電極上への Ru 錯体の固定化 (東農工大院工)
- 額賀 恵・浅倉貴史・中村暢文・大野弘幸 F2-44 フェナントロリンキノン含有ルテニウム錯体を有する高分子 の合成と性質(東農工大院工)○松木悠輔・大嶋優輔・中村暢文・大 2F2-44
- 2F2-45 (ニトロシル)ルテニウム錯体における NO 配位子の挙動(長 崎大工) 〇浅山大樹,盛口雄裕,有川康弘,大西正義

座長 柘植 清志 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2F2-47, 2F2-48, 2F2-49, 2F2-50, 2F2-51
- カルベンルテニウムポルフィリンのルイス塩基による配位子 置換反応 (北里大理) ○岩崎至宏・宮本 健 2F2-48 NAD'/NADH 型の可逆な水素移動能を有するルテニウム錯体
- によるカルボニル化合物の触媒的還元反応(分子研)○福嶋 貴・小 泉武昭・田中晃二
- 2F2-49 アジド配位子を有するルテニウム錯体とヨードアルキルの反 応(上智大理工)○京戸朋美・長尾宏隆・大井隆夫
- 2F2-50 1,3-diamino-2-hydroxypropane-N,N,N',N'-tetraacetic acid (H₅dhpta) を架橋配位子とする光機能性部位連結型複核ルテニウム錯体の光化学 的性質(奈良女大院・北大院・京大院・奈良先端大院・奈良女大・阪 市大院・関西学院大)○中井美早紀・船引卓三・秋本誠志・辨天宏 明·大北英生·伊藤紳三郎·大槻主税·原田雅史·田中理佳·木下 勇・御厨正博・矢野 重信
- 2F2-51 光増感部と触媒部を連結したルテニウム(II)多核錯体を用い た CO₂ の光触媒還元反応(東工大院理工)〇石附直弥・佐藤俊介・小 池和英・石谷 治

3月29日午前

生物無機

- 座長 小寺 政人 $(9:00\sim10:00)$ ※ PC 接続時間 $8:50\sim9:00$ (3F2-01, 3F2-02, 3F2-03, 3F2-05) 3F2-01 鉄ポルフィセンを有する西洋ワサビベルオキシダーゼの構築 と反応性評価(阪大院工・九大院工)○村田 大・松尾貴史・林 高 史·久枝良雄
- 3F2-02 低スピンクロリン及びポルフィリン鉄錯体の電子状態(東邦 大医・レンヌ大) ○池崎 章・中村幹夫・ SIMONNEAUX, Gerard
- 3F2-03* カーボン担体上のロジウムポルフィリンによる電気化学的一酸化炭素酸化反応とその触媒機能解析(産総研)〇山崎眞一・山田裕 介・五百蔵 勉・藤原直子・城間 純・妹尾 博・安田和明
- バイオミメティック光触媒の開発と環境調和型物質変換(九 大院工) ○嶌越 恒·作森恵美子·阿比留 真·久枝良雄

座長 和田 亨 (11:10~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3F2-14, 3F2-16, 3F2-17, 3F2-18, 3F2-19, 3F2-20, 3F2-21)
- $3F2-14^*$ 電極表面に修飾された光学活性 Co 錯体を経由した $cyt\ c$ の不 均一系電子移動反応(名工大院工)○高橋勇雄・猪股智彦・舩橋靖 博・小澤智宏・増田秀樹
- 3F2−16 ルテニウム(II)-ピリジルアミン錯体に配位したプテリン類の プロトン共役電子移動(九大院理・阪大院工・SORST) 〇松本鉄 也・坂本太介・小鳥隆彦・大久保 敬・福住俊一・北川 宏
- 人工シデロフォア修飾金電極の構築と微生物の固定化(名工 3F2-17 大院工) 〇江口 弘·猪股智彦·舩橋靖博·小澤智宏·増田秀樹
- 3F2-18 歪んだ配位構造を持つ鉄(II) 錯体による酸素活性化(名工大 工) ○奥村健志・舩橋靖博・小澤智宏・増田秀樹
- フェロセンーペプチド共役分子の錯形成に基づく会合制御 3F2-19 (阪大院工)森内敏之○藤原崇志・平尾俊一
- 3F2-20 分光学的手法によるカチオン性 salen 型シッフ塩基ニッケル (II) 錯体と DNA との結合構造解析 (中央大) ○高橋孝治・吹浦和 馬・有井秀和・千喜良 誠
- **3F2-21** 光学活性な DNA インターカレーター型ルテニウム (II) 錯体の 電気化学発光 (中央大) ○小川ゆかり・櫻田伸一・有井秀和・千喜良 献

3月30日午前

座長 林 高史 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F2-01, 4F2-02, 4F2-03, 4F2-04,
- 4F2-01 ヘム-銅/酸素付加体生成における三脚型銅配位子の効果(九
- 大先導研) 〇欧陽興梅・千代健文・比嘉 匠・谷 文都・成田吉徳 4F2-02 シトクロム c 酸化酵素活性部位化学モデル: His-Tyr 交差縮 合体を含む三脚対 4 座配位銅錯体の酸素との反応の比較 (九大先導研) ○劉 勁剛・谷 文都・成田吉徳
- ヘキサピリジン配位子を用いた二核銅(I)錯体の可逆的酸素吸 4F2-03 脱着に及ぼす bridgehead 置換基の立体効果 (同志社大工) ○藤井祐 子・小寺政人・加納航治・船引卓三
- 4F2-04* エチレン生成酵素のモデル錯体(京大院工・ポールセザンヌ 大) 〇 Ghattas, Wadih ・人見 穣・ Simaan, Jalila ・田中庸裕・ REGLI-ER. Marius
- 4F2-06 嵩高い置換基を有する N2 系 2 座配位子を用いて調製した銅 (D錯体の構造と反応性(阪市大院理)○国下敦史・寺岡淳二・舘 祥 光・伊東 忍

座長 小島 隆彦 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F2-08, 4F2-10, 4F2-11, 4F2-12, 4F2-13)
- 4F2-08° D β H,PHMを指向した銅(I)錯体と酸素分子の反応による単 核銅(Ⅱ)-ハイドロパーオキソ錯体の合成(名工大院工)○藤井達也・
- 山口修平・舩橋靖博・小澤智宏・実川浩一郎・増田秀樹 **4F2-10** 1,3,5-トリエチルベンゼンスペーサーを有する三脚型多座配位 子を用いた銅(I)錯体の構造と反応性(阪市大)○大井博己・舘 祥 光・伊東 忍
- 4F2-11 非対称型二核銅(I)錯体と分子状酸素の反応(阪市大院理)○ 松川友美・舘 祥光・伊東 忍
- 4F2-12 銅(II)錯体と過酸化水素との反応性に及ぼす N3 系三座配位子 の効果 (阪市大院理) ○国下敦史・大迫隆男・寺岡淳二・舘 祥光・ 伊東 忍
- 4F2-13 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)に対する Ti/W 混 合型ケギンユニットから構成されるポリ酸の抗菌作用とメカニズム (東工大資源研· CREST) ○飯島 淳·井上宮雄·小田真由美·松本 可弘・山瀬利博

座長 中村 暢文 (11:20~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F2-15, 4F2-16, 4F2-17, 4F2-18, 4F2-20, 4F2-21)
- 4F2-15 金属ペプチダーゼモデル単核亜鉛錯体によるアミド結合の開 裂反応 (名工大院工) ○水口 崇・山口修平・舩橋靖博・小澤智宏・ 増田秀樹
- 4F2-16 非対称なヒドロキシル基を導入した新規二核化配位子の合成 とその二核亜鉛(II)錯体によるリン酸エステル加水分解反応 (同志社 大工) ○前田邦浩・小寺政人・加納航治・船引卓三
- 4F2-17 Cu(II)TACH 錯体によるリン酸ジエステルの加水分解切断と 溶液中の構造(日本原子力研究開発機構関西光科学研)○小林 徹・ 池田篤史・塩飽秀啓・沼倉正彦・矢板 毅・藤井有起
- 4F2-18* ロジウム錯体アポフェリチン複合体の結晶構造と反応性(名 大院理・名大物国セ・高輝度光科学研究セ・ CREST JST) ○安部 聡・上野隆史・鈴木理子・平田邦夫・清水伸隆・高田昌樹・渡辺芳人
- 4F2-20 多孔質材料を基質結合部位に用いた二核鉄錯体へテロ触媒に よる芳香族化合物の水酸化反応 (同志社大工) ○後藤 脩・小寺政 人・加納航治・船引卓三 2-21 Bis-MEP type 二核化配位子およびその二核金属錯体の合成
- 4F2-21 (同志社大工) ○稲富健三・小寺政人・加納航治・船引卓三

3月30日午後

座長 上野 隆史 (13:40~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (4F2-29, 4F2-30, 4F2-32, 4F2-33, 4F2-34, 4F2-35)
- 一核鉄錯体が触媒する H.O. による高選択的エポキシ化反応: 4F2-29 酸素活性化機構の解明を目的とした新規配位子の合成(同志社大工) ○近藤慶一・小寺政人・加納航治・船引卓三
- 4F2-30* アセチル CoA 合成酵素の活性中心モデルとなるニッケル複核 錯体の合成とチオアセテート化合物の生成反応(名大院理・名大物質 国際研) ○伊藤幹直・松本 剛・大木靖弘・巽 和行
- **4F2-32** [NiFe] ヒドロゲナーゼ活性中心モデルの合成:鉄上に CN お よび CO を有するジチオラート架橋鉄ーニッケル二核錯体の合成(名 大院理・名大物質国際研)〇谷野聡一郎・李 子龍・大木靖弘・巽 和行
- 4F2-33 [NiFe]ヒドロゲナーゼ活性中心モデルの合成:ニッケル上に 二座硫黄配位子を持つ鉄カルボニル-ニッケル架橋チオラート錯体の 合成と配位子置換反応(名大院理・名大物質国際研)○安藤 勝・安 村和成・久家克明・大木靖弘・巽 和行 4F2-34 ジチオラートを持つオキソースルフィドタングステン錯体の
- 合成と性質(阪市大院理)○杉本秀樹・田嶋玲子・三宅弘之・大井博 己・伊東 忍・築部 浩
- 4F2-35 ニトロゲナーゼ FeMo-cofactor に類似した構造をもつ[8Fe-7S] クラスターの合成 (名大院理・名大物質国際研) 〇五十川陽平・大木 靖弘・巽 和行

座長 田中 健太郎 (15:00~16:10)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (4F2-37, 4F2-38, 4F2-39, 4F2-41, 4F2-42, 4F2-43)
- 4F2-37 ニトロゲナーゼ転写調節因子 VnfA におけるシステインの役 割(名大院理・岡崎機構統合バイオ)○伊東満子・中島 洋・青野重 利・渡辺芳人
- **4F2-38** ニトリルヒドラターゼを指向した N2S2 型 Fe(III) 及び Co(II) 錯体の単座配位子との反応性(名工大院)○矢野卓真・舩橋靖博・小 澤智宏・増田秀樹
- 4F2-39* ニッケルサイクラム錯体を用いたメチル補酵素 M 還元酵素の モデル反応の構築(名大院理・名大物質国際研)○西垣潤一・松本 剛·巽 和行
- 4F2-41 NHase 活性中心モデル Co(III) 錯体に対するニトリル化合物の 配位挙動(名工大院工)○池田友宏・矢野卓真・舩橋靖博・小澤智 宏・増田秀樹
- 4F2-42 六配位ジオキソ―モリブデンおよびタングステン錯体におけ る八面体-三角柱構造間の動的挙動とその制御(阪市大院理)○垂水
- 誠・杉本秀樹・三宅弘之・築部 浩
 4F2-43 ニトロゲナーゼ P-cluster モデル錯体の合成: [8Fe-7S]クラスターとチオールおよびチオラートとの反応 (名大院理・名大物質国際 研) ○今田基祐・砂田祐輔・大木靖弘・巽 和行

F3 会場

10号館 1013 教室

錯体・有機金属

3月27日午前

座長 松尾 司 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1F3-04, 1F3-06, 1F3-07, 1F3-08,
- 1F3-04* 全希土類元素に適用できるハーフサンドイッチビスアルキル 錯体の合成法の開発と新規ポリヒドリド錯体への展開(理研)○西浦 正芳・森 響一・侯 召民
- 1F3-06 立体的に嵩高いシクロペンタジエニル配位子を有するハーフ サンドイッチ希土類ビスアルキル錯体の合成とオレフィン重合活性 (理研) ○ 郁 楠・西浦正芳・席 振峰・侯 召民 1F3-07 側鎖にヘテロ原子を有するシクロペンタジエニル配位子を持
- つ希土類ビスアルキル錯体の合成とオレフィン重合活性(理研)○森 響一・西浦正芳・侯 召民
- 1F3-08 かさ高い β -ジケチミナト配位子を有する前期遷移金属錯体の 合成と還元反応(京大化研)○濱木裕史・武田亘弘・時任宣博 =3-09 アミノメチルピロール配位子を有するハーフメタロセン型 4
- 1F3-09 族金属錯体の合成と重合触媒への応用(阪大院基礎工)○安本考広・ 直鳥和志

座長 武田 亘弘 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1F3-11, 1F3-12, 1F3-14, 1F3-15, 1F3-16)
- 1F3-11 4核イットリウムポリヒドリド錯体と一酸化炭素との反応 (理研) ○島 隆則・竹中康将・侯 召民 1F3-12* 4 核イットリウムポリヒドリド錯体と後周期遷移金属カルボ
- ニル錯体との反応: C-O 三重結合の切断過程についての考察 (理研)
- ○竹中康将・島 隆則・侯 召民 1F3-14 イミノピロリル配位子を持つジルコニウム錯体を用いた1-ヘキセン重合反応における助触媒の影響(阪大院基礎工)○劒 隼 人・真島和志
- 1F3-15 Tripod 型メタロリガンドとして作用する新規 Zr ホスフィノ ミド錯体の合成と ELHB 錯体の開発(九大院総理工・九大先導研)○ 末 隆志・砂田祐輔・永島英夫 1F3-16 ハーフサンドイッチ希土類錯体によるアミン化合物のカルボ
- ジイミドへの触媒的付加反応 (理研) ○張 文雄・西浦正芳・侯 召

座長 砂田 祐輔 (11:50~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:40~11:50 (1F3-18, 1F3-20, 1F3-21)
- 1F3-18* 架橋ベンジリデンおよびヒドリド配位子を有する 2 核ジルコ ニウム錯体と二酸化炭素との反応 (分子研) ○松尾 司・川口博之
- 1F3-20 新規非メタロセンジアルキル希土類金属錯体の合成、構造と 反応性(理研・東理大基礎工)○鈴木俊彰・張 立新・糟谷謙太・干 鯛眞信・侯 召民
- 1F3-21 全希土類元素に適用できるハーフサンドイッチモノアルキル 錯体の合成法の開発とオレフィン類の触媒的ヒドロアミノ化反応への 応用(理研)西浦正芳〇増子智洋·佐藤 勝·侯 召民

3月27日午後

座長 檀上 博史 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1F3-35, 1F3-36, 1F3-38, 1F3-40) 1F3-35 四核バナジウム錯体を用いる酸素酸化触媒系の構築(阪府大 院工)○上田幸弘・野元昭宏・小川昭弥
- **1F3-36*** γ ケギン型バナジウム 2 置換ポリオキソタングステート触媒 による過酸化水素を酸化剤としたオレフィンエポキシ化反応(東大院
- エ・JST)○中川善直・鎌田慶吾・小谷美友紀・山口和也・水野哲孝 1F3-38* 三脚型トリ(オキシフェニル)メタン配位子を有するニオブ錯体の合成と反応(分子研)○赤木史生・松尾 司・川口博之
- 1F3-40 ジフェニルアセチレンを配位子にもつタンタルービス(ピリジ ン)錯体の選択的ベンジル化 (岡山大院自然) ○山田敦士・押木俊 之・高井和彦

座長 橋本 久子 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1F3-42, 1F3-43, 1F3-44, 1F3-45, 1F3-46, 1F3-47)
- 1F3-42 タンタルーピリジルホスフィン錯体の合成とその分子構造 (岡山大工) ○有光寛高・山田敦士・押木俊之・高井和彦

- 1F3-43 新規二核有機クロム錯体の構造とオレフィンのシリルシクロ プロパン化(岡山大工)〇押木俊之・三町博子・高井和彦
- 1F3-44 アレーン金属錯体をビルディングブロックとするかさ高い P-キラルホスフィン類の合成 (徳島文理大香川薬) 小泉 徹・片桐幸輔 ○檀上博中・川□健太郎・今本恒雄
- 1F3-45 モリブデンヒドリド錯体と 2-シリルベンゾチオフェンおよび ビス(2-チエニル)シランの反応 (横国大院工) ○杉浦康之・湊 盟
- 1F3-46 シリルモリブデン錯体を触媒とした、有機シラン類のアルコーリシス反応(横国大院工)○宮崎信光・湊 盟 1F3-47 ホスファイトを有するモリブデンカルベン錯体の合成および
- 反応性(阪市大院理)○二藤久美子・福本晃造・中沢 浩

座長 押木 俊之 (17:00~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1F3-49, 1F3-50, 1F3-51, 1F3-52)
- 1F3-49 シリル配位子からのアルキル基の 1,2-転位によるシリレン錯 体の合成(東北大院理) 〇鈴木鋭二・小室貴士・岡崎雅明・飛田博実 1F3-50 ヒドリド(ヒドロシリレン)タングステン錯体とオキシラン類
- との反応および生成物の構造 (東北大院理) ○落合光良・橋本久子・
- ガランマンガン錯体の合成と構造(群馬大工)○山岸陽介 村岡貴子・廣津昌和・山崎雅恵・上野圭司
- カリックスアレーンキャビティ内での Re-Pt および Re-Cu 二 1F3-52 核コアの構築(中央大理工) 〇小川秋水・岩佐健太郎・田辺資明・石

3月28日午前

座長 大木 靖弘 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F3-08, 2F3-09, 2F3-10, 2F3-11,
- 2F3-12, 2F3-13) F3-08 トリス(ビラゾリル)ボレート配位子を有するロジウム-チオラ 2F3-08 ート錯体と末端アルキンの反応 (東大生研) ○三角禎之・清野秀岳・ 溝部裕司
- 2F3-09 Rh(I)-BINAPHOS 錯体を用いたビニル置換複素環化合物の触 媒的不斉ヒドロホルミル化 (東大院工) 中野幸司○田中 亮・野崎京
- 2F3-10 一級アミノアルキル側鎖を有する(テトラメチルシクロペンタ ジエニル)Rh,Ir(III)錯体の合成とその反応性(東工大院理工)伊藤正 人〇山村将博・碇屋隆雄
- 2F3-11 スルホニルイミド架橋ロジウム二核錯体の反応性 (東工大院 理工) ○石渡康司・桑田繁樹・碇屋隆雄
- 2F3-12 Phebox-ロジウムならびにイリジウム錯体の合成と不斉触媒反 応への応用(名大院工)○塩見拓史・伊藤淳一・西山久雄
- 2F3-13 Phebox-ロジウム錯体とアミンならびにホスフィン類との反応 (名大院工) ○宮川剛志・伊藤淳一・西山久雄

- 座長 竹本 真 (11:20~12:20) ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F3-15, 2F3-16, 2F3-17, 2F3-18, 2F3-20)
- 2F3-15 ロジウムカリックスアレーン錯体における「自己包接」現象 (中央大理工) ○藤本浩介・小野崎真治・小川秋水・上村 聡・田辺 資明・石井洋一
- 2F3-16 ジホスフィニデンシクロブテン配位子(DPCB)を有するヒド リドロジウム錯体の合成と性質(京大化研) 〇林 昭人・岡崎雅明・ 小澤文幸
- 2F3-17 C-N キレート性一級アミン配位子を有する 8 族・9 族遷移金 属錯体の合成と反応性の検討(東工大院理工)○有田幸子・小池隆 司·碇屋隆雄
- **2F3-18**^{*} η^5 -シクロヘキサジエニルイリジウム錯体の求核置換反応
- (阪大院基礎工) ○寺井宏樹・高谷 光・直田 健 2F3-20 PN キレート配位子を有するイリジウムカルボニル錯体上での アリルアルコールによるπ-アリル中間体生成及び触媒的アリル化反 応(東工大資源研)○山本俊樹 · Dubs, Christian · 稲垣昭子 · 穐田宗

3月28日午後

座長 高谷 光 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F3-28, 2F3-29, 2F3-30, 2F-31, 2F3-33)
- 2F3-28 嵩高いチオラート配位子を持つ配位不飽和イリジウム錯体を 用いた H - H 及び C - H 結合活性化(名大院理・名大物質国際研)○ 阪本真由美・大木靖弘・巽 和行
- 2F3-29 含窒素複素環カルベン配位子を有する Cp* イリジウム錯体の 合成と分子内 C-H 結合活性化(京大人環)○田邊祐介・花阪文宏・藤 田健一・山口良平
- 2F3-30 イリジウムによる C-H 結合活性化を用いた五重付加型[60]フ ラーレンのアルキル化 (東大院理・ERATO 中村活性炭素クラスター)

- ○岩下暁彦・松尾 豊・中村栄一 2F3-31* ピリジノールーピリジノラートの相互変換を利用した触媒制 御による触媒活性化と回収、再利用 (産総研) ○姫田雄一郎・小野澤 伸子・杉原秀樹・春日和行
- **2F3-33** イリジウム TMEDA 錯体による 2-置換チオフェンの C-S 結 合切断反応(東大生研)○岩佐健太郎・清野秀岳・溝部裕司

座長 高谷 光 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F3-35, 2F3-36, 2F3-37, 2F3-38, 2F3-39, 2F3-40)
- 2F3-35 イリジウム-白金二核錯体における架橋テルリド及びテルロラ - ト配位子の反応性 (東大生研) ○中川貴文・清野秀岳・溝部裕司
- 2F3-36 シアナミド架橋イリジウム二核ならびに四核錯体へのパラジ ウムの集積化(中央大理工)○今治 誠・高畑恵一・梶谷英伸・田辺 資明・石井洋-
- 2F3-37 Mo-Ir 結合を有する Mo₂Ir₂ 直線状四核錯体の合成と分子構造 (阪大院基礎工) ○鳥 明日香・大橋理人・山縣恒明・真鳥和志 2F3-38 遷移金属化合物―ベンゼン環中心トリスホスフィン自己集合
- 錯体の調製とその触媒機能化(分子研・総研大・CREST) 山田陽-○前多泰成・魚住泰広
- 2F3-39 有機金属錯体の構造制御とその物性(千葉大院自然)○近藤 篤·野口浩志·上代 洋· Carlucci, Lucia · Mercandelli, Pierluigi · M. P., Davide · Ciani, Gianfranco · 田中秀樹 · 加納博文 · 金子克美
- 2F3-40 高活性銅(I)錯体触媒によるオレフィンの実用的アジリジン化 反応および反応機構(阪市大院理)○塚原侑平・服部慎一・廣津昌 和・臼杵克之助・木下 勇

座長 廣津 昌和 (15:50~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2F3-42, 2F3-43)
- 2F3-42 X線結晶解析を用いた3配位金(I)錯体における光励起構造の 直接観察(東工大院理工)○星野 学・植草秀裕
- 国体配示 (本上八九年上) シェス オール β -シクロデキストリンの 金属錯体による不斉エチル化反応(関東学院大学工)○清水大介・土 橋美佐·櫻庭英剛

3月30日午前

Pt

座長 馬越 啓介 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F3-01, 4F3-02, 4F3-03, 4F3-04, 4F3-05, 4F3-06)
- チオグルコースを配位した白金(II)錯体配位子の合成と配位 4F3-01 挙動 (阪大院理) ○辻 孝昭・井頭麻子・川本達也・今野 巧
- 4F3-02 新規アミダト架橋シクロヘキサンジアミン白金二核錯体の合 成、結晶構造、及び性質(九大理)○野間寛子・正岡重行・酒井 健
- -3-03 グルタミン酸部位を有するベンズアルジミン白金錯体の合成 および集合特性(阪大院基礎工)○磯崎勝弘・高谷 光・直田 健
- ビピリジニウム配位子を有する双性イオン型白金錯体の合成 と溶液挙動(東工大資源研)〇平 敏彰・須崎裕司・小坂田耕太郎 4F3-05 自金-ロジウム混合原子価一次元鎖錯体の合成とその構造(早
- 大理工) 〇山崎加奈・植村一広・福井孝一・松本和子 4F3-06 白金-ロジウム混合原子価一次元鎖錯体の物性評価 (早大理工)
- ○植村一広·山崎加奈·福井孝一·松本和子

座長 植村 一広 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10(4F3-08, 4F3-09, 4F3-10, 4F3-11, 4F3-13)
- 4F3-08 嵩高い置換基を持つピラゾールを用いた多核混合金属錯体の 合成と発光特性(長崎大工・北大院理)○赤津誠二・馬越啓介・有川 康弘・大西正義・石坂昌司・喜多村 昇 4F3-09 [Pt(N^C^N)Cl] 錯体の固体エキシマー発光の研究(横市大
- 総理 ○安倍太一・篠崎一英 4F3-10 ジクロロ(2-フェニルピリジナト)白金(II)錯体の溶液内挙動 と水素生成触媒への応用(九大理)○小林真之・正岡重行・酒井 健
- 光水素発生型 Ru(II)Pt(II)錯体の溶液内挙動及び水素生成触媒 4F3-11* 反応機構(九大院理)○小澤弘宜·正岡重行·酒井 健
- 4F3-13 各種白金(II) 錯体を固定化した ITO 電極の調製とその水素発 生過電圧 (九大院理) ○山田 慧·正岡重行·酒井 健

座長 正岡 重行 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F3-15, 4F3-17, 4F3-18, 4F3-19, 4F3-20)
- 4F3-15* レドックス活性金属錯体の液晶化と構造化学的相制御(京大 院工・JST さきがけ) ○張 浩徹・大森丈史・塩崎朝樹・鎌田亜紀 子・桐谷乃輔・北川 進
- 4F3-17 レドックス活性金属錯体液晶の電気化学応答(京大院工・ JST さきがけ) ○塩崎朝樹・大森丈史・鎌田亜紀子・北川 進・張

浩徹

- 二核白金およびパラジウム錯体の混合系における有機流体の 4F3-18 ゲル化 (阪大院基礎工) 直田 健・村岡貴子(飯田将行 4F3-19 光誘起自己集合:白金環状錯体の定量的光カテナン化 (東大
- 院工・CREST) ○山下健一・藤田 誠 **4F3-20** 架橋カルボキシラート白金四核クラスターの合成とその集積 化(阪大院基礎工) 〇柳生明浩·大橋理人·真島和志

3月30日午後

座長 佐藤 治 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4F3-28, 4F3-29, 4F3-30, 4F3-31, 4F3-32, 4F3-33)
- 4F3-28 シルセスキオキサンを配位子とする白金錯体の合成(東工大 資源研) ミンチェバネリ○田邊 真・小坂田耕太郎
- 橋架けホスフィド配位子を有する白金多核錯体 (東工大資源 研) 〇北見 修·田邊 真·小坂田耕太郎
- 4F3-30 ピラゾラト架橋三核白金(II,III,III)錯体の動的挙動(長崎大 工・京大院工) ○馬越啓介・小島隆志・金 勇憲・大西正義・中尾嘉
- 秀・榊 茂好 〒3-31 ラダー型構造を有する擬一次元ハロゲン架橋金属錯体の合成 および電子状態 (東北大院理・首都大院理・東大新領域) ○川上大 輔・松永 諭・高石慎也・宮坂 等・杉浦健一・山下正廣・松崎弘 幸・岡本 博
- 4F3-32 カウンターカチオンの構造による MMX 型擬一次元ハロゲ 架橋白金複核錯体の電子状態の制御(東北大理・CREST・首都大院 理・東大新領域) ○井口弘章・高石慎也・梶原孝志・山下正廣・松永 論・滝沢孝一・松崎弘幸・岸田英夫・岡本 博
- 4F3-33 MMX-Chain 錯体 $Pt_2(C_2H_3CS_2)_4$ I の圧力誘起構造相転移(九大 院理・物構研・東大物性研)○大坪主弥・小林厚志・山内美穂・北川 宏·佐賀山 基·若林裕助·澤 博·辺土正人·上床美也

座長 黒田 孝義 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4F3-35, 4F3-36, 4F3-37, 4F3-38, 4F3-39, 4F3-40)
- **4F3-35** 金属を含むカウンターアニオンを有する新規白金ハロゲン架 橋錯体の合成と物性 (東北大理・CREST・名大院工) ○野澤新太 郎・川上大輔・高石慎也・梶原孝志・山下正廣・田中久暁・黒田新一
- 4F3-36 非対称配位子を有する新規擬一次元ハロゲン架橋白金混合原 子価錯体の合成と物性(東北大理)○細田深雪・川上大輔・高石慎 也・梶原孝志・山下正廣・松崎弘幸・岡本 博

- 4F3-37 強磁性型単一次元鎖磁石への反磁性ユニットの導入(首都大
- 院理・CREST JST)○齋藤麻優美・宮坂 等・杉浦健一 F3-38 Mn(III)サレン系ダイマー錯体を基にしたヘテロ金属単分子磁 石:金属置換によるスピン基底状態変換(首都大院理・CREST JST) ○加知千裕・宮坂 等・杉浦健-
- 4F3-39 単分子磁石 Mn4-分子性導電体[Pt(mnt)]交互積層型錯体の構 築と物性評価(東北大院理)○平賀広貴・中田一弥・梅宮将充・高石 慎也・梶原孝志・山下正廣・大島勇吾・野尻浩之
- 2-D シアノ架橋 Mn(II)Mn(III) 混合原子価キラル磁性体の構造 4F3-40 と磁気特性(京大院工) ○兼子和佳子・大場正昭・北川 進

座長 宮坂 等 (15:50~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4F3-42, 4F3-43, 4F3-44, 4F3-45, 4F3-46, 4F3-47, 4F3-48)
- 4F3-42 Fe、Mn 錯体の構造と磁性(九大先導研)○吉岡奈穂・佐藤
- 治・寇 会忠・張 元竹 4F3-43 平面性 Mn(III) 錯体の強磁性 2 量体で観測される単一分子磁 石的挙動(近畿大理工·近畿大理工総研)○鍋井淳宏·黒田孝義·前
- 川雅彦・宗像 惠 4F3-44 拡張キュバンコアを有するマンガン 8 核錯体の合成・構造と 磁気的性質(筑波大院数物・産総研エレ)○志賀拓也・白川直樹・大 塩寛紀
- 4F3-45 カリックスアレーンを鋳型とする四核錯体とその配位子交換 反応による新規錯体の合成(東北大院理)○小橋孝則・梶原孝志・高 石慎也・山下正廣・壹岐伸彦
- 4F3-46 高原子価マンガンオキソモノマーポルフィリンおよびパック マン型ダイマーポルフィリンの電子移動反応による生成と酸素化反応 活性 (阪大院工・SORST・九大未来化セ) ○水野琢也・原田了輔・ 小島隆彦・小江誠司・福住俊-
- 4F3-47 光電子移動反応による高原子価マンガンオキソポルフィリン の生成と水を酸素源とするオレフィンの光触媒酸素化反応(阪大院 工· SORST· 九大未来化セ)○岸 貴志·小島隆彦・小江誠司・福
- **4F3-48** 4'-(4'"-ピリジル)-2,2':6',2"-ターピリジン配位子を有するジμ-

オキソ二核マンガン錯体の酸化的二量化と配位集積化(新潟大教育人 間科学・新潟大超域研) ○青木 健・五十嵐智志・湯川靖彦・八木政 行

会場 **F4**

10号館 1021 教室

錯体・有機会属

3月27日午前

有機金属 (Fe)

座長 桑田 繁樹 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1F4-04, 1F4-05, 1F4-06, 1F4-07, 1F4-08, 1F4-09)
- 1F4-04 トリアゾール環を有するフェロセン誘導体のカチオン性多核 錯体の合成 (東工大資源研) ○岡野匡貴・坂野達章・小坂田耕太郎
- 1F4-05 面不斉架橋フェロセン誘導体の合成と開環メタセシス重合^ の応用(北大触媒セ・愛教大・SORST) 小笠原正道○坂本 猛・中 島清彦・高橋 保
- 1F4-06 アザフェロセンの光駆動性 (東工大資源研) ○林 真実・田 邊 真·小坂田耕太郎
- π 共役 3-ヘキセン-1.5-ジイン-1.6-ジイル骨格により架橋され 1F4-07 た複核鉄錯体の合成及び置換基効果の検討(東工大資源研)〇内藤智 江・稲垣昭子・穐田宗隆
- 1F4-08 FeCp*(dppe)フラグメントを含む機能性分子ワイヤーの合成
- 理・名大物質国際研) ○畑中 翼・大木靖弘・巽 和行

座長 稲垣 昭子 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1F4-11, 1F4-12, 1F4-13, 1F4-15, 1F4-16)
- 1F4-11 配位不飽和 Cp*Fe アミドおよびチオラート錯体の反応性(名 大院理·名大物質国際研) ○大木靖弘·瀧川優子·畑中 翼·巽 和
- 1F4-12 ガリウム架橋鉄二核錯体と RLi および PR。との反応(群馬大 工) ○本橋秀晃・村岡貴子・廣津昌和・上野圭司
- 1F4-13* シリルシアニド合成およびシリルシアノ化反応をおこなう多 機能な鉄錯体触媒(阪市大院理)○板崎真澄・植田兼助・中沢 浩

有機金属 (Ru)

- 1F4-15 シクロトリホスフィマト配位子を持つルテニウムメタノール 錯体の合成と置換反応 (中央大理工) ○飯田琢也・金尾啓一郎・上村 聡・田辺資明・石井洋-
- 1F4-16 シクロトリホスファトルテニウム錯体上での内部アルキンか らビニリデンの生成(中央大理工)○山口高史・木村和寛・金尾啓一 郎・上村 聡・田辺資明・石井洋-

座長 田辺 資明 (11:50~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:40~11:50 (1F4-18, 1F4-19, 1F4-20, 1F4-21) 1F4-18 硫黄架橋ゲルマニウム異核金属錯体の合成と反応 (名大院
- 理・名大物質国際研) ○板倉直久・中谷祐希子・松本 剛・巽 和子 1F4-19 Tether 型配位した 2,6 ジメシチルフェニルチオラートを持った配位不飽和ルテニウム錯体の反応 (名大院理・名大物質科学国際研)
- ○瀧川優子・佐渡原一十三・大木靖弘・巽 和行 1F4-20 キラルアミノエタンチオール配位子を有する (アレーン) Ru 錯体の合成とその触媒機能(東工大院理工)伊藤正人〇柴田祐二・碇 屋降雄
- 1F4-21 4-(2-ピリジル) ジベンゾチオフェンを用いたルテニウム錯 体の合成(阪市大院理)○渋江麻友子・廣津昌和・西岡孝訓・木下

3月27日午後

座長 伊藤 正人 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1F4-35, 1F4-36, 1F4-37, 1F4-38, 1F4-39, 1F4-40)
- -4-35 フォトクロミックな性質を示すスピロオキサジンを配位子と するルテニウム錯体の合成及び物性検討(東工大資源研)○高野香 1F4-35 織・稲垣昭子・穐田宗隆
- 1F4-36 フォトクロミックなジアリールエテン類を配位子とするルテ

- ニウム錯体の合成及び光応答性の検討(東工大資源研)○内田一徳・ 稲垣昭子・穐田宗隆
- 1F4-37 窒素結合型シアノカルバニオン錯体触媒によるニトリルのマ イケル付加反応の反応機構(阪大院基礎工)○稗田将之・直田 健
- 1F4-38 ルテニウムシアノカルバニオン錯体のC-N異性化に関する 理論的研究(阪大院基礎工)○高谷 光・直田 健
- 1F4-39 [CpRu(IV)(π-C₃H₅)(2-quinolinecarboxylato)]PF₆錯体. アリ ルエーテル結合の切断・生成に有効な頑強触媒(名大物質国際研・名 大院理) 田中慎二・佐分 元○平川拓矢・北村雅人 1F4-40 カチオン性 CpRu/2-キノリンカルボン酸触媒を用いるアリル
- エーテル結合の切断・生成の機構(名大物質国際研・名大院理)○佐 分 元・田中慎二・奥野智子・北村雅人

座長 清野 秀岳 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1F4-42, 1F4-43, 1F4-44, 1F4-45, 1F4-46, 1F4-47)
- 1F4-42 ルイス酸またはブレンステッド酸による κO-2-アリルアリー ルオキソルテニウム錯体から η^3 -アリルルテニウム錯体への触媒的変換反応(東農工大院工) \bigcirc 北村真理子・金谷奨武・小峰伸之・平野雅 文・小宮三四郎
- 1F4-43 ルテニウム錯体による 1-ナフトールの炭素-水素結合切断反応 (東農工大院工) (濱田季和・平野雅文・小宮三四郎 **-4-44** ビス(1,3-ジケトナト)ルテニウム(II) 錯体によるルテニウム薄
- 膜の合成(東農工大院工)○野村直史・酒井達也・小峰伸之・平野雅 文・小宮三四郎
- 1F4-45 光応答性トリスビピリジルルテニウム誘導体を含むカチオン 性 Pd、Rh 二核錯体における 2.2'-ビピリミジン架橋配位子の置換基効 果(東工大資源研) ○谷津田伸一・稲垣昭子・穐田宗隆
- 1F4-46 ペンダント配位子としてピリジルピラゾリル基を有するトリ スビピリジルルテニウム誘導体を用いた二核および三核錯体の合成と 物性(東工大資源研)○齋田知秀・稲垣昭子・穐田宗隆 **-4-47** 擬正四面体型ルテニウム 2 核錯体の立体反転における隣接金
- 1F4-47 属の効果(阪大院基礎工)小宮成義・中嶋友子○堀田正人・直田 健

座長 穐田 宗隆 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1F4-49, 1F4-50, 1F4-52, 1F4-53, 1F4-54)
- 1F4-49 密度汎関数法を用いた二核ルテニウム錯体によるエチレンの C-H 結合活性化反応の解析 (東京工芸大工) ○伊藤雅治・鈴木真哉・ 松村一秀・大島正人
- 1F4-50* トリフェニレンを基盤とする単核、二核および三核ルテニウ ム錯体の合成と反応(東農工大院工)○柴崎貴雄・小峰伸之・平野雅 文・小宮三四郎
- 1F4-52 トリフェニレンを基盤とするルテニウムークロム二核錯体の 合成と反応 (東農工大院工) ○嵐 正晴・小峰伸之・平野雅文・小宮
- -4-53 三核ルテニウムベンタヒドリド錯体 (Cp*Ru), (μ₃-H)₂(μ-H), とピリジンとの反応 (東工大院理工) ○川島敬史・岡村 玲・高尾俊 郎・鈴木實治
- 1F4-54 五核ルテニウムヘプタヒドリド錯体と一酸化炭素および tert-ブチルイソシアニドとの反応 (東工大院理工) 〇西牟田直子・上原直 樹・鈴木實治

3月28日午前

座長 平野 雅文 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F4-01, 2F4-02, 2F4-03, 2F4-04) 2F4-01 アゾリルボレート配位子をもつルテニウム錯体の合成と反応
- 性(東工大工)○齋藤智幸・桑田繁樹・碇屋隆雄
- 2F4-02 ルテニウムニトリト錯体の合成とニトロシル錯体への変換反 応(東工大工)○荒木健次郎・桑田繁樹・碇屋隆雄
- 2F4-03 (ペンタメチルシクロペンタジエニル) ルテニウム錯体上で のニトロシル配位子、アルキン、およびイソシアニドの新規三成分連 結反応(東工大院理工)○大内 亮・桑田繁樹・碇屋隆雄
- 2F4-04 技術進歩賞受賞講演 ルテニウム錯体触媒を用いた 1,4-ブタ ンジオールの脱水素環化反応による γ - ブチロラクトン製造技術の開発 (三菱化学) 〇宇都宮 賢・川上公徳・押木俊之

座長 岡崎 雅明 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F4-08, 2F4-09, 2F4-10, 2F4-11, 2F4-12, 2F4-13)
- 2F4-08 ルテニウムとオスミウムからなる三核ポリヒドリドクラスターを用いたアルカンの活性化(東工大院理工)○守谷 誠・島 隆 則・高尾俊郎・鈴木寛治
- 2F4-09 ルテニウム-アンチモン混合金属スルフィドクラスターの酸素酸化反応 (東大生研) ○大家一将・清野秀岳・溝部裕司 2F4-10 架橋 NH, 配位子をもつルテニウム、イリジウム二核錯体の合
- 成(東工大院理工)○有田紘子・桑田繁樹・碇屋隆雄

- 2F4-11 2 核ルテニウムアミドメチレン錯体の合成と反応性(阪府大院理)○伊藤貴広・竹本 真・神川 憲・松坂裕之
- **2F4-12** Ru Pt 混合金属イミドクラスターの反応性(阪府大院理)
- ○森田英伸・竹本 真・神川 憲・松坂裕之 2F4-13 1 級ホスフィド架橋 2 核ルテニウム錯体の合成と反応性(阪 府大院理) ○木村 優・竹本 真・神川 憲・松坂裕之

座長 小宮 三四郎 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F4-15)
- 2F4-15 学術賞受賞講演 新規スピロ型不斉配位子 SPRIXs の開発と、 二重活性化概念に基づく新しいエナンチオ選択的触媒に関する研究 (阪大産研) 笹井宏明

3月28日午後

座長 島田 茂 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F4-28, 2F4-31, 2F4-32, 2F4-33) 2F4-28 若い世代の特別講演会 低次元性有機金属 π-錯体の創製 (阪 大院工) 村橋哲郎
- 2F4-31 ベンジル位へテロ原子置換基をもつ芳香族ホスファアルケン のアルコキシパラデーションによるホスファパラダシクロプロパンの 立体選択的合成(阪市大院工)南 達哉○山崎淳司・猪谷佳範・畠中 康夫
- 2F4-32 ジホスフィニデンシクロブテン配位子をもつカチオン性パラ ジウムおよびロジウム錯体の合成 (京大化研) ○ジェンセンレイダ 一・梅田和俊・豊田耕三・岡崎雅明・吉藤正明・小澤文幸
- 2F4-33 パラジウムエノレート錯体の合成とその反応性(阪大院基礎 工) ○有馬憲治·OTTEN. Edwin·山縣恒明·真島和志

座長 南 達哉 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F4-35, 2F4-36, 2F4-37, 2F4-38, 2F4-39, 2F4-40)
- 2F4-35 ジホスフィニデンシクロブテン配位子を有するクロロ架橋ル テニウム二核錯体とヒドロシランとの反応によるヒドリドルテニウム 錯体の合成と性質(京大化研)○吉富隆彦・岡崎雅明・小澤文幸

有機金属(Ni,Pd)

- 2F4-36 ニッケル(0)に配位した芳香族カルボニル化合物と求電子剤と の反応 (阪大院工) ○鎌田大史・生越専介・黒沢英夫
- **2F4-37** ニッケル(0)に η^2 配位したケトンとアルキンの酸化的環化反 応(阪大院工)○新居知哉·生越専介·黒沢英夫
- 2F4-38 Ni(0)上でのイミン化合物とアルキンの反応 (阪大院工) ○池 田陽雄・生越専介・黒沢英夫
- **2F4-39** 1,2-C₆H₄ (SiMe₂H) (SiH₃) と 0 価パラジウム錯体との反応 (産総研・東工大資源研) ○島田 茂・李 咏華・Rao, M. L. N.・田中
- 2F4-40 シリルニッケル錯体の合成とその反応性(阪大院工)○河津 智晴・生越専介・黒沢英夫

座長 小宮 成義 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2F4-42, 2F4-43, 2F4-44, 2F4-45, 2F4-46, 2F4-47)
- 2F4-42 水溶性ジメチルパラジウム(II)錯体の水中での還元的脱離反 応(東農工大院工)○関 孝紀・小峰伸之・平野雅文・小宮三四郎
- 2F4-43 Pd 触媒によるハロゲン化トリフルオロアセトイミドイルの分 子内環化反応 (岡山大工) 高城 淳○磯部 輝・宇根山健治 2F4-44 ホスフィンースルホナート二座配位子を有する中性メチルパ
- ラジウム錯体の合成とその重合活性 (東大院工) 河内卓彌○吉村賢 治・野崎京子
- 2F4-45 低配位型パラジウム錯体を用いたポリノルボルネンマクロモ ノマーの合成(東大院工)○高宮郁子・神 紘一郎・山下 誠・野崎 点子
- 2F4-46 パラジウム触媒による有機ケイ素化合物の交差カップリング 反応-ケイ素の置換基と反応性に関する理論的研究- (京大院工) ○
- 杉山昭博・中尾嘉秀・佐藤啓文・榊 茂好 2F4-47 遷移金属触媒を用いたトリフルオロアセトイミドイルシアニ ドの不斉水素化反応 (岡山大工) 高城 淳〇野村孝史・宇根山健治

座長 小峰 伸之 (17:00~17:30)

- ※ PC 接続時間 $16:50\sim17:00$ (2F4-49, 2F4-50, 2F4-51) 2F4-49 ビスサリチルアルジミン配位子を有する環状 2 核パラジウム 錯体の合成と構造及び回転挙動(阪大院基礎工)○戸崎広一・郡 弘・小宮成義・直田 健
- 2F4-50 ビスサリチルアルジミン配位子を有する環状2核パラジウム 錯体の回転異性化における不斉誘起(阪大院基礎工)○戸崎広一・小 宮成義・直田 健
- 2F4-51 アリールオキシ基を有する新規四座 N-ヘテロ環カルベン配位

子が配位した Pd(II)、Pt(II) 錯体の合成とキャラクタリゼーション (名 丁大院丁) ○加藤信一・柳生剛義・実川浩一郎

3月29日午前

有機金属(反応,物性)

座長 一戸 雅聡 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F4-01, 3F4-02, 3F4-03, 3F4-04, 3F4-05)
- 3F4-01 分子ジャイロスコープとしてのジクロロフェニレン架橋かご 型化合物の合成と動的挙動(東北大院理)○大水聡一郎・瀬高 渉・ 千寿子・吉良満夫
- 3F4-02 閉環メタセシス反応を利用したフェニレン架橋大環状ジシラ アルケンの合成およびその構造と反応性(東北大院理) O Phan Thanh, Son · 瀬高 渉・甲 千寿子・吉良満夫
- 3F4-03 新規なm-テルフェニル骨格を有するアリールリチウムと 13 族及び14族元素求電子剤の反応(埼玉大理)○奥山雄太・斎藤雅一
- 3F4-04 ビス(2-ブロモ-2'-ビフェニル)スタンナン及びその関連物質の 反応 (埼玉大理) ○今泉早苗・斎藤雅一
- 3F4-05* TfOH を用いるフェニルシランとシリカの反応:シリカの簡 便修飾法および水酸基定量法への応用 (崇城大工) ○池永和敏・本田

座長 三治 敬信(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F4-08, 3F4-09, 3F4-10, 3F4-11, 3F4-12, 3F4-13)
- 3F4-08 ホスホニウムフルオレニリドを分子内配位子とする五配位ケ イ素化合物の合成の試み(広島大院理)河内 敦○吉岡敬裕・山本陽
- 所 F4-09 (2-ボリルフェニル)ヒドロシランとアルコール類との脱水素 縮合反応 (広島大院理) 河内 敦○財間政智・谷 厚志・山本陽介 3F4-09
- 3F4-10 (2-リチオフェニル)ハロシラン化合物の合成と反応 (広島大
- 院理) 河内 敦○谷 厚志・山本陽介 F4-11 二つのシリル基を有するアゾベンゼンの色とケイ素-窒素間相 互作用との関係(東大院理)○山村正樹・狩野直和・川島隆幸・松本 朋也・原田 潤・小川桂一郎
- 3F4-12 7-シラベンゾノルボルナジエン誘導体の分解反応 (広島大院 理) 河内 敦〇沖本真広・山本陽介
- 3F4-13 シラシクロブテン類の熱および光反応(倉敷芸術科学大)○ 仲 章伸・本池進悟・仙波憲人・大下浄治・九内淳堯・石川満夫

座長 笹森 貴裕 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3F4-15, 3F4-16, 3F4-17, 3F4-18, 3F4-19, 3F4-20)
- 3F4-15 シリル置換カルバゾールの合成と性質 (群馬大 SVBL・群馬 大院工) ○根岸敬介·久新荘一郎·松本英之
- 3F4-16 光機能性材料を指向したシリル置換テトラフェニルポルフィ リンの合成と性質 (群馬大院工・群馬大工) ○吉村公男・佐藤健太・ 久新荘一郎・松本英之・花屋 実・堀内宏明・平塚浩士 **-4-17** 2,3,4,5-テトラキス(ジメチルシリル)チオフェンの合成と性
- 質(群馬大院工)○松浦孝弥・久新荘一郎・松本英之
- フラーレンと環状有機ケイ素化合物の光反応(筑波大 TARA 3F4-18 セ・電通大量子物質・東学芸大教・東北大多元研・分子研)○永塚淳 子·仲程 司·加固昌寬·若原孝次·前田 優·土屋敬広·赤阪 健・伊藤 攻・永瀬 茂
- アルキルシリル基をフレキシブル鎖とする有機ケイ素液晶の 3F4-19 合成と性質(群馬大院工)(高田一宏・片山貴幸・久新荘一郎・松本
- 3F4-20 テトラアリールシロールの固体蛍光特性(名大院理・JST SORST · 京大化研)○伊藤和美·白坂敏明·玉尾皓平·山口茂弘

3月29日午後

有機金属

座長 仲 章伸 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3F4-28, 3F4-29, 3F4-30, 3F4-31, 3F4-32, 3F4-33)
- 3F4-28 シラトリアフルベンとアセチレンなど種々の不飽和化合物と の付加反応(東北大院理)〇土田和弘・今 喜裕・坂本健吉・甲 千 寿子・吉良満夫

有機金属(14族元素多重結合)

- 3F4-29 安定なジアルキルシラケテンイミンの合成および構造 (東北 大院理) 〇阿部 剛·岩本武明·甲 千寿子·吉良満夫
- 3F4-30 フェニル置換六員環状ジシレンの合成、構造および反応(東

- 北大院理) ○阿部 剛・岩本武明・甲 千寿子・吉良満夫
- 3F4-31 速度論的安定化を利用した初めての安定なヒドロシレンの合 成(京大化研)○尾崎修平・笹森貴裕・時任宣博
- 3F4-32 ケイ素表面モデルとしての縮環二環式ジシレンの反応(東北
- 大院理) ○小林秀樹・岩本武明・吉良満夫 3F4-33 速度論的に安定化されたジゲルミンの酸化還元挙動(京大化 研·早大理工) ○杉山佑介·笹森貴裕·時任宣博·古川行夫

座長 久新 荘一郎 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3F4-35, 3F4-36, 3F4-37, 3F4-38, 3F4-40)
- 3F4-35 ジシリンと有機小分子の反応性に関する研究(筑波大院数理
- 物質)〇井腰剛生・一戸雅聡・関口 章 =4-36 構造を制御した三環式ジシレンの反応(東北大院理・JST) 3F4-36 ○田中陵二・岩本武明・吉良満夫
- 3F4-37 ジシリンを前駆体とする H 置換ジシレニルアニオン及び関連 化合物の合成(筑波大数理物質)○金城 玲・一戸雅聡・関口 章
- 3F4-38* sp2型シリルアニオンの反応性(筑波大院数理物質)○井上 茂義・一戸雅聡・関口 章

有機金属 (芳香族)

3F4-40 速度論的に安定化されたシラベンゼンの還元反応の検討(京 大化研) ○松本 剛·笹森貴裕·時任宣博

座長 坂本 健吉 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3F4-42, 3F4-43, 3F4-44, 3F4-45, 3F4-46)
- スタンノールジアニオンの酸化反応(埼玉大理)○芳賀隆 3F4-42 太・斎藤雅一
- 3F4-43 ベンゾ縮環スタンノールアニオン類の合成とその芳香族性 (埼玉大理・分子研) ○下沢正和・斎藤雅一・石村和也・永瀬 茂
- テトラエチルスタンノールジアニオンの合成、構造及び反応 (埼玉大理・分子研) ○神林千佳・斎藤雅一・石村和也・永瀬 茂 3F4-45 シリル置換 9,10-ジシラアントラセンの発生と反応性(筑波大
- 院数理物質) ○増淵紗矢加・中田憲男・関口 章
- 3F4-46* 初めての安定な中性含スズ芳香族化合物の合成・単離とその 性質(京大化研)○水畑吉行・武田亘弘・笹森貴裕・時任宣博・古川 行夫

3月30日午前

座長 瀬高 渉 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F4-01, 4F4-02, 4F4-03, 4F4-04, 4F4-05, 4F4-06)
- 4F4-01 立体保護を用いた安定な 9-ゲルマフェナントレンの合成とそ の反応性(京大化研)○稲村晃司・笹森貴裕・時任宣博

有機金属(14族元素アニオン、ラジカル、シリレン)

- 4F4-02 高周期 6 π 電子系芳香族化合物 1,2-ジシラ-3-ゲルマシクロペ ンタジエニルリチウムの合成、構造及び反応性(筑波大数理物質)○ 加藤利紗· Lee, Vladimir Ya. · 一戸雅聡· 関口 章
- 4F4-03 初めてのホウ素置換シリルラジカルの合成と性質(筑波大院 数理物質)○中田憲男・関口 章
- 4F4-04 嵩高い tBu₃Si 基を置換基とする新規なジリチオシランの合成 とその反応性(筑波大院数理物質)○五十嵐正安・一戸雅聡・関口
- 4F4-05 初めての安定なシランジチオールの合成・構造・反応(京大 化研) ○田邊太郎·武田亘弘·時任宣博
- 4F4-06 新規なかさ高いシリル基を有する 1,4-ジリチオ-1,3-ブタジエ ンを用いた14族元素メタラサイクルの合成(埼玉大理)○中村総 井・斎藤雅一

座長 狩野 直和 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F4-08, 4F4-09, 4F4-10, 4F4-11, 4F4-12)
- 4F4-08 分子内アレーン配位安定化されたシリレンの合成及び構造 (筑波大院数理物質) ○本多智康·一戸雅聡·関口 章
- 4F4-09 シリル置換ジアランの合成、構造、および反応性(筑波大院 数理物質) ○清水浩介・中本真晃・関口 章
- 4F4-10 トリリチオシランの発生(筑波大数理物質)○砂子麻由美・ 一戸雅聡・関口 章
- 4F4-11 剛直な σ 炭素骨格の縮環した14族メタロールの合成と性質 (京大化研) ○石田真太郎・西長 亨・小松紘一

有機金属(14族元素-遷移金属)

4F4-12* テトラシラシクロブタジエンを配位子とした遷移金属錯体の

合成と構造(第波大数理物質) ○高型和畫·Lee Vladimir Va·一戸 雅聡・関口 章

座長 河内 敦 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F4-15, 4F4-16, 4F4-18, 4F4-20)
4F4-15 初めての安定な Schrock 型ハフニウム-シリレン及び-ゲルミレ ン錯体(筑波大院数理物質)○藤田俊行・中田憲男・関口 章

4F4-16* ジシラニリデン鉄錯体のジシレン錯体への異性化反応(東北 大院理) 〇鈴木克規・瀬高 渉・橋本久子・甲 千寿子・吉良満夫

有機金属(14族元素-ヘテロ元素)

- 4F4-18* 新規な bowl 型シラノラト配位子を活用したシリカ担持オレフ ィン重合触媒均一系モデルの構築(東大院理)○下 功朗・後藤
- 14、15 族元素及び14、16 族元素からなる多環式化合物の合 成、構造および反応性(筑波大数理物質)○宮崎彰吾・Lee, Vladimir Ya.·関口 章

3月30日午後

座長 辻 勇人 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4F4-28, 4F4-30, 4F4-31, 4F4-32, 4F4-33)
- 4F4-28* ビニレン アルシン環状二量体の合成(京大院工)○中橋明 子・中 建介・中條善樹
- 4F4-30 TIBH。を用いる TITp および関連化合物の効率的合成 (名大物 質国際研・名大院理)奥野智子〇山田伸仁・野村優子・北村雅人
- アミノ置換シラガレンの合成と性質 (筑波大院数理物質) 〇 4F4-31 永田美千代・中田憲男・関口 章

有機金属(オリゴシラン、ポリシラン)

- 4F4-32 ケイ素架橋チオフェンオリゴマーの合成と有機 FET への応用 (広島大院工) ○和泉勇輝・金 東河・功刀義人・大下浄治・九内淳 堯
- 4F4-33 シリル置換ビシクロ[1.1.0]テトラシランの合成および構造 (東北大院理) ○上羽澄美・岩本武明・甲 千寿子・吉良満夫

座長 岩本 武明 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4F4-35, 4F4-36, 4F4-37, 4F4-38, 4F4-39, 4F4-40, 4F4-41)
- 4F4-35 側鎖に液晶分子を有する新規ポリシランの合成 (3) (埼玉大 工) ○高橋英記・幡野 健・青木良夫・松岡浩司・鎌田憲彦・照沼大
- α,ω-ジアントリルオリゴシランの分子内光化学挙動に対す 4F4-36 る置換位置、鎖長、溶媒の効果(千葉大工)○高橋宏治・唐津 孝・ 矢貝中樹,北村彰英
- 4F4-37 14 族元素からなる特異なビシクロ[1.1.0]ブタンの合成と構造、 反応性(筑波大院数理物質)○安田浩之· Lee, Vladimir Ya. · 一戸雅 聡・関口 章
- 1-オキサ-2,5-ジシラシクロペンタ-3-エン環を羽根とするプロ 4F4-38 ペラ形化合物の構造 (群馬大院工) ○松浦孝弥・外角純子・内田秀 行,海野雅史,久新荘一郎,松本英之
- 4F4-39 環状ジシリルケトンの合成、構造および反応性(筑波大院数 理物質) ○及川 徹・中田憲男・松本 剛・加部義夫・関口 章 4F4-40 1,2,2,3,4,4-ヘキサ-tert-ブチルビシクロ[1.1.0]テトラシランの新
- 規ケイ素 ケイ素 π 単結合 (群馬大院工・群馬大工) ○黒崎美邦・久 新莊一郎·松本英之·京免 徹·花屋 実
- フェニルジエチルアミノジクロロシランの重合の試み(阪府 4F4-41 大工) 岡 邦雄〇堀田和寛

F5 会場

10号館 1022 教室

コロイド・界面化学

3月27日午前

座長 増田 光俊 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1F5-04, 1F5-05, 1F5-06, 1F5-07,
- 1F5-04 ポリオキサカルボン酸存在下塩基性アミノ酸の有機溶媒中で の選択的反応 (愛媛大工) 渡邊 裕○丹 康賢・林 実
- リン酸ポリオキサアルキルエステルによるアミノ酸の抽出

- (愛媛大工) 渡邊 裕○落合美智子・林 実 1F5-06 二種の一置換修飾 α-シクロデキストリンを用いた分岐型超分 子ポリマーの構築(阪大院理)○宮脇敦久・高島義徳・山口浩靖・原 田明
- 1F5-07 シクロデキストリンを末端に持つオリゴチオフェン誘導体の 超分子形成(阪大院理)○坂本和也・高島義徳・山口浩靖・原田 明
- 1F5-08* クウランエーテルを親水部とする双頭型両親媒性へキサベン ゾコロネンの自己集合化: 疑似グラファイト構造でできた二分子膜ベ シクルの生成と性質 (JST 相田ナノ空間プロ) ○福島孝典・金 武 松,小阪敦子,石井則行,相田卓三

座長 渡邊 裕(10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1F5-11, 1F5-12, 1F5-13, 1F5-14,
- 1F5-11 脂質ナノチューブ形成のためのカルダニルグルコシドの分子 設計と合成(2)(産総研界面ナノ研セ・JST SORST) ○南川博之・増 田光俊·清水敏美
- 1F5-12 カチオン性脂質ナノチューブの内径制御とアニオン性ナノ粒 子に対する包接能(産総研界面ナノ研セ・JST SORST)○亀田直弘・ 増田光俊・南川博之・清水敏美
- 1F5-13 疎水性アミノ酸残基を有するポリメタクリルアミドのシクロ デキストリンによる認識 (阪大院理) ○橋爪章仁・原田 明
- 1F5-14 ポリマー鎖に結合したシクロデキストリンによる芳香族側鎖 を有するポリアクリル酸の高分子認識 (阪大院理) ○加藤大河・橋爪 章仁・原田 明
- 1F5-15* アゾベンゼン修飾ポリマーの分子認識におけるポリマー鎖に 繋がれたシクロデキストリンの置換位置の効果(阪大院理)○東松逸 朗・橋爪章仁・原田 明

3月27日午後

座長 福島 孝典 (12:50~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:40~12:50 (1F5-24, 1F5-25, 1F5-26, 1F5-27, 1F5-28)
- 1F5-24 新規液晶性クラウンエーテル誘導体の自己組織化による超分 子ファイバー形成(日大理工)○岡部祐輔・大月 穣
- 1F5-25 ベンゼン環を分岐点とする三本鎖型自己集合性ペプチドの合 成(同志社大工)○吉田健太・古賀智之・東 信行
- 1F5-26 新規有機-金属複合Ⅱ共役高分子の合成(物材機構)○林 灯·樋口昌芳·大塚雄紀· Kurth, Dirk
- 1F5-27 ロタキサンにおけるシクロデキストリンの運動制御(阪大院 理) ○西村 大・押切友也・高島義徳・山口浩靖・原田 明
- 1F5-28* 2-メチルピリジニウム基を有するロタキサン上での環状分子 の速度論的方向制御(阪大院理)○押切友也・高島義徳・山口浩靖・ 原田 明

座長 大月 穣 (14:00~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (1F5-31, 1F5-34)
- 1F5-31 若い世代の特別講演会 光応答性ロゼット (千葉大工) 矢貝
- 1F5-34* サレン錯体型メタロポリマーの集積構造と電気化学的挙動 (東大生研) 渡邊裕子○北條博彦・伴野精作・荒木孝二

3月28日午前

ミセル

座長 藤尾 克彦 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F5-01, 2F5-02, 2F5-03, 2F5-05) 2F5-01 長鎖アルキル基を有するマラカイトグリーンによる逆ミセル
- 形成の光制御 (奈良高専・和歌山大システム工) ○宇田亮子・木村恵
- 2F5-02 分子動力学シミュレーションによるミセルサイズ分布計算 (分子研)○吉井範行・岡崎 進 2F5-03 脂肪族四級アンモニウム系イオン液体における周期構造性
- (神戸大工) ○水畑 穣・前川正憲・出来成人
- **2F5-05**^{*} 1,4-dioxane 濃度変化における商品名 Tween20 と付された多成 分界面活性剤ミセルの構造変化について(摂南大薬)○相澤秀樹

座長 相澤 秀樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F5-08, 2F5-09, 2F5-10, 2F5-11, 2F5-12, 2F5-13)
- 2F5-08 陽イオン性界面活性剤混合ミセルおよび混合吸着膜における 分子間相互作用に及ぼすイオン強度と pH の効果 (信州大理) ○藤尾
- 克彦・中川和典・尾関寿美男 2F5-09 新規重合性ジェミニ型陰イオン界面活性剤の合成と水溶液物 性 (東理大) 坪根和幸〇和田みゆ紀・土屋好司・大久保貴宏・酒井秀 樹・阿部正彦

- 2F5-10 新規ジェミニ型陰イオン界面活性剤の合成とその水溶液物性
- 2F5-IU 利規シェミー型除するシ赤面面性用の合成とての小浴板物性 (東理大理工) 坪根和幸○岩田直之・土屋好司・酒井秀樹・阿部正彦 2F5-II 小角 X 線散乱法によるアミノ酸系界面活性剤ミセルの構造解析 (横国大院環境情報) ○池田直哲・アチャリアレヌーカ・飛田和 彦・佐川幸一郎・國枝博信
- 2F5-12 水酸基を有する新規なリン酸エステル型界面活性剤の合成と その性質(慶大理工・旭電化工業)○山田 剛・小山内州一・浪波公 義・別府耕次
- 2F5-13 NaCl 水溶液の凍結・融解挙動における糖質系両親媒性化合物 の添加効果 (慶大理工) ○小河重三郎・小山内州-

座長 堀内 照夫 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F5-15, 2F5-16, 2F5-17, 2F5-18,
- 2F5-15 磁気力場における 2 液混合溶液の濃度ゆらぎ (信州大理) 水野敦之・尾関寿美男
- 2F5-16 Py-g-PEG コポリマーの界面における物理化学的特性(東理大 理·物材生体セ)○藤田洋平·上野耕治·里見智美·矢島博文·小林尚俊·田中順三·大塚英典
- 酸化還元活性二鎖型界面活性剤を用いた細胞トランスフェク ションに及ぼす酸化・還元状態の影響(東理大工・ Univ. of Wisconsin-Madison) ○近藤行成·好野則夫· Jewell, Christopher, M.· Hays, Melissa, E. · Lynn, David, M. · Abbott, Nicholas, L.
- 2F5-18 新規遺伝子導入用 DNA compactin 剤の分子設計(北九州市大 国際環境工) ○徳久憲司・狩長亮二・櫻井和朗
- 2F5-19 尚・今林慎一郎・渡邉正義

3月28日午後

エマルション

座長 近藤 行成(13:20~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2F5-27, 2F5-28, 2F5-29, 2F5-30)2F5-27 三相乳化法による固・液相転移を伴う油剤のエマルション調 製とその物性(神奈川大工)○佐々木真太・今井洋子・堀内照夫・田
- 嶋和夫 2F5-28 三相乳化における柔らかいナノ粒子相への油相分子の可溶化 とエマルションの安定性(神奈川大工) ○青木敦子・今井洋子・中村 昭雄・田嶋和夫
- 2F5-29 三相乳化法におけるリン脂質種による乳化特性(神奈川大工)
- ○石川智絵・今井洋子・越沼征勝・田嶋和夫 2F5-30° 自走するエマルジョン液滴の自己再生産システムの構築(東 大院総合文化) ○豊田太郎・菅原 正

液晶

座長 酒井 秀樹 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2F5-33, 2F5-35, 2F5-37, 2F5-38) 2F5-33* フッ素系界面活性剤、疎水性フッ素ポリマー混合水溶液の相 挙動とレオロジー特性(横国大院環境情報)○ Sharma, Suraj Chandra ・カルロスロドリゲス・國枝博信・荒牧賢治
- トリフェニルホスフィンオキシド液晶のイオン刺激による集 合構造変化(東大院工)○波多野 吏・加藤隆史
- 2F5-37 非イオン界面活性剤ラメラ相におけるずり流動場誘起構造転移-膜厚の効果 (首都大理) ○小阪有里子・川端庸平・加藤 直
- 2F5-38 Ag/Pd 二元金属ナノ粒子を添加した液晶表示素子の電気光学 特性(山口東理大基礎工)○西田直人・白石幸英・見山友裕・小林駿 介, 戸嶋直樹

座長 白石 幸英 (15:30~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2F5-40, 2F5-41, 2F5-42, 2F5-43) 2F5-40 カルボン酸-アミン塩の相互作用を利用したカラム状液晶の合 成(東大院工)○天野清香・石田康博・西郷和彦
- 2F5-41 カラム状液晶の重合により得られる架橋高分子の可逆的構造 変化 (東大院工) ○岩橋伸卓・天野清香・石田康博・西郷和彦 2F5-42 カルボン酸-アミン塩よりなる光学活性液晶の反応場としての
- 応用(東大院工) 〇加藤峻也・石田康博・天野清香・三沢 彩・西郷 和彦
- 2F5-43 カラムナー液晶性オリゴペプチドの自己組織化(東大院工) ○佐竹 亮・上川裕子・西井雅之・守山雅也・加藤隆史

座長 石田 康博 (16:20~17:00)

※ PC 接続時間 16:10~16:20 (2F5-45, 2F5-47, 2F5-48)

2F5-45* 完全縮環ポルフィリン誘導体の液晶形性能と光物性(東大院 工・京大院理・阪大産研)石 可瑜○田代健太郎・相田卓三・大須賀 篤弘・佐伯昭紀・関 修平・田川精一

- 2F5-47 モノオレインの低温熱容量(筑波大院数理物質)○片桐文衣 理・山村泰久・齋藤一弥
- 2F5-48 ディスコチック液晶物理ゲルの複合構造と電荷輸送性(東大院工・産総研)〇平井友樹・溝下倫大・守山雅也・物部浩達・清水 洋・英 謙二・加藤隆史

3月29日午前

- 座長 荒木 孝二 (9:00~10:00) ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F5-01, 3F5-02, 3F5-04, 3F5-05)
- 3F5-01 アルキル鎖伸張 6 位桂皮酸アミド修飾 $\alpha-CD$ ダイマーの超 分子構造変化 (阪大院理) ○塚越庄一・高島義徳・山口浩靖・原田 明
- 3F5-02* 超音波霧化による単層カーボンナノチューブ環状集合体の濃 縮分離 (滋賀医大) ○小松直樹・島脇孝典・青沼秀児・木村隆英
- 3F5-04 蛍光発色団をもつホスホン酸アミン塩より形成される超分子 クラスターの構造と蛍光挙動 (阪大院工) 〇久木一朗・甲斐信康・藤 内謙光・宮田幹二
- **3F5-05*** フラーレンデンドロンおよびクラスターの構造と光化学・光 電気化学特性(京大院工・パスツール大 ECPM・ISOF/CNR)○細水 康平· Hahn, Uwe· NIERENGARTEN, Jean-Francois · ARMAROLI, Nicola·梅山有和·俣野善博·今堀 博

座長 森川 全章 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F5-08, 3F5-10, 3F5-11, 3F5-12) 3F5-08* 集光近赤外レーザービームによるシアニン系色素分子 J 会合 体の光捕捉と二光子励起蛍光解析(阪大院工)○吉川裕之・田中嘉 人 . 增原 宏
- 3F5-10 高分子添加による自己集積ポルフィリンの光学活性の反転(2) (佐賀大理工) 〇田端正明·Wangufuenkanagul, Natterkarn·舟木耕平· Chilapakul, Orawon
- 3F5-11 ポルフィリン修飾マイクロおよびナノシリカ微粒子の合成と 光物性・光電気化学特性(京大院工)三田村啓吾○柴野佑紀・梅山有
- 和・俣野善博・今堀 博 3F5-12 第二級アンモニウム塩を鋳型とした色素会合体の構造制御 (九大院工) ○杉本貴裕·鈴木貴幸·佐田和己·新海征治

座長 久木 一朗 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3F5-14, 3F5-15, 3F5-16, 3F5-17) 3F5-14 チアカルボシアニン J 会合体から H 会合体への変化 (物材機
- 構強磁場研究セ)○北濱康孝・木村恭之・高澤 健・木戸義勇 3F5-15 生理活性アミン、アミノ酸とシアニン色素の分子ペアリング による高次集合構造形成 (九大院工) ○白木智丈・森川全章・君塚信
- 3F5-16 多糖・シゾフィランのラッピング特性を利用した新規ブロッ クポリマーの創製 (九大院工) ○沼田宗典・金子賢治・櫻井和朗・新
- 3F5-17 多糖・シゾフィランの induced-fit 機構によるらせん状オリゴ シランの形成 (九大院工) ○原口修一・沼田宗典・長谷川輝明・藤木 道也・櫻井和朗・新海征治

3月29日午後

超分子

座長 今堀 博 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3F5-25, 3F5-26, 3F5-27, 3F5-28, 3F5-29, 3F5-30)
- 3F5-25 多糖・シゾフィラン内部の1次元ナノ空間を利用したπ共役 高分子鎖への螺旋誘起(九大院工)○藤澤友久・沼田宗典・長谷川輝 明・櫻井和朗・新海征治 3F5-26 多糖・シゾフィランが形成する1次元ナノ空間を利用した色
- 素分子の配向制御(九大院工) 〇為末真吾・原口修一・藤澤友久・沼田宗典・長谷川輝明・櫻井和郎・新海征治
- 3F5-27 一次元集積能を有する π 拡張 n 型有機半導体(九大院総理工)
- ○桑原廉枋・矢熊健太郎・石井 努・又賀駿太郎 3F5-28 有機配位子間の相互作用による金ナノ粒子の一次元・二次元 組織化 (信州大繊維) ○菱田優子・木村 睦・白井汪芳 3F5-29 光学活性側鎖を持つヘキサベンゾコロネン誘導体の自己集合
- によるナノファイバー形成(信州大繊維)○百瀬仁美・木村 睦・白 井汗芳
- 3F5-30 クロメン骨格を持つプロキラルな脂質の会合体観察(東工大 院生命理工・東工大フロンティア) ○堀江清佳・川崎剛美・岡畑恵雄

座長 小島 秀子 (14:10~15:10)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3F5-32, 3F5-34, 3F5-35, 3F5-36,

3F5-37)

- 3F5-32* L-アミノ酸を基盤とした低分子ゲル化剤の合成とゲル化能評 価(信州大院総合工・信州大繊維) ○鈴木正浩・佐藤輝彰・白井汪 芳・英 謙二
- 3F5-34 末端に官能基を持つ L-アミノ酸型低分子ゲル化剤 (信州大繊 # ○ 植松晃季・鈴木正浩・白井汪芳・英 謙二 3F5-35 L-リシン誘導体がゲル化駆動部位として機能する高分子ゲル
- 化剤(信州大繊維)○瀬戸口千穂・鈴木正浩・白井汪芳・英 謙二
- 3F5-36 低分子ゲル化剤による酸を含む極性溶媒のゲル化とそのイオ ン伝導度(信州大繊維)○木村大輔・鈴木正浩・白井汪芳・英 謙二 3F5-37 2核パラジウム錯体による有機流体のゲル化における音波応
- 答性(阪大院基礎工·JST)郡 弘○和久田幸嗣·直田 健

座長 英 謙二 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3F5-39, 3F5-40, 3F5-41, 3F5-42,
- 3F5-39 アキラルなクマリン誘導体のゲル化におけるキラリティー発 生(1)(愛媛大工)小島秀子○守時達也・中田彩香
- クマリン系ゲルのエナンチオ制御(2)(愛媛大工)○小島秀 子・守時達也・小林史明・吉岡慎市
- 3F5-41 水素結合性テトラフェニルピレン誘導体の超分子構造形成と
- その物性(東大生研)○相良剛光・吉川 功・荒木孝二 =5-42 トリフェニルアミンをコアにする液晶、及びゲル化剤の合成 3F5-42 (九大先導研·九大総理工) ○森山雄一郎·久保勘二·初井敏英·氏 家誠司・森 章
- 3F5-43* ナフタレンジイミドを基体としたオルガノゲルの分子認識 (九大院工) ○ムコパディアイプリタム・岩下優也・白川三千紘・河 野慎一郎・藤田典史・新海征治

座長 森 章 (16:30~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3F5-46, 3F5-48, 3F5-50, 3F5-51, 3F5-52)
- 3F5-46* ジアミン軸配位に誘起される金属ポルフィリンオルガノゲル (九大院工) ○岸田高典·藤田典史·平田 修·新海征治
- $3F5-48^*$ 8-キノリノール白金(II)錯体を基体とした燐光性低分子ゲル (九大院工) ○白川三千紘·藤田典史·谷 崇博·金子賢治·新海征
- 3F5-50 低分子ゲルを用いたポリジアセチレンナノワイヤの作成とそ の機能評価(九大院工)○坂元芳峰・白川三千絋・河野慎一郎・藤田 典史・新海征治
- 3F5-51 L-アミノ酸ゲル化駆動セグメントを導入したポリ-2-ビニルピ リジン型ゲル化剤 (信州大繊維) ○太田佑樹・鈴木正浩・白井汪芳・
- スチルベンにより架橋されたシクロデキストリンダイマーに よる超分子構造変化(阪大院理)○高橋寛和・高島義徳・山口浩靖・ 原田 明

錯体・有機金属

3月30日午前

有機金属(Ni.Pd)

座長 田邊 真 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F5-01, 4F5-02, 4F5-03, 4F5-04, 4F5-05, 4F5-06)
- 、 メタロリガンドとしての SCS-ピリジンピンサー型パラジウム 4F5-01 錯体の特性(東工大資源研)○目黒 晃・神原貴樹・小泉武昭・山本
- 4F5-02 リガンド導入法による新規ピンサー型パラジウム錯体の合成 と性質 (分子研・ CREST) ○木村 力・魚住泰広 =5-03 イミン配位ピンサー型パラジウム錯体を用いた配位子能力の
- 4F5-03 評価(分子研・総研大・ CREST)○皆川真規・魚住泰広
- 可 IIII (カリッ) MENI (ハー CREAI) 自川 (京県 工 宗仏 F5-04 ヒドリドパラジウム-モリブデンヘテロ二核錯体とアルケン及びアルキンとの反応 (京農工大院工) ○蔵本絢子・中西講平・小峰伸 4F5-04 之・平野雅文・小宮三四郎
- 4F5-05 パラジウム(0)錯体を触媒としたヒドリド遷移金属結合への新 しいアルケンおよびアルキンの挿入反応 (東農工大院工) ○中西講 平・蔵本絢子・小峰伸之・平野雅文・小宮三四郎 4F5-06 ジイミノピリダジン配位子を有する二核パラジウム錯体の合
- 成とその反応性(阪大院基礎工)○有馬憲治・山縣恒明・真島和志

座長 国安 均 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F5-08, 4F5-09, 4F5-10, 4F5-11,
- 4F5-08 パラジウムーコバルト二核錯体によるアジリジンと CO の共

- 重合における化学量論的研究(東農工大院工)○田中伸一・小峰伸 之・平野雅文・小宮三四郎
- 4F5-09 ペンタジイニル及びヘブタトリイニル配位子を有するパラジ ウム及び白金二核錯体の合成と性質(奈良先端大物質創成)○高橋良 彰・堤 健・垣内喜代三
- 4F5-10 かさ高い二座硫黄配位子を有する単核二価パラジウム錯体の 多核錯体合成への応用(京大化研)○清水大助・武田亘弘・時任宣博
- 4F5-11 ゲルミレン架橋平面型パラジウム四核錯体の合成とその構造 (東工大資源研) ○石川尚子・田邊 真・小坂田耕太郎

有機金属 (Pt)

4F5-12* ピロールと第二級チオアミドからなる配位子を有する Pd,Pt ピンサー型錯体の合成と光学的性質(東工大資源研)○岡本 健・神 原貴樹・山本隆一

座長 小泉 武昭 (11:20~12:20)

- PC 接続時間 11:10~11:20 (4F5-15, 4F5-16, 4F5-18, 4F5-19,
- 4F5-15 ジホスフィニデンシクロブタ[*l*]フェナントレン配位子 (DPCB-phen) を有するトランー白金(0)錯体の合成と性質(京大化研) ○林 恭平·中谷充晴充晴·岡崎雅明·小澤文幸·中村光武·川崎 統・豊田耕三・吉藤正明
- 4F5-16* イソシアニド配位子を持つ 10 族遷移金属錯体の化学の新展 開:合成と特異的挿入反応(九大院総理工)○土谷和寛・近藤英雄・ 茂木孝一・永島英夫
- 4F5-18 白金触媒とポリメチルヒドロシロキサンによるアミド化合物 の還元 (九大総理工) ○花田汐理・本山幸弘・永島英夫
- 4F5-19 シリル橋架け白金二核錯体の合成とその橋架け配位子置換反
- 応(東工大資源研)○伊藤大輔・田邊 真・小坂田耕太郎 4F5-20 新規な白金一イリジウム混合金属イミドクラスターの合成と 反応性(阪府大院理)○楊 為国・竹本 真・神川 憲・松坂裕之

- 座長 本山 幸弘($12:30\sim13:10$) ※ PC 接続時間 $12:20\sim12:30$ (4F5-22,4F5-23,4F5-24,4F5-25) 4F5-22 dppe を支持配位子とする μ η 1、 η 2 アリル白金-コバルトヘテ 口二核錯体の合成,構造および反応(東農工大院工) ○廣田卓麻・小 峰伸之・平野雅文・小宮三四郎 4F5-23 メチル(チオラト)白金(II)錯体によるチオラトアンカーを
- 利用した炭素-水素結合切断反応の機構(東農工大院工) ○薮上 稔・小峰伸之・平野雅文・小宮三四郎
- 4F5-24 飽和系酸ハライド誘導体の 0 価白金錯体への酸化的付加のメ カニズムに関する研究 (阪大院工) ○熊本佳奈・加藤友寛・国安 均・神戸宣明
- 4F5-25 α,β -不飽和チオエステルと Pt(0) 錯体の反応;酸化的付加における二つの反応経路(阪大院工) \bigcirc 南 安規・加藤友寛・国安 均・神戸宣明

F6 会場

10号館 1023 数室

コロイド・界面化学

3月27日午前

表面構造と物性

座長 竹内 雅人 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30(1F6-04, 1F6-05, 1F6-06, 1F6-08, 1F6-09) 1F6-04 界面和周波発生分光法による PVA ゲル/固体界面の水の構造 評価 (北大院理) ○野口秀典・箕輪 寛・富永大輝・襲 剣萍・長田 義仁・魚崎浩平
- 1F6-05 直径の異なる単層カーボンナノチューブにおける水素同位体 の量子分子篩効果 (千葉大院自然) ○野口大介・田中秀樹・加納博 文・金子克美
- 1F6-06* 二層カーボンナノチューブバンドルの水素吸着性(千葉大理) ○宮本淳一・加納博文・林 卓哉・金 隆岩・遠藤守信・金子克美
- 1F6-08 ケイ素(111)表面の修飾と官能基変換反応 (奈良教育大・ CREST JST) ○劉 揚·山崎祥子·出原 卓
- **1F6-09** ポリマーを鋳型とした TiO₂ マトリックス中へのナノキャビテ ィの設計 (北九州市大国際環境工) ○水谷直貴・梁 道鉉・李 丞 祐・国武豊喜

座長 野口 秀典 (10:40~11:50)

- ※ PC 接続時間 10 · 30~10 · 40 (1F6-11 1F6-12 1F6-13 1F6-14 1F6-16)
- 1F6-11 ヒドロシリル化反応を用いてアルキル修飾した Si(111)表面 の MIR-FTIR による観察(阪大院基礎工)〇山根 聡・加藤直諒・今 西哲十·中 百義禮
- 1F6-12 溶媒吸着による単層カーボンナノチューブの RBM のピーク シフト(千葉大理)○本多大章・田中秀樹・野口浩志・加納博文・金 子克美
- 1F6-13 カルシウム不足型ヒドロキシアパタイトの金属イオン交換能と水中における分子吸着性(埼医大化・太平化学産業)○森口武史・ 中川草平・鍛冶文宏
- 1F6-14* メソポア添加活性炭繊維による色素分子の吸着 (千葉大理)
- song, lei · 宮本淳一・加納博文・金子克美 F6-16^{*} 酸化物(チタニア、シリカ、アルミナ)表面の親水性・疎水 性と表面濡れ性との相関関係(阪府大院工)○竹内雅人· Martra, Gianmario · Coluccia, Salvatore · 安保正-

3月27日午後

座長 飯山 拓 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1F6-25, 1F6-26, 1F6-27, 1F6-29,
- 1F6-25 カーボンナノスリット孔中の Fe(III) の水和構造 細孔径の効 果(千葉大理) 〇陶 有勝·信原容子·加納博文·小西健久·藤川高 志・金子克美
- 1F6-26 テンプレートイオン交換 MCM-41 試料の酸特性と構造 (岡山 大理) ○森 俊謙・黒田泰重・吉川雄三・長尾眞彦・橘高茂治
- Si-MCM-41 共存下におけるアルカリ金属塩化物水溶液の電気 1F6-27* 伝導度(神戸大工)○水畑 穣・河野俊昭・出来成人
- 1F6-29 極性分子吸着に伴う単層カーボンナノホーンの電気伝導度変 化(千葉大理)○関 伸弥・瓜田幸幾・田中秀樹・加納博文・湯田坂 雅子・飯島澄男・金子克美
- 1F6-30 酢酸水溶液中の溶解過程の AFM 観察によるカルサイト (CaCO₃) 結晶表面の安定性の比較(中央大院理工) ○小瀬多門・新藤

座長 新藤 斎 (14:10~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1F6-32, 1F6-33, 1F6-34, 1F6-35,
- 1F6-32 デンドリマースペーサを利用したリガンド分子の単一分子固 定化とタンパク質に対する相互作用 (産総研界面ナノ研セ) ○徳久英 雄・小山恵美子・金里雅敏
- 1F6-33 ジアリールエテン誘導体の基板表面での物性評価(さきが け・九大院工) 〇上村 忍・松田建児・入江正浩
- 1F6-34 Pt, Cu(111)上の環状水分子へキサマーに対する IRAS の表面 選択則と表面増強効果に関する理論的研究(早大理工)○倉林佑二・ 伊藤正時・中井浩巳
- 1F6-35 導電性ダイヤモンド表面へのルテニウム錯体直接修飾法の検 討と生体関連物質の選択検出(山口大院理工)○山仲悠揮・山口陽 子・藤嶋 昭・本多謙介
- 1F6-36 ハロゲン終端ダイヤモンド電極の基礎特性と表面双極子を利 用した電気化学プロセス制御(山口大理)○宮本真由美・山口陽子・ 荒木美穂・藤嶋 昭・本多謙介

3月28日午前

吸着

座長 山崎 誠志 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (2F6-04, 2F6-05, 2F6-06, 2F6-07, 2F6-09, 2F6-10)
- 2F6-04 ビラジエノンおよびその亜鉛錯体のメソ孔シリカに対する液 相からの吸着 (同志社大工) ○赤阪寛章・行武 初・水谷 義 2F6-05 メソポーラスシリカ膜構造の磁場による制御 (信州大理) ○
- 山根康之·尾関寿美男
- 2F6-06 SWNH の細孔に制約された有機ラジカル TEMPOL 分子の磁 性異常性(千葉大)○松村 卓・李 海順・田中秀樹・湯田坂雅子・ 飯島澄夫・加納博文・金子克美
- 2F6-07* ケージ状構造を有する KIT-5 の細孔径の制御と窒素吸着等温 線(岡山理大理)○森重國光・立石昌義・広瀬芙美
- 2F6-09 温度刺激-圧力応答法による吸着熱と速度定数の決定(信州大 理) 〇松村祐宏·飯山 拓·尾関寿美男
- 2F6-10 X線を用いた活性炭細孔内の分子混合状態の解明(信州大理) 飯山 拓○漆原貴史・中東義貴・尾関寿美男

座長 森重 国光 (10:50~11:50)

※ PC 接続時間 10:40~10:50 (2F6-12, 2F6-14, 2F6-15, 2F6-16,

- 2F6-12* 2次元有機金属錯体結晶のガス分子吸着による新規な膨張/収 縮型構造変化現象 (新日鐵・千葉大理・産業創造研究所) 近藤 篤・ 野口浩志○上代 洋・藤堂あや・服部義之・許 維春・田中秀樹・加 納博文・金子克美
- 2F6-14 2次元有機金属錯体結晶の CO₂ 吸着の熱力学的解析 (千葉大 理) ○加納博文・大西俊輔・野口浩志・近藤 篤・上代 洋・服部義 之・金子克美
- 2F6-15 種々の原料を用いて合成したカンクリナイトの吸着特性(静
- 岡理工科大)○山崎誠志・高橋 悠 2F6-16* イオン濃度同時測定による合成カルシウムヒドロキシアパタ イト粒子へのタンパク質吸着機構の研究(阪教大教育)○神鳥和彦・ 増成紋子・石川達雄

座長 水畑 穣 (11:50~12:20)

2F6-18 若い世代の特別講演会 制約ナノ空間中における溶媒及び溶 液の局所構造(東理大総研)大久保貴広

3月28日午後

表面力

座長 並河 英紀 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F6-28, 2F6-29, 2F6-30, 2F6-31, 2F6-32
- 2F6-28 全反射赤外吸収分光法および表面力測定によるシクロヘキサ ン中のシリカ表面に形成されるフェノールマクロクラスターの研究 (東北大多元研) ○ YILMAZ, Neval · 水上雅史 · 栗原和枝
- 2F6-29 限定ナノ空間における色素/液晶薄膜の構造化と組成変化:共 振ずり測定と FECO 分光法による評価 (東北大多元研) ○阿久津高 志,佐久間 博,栗原和枝
- 2F6-30 不透明基板に挟まれた液体に対するナノ共振ずり測定法の開 発(東北大多元研・ CREST) ○佐久間 博・水上雅史・栗原和枝

分子集積

- 2F6-31 有機単分子膜修飾 Si 基板のナノパターニングと分子集積(東 大院理・JST さきがけ) 〇田中大士・田中健太郎・塩谷光彦
- 2F6-32* バイオ分子由来のナノ粒子触媒を用いたカーボンナノチュー ブの作製と制御 (熊本大工) ○冨永昌人・松本 学・野村真也・谷口

座長 加納 博文 (14:40~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F6-35, 2F6-37)
- 2F6-35* マイクロコンタクトプリント法による Ferritin 分子の Si 基板 上選択的吸着挙動の解析(東工大院総理工)○熊代善一・星野晋史・ 林 智広・池添泰弘・玉田 薫・原 正彦
- 2F6-37* 脂質二分子膜自発展開に対する電解質の濃度効果(北大院理) ○並河英紀·深澤明久·佐々木敦史·村越 敬

ミクロ反応場

座長 冨永 昌人 (15:30~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2F6-40, 2F6-41, 2F6-43) 2F6-40 ゼオライトホストに内包された蛍光性ゲスト分子の光物性 (阪大院工) ○片岡朋治· MOZER, Attila · 塚原保徳·和田雄二
- マイクロリアクターの特性を利用した光化学反応(東工大院 理工)○松下慶寿・大場伸子・熊田信次・若林和仁・酒田耕作・鈴木 正, 市村補二郎
- 2F6-43* バリアーを介したマイクロ液滴の作製(食総研)○許 晴 怡·中嶋光敏

3月29日午前

単分子膜

- 座長 宇佐美 久尚 $(9:00\sim10:10)$ ※ PC 接続時間 $8:50\sim9:00$ $(3F6-01,\ 3F6-03,\ 3F6-04,\ 3F6-05,$
- 3F6-01* アゾベンゼンを有するトリブロックコポリマー単分子膜の相 分離挙動とコンフォメーション(名大院工)○門田総平・青木健二 永野修作・関 隆広
- 3F6-03 ポリシロキサンおよび光応答性ブロックからなるブロック共 重合体単分子膜の相分離構造(名大院工)○青木健二・門田総平・岩 田孝文・永野修作・関 隆広
- 3F6-04 フッ化炭素鎖を含むくし形共重合体組織分子膜の NEXAFS 分 光法による構造評価(山形大工・名大院理・名大物質国際研)○舛屋 諒介・小林智史・藤森厚裕・増子 徹・金井 要・大内幸雄・関

3F6-05 赤外多角入射分解分光法によるカルボン酸ペプチド単分子膜 の凝集構造の解析(日大生産工・JST さきがけ・マイアミ大)〇角田 洋幸·長谷川 健·佐藤賀子·Li, Changqing · Leblanc, Roger M.

IR

3F6-06* 低分子ゲル化剤を用いた LB 法による電子活性なナノファイ バの作製(北大電子研)○綱島 亮・芥川智行・中村貴義・吉冨太 一・川上宏子・戸澗一孔

座長 藤森 厚裕 (10:20~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (3F6-09, 3F6-10, 3F6-11, 3F6-12, 3F6-13, 3F6-14)
- 3F6-09 水酸化ニッケル-ステアリン酸複合 LB 膜の作製とその半導体 特性評価(信州大繊維)○字佐美久尚・福島研一・得丸光夫・鈴木栄
- 3F6-10 気水界面における分子コンホメーション変化を利用した疎水 性コアの2次元集積(名大院工)○溝下倫大・関 隆広
- 3F6-11 チタニアナノシートとルテニウム錯体との交互積層複合膜の 光電変換機能評価 (中央大理工・JST CREST) ○佐藤俊之・芳賀正 明・佐々木高義・海老名保男

自己組織化膜

- 3F6-12 ポルフィリン錯体に軸配位したフォトクロミック分子アレイ の STM 観察(日大理工)○田口俊晴・大月 穣・浅川真澄・池田太 一,三宅晃司
- 3F6-13 長鎖アルキル基をもつボルフィリンを用いたセリウムダブルデッカー錯体アレイの STM 観察 (日大理工) ○川口 智・大月 穣・浅川真澄・三宅晃司
- 3F6-14 イリジウム錯体誘導体の高配向性薄膜の AFM および STM 観 察(日大理工)○野田祐樹・矢野智広・大月 穣

- 座長 芳賀 正明(11:30~12:20) ※ PC 接続時間 11:20~11:30(3F6-16, 3F6-17, 3F6-18, 3F6-19, 3F6-20)
- 3F6-16 オリゴチオフェン誘導体を用いた表面修飾電極の作製とその 特性評価 (東邦大理) 御供信孝·朴 鐘震〇森山 広思
- 3F6-17 C∞ 誘導体自己集合化膜による電極界面の修飾(東邦大理)○ 池田典昭・朴 鐘震・森山広思 3F6-18 ポルフィリン SAM 修飾電極による有機導電素子の界面制御
- (東邦大理) ○樋口広志・朴 鐘震・森山広思
- 3F6-19 カチオン認識部位を持つターチオフェン修飾金ナノクラスタ ーの合成とナノコンポジット膜(近畿大理工)○梅田隆平・藤原 尚 3F6-20 金電極上のベンジルエーテル系デンドリマー自己組織化単分
- 子膜の電気化学的研究(埼玉大)○今敷修久・中島千絵・曽越宣仁・ 佐藤 大・中林誠一郎・中山重蔵

3月29日午後

座長 森山 広思 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3F6-28, 3F6-30, 3F6-31, 3F6-33) 3F6-28* 白金コロイドの透明電極への自己集積化と電気触媒化学的プロトン還元 (新潟大教育人間科学・新潟大超域研) ○桑原貴之・八木 政行
- 自己集積白金コロイドの電極特性と色素増感太陽電池の対極 3F6-30 への応用 (新潟大教育人間科学・新潟大超域研) ○吉田康子・桑原貴 之・八木政行
- ピケットフェンスポルフィリンを用いた金電極上でのナノア 3F6-31* レイ制御(東北大院工)○吉本惣一郎・佐藤一宏・菅原尚子・板谷謹悟・ Chen, Yu・伊藤 攻・澤口隆博・丹羽 修 3F6-33 チオール化ペプチド SAM 形成過程の追跡(北大院理)○韓
- 英・高草木 達・中馬吉郎・坂口和靖・魚崎浩平

座長 八木 政行 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3F6-35, 3F6-36, 3F6-37, 3F6-38, 3F6-39, 3F6-40)
- 3F6-35 金表面上での含窒素ヘテロ環カルベン錯体単分子層の作製 (北大理・JST さきがけ) ○岩橋啓三・金森芳和・内藤 論・原 賢二・増田卓也・高草木 達・魚崎浩平・澤村正也
- 3F6-36 金表面上でのかご型ホスフィン誘導体単分子層の形成(北大 理・JST さきがけ) ○秋山龍人・原 賢二・高草木 達・魚崎浩平・ 澤村正也
- 3F6-37 トリアジンチオールの自己組織体を鋳型とした金ナノ粒子ワ イヤの構築(神奈川大工)○福島規之・高柳真里子・今井洋子・亀山 敦・田嶋和夫
- 3F6-38 水溶性官能基を有するペルフルオロアルキルエタンチオール の合成と、その SAM 作製 (名大エコトピア研) ○野畑直樹・岡野

差・高井 治

- 3F6-39 Au (111) 上でのメルカプトシラン自己組織化単分子膜の構築 とキャラクタリゼーション(北大院地球環境)○斎藤拓也・吉永裕 介・嶋津克明
- 3F6-40 水素終端 Si(111)/水溶液界面における色素分子を含んだ界 面活性剤吸着単分子膜の In-situ AFM 観察(阪大院基礎工)○田中敏 博・今西哲士・中戸義禮

- 座長 亀山 敦(15:50~16:50) ※ PC 接続時間 15:40~15:50(3F6-42,3F6-44,3F6-46,3F6-47)
- 3F6-42* SAM 被覆金電極表面での界面活性剤の電子移動反応:静磁場 中でのトンネル過程(信州大理) O Saravanan, Govindachetty・藤尾克 彦・尾関寿美男
- 3F6-44* 異種分子ワイヤ・ヘテロ接合の電気化学的形成 (静岡大電子 工研・JST さきがけ) ○坂口浩司
- 3F6-46 フォトクロミック分子、 ジメチルジヒドロピレンで架橋した 新規配位子及びレドックス多核錯体の合成、光・電気化学特性と電極 表面積層化(東大院理)〇郎次 智・村田昌樹・西原 寛 3F6-47 プロトン感応性錯体分子電線の構築とその電子移動(東大院
- 理) ○宇津野充弥・西森慶彦・金井塚勝彦・村田昌樹・西原

座長 坂口 浩司 (17:00~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3F6-49, 3F6-50, 3F6-51)
- 3F6-49 トリブロック型 β -シート形成ペプチドで機能化したジアセチ レンの自己組織化と光重合(同志社大工)○梅田 穣・古賀智之・東 信行
- 3F6-50 COOH 修飾シリコン基板上に固定化したアビジン分子の配向 評価(分子研)○三澤宣雄・手老龍吾・山村周作・金 勇勲・宇理須
- ステレオコンプレックスプラットホーム上での酵素活性(東 3F6-51 大先端研・JST さきがけ・日大院理工) ○長坂祐哉・松野寿生・栗田 公夫・芹澤 武

3月30日午前

座長 宇理須 恒雄 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F6-01, 4F6-02, 4F6-03, 4F6-04, 4F6-05, 4F6-06)
- 4F6-01 ヘテロ表面を持つ (アルギン酸ナトリウム/キトサン) ナノシ ートの作製 (早大院理工) ○藤枝俊宣・岡村陽介・武岡真司
- 4F6-02 古細菌膜脂質をモデルとするテトラエーテル型環状脂質の合 成とその自己組織化(産総研)〇中村 允·芝上基成 4F6-03 古細菌膜脂質をモデルとするアミノ基を末端に有する環状脂
- 質の合成と自己組織化(産総研)○行方昌人・後藤理恵・芝上基成 4F6-04 古細菌膜脂質をモデルとするアミドとエーテル基を含む環状
- 脂質の合成と自己組織化(産総研)○三由 伸・後藤理恵・芝上基成

ベシクル

- 4F6-05 光分子スイッチによるリポソームソーティング (奈良先端大 院物質) ○丸尾耕平・佐々木善浩・菊池純-
- 4F6-06 分子間コミュニケーションによる酵素機能の光スイッチング (奈良先端大院物質) ○向井 理・佐々木善浩・菊池純-

座長 芝上 基成 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F6-08, 4F6-10, 4F6-11, 4F6-12) 4F6-08* 親水性を制御した SiO₂ 表面上に形成した脂質二重膜の AFM と FRAP 法による構造・物性評価(分子研・総研大・九大情報基盤 セ・住友大阪セメント) ○手老龍吾・張 振龍・渡邉秀和・原 徳 隆・小栗 均・宇理須恒雄
- 4F6-10 情報持たせたジャイアントベシクルの自己増殖(東大院・鈴 鹿高専) 〇鈴木健太郎・栗原顕輔・丸 直人・豊田太郎・庄田耕一 郎・高倉克人・菅原 正 4F6-11 分子修飾を施した金属微小構造障壁を有する基板上での脂質
- 二分子膜自発展開(北大理)○大和田昌弘・佐々木敦史・並河英紀・ 村越 敬
- 4F6-12 マラカイトグリーン界面活性剤によるベシクル形成の光制御 (奈良高専・和歌山大システム工) ○山下大介・宇田亮子・木村恵一

界面

座長 菊池 純一 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4F6-14, 4F6-15, 4F6-16, 4F6-17) 4F6-14 イオン液体[BMIM][BF4]水溶液の気/液界面構造に関する研究 (名大院理・高エネ研) ○遠山達哉・岩橋 崇・飯森俊文・金井 要・関 一彦・スンジェイホ・ジェオンユンナム・キムドセオク・鳥
- 飼直也・山田悟史・大内幸雄 4F6-15 直接連結型ジェミニ型界面活性剤水溶液の界面化学的物性と

- α-ゲル形成(構国大院環境情報)○船木陽子·平澤俊和·荒谷健 一・國枝博信
- 4F6-16 液液界面における電気化学的不安定性に由来する不安定領域 の電位幅に対する物質輸送効果(京大院工)○北隅優希・西 直哉・ |||本雅博·垣内 隆
- 4F6-17 高分子キャスト膜形成過程における多岐鎖炭化フッ素型界面 活性剤による平滑化作用(神奈川大工) 〇細貝 元・河内 仁・今井 洋子・田嶋和夫

会場 G1

10 号館 1031 教室

コロイド・界面化学

3月27日午前

座長 河合 武司 (9:20~10:10)

- ※ PC 接続時間 9:10~9:20 (1G1-03, 1G1-04, 1G1-05, 1G1-06, 1G1-07
- 1G1-03 長鎖アルキル多置換ベンゼン修飾金ナノクラスターの合成と 特性(近畿大理工)○野浦一希・藤原 尚
- 1G1-04 多鎖四級アンモニウム塩型界面活性剤を用いた非球形金ナノ 粒子の合成(熊本大工・九大院工)○桑原 穣・遠藤宏昭・吉森圭士 郎・酒井雅子・富田啓介・澤田 剛・山田 淳・正泉寺秀人 1G1-05 ボーラスアルミナーフラーレン修飾金クラスターナノ複合体
- の合成と電気化学的性質(近畿大理工)○澤井孝治・藤原 尚
- 1G1-06 レドックス活性デンドロン機能化金ナノクラスターの合成と 性質(近畿大理工)〇橋本 繁・藤原 尚
- **1G1-07** BINAP により保護された金 11 量体の光学活性(分子研)○ 柳本 泰・藤原 尚・根岸雄一・佃 達哉

座長 藤原 尚 (10:20~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (1G1-09, 1G1-10, 1G1-11, 1G1-12,
- 1G1-09 フラビン修飾金ナノ粒子の合成とその酸化触媒能(阪大院基
- 礎工) 今田泰嗣○大崎幹誠・飯田拡基・直田 健1G1-10 金属ナノ粒子の混合による三元金属ナノ粒子組織体の生成熱の測定(山口東理大)○伊藤 励・金丸真士・白石幸英・古賀精方・
- 1G1-11 マイクロ波-ポリオール法による新規 Au/Ag コアシェル複合ナ ノ微粒子の合成 (九大先導研・九大院総理工・ CREST) ○辻 正 治·宮前治広·松本貴生·引野幸枝·辻 剛志·張 旭
- ディスコチック液晶分子修飾金ナノ微粒子の合成と配列化制 御(北陸先端大材料) ○山田真実・申 仲栄・三宅幹夫
- 1G1-13 長鎖アミドアミン誘導体の低分子ゲルをテンプレートとした 金ナノワイヤーの合成 (東理大工・東理大界面科研) 伊藤怜三・近藤 剛史○河合武司

座長 戸嶋 直樹 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1G1-15, 1G1-17, 1G1-19)
- 1G1-15* 液-液界面における動的プロセスを利用した金ナノ結晶の合 成と構造制御(九大院工) ○副島哲朗・君塚信夫 1G1-17 粒子間距離短縮を目的としたポルフィリン誘導体保護金ナノ
- 粒子の合成と構造(筑波大院数理物質)○高橋宏和・金原正幸・寺西
- $1G1-19^*$ 配位子交換法によるチオール保護 Au_{25} クラスターの選択的合 成(筑波大・分子研)○七分勇勝・根岸雄一・佃 達哉・寺西利治

3月27日午後

座長 森川 全章 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (IG1-28, IG1-31, IG1-33)IG1-28 若い世代の特別講演会 細胞類似型ナノ粒子が開拓するバイオ診断 (阪大院工) 渡邉順司
- 1G1-31* 核酸-脂質ポリイオンコンプレックス微粒子のワンポット調製 (北大電子研) ○居城邦治・春菜ゆかり・樋口剛志・藪 浩・下村政
- 1G1-33 有機リン酸を用いたカルシウムヒドロキシアパタイトの合成 (島根大総理工)○田中秀和・茨木公志郎・樋野良治・神鳥和彦・石

3月28日午前

座長 寺西 利治 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8·50~9·00 (2G1-01 2G1-02 2G1-03 2G1-04 2G1-05)
- 2G1-01 ナノポーラスアルミナー金属ナノクラスター複合体の合成と 特性 (近畿大理工) ○上岡雄相・藤原 尚 2G1-02 Pd/Ir コア・シェル型ナノ粒子の水素吸蔵特性 (九大院・九大
- 超高圧電子顕微鏡室) ○小林浩和・山内美穂・北川 宏 2G1-03 ビニルデンドロンホスフィン修飾金属ナノクラスターの合成 とオレフィンメタセシス(近畿大理工) ○塩見畝明・藤原 尚
- **2G1-04** オリゴエチレンオキシ置換 BINAP 保護金属ナノクラスターの 合成とナノ触媒反応(近畿大理工)○磯部友基・藤原 尚
- 2G1-05* チタンネートナノチューブのインターカレーションと機能性 複合(物質機構)○馬 仁志・佐々木高義・板東義雄

座長 北川 宏 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2G1-08, 2G1-10, 2G1-11, 2G1-12) 2G1-08° 水溶性 CdS クラスターの重金属イオンとの相互作用と光化学 応答(北大院地球環境・北大創成) ○平谷卓之・小西克明
- **2G1-10** 拡張 π 系を表面に導入した CdS クラスターの合成と性質(北 大院環境科学)○岩間昭智・平谷卓之・小西克明
- 2G1-11 ポルフィリン錯体/金属クラスター複合系の触媒作用(北大 創成科学) ○村上嘉崇· Xu, Feng · 小西克明
- 2G1-12* EuSe ナノ粒子の合成と光物性(奈良先端大物質)○長谷川靖 哉· Afzaal, Mohammad· O'BRIEN, Paul·和田雄二·柳田祥三·河合

座長 野々村 美宗 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2G1-15, 2G1-17, 2G1-18, 2G1-19)
- 2G1-15* 高圧水素処理による FePt ナノ粒子の低温結晶構造変化(筑波 大院数理物質) ○中谷昌史・金原正幸・山内美穂・北川 宏・寺西利
- 2G1-17 キレートポリマーによる多孔質担体への鉄酸化物ナノ粒子の 固定化(東北大院理・産総研東北セ)○行田和樹・高橋由紀子・鈴木 台面
- 2G1-18 1,6-ヘキサンジアミンを用いた加水分解による酸化鉄ナノ粒 子の合成(早大理工・早大科健機構)○高柳浩介・飯田広範・中西卓 也·逢坂哲彌
- $2G1-19^*$ 粒子間架橋による酸化鉄ナノ粒子-金ナノ粒子複合体の形成 (早大院理工・早大科健機構) ○飯田広範・中西卓也・逢坂哲彌

3月28日午後

座長 杉本 忠夫 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2G1-28, 2G1-31, 2G1-33)
- 2G1-28 若い世代の特別講演会 界面活性粒子の自己組織化(花王) 野々村美宗
- 2G1-31* 非極性油中でのジグリセリル脂肪酸エステルの相挙動と泡沫 安定性(横国大院環境情報)○ SHRESTHA, LOK KUMAR · 金子雅 哉·佐藤高彰· ACHARYA, DURGA PRASAD·岩永哲朗·加藤裕 之・高瀬嘉彦・荒牧賢治・國枝博信
- **2G1-33** ジオール溶液中での Zn(OH)₂ の低温加熱処理による ZnO ナ ノ粒子調製とその凝集構造の制御(千葉大院自然)○上川直文・石井 俊輔・小島 隆・掛川一幸

座長 野々村 美宗 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2G1-35, 2G1-37, 2G1-39)
- 2G1-35* ナノゲルーリン酸カルシウムハイブリッド微粒子の創製と利 用(東医歯大生材研)○菅原彩絵・山根説子・秋吉一成 2G1-37* 交互積層法により作製した高分子電解質中空カブセルの紫外
- 線照射による形態変化(豊橋技科大・メルボルン大)○片桐清文・松 田厚範 · CARUSO, Frank
- 2G1-39* 化学修飾したカーボンナノホーンの単粒子分散とその細胞内 動態(東大院理・東大院医・JST・AIST・NEC・名城大)○田中隆 嗣・磯部寛之・前田るい・野入英世・湯田坂雅子・飯島澄男・中村栄

座長 松田 厚範 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2G1-42, 2G1-44, 2G1-46) 2G1-42° ジングルベル型ナノ粒子集積膜の作製と硫化カドミウムコア の発光消光を利用する化学センシング(北大院地球環境)○岩崎健太郎・鳥本 司・柴山環樹・西川智洋・大谷文章 2G1-44* 化学的表面修飾による CdTe ナノ結晶の発光増強(甲南大理
- 工) ○鶴岡孝章・杉山正剛・高橋礼奈・赤松謙祐・縄舟秀美・中村俊 博・藤井 稔
- 2G1-46* CdTe ナノ結晶多層膜の調製と光学特性制御(甲南大理工)○ 赤松謙祐・高橋礼奈・鶴岡孝章・縄舟秀美

3月29日午前

座長 田村 隆光 (9:30~10:20)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3G1-04, 3G1-05, 3G1-06, 3G1-07, 3G1-08)
- 3G1-04 XAFS による鉄およびニッケル系ナノ金属のキャラクタリゼーション(千葉大理)○服部義之・奥野 悠・小西健久・加納博文・藤川高志・金子克美
- 3G1-05 CdSe ナノ粒子と有機小分子間の光誘起電子移動に関する研究 (理研) ○平山裕樹・原 正彦
- 3G1-06 Pd-Rh ナノ粒子の構造と水素吸蔵特性(九大院理)○森田 均・山内美穂・北川 宏
- 3G1-07 アゾベンゼン基を有するチオール化合物で修飾した金ナノ粒子の光応答挙動(東理大工)○中村 悟・角 昭寛・近藤剛史・河合 武司
- 3G1-08 三脚型チオエーテルオリゴマーを用いた金ナノ粒子の安定 化:計算機シミュレーションを用いた分子設計(分子研・総研大)○ 永田 央

座長 永田 央 (10:30~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:20~10:30 (3G1-10, 3G1-11, 3G1-13, 3G1-14) 3G1-10 腐植物質からの金属溶出促進による黒土汚れの洗浄力向上 (ライオン物質科学セ) ○寺林 剛・竹内祥訓・田村 勝・田村隆光
- 3G1-11* トップダウン的手法によるフラーレンナノ粒子の調製(海洋研究開発機構)○出口 茂・向井貞篤・掘越弘毅
- 3G1-13 生理的条件下におけるフラーレン水分散溶液の安定性 (海洋研究開発機構) ○山崎智子・出口 茂・宇佐見 論・掘越弘毅
- 3G1-14* Green Rust の酸化機構:酸化生成物の構造に対するアニオンの効果(東北大多元研)○君島堅一・鈴木 茂・早稲田嘉夫・村松淳司

座長 出口 茂 (11:40~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:30~11:40 (3G1-17, 3G1-18, 3G1-19, 3G1-20, 3G1-21)
- 3G1-17 サブミクロンサイズの2次元粒子膜の作製とその色調制御 (東理大工・東理大界面科研) ○磯田麻美・近藤剛史・河合武司
- 3G1-18 両親媒性ブロック共重合体を用いた金属ナノ粒子のサイズ・ 形状制御(ニューヨーク州立大バッファロー)○酒井俊郎・ ALEXANDRIDIS, Paschalis
- 3G1-19 有機硫黄化合物を硫黄源として利用した硫化カドミウム半導体ナノ粒子の合成(筑波大院数理物質)○荒川久満・金原正幸・寺西利治
- 3G1-20 半導体ナノ結晶を増感剤とする光重合システムの開発(奈良 先端大物質)○坂下真紀子・中嶋琢也・河合 壯
- 3G1-21 ポルフィリン修飾半導体ナノ微粒子の合成と光物性(京大院工・阪大院基礎工)○姜 舜徹・安田雅一・梅山有和・俣野善博・宮 坂 博・今堀 博

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月30日午前

細胞

座長 篠原 寛明 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G1-01, 4G1-03, 4G1-04, 4G1-05)
 4G1-01* ナノ針を用いたヒト培養細胞への高効率遺伝子導入とその解析(産総研セルエンジニアリング・東大院工・東農工大院工)○韓成雄・中村 史・壽 典子・藤田利香・中村徳幸・大串 始・長棟輝行・三宅 淳
- 4G1-03 薬剤応答評価のための単一乳がん細胞への遺伝子導入 (産総研セルエンジニアリング・東農工大院工) ○今井陽介・中村 史・韓成雄・中村徳幸・三宅 淳
- 4G1-04 SMSR における細胞登録機能の改善(東農工大工)○山田洋平・山口直俊・松橋一男・斉藤美佳子・松岡英明
- 4G1-05 SMSR による ES 細胞への半定量マイクロインジェクション (東農工大工) ○松岡英明・下田聡一郎・尾崎正和・水上 創・山田 洋平・斉藤美佳子

座長 松岡 英明 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (4G1-07, 4G1-08, 4G1-09, 4G1-10, 4G1-11)
- 4G1-07 ナノ針を用いたキメラ型 FRET センサー蛋白質のアポトーシス細胞への導入(産総研セルエンジニアリング・東農工大院工・埼玉大工)○上松清子・中村 史・韓 成雄・沖 保彦・鈴木美穂・中村徳幸・三宅 淳
- 4G1-08 抗体修飾ナノ針を用いた細胞内アクチン繊維状構造の力学検出(産総研セルエンジニアリング・東農工大院工)○佐藤俊也・中村

史・中村徳幸・三宅 淳

- 4G1-09 抗体修飾ナノ針を用いた神経細胞マーカー蛋白質の力学検出 (産総研セルエンジニアリング・東農工大院工) ○三枝真吾・中村 史・中村徳幸・三宅 淳
- 4G1-10 TAT-B2C融合タンパク質を利用した抗体導入による細胞機能制御法の開発(東工大院生命理工)○小林広美・三重正和・小畠英理4G1-11 マイクロ電極による神経モデル細胞からのドーパミン放出の
- 4G1-11 マイクロ電極による神経モデル細胞からのドーパミン放出の リアルタイム観測(富山大工)○篠原寛明・楠木陽子・王 飛霏

座長 中村 聡 (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (4G1-13, 4G1-15, 4G1-16, 4G1-18, 4G1-19, 4G1-20)
- 4G1-13* 負の誘電泳動を用いた電解質水溶液中における微粒子・細胞のパターニング(東北大院環境)○鈴木雅登・安川智之・珠玖 仁・末永智一
- 4G1-15 細胞チップを用いた遺伝子発現機能解析と電気化学計測(東北大院環境)○珠玖 仁・鳥澤勇介・大原典子・梨本裕司・安川智之・末永智一
- 4G1-16°温度応答性高分子を用いた1細胞アレイチップの開発(富山 県工技セ・北陸先端大院材料)○横山義之・山村昌平・藤城敏史・谷 野克巳・民谷栄一

座長 珠玖 仁 (11:50~12:20)

- 4G1-18 チップデバイスを用いた細胞機能解析(北陸先端大院材料) ○塚本匡俊・山村昌平・高村 禅・民谷栄一
- 4G1−19 ピコリッターコンパートメント流体を用いた網羅的細胞検出 (北陸先端大院材料) ○北村匡史・Sathuluri, Ramachandra Rao・山村 昌平・高村 禅・民谷栄一
- 4G1-20 血小板の高分子材料表面における認識(帝京科学大)○羽田 歩美・熊倉 稔

3月30日午後

座長 三宅 淳 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4G1-28, 4G1-29, 4G1-30, 4G1-31, 4G1-32)
- 4G1-28 キチン結合ドメインを利用したキチンを基盤とする新規組織 培養用マトリックスの創製(東工大院生命理工)深川聡子・三瓶全次郎・長尾由里・松尾高稔・深沢徹也・遠藤きみ子・八波利恵・福居俊昭○中村聡
- 4G1-29 光応答性培養基板を用いた任意の接着パターン形成による PC12 細胞の接着性と突起伸長の制御(1):種々の細胞接着タンパク の効果(早大科健機構生医工研)○横町祐樹・枝川義邦・中西 淳・ 山口和夫・胡桃坂仁志・武田直也
- 4G1-30 光応答性培養基板を用いた任意の接着パターン形成による PC12 細胞の接着性と突起伸長時の制御(2):突起伸長の時空間制御 (早大科健機構生医工研)○浜田久義・枝川義邦・中西 淳・山口和 夫・酒井清孝・武田直也
- 4G1-31 マウス ES 細胞から心筋細胞への分化に及ぼすスペルミンの 効果(東農工大工学教育)○佐々木俊也・松岡英明・斉藤美佳子
- 4G1-32 糖尿病関連遺伝子ノックダウン ES 細胞の開発とインスリン 分泌細胞への分化誘導(東農工大大院工学教育)○斉藤美佳子・稲垣 暢也・小倉淳郎・丹羽仁史・松岡英明

座長 跡見 晴幸 (14:30~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (4G1−34, 4G1−35, 4G1−36, 4G1−37) 4G1−34 海洋性微細藻類による DHA および EPA の効率的生産のための人工培養条件の検討(工学院大工)○宮崎貴裕・阿部克也・平野盛雅
- 4G1-35 生体成分変化からみた Ribes rubrum カルスの酸性ストレス耐性発現機構(工学院大工)○滝田祐介・山地洋平・阿部克也・平野盛雄
- **4G1-36** Crepis capillaris 苗条原基の再分化過程におけるステロールの 役割(工学院大工) \bigcirc 甲坂勇介・鈴木智子・阿部克也・平野盛雄
- 4G1-37 メタン資化細菌によるポリヒドロキシ酪酸の連続生産方法の 検討(沼津高専)磯部大介○竹口昌之・蓮実文彦

座長 阿部 克也 (15:20~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (4G1-39, 4G1-40, 4G1-41, 4G1-42)4G1-39 細胞性粘菌の多細胞化に伴うエネルギー代謝量の変化 (埼玉大理) ○野村竜文・日臺智明・中林誠一郎
- 4G1-40 高温環境下での無細胞タンパク合成系の開発(京大院工)○ 金井 保・遠藤太志・佐藤祐子・吉川研一・跡見晴幸・今中忠行
- 4G1-41 発光微生物黄色蛍光タンパク質遺伝子の発現と組換えタンパク質の分子機能(京工繊大繊維)○安井真志・守安政人・平山 鋭・柄谷 肇
- 4G1-42 発光微生物の発光色変調の分子機構と酸素センサーへの応用 (京工繊大繊維) ○柄谷 肇・出田哲也・松本章司・平山 鋭

G2 会場

10号館 1032 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月27日午後

核酸(機能)

座長 池袋 一典 (12:40~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (1G2-23, 1G2-24, 1G2-25, 1G2-26,
- 1G2-23 フェニルボロン酸誘導体を塩基部配向規制内部因子とする新 規ペプチドリボ核酸の合成と pH による可逆的核酸配向制御(阪大工) ○下司慶一郎・佐藤博文・森 直・和田健彦・井上佳久 1G2-24 主鎖にエーテル結合を有する新規ペプチドリボ核酸の合成と
- その性質 (阪大院工) ○澤 展也・森 直・和田健彦・井上佳久
- 1G2-25 DNA PRNA, DNA-PNA-PRNA キメラ人工核酸と RNA の相 互作用ならびに RNaseH 活性の評価 (PRESTO JST・阪大院工・ ICORP エントロピー制御プロ JST) 前田佳己・佐藤博文○和田健彦・ 井上佳久
- 1G2-26* PNA-PRNA キメラ人工核酸による DNA/RNA との三重鎖形成 ならびに外部因子による可逆的錯体形成/解離制御 (JST 「合成と制 御 | ・阪大院) 〇佐藤博文・和田健彦・井上佳久
- 1G2-28* 糖部 2'位水酸基にソラレンを修飾したアンチセンス核酸の合 成とその光架橋特性(京工繊大繊維)○樋口麻衣子・小堀哲生・村上

座長 和田 健彦 (14:00~15:00)

- PC 接続時間 13:50~14:00 (1G2-31, 1G2-32, 1G2-33, 1G2-34, 1G2-35, 1G2-36)
- 1G2-31 Aptamer blotting による細胞中の蛋白質に対する DNA アプタ マーの探索(1)(東農工大院工)〇野間崇央・池袋一典・早出広司・大久保卓哉・逆瀬川裕二・八谷如美・金子清俊 1G2-32 Aptamer blotting による細胞中の蛋白質に対する DNA アプタ
- マーの探索(2)(東農工大工)池袋一典〇高瀬まどか・大澤祐子・野 間崇央・早出広司
- 1G2-33 複数標的蛋白質に対する DNA アプタマーの同時探索法の開 発(東農工大工) 池袋一典 (長谷川 聖・野間崇央・早出広司 1G2-34 大腸菌解離因子 (RF1) に対する RNA アプタマーの in vitro
- selection とアンバーコドンサプレッション法への応用(京大院工)〇 西 輝之・小川敦司・速水将勝・山東信介・青山安宏
- 1G2-35 ヒスタミンを認識するリボヌクレオペプチドレセプター (京 大エネ研) ○林 宏典・森井 孝
- 1G2-36 リン酸化チロシンを標的とするリボヌクレオペプチドセンサ - の開発(京大エネ研)○長谷川哲也・吉川 暹・森井 孝

座長 居城 邦治 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (1G2-38, 1G2-39, 1G2-40, 1G2-41,
- 1G2-38 ペプチドライブラリーを用いたリボヌクレオペプチド複合体 の段階的高機能化(京大エネ研)○福田将虎・森井 孝
- 1G2-39 コイルドコイル領域を持つ ATP 結合性リボヌクレオペプチド リセプター (京大エネ研) ○松村貴弘・森井 孝 1G2-40 DNA アプタマービーコンの酵素を利用した合成と設計 (群馬
- 大工) ○尾崎広明·若林真之·西平明史·桑原正靖·澤井宏明
- 1G2-41* 種々の修飾ヌクレオチドの酵素的取り込みによる DNA ライ ブラリの多様化(群馬大工)○桑原正靖・長谷川雅俊・田村壮広・須 藤佳之・澤井宏明
- 1G2-43 グルタミン酸に特異的に結合するアルギニン修飾アプタマーの創製 (群馬大工) ○桑原正靖・笠松敏幸・大沢和臣・澤井宏明

座長 森井 孝 (16:20~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20 (1G2-45, 1G2-46, 1G2-48, 1G2-49, 1G2-51, 1G2-52)
- 1G2-45 RNA を配列特異的に切断するヒスチジン修飾 DNAzyme の創 製(群馬大工) ○上遠野雄介・桑原正靖・澤井宏明 1G2-46° 非極性核酸化合物を用いた DNA ポリメラーゼの基質認識部
- 位構造に関する検討(阪大院工・Stanford Univ.)○水上 進・KIM, Tae-Woo · KOOL, Eric
- 1G2-48 シクロブタン化されたピリミジン誘導体を鋳型とした PCR (北陸先端大材料・JST さきがけ) 〇岡村大輔・藤本健造
- 1G2-49* DNA ポリメラーゼによる単分散 DNA ホモポリマーの合成

(北大電子研) ○田中あや・松尾保孝・居城邦治

- 1G2-51 糖部 4位修飾炭素環ヌクレオシドの合成と S-アデノシル-L-ホ モシステイン加水分解酵素に対する阻害活性(岐阜大工)〇小島健嗣・安藤隆幸・上野義仁・北出幸夫
- 162-52 抗マラリア剤を目指すフッ素修飾炭素環ヌクレオシドの合成とS-アデノシル-L-ホモシステイン加水分解酵素に対する阻害活性(岐阜大工)○安藤隆幸・山口 剛・堀 歩美・中西雅之・上野義 仁・北出幸夫

3月28日午前

座長 北出 幸夫 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G2-01, 2G2-02, 2G2-04, 2G2-05)
- **2G2-01** ChemBIT (60) DNA 二重鎖形成反応速度に及ぼす分子クラウ ディングの影響(甲南大 FIBER ・甲南大理工)○ GU, Xiao-Bo ・中野 修一・杉本直己
- 2G2-02* ChemBIT (61) 分子クラウディングによってハンマーヘッドリ ボザイムの切断活性を向上させる(甲南大理工・甲南大 FIBER)〇狩 俣寿枝・中野修一・杉本直己
- **2G2-04** ChemBIT (62) DNA ポリメラーゼ活性に及ぼす分子クラウデ ィングの影響(甲南大 FIBER ・ファイン・甲南大理工)〇佐々木義 晴・三好大輔・杉本直己
- 2G2-05* ssDNA カテナーのトポロジーによる一本鎖 DNA の二次元構 造形成の決定 (ボストン大) ○梁 興国· Kuhn, Heiko· Frank Kamenetskii. Maxim D.

座長 山本 泰彦 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2G2-08, 2G2-10, 2G2-11, 2G2-12) **2G2-08*** DAN 修飾オリゴヌクレオチドを用いた B-A 構造転移の観測 (阪大産研) 木村 巧○川井清彦・真嶋哲朗
- 2G2-10 ChemBIT (63) 分子クラウディング環境下におけるパラレル型 二重鎖の熱力学的安定性(甲南大理工・甲南大 FIBER · IST) ○中村かおり・狩俣寿枝・大道達雄・三好大輔・杉本直己
- 2G2-11 ChemBIT (64) プリン-ピリミジン交互配列の核酸二重鎖の構造 ないにはいいています。 変化に及ぼす分子クラウディングの影響(甲南大 FIBER・甲南大理 工)○佐藤雄一・中野修一・杉本直己
- 2G2-12* ChemBIT (65) 三重鎖 DNA の安定性に及ぼす分子クラウディ ング剤の物性の影響(甲南大 FIBER ・甲南大理工)〇甲元一也・杉 本直己

座長 丸山 厚 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2G2-15, 2G2-16, 2G2-17, 2G2-18, 2G2-19
- 2G2-15 第三鎖に導入した 5-アミノメチル-2'-デオキシウリジンがアン チパラレル型三重鎖核酸形成に及ぼす影響(岐阜大工)上野義仁・柴 田 綾・松田 彰○北出幸夫
- 2G2-16 グリコシド結合回りのコンホメーションを制御したヌクレオ シドの導入がアンチパラレル型三重鎖核酸形成に及ぼす効果(岐阜大 工) ○柴田 綾・上野義仁・丹羽智香・松田 彰・北出幸夫
- 2G2-17 ChemBIT (68) テロメア DNA を用いたイオン応答性ロジック ゲートの構築(甲南大理工・甲南大 FIBER)〇井上真美子・三好大 輔・杉本直己
- 2G2-18 ChemBIT(69)長鎖テロメア核酸が形成する四重鎖構造に及ぼ す Na⁺ と K⁺ の影響(甲南大 FIBER ・甲南大理工) ○ YU, Hai-Qing 三好大輔・杉本直己
- 2G2-19* ChemBIT (70) 水分子によって制御される核酸の四重鎖構造と その熱力学的安定性(甲南大 FIBER ・甲南大理工)○三好大輔・狩 俣寿枝·井上真美子·杉本直己

3月28日午後

座長 川井 清彦 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2G2-28, 2G2-29, 2G2-30, 2G2-31, 2G2-33
- 2G2-28 四重鎖 DNA 二量体のマグネシウムイオンによる安定化(筑 波大院数理物質) 加藤佳武・大山貴子・長友重紀・三田 肇〇山本泰
- 2G2-29 新しい機能を持つ G カルテットおよび i-モチーフ構造に基づ いた DNA ナノデバイス(京大院理) ○徐 岩・杉山 弘
- 2G2-30 ヒトテロメア配列における分子内パラレル/アンチパラレル・ハイブリッド G-カルテット構造の形成(京大院理)○野口侑記・徐 岩・杉山 弘
- 2G2-31* テロメア配列 DNA に対するヒトテロメアタンパク hTRF1 の 特異的相互作用解析(横市大院総理)○森田 慎・平尾優佳・岡村英 保・西村善文
- 2G2-33 インターフェロン誘導物質 Tilorone と DNA との相互作用に 関する熱力学的検討(北九州市大)○西村智貴・徳久憲司・櫻井和朗

座長 田中 健太郎 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14·30~14·40(2G2−35 2G2−36 2G2−37 2G2−39 2G2-41
- 2G2-35 ChemBIT(66) 正電荷の分子による核酸の構造スイッチング制 御(甲南大理工・甲南大 FIBER・群馬大工・JST さきがけ) ○桐畑 俊正・中野修一・藤井敏司・酒井 宏・畠山 拓・桑原正靖・澤井宏 明·杉本直己
- **2G2**-36 ChemBIT (67) 変異導入によるチアミンピロリン酸(TPP)結合型リボスイッチの TPP 結合阻害 (甲南大 FIBER ・白鶴酒造・甲南大 理工) ○山内隆寛・三好大輔・窪寺隆文・伴 光博・西村 顕・中井 進・杉本直己
- 2G2-37* 溶液中における 4-チオチミジンの励起状態ダイナミクス (東 工大院理工・分子研) ○原田洋介・鈴木 正・市村禎二郎・岡部智 絵・西 信之
- 2G2-39* 分岐型 DNA による DNA チューブ構造形成の制御(阪大産 研・ニューヨーク大) ○遠藤政幸・ Seeman, Nadrian C.・真嶋哲朗
- 2G2-41 金属イオン存在下における DNA の挙動 (創価大院工) ○前 田英勝·和田伸也

座長 真嶋 哲朗 (16:00~17:10)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2G2-43, 2G2-44, 2G2-45, 2G2-46, 2G2-47, 2G2-48, 2G2-49)
- **2G2-43** ヒドロキシピリドン型 α -オリゴヌクレオチドを用いた金属 イオン集積(東大院理・JST さきがけ・城西大理)○前田和奏・田中 健太郎·加藤立久·塩谷光彦
- 2G2-44 ヘム-核酸複合体の電気化学的特性(筑波大院数理物質)○= 田 肇・大山貴子・加藤佳武・福島伸也・中村陽一・長友重紀・山本 泰彦
- 2G2-45 5 ブロモウラシルによる Sso7d から DNA への電子移動の解 析 (京大院理) ○田代 竜・H.-J.WANG, Andrew ・杉山 弘 2G2-46 レドックスキャップ-ヘアピン DNA によるπスタックを介し
- た電子移動の評価 (兵庫県立大院工) ○植田将之・中村光伸・山名一 нÌ
- 2G2-47 DNA 鎖交換法による電気化学 DNA 一塩基変異の検出(兵庫 県立大院工) 〇熊本 論・中林誉人・中村光伸・丸山 厚・山名一成 2G2-48 2-オキソプロピルチミジンを導入したオリゴヌクレオチドの
- 放射線増感還元反応と二重鎖形成特性(京大院工)○金崎 浩・田邉 一仁・八田博司・西本清一
- 2G2-49 DNA フィルム成長の温度依存性(物材機構)○町田真一・中 山知信

3月29日午前

座長 片山 佳樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G2-01, 3G2-02, 3G2-04, 3G2-05,
- 3G2-01 オーバーハング部位に脂溶性残基を導入した siRNA の合成と そのタンパク発現抑制効果(岐阜大工)上野義仁○渡邉雄二・森田洋 子・木内一壽・北出幸夫
- 3G2-02°ペプチド核酸を用いた遺伝子発現の制御(阪大)○開發邦 宏· Janowski, Bethany · Corey, David · Stephen, Fuller · 加藤修雄
- 3G2-04 4-オキソアルケナール基を有する機能性核酸の合成と遺伝 子発現制御への応用(京工繊大繊維)○小堀哲生・小渕 喬・村上
- **3G2-05** 抗原タンパクを結合した多糖 β (1-3) グルカンによる免疫刺激 性 CpG DNA のデリバリー(北九州市大国際環境工)〇嶋田直彦・櫻 井和朗·新海征治·石井 健
- 3G2-06 三級アミノ基を含むピロリジン型オキシペプチド核酸の細胞 内への導入(岡山大院自然)○柏木朋子・河野祐子・北松瑞生・宍戸

座長 村上 章 (10:10~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3G2-08, 3G2-09, 3G2-11, 3G2-12, 3G2-13)
- 3G2-08 ピロリジン環を含むオキシペプチド核酸の哺乳細胞内への導入(岡山大院自然)○松崎梨乃・北松瑞生・宍戸昌彦
- 3G2-09 * 細胞内シグナル応答型遺伝子治療法(D-RECS)(九大工) \bigcirc 姜 貞勲・戸井田 力・姜 玉花・生田健次郎・新留琢朗・片山佳樹 3G2-11 細胞内シグナル PKC α 応答型遺伝子デリバリー (D-RECS)
- (九大工) ○戸井田 カ・姜 貞勲・姜 玉花・生田健次郎・新留琢 朗・片山佳樹
- 3G2-12 Rho-kinase 応答型遺伝子治療方法 (D-RECS) の開発 (九大工) ○姜 玉花·姜 貞勲·戸井田 力·生田健次郎·新留琢朗·片山佳
- 3G2-13* セラソームをキャリアとするジーンデリバリー (京大院工・ 奈良先端大院物質)○松井和樹・山東信介・世良貴史・青山安宏・ 佐々木善浩・小松孝禎・菊池純一

座長 山東 信介 (11:30~12:10)

※ PC 接続時間 11:20~11:30 (3G2-16, 3G2-18, 3G2-19)

- 3G2-16* 水晶発振子を用いた大腸菌翻訳過程の解析: mRNA へのリボ ソームの結合特性(東工大院生命理工・東工大フロンティア・ CREST) ○高橋俊太郎・秋田涼子・古澤宏幸・清水義宏・上田卓也・ 岡畑恵雄
- 3G2-18 水晶発振子を用いた大腸菌翻訳過程の解析:翻訳伸長過程の 観察(東工大院生命理工・東工大フロンティア・CREST)○秋田涼 子・高橋俊太郎・古澤宏幸・清水義宏・上田卓也・岡畑恵雄
- 3G2-19 メチルシトシンの電気化学的検出法の開発(京大院工)○亀 井 琢・田井中一貴・田中一生・岡本晃充

3月29日午後

座長 岡畑 恵雄 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3G2-27, 3G2-29, 3G2-31, 3G2-32) 3G2-27 オスミウム酸化を用いた新規エビジェノタイピング法の開発 (京大院工) ○田井中一貴・亀井 琢・岡本晃充
- 3G2-29* メチルシトシン検出を指向した新規ビピリジル修飾塩基の開 発(京大院工)○田井中一貴・亀井 琢・田中一生・岡本晃充
- 3G2-31 Fabrication of DNA-arrayed capillary system for sensitive and selective analysis of DNA(京大院エネルギー科学) 〇 Devarayapalli, Kamakshaiah Charyulu · 白 勝弼 · Kamisetty, Nagendra Kumar · 野々川 満・小瀧 努・牧野圭祐
- 3G2-32 交流インピーダンスを用いたメタボリック症候群診断用 DNA チップの開発(富山県工業試験セ) ○赤木良教・牧村めぐみ・横山義 之, 釣谷浩之, 清水孝晃, 上野 実, 寺澤孝志, 藤城敏史, 角崎雅 博・谷野克巳

座長 岡本 晃充 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30(3G2-34, 3G2-36, 3G2-37, 3G2-39) 3G2-34 金属配位能を持つ DNA コンジュゲートの協同的複合体形成 およびその遺伝子多型解析への応用(熊本大工・崇城大工・JST PRESTO) 〇北村裕介·辻村祐輔·大澤由佳·田崎正人·井原敏博· 城 昭典
- 3G2-36 光学活性ルテニウム錯体・オリゴヌクレオチドコンジュゲート のタンデム二本鎖形成に見られる非対称な協同性(熊本大工・崇城大 工・JST PRESTO) ○北村裕介・辻村祐輔・上村明日香・岡田健治・ 田崎正人・井原敏博・城 昭典
- 3G2−37 ビスビレン修飾 2·O-メチル RNA を固定したガラス担体を用いた RNA 検出(京工繊大繊維)○坂本 隆・小堀哲生・村上 章 3G2−39 L-DNA タグによる PCR 産物のラベル化とバイオテクノロジ
- への応用 (阪大産研) ○林 剛介・中谷和彦

座長 藤本 健造 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40(3G2-41, 3G2-43, 3G2-45, 3G2-46) 3G2-41* アルキル基修飾シリカを用いたメッセンジャー RNA の新規 分離方法(福岡工技セ・北九州市大院工・九大院工・JST SORST・
- 九大未来化セ)○木村太郎・櫻井和朗・新海征治 3G2-43°DNA 二重鎖の疎水場を活用した色素の分極によるリン酸ジエ ステルアニオンの認識 (東大先端研・名大院工) 田中雅之・佐野香 苗·樫田 啓·小宮山 真〇浅沼浩之
- 3G2-45 ENA を有するピレン修飾 RNA プローブによる DNA/RNA 検 出(京工繊大工芸) 坂本 隆○繁澤麻紗子・小堀哲生・村上 章
- 32-46 ビスアクリジンオレンジ (BAO) を利用したテロメア DNA 蛍光検出法 (九工大物質工) ○林田裕久・佐藤しのぶ・長門石 曉・ 3G2-46 野島高彦・近藤寛樹・竹中繁織

座長 竹中 繁織 (16:50~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3G2-48, 3G2-50, 3G2-51, 3G2-53, 3G2-54
- 3G2-48* ピレン導入による塩基挿入検出用 DNA プローブの開発(名 大) 〇樫田 啓・小宮山 真・浅沼浩之 3G2-50 可逆的光クロスリンク反応を用いた核酸多枝構造体の合成
- (北陸先端大材料) 〇小笠原慎治・藤本健造 3G2-51* 光応答性プローブを固定した DNA チップによる高感度 SNPs
- 3G2-51* 光応谷性フローフを固定した DNA テックによる回窓反 SNIS 検出 (北陸先端大材料) ○小笠原慎治・藤本健造 3G2-53 光活性なジアジリニル基を有する DNA オリゴマーを利用す る 5-メチルシトシンの化学的検出(東工大院生命理工・東工大フロン ティア創造・CREST) 〇田口晴彦・大窪章寛・清尾康志・関根光雄
- 3G2-54 枝分かれ核酸を利用した DNA の光化学的蛍光ラベリング (北陸先端大材料・JST さきがけ) ○網 健裕・藤本健造

3月30日午前

座長 江原 靖人 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G2-01, 4G2-03, 4G2-05, 4G2-06) 4G2-O1* インドールリンカーを有するアルキル化ビロールイミダゾー ルポリアミドの開発(京大院理)○佐々木俊太・蓑島維文・板東俊 和 · 杉山 弘

- 4G2-03* ナフトキノン部位を持つ光機能性核酸を利用した DNA 内 5-メチルシトシン塩基の検出(京大院工)○山田久嗣・田邉一仁・西本 浩一
- 4G2-05 シッフ塩基を介した核酸塩基対形成 (阪大産研) ○堂野主
- 税・岡本晃充・齋藤 烈 4G2-06 新規リンカーを有する塩基識別型蛍光性核酸塩基によるチミ ン塩基の識別(日大工· SORST JST)齋藤義雄○茂木かおり·齋藤

座長 藤本 健造 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G2-08, 4G2-09, 4G2-10, 4G2-11) 4G2-08 塩基識別型蛍光性核酸塩基 (BDF) : アクリドンで蛍光標識 された 2'ーデオキシヌクレオシド誘導体による塩基識別 (日大工・ SORST JST) 齋藤義雄○花輪和夫・林 圭吾・ BAG, S. S.・茂木かお り・石田智哉・川崎尚美・齋藤 烈
- 非修飾 RNA プローブ (Molecular Beacon-mRNA) を用いた遺 伝子診断:RNaseH 活性を利用したシグナル増幅系の構築(京大院工)
- ○小川和雅・成田 敦・山東信介・青山安宏 4G2-10 保護プローブ法を用いた SNPs 検出(東工大生命理工・東工 大フロンティア創造・CREST)大窪章寛○粕谷林太郎・坂本一石・ 田口晴彦·清尾康志·関根光雄
- N,N'- (3-aminopropyl) -2,7-diamino-1,8-naphthyridine による一塩 基変異検出(阪大産研)○武井史恵・萩原正規・張 錦華・中谷和彦

座長 齋藤 烈 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4G2-14, 4G2-15, 4G2-16, 4G2-17,
- フェロセン化カルボジイミド(FCDI)を利用した SNPs 検出 4G2-14 法 (九工大物質工) ○渡邉貞佳・椋本晃介・野島高彦・竹中繁織 4G2-15 さまざまな構造を持つフェロセン修飾π-共役型オリゴヌクレ
- オチドを用いる電気化学的 SNPs 検出(富山大薬・JST 戦略創造)〇 池田怜男奈·千葉順哉·井上将彦
- 4G2-16 金属イオンの添加によるミスマッチ塩基対の検出-1塩基多 型の効率的解析に向けて- (東理大理・神奈川大工) ○小笹哲夫・小 野 晶・鳥越秀峰
- 4G2-17 標的遺伝子の発現を制御する3本鎖核酸形成型人工転写因子 の構築 (東理大理) 塚本祐介○片山拓馬・鳥越秀峰
- **4G2−18** 2-チオウリジン誘導体を含むオリゴヌクレオチドのスライド グラス基板上における塩基識別能の評価(東工大院生命理工・東工大 フロンティア創造・ CREST JST) ○岡本 到・清尾康志・関根光雄

3月30日午後

座長 鳥越 秀峰 (13:10~13:50)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (4G2-26, 4G2-27, 4G2-28, 4G2-29) 4G2-26 RNA を利用したピレンアレイの構築(兵庫県立大院工)○下 村行徳・大歳雲仙・中村光伸・山名一成
- 4G2-27 ピレン修飾 DNA を利用した光電変換反応 (兵庫県立大院工) ○斎藤統一・高山 香・中村光伸・山名一成
- 4G2-28 アゾベンゼン導入 DNA によるハイブリダイゼーションの光 制御 - アゾベンゼン上の置換基が光制御に及ぼす効果 - (名大) 〇西 岡英則・樫田 啓・小宮山 真・浅沼浩之
- 4G2-29 希土類イオンを活用するグアニン誘導体の会合状態および蛍 光挙動の制御(阪市大院理)○篠田哲史・野口高志・築部 浩

座長 山名 一成 (14:00~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (4G2-31, 4G2-32, 4G2-33, 4G2-34) 4G2-31 光応答性塩基を用いた RNA 鋳型上での DNA 光連結(北陸先
- 端大材料・JST さきがけ)○野口悠紀・吉村嘉永・藤本健造 **4G2-32** シトシンアナログを光化学的にチミンアナログへ点変異させ る方法論の開発(北陸先端大・JST さきがけ)○松村貴士・藤本健造
- 4G2-33 糖鎖修飾 3-Way Junction DNA とレクチンの多価相互作用(神
- 戸大院総合人間)〇松井雅之・江原靖人 4G2-34 エステル加水分解能を有する非天然 DNA のセレクション (神戸大発達) ○西山嘉威・松井雅之・江原靖人

G3 会場

10号館 1033 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月28日午前

核酸(合成・反応)

座長 和田 猛 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G3-01, 2G3-02, 2G3-03, 2G3-04, 2G3-05, 2G3-06) 2G3-01 デオキシシチジン N-オキシドを含む DNA オリゴマーの合成
- とその性質(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造・CREST) ○角田浩佑・大窪章寛・田口晴彦・清尾康志・関根光雄 2G3-02 ビリミドビリミドインドールヌクレオシドの合成とその光特
- 性(東工大フロンティア) ○水田昌宏・宮田健一・清尾康志・関根光
- **2G3-03** o-トリメチルシリルベンゾイル基が置換したヌクレオシド誘 導体の合成とその化学的性質 (東工大院生命理工・東工大フロンティ ア創造・CREST) 田口晴彦○山田 研・大窪章寛・清尾康志・関根
- 2G3-04 2,6-ジアミノピリジン誘導体を水素結合部位とするアルキニ ル C-ヌクレオシドの開発とそのオリゴマー化(富山大薬・JST 戦略創 造) 〇千葉順哉・森川智幸・井上将彦
- 2G3-05 環状ビス(3'-5')ジグアニル酸類縁体の合成(名大院人間情 報・名大院情報科学) ○兵藤 守・佐藤有美・早川芳宏
- 2G3-06 感染病態メディエーター 8-ニトログアノシンの研究(2)(東 北大院生命科学) 有本博一〇田口博文・木田恵里子・芥 照夫・澤 智裕・赤池孝章

座長 尾崎 広明 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2G3-08, 2G3-09, 2G3-10, 2G3-11, 2G3-12, 2G3-13)
- 2G3-08 5-タウリノメチルウリジンを含む RNA の化学合成 (東大院新 領域) ○緒方俊彦・梅本忠士・島崎智実・西郷和彦・和田 猛
- 2G3-09 立体を制御した脂溶性 DNA 類縁体の合成と性質(東大新領
- 域) ○江澤佑介・川中俊秀・楯 義正・西郷和彦・和田 猛 2G3-10 キラルなジアミノ酸骨格を有する新規核酸類縁体の合成(東
- 大院新領域) 〇田辺哲史・西郷和彦・和田 猛 2G3-11 アクリル酸エステルを用いた核酸 2'-水酸基の新規修飾法の開 発(東工大院生命理工)實吉尚郎〇山田剛史・清尾康志・関根光雄
- **2G3-12** MMTrS 基を 5'水酸基の保護基に用いた DNA 合成ユニットの 合成検討(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) ○白石幸季・宇田川英里・清尾康志・大窪章寛・田口晴彦・関根光雄 2G3-13 塩基部無保護ホスホロアミダイトユニットの簡易合成(東工
- 大院生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) ○大窪章寛・坂 本一石・田口晴彦・清尾康志・関根光雄

座長 篠塚 和夫 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2G3-15, 2G3-17, 2G3-18, 2G3-19,
- 2G3-15* 新規アミノ化ホスホロアミダイト試薬の合成とその性質(産 総研ゲノムファクトリー)○小島 直・杉野麻衣子・三上暁子・佐藤 浩輔·大塚榮子·小松康雄
- 2G3-17 H-ホスホネート DNA の立体選択的合成反応の開発(東大院 新領域)○岩本直樹・佐藤輝聴・岡 夏央・西郷和彦・和田
- 2G3-18 H ホスホネート法による RNA の液相大量合成 (東大院新 領域) ○松井貴彦・加藤有希子・西郷和彦・和田 猛
- オキサザホスホリジン法によるホスホロチオエート RNA の 立体選択的合成反応の開発(東大院新領域)和田 猛〇近藤知明・藤 原 聡・岡 夏央・西郷和彦
- 2G3-20 DNA オリゴマーを縮合ブロックに用いた固相合成法の開発 (東工大生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST)大窪章寛○田 中邦彦・田口晴彦・清尾康志・関根光雄

3月28日午後

座長 関根 光雄 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2G3-28, 2G3-29, 2G3-30, 2G3-31, 2G3-32, 2G3-33)
- 2G3-28 SNP 検出を指向した双頭型ヌクレオシド類縁体を含むオリゴ ヌクレオチドの合成 (群馬大工) ○市村真友美・森口間尚・篠塚和夫 2G3-29 アルファ型プリンヌクレオシドの合成法の検討 (群馬大工)
- ○森口朋尚・外川友美・佐藤純子・篠塚和夫
- 2G3-30 中性条件下除去可能な新しい保護基を用いる固相ボラノホス ホトリエステル法 (東大院新領域) ○川中俊秀・清水 護・新谷哲 子・西郷和彦・和田 猛
- 2G3-31 セリン骨格を有する新規核酸類縁ポリエステルの固相合成 (東大院新領域) ○村田亜沙子・西郷和彦・和田 猛
- **2G3-32** フルオラスデンドロンを担体とする DNA のフルオラス合成 (東大院新領域) ○成田涼一・加藤有希子・西郷和彦・和田 猛 **2G3-33** ホスフェート/ホスホロチオエート混合型オリゴデオキシリ
- ボヌクレオチドの立体制御合成 (名大院情報科学) ○平林与志子・児

座長 沢井 宏明 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2G3-35, 2G3-36, 2G3-37, 2G3-38, 2G3-39, 2G3-41)
- 2G3-35 2-N-カルバモイルグアニン誘導体を含むオリゴ DNA の合成と 性質(東工大院生命理工)○佐々見武志・大窪章寛・清尾康志・関根 光推
- 2G3-36 2'-O-カルバモイル RNA を含むオリゴヌクレオチドの合成と その性質 (東工大院生命理工・東工大フロンティア創造セ) ○芹澤昌 史·清尾康志·大窪章寬·関根光雄
- 2G3-37 非対称ピロリン酸結合を有する DNA オリゴマーの合成(東 工大院生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) 大窪章寛○ 佐々木健二・田口晴彦・清尾康志・関根光雄
- **2G3-38** 5'-アミノ-2'.5'-ジデオキシ-2'-フルオロウリジンを含むオリゴ ヌクレオチドの合成とその二重鎖核酸形成能(岐阜大工)上野義仁〇 平井美妃・山田祐樹・柴田 綾・北出幸夫
- 2G3-39°2'-デオキシリボヌクレオシド5'-ホスファイトをモノマーユニ ットとする新規 DNA 合成法の開発(東大院新領域)○加藤有希子・ 西郷和彦·和田 猛
- 2G3-41 核酸塩基部フェノキシアセチル系保護基の酵素反応による除 去(名大院情報科学)○大石和弘・早川芳宏

座長 早川 芳宏 (16:00~17:10)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2G3-43, 2G3-44, 2G3-45, 2G3-46, 2G3-47, 2G3-48, 2G3-49)
- 2G3-43 N-I 相互作用を有する人工塩基対の合成と性質(東工大院生 命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) ○俵田隆哉・清尾康 志 · 関根光雄
- 2G3-44 三重鎖形成時に Hoogsteen 型 G-C 塩基対を安定化する新規人 工塩基の創成と評価(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) ○住野正憲・清尾康志・関根光雄
- 2G3-45 末端塩基に嵩高い修飾基を有する 2'-O-メチル RNA の合成と □本鎖形成能(東工大フロンティア)清尾康志○高久悠介・水田昌 宏・関根光雄
- 2G3-46 cap 構造を特異的に認識する分子の開発(群馬大)○西村健 志・森口朋尚・篠塚和夫
- **2G3-47** 5'-側に α -DNA 鎖を 3'-側に β -DNA 鎖をもつキメラ TFO 合成
- 及びその三重鎖形成能 (群馬大) 〇守永真利絵・森口朋尚・篠塚和夫 2G3-48 9- (2,3-ジヒドロキシプロピル) アデニンおよび 9- (3,4-ジヒ ドロキシブチル) アデニンの導入が二重鎖核酸形成に及ぼす効果の比 較(岐阜大)上野義仁○新保広一郎・井上琢己・伊藤康友・北出幸夫
- 2G3-49 蛍光物質アクリドン標識 DNA の合成とその特性 (群馬大工) ○長谷川智也·庄司敦士·桑原正靖·尾崎広明·澤井宏明

3月29日午前

座長 井上 英夫 (9:40~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (3G3-05, 3G3-07, 3G3-08, 3G3-10, 3G3-11)
- **3G3-05*** ChemBIT(57)低分子アプタマーとしての補酵素依存型リボザ イムの機能改変 (甲南大 FIBER ・甲南大理工) ○川上純司・米谷智 佐子・杉本直己
- 3G3-07 ChemBIT (58) DNA 二重鎖末端に導入した擬塩基対ヌクレオシ ドによるスタッキング相互作用の増強(甲南大理工・甲南大 FIBER · 近畿大 MEI · 近畿大産業理工) ○ 岡 裕人 · 中野修一 · 甲元一也 · 佐藤雄一 · 上西和也 · 藤井政幸 · 杉本直己
- 3G3-08° ChemBIT (59) 擬塩基対ヌクレオシドによって引き起こされる RNA 切断反応の選択性(甲南大 FIBER ・近畿大 MEI ・近畿大産業理 工・甲南大理工) 〇中野修一・上西和也・藤井政幸・杉本直己 3G3-10 剛直リンカーを用いたアクリジン修飾 DNA の構築と RNA の
- 高効率位置特異的切断(東大先端研)〇田中啓太・施 云・葛谷明 紀・小宮山 真
- 3G3-11 CGG トリヌクレオチドリピートの分子ラベル化 (阪大産研) ○彭 涛・中谷和彦

座長 川上 純司 (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00(3G3-13, 3G3-14, 3G3-16, 3G3-17) 3G3-13 リン酸修飾 PNA と Ce(IV)/EDTA を用いた 2 本鎖 DNA の効 率的な位置選択的切断 (東大先端研) ○愛場雄一郎・森 政雄・山本 陽治・小宮山 真
- 3G3-14* 人工制限酵素による巨大 DNA のマニピュレーション(東大 先端研) 〇山本陽治·三浦一行·上原輝彦·小宮山 真
- **3G3-16** ターピリジン結合フェニル-C-ヌクレオシドを含む 2'-O-メチ ル RNA の合成と RNA 切断活性(阪市大院工)○玉木秀和・北村昌 也・井上英夫
- 3G3-17 講演中止

3月29日午後

糖・脂質・生体膜

座長 眞鍋 史乃 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3G3-25, 3G3-26, 3G3-27, 3G3-28, 3G3-29, 3G3-30)
- 3G3-25 リサイクル型フルオラスタグを用いた糖鎖合成の開発(野口 研糖鎖有機)○佐藤 愛・後藤浩太朗・水野真盛
- 3G3-26 抗 HIV 活性が期待されるアミノグリコシド誘導体の合成 (野 口研糖鎖有機)○松本博治・井口貴視・石川裕史・後藤浩太朗・濱崎 啓太・水野真盛
- 3G3-27 C-グリコシド結合を有する糖アミノ酸を用いた糖ペプチド合 成(奈良女大院人間文化・奈良女大共生セ)○稲葉陽子・矢野重信・ 三方裕司
- 3G3-28 新規リン糖グリコシド誘導体の合成(静岡大院理工・静岡大 工)○新美大志・山下光司・ Kasthuraiah, Maddali ・戸塚広乃・高橋雅
- 3G3-29 希少糖アロースを活用した新規糖の合成研究(香川大教育) ○石野薫里・高木由美子
- 3G3-30 6-O-アシル基の遠隔基関与を利用した 1,2-cis 選択的グリコシ ル化反応の開発(東大院新領域)和田 猛○長藤健太・松村史子・西

座長 水野 真盛 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14::00~14:10 (3G3-32, 3G3-34, 3G3-35, 3G3-36, 3G3-37
- 3G3-32* 小胞体内レクチンの機能解明に向けた光親和性糖鎖プローブ
- の合成研究 (理研・CREST) ○多々見 篤・伊藤幸成 3G3-34 新規タンパク質修飾型; N-マンノシルトリプトファンの合成 (理研) ○眞鍋史乃・伊藤幸成
- 3G3-35 1.5 ラクタムシアル酸受容体を用いた α (2-8) オリゴシア ル酸の合成研究(岐阜大工)○田中秀則・安藤弘宗・纐纈 守・石原
- 303-36 α選択的セレノグリコシド合成法の開発研究(岐阜大工)○ 名波雅大・河合由美子・安藤弘宗・纐纈 守・石原秀晴
- 3G3-37 ラクトース修飾 Nucleo-cages の開発ならびにレクチンとの相 互作用(九大院工)○金 權一·松浦和則·君塚信夫

座長 伊藤 幸成 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3G3-39, 3G3-40, 3G3-41, 3G3-42, 3G3-43, 3G3-44)
- 3G3-39 糖ペプトイドライブラリーの構築と糖レセプターリガンド探 索(東工大院生命理工)○本間博之・湯浅英哉・角岡 幸・相川京子
- 3G3-40 種々のヘパリン部分構造のシュガーチップ化 (鹿児島大院理 工)○斎藤彰寛・大石 紘・西村知晃・岸本裕子・若尾雅広・隅田泰
- 3G3-41 ムチン型糖鎖のシュガーチップ化(鹿児島大院理工) 若尾雅 広○猿渡梨紗・西村知晃・岸本裕子・隅田泰生
- シアリルラクト系糖鎖の化学・酵素合成とそのシュガーチッ プ化 (鹿児島大院理工) 若尾雅広○高橋優子・山下早希子・西村知 晃・岸本裕子・隅田泰生
- 3G3-43 細胞に作らせる糖鎖ライブラリー(31) 糖鎖プライマーを用 いたウシ乳腺上皮細胞内における糖鎖伸長反応 (慶大理工) ○金子智 典・斉藤 実・佐藤智典
- 3G3-44 細胞に作らせる糖鎖ライブラリー (32) アミノ酸結合型糖 鎖プライマーを用いた癌細胞の糖鎖生合成経路のモニタリング(慶大 理工・野口研) ○井出好美・水野真盛・佐藤智典

座長 隅田 泰生 (16·30~17·30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3G3-46, 3G3-48, 3G3-50)
 3G3-46 合成糖ペプチドプローブを用いた糖タンパク質分解系の定量解析(理研・CREST)○萩原伸也・戸谷希一郎・松尾一郎・伊藤幸 HV.
- 3G3-48* ガングリオシドを含む膜マイクロドメインのトポロジー観察 (慶大理工) ○飯島―智・松原輝彦・佐藤智典 3G3-50° 合成糖鎖を用いた小胞体グルコシダーゼ II の定量解析(理
- 研·長崎大医·CREST JST) ○戸谷希一郎·井原義人·松尾一郎·伊 藤幸成

3月30日午前

座長 濱地 格 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G3-01, 4G3-03, 4G3-05, 4G3-06) **4G3-01*** クリックケミストリーを利用した位置選択的な β -1,3-グルカ ン修飾法の開発とその応用 (九大院工・北九州市大) ○長谷川輝明・ 沼田宗典・櫻井和朗・新海征治

- 4G3-03* 遷移状態基質と低水解活性キチナーゼを組み合わせた不可逆 的グリコシル化反応(東北大院工)○桑折道済・小林厚志・川井田真 一・渡邊剛志・正田晋一郎 4G3-05 糖結合ドメインを融合した細菌由来キチナーゼの挙動解析
- (東北大院工) ○高野倉知枝・細谷俊介・桑折道済・小林厚志・渡邊 剛志・正田晋一郎
- 4G3-06 エレクトロスプレーイオン化質量分析計による単糖の同定 (慶大理工) ○朱 性宇・佐藤智典

座長 湯浅 英哉 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G3-08, 4G3-09, 4G3-10, 4G3-11, 4G3-12)
- 4G3-08 スマートバイオマテリアル (1):外部刺激に応答する糖脂質 型超分子ヒドロゲルの開発 (京大院工) ○志水祐介・松本真治・山口 哲志・浜地 格
- 4G3-09 スマートバイオマテリアル (2): 光応答性超分子ヒドロゲル へのバイオ分子の固定化(京大院工)○松本真治・山口哲志・浜地
- 4G3-10 スマートバイオマテリアル (3):超分子ヒドロゲル連結シス テムの構築 (京大院工) ○小松晴信・松本真治・山口哲志・田丸俊 一・浜地 格
- -アルギニル化糖脂質の分子設計とインフルエンザウイルス感 4G3-11 染阻害活性(名大院工·静岡県立大薬· CREST)○新宮佑子·小林 一清・西田芳弘、鈴木 隆・高橋忠伸・鈴木康夫 4G3-12*分子スイッチによるリボソーム輸送の制御(奈良先端大院物
- 質)○佐々木善浩・丸尾耕平・大槻理志・菊池純一

座長 松岡 浩司 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4G3-15, 4G3-17, 4G3-19) 4G3-15' スマートバイオマテリアル (4):糖質プロファイリングを目
- 指したヒドロゲル型レクチンチップの開発(京大院工)〇古志洋一 郎・中田栄司・山根裕樹・浜地 格
- 4G3-17* 新規スマートバイオマテリアル (5):人工糖脂質が形成する 超分子型ナノファイバーの分子認識デバイスへの展開(京大院工)○ 田丸俊一・浜地 格
- 4G3-19* スマートバイオマテリアル (6) 超分子ヒドロゲルを用いたモ ータータンパク質の一分子レベルでの回転制御(京大院工・阪大産 研・東大生研・さきがけ21) ○山口哲志・松本真治・石塚康司・田端 和仁・新田英之・藤田博之・野地博行・浜地 格

3月30日午後

座長 西田 芳弘 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4G3-28, 4G3-29, 4G3-30, 4G3-31, 4G3-32, 4G3-33)
- 4G3-28 新規ベロ毒素中和剤の合成研究:糖一アミノ酸ハイブリッド 型ポリマー群の構造活性相関(埼玉大工) ○江州勇亮・小山哲夫・西川喜代孝・名取泰博・幡野 健・照沼大陽・松岡浩司 4G3-29 新規ノイラミニダーゼ阻害剤の合成研究(II)(埼玉大工) ○
- 坂本純一・鈴木香織・小山哲夫・幡野 健・照沼大陽・江角保明・鈴 木康夫・松岡浩司
- 4G3-30 アミノ酸リンカー型グロボ3糖担持カルボシランデンドリマ - の合成研究(埼玉大工)○山田明宏・相澤宏明・横田洋大・小山哲 夫・幡野 健・松岡浩司・江角保明・西川喜代孝・名取泰博・照沼大
- 4G3-31 キトサンを用いた塞栓物質の開発(静岡大工)○坂田雄亮・ 山下光司・高橋雅樹・小川圭介・伊藤 悟・永津雅章・荻野明久・浦
- 4G3-32 MRI 造影剤といての一連の新規な Gd 錯体 (静岡大院理工・ 静岡大工・浜松医大医)○於 剛・山下光司・上陰那央・高橋雅樹・ 竹原康雄・阪原晴海
- 4G3-33 新規 MRI 造影剤としての Gd-DTPA-糖化合物の合成と評価 (静岡大院理工・静岡大工・浜松医大医) ○小川圭介・上陰那央・小 林正嗣・青島堅吾・於 剛・高橋雅樹・山下光司・坂原晴海・竹原康

座長 佐藤 智典 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4G3-35, 4G3-36, 4G3-37, 4G3-38, 4G3-39, 4G3-40)
- 4G3-35 糖鎖高分子を用いた糖鎖-単層カーボンナノチューブ複合体 の合成(名大院理)○土肥博史・菊池聡史・桑原彰太・菅井俊樹・篠 原久曲
- 4G3-36 N-グリコシル[60]フラーレンの自己組織化と内包性(名大 院工) 〇金田 昇・加藤治人・小林一清・西田芳弘
- 4G3-37 脂質ドメイン構造をもつジャイアントセラソームの作製(奈 良先端大院物質) ○平田佳奈子・信澤和行・佐々木善浩・橋詰峰雄・
- 4G3-38 シリカ表面を有する人工細胞膜セラソームの酵素分解性(奈

- 良先端大院物質)○岡本 洋・橋詰峰雄・菊池純一
- 4G3-39 リン脂質二分子膜の熱揺らぎによるナトリウムイオン誘渦の ²³Na-NMR 解析(京大化研)○木下智子・岡村恵美子・松林伸幸・中
- 4G3-40 水晶発振子上への膜タンパク質 KcsA の再構築とその阻害剤 の結合測定(東工大院生命理工・東工大フロンティア・CREST)〇石津 縁・吉嶺浩司・古澤宏幸・横川真梨子・竹内 恒・嶋田一夫・ 河野俊之・岡畑恵雄

G4 会場

10号館 1041 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月27日午後

タンパク質(光とタンパク質)

座長 寺嶋 正秀 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1G4-26, 1G4-27, 1G4-29, 1G4-31) 1G4-26 可視光で励起可能な新規蛍光性アミノ酸の合成とペプチド固 相合成への応用(岡山大院工)瀧 真清○山崎貴都・宍戸昌彦
- 1G4-27* 酵素 (L/F-tRNA-protein transferase) を用いた蛋白質の新規 N 末 端特異的修飾法(岡山大院工)〇瀧 真清·久野 敦·的場進介·小 林由紀·橋本直人·村上 裕·菅 裕明·多比良和誠·長谷川典巳· 实可昌彦
- 共有結合形成による特異的蛍光標識(京大院工)〇野中 洋・本田 圭・堤 浩・王子田彰夫・浜地 格

座長 南後 守 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20(1G4-33, 1G4-35, 1G4-37, 1G4-38) 1G4-33* センサリーロドプシン II とトランスデューサータンパク質の 相互作用ダイナミクス: D75N 変異体(京大) ○井上圭一・佐々木 純· Spudich, John · 寺嶋正秀
- 1G4-35^{*} Phototropin の光サイクル反応における体積・エンタルピー変 化(京大院理) ○永徳 丈・中曽根祐介・松岡大介・徳富 哲・寺嶋
- 1G4-37 青色光受容体フォトトロピン 1LOV2 ドメインの光誘起構造 変化(京大院理・阪府大)○中曽根祐介・永徳 丈・松岡大介・徳富 哲・寺嶋正秀
- 1G4-38 ピレンを含む長寿命蛍光剤を用いた蛍光偏光解消法による生 体分子間相互作用解析(京工繊大繊維)坂本 隆○藤原伸行·山形浩 · 小堀哲生·村上 章

座長 宍戸 昌彦 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1G4-40, 1G4-41, 1G4-42, 1G4-43, 1G4-45)
- 1G4-40 イノシトール四リン酸 (IP4) に対する細胞内蛍光性バイオセンサーの構築 (京大エネ研) ○坂口怜子・清中茂樹・沼賀拓郎・森 泰生・森井 孝
- 1G4-41 Photoactive Yellow Protein の Cys 残基を含む発色団モデル化合 物の合成と性質の検討(阪大院理)○岡本健太郎・角 俊明・岡村高 明·山本 仁
- 1G4-42 抗ポルフィリン抗体を用いた光誘起電子移動制御 (阪大院理) ○陰地威史・山口浩靖・原田 明 1G4-43°光合成細菌由来のアンテナ系タンパク質複合体へのカロテノ
- イドの再構成と電場変調吸収分光法による評価(名工大院工・阪市大 院理) ○中川勝統・西村絵美・藤井律子・鈴木 聡・出羽毅久・橋本 秀樹・南後 守
- 1G4-45 光合成でのアンテナ系モデルペプチド/ポルフィリン誘導体 の基板上への組織化(名工大院工)○形見普史・落合 剛・浅岡高 英·加藤知也·出羽毅久·山下啓司·南後 守

座長 山本 仁 (16:40~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1G4-47, 1G4-48)
- 1G4-47 P700 レドックス電位の pH 依存性 (2) 生物種による差異の 検討(東大生研・JR 東海技術開発部)○山下麻美・加藤祐樹・仲村 亮正・須澤朋之・渡辺 正
- 1G4-48 英文参照(京大院理)○ Hazra, Partha · 井上圭一 · Laan, Wouter · Hellingwerf, Klass J. · 寺嶋正秀

3月28日午前

タンパク質(ペプチド)

座長 長田 聰史 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G4-01, 2G4-02, 2G4-03, 2G4-04, 2G4-05, 2G4-06)
- 264-01 拡張型アミノ酸の側鎖の嵩高さが二次構造に及ぼす影響(阪 大院理)○瀬野修一郎・岡村高明・山本 仁
- 2G4-02 パラフェニレン骨格を持つ拡張型オリゴ (L-アスパラギン酸) の合成と性質(阪大院理) ○松山直正・岡村高明・山本 仁
- 2G4-03 ポリ (プロリン) のコンホメーション転移 (阪府大総合教 育・阪工大工) 弓削光裕・片岡英樹・柿木佐知朗○岡 勝仁・平野義 田田
- 2G4-04 プロリン残基とグルタミン酸残基からなる周期性ポリペプチ ドのコンホメーション (阪府大総合教育・阪工大工) 柿木佐知朗・吉 川知幸○岡 勝仁·平野義明
- 2G4-05 Aib を含むマラリア原虫由来ヒスチジンリッチプロテイン 2 アナローグの合成と性質(群馬大工)○破入正行・山田圭一・奥 浩 之・片目良一
- 2G4-06 De novo デザインによる金属ポルフィリンペプチド錯体の構 築(同志社女子大薬)○松本 誠・根木 滋・杉浦幸雄・加納航治

座長 梅津 光央 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2G4-08, 2G4-0, 2G4-12, 2G4-13, 2G4-14, 2G4-16, 2G4-18, 2G4-19)
- 2G4-08* 抗菌活性および志賀毒素中和活性を発揮する新規ペプチド系 抗生物質の分子設計(名大院工・東亞合成)○山田喜直・三浦佳子・ 浅沼浩之·小林一清
- 2G4-10° 受容体機能を調節するホルミルペプチド受容体由来膜貫通ペ プチドの合成(佐賀大理工) 〇林 良・杉山大輔・長田聰史・藤田一郎・浜崎雄平・兒玉浩明
- 2G4-12 抗腫瘍性環状ペプチド yunnanins の合成と性質 (佐賀大理工) 中村 綾・志岐康弘・長田聰史〇兒玉浩明
- **2G4-13** M.trichosporium OB3b 由来銅結合ペプチド methanobactin の銅 イオン選択性(東工大院生命理工) ○本間俊之・山内一輝・田畠健 治・蒲池利章・大倉一郎

座長 岡 勝仁 (11:10~12:10)

- 2G4-14* トリゴナルβ-シートペプチドコンジュゲートの合成と自己集合挙動 (九大院工) ○村里和也・松浦和則・君塚信夫
- 2G4-16* GFP 融合発現を用いたペプチド-無機材料インターフェース相 互作用評価(東北大多元研)○冨樫貴成・梅津光央・横尾 望・大原 智・名嘉 節・高見誠一・津本浩平・熊谷 泉・阿尻雅文 2G4-18 温度応答性ペプチドによる超分子構造の形成(北陸先端大)
- ○三浦佳子・柴田千絵理
- 2G4-19 タウタンパク質コアペプチドの凝集体形成におけるチロシン 残基の役割(京大エネ研・福井大医)○平田晃義・今野 卓・吉川

3月28日午後

座長 松浦 和則 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2G4-27, 2G4-28, 2G4-29, 2G4-30,
- 2G4-27 Aβ 凝集阻害機能をもつ PEG-ペプチド・コンジュゲートの合 成・評価 (同志社大工) 〇宮村祐司・古賀智之・東 信行 2G4-28 ペプチドの β 構造形成による線維状ナノ構造体の構築 (九工
- 大院生命体工・九共大工) ○西尾奈津子・桑原順子・西野憲和・加藤 珠樹
- 2G4-29 家族性アルツハイマー病原因遺伝子 Arctic、Tottori 変異を持 つアミロイドβによるアミロスフェロイド形成の検証 (三菱生命研) ○野口彰彦・佐藤道夫・佐藤一紀・星 美奈子
- 2G4-30° アミロイド β ペプチド $(A\beta)$ と相互作用する人工ペプチド・ タンパク質の構築と Aβ集合体の検出 (東工大院生命理工) 佐藤淳 一・太田健─○高橋 剛・三原久和2G4-32 疎水性機能化アンカーを用いたペプチドナノファイバーへの
- 機能性基導入(東工大生命理工)○宮地絢香・松村幸子・佐藤淳一・ 高橋 剛・三原久和

座長 芹澤 武 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2G4-34, 2G4-35, 2G4-36, 2G4-37, 2G4-38, 2G4-39)
- 2G4-34 フォトリソグラフ法と配列特異的プロテアーゼを利用した蛋 白質のグリット配列化(名工大院工)○岡村寛子・榊原邦啓・水野稔 久・田中俊樹
- **2G4-35** 核酸塩基アミノ酸 (NBA) を導入した β -ヘアピンペプチドの

- 設計と構造特性評価(東工大院生命理工)○魚住降一・高橋 剛・三 原久和
- 2G4-36 金の異常反射(AR)特性を利用したタンパク質検出法開発のた めのデンドリマー修飾金薄膜の作製(東工大院生命理工・COE21)〇 Amir, Syahir ・富崎欣也・渡辺晋也・梶川浩太郎・三原久和
- 2G4-37 金の異常反射を利用した核酸塩基アミノ酸(NBA)含有ペプチ ドータンパク質間相互作用の検出(東工大院生命理工・東工大院総理 工)○渡辺晋也・臼井健二・富崎欣也・梶川浩太郎・三原久和 2G4-38 ペプチドチップを利用した新規細胞死誘導ペプチドの探索
- (名大院工) ○大河内美奈・中西麻里・加藤竜司・小林 猛・本多裕
- 2G4-39 ペプチドチップを用いた Hsp70 結合ペプチド癌ワクチンの探 索(名大院工)○林 宏樹・大河内美奈・井藤 彰・本多裕之

座長 大河内 美奈 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2G4-41, 2G4-42, 2G4-43, 2G4-44, 2G4-45, 2G4-46)
- 2G4-41 超臨界流体中でのテトラフルオロエチレン浸透重合基板への 生体分子修飾と機能評価 (東工大院生命理工・東工大フロンティア) ○長谷川美玲·森 俊明·岡畑恵雄
- **2G4-42** 設計 α -ヘリックスペプチドアレイを用いたカルシニューリン 活性制御リガンドの探索系の構築(東工大院生命理工・COE21)〇臼 井健二・富崎欣也・三原久和
- 2G4-43 フォトクロミックペプチドを用いるキナーゼ基質の設計(東 工大院生命理工· COE21) ○富崎欣也·三原久和
- 2G4-44 光感受性修飾ペプチドを用いた SH3 ドメインの分子認識の制 御(京都薬大・金沢大・JST さきがけ)○黒岩繁樹・矢島辰雄・置塩 信行・舟崎紀昭・廣田 俊
- 2G4-45 樹脂上のダイオキシン結合ペプチドと蛍光標識ジクロロフェ ノールの結合解析(産総研セルエンジニアリング・東農工大院工・東 和科学) ○金子奈緒・中村 史・犬山康弘・中村徳幸・山藤憲明・三 宅 淳
- 2G4-46 機能性ペプチドの移植による新規 ZnO 結合抗体の創製(東北 大院工) 〇服部峰充·中西 猛·梅津光央·水田真道·津本浩平·阿 尻雅文・熊谷 泉

座長 高橋 剛 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2G4-48, 2G4-49, 2G4-51, 2G4-52,
- 2G4-48 ポリマー結合ペプチドモチーフの探索 (東大先端研・JST さ きがけ・芝浦工大院工・阪大院基礎工) ○澤田敏樹・松野寿生・北山 辰樹・芹澤 武
- 2G4-49* ポリマー結合ペプチドモチーフのキャラクタリゼーション (東大先端研・JST さきがけ・芝浦工大院工・阪大院基礎工) 澤田敏 樹・松野寿生・北山辰樹○芹澤武
- 2G4-51 ロイシンジッパー型ペプチド二量体化の MD 計算と水晶発振 子マイクロバランス法による評価(東工大院生命理工・東工大フロン ティア・CREST) ○ナレンドラデュヒタ・古澤宏幸・桜井 実・岡 畑恵雄
- 2G4-52 蛍光性蛋白質への三本鎖コイルドコイルドメインの導入(名 工大院工)○村尾香織・水野稔久・田中俊樹
- 2G4-53 デザインコイルドコイルドメインをもつ DNA 結合蛋白質の 構築と遺伝子発現制御への応用(名工大院工)○舟越 靖・宮田 純・水野稔久・田中俊樹

3月29日午前

タンパク質(構造と機能)

座長 早出 広司 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G4-01, 3G4-03, 3G4-04, 3G4-05, 3G4-06)
- 3G4-01* 水晶発振子エネルギー散逸測定を用いた生体分子や DNA 鎖の水和と構造変化の評価(東工大院生命理工・東工大フロンティア・ CREST) ○小関智光・古澤宏幸・岡畑恵雄
- 3G4-03 水晶発振子エネルギー散逸測定を用いたタンパク質構造変化 の観察(東工大院生命理工・東工大フロンティア・CREST)○小柳 達矢・小松真友・吉嶺浩司・古澤宏幸・岡畑恵雄
- 3G4-04 水晶発振子エネルギー散逸測定を用いたカルモジュリンへの 基質結合と構造変化の同時観察(東工大院生命理工・東工大フロンテ イア・CREST) 〇小松真友・吉嶺浩司・古澤宏幸・岡畑恵雄 3G4-05 ポリオール化合物による p53 四量体構造安定化効果(北大院
- 理) 〇野村尚生・中馬吉郎・坂口和靖
- 3G4-06 がん抑制タンパク質 p53 四量体形成ドメインの構造安定性に おける変異の効果(北大院理) ○鎌田瑠泉・寺井智子・野村尚生・中 馬吉郎・今川敏明・坂口和靖

座長 岡畑 恵雄(10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3G4-08, 3G4-10, 3G4-12)
- $3G4-08^*$ FT-IR 法によるウマ血清アルブミンの加圧による凝集体形成 (立命館大理工) ○奥野 明・加藤 稔・谷口吉弘 3G4-10* イヌ・ミルク・リゾチームのフォールディング・アンフォー
- ルディング速度に対するカルシウムイオン濃度の効果 (東大院理) 仲谷博安・槙 互介・中尾正治・佐伯喜美子・相沢智康・出村 誠・ 河野敬一・友田修司・桑島邦博
- 3G4-12 ヒト-αシヌクレインの凝集・線維化阻害物質の検索(東農工 大院工) 早出広司〇小林雅樹·小林夏季

座長 谷口 吉弘 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3G4-14, 3G4-15, 3G4-16, 3G4-17,
- 3G4-14 細胞透過機能を有する α シヌクレインの構築 (東農工大院工) 早出広司○鈴木龍史・金 志勲・大澤祐子・稲田金規・宮浦千里・池
- 3G4-15 変異 α-シヌクレインの細胞毒性評価 (東農工大院工) 早出広 司○金 志勲・大澤祐子・稲田全規・宮浦千里・池袋一典
- 3G4-16 ジテルペノイド配糖体を用いた 14-3-3 タンパク質に対するリ バースケモゲノミクス (阪大産研) ○梶谷恵梨香・井上崇嗣・河野富 一・佐々武史・大神田淳子・加藤修雄
- **3G4-17** 構造多様化に向けた α -アミノホスホン酸オリゴマーの行列的 合成(名大物質国際研·名大院理·名大理)○吉村正宏·谷 緋佐 子・石橋圭孝・北村雅人
- 3G4-18 アシル CoA 結合タンパク質の構造に基づくアシル CoA 類と の相互作用解析(理研 GSC・横市大院)〇坪田裕輔・大貫裕之 MOMEN, A. Z. M. Ruhul ·安室憲一·阿部孝政·佐藤万仁·横山茂 **ウ・** 庸田 洋

3月29日午後

座長 菅 裕明 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3G4-27, 3G4-29, 3G4-30, 3G4-31,
- 3G4-27。マグネタイト結晶形成に関与するタンパク質 Mms6 の酸性アミノ酸部位の分子機能解析(東農工大院工)○新垣篤史・雨宮陽介・
- 増田 深・田中 剛・竹山春子・松永 是 3G4-29 膜貫通タンパク質 Mms13 をアンカーとした Protein A 発現磁 性細菌粒子の膜改変技術の開発(東農工大院工) ○平部 央・吉野知 子,新垣篤史,田中 剛,竹山春子,松永 是
- 3G4-30 Bio-orthogonal 有機化学(1)酵素表面でのワンポット連続反 応の開発(京大院工)○高岡洋輔・堤 浩・笠置典之・中田栄司・浜
- 3G4-31 Bio-orthogonal 有機化学 (2) タンパク質表面 P-ALM の拡張 (京大工) ○宮川雅好・中田栄司・古志洋一郎・高岡洋輔・浜地 格
- 3G4-32 Bio-orthogonal 有機化学 (3) 大腸菌内への P-PALM の展開 (京大院工) ○中田栄司・山口哲志・高岡洋輔・宮川雅好・浜地 格

座長 山東 信介 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3G4-34, 3G4-35, 3G4-36, 3G4-37) 3G4-34 2 種類の蛍光標識アミノ酸を導入したタンパク質の合成と FRET 分析(北陸先端大材料・岡山大工・JST さきがけ)○飯島一 生·梶原大介·芳坂貴弘
- 3G4-35 拡張開始コドンによる蛍光標識アミノ酸のタンパク質 N 末端 への特異的導入(北陸先端大材料)○三浦将典・芳坂貴弘 3G4-36 リボソームディスプレイ法による新規 DNA 結合タンパク質
- の創出 (東工大院生命理工) ○渭原 寛・舟橋久景・三重正和・小畠
- 3G4-37* 新規ケージドアミノ酸のタンパク質への部位特異的導入(北 陸先端大材料・東邦大理)○渡邉貴嘉・古田寿昭・芳坂貴弘

座長 芳坂 貴弘 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3G4-40, 3G4-41, 3G4-43, 3G4-45) 364-40 大腸菌リボソームによって導入可能な主鎖伸張型非天然基質 の合理的設計に関する研究 (京大院工) ○阿部健二・柴田敏宏・佐藤 伸彦・金谷啓一郎・山東信介・青山安宏
- 3G4-41* 試験管内選択により得た金表面認識抗体の機能評価 (東北大 院工) 〇渡邊秀樹·津本浩平·塩塚秀則·今村剛士·熊谷 泉
- $3G4-43^*$ フレキシザイムシステム: mRNA を鋳型とした非天然ペプチ ド合成への応用(東大先端研)○村上 裕・太田 淳・足海洋史・菅 裕明
- 3G4-45 改変翻訳系による mRNA を鋳型としたポリエステルの合成 (東大先端研) ○太田 淳・村上 裕・菅 裕明

座長 中村 史 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (3G4-47, 3G4-50, 3G4-51)
- 3G4-47 若い世代の特別講演会 気体センサータンパク質が特異的に 気体分子を認識し、応答するメカニズム(北大院理)内田 毅

- 3G4-50 リン酸化セリンからアクリルアミド誘導体への選択的化学修 飾を利用した新規ペプチド標識法の探索(京大院工)○藤原祥雅・藤 島祥平・岡本晃充・浜地 格 3G4-51 フェロセンユニットを導入したペプチド鎖の構築とその電気
- 化学的な二次構造制御(富山大薬)○天野美緒・河合博和・藤本和 久, 井上将彦

3月30日午前

座長 円谷 健 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G4-01, 4G4-02, 4G4-03, 4G4-04, 4G4-06)
- 4G4-01 モノリン酸化タンパク質の波長変化型蛍光センシング (京大
- 院工)○王子田彰夫・宮原芳文・野中 洋・浜地 格 4G4-02 架橋型レセプター分子によるハイパーリン酸化タンパク質の 蛍光センシング (京大) ○井上雅晶・外薗寛也・王子田彰夫・浜地
- 4G4-03 蛍光性人工レセプターとリン酸化蛋白質認識ドメインとのハ イブリッド化 (京大院工) ○穴井孝浩・中田栄司・古志洋一郎・王子 田彰夫・浜地 格
- 4G4-O4* 生体材料からなる可視化プローブによる任意配列 RNA の検 出(東工大)○遠藤玉樹・三重正和・舟橋久景・小畠英理
- 4G4-06 抗体-金属ナノ粒子ハイブリッド材料を用いたバイオセンシ ング (阪大院理) ○山口浩靖・原田 明

座長 世良 貴史(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G4-08, 4G4-09, 4G4-10, 4G4-11, 4G4-12)
- , フルオレセイン修飾抗体を用いたトリニトロトルエン(TNT) 4G4-08
- の特異的検出 (阪大院理) ○栗山 智・山口浩靖・原田 明 4G4-09 分子認識化学による細胞内への物質輸送・放出システムの新
- 提案(京大院工)〇小平貴博・本田 圭・王子田彰夫・浜地 格 4G4-10 金属錯体を用いたタンパク質インプリント高分子材料の開発 (神戸大院自然・PRESTO JST) ○菱谷隆行・清水麻理・末廣和也・竹 内俊文
- 4G4-11 高機能細胞シート構築のための人工タンパク質材料の開発
- 4G4-11 尚候能和呢シート開架シバスリン・・・・ 異型 1000 (東工大院) ○水島康徳・舟橋久景・三重正和・小島英理 4G4-12 合成ハプテンを用いた抗シガトキシン抗体の作製:分子認識とサンドイッチイムノアッセイ法の開発(阪府大院理・東北大院理・上 細胞科学研・沖縄県衛生研・みなまた環境テクノセ)○円谷 健・大 栗博毅・佐藤 威・大城直雅・佐々木俊樹・井上将行・平間正博・藤

座長 王子田 彰夫 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4G4-15, 4G4-16, 4G4-17, 4G4-18,
- 4G4-15 モノクローナル抗体による桂皮酸誘導体光異性化の制御(阪 大) ○佐々木 舞・山口浩靖・原田 明
- ルテニウム錯体型C端標識試薬の合成とC端アミノ酸配列決 定(阪大院理)○大門 武・伊藤彰厚・岡村高明・山本 仁・上山憲
- 4G4-17 ヒト血清アルブミンゲルの合成及び化学修飾による物性制御 (早大院理工) ○望月佑次・岡村陽介・武岡真司
- 4G4-18 グルタミン酸結合蛋白質によるグルタミン酸の検出(東農工 大工)早出広司〇村上幸大·千野櫻子·矢本理恵
- 4G4-19 グルコース/ガラクトース結合タンパク質 (GGBP) への変異 導入による分子認識能力の変化(東農工大工)早出広司○種岡篤志・ 矢本梨恵・千野櫻子

3月30日午後

座長 新海 征治 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4G4-27) 4G4-27 **学術賞受賞講演** 蛋白質機能制御のための化学生物学的新手 法の開発(京大院工) 浜地 格

座長 三重 正和 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (4G4-34, 4G4-36, 4G4-37, 4G4-38, 4G4-39)
- 4G4-34* 人工 DNA 結合タンパク質を用いた生命現象の人為的操作 (京大院工) ○世良貴史·森 友明·三野享史·峯田裕介·岡本朋 之・吉田雅貴・青山安宏
- 4G4-36 人工 DNA 結合タンパク質を用いた癌増殖因子の発現抑制 (京大院工) ○森 友明・吉田雅貴・青山安宏・世良貴史
- 4G4-37 人工 DNA 結合タンパク質を用いた位置特異的 DNA 切断(京大院工)○峯田裕介・青山安宏・世良貴史
- 4G4-38 ケトアルデヒド基を有する化合物を利用したタンパク質の電 極上への固定化(東農工大院工)○金子綾子・室 佳瑠樹・中村暢

文,大野弘幸

4G4-39 ポリエチレンオキシド修飾アスコルビン酸オキシダーゼ固定 化電極の酸化還元応答(東農工大院工)○村田賢一・杉原未紗・中村 暢文・大野以幸

G5 会場

10号館 1042 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月28日午前

生体触媒反応

座長 依馬 正 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G5-01, 2G5-02, 2G5-03, 2G5-04, 2G5-05, 2G5-06)
- 2G5-01 クラウンエーテルコーティングリパーゼの酵素機能(神戸大 発達)○浜田 武・田路亜妃菜・森 修一・上地眞一
- 2G5-02 酵素触媒反応を用いた光学活性ポリエステルの新規合成手法 の開発(神戸大発達) 〇谷 律絵子・笠井 誠・上地眞一
- 2G5-03 液晶分子合成を目指した光学活性トリフルオロメチルアルカ ノールの合成研究(香川大教育)高木由美子〇小川 勤・山名芙弥・ 伊藤敏幸
- 2G5-04 アルキルヒドロキシホスフィンオキシドを用いたリパーゼに よるアシル化:アルキル鎮長の影響による立体選択性の変化(福岡大理)塩路幸生○上田展彰・大熊健太郎
- 2G5-05 化学修飾法を利用したリパーゼのエナンチオ選択性向上のた 2G5-05 1C子修珂法を刊用したリハー このよう 1C子修珂法を刊用したリハー この新規手法の開発 (神戸大発達) ○森 修一・岡田直土・上地眞一 2G5-06 光機能性官能基を化学修飾することによるリパーゼの機能改 変(神戸大発達)○松田知巳・森 修一・上地真一

座長 広原 日出男 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2G5-08, 2G5-09, 2G5-10, 2G5-11, 2G5-12, 2G5-13)
- 2G5-08 イソオキサゾリンメタノール類のリパーゼ光学分割における 温度効果(岡山大工)酒井貴志○藤原基至・是永敏伸・依馬 正
- 2G5-09 酵素加水分解を利用した光学活性グリシドール誘導体の合成 (明星大理工) 松本一嗣○島田悌孝・佐藤 宏・望月祥代・渡井良幸
- 2G5-10 酵素法を基盤とする軸不斉ビアリル誘導体の光学分割法の開 発(鳥取大工)○谷口智洋・中司修平・早瀬修一・川面 基・伊藤敏 茎
- 2G5-11 Grubbs 反応とリパーゼ触媒反応の組み合わせによるキラルシ クロアルケノールの合成 (鳥取大工) ○韓 世輝・早瀬修一・川面
- 2G5-12 リパーゼを用いた緑茶成分エピガロカテキンガレートの位置 選択的エステル化法 (阪大) ○河邉貴善・ Stephen, Fuller ・加藤修
- 2G5-13 リパーゼを触媒とするヒドロキノン類の位置選択的反応(甲 南大理工) 宮澤敏文○濱田 学・森本亮平・村嶋貴之・山田隆己

座長 中村 薫 (11:20~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2G5-15, 2G5-16, 2G5-17)
- 2G5-15 Candida antarctica リパーゼ B の加水分解触媒作用機構:分子 内に硫黄原子を持つエステルの動力学的及び熱力学的検討(滋賀県立
- 大工)〇平井和樹・谷川敦志・井上吉教・広原日出男 2G5-16 Burkholderia cepacia リパーゼの加水分解触媒作用機構:アシル基のアルコール脱離過程に対する影響(滋賀県立大工)〇土田克 彦・吉村雄樹・長谷川惇子・平山織絵・井上吉教・広原日出男
- 2G5-17^{*} Burkholderia cepacia リパーゼの加水分解触媒作用機構:熱力 学測定と溶媒同位体効果によるアシル化過程の検討(滋賀県立大工) 吉村雄樹・横田智明・井上吉教○広原日出男

3月28日午後

座長 浜田 博喜 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2G5-27, 2G5-28, 2G5-29, 2G5-30, 2G5-31, 2G5-32)
- 2G5-27 フッ素化アルキル硫酸イオン液体を反応媒体とするリパーゼ 触媒反応(鳥取大工)○安倍良和・松下雄一・早瀬修一・川面 基・
- 2G5-28 アルキル硫酸イミダゾリウムコーティングによるリパーゼ活 性化の起源を探る(鳥取大工) 〇松下雄一・安倍良和・韓 世輝・早 瀬修一・川面 基・伊藤敏幸

- 2G5-29 可溶性ポリマー担持基質の酵素加水分解に関する研究(明星 大理工)野川真輝(奥富雅之・松本一嗣
- 2G5-30 Achromobacter sp.由来新規アリールマロン酸脱炭酸酵素の精製 と性質(慶大理工)○矢竹嘉人・寺尾陽介・田村圭輔・宮本憲二・太 田博道
- 2G5-31 生体触媒による β ヒドロキシ酸の酸化的不斉脱炭酸反応の開発(慶大理工) \bigcirc 廣川慎司・宮本憲二・太田博道 2G5-32 アリールマロン酸脱炭酸酵素(AMDase)が触媒するアルド
- ール型反応 (慶大理工) ○寺尾陽介・宮本憲二・太田博道

座長 太田 博道 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2G5-34, 2G5-35, 2G5-36, 2G5-37, 2G5-38, 2G5-39)
- 2G5-34 カルバモイルメチルエステルを用いたプロテアーゼ触媒によ るペプチドのフラグメント合成(甲南大理工)宮澤敏文○堀元隆男・ 村嶋貴之・山田隆己
- 2G5-35 植物培養細胞を用いたフラボノイド類の変換 (岡山理大理) 〇米元直子・森本陽子・瀧村純一・下田 恵・久保田直治・古谷 力・浜田博喜
- 2G5-36 植物培養細胞を用いた桂皮酸誘導体の変換(岡山理大理)平 林優智○浜田博喜・宮田昭子・下田 恵・久保田直治・古谷 力
- (一)-ペリリルアルコールのオリゴ配糖体の調製 (岡山理大 2G5-37 理) ○坂本 創・石原浩二・古谷 力・浜田博喜
- 2G5-38 カボチャの組織培養を利用したイソプレノイド合成(弘前大 理工・弘前大農生・山形大理・東北大多元研)長岐正彦○伊丸岡大 生工 公司人辰王 加か八生 米七人タル間) 民戦エルンドル門八 ・・嵯峨紘一・槙 雄二・古山種俊 2G5-39 野菜を利用するアルキルベンゼン誘導体の変換(立教大理)
- ○宇月原貴光・安野奈津子・加藤中英・堀内 昭

座長 浜田 博喜 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2G5-41, 2G5-42, 2G5-43, 2G5-44, 2G5-46
- **2G5-41** リポソーム膜上における $A\beta$ /Cu 錯体の酸化反応の解析~反応 速度に及ぼす不均一脂質膜構造の影響~(阪大院基礎工)田崎 滅・野澤篤司・布村忠也・石川大介・吉本則子・島内寿徳・馬越 大〇久 保井亮一
- **2G5-42** リポソーム膜上における $A\beta$ /Cu 錯体の酸化反応の解析 \sim 酵素 反応特性の解析~(阪大院基礎工)○馬越 大・田崎 誠・野澤篤 司・布村忠也・石川大介・吉本則子・島内寿徳・久保井亮一
- 2G5-43 Pseudomonas putida S12 株由来 Styrene Oxide Isomerase の新規 基質の発見と反応性比較 (慶大理工) ○大黒 耕・宮本憲二・太田博 渞
- 2G5-44* 補酵素再生系を利用した効率的アルコール酸化反応系の構築 (慶大理工) ○平野淳一郎・宮本憲二・太田博道
- 2G5-46 Rhodococcus 属由来ニトリルヒドラターゼによる芳香族ニト リルの加水分解反応 (慶大理工) ○和田利夫・岩城慎一郎・宮本憲 二・太田博道

座長 宮本 憲二 (16:50~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2G5-48, 2G5-50, 2G5-51)
- 2G5-48* ヘムを活性中心に持つアルドキシムデヒドラターゼの新規反 応中間体の発見(筑波大院生命環境科学)○小西一誠・太田雄大・老 沼研一・橋本義輝・北川禎三・小林達彦 2G5-50 核酸転移酵素を用いた非天然ヌクレオシド合成の基質特異性
- (静岡理工科大理工) ○幡野明彦・桐原正之・原野愛子
- 2G5-51 遺伝子組換え大腸菌を用いたケトンの高エナンチオ選択的不 斉還元 (岡山大院自然) 依馬 正○沖田修康・武田匡弘・是永敏伸・ 酒井貴志

3月29日午前

タンパク質(金属タンパク質)

座長 伊東 忍 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G5-01, 3G5-02, 3G5-04, 3G5-05) 3G5-01 NH…S水素結合と嵩高さを有するDMSO還元酵素モデル錯
- 体の合成と性質(阪大院理・農環研・阪大先端セ)辰巳 幹○岡村高 明・馬場浩司・山本 仁・上山憲一
- 3G5-02* フェリチン内部空間への金属イオン集積を利用した Au-Pdバイメタル粒子作成と触媒反応(名大院理・名大物質国際研)○鈴木理 子・上野隆史・五藤俊明・渡辺芳人 3G5-04 X線結晶構造解析によるフェリチン内部空間への金属イオン
- 集積過程の解明(名大院理・名大物質国際研・高輝度光科学セ・ CREST JST) ○安部瑞恵・鈴木理子・上野隆史・安部 聡・平田邦 夫・清水伸隆・高田昌樹・渡辺芳人
- 3G5-05* ブルー銅タンパク質シュウドアズリンにおける芳香環相互作 用(茨城大院理工)ABDELHAMID, Rehab, F · 内田喜子 · 小原裕二〇

座長 岡村 高明(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3G5-08, 3G5-09, 3G5-10, 3G5-11, 3G5-12, 3G5-13)
- 3G5-08 酸素および一酸化炭素結合型放線菌チロシナーゼの分光学的 研究(京都薬大・ライデン大・JST さきがけ)○川原拓海・LONAR-DI, Emanuela · DE WAAL, Ellen · Canters, Gerard W. · 舟崎紀昭 · 廣田
- 3G5-09 ヘモシアニンによるフェノールの酸化反応(阪市大院理)○ 盛岡千幸・舘 祥光・伊東 忍
- 3G5-10 好熱性メタン資化細菌 Methylocaldum sp. T-025 由来メタンモ ノオキシゲナーゼの遺伝学的解析(東工大院生命理工)○両角周平・ 田畠健治・蒲池利章・大倉一郎
- 3G5-11 好熱性メタン資化細菌 Methylocaldum sp. T-025 由来膜結合型 メタンモノオキシゲナーゼの精製とその性質(東工大生命理工)○谷 口智則・原科建依・両角周平・田畠健治・蒲池利章・大倉一郎
- 3G5-12 メタンモノオキシゲナーゼハイドロキシラーゼの α サブユニ ットを利用した単量体ミニチュア酵素の作製(京大エネ研)○井上雅
- 文・森井 孝 35-13 こはく酸修飾亜硝酸還元酵素と電子伝達タンパク質間の電子 3G5-13 移動反応 (東農工大院工・阪大院理) ○室 佳瑠樹・中村暢文・大野 弘幸・山口和也・鈴木晋一郎

タンパク質 (酵素)

座長 山口 和也 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3G5-15, 3G5-16, 3G5-18) 3G5-15 微弱超音波によるサーモライシンの酵素活性制御 (東工大院 生命理工・東工大フロンティア)〇磯部英美・星野 友・川崎剛美・ 岡畑恵雄
- $3G5-16^*$ 微弱超音波の周波数が DNA ポリメラーゼの反応過程に与え る影響の QCM 基板上での解析(東工大院生命理工・東工大フロンテ ィア・CREST) ○星野 友・川崎剛美・岡畑恵雄
- 3G5-18*リゾチームによるキチン・キトサンフィルムの加水分解反応中に観察される低周波振動(東工大院生命理工・東工大フロンティ ア・CREST) ○川崎剛美・岡畑恵雄

3月29日午後

座長 中村 暢文 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3G5-27, 3G5-29, 3G5-31, 3G5-32) 3G5-27^{*} 超好熱始原菌由来 methionine sulfoxide reductase の生化学的解 析(京大院工)○今中忠行·福島栄治·福居俊昭·跡見晴幸
- 3G5-29* 超好熱始原菌由来 signal peptide peptidase の生化学的解析(京 大院工) ○跡見晴幸・松見理恵・今中忠行 3G5-31 アミノ酸残基含有ハイブリッド型 GGTase - I 阻害剤の合成と
- その酵素活性阻害能(阪大産研)○町田慎之介・原田和雄・加藤修 雄・大神田淳子
- 3G5-32 酵素プロティナーゼ K のプロテアーゼインヒビターによる活 性阻害(福岡歯大)○黒水健治・荒木とみ子・阿部興紀

座長 小畠 英理 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 $14:20\sim14:30$ (3G5-34, 3G5-36, 3G5-37, 3G5-38) 3G5-34* 水晶発振子を用いた β -アミラーゼ変異体による糖加水分解反 応の解析(東工大院生命理工・東工大フロンティア・CREST) ○森 後明・柴田真吉・仁平高則・三上文三・岡畑恵雄 3G5-36 水晶発振子上でのβ-アミラーゼ変異体による糖加水分解反応
- における阻害剤と活性化剤の添加効果(東工大院生命理工・東工大フ ロンティア・CREST) 〇柴田真吉・仁平高則・三上文三・森 俊 明·岡畑恵雄
- 3G5-37 Aquifex aeolicus 由来超耐熱性ホスホリラーゼの水晶発振子上 での速度論的解析(東工大院生命理工・東工大フロンティア・
- CREST) ○仁平高則・北岡本光・森 俊明・岡畑恵雄 3G5-38 水晶発振子上でのカルボキシペプチダーゼによるタンパク質 加水分解反応の解析(東工大院生命理工・東工大フロンティア・ CREST) ○高野広樹・古澤宏幸・岡畑恵雄

座長 福居 俊昭 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3G5-40, 3G5-41, 3G5-42, 3G5-43, 3G5-44)
- 3G5-40 配列特異的プロテアーゼを検出する新規センサータンパク質 の構築 (東工大院生命理工) ○田辺明人・船橋久景・三重正和・小畠 英理
- 3G5-41 海洋酵母由来カルボキシペプチダーゼ Y のクローニングと組 み換え生産 (東農工大院工) 早出広司○高野等覚・津川若子・
- 3G5-42 海洋酵母由来フルクトシルアミンオキシダーゼの変異導入に よる改変 (東農工大工) 早出広司 (亀屋美穂・金 承洙・三浦誠司・

FERRI Srefano

- **3G5-43** ケモカインレセプター CCR5 に対する Antigenase 2B8 の性質 (県立広島大) ○山口真史・山廣恭子・馬場昌範・岡村好子・一 恵美・宇田泰三
- 3G5-44^{*} 炎症性サイトカイン TNF- α に対する Antigenase の開発(県立 広島大生命環境・CREST JST) ○岡村好子・松浦めぐみ・寺田江美 子・鉢内健司・一二三恵美・宇田泰三

3月30日午前

座長 工藤 一秋 (9:40~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (4G5-05, 4G5-06, 4G5-07, 4G5-09,
- 4G5-05 一酸化炭素雰囲気下でのミオグロビンのシステイン残基によ るヘムの還元反応(京都薬大・JST さきがけ) ○東 佳代・小代明 美・舟崎紀昭・廣田 俊
- 4G5-06 へム含有アルドキシム脱水酵素におけるヘム軸配位子の電子 効果(岡崎統合バイオサイエンスセ・富山県立大工)○小林克彰・加 藤康夫・浅野泰久・青野重利
- 4G5-07* 水素結合ネットワークを利用した酸素センサータンパク質 HemAT による選択的認識認識機構(総研大・岡崎統合バイオ)○吉 村英哲・吉岡資郎・太田雄大・久保 稔・北川禎三・青野重利
- 4G5-09* アニオン性シクロデキストリンによるタンパク質の改質(同 志社大工)○石田善行・加納航治
- 4G5-11 糖クラスター化学修飾へムを有する再構成ミオグロビンの構 築 (阪大院工・九大院工) ○永井宏和・松尾貴史・林 高史・久枝良

座長 小松 晃之 (11:00~12:10)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (4G5-13, 4G5-15, 4G5-16, 4G5-17, 4G5-18, 4G5-19)
- 4G5-13* 拡散係数から見た、ミオグロビンの酸変性過程における蛋白 質溶媒間相互作用(京大院理)○馬殿直樹・寺嶋正秀
- 4G5-15 アポミオグロビン変異体へのピンサー型ロジウム錯体挿入に よる人工タンパク質の構築 (名大理) ○佐竹由宇・伴 紀孝・中島 洋・渡辺芳人
- 4G5-16 ミオグロビン変異体と過酸化水素による芳香環水酸化の構造 的考察(名大院理·名大物質国際研)○大木崇宏·上野隆史· THOMAS, D. Pfister · 渡辺芳人

タンパク質(ヘムタンパク質)

- 4G5-17 へム複合化 2α-ヘリックスペプチドの設計・合成と機能評価 (東大生研) ○福島秀和・坂本清志・工藤一秋
- 4G5-18 シトクロム P450_{BS}の酸化活性種生成における基質依存性(名
- 大院理) ○荘司長三・藤城貴史・中島 洋・渡辺芳人 4G5-19 過酸化水素を用いたシトクロム P450_{ks g}の酸化活性種生成と長 鎖脂肪酸とは異なる基質の酸化反応特性(名大理) ○藤城貴史・荘司 長三,中島 洋,渡辺芳人

3月30日午後

座長 中島 洋 (13:20~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4G5-27, 4G5-28, 4G5-29, 4G5-30, 4G5-31
- 4G5-27 ポリエチレンオキシド修飾耐熱性チトクロム P450 のイオン 液体中における安定性(東農工大院工) 〇 Wiwatchaiwong, Suprance・ 松村洋寿・中村暢文・養王田正文・大野弘幸
- 4G5-28 プロピオン酸側鎖欠損ヘムを有するシトクロム P450cam 再構
- 成体の評価(阪大院工)○原田勝好・林 高史 4G5-29 化学修飾によるチトクロム c の低極性溶媒への可溶化(東農工大院工)○酒井伸也・児玉 林・中村暢文・大野弘幸 4G5-30 光増感作用を付与したシトクロム c。の調製と光水素発生反応 (東工大院生命理工)○志和木知子・松本 拡・田畠健治・朝倉則 行・蒲池利章・大倉一郎
- 4G5-31 C1 資化性脱窒菌 Hyphomicrobium denitrificans の 2 種のチトク ローム間の電子移動反応と分子間相互作用(阪大院理)○野尻正樹・ 田中沙弥,平 大輔,川口和也,鈴木晋一郎

座長 蒲池 利章 (14:20~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (4G5-33, 4G5-34, 4G5-35, 4G5-36) 4G5-33 疎水性コアの安定化による好熱性水素細菌シトクロム c_{ss2} の 熱安定性の増大(筑波大院数理物質)○高橋陽太・佐々木寛明・高山 真一・三上真一・三本木至宏・長友重紀・三田 肇・山本泰彦
- **4G5-34** シトクロム c における酸化還元電位の ΔS^{o} 調節機構に関わる 構造化学的因子(筑波大院数理物質)○三上真一・高山真一・高橋陽 太・三本木至宏・長友重紀・三田 肇・山本泰彦
- 4G5-35 ヘム鉄近傍のアミド基がシトクロム cの機能に与える影響

(筑波大院数理物質) ○高山真一・高橋陽太・三上真一・三本木至 宏・長友重紀・三田 肇・山本泰彦

4G5-36 好熱菌シトクロム c_{52} の塩酸グアニジンによる変性過程で生じる中間体の分子論的解析(筑波大院数理物質)〇太 虎林・宇田川 剛志,三本木至宏,長友重紀,三田 肇,山本泰彦

- 座長 廣田 俊(15:10~15:50) ※ PC 接続時間 15:00~15:10(4G5-38, 4G5-39, 4G5-40, 4G5-41) 4G5-38 酸化型成人および胎児ヘモグロビンの酸塩基平衡の熱力学に 与えるリン酸イオンの効果(筑波大院数理物質)○長友重紀・長尾
- 19F NMR (筑波大院数理物質) ○長尾 聡・長友重紀・三田 肇・山 本泰彦・鈴木秋弘
- 4G5-40 アルブミン-ヘム複合体の酸素結合に及ぼすポルフィリン構造 の効果(早大理工・早大理工総研)○飯塚 誠・中川晶人・小松晃 之・武岡真司・土田英俊
- 4G5-41 ポリエチレングリコール鎖で表面修飾したアルブミン-ヘム の特徴と酸素結合(早大理工総研) ○黄 字彬・王 栄民・中川晶 人,小松晃之,土田英俊

G6 会場

10号館 1043 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月27日午後

分子認識

座長 三好 大輔 (12:50~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:40~12:50 (1G6-24, 1G6-25, 1G6-26, 1G6-28, 1G6-29)
- 1G6-24 表裏に多点水素結合部位を有する D34 対称型 1,3,5-トリアリー ルベンゼンの開発 (富山大薬・JST さきがけ) ○阿部 肇・堀井明日 香‧青柳吉宣‧井上将彦
- **1G6-25** C_{34} 対称性ボウル型ポリフェノール分子の多点水素結合による 糖認識 (富山大薬・JST さきがけ) ○青柳吉宣・阿部 肇・井上将彦 1G6-26 グルコースの変旋光により誘起されるエチニルビリジンポリ
- マーのらせん反転(富山大・JST さきがけ) 〇脇 稔・阿部 肇・井
- 1G6-28 糖連結エチニルピリジンオリゴマーの分子内らせん誘起(富 山大薬・JST さきがけ)〇村山大輔・脇 稔・阿部 肇・井上将彦 1G6-29 希土類デンドリマー錯体を活用するアニオン発光センシング
- (阪市大院理) 築部 浩〇鈴木由紀子・Dharam, Paul・片岡裕美子・

座長 井上 将彦 (14:00~15:00)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (1G6-31, 1G6-33, 1G6-34, 1G6-35,
- 1G6-31* 非環状型オリゴピロールのオキソアニオン認識(立命館大理 工) ○前田大光・伊藤嘉浩
- 1G6-33 C、架橋型オリゴピロール誘導体のアニオン認識挙動(立命館 大理工) 前田大光 (楠瀬幸男・伊藤嘉浩
- フッ素化された C。 架橋型オリゴピロール体の合成とアニオン 1G6-34 認識 (立命館大理工) 前田大光〇伊藤嘉浩
- 1G6-35 イソチオウロニウム基を導入した 2,2'-ビナフタレン誘導体に よるアニオン認識(群馬大工)○佐藤雅一・近藤慎一・海野雅史
- 二つのカチオン認識部位を導入した 2,2'-ビナフタレン誘導体 1G6-36 によるカチオン認識 (群馬大工) ○泉原圭輔・近藤慎一・海野雅史

座長 明石 満 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10(1G6-38, 1G6-39, 1G6-41, 1G6-42,
- 1G6-38 ナノ電極上の分子認識をめざした機能性分子の開発-核酸塩 基レセプターを側鎖に有するビスビピリジン白金(II)錯体の合成と分 子認識能− (産総研ナノテク) ○舩木 敬・鈴木靖三・谷田部哲夫・ 川西祐司
- 1G6-39* ChemBIT(53)分子クラウディング環境下における分子認識高 分子材料の構築(甲南大 FIBER ・甲南大理工)○松井 淳・郷司 翔‧村嶋貴之‧三好大輔‧玉置克之‧杉本直己
- 1G6-41 ChemBIT(54) ラショナル設計とランダム選択の融合手法によ る ATP インプリント・センサーペプチドの構築(甲南大理工・甲南 大 FIBER) ○永野淳二・松井 淳・駒居 諭・三好大輔・玉置克之・

杉本直己

- 1G6-42 分子インプリントポリマーを利用した医薬品中間体のジアス テレオ選択的認識(神戸大院自然・PRESTO JST)〇竹本慎一・新森 英之・竹内俊文
- 1G6-43 ピレン修飾オリゴヌクレオチドを利用した二重らせん型水溶 性分子センサーの開発(富山大薬・JST 戦略創造)〇武藤 悠・藤本 和久・井上将彦

座長 竹内 俊文 (16:20~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20 (1G6-45, 1G6-46, 1G6-47, 1G6-48, 1G6-49, 1G6-51)
- 1G6-45 ジスルフィド結合をもつスペーサー挿入型シクロデキストリ ン誘導体の合成と分子認識能 (阪大院工) ○菊澤 明・木田敏之・明
- 1G6-46 ホストゲスト化学に基づいた汎用性の高いキラルシフト試 薬:合成と機能(岡山大院自然)依馬 正〇谷田大輔・是永敏伸・酒
- 1G6-47 オクタフィリン(1.0.1.0.1.0.1.0)の不斉構造反転と光学活性カ ルボン酸による不斉誘起(神戸大理)○中山佳奈・森 めぐみ・リン トゥルオトユハ・瀬恒潤一郎
- 1G6-48 軸不斉を有する NAD モデル化合物の 1,2-/1,4-還元反応におけ る位置及びエナンチオ選択性に及ぼすカルボニル基配向の影響(奈良 女大院人間文化・奈良女大共生セ)○会田信穂・矢野重信・三方裕司
- 1G6-49 * ChemBIT(51) ナノ粒子上での DNA 二重鎖の安定性制御と DNA 交換反応(甲南大 FIBER・甲南大理工)○赤松謙祐・木村美 緒・柴田陽子・中野修一・三好大輔・縄舟秀美・杉本直己
- 1G6-51 ChemBIT (52) 糖-核酸コンジュゲートを用いた機能性ナノバイ オデバイスの設計 (甲南大 FIBER ・甲南大理工) ○落合洋文・甲元 - 他・杉本直己

3月28日午前

機能性低分子

座長 菊地 和也 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G6-01, 2G6-02, 2G6-03, 2G-04, 2G6-05, 2G6-06)
- 2G6-01 光異性化を利用した分子内水素結合の組替えが可能な o-クマ ル酸誘導体の合成と性質(阪大院理)○土橋一揮・山本 仁・松平 崇・岡村高明・上山憲一
- 2G6-02 光異性化を利用した分子内 NH … O 水素結合の組み替えが可 能なフェニルマレイン酸誘導体の合成と性質(阪大院理)○松平 崇・山本 仁・岡村高明・上山憲一
- 2G6-03 ケージド RGD ペプチドの合成と光化学特性 (東邦大理・東 邦大複合物性研究セ)〇倉川雄二・古田寿昭 2G6-04 ケージドペプチド核酸によるアンチセンス効果の光制御(東
- 邦大理・東邦大複合物性研究セ) ○戸部正一・田部泰章・渡邉貴嘉・ 古田寿昭
- 2G6-05 二官能基性ローダミンによるトロポニンCのラベル化(京大 院人環) ○平山 祐・多喜正泰・山本行男
- 2G6-06 刺激応答性アゾ基含有フェニルボロン酸の光スイッチング (物材機構・筑波大) ○大鷲圭吾・上野耕治・里見智美・小林尚俊・ 陳 国平・田中順三・大塚英典

- 座長 古田 寿昭(10:10~11:10) ※ PC 接続時間 10:00~10:10(2G6-08, 2G6-09, 2G6-10, 2G6-12) 2G6-08 水系での非会合性色素の開発及びレシオ蛍光プローブへの応 用(阪大院工) ○渡辺修司・水上 進・菊地和也
- **2G6-09** 新規 MRI probe の設計・合成と応用(6)イオン・グルコース の測定(慶大理工・JST CREST · KAST)〇一二三洋希・牧野 恵・ 谷本伸弘・本田亜希・小松広和・鈴木孝治
- 2G6-10* 非共有結合性相互作用によるルテニウムに配位したアロキサ ジンの酸化還元挙動及び電子状態の制御(九大院理・阪大院工・ SORST) ○宮崎総司・小島隆彦・北川 宏・福住俊一
- 2G6−12° フラビンートリプトファン修飾 Zn² -cyclen 錯体を用いた *cis-syn* 配置シクロブタン型チミンダイマーの光回復反応(東理大薬)○ 山田泰之・青木 伸

座長 青木 伸 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2G6-15, 2G6-16, 2G6-17, 2G6-18,
- 2G6-15 光触発 DNA 切断試薬のデザイン (鳥取大工) ○樋口雄二・ 二宮啓子・宍戸昌彦・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸
- 2G6-16 ポイントフッ素化ピルシカイニドの合成 (鳥取大工) ○門田
- 慧史・小松悠史・久留一郎・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸 2G6-17 インドール-6,7-キノン系有機補欠分子のアミン酸化機能に及 ぽす4位置換基の電子的効果 (阪市大院理) ○吉本教行・舘 祥光・ 伊東 忍

- 2G6-18 ピラゾールポルフィリンの合成および物性(九大院工)古田 弘幸○藤本裕之
- 2G6-19 分子認識のための二つの空間を有するポルフィリン回転異性 体の合成とその性質(京大院工)○大山順也・人見 穣・向井英史・ 竹越 穣・安藤 明・田中庸裕

3月28日午後

座長 戸叶 基樹 (13:20~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2G6-27, 2G6-28, 2G6-29, 2G6-30, 2G6-31, 2G6-32, 2G6-33)
- **2G6-27** 水溶性マンガンポルフィリン / O-メチル化 β -シクロデキスト リン包接錯体の酸化還元挙動(同志社大工)〇北岸宏亮・中澤奈美・ 小寺政人·加納航治
- 2G6-28 水溶性コバルトポルフィリン / O-メチル化β-シクロデキスト リン包接錯体(同志社大工) ○油谷瑛里子・北岸宏亮・小寺政人・加
- **2G6-29** ピリジン連結 O-メチル化 β -シクロデキストリン二量体の簡 便な合成とそれを用いたミオグロビンモデルの構築(同志社大工)○ 伊藤良樹·北岸宏亮·加納航治
- 2G6-30 水溶性亜鉛(II)ポルフィリン / シクロデキストリン包接錯体の 軸配位(同志社大工)○兵頭建彦・西本博尊・北岸宏亮・加納航治
- 2G6-31 糖類含有バクテリオクロロフィル-d 誘導体の合成とその水系 における会合挙動(立命館大理工)(新貝 藍・民秋 均 2G6-32 オリゴメチレン架橋鎖を有するクロロフィル誘導体の合成
- (立命館大理工) 民秋 均○武部 洋・佐々木真一
- 2G6-33 緑色硫黄光合成細菌の集光バクテリオクロロフィルの脱金属 反応の速度論的解析(近畿大理工・立命館大理工)佐賀佳央○平井友 季 · 民秋 均

座長 小寺 政人 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2G6-35, 2G6-36, 2G6-37, 2G6-38, 2G6-40)
- 2G6-35 トリエトキシシリル基を有するクロロフィル誘導体の合成と 自己会合挙動(近畿大理工,立命館大理工)佐賀佳央〇西川千博,民 秋 均
- 2G6-36 イミダゾール置換 m-フェニレン連結 Zn ポルフィリン三量体 の新規合成法とその超分子組織化(奈良先端大物質)○小田雅文・佐 竹彰治・小夫家芳明
- 2G6-37 ポルフィリン中空プリズム錯体による Ala-Ala ペプチド配 列からのターン構造誘起(東大院工・CREST)○小林雅秀・田代省 平・河野正規・藤田 誠
- 2G6-38* Translation of Conformational Chirality into a Memory of Configurational Chirality via Stereochemical Harmonization upon Anti-parallel Bundling of Oligopeptide Helices. (JST ERATO SORST 相田ナノ空間プロ) ○郭 言明·尾池秀章·相田卓三
- メソ位にウラシル基を有するポルフィリン誘導体の合成と組 織体形成(早大院理工)○新井 敏・丹羽大輔・岡村聡也・武岡真

座長 佐賀 佳史 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2G6-43, 2G6-44, 2G6-45, 2G6-47, 2G6-48
- 2G6-43 水溶性メソ位二置換ポルフィリン金属錯体の合成と DNA と の相互作用(慶大理工)○石村豪教・山本明彦・樋口靖展・井上秀成
- 2G6-44 ChemBIT (55) 共有結合により連結されたボルフィリン-ヌクレオチドの合成 (甲南大理工・甲南大 FIBER) ○早田和幸・村嶋貴之・ 甲元一也・宮澤敏文・山田隆己・杉本直己
- 2G6-45* ChemBIT (56) 水溶性ポルフィリンによる四重鎖核酸の構造制 御(甲南大 FIBER ・甲南大理工)○村嶋貴之・先山大地・三好大 #・宮澤敏文・山田隆己・杉本直己 2**G6-47** 電子アクセブター/トリポッド型配位子を内包した光捕集ポル
- フィリンマクロリング (奈良先端大物質) ○倉持悠輔・佐竹彰治・小 夫家芳明
- 2G6-48 メソ位アクリジン置換ポルフィリンにおける分子内エネルギ - 移動効率と蛍光量子収率(静岡大工)○小森敬之・田中康隆

座長 小倉 俊一郎 (17:10~18:00)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (2G6-50, 2G6-51, 2G6-52, 2G6-53, 2G6-54)
- 2G6-50 ポルフィリンをリンクした亜硝酸還元酵素モデル銅錯体によ る亜硝酸イオンの光還元(阪大院理)○礒田奈央子・山口和也・鈴木 晋一郎
- 2G6-51 光線力学療法のための金属バクテリオクロリンの開発(阪大 院工・SORST・ローズウェル癌研・ヒューストン大) ○大久保 敬· Pandey, Ravindra K.· Kadish, Karl M.·福住俊一
- 2G6-52 光線力学的治療への応用を目指したクロロフィルーナノ粒子 の機能化(宇都宮大学)大庭 亨〇小倉恒二・宇賀神 彩・伊藤智

志・平谷和久

- 2G6-53 光線力学的治療用の新規な増感剤の開発(宇都宮大学)伊藤 智志○宍倉 誠・大庭 亨・平谷和久 2G6-54 疎水性ポルフィリン包括両親媒性ビスビオローゲンの光化学
- 的性質(東工大生命理工)○岡田卓也・鴇田敦大・朝倉則行・蒲池利 音・大合一郎

3月29日午前

生命情報

座長 宇田 泰三 (10:30~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:20~10:30 (3G6-10, 3G6-12, 3G6-14)
- 3G6-10* Magnetospirillum magneticum AMB-1 株におけるマグネトソー ム合成に関連した genomic island のキャラクタリゼーション(東農工 大院工) ○福田頼謙・岡村好子・竹山春子・松永 是
- 3G6-12* トランスクリプトームに基づく Magnetospirillum magneticum AMB-1 における鉄取り込みに関する解析(東農工大院工) 〇鈴木健 之・竹山春子・松永 是
- マグネタイトに強固に結合するタンパク質の同定及びキャラ クタリゼーション (東農工大院工) ○田中祐圭・新垣篤史・田中 剛・竹山春子・松永 是

座長 竹山 春子 (11:40~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:30~11:40 (3G6-17, 3G6-18, 3G6-19, 3G6-20) 3G6-17 Jurkat 細胞のガンマ線および UV 照射によって変化するタン パク質のプロテオミクス解析(広島大院理・広島大量子生命科学プロ ジェクト研究セ・広島大・原医研) ○神田慎太郎・泉 俊輔・秋元志 美・平田敏文・鈴木文男
- 3G6-18 コドン使用頻度とタンパク質発現量の関係 (慶大理工) ○望 月慎吾・宮本憲二・太田博道
- 月限音・呂平恩二・ヘロ戸足 3G6-19 進化分子工学による翻訳促進配列取得法の開発(東工大院生 命理工)○清水 駿・舟橋久景・三重正和・小畠英理
- 3G6-20 ヒト抗体遺伝子の特異的増幅による遺伝子再編成の多様性の 検討(県立広島大)○足立克也・岡村好子・一二三恵美・宇田泰三

3月30日午前

メディカルバイオ

座長 田中 剛 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G6-01, 4G6-03, 4G6-05)
- 4G6-01* HpU-20 抗体重鎖による Helicobacter pylori urease の酵素的分解 (県立広島大) ○鉢内健司・奥田拓郎・岡村好子・一二三恵美・西園 晃・宇田泰三
- 4G6-03* A型インフルエンザウィルスの hemagglutinin (HA) に対する 「スーパー抗体酵素」(県立広島大生命環境) ○一二三恵美・城平直 樹・山田由紀子・岡村好子・高尾信一・宇田泰三
- 4G6-05* リン酸化モチーフ特異的抗体を用いたタンパク質リン酸化解 析法(北大院理)○中馬吉郎・飯塚可奈子・尾上 均・坂口和靖

座長 民谷 栄一 (10:10~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G6-08, 4G6-09, 4G6-11, 4G6-13) 4G6-08 抹消血からの樹状細胞の高効率回収に向けた磁性細菌粒子を 用いた磁気細胞分離システムの開発(東農工大院工)○高橋正行・吉 野知子, 久原基樹, 田中 剛, 竹山春子, 松永 是
- 4G6-09* 磁性細菌粒子を用いた膜結合ペプチドのスクリーニング及び 抗菌活性評価(東農工大院工)〇田中 剛・國立典子・竹山春子・松 永 是
- 4G6-11* バイオコンバチブル金ナノロッド:ステルス化と細胞毒性評価(九大院工・九大未来化セ)○新留琢郎・山形真人・河野喬仁・新 留康郎・志波公平・片山佳樹
- 4G6-13° Evans Blue 誘導体を用いた血管内皮障害特異的な薬物送達法の開発(九大院工・九大未来化セ)○生田健次郎・浦崎哲彦・森 健・吉満研吾・下川宏明・村田正治・内海英雄・新留琢郎・片山佳樹

環境・食品バイオ、バイオセンサー

座長 金井 保 (11:30~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (4G6-16, 4G6-17, 4G6-18, 4G6-19, 4G6-20
- 4G6-16 葉緑体中の光合成器官による水の光酸化反応 (大分大工) 大橋亜美・豊田昌宏・天尾 豊
- 4G6-17 グラナ集積電極の調製と光電変換系への応用 (大分大工) 黒木亜由実・豊田昌宏・天尾 豊
- 4G6-18 グラナ集積デバイスの調製と光酸素発生反応への応用 (大分 大工) ○羽藤英恵・豊田昌宏・天尾 豊
- 4G6-19 モレキュラーインプリント技術による AGEs 認識ポリマーの

開発 (東農工大工) 山崎智彦○齋藤愛子・早出広司

4G6-20 光ファイバー型シュガーチップの作製とその評価 (鹿児島大 院理工) 〇岩尾雅広・小川智央・鈴木啓悟・茗荷谷 徹・牟田健一・ 斎藤 敦・岩本俊夫・木村光徳・梶川浩太郎・隅田泰生

3月30日午後

環境・食品バイオ、バイオセンサー、他

座長 細川 和生 (13:50~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (4G6-30, 4G6-32, 4G6-33)
- **4G6-30*** マイクロアレイ型 2 次元 SPR 免疫センサによるマウス IgG の 測定(富山大工・NTT-AT)○鈴木正康・入部康敬・羽根新太郎・大 島豊弘・飛田達也
- 4G6-32 電子線リソグラフィーを用いたナノ構造の形成と局在表面プ ラズモン共鳴の励起(北陸先端大院材料)○安倍玲央・遠藤達郎・高 村禅・民谷栄一
- **4G6-33** ナノリッターチャンバーアレイを用いた On-chip 微生物検出 システムの開発(北陸先端大院材料)○古川光一郎・山村昌平・高村 禅・綿引正則・民谷栄

座長 天尾 豊 (14:40~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4G6-35, 4G6-36, 4G6-37)
- 4G6-35 ウィークアフィニティー電気泳動を用いた SNP 識別に基づく 農薬耐性検出法(理研・東理大院)○柴田秀彬・金山直樹・宝田 徹・仲下英雄・工藤俊章・前田瑞夫
- 4G6-36 DNA を足場として用いた自己集積分子素子(東工大)○古田 琢人・柳田保子・初澤 毅
- 4G6-37* Multiple displacement amplification(MDA)法を用いた造礁サン ゴ共在バクテリアメタゲノムライブラリーの構築(東農工大院工・早大科健機構)○横内裕子・鈴木慎吾・竹山春子・松永 是

座長 中村 史 (15:30~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (4G6-40, 4G6-42, 4G6-43, 4G6-45) **4G6-40** マイクロリアクターを用いた DNA 分析と PCR 産物の直接分析 (産総研ナノテク) ○山下健一・Briones, Maria ・沼田早苗・中村 康寛・山口佳子・中村浩之・宮崎真佐也・前田英明
- 4G6-42 マイクロ流路内 2層流に対する重力の影響 (産総研ナノテク) 〇山口佳子・本田 健・山下健一・宮崎真佐也・中村浩之・前田英明 4G6-43*マイクロリアクターによる連続光学分割(産総研ナノテク) ○宮崎真佐也・本田 健・山口佳子・金野 潤・中村浩之・前田英明 4G6-45*マイクロリアクターによるアミノ酸重合反応の制御(産総研
- ナノテク) ○本田 健・宮崎真佐也・中村浩之・前田英明

H1 会場

11号館1111教室

有機化学--反応と合成 E. 有機金属化合物

3月27日午前

Pd

座長 中村 浩之 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1H1-07, 1H1-08, 1H1-09, 1H1-10, 1H1-11, 1H1-12)
- 1H1-07 パラジウム触媒を用いる有機ハロゲン化物と内部アルキンおよびアルケンの分子間三成分カップリング(阪大院工)○柴田佳那・ 佐藤哲也·三浦雅博
- 1H1-08 メトキシ基が置換した共役エンインの薗頭カップリング反応 (筑波大院数理·大学評価学位授与機構) 北條 信○三柳恵子·細見
- 1H1-09 ヒドラゾン-パラジウム触媒による Hiyama カップリング反応 (千葉大工) 三野 孝○白江良章·斉藤武志·原田佳和·坂本昌巳· 藤田 力
- 1H1-10 パラジウム触媒及びアリルエーテル存在下、アルキルハライ ド類とグリニャール試薬とのクロスカップリング反応(阪大院工) \bigcirc 大槻和孝・内藤吉孝・寺尾 潤・神戸宣明
- 1H1-11 パラジウム触媒による (2-ピリジル) アリルジメチルシラ ンとヨウ化アリールとのクロスカップリング反応(京大院工)○富田 裕・野上敏材・亀井稔之・伊丹健一郎・吉田潤一
- 1H1-12 Pd 触媒を用いたジスルフィド及びジセレニドとハロゲン化ア リールとのカップリング反応 (中央大理工研) ○谷原大亮・菊地 哲・福沢信一

座長 寺尾 潤(11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1H1-14, 1H1-15, 1H1-16, 1H1-17, 1H1-18, 1H1-19)
- 1H1-14 パラジウム触媒を用いる 3,3'-ジョード-2,2'-ビチオフェンと内 部アルキンとの環化カップリング反応 (阪大院工) ○渡辺博之・佐藤 哲也,三浦雅博
- 1H1-15 ペンタアリールルテノセンを骨格に持つかさ高いホスフィン-アレーン配位子の開発と鈴木-宮浦反応への応用(新潟大工・新潟大院自然)○星 隆・中澤太一・鈴木敏夫・萩原久大
- 1H1-16 らせん状キノリンオリゴマーの合成と構造(京大院工)杉野 目道紀○野口宙幹・村上正浩
- 1H1-17 鈴木-宮浦カップリングにおけるホウ素のマスキング:共役芳 香族オリゴマーの反復クロスカップリング合成に向けて (京大院工) 杉野目道紀○北條浩章・野口宙幹
- 1H1-18 金微粒子を固相担体とした Pd 触媒反応の開発 (岡山理大理) 山田晴夫○梶田敬太
- 1H1-19 ビフェニルスペーサー金微粒子を固相担体とした鈴木反応 (岡山理大) 山田晴夫○成岡正英

3月27日午後

座長 白川 英二 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1H1-27, 1H1-29, 1H1-30, 1H1-31, 1H1-32
- 1H1-27* アレニルボロン酸エステルをプラットホームに用いた触媒的 多成分カップリング反応(京大院工)○殿垣圭介・伊丹健一郎・吉田
- 1H1-29 酢酸ベンジル類とアリールボロン酸との交差カップリング (九大院理) ○横木正志・桑野良一
- 1H1-30 パラジウム触媒を用いたアリールボロン酸の共役付加反応 (同志社大工) ○飯塚美智子・山本哲也・太田哲男・伊藤嘉彦
- 1H1-31 両親媒性配位子を用いた水中での鈴木-宮浦カップリング反応 (産総研・筑波大数理) 小野澤俊也○大塚道子・張 麗慧・坂倉俊康 1H1-32 パラジウム触媒を用いたアリルトリフルオロホウ酸塩と有機
- ハロゲン化物のクロスカップリング反応 (北大院工) ○高田慎吾・山 本靖典・宮浦憲夫

座長 大洞 康嗣 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1H1-34, 1H1-35, 1H1-36, 1H1-37, 1H1-38, 1H1-39)
- 1H1-34 パラジウム―イミダゾール系触媒を用いた溝呂木― Heck 反 応(神戸大理) 〇上羽千草·林 昌彦
- 1H1-35 パラジウム触媒によるアレンの不斉シリルホウ素化(京大院 工)大村智通○谷口弘樹・杉野目道紀
- 1H1-36 パラジウム触媒によるメチレンシクロプロパンの不斉シリル ホウ素化 C-C 切断反応(京大院工)大村智通○近藤貴之・谷口弘樹・ 杉野目道紀
- 1H1-37 Pd 触媒を用いるホスフィン酸エステルのアセチレンへの付加 反応における位置選択性の制御(東工大資源研)○ NUNE, Satish, Kumar · 田中正人
- 1H1-38 パラジウム触媒を用いるアレン類のセレノカルバモイル化反 応(阪大工・阪大院工・阪歯大)○村瀬恵里香・豊福昌志・藤原眞 · 新池 孜·国安 均·神戸宣明
- 1H1-39 アルキン類の分子内セレノカルバモイル化を利用する4-8 員環α-アルキリデンラクタム類の合成(阪大院工・阪大工・阪歯大) ○豊福昌志·村瀬恵里香·藤原眞一·新池 孜·国安 均·神戸宣明

座長 塚田 直史 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1H1-41, 1H1-42, 1H1-43, 1H1-44, 1H1-45, 1H1-46)
- 1H1-41 パラジウム触媒を用いるノルボルナジエンのシアノエステル 化反応(岡山大院自然)西原康師・井上善彰○伊澤精祐・高木謙太郎 41-42 アルコキシカルボニル(シアノ)パラジウム(II) 錯体の合成と
- 1H1-42 反応 (岡山大院自然) 西原康師○宮坂 充・井上善彰・高木謙太郎 1H1-43 二置換型極性ノルボルネン類の開環メタセシス重合(岡山大
- 院自然) 西原康師〇井上善彰·高木謙太郎 1H1-44 マイクロフロー系を用いるイオン液体中での Pd 触媒による
- カルボニル化反応(阪府大院理)〇ラーマンモハメドタイフル・福山 高英・鎌田直也・佐藤正明・柳 日馨
- 1H1-45 新規二座配位型含窒素ヘテロ環カルベン(NHC)-Pd 錯体の合 成及びその触媒活性(東理大理)○武藤弘樹・山口洋充・斎藤慎・
- 1H1-46 新規大環状 NHC Pd 錯体の合成とその触媒活性 (東理大理) ○井上和彦・斎藤慎一

座長 国安 均 (16:50~17:20)

※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1H1-48, 1H1-49, 1H1-50) 1H1-48 ヒドラゾン-パラジウム触媒による Mizoroki-Heck 反応(千葉 大工) 三野 孝·白江良章〇笹井陽介·坂本昌巳·藤田 力

- 1H1-49 新規 2座型イソシアニド配位子の合成と錯体形成及び触媒反 1H1-49 利死 2 座空コノンノー TELE 1 ソロ M C 3H IT ル M C 2 座空コノンノー TELE 1 ソロ M C 3H IT ル M C 2 座空コノンノー TELE 1 ソロ M C 3H IT ル M C 2 座空コノン M C 3H IT ル M C 2 座空コノン M C 3H IT ル M C 3H IT
- リル化 (産総研) ○小野 豊・韓 立彪

3月28日午前

座長 森 敦紀 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2H1-07, 2H1-08, 2H1-09, 2H1-10, 2H1-11, 2H1-12)
- 2H1-07 パラジウム触媒によるジフェニルメチルエステル類のベンジ ル位アルキル化反応 (九大院理) ○草野博喜・桑野良一
- 2H1-08 パラジウム触媒によるo-(シリルメチル)ベンジルエステルか らの o-キノジメタン等価体の発生と[4+2]環化付加反応 (九大院理) ○重 武慶・桑野良一

2H1-09 講演中止

- 2H1-10 パラジウム触媒存在下でのレトロアリル化を利用したホモア リルアルコールによるハロゲン化アリールの立体および位置選択的ア リル化反応(京大院工) 〇林 沙悠梨・平野康次・依光英樹・大嶌幸
- 2H1-11 パラジウム触媒による3-シクロアルケン-1-オールとハ ロゲン化アリールの反応 (京大院工) ○岩崎真之・依光英樹・大嶌幸 一自に
- 2H1-12 パラジウム触媒を用いた温和な条件でのマロン酸ジアリルの 脱炭酸-アリル化反応によるベンジル位四級炭素を有するエステル類 の合成(同志社大工)〇糸井章裕・今尾太輔・山崎亜紗子・太田哲 男,伊藤嘉彦

座長 桑野 良一(11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2H1-14, 2H1-15, 2H1-16, 2H1-17, 2H1-18, 2H1-19)
- 2H1-14 パラジウム触媒によるチオフェン誘導体の分子内 C-H 結合置 換反応(東工大資源研)○新井信道・高橋正史・森 敦紀 2H1-15 パラジウム触媒によるチオフェンの C-H 結合アリール化反応
- 機構の考察(東工大資源研)○杉江敦司・小林 佳・須崎裕司・森 敦紀・小坂田耕太郎
- 2H1-16 パラジウムを用いた 1,4-付加反応におけるフェロセン配位子 の特異的効果(同志社大工)○鈴間喜教・太田哲男・伊藤嘉彦
- 2H1-17 パラジウム触媒による、ピリジルエステルとヒドロシランからのアルデヒド合成(阪大院工) \bigcirc 中西 潤・茶谷直人
- 2H1-18 末端にチオール基を有するオリゴチオフェン誘導体の合成 (東工大資源研) ○小林信彦・森 敦紀・秋田康宏・佐藤 匡・町田
- 2H1-19 パラジウム触媒を用いる C-H ホモカップリング,クロスカップ リングを利用したオリゴチオフェン類の精密合成 (東工大資源研) 〇 関口広樹・高橋正史・小林信彦・森 敦紀・舟橋正浩・玉置信之

3月28日午後

座長 鬼塚 清孝 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2H1-27, 2H1-28, 2H1-29, 2H1-30, 2H1-31, 2H1-32)
- 2H1-27 位置およびジアステレオ選択的アリル位アルキル化反応によ る3級4級連続不斉炭素中心の構築(鳥取大工)川面 基○小松悠 史・池田大次・上西潤一・早瀬修一・伊藤敏幸
- 2H1-28 パラジウム触媒による含フッ素化合物の位置選択的アリル位 置換反応(鳥取大工)川面 基〇和田祥平・池田大次・早瀬修一・伊 藤敏幸
- 2H1-29 パラジウム触媒による窒素原子上に不斉点をもつアミンの合 成 (九大院理) ○白濱 強・桑野良一 2H1-30 ホスフィンユニットを組み込んだ光学活性らせんキノキサリ
- ンコポリマーの不斉合成(京大院工)杉野日道紀〇山本武司 2H1-31 光学活性有機ニッケル開始剤を用いる o-ジイソシアノベンゼ
- ンとアリールイソシアニドの不斉ブロック重合(京大院工)杉野目道 紀○山田哲也・野口宙幹
- 2H1-32 C-N軸不斉アミノホスフィンの合成とパラジウム触媒を用い た不斉反応への応用 (千葉大工) 三野 孝・田中陽一〇竿留啓朗・坂 本昌巳・藤田 カ

座長 杉野目 道紀 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2H1-34, 2H1-35, 2H1-37, 2H1-39) 2H1-34 エナンチオ選択的連続脱カルボニルーアリル化反応による光 学活性 α フルオロケトンの合成 (東大院理) ○アラカナンダハジラ 遠藤恒平・中村正治・中村栄一
- 2H1-35* 新規スピロ型配位子の開発(阪大産研)○ Koranne, Priti・辻 原哲也·竹中和浩·鬼塚清孝·笹井宏明
- 2H1-37* Pd-SPRIX 触媒を用いるエナンチオ選択的アミノカルボニル化

- 反応(阪大産研)○计原哲也·Koranne Priti·淪澤 刃·鬼塚清孝· 笹井宏明
- 2H1-39 パラジウム/光学活性ホスフィンーオレフィン錯体: X 線結 晶構造解析と触媒的不斉アリル位アルキル化反応への利用(京大院理) 新谷 亮○段 偉良・岡本和紘・林 民生

座長 新谷 亮 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2H1-41, 2H1-42, 2H1-43, 2H1-44, 2H1-45, 2H1-46)
- 2H1-41 光学活性シクロパラデート化合物を用いる SPRIX の効率的光 学分割(阪大産研)○余語純一·BAHADUR, Gan·竹中和浩·滝澤 忍・笹井宏明
- 2H1-42 フェニル基のパラ位にのみ置換基をもつリン不斉 dppe 型配位 子を用いるパラジウム触媒不斉アリル化反応(京大院理)百川英二〇 土居秀徳・林 民生
- 2H1-43 キラル Pd(II) 錯体を触媒とする不斉 Heck-type 環化反応 (東 工大院理工)○秋山勝宏・三上幸一
- 2H1-44 カチオン性後周期遷移金属錯体を不斉ルイス酸触媒とするエ ナンチオ選択的な一方向及び双方向エン反応 (東工大院理工) 三上幸 一〇川上裕二・相川光介
- 2H1-45 ビアセナフチレン骨格を有する新規軸不斉ビスホスフィン配 位子の合成と応用(奈良先端大物質創成・奈良高専)○須田雅彦・嶋 田豊司・前川佳史・堤 健・森本 積・垣内喜代三
- 2H1-46 キラルパラジウム触媒を用いた双環状アリル化合物に対する 求核置換反応のエナンチオ選択性(早大理工)○重森雄介・小川竜 平・中島隆行・清水功雄

座長 森本 積 (16⋅50~17⋅30)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2H1-48, 2H1-50, 2H1-51) 2H1-48 カチオン性パラジウム(II) 触媒を用いるアリールボロン酸の β-アリールエノンへの不斉マイケル付加反応(北大院工)○西形孝 司・山本靖典・宮浦憲夫
- 2H1-49 金属架橋高分子不斉触媒の開発と応用(阪大産研)○井上直 人・滝澤 忍・笹井宏明 2H1-50 バラジウム触媒を用いた軸不斉アレニルシランの不斉合成と
- S_E'反応への応用 (北大触セ・SORST) 小笠原正道○岡田 敦・ SOGEL, Sebastian · 高橋 保
- 2H1-51 パラジウム触媒軸不斉(アレニルメチル)シランの不斉合成 とその立体選択的 S_{c} 反応における置換基効果(北大触セ・SORST) 小笠原正道○葛 永輝・高橋 保

3月29日午前

座長 伊丹 健一郎 (9:40~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (3H1-05, 3H1-06, 3H1-07, 3H1-08, 3H1-09, 3H1-10)
- 3H1-05 2,3,4,5-テトラフェニルフェニル基を有するホスフィン配位子 の合成と触媒反応への応用 (北大触媒セ・北大院理・ CREST) ○田 島孝訓‧駒野朋子‧岩澤哲郎‧大洞康嗣‧徳永 信‧辻 康之
- 3H1-06 パラジウム触媒によるフッ素化酸塩化物のシリル化反応(東 工大資源研) ○柏原泰吾・田中正人
- 3H1-07 パラジウム触媒による gem-ジフルオロアルケンの活性化: Friedel-Crafts 型環化反応(東大院理)○横田実咲・藤田大士・市川淳
- 3H1-08 パラジウム触媒を用いた温和な条件下におけるプロパルギル アミンからのエン-アレン化合物の合成(学習院大理)○田代智史・ 蒲倉貴耶・中村浩之
- 二核パラジウム錯体を用いたアルキンとイソシアニドの反応 3H1-09 によるピロール合成 (東北大院工) 〇和田麻記子・塚田直史・井上祥
- 3H1-10 3.6-ジョードカルバゾールおよびその誘導体の簡易合成(奈 良高専・豊田中研)○前川佳史・嶋田豊司・後藤康友・稲垣伸二

座長 菅野 研一郎 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3H1-12, 3H1-13, 3H1-14, 3H1-15, 3H1-16, 3H1-17)
- 3H1-12 均一系および固相担持型不均一系パラジウム触媒を併用した One-Pot インドール誘導体の合成(奈良先端大物質創成)○酒井隼
- 人・堤 健・垣内喜代三 3H1-13 ヘキサメチルジシランと重水を用いるパラジウム触媒による 共役エノンの 1,4-重水素化反応(京大院理) 白川英二○大塚秀仁・林
- 3H1-14 パラジウム触媒とヘキサメチルジシランを用いるアルコール のシリル化反応 (京大院理) 白川英二〇弘中幸治・大塚秀仁・林 民

Ti, Zr

- 3H1-15 1.1-ジクロロシクロプロパン誘導体と二価チタノセンを用い たチタンーシクロプロピリデン錯体の調製 (東農工大院工) 荘野智宏 ○長澤偉大・坪内 彰・武田 猛3H1-16 γ-クロロアリルスルフィドとチタノセン(II)の反応により生
- 成するチタナシクロブテンのホスファシクロブテンへの変換(東農工 大院工) 〇武田 猛・蔵重理恵・坪内 彰 3H1-17 二価チタノセンにより促進されるアルキニルスルホンと不飽
- 和化合物のカップリング反応(東農工大院工)尾形明俊〇根本雅美・ 小林建仁・坪内 彰・武田 猛

3月29日午後

座長 占部 弘和 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3H1-32, 3H1-33, 3H1-34, 3H1-35,
- 3H1-32 動的軸不斉を有する低原子価二核金属錯体によるイミノピナ コールカップリング反応 (九大院理・九大先導研) 田中晋一〇松井亜 希・古野裕史・稲永純
- 3H1-33 新規キラル触媒を用いる不斉 Evans-Tishchenko 反応の研究 (九大院理・九大先導研) ○伊崎敏晴・古野裕史・鬼束聡明・稲永純
- アルキンとの反応: Cp 環の開裂を伴ったベンゼン誘導体の生成(北
- 大触セ・SORST) 孔 凡志・葛葉悠一〇席 振峰・高橋 保 3H1-35 トリス (インデニル) ジルコニウムヒドリド靖体による末端 アルキンの位置選択的二量化反応 (北大触媒セ・愛教大・SORST) ○任 申勇・ネカスダビッド・菅野研一郎・高橋 保

ランタノイド

3H1-36° 共役エノンの不斉エポキシ化反応におけるキラルランタン錯体触媒の活性相関に関する研究(九大先導研・九大院理)○鬼東聡 明·木野里恵·早野哲二·伊藤裕勝·古野裕史·稲永純二

座長 古野 裕史 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3H1-39, 3H1-40, 3H1-41, 3H1-42, 3H1-43, 3H1-44)
- 3H1-39 ビス(オキサゾリニル)ピリジン-希土類(Ⅲ)トリフラート錯体 触媒を用いる高エナンチオ選択的 Michael 付加反応(中央大理工研) ○菊地 哲·岩井正寛·佐藤広秋·福澤信一
- 3H1-40 光学活性ビスフェロセニルジオール/イッテリビウム(III)トリ フラート錯体を触媒とする不斉 Diels-Alder 反応(中央大理工研)〇矢
- 原祐介・保坂光輝・菊地 哲・福沢信一 3H1-41 イッテルビウム触媒を用いる分子間ダブルヒドロホスフィン 化反応 (広島大院工) ○山本悠太·小林大輔·米山公啓·高木 謙
- 3H1-42 触媒的多成分連結反応による多置換キノリン及びジヒドロピ リジンの合成(早大理工) ○阿部純也・稲田 卓・中島隆行・清水功
- 3H1-43 二酸化炭素の反応制御作用に基づく、金属ランタン存在下、 ジアリールケトンの新規カップリング反応 (関西大工) ○成重良麻・
- 3H1-44 SmI2 を用いた 1,3 ジハロプロパン類の環化による三員環構 築反応(千葉大理)○大来田 剛·野本大樹·東郷秀雄

- 座長 菊地 哲(16:30~17:00) ※ PC 接続時間 16:20~16:30(3H1~46, 3H1~47, 3H1~48) 3H1~46 SmI。による立体選択的 Barbier 型カップリング反応(北大院 地球環境) ○西川慶祐・田宮寛明・松田冬彦
- 3H1-47 イットリウム試薬によるビニルグリニャール試薬の1、2-ジ メタル化エタンへの変換反応とその利用 (東工大院生命理工) 〇田中 亮一・桟敷博明・占部弘和
- 3H1-48 イットリウム試薬を触媒とするシラン類のグリニャール試薬 による効率的置換反応 (東工大院生命理工) ○桟敷博明・田中亮一・ 占部以和

3月30日午前

lr

座長 清水 功雄 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (4H1-07, 4H1-08, 4H1-09, 4H1-10,
- 4H1-07 空気雰囲気下、Ir 錯体を触媒に用いるアルコールからのエス テル合成(関西大工)○泉 亜希・坂口 聡・石井康敬
- 4H1-08 Ir 錯体触媒を用いるアルコールの二量化反応(関西大工)○ 松浦豊美・坂口 聡・石井康敬
- 4H1-09 Cp* イリジウム錯体触媒を用いたアルコールによるアンモニ アのアルキル化反応 (京大人環) ○浅井千穂・藤田健一・山口良平

- 4H1-10 Cp* イリジウム錯体触媒を用いたアルコールの脱水素型酸化 反応(京大人環)○谷野順英・藤田健一・山口良平
- 4H1-11 Ir 触媒を用いるポルフィリンの直接ホウ素化反応(京大院 理·CREST & PRESTO JST) 〇畑 裕士·忍久保 洋·大須賀篤弘

座長 毛塚 智子 (11:10~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4H1-14, 4H1-15, 4H1-16, 4H1-17, 4H1-18, 4H1-19, 4H1-20)
- 4H1-14 イリジウム触媒を用いた direct-Mannich 反応の開発(早大理
- 工)○末木後輔・五十嵐武之・中島隆行・清水功雄 4H1-15 イリジウム錯体を用いる N_.N'-ジアリールジアゼチジノンの触 媒的転位反応(東工大院理工)○大来 裕・塩澤史康・草間博之・岩
- 4H1-16 イリジウム触媒によるアリルアルコールの反応:アリルエー テルの合成とその応用 (上智大理工) 増山芳郎○増山亮介
- イリジウム触媒用いるアリルアルコールと3-アルキニルアル コールの反応 (上智大理工) 増山芳郎 〇宮澤博
- 4H1-18 アリルエーテルによるイリジウム触媒カルボニルーアリル化 反応(上智大理工) 増山芳郎〇丸川賢範
- イリジウム錯体を触媒とするヘテロ環状化合物の合成(関西 大工) 〇平林智貴・坂口 聡・石井康敬
- 4H1-20 Ir 錯体を触媒とするアルデヒド共存下におけるビニルアレー ンの二量化反応 (関西大工) ○盛田昌男・坂口 聡・石井康敬

3月30日午後

座長 坂口 聡 (13:30~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4H1-28, 4H1-29, 4H1-30, 4H1-31, 4H1-32、4H1-33、4H1-34) 4H1-28 イリジウム-ビホスフィニン錯体を触媒とするアルキンのヒド
- ロシリル化(首都大院理)○磯村英吾・三宅由寛・渡邉さやか・西長 亨・伊与田正彦
- 4H1-29 イリジウム触媒によるエナンチオ選択的[2+2+2]付加環化反 応を利用した螺旋型キラルポリアリール化合物の合成(早大理工)○ 土釜恭直・柴田高範
- 4H1-30 イリジウム触媒によるトリインのエナンチオ選択的分子内 [2+2+2]付加環化反応を利用した軸不斉オルトジアリールベンゼン誘 導体の合成(早大理工)〇大塚麻依子・土釜恭直・柴田高範 4H1-31 [2+2+2]付加環化反応を利用したジベンゾシロール合成(京
- 大院工) ○呉屋 剛・門脇 詳・松田學則・村上正浩
- 4H1-32 $[Ir(cod)Cl]_2/(C_6F_5)_2PCH_2CH_2P(C_6F_5)_2$ 触媒によるアルキンの 交差付加環化反応(青学大理工)毛塚智子○大江敏仁・北原健史・松 澤正芳・相澤尚宏・武内 亮
- 4H1-33 オキサゾリジノン骨格を有する新規光学活性ホスホラアミダイト配位子を用いるイリジウム錯体触媒による不斉アリル位アルキル 化反応 (青学大理工) 毛塚智子○川口 泰・渡部敬二郎・藤川 武・ - 鵜澤裕二・武内 亮 4H1−34 イリジウム錯体触媒による非環状ケトンおよびアズラクトン
- のジアステレオ選択的アリル化反応 (青学大理工) 毛塚智子〇能美直 樹・鈴木正洋・武内 亮

H2 会場

11 号館 1112 教室

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

3月27日午前

Pt

座長 三浦 勝清 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00(1H2-07, 1H2-08, 1H2-09, 1H2-10, 1H2-11, 1H2-12)
- 1H2-07 遷移金属含有アゾメチンイリドと電子豊富アルケンとの[3+ 1H2-U/ 遷移金属含有アソメナンイリドと電子豊富アルケンとの[3+2]付加環化反応に基づく多官能性マイトセン骨格の効率的合成(東工大院理工)○宮下佑一・鷹谷 絢・草間博之・岩澤伸治
 1H2-08 鎖状y,δ-イノンからの白金含有カルボニルイリドの生成とそのビニルエーテルとの付加環化反応(東工大院理工)○石田健人・東日本紙、英明博士・出場の
- 舟見英哲·草間博之·岩澤伸治
- 1H2-09 塩化白金(II) を触媒とする 1,2,4-トリエン類の触媒的環化反応
- (東工大院理工) ○舟見英哲・草間博之・岩澤伸治 1H2-10 白金触媒を用いるアレンインの環化異性化反応(京大院工) ○門脇 詳·呉屋 剛·松田學則·村上正浩
- 1H2-11 白金触媒によるアルケンの分子内シリルホウ素化:配位子の

効果による相補的立体選択性の発現(京大院工)大村智诵(古川英 紀・杉野目道紀

1H2-12 ケイ素上にヘテロ官能基を有するシリルボランの合成と反応 (京大院工) 大村智通○増田幸平・杉野目道紀

座長 伊藤 肇 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1H2-14, 1H2-15, 1H2-16, 1H2-18, 1H2-19)
- 1H2−14 白金触媒を用いるビニルシランのアルデヒドに対するβ位での求核付加反応(筑波大院数理物質)三浦勝清○井上 玄・細見 彰 1H2−15 水熱条件下白金触媒によるジフェニルアミンのカルバゾールへの環化(京大院工)○山本 満・大嶌幸一郎・松原誠二郎
- 1H2-16°炭素-ヘテロ原子結合の触媒的付加を鍵とする多置換ベンゾフラン及びインドールの合成(東北大院理)○中村 達・山本嘉則
- 1H2-18 白金触媒存在下、フェノールとプロピオル酸の反応によるク マリンの合成(佐賀大理工) 〇小山田重蔵・北村二雄
- 1H2-19 脱カルボニル化を伴う触媒反応におけるヘテロ元素による分 子内配位効果に関する研究(阪大院工)○梶浦隆道・加藤友寛・国安

3月27日午後

Au, Ag

座長 荒井 孝義 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1H2-28, 1H2-29, 1H2-30, 1H2-31, 1H2-32, 1H2-33)
- 1H2-28 金触媒を用いた内部アルキンへの分子内 C-S 結合付加反応に よる 2.3-二置換ベンゾチオフェン誘導体の合成 (東北大院理) ○佐藤 太久真・中村 達・川本嘉則
- 1H2-29 隣接基効果を利用したルイス酸触媒による分子内環化付加反 応(東北大院理)〇孟根巴特尔・浅尾直樹・山本嘉則 1H2-30 金触媒によるベンザインを用いた芳香環化反応(東北大院理)
- ○佐藤健一郎・浅尾直樹・山本嘉則
- 1H2-31 カチオン性金触媒を用いた芳香族エンインの環化異性化反応 によるナフタレン誘導体の合成 (早大理工) ○上野康徳・神田和正・ 柴田高範
- 1H2-32 金(I) ホスフィン錯体触媒アルコール脱水素シリル化反応に おける顕著な配位子効果(北大理)○宮原崇泰・伊藤 肇・澤村正也 1H2-33 金触媒を用いたアレンの分子間ヒドロアミノ化反応およびそ

座長 岡本 専太郎 (14:40~15:40)

の不斉転写反応への展開 (東北大院理) ○仁科直子・山本嘉則

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1H2-35, 1H2-36, 1H2-37, 1H2-39, 1H2-40)
- 1H2-35 金触媒を用いた窒素-硫黄結合の付加反応よる3-メシルイ ンドールの合成(東北大院理)○宋 俊・山岸宇一郎・中村 達・山 本嘉則
- インジウム触媒を用いたスルホニル基の異常転位による 6-ス ルホニルインドールの合成 (東北大院理) ○山岸宇一郎・今田さや か・中村 達・山本嘉則
- 1H2-37* 金ナノクラスターを擬均一系触媒として用いる有機ホウ素化 合物の空気酸化反応(分子研)○櫻井英博・角山寛規・佃 達哉 1H2-39 キラルホスフィン・銀(I)錯体によるシリルエノラート類の触
- 媒的不斉プロトン化反応の開発 (No.2) (千葉大院自然・千葉大理) ○峠 太一郎·荒井孝義·柳澤 章
- 1H2-40 ジブチルスズジメトキシドと BINAP 銀(I) 錯体を触媒とす るアルケニルトリクロロアセテートとアルデヒドとの不斉アルドール 反応 (千葉大院自然・千葉大理) ○市川智一・荒井孝義・柳澤 章

座長 櫻井 英博 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1H2-42, 1H2-43, 1H2-45, 1H2-46, 1H2-47
- 1H2-42 硝酸銀を触媒するとシクロプロパノールからの β -ケトラジカ ルの生成とそのアルケンへの付加反応 (東大院理) 千葉俊介○曹 征 雁・奈良坂紘一

Co

- 1H2-43* コバルト触媒によるハロゲン化アルキルとグリニャール反応 剤の交差カップリング反応 (京大院工) ○大宮寛久・依光英樹・大嶌 幸一郎
- 1H2-45 コバルト触媒によるグリニャール反応剤と6-ハロ-1-へ キセン誘導体の環化/交差カップリング連続反応 (京大院工) ○染谷 英紀・近藤 梓・大宮寛久・依光英樹・大嶌幸一郎
- 1H2-46 Fe,Co,Ni 塩を用いる系中触媒発生法によるアルキン環化三量 化反応系の探索 (神奈川大工) ○才野直子・雨宮史尋・田邊絵美・松 野千加士・岡本専太郎

1H2-47 2-イミノメチルピリジン/CoCl₂-6H₂/Zn 触媒によるアルキン環 化三量化反応(神奈川大工)オ野直子()加瀬幸喜・雨宮史尋・岡本専 大郎

- 座長 中村 達($17:00\sim17:30$) ※ PC 接続時間 $16:50\sim17:00$ (1H2-49,1H2-50,1H2-51) 1+2-49 1-[o-(フェニルエチニル)フェニル]シクロプロバノール-コバルトカルボニル錯体を利用する環拡大反応の機構解明 (東工大院理工) ○福岡 誠・鷹谷 絢・岩澤伸治 1H2-50 ベンザイン-ヘキサカルボニルジコバルト錯体の合成研究
- (東工大院理工) ○山下聡美・片山武史・青木昌雄・鷹谷 絢・岩澤
- 1H2-51 アルキン-コバルトカルボニル錯体とジスルフィド類の反応 (東工大院理工) ○稲葉健一・鷹谷 絢・岩澤伸治

3月28日午前

Ru

座長 山本 芳彦 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2H2-07, 2H2-08, 2H2-09, 2H2-10, 2H2-11, 2H2-12)
- , オレフィンメタセシスを利用するアニリン誘導体の合成(千 葉大院自然) 吉田和弘〇岩楯展行・今本恒雄
- 2H2-08 オレフィンメタセシスを用いる多置換ベンゼンの合成 (千葉
- 大理) 吉田和弘〇川越文裕・高橋英寿・岩楯展行・今本恒雄 2H2-09 フェノール誘導体の新合成アプローチ: 閉環オレフィンメ タセシスの利用 (千葉大院自然) 吉田和弘〇高橋英寿・今本恒雄
- 2H2-10 ルテニウム錯体触媒を用いるスチレン類の高選択的二量化反 応、およびエチレンとの鎖状共二量化反応(京大院工)近藤輝幸○高 木大介・辻田 寛・浦 康之・光藤武明
- 2H2-11 ルテニウム錯体触媒を用いる異種アルケンの共オリゴメリゼ - ション (京大院工) () 辻田 寛・浦 康之・近藤輝幸・光藤武明 2H2-12 ルテニウム錯体触媒を用いたエナミド類とアルキンの共二
- 化によるジエナミド類の合成(京大院工)浦 康之〇松木伸悟・辻田 寛・近藤輝幸・光藤武明

- 座長 吉田 和弘(11:10~12:20) ※ PC 接続時間 11:00~11:10(2H2-14, 2H2-15, 2H2-16, 2H2-17, 2H2-18, 2H2-19, 2H2-20)
- 2H2-14 ルテニウム触媒環化三量化反応を鍵とするスピロ環状 C-アリールグリコシドの合成(名大院工)山本芳彦〇橋本 徹・菊池 淳・ 西山久雄・伊藤健兒
- 2H2-15 ルテニウム触媒を用いた環化三量化によるジイニルボロネー トとモノアルキンからのアリールボロネート合成(名大院工)山本芳 彦○服部幸三・石井潤一・西山久雄・伊藤健兒
- 2H2-16 ルテニウム錯体触媒を用いる分子間 Pauson-Khand 反応(京大 院工) 近藤輝幸〇濱野 翼·野村真人·光藤武明
- 2H2-17 ルテニウム錯体触媒を用いるケテン、アルキン、および一酸 化炭素の新規[2+2+1]共環化反応(京大院工)近藤輝幸○野村真 人・光藤武明
- **2H2-18** ルテニウム触媒による、 α, β 不飽和ケトンとシリルアセチ レンと一酸化炭素との[3+2+1]付加環化反応(阪府大院理)福山高 英○東別府優樹・山浦 亮・柳 日馨
- 2H2-19 ルテニウムヒドリド錯体を触媒とする不飽和アルデヒドの還 元的 2 量化反応 (阪府大院理) 土井貴史()南野智史·福山高英·柳 日鏧
- 2H2-20 ルテニウムヒドリド錯体を触媒とするベンジルアルコールと 不飽和アルデヒドのクロスカップリング反応 (阪府大院理) ○土井貴 史・福山高英・柳 日馨

3月28日午後

座長 西林 仁昭 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2H2-28, 2H2-29, 2H2-30, 2H2-31, 2H2-32)
- 2H2-28 光学活性ビスフェロセニルジアミン配位子の合成と不斉水素 転位反応への応用(中央大理工研)○阿部麻美・鈴木貴志・福沢信一
- 2H2-29 光学活性ルテニウム触媒を用いた3位置換N-Boc-インドール のエナンチオ選択的水素化(九大院理) ○柏原 学・上田泰弘・桑野 良一
- **2H2-30** ルテニウムヒドリド錯体を触媒とする α , β -不飽和ケトンの 水素移動型還元反応(阪府大院理)土井貴史○堀口次郎・福山高英・ 柳 日馨
- 2H2-31 酢酸プロパルギルより発生するカルベン錯体を用いたオリゴ インの触媒的異性化反応(京大院工)○松本英之・藤田倫暢・三木康 嗣·大江浩-
- 2H2-32 チオカルバミン酸 o-プロパルギルを用いる触媒的カルベン移

動反応(京大院工)(池田優二・安保友博・三木康嗣・大江浩一

座長 垣内 史敏 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2H2-34, 2H2-35, 2H2-36, 2H2-37, 2H2-38)
- 2H2−34 ルイス塩基をもつルテニウム錯体を触媒とする不斉プロパルギル位置換反応(東大院工)○松澤啓史・三宅由寛・西林仁昭 2H2−35 ルテニウム触媒によるプロパルギルアルコールの選択的プロ
- パルギル位還元反応 (工学院大・東大院工) ○篠田 暁・三宅由寛・ 佐藤光史・西林仁昭
- 2H2-36 ルテニウム触媒による位置選択的アリル位アルキル化反応 (鳥取大工) 川面 基○阿多史朗・池田大次・和田祥平・早瀬修一
- 2H2-37 2-キノリンカルボン酸配位 $CpRu(IV)_{\pi}$ アリル錯体触媒を用い る高活性、高化学選択的アリルエステル結合切断(名大物質国際研・ 名大院理) ○田中慎二・佐分 元・村瀬貴則・石橋圭孝・北村雅人
- 2H2-38* ルテニウム触媒を用いるカルボン酸のオレフィンへの付加反 応(同志社大工)○大江洋平・岡部真季・久保泰子・太田哲男・伊藤

座長 川面 基 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2H2-41, 2H2-42, 2H2-43, 2H2-44,
- 2H2-45, 2H2-46) 2H2-41 イリジウムおよびルテニウム錯体による触媒的連続反応: アル コールを用いたケトンの a 位アルキル化型不斉還元反応(京大院工・東大院工)○小野寺 玄・西林仁昭・植村 榮
- 2H2-42 ルテニウム触媒による芳香族ケトンのオルト位炭素-窒素結 合切断を経る有機ホウ素化合物とのカップリング反応(慶大理工・阪 大院工) 〇上野 聡・茶谷直人・垣内史敏
- 2H2-43 ルテニウム触媒を用いたアリールピリジン類とアルケニルエ ステル類との反応による芳香族炭素 - 水素結合のアルケニル化反応 (慶大理工・阪大院工) ○松浦友輔・茶谷直人・垣内史敏
- 2H2-44 キレート配位を利用したロジウム触媒によるアルキンのヒド ロエステル化反応 (阪大院工) ○井上 聡・横田一彦・福本能也・茶 谷直人
- 2H2-45 講演中止 2H2-46 2,6 ビス(オキサゾリニル)ベンゼン- Ru 錯体を触媒とする ヘテロ原子置換アルケン類とジアゾエステル類を用いた不斉シクロプ ロパン化反応(豊橋技科大)○竹本年秀・西 美紀・岩佐精二

3月29日午前

Cr, Mo, W

座長 小笠原 正道 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3H2-07, 3H2-08, 3H2-09, 3H2-10, 3H2-11, 3H2-12)
- 3H2-07 Ni 触媒を用いた Fischer カルベン錯体と Methylenecyclopropane との[3+1+1]環化反応(阪府大院理)○清水保典・神川 憲・松坂裕
- 3H2-08 求核置換反応による軸不斉 C-N 結合を有する N-アリールイン ドール類の立体選択的合成 (阪府大院理) 神川 憲○木下俊介・松坂 裕之・植村元-
- 3H2-09 (アレーン) トリカルボニルクロムを有するホスファアルケ ンへのチオラートアニオンの付加反応 (阪市大院工) 南 達哉○川北 紗世子・岸 直人・畠中康夫
- 3H2-10 クロムのアミノカルベン錯体と a,b-不飽和カルボニル化合物 の反応を利用するピロール合成法の開発(学習院大理)小野大輔(渕) 辺耕平・秋川降彦
- 3H2-11 Fischer 型カルベン錯体とアルキンとのメタセシスを基盤とす る多環性炭素骨格構築法の開発(東工大院理工)○和田宗大・浅倉利 通・岩澤伸治
- 3H2-12 モリブデンカルボニル錯体を用いるハロ-ケチミン類からのラ クタム誘導体の合成(東工大院理工)○三宮健一郎・鷹谷 絢・岩澤

- 座長 神川 憲 (11:10~11:50) ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3H2−14, 3H2−15, 3H2−16, 3H2−17) 3H2-14 不斉メタセシス反応を用いた速度論分割による面不斉フェロ セン誘導体の不斉合成 (北大触媒セ・愛教大・ SORST) 小笠原正道
- ○渡邉 進・中島清彦・高橋 保3H2-15 アート型プロパルギルタングステン種のジメトキシカルボニ ル化反応 (東工大院理工) ○岩井英郎・落合貴志・前山勝也・岩澤伸
- 3H2-16 シリルエノールエーテル部位を有する末端アルキンの触媒的 環化反応による含窒素環状化合物の合成(東工大院理工) ○ Grandmarre, Antoine · 草間博之·岩澤伸治
- 3H2-17 タングステン(0)触媒を用いるシロキシジエン部位を有するエ

ンイン化合物の連続環化反応(東工大院理工) ○鬼澤裕二・草間博 フ・岩澤伸治

3月29日午後

V, Nb

座長 清水 正毅 (14:00~15:00)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (3H2-31, 3H2-32, 3H2-33, 3H2-35, 3H2-36
- 3H2-31 高分子担持バナジウム触媒を用いた酸化的変換(阪大院工) 雨夜 徹・森田浩之〇平尾俊一
- 3H2-32 二重活性化能を有する不斉二核金属触媒の開発と応用 (1) (阪大産研) ○片山智美・滝澤 忍・鬼塚清孝・笹井宏明
- 3H2-33* 二重活性化能を有する不斉二核金属触媒の開発と応用 (2) (阪大産研) ○滝澤 忍・片山智美・鬼塚清孝・笹井宏明
- 3H2-35 低原子価ニオブを用いるインデンの新規合成反応の開発(学 習院大理) ○三富 健・渕辺耕平・秋山隆彦

3H2-36 高ルイス酸性を有するかご状ホウ酸エステル錯体の合成と触 媒的応用(阪大院工·阪大FRC)安田 誠○吉岡佐知子·山崎 智· 馬場音夫

座長 三好 徳和 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (3H2-38, 3H2-39, 3H2-40, 3H2-41, 3H2-42, 3H2-43)
- 3H2-38 C=N 二重結合のボラン還元を経由するカルボニル化合物によ る還元的アルキル化反応(同志社大工)○佐藤香織・太田哲男・伊藤 嘉彦
- 3H2-39 ビニル位 C-H ホウ素化-クロスカップリング法による C-アリ ールグリコシド類の簡便合成 (北大院工) ○菊池貴夫·石山竜生·宮 浦需丰
- 3H2-40 イリジウム触媒を用いた 1-ヒドロシラトランによるアレーン 類の脱水素-ケイ素化反応(北大院工)○齋木丈章・岸田恵美・石山 竜生・宮浦憲夫
- 3H2-41 2-アリール-1,1-ジボリル-1,3-ジエン の高立体選択的交差カップリング反応: 共役ポリエン化合物の立体選択的合成(京大院工)清 水正毅○下野勝弘・中牧千尋・ SCHELPER, Michael ・檜山爲次郎
- 3H2-42 1,1-ジボリルシクロプロパンの簡便合成と応用 (京大院工) 清水正毅○長尾育弘 · Schelper, Michael · 倉橋拓也 · 檜山爲次郎
- 3H2-43 N-置換ヒドロボラジンによるアルケン類の触媒的ヒドロホウ素化反応(北大院工)○宮本一生・梅田淳子・山本靖典・宮浦憲夫・ 中谷泰隆・山本哲也

Li. Sr

座長 石山 竜生 (16:20~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20 (3H2-45, 3H2-46, 3H2-47, 3H2-48, 3H2-49, 3H2-50, 3H2-51)
- 3H2-45 マイクロリアクターを用いた芳香族ジハロゲン化物の選択的 モノリチオ化(京大院工)○臼谷弘次・野上敏材・岡本秀穂・吉田潤
- 3H2-46 連続式反応装置を用いるジアリールエテン類の合成(山田化 学工業・京大院工) ○潮木洋介・長谷知行・飯沼芳春・吉田潤一 3H2-47 LiS 基が脱離基として作用するチオホルムアミドへの異なる
- 有機金属反応剤の連続付加(岐阜大工)○浅井文雄・村井利昭
- 3H2-48 セレノアミドへの有機金属反応剤の連続付加による四置換炭 素を有する三級アミンの合成(岐阜大工)○野川 翔・村井利昭
- 3H2-49 金属ストロンチウムを用いるエステルの Barbier 型アルキル化 反応の開発(徳島大総合科学)○湯浅 綾・松尾 強・和田 眞・三 好徳和
- 3H2-50 金属ストロンチウムとヨウ化アルキルを用いた安息香酸およ び安息香酸誘導体の Barbier 型 1,6-付加反応の開発(徳島大総合科学)
- ○森 真理子・池原大哲・松尾 強・和田 真・三好徳和 3H2-51 金属ストロンチウムを用いるカルボン酸の Barbier 型モノアル キル化反応の開発 (徳島大総合科学) ○浅岡真司・松井亜希・松尾 強・和田 眞・三好徳和

3月30日午前

座長 澤村 正也 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (4H2-07, 4H2-08, 4H2-09, 4H2-10,
- 4H2-07 ニッケル(0)錯体と二酸化炭素によるメチレンシクロプロパン

- のカルボキシル化反応(京大院工)○石田直樹・三浦智也・村上正浩
- 4H2-08 ニッケル触媒及びビニルグリニャール試薬を用いるメチレン シクロプロパンの炭素ー炭素単結合切断を伴った位置選択的シリル化
- 及びアルキル化反応 (阪大院工) ○冨田真裕・寺尾 潤・神戸宣明 4H2-09 ニッケル触媒によるシクロブタノンとジインの[4+2+2]型環 化反応 (京大院工) ○蘆田真二・松田學則・村上正浩 4H2-10* ニッケル触媒を用いたアルデヒドとトリアルキルボランなら
- びにシラシクロブタンの反応 (京大院工) ○平野康次・依光英樹・大 嶌幸一郎
- 4H2-12 ニッケルまたは鉄触媒存在下、ビニルグリニャール試薬とエ ステル類との多成分カップリング反応 (阪大院工) ○藤井佑樹・寺尾 潤・神戸官明

座長 寺尾 潤 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4H2-14, 4H2-15, 4H2-16, 4H2-17,
- 4H2-14 0 価ニッケル-亜リン酸トリエチル錯体を触媒とするハロゲン 化ビニル及びアリールのスルフィドへの変換反応 (東農工大院工) ○ 八文字保孝‧岡田織江‧坪内 彰‧武田 猛
- 4H2-15 ニッケル触媒によるフッ化アリールとグリニャール試薬のク ロスカップリング反応 (東大院理) ○真島紘子・吉戒直彦・中村栄一
- 4H2-16 π -アリルニッケル中間体の酸素酸化を利用するヒドロキシカ ルボン酸誘導体の合成(東工大院理工) ○泉 佐和・金児 求・青木 昌雄・鷹谷 絢・岩澤伸治
- 4H2-17* ホウ素-塩素結合活性化に基づくアルキン類のニッケル触媒 trans-アルキニルホウ素化反応(京大院工)〇山本暁彦・杉野目道紀
- 4H2-19 ニッケル触媒によるホウ素--炭素結合活性化:アルキニルボ ランのアルキンへの付加(京大院工)杉野目道紀○白倉将道・山本暁

3月30日午後

座長 神川 憲 (13:20~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4H2-27, 4H2-28, 4H2-29, 4H2-30, 4H2-31, 4H2-32, 4H2-33)
- 4H2-27 ニッケル触媒によるアルキンのヒドロアリール化反応(京大
- 院工)中尾佳亮○ Kanyiva, Kyalo Stephen ・檜山為次郎 4H2−28 ニッケル触媒によるヒドロオリゴシランとジフェニルアセチ レンの Si-Si 結合を保持したヒドロシリル化反応(東工大資源研)〇 今井拓郎・三治敬信・田中正人
- 4H2-29 ニッケル触媒によるノルボルナジエンのカルボシアノ化反応 (京大院工) 中尾佳亮○矢田 陽·江畑志郎·檜山爲次郎
- 4H2-30 ニッケル触媒によるアルキンのアリルシアノ化反応 (京大院 工) 中尾佳亮○湯川智也・平田泰啓・檜山爲次郎
- 4H2-31 ニッケル触媒による 1,2-ジエンのシアノエステル化反応 (京 大院工) 中尾佳亮〇平田泰啓·乾 朋彦·檜山爲次郎

Re, Fe

- 4H2-32 レニウム触媒による C-H 結合へのアルデヒドの挿入を経由す るイソベンゾフランの合成 (岡山大院自然) 仲川智恵・仁科勇太〇國 信洋一郎・高井和彦
- 4H2-33 レニウム触媒による末端アセチレンのアルジミンへの付加反 応(岡山大院自然)○井上悠一・國信洋一郎・高井和彦

座長 三浦 智也 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4H2-35, 4H2-36, 4H2-37, 4H2-38, 4H2-39, 4H2-40, 4H2-41)
- 4H2-35 レニウム触媒による末端アセチレンの活性メチレン C-H 結合 への挿入反応(岡山大院自然)○川田篤志・國信洋一郎・高井和宮 4H2-36 鉄触媒によるエノールエーテルとポリハロアルカンの炭素-
- 炭素結合生成反応(高知大理)○野口貴司・和田陽介・金子雄一
- 4H2−37 光学活性 2.4 −ジエナミドに対するグリニャール試薬の鉄触 媒存在下での不斉 1.6 − 共役付加反応(東工大院生命理工)○岡田悟 史·石塚 匠·占部弘和
- 4H2-38 軸不斉制御に依拠したらせん状芳香族オリゴアミドにおける 不斉誘起(阪府大院理)〇吉原耕平・神川 憲・植村元一・松坂裕之 4H2-39 触媒量のレニウム錯体とアニリンを用いる芳香族ケトンとα,
- β-不飽和エステルからのインデン誘導体の合成 (岡山大院自然) 〇 仁科勇太・國信洋一郎・高井和彦
- 4H2-40 アセチレンへのヒドロアミノ化と C-H 結合活性化の連続的な
- 利用(岡山大院自然)〇仁科勇太・國信洋一郎・高井和彦 4H2-41 レニウムと金の二触媒によるアルデヒドを用いるアセチレン のヒドロアシル化 (岡山大院自然) ○石井絵里・國信洋一郎・高井和

H3 会場

11号館1121教室

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

3月27日午前

7n

座長 波多野 学 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1H3-07, 1H3-08, 1H3-09, 1H3-10, 1H3-11, 1H3-12)
- 1H3-07 パラ-フェニレンジ亜鉛化合物の逐次的クロスカップリング反 応;配位子効果の検討(岡山大理)○川本教博・西原康師・高木謙太
- 有機亜鉛試薬の反応における不斉配位子中のトリフルオロメ チル基の効果 (岡山大工) ○原田晃典・片桐利真・宇根山健治
- 1H3-09 α-ケトエステル由来のオキシム誘導体へのアルキル亜鉛種の 付加による a, a-二置換型 a-アミノ酸誘導体の合成(信州大工)○澤 田亮彦・土田暎子・三谷道治
- 1H3-10 ビナフトールジカルボキサミド-亜鉛錯体を用いるアルデヒド 類の不斉フェニル化反応(福岡教育大・九大院理・ CREST)〇伊藤 克治・冨田有紀・香月 勗
- 1H3-11 ロジウム触媒を用いるアリール亜鉛化合物とハロゲン化アリ ールとのクロスカップリング (岡山大院自然) ○田中千鶴·西原康 師・高木謙太郎
- アリール亜鉛化合物を用いる官能基をもつアリールアレンの 1H3-12 合成(岡山大院自然)○江尻章伍・是澤晶子・西原康師・高木謙太郎

座長 西原 康師 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1H3-14, 1H3-16, 1H3-17, 1H3-18, 1H3-19)
- 1H3-14* 遠隔共役酸塩基不斉触媒を用いるアルデヒドへの高エナンチ オ選択的アルキル亜鉛(Ⅱ)付加反応(名大院工)○宮本隆史・波多野 学・石原一彰
- 1H3-16 亜鉛アート錯体触媒を用いるグリニャール試薬をアルキル源 とするケトンの効率的アルキル化反応の開発(名大院工)○鈴木伸 治·波多野 学·石原一彰

Cu

- 1H3-17 銅触媒を用いるチオアミドの酸化的脱硫化反応の添加剤によ る加速効果(岐阜大工)芝原文利○吉田篤記・末次藍子・村井利昭
- 1H3-18 銅触媒による有機ボロン酸を用いたジカルコゲニド化合物の アリール化とアルキル化(福島医大医)○谷口暢-
- 1H3-19 超臨界二酸化炭素を用いた Cu-アミン錯体触媒による二酸化 炭素固定化反応(宇都宮大工)○池田明弘・葭田真昭

3月27日午後

座長 谷口 暢一 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1H3-27, 1H3-28, 1H3-29, 1H3-30, 1H3-31, 1H3-32)
- 1H3-27 π電子親和性ルイス酸触媒を用いた[4+2]型芳香環化反応によ
- るインドール合成(東北大院理) \bigcirc 相川春夫・浅尾直樹・山本嘉則 1H3-28 銅触媒による β -シアノカルボニル化合物とアルケンとの反応 (京大院工) ○付井征史・河合重和・藤田倫暢・三木康嗣・大江浩ー 1H3-29 銅触媒を用いた異なる二種のイソシアニド間のカップリンク
- によるイミダゾールの新規合成法 (東北大院理) ○金澤親志・上條 真・山本嘉則
- 1H3-30 銅(I)-ビスアミジン錯体触媒を用いるアルケンのアジリジン 化反応(東工大院理工)○安田浩司・青木昌雄・鷹谷 絢・岩澤伸治 1H3-31 [4+2]型芳香環形成反応を用いた 2,2'-ビナフチル化合物の新規
- 不斉合成法の開発(東北大院理) 〇磯貝幸枝・浅尾直樹・山本嘉則
- 1H3-32 銅触媒によるジアミン誘導体とブロモアセチレンからのテト ラヒドロピラジン類のワンポット合成 (東工大院生命理工) 福留康弘 ○内藤寛之・占部弘和

座長 中村 達 (14:30~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1H3-34, 1H3-35, 1H3-36, 1H3-37, 1H3-38, 1H3-39)
- 1H3-34 銅触媒によるアルキニルホスフィンのヒドロホスフィン化: (Z) - 1,2 - ジホスフィノ - 1 - アルケンの高効率合成 (京大院工)○近藤 梓・依光英樹・大嶌幸一郎

- 1H3-35 銅触媒によるエンイン類へのアルキルグリニャール試薬の位置選択的付加反応(阪大院工)○藤堂紘久・寺尾 潤・神戸官明
- 1H3-36 有機銅試薬のsyn-アリル位置換反応の機構に関する研究(東大院理)○山下達也・吉戒直彦・中村栄一
- 1H3-37 銅 (I) 触媒によるアリル型エステルとジボロンからのシクロ プロピルホウ酸エステルの合成 (北大理・JST さきがけ) ○小坂由 紀・川上千佳・伊藤 肇・澤村正也
- 1H3−38 パーフルオロアリル銅(III)中間体の特異な反応性に関する研究(東大院理)○吉戒直彦・NORINDER, Jakob・BACKVALL, Jan-E・中村栄一
- 1H3-39° アリルホウ素化合物の銅(I)触媒による選択的合成法:計算化 学的考察と基質適用範囲の拡張(北大理・JST さきがけ)○伊藤 肇・川上千佳・澤村正也

座長 依光 英樹 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1H3-42, 1H3-43, 1H3-44, 1H3-45, 1H3-47)
- 1H3-42 α-クロロアリルシラン類と第1級アミンとの塩化銅(1) 触 媒反応による第2級アミンの選択的な合成(信州大工)○小塚 誠・三公道治
- 1H3-43 官能基を有する Grignard 試薬と五員環モノアセテートとの銅 触媒を用いる S_×2 選択的カップリング反応(東工大生命理工) ○谷 征夫・中田健也・小林雄一
- 1H3-44 銅-キラルジアミン錯体触媒を用いたビアリール化合物の不斉 ホモ及びヘテロカップリング反応(東工大院理工)三上幸一○海藤 功・秋山勝宏
- 1H3-45° ヨウ化銅触媒を用いた、一級アルキルハライドと Grignard 試薬とのクロスーカップリング反応(東工大院生命理工)○中田健也・小林雄一
- 1H3-47 ヒドラゾン-銅触媒によるヨウ化アリールを用いたアミドの N-アリール化反応 (千葉大工) 三野 孝・白江良章○原田佳和・坂本 昌巳・藤田 力

3月28日午前

In, Ga,

座長 三浦 勝清 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2H3-07, 2H3-08, 2H3-10, 2H3-11) 2H3-07 カルボニル化合物の分子内アルキンへの触媒的付加を鍵とす
- る高次環状骨格の合成(東大院理・さきがけ 21)○山形憲一・遠藤恆 平・中村正治・中村栄一
- 2H3-08° カルボニル化合物のアルキンへの触媒的付加反応を鍵とする 多様な炭素骨格構築法の開発(東大院理・さきがけ 21)○遠藤恆平・ 中村正治・中村栄一
- 2H3-10 インジウム/ケイ素複合ルイス酸を用いたシリルエーテルとア リルシランとのクロスカップリング反応 (阪大院工・阪大 FRC) 齋藤 隆博○西本能弘・安田 誠・馬場章夫
- 2H3-11° インジウムによるケイ素ルイス酸の活性化:アルコールの直接置換反応への応用(阪大院工・阪大 FRC)○齋藤隆博・西本能弘・安田 誠・馬場章夫

座長 中村 正治 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2H3-14, 2H3-15, 2H3-16, 2H3-17)
 2H3-14 インジウム触媒によるアルデヒドに対するアルキンの分子内付加反応(筑波大院数理物質)三浦勝清○山廼邉綾・細見 彰
- 2H3-15 インジウムを用いた立体選択的リフォマトスキー型反応とその応用(阪大院工・阪大 FRC)○アルラナンダバブースリニバサラオ・安田 誠・芝田育也・馬場章夫
- 2H3-16 インジウム触媒を用いたアルコールと活性メチレン化合物の直接炭素-炭素結合形成反応(阪大院工・阪大 FRC)○安田 誠・惣明稔雄・馬場章夫
- 2H3-17 三塩化ガリウムを用いたアリルシランとアルドイミンの反応 によるテトラヒドロキノリンの合成(名工大院工)○川合大輔・平下 恒久・荒木修喜

3月28日午後

Si, Ge, Sn

座長 中尾 佳亮 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2H3-27, 2H3-28, 2H3-29, 2H3-30, 2H3-31, 2H3-32)
- 2H3-27 色素増感太陽電池を指向した新規ケイ素化合物の合成(群馬大院工)○小暮雄大・松本英之・峰 裕之・花屋 実・海野雅史 2H3-28 アルコールとシランの脱水素反応によるジヒドロモノアルコ
- 2H3-28 アルコールとシランの脱水素反応によるジヒドロモノアルコ キシシランの選択的合成 (慶大理工) ○山下義弘・郡司靖彦・池野健 人・山田 徹

- 2H3-29 アライン、アミノシランおよびアルデヒドの三成分カップリングによる2-アミノベンジルアルコール誘導体合成(広島大院工)吉田拡人○森下隆実・福島浩之・大下浄治・九内淳堯2H3-30 α,α-ビス(ジメチルシリル)エステルを用いるアルデヒド
- **2H3-30** α, α ビス (ジメチルシリル) エステルを用いるアルデヒド およびケトン類のオレフィン化反応 (筑波大院数理物質) 三浦勝清 \bigcirc 大塚和則・細見 彰
- 2H3−31 カルボニル化合物の Peterson アレン化(東農工大院工)坪内 彰○吉良貴城・武田 猛
- 2H3-32 1.2 Brook 転位を経由するアシルシランからのビニル銅の生成と有機ハロゲン化物との反応(東農工大院工)○坪内 彰・大西耕大郎・武田 猛

座長 荒井 孝義 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2H3-34, 2H3-35, 2H3-36, 2H3-38)
 2H3-34 炭酸エステル類と 2-(ヒドロキシメチル)フェニル基置換有機ケイ素化合物との交差カップリング反応(京大院工)中尾佳亮○江畑志郎・陳金水・今中秀和・檜山爲次郎
- 2H3-35 アルケニル $[2-(ヒドロキシメチル) フェニル] ジメチルシラン のカルボニル化合物への 1,4-および 1,2-付加反応(京大院工)中尾佳 亮<math>\bigcirc$ 今中秀和・陳 金水・檜山爲次郎
- 2H3−36* アリール[2-(ヒドロキシメチル)フェニル]ジアルキルシラン と遷移金属触媒を用いる炭素ー炭素結合形成反応(京大院工)中尾佳 亮○陳 金水・Sahoo, Akhila Kumar・矢田 陽・檜山爲次郎
- 2H3-38 ゲルマニウムの特性を活かしたアルデヒド間でのクロスアルドール反応と連続反応への応用(阪大院工・阪大 FRC)○田中真哉・安田 誠・馬場章夫

座長 坪内 彰 (15:40~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2H3-41, 2H3-42, 2H3-43, 2H3-44, 2H3-45, 2H3-46, 2H3-47)2H3-41 アリールテトラフルオロスタンナート種を用いたパラジウム
- 2H3-41 アリールテトラフルオロスタンナート種を用いたパラジウム 触媒クロスカップリング反応 (群馬大工) ○小林大介・遠藤麻由子・ 関口 徹・普神敬悟・小杉正紀
- 2H3-42 オルト位をスタニルメチル化したベンゼンチオールエステル 類からの 1,6-スタナトロピーを活用するベンゾチオフェン誘導体の合成(阪大院工)南方聖司○ PRASAJA, Hadiprasadja Anny・笠野晋広・大平落洋二・小松満男
- 2H3−43 ヒドロキシアリルスズ(II)種とカルボニル化合物からの高ジアステレオ選択的ジオール合成(阪大院工・阪大 FRC)安田 誠○東達也・馬場章夫
- 2H3-44 ジブチルスズジメトキシド触媒によるアルケニルトリクロロ アセテートのマンニッヒ型反応 (千葉大院自然・千葉大理) ○齋東弘 直・原田雅典・荒井孝義・柳澤 章
- 2H3-45 ジブチルスズオキシド触媒によるアルデヒド類への触媒的ア リル基移動反応(NO. 2)(千葉大院自然・千葉大理)○青木崇紘・ 荒井孝義・柳澤 章
- 2H3-46 不斉点に窒素官能基をもつアリルスズ試薬からの遠隔不斉誘導反応-配位性置換基の効果- (島根大総理工) ○西垣内 寛・田村賢一・宅和暁男
- 2H3-47 不斉酸素官能基をもつアリルスズとスルホニルイミンとの 1,4-遠隔不斉誘導反応—ルイス酸のキレート配位による効果 (島根大 総理工) ○藤本隆浩・西垣内 寛・宅和暁男

3月29日午前

Rh

座長 徳永 信 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3H3-01, 3H3-02, 3H3-03, 3H3-05) 3H3-01 アリルカルベン等価体によるオレフィン類のピニルシクロプロバン化反応 (京大院工) ○春増達郎・佐々木太亮・三浦智也・村上
- 正浩 3H3-02 アルキンのアリール化によって誘起されるアルキニル β -ジカルボニル化合物の 1,3-アシル転位反応(京大院工)〇嶋田雅彦・三浦
- 智也・村上正浩 3H3-03* 有機ロジウム(I)によるニトリルへの分子内求核付加反応(京
- 大院工)○三浦智也・村上正浩 3H3-05 ロジウム触媒を用いる Wittig 型反応による π 共役系分子の合成(京大院工)○安保友博・三木康嗣・大江浩一

座長 三木 康嗣 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00(3H3−07, 3H3−08, 3H3−09, 3H3−10, 3H3−11)
- 3H3-07 ロジウム触媒によるアリルプロパルギルエーテル類の環化異性化反応(東北大院工)○川井 洋・大井秀一・井上祥雄
- 3H3-08 嵩高い末端置換基を有するトリアルキニルホスフィン配位子の開発と触媒反応への応用(北大理・JST さきがけ)○落田温子・澤村正也

- 3H3-09 かご型トリアルキルホスフィン SMAP のシリカゲル担持と Rh 触媒ヒドロシリル化反応への応用(北大理・JST さきがけ)〇浜
- 坂 剛・落田温子・宮原崇泰・澤村正也 3H3-10 シクロブタノンの分子内付加/開環反応を利用する不斉四級炭 素の構築(京大院工) 〇重野真徳・牧野雅臣・松田學則・村上正浩 3H3-11 ロジウム触媒によるインダノン類の不斉合成:新規軸不斉ビ
- スホスフィン配位子の開発(京大院理)新谷 亮・八塩桂司・中村友 昭〇岡本和紘・嶋田豊司・林 民生

座長 Gridnev Ilya (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3H3-13, 3H3-14, 3H3-15, 3H3-16, 3H3-17)
- 3H3-13 ロジウム触媒によるアリールおよびアルケニルボロン酸のイ サチンに対する不斉付加反応 (京大院理) 新谷 亮〇井上光憲・林
- 3H3-14 ロジウム触媒を用いるジメチル亜鉛のイミンに対する不斉付 加反応(京大院理)西村貴洋○安原祐一・林 民生
- 3H3-15 ロジウム触媒によるアリールインジウムの α , β 一不飽和カル ボニル化合物への共役付加反応 (京大院工) ○佐々木太亮・三浦智 也・村上正浩
- 3H3-16 ロジウム/光学活性ジエン触媒不斉 1.4-付加反応による光学 活性有機ケイ素化合物の立体選択的合成(京大院理)○新谷 亮・岡 本和紘・林 民生
- 3H3-17 アリールボロキシンの触媒的不斉 1,4 付加反応におけるキラ ルジエン-ロジウム触媒の高活性について(京大院理)○陳 甫雪・ 喜名朝人・林 民生

3月29日午後

座長 大洞 康嗣 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3H3-32, 3H3-33, 3H3-34, 3H3-35, 3H3-36, 3H3-37)
- 3H3-32 遷移金属錯体触媒を用いるアリルスルホキシドと電子不足ア ルキンとの新規脱アリル化カップリング反応(京大院工)近藤輝幸〇 岡田浩治・光藤武明
- 3H3-33 クロロトリメチルシラン存在下ロジウム触媒を用いたアリー ル亜鉛試薬の 1,4-付加による 2-アリール-2,3-ジヒドロ-4-キノロン類の 不斉合成(京大院理)新谷 亮〇山上高史・木村隆弘・林 民生 3H3-34 クロロトリメチルシラン存在下ロジウム触媒によるアリール
- 亜鉛試薬の α , β -不飽和アルデヒドへの不斉 1,4 付加反応(京大院理) ○徳永礼仁・林 民生
- 3H3-35 ロジウム触媒を用いるアレニルホスフィンオキシド類のアリ ールボロン酸による不斉アリール化反応(京大院理)西村貴洋○平林
- 祥・安原祐一・林 民生 3H3-36 ロジウム触媒を用いるアレニルホスフィンオキシド類の不斉 アルキニル化反応 (京大院理) 西村貴洋○郭 勲祥・林 民生
- 3H3-37 ロジウム触媒によるアリルスズ化合物のアルデヒドへの付加 反応(東北大院工)○飯塚健啓・大井秀一・井上祥雄

座長 森本 積 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3H3-39, 3H3-40, 3H3-42, 3H3-43,
- 3H3-39 ロジウム錯体触媒による金属亜鉛と水を用いたオレフィン類 の水素化反応 (東北大院工) ○佐藤 崇・渡部翔之・大井秀一・井上
- 3H3-40°3 つの象限を遮蔽するキラルジホスフィン配位子: ロジウム 錯体触媒不斉水素化における立体選択性発現機構(東北大・千葉大・ ファイザー) 〇 GRIDNEV, Ilya ・河内光洋・今本恒雄・高橋英寿・ HOGE, Garret
- 3H3-42 水を溶媒に用いた Rh 触媒による有機ホウ素反応剤のアルデ ヒドへの付加反応(京大院理・PRESTO) ○倉橋拓也・忍久保 洋・ 大須賀篤弘
- 3H3-43 半球型ナノサイズホスフィン-ロジウム触媒を用いたアルデヒ ドの脱カルボニル化 (北大触媒セ・北大院理・CREST) 〇岩井智
- 弘・太田英俊・徳永 信・大洞康嗣・辻 康之 3H3-44 半球型ナノサイズホスフィン-パラジウム触媒を用いる塩化ア リールの鈴木-宮浦カップリング(北大触媒セ)○太田英俊・徳永 信・大洞康嗣・辻 康之

座長 新谷 亮 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3H3-46, 3H3-47, 3H3-48, 3H3-49, 3H3-50, 3H3-51)
- 3H3-46 剛直なデンドリマー部位を有するロジウムーカルベン錯体を 触媒として用いる共役エノンのヒドロシリル化反応(北大触媒セ・北 大院理· CREST) ○佐藤広道·藤原哲晶·大洞康嗣·徳永 信·清 須純也・辻 康之
- 3H3-47 ジヒドロシランとロジウム触媒を用いた α , β -不飽和ケトン からのシリルエノールエーテル合成とその N-トシルイミン類との塩基

- 触媒による Mannich 型反応への応用(同志社大工)○今尾太輔・早間 美由紀・太田哲男・伊藤嘉彦
- 3H3−48 アキラル配位子を用いたプロベラ型超分子錯体の合成と不斉 制御(東工大院理工)○若林一樹・相川光介・三上幸一 3H3−49 動的キラルな BIPHEP − Rh 錯体のアミノアルコールによる
- キラル制御と高エナンチオ選択的エン型環化反応(東工大院理工)三 上幸一〇片岡祥平・相川光介
- 3H3-50 ロジウム (I) 触媒による炭素-シアノ基結合切断を経るシリ ル化反応(阪大院工)○鳶巣 守・茶谷直人 3H3-51 ロジウム触媒ーホルムアルデヒド系によるアレンーイン類の
- 環化カルボニル化および環化ヒドロホルミル化(奈良先端大物質)森 本 積○吉田優香・羽田野恵介・垣内喜代三

3月30日午前

座長 柴田 高範 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (4H3-07, 4H3-08, 4H3-09, 4H3-10, 4H3-11, 4H3-12)
- 4H3-07 タングステンーロジウム二核錯体を利用するアルケンの触媒 的ヒドロホルミル化 (東大院理) ○幸村憲明・石合 宇・山根 基・ 奈良坂紘-
- 4H3-08 ロジウム触媒によるホモアリルアルコールのレトロアリル化 とその有機合成への利用(京大院工)(高田有子・林 沙悠梨・平野 康次・依光英樹・大嶌幸一郎
- 4H3-09 ロジウム触媒を用いたアルキンの共役ジエンへの異性化反応 (京大院工) ○安井浩登・依光英樹・大嶌幸一郎
- **4H3-10** ロジウム触媒を用いる 1-または 3-置換 2-プロペン-1-オールに よる位置選択的カルボニルーアリル化反応(上智大理工)増山芳郎○ 丸川えり
- 4H3-11 ロジウム触媒を用いるビニルシランと配位性官能基を有する 有機ハロゲン化物とのクロスカップリング反応(東大院理)○山本弘 樹・上等和良・丹羽 節・山根 基・奈良坂紘一 4H3-12 ロジウム触媒を用いる配位性官能基を有するビニルシランと
- 有機ハロゲン化物とのクロスカップリング反応(東大院理)○丹羽 節・上等和良・山本弘樹・山根 基・奈良坂紘一

座長 依光 英樹 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4H3-14, 4H3-15, 4H3-16, 4H3-17, 4H3-18, 4H3-19)
- 4H3-14 ロジウム錯体触媒を用いたアルキンの環化三量化反応による アトロプ異性アニリドの合成 (東農工大院工) 武石健造〇田中健
- 4H3-15 ロジウム錯体触媒を用いたアルキンの環化三量化反応による ヘリセン誘導体の合成(東農工大院工)○上沢朗義・武石健造・田中
- 4H3-16 ロジウム触媒を用いるシクロプロペンの炭素-炭素結合開裂 を伴った分子内環化反応 (早大理工) ○前川俊輔・柴田高範
- 4H3-17 ロジウム触媒を用いるアルキンとノルボルネン誘導体の不斉 [2+2]付加環化反応(早大理工)○高見京子·河内 愛·柴田高範
- 4H3-18 ロジウム錯体触媒を用いた連続芳香環構築による C2 対称軸 不斉ビアリールの合成 (東農工大院工) ○西田剛士・田中 健
- 4H3-19 1.2 ビス (アリールプロピオリル) ベンゼンを用いた付加環 化反応によるテラリール/ビアリールの合成 (東農工大院工) ○須田 健資・西田剛士・田中 健

3月30日午後

座長 鷹谷 絢 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4H3-27, 4H3-28, 4H3-29, 4H3-30, 4H3-31, 4H3-32)
- 4H3-27 ロジウム錯体触媒を用いたアルキンの環化三量化反応による ポリエーテルシクロファンの合成 (東農工大院工) ○寒河江裕美・豊 田和己・田中 健
- 4H3-28 ロジウム錯体触媒を用いたアルキンの環化三量化反応による 面不斉ポリエーテルメタシクロファンの合成 (東農工大院工) ○豊田
- 和己・田中 健 4H3-29 ロジウム触媒を用いる 1,6-エンインとアルキンとの不斉 [2+2+2]付加環化反応による不斉 4 級炭素の構築(早大理工)○新井良 和・田原優樹・柴田高範
- 4H3-30 触媒的分子内[4+2]付加環化反応を利用した不斉 4 級炭素の構 築 (早大理工) ○田原優樹・柴田高範 4H3-31 ロジウム錯体触媒を用いたアルキンとイソチオシアナートの
- [2+2+2]付加環化反応(東農工大院工)○和田 梓・田中 健
- 4H3-32 ロジウム錯体触媒を用いたアルキンとニトリルの[2+2+2]付 加環化反応 (東農工大院工) ○鈴木七実・和田 梓・田中 健

座長 堤 健(14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14·20~14·30 (4H3-34 4H3-35 4H3-36 4H3-37 4H3-38, 4H3-39)
- 4H3-34 ロジウム触媒を用いるアリールホウ素化合物と芳香族ハロゲ ン化物およびベンゾニトリルのカップリング反応 (阪大院工) ○上浦 健司·佐藤哲也·三浦雅博
- 4H3-35 ロジウム錯体触媒による水素を還元剤として用いたジスルフ ィドとハロゲン化アルキルとの還元的カップリング反応(東農工大院 工) 安食香織○平野正雄・田中 健
- 4H3-36 ロジウム錯体触媒による 2-アルキニルベンズアルデヒドを用いた分子間[4+2]付加環化反応 (東農工大院工) ○萩原勇士・田中 健
- 4H3-37 ロジウム錯体触媒を用いたアリルエーテルとアリールホウ素 試薬のカップリング反応 (東北大院工) ○高橋 大・大井秀一・井上
- 4H3-38 ロジウム錯体触媒によるプロパルギルアルコール/ジオール誘 導体の異性化反応 (東農工大院工) ○庄子武明・田中 健
- 4H3-39 ロジウム錯体によるホルミルビチオフェンの脱カルボニル化 (東工大資源研) ○三谷 誠・新井信道・森 敦紀

座長 森 敦紀 (15:40~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (4H3-41, 4H3-42, 4H3-43)
- 4H3-41 ロジウム触媒を用いたヒドリドシリカ表面の新規修飾法(奈 良先端大物質創成・奈良高専) ○池田周士郎・嶋田豊司・堤 健・森 本 積・垣内喜代三
- 4H3-42 ロジウム触媒を用いるアリール及びアルケニルホウ酸エステ ルのカルボキシル化反応(東工大院理工)○鵜飼和利・青木昌雄・鷹 谷 絢・岩澤伸治
- 4H3-43 ロジウム触媒によるタンデム型テトラヒドロイソキノリン誘 導体合成法の開発(東北大院理)○沙流鰤馬油田・浅尾直樹・山本嘉

H4 会場

11号館 1122 教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月27日午前

座長 石谷 暖郎 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1H4-04, 1H4-05, 1H4-06, 1H4-07, 1H4-08, 1H4-09, 1H4-10)
- 1H4-04 速度論的光学分割を伴うエポキシドへの二酸化炭素挿入反 応:コバルト錯体触媒および共触媒の検討(慶大理工)関根啓介〇山
- 田 航・高橋修治・池野健人・山田 徹 1H4-05 新規トリアリールビスマス/ジアルキル亜鉛混合試薬を用いる アルデヒドの高エナンチオ選択的な触媒的アリール化反応(関西学院 大理工) 〇豊田洋輔・三宅真弥・菊園康史・佐藤 格
- 新規光学活性 1,2 ジアミン由来のサレンコバルト錯体の合成 と不斉触媒としての機能評価(山形大工)○佐藤 淳・柴田 晶・鈴 木俊明·諸橋直弥·大場好弘
- 1H4-07 系中で発生させたシリルニトロナートを利用する触媒的不斉 ニトロアルドール反応 (九大先導研) ○奈須まりこ・田中淳二・金政 修司
- 1H4-08 モレキュラーシーブス存在下での金属エノラート化と触媒的 不斉ニトロアルドール反応 (九大先導研) ○小野文靖・金政修司
- 1H4-09 キラル架橋によるロジウムカルベノイド付加の反応位置制御 (1) OH 挿入と Buchner 反応 (兵庫県立大院) ○林 春英・杉村高 志・奥山 格
- 1H4-10 キラル架橋によるロジウムカルベノイド付加の反応位置制御 (2) 立体選択性に対するオルト置換基効果 (兵庫県立大院) ○林 春 英·杉村高志·奥山 格

座長 池野 健人 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1H4-12, 1H4-13, 1H4-14, 1H4-15, 1H4-16, 1H4-17, 1H4-18)
- 1H4-12 ジルコニウム触媒を用いる直接的不斉 Mannich 型反応の開発 研究(東大院薬・ERATO)〇 SALTER, Matthew Meyrick · 小林 修
- 1H4-13 キラルジルコニウム触媒を用いる α 、 β -ジアミノ酸誘導体 の触媒的不斉合成(東大院薬・ERATO) ○清水友輔・小林 順・ SALTER, Matthew Meyrick · 小林 修
- 1H4-14 保存可能ルイス酸触媒を用いる不斉 Mannich 反応(東大院 薬・ERATO) ○猿橋康一郎・小林 修 1H4-15 キラルなクロム(III)アセチルアセトナトを不斉開始剤として
- 用いる高エナンチオ選択的不斉自己触媒反応 (東理大理) 佐藤未来〇 大峰俊樹・川崎常臣・硤合憲三

- 1H4-16 水素-重水素同位体による不斉を有するグリシンを不斉源とす る不斉自己触媒反応 (東理大理) 清水雅子〇西山大亮・川崎常臣・硤 合憲三
- 1H4-17 不斉自己触媒反応を用いた炭素同位体置換キラル化合物の不
- 斉認識(東理大)○堤 隆志・元橋暁潔・川崎常臣・俠合憲三 1H4-18 銅担持シリカメゾ多孔体を用いる不均一系不斉シクロプロバ ン化反応(東工大資源研)〇石谷暖郎・岩本正和

3月27日午後

座長 淺見 真年 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1H4-26, 1H4-27, 1H4-29, 1H4-30) 1H4-26 光学活性有機アルミニウムルイス酸を用いる新規触媒的不斉
- 1.2-転位反応の開発(京大院理)○大松亨介・大井貴史・丸岡啓二 1H4-27。αー置換アクロレインとジアゾ酢酸エステルを用いた触媒的 不斉 1,3 - 双極子付加環化反応の開発とマンザシジン A 合成への応用 (京大院理) ○橋本卓也・加納太一・丸岡啓二
- 1H4-29 ビスチタン触媒を用いた不斉 1,3-双極子環化付加反応におけ るニトロン窒素上の置換基効果(京大院理)○羽藤啓夫・橋本卓也・ 加納太一・丸岡啓二
- **1H4-30*** 2-アルキル-3-ヒドロキシ-1-ヨード-1-アルケンの高立体選択的 新規合成法 (慶大理工) ○市毛孝弘·松田大輔·中田雅也

座長 清水 真 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1H4-33, 1H4-35, 1H4-36, 1H4-37, 1H4-38)
- 1H4-33* 反応機構解析に基づく不斉ボロヒドリド還元反応の再構築(1) (慶大理工)○岩倉いずみ・畑中美穂・池野健人・山田 徹
- 1H4-35 反応機構解析に基づく不斉ボロヒドリド還元反応の再構築(2) (慶大理工) ○畑中美穂・岩倉いずみ・池野健人・山田 徹
- 1H4-36 ベンゾフェノン誘導体の不斉ボロヒドリド還元反応 (慶大理 工) ○小倉あい・池野健人・山田 徹
- 1H4-37 不斉脱プロトン化反応を利用したキラルな 1,2-ジアミンの合 成と非対称ケトンの触媒的不斉ボラン還元反応への応用 (横国大院工) ○上戸秀晃・細田尚也・淺見真年
- 1H4-38 新規のキラルな 1.4アミノアルコールを用いたアルデヒドの 不斉アルキル化反応 (横国大院工) ○永井 敦・細田尚也・淺見真年

座長 宇梶 裕 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1H4-40, 1H4-41, 1H4-42, 1H4-43, 1H4-44, 1H4-45)
- 1H4-40 水溶性アルデヒドを用いる水系溶媒中での触媒的不斉アルド ール反応(東大院薬・ERATO)○荻野剛史・小川知香子・小林 修
- 1H4-41 水中での含窒素芳香族化合物を用いるメソエポキサイドに対 する触媒的不斉開環反応(東大院薬・ERATO)○ Boudou, Marine 小川知香子・小林 修
- 1H4-42 ホルムアルデヒド水溶液を用いる水中での直接的ヒドロキシ メチル化反応の開発(東大院薬・ERATO) 〇小川知香子・小林 修
- 1H4-43 キラルリチウムビナフトラート錯体をルイス塩基触媒に用い るエナンチオ選択的シアノシリル化反応における水の添加効果(名大 院工) ○池野 巧・波多野 学・石原一彰
- 1H4-44 カルボニル化合物への有機ケイ素求核付加反応に高活性なリ チウムアルコキシド−ホスフィンオキシド複合触媒(名大院工)○高 木恵里・波多野 学・石原一彰
- 1H4-45 キラルリン酸リチウム塩をルイス塩基触媒に用いるケトンの エナンチオ選択的シアノシリル化反応 (名大院工) 〇松村季彦・波多 野 学・石原一彰

座長 石原 一彰 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1H4-47, 1H4-48, 1H4-49, 1H4-50, 1H4-51, 1H4-52)
- 1H4-47 酒石酸エステルを不斉源として用いる亜鉛アセチリドのニト ロンへの不斉求核付加反応 (金沢大院自然) ○魏 威凛・小林正人・ 宇梶 裕・猪股勝彦
- 1H4-48 酒石酸エステルを不斉源として用いる亜鉛アセチリドのニト ロンへの触媒的不斉求核付加反応 (金沢大院自然) ○小西敦子・魏 威凛・小林正人・宇梶 裕・猪股勝彦
- 1H4-49 酒石酸エステルを不斉源として活用するイソキノリン骨格を 有するニトロンへの不斉アルキニル化反応(金沢大院自然)○瀧波基 樹・宇梶 裕・猪股勝彦
- 1H4-50 α,β-ジアミノ酸誘導体の効率的新規合成法の開発(東大院 薬・ERATO)○小林 順・SALTER, Matthew Meyrick・小林 修 1H4-51 酸素活性化モリブデン二核錯体を新規ルイス酸触媒として用
- いる有機合成反応の開発研究(東大院薬・ERATO)山下恭弘〇青山 佳代子· SALTER, Matthew Meyrick · 小林 修
- 1H4-52 キラルニオブ触媒を用いるアニリン誘導体によるアジリジン の不斉開環反応(東大院薬・ERATO) ○ LUCARINI, Simone ・ SALTER, Matthew Meyrick · 新井謙三 · 山下恭弘 · 小林 修

上潤浩

3月28日午前

座長 真島 和志 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (2H4-04, 2H4-05, 2H4-06, 2H4-07, 2H4-08, 2H4-09, 2H4-10)
- 2H4-04 面不斉を有する中員環アミドをキラル合成素子として活用す る γ -lycorane の不斉合成(東工大院理工) ○秋山俊行・友岡克彦
- 2H4-05 面不斉9員環アミン類におけるγ位置換基効果(東工大院理 工)○上原和浩・秋山俊行・井川和宣・友岡克彦
- 2H4-06 天然物 Scyphostatin の合成研究 (広島大院理) ○東條健剛・ 岩田昌門・宮永 渉・高木隆吉・大方勝男
- 2H4-07 求核前駆体のエノールを利用するキラルルイス酸触媒下での 不斉 Michael 付加反応(九大先導研)○柳田浩志・児玉和博・金政修
- 2H4-08 糖アルコキシド塩基を用いた不斉環化による光学活性環状ア ミン類の合成(東工大院理工)井川和宣○江澤隆行・和田良治・友岡
- 2H4-09 環状ジアルコキシシランのδ-脱離反応による光学活性シラン - ルの不斉合成(東工大院理工)井川和宣・高田純子○宮坂祥司・会 田 渉・友岡克彦
- 2H4-10 キラルな第二級アルコールにより誘起される不斉自己触媒反 応(早大理工・東理大理)○岩橋紀未子・柴田高範・硤合憲三

座長 池野 健人 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (2H4-12, 2H4-13, 2H4-14, 2H4-15, 2H4-16, 2H4-17, 2H4-18)
- 2H4-12 光学活性ジホスフィン配位子を有する2核ロジウム錯体によるエノンの不斉水素化反応(阪大院基礎工)○唯岡 弘・山縣恒明・
- 佐用 昇・堀 清人・大嶋孝志・真島和志 2H4-13 シンコナアルカロイド由来のキラルな第4級アンモニウムフ エノキシドを触媒に用いるエナンチオ選択的なマイケル付加および連 続するラクトン化反応:光学活性な3,4 - ジヒドロ-2 - ピラノン誘 導体の合成(北里研究所)戸澤 孝〇山根義伸・向山光昭 2H4-14 エテントリカルボン酸エステルの触媒的エナンチオ選択的フ
- リーデルクラフツ/マイケル付加反応(奈良教育大)山崎祥子○岩田ゆ
- 2H4-15 立体選択的ラジカル付加反応を用いた昆虫フェロモン(4R)8R)-4,8-dimethyldecanal の合成(お茶女大理) ○亀田陽子・永野 肇
- 2H4-16 キラル Cp*Ru (PN) 錯体による対称グルタルイミド類の不斉 水素化(東工大院理工)伊藤正人〇小林知佳·碇屋隆雄
- 2H4-17 チオウレア触媒によるイソキノリン類のエナンチオ選択的ア シルーマンニッヒ反応(ハーバード大)Mark, Taylor, S ○徳永礼仁・ Jacobsen, Eric, N
- 2H4-18 アミノ酸およびその誘導体を用いるイミン類の不斉アリル化 反応 (千葉大院自然・千葉大理) ○赤坂修平・荒井孝義・柳澤 章

3月28日午後

座長 友岡 克彦 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2H4-26, 2H4-29, 2H4-31)
- 2H4-26 若い世代の特別講演会 生物活性物質合成を指向した環境低 負荷脱水縮合反応の開拓(名大院工)坂倉 彰 2H4-29*新規光学活性サラレンーアルミニウム錯体を用いたアルデヒ
- ド及びイミンへの一般的不斉ヒドロホスホニル化反応 (九大院理) 〇 齊藤文内・香月 勗
- スカンジウムーキラルビピリジン錯体を用いる触媒的不斉マ 2H4-31 イケル付加反応の開発 (東大院薬) ○木津慶子・小川知香子・小林

座長 山崎 祥子 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2H4-33, 2H4-34, 2H4-35, 2H4-36,
- 2H4-37, 2H4-38) 2H4-33 グルコシルエステルの合成と位置選択的な酵素加水分解反応 (明大院理工) 〇上本健一·宮腰哲雄·釼持政明
- 2H4-34 ヒマシ油をアシルドナーに用いたリパーゼによるグリセロール誘導体の非対称化反応 (三重大工) 八谷 巌○荒木宏誠・杉浦良 史・清水 真
- 2H4-35 生化学的変換を活用するヒマシ油から新しい機能性材料の開 発研究 (三重大工) 八谷 巌○杉浦良史・清水 真 2H4-36 フェロセン部位を有するピリミジルアルカノールの高エナン
- チオ選択的不斉自己触媒反応(東理大理) LUTZ, François · 川崎常 臣・硤合憲三
- 2H4-37 複数のピリミジルアルカノール部位を有するキラル高分子を 用いる不斉自己触媒反応(3)(東理大理)○菅藤有将・来原なな子・ 高橋悠太郎・川崎常臣・硤合憲三
- **2H4-38** Allyl-Transfer 反応を用いるアルデヒドの不斉 Z-2-アルケニル 化(岡山理大工) ○小南 亘・片岡和英・小川さゆり・下地大吾・野

- 座長 八谷 巌(15:30~16:30) PC接続時間 15:20~15:30(2H4-40,2H4-41,2H4-42,2H4-43, 2H4-44, 2H4-45)
- 2H4-40 光学活性シッフ塩基触媒を用いた不斉アルキル化反応 (神戸 大理) ○田中孝徳・安田順信・林 昌彦
- アキラル分子である N-ベンゾイルグリシンが形成するキラル 2H4-41 結晶を不斉開始剤として用いる不斉自己触媒反応(東理大理・愛媛大 工) ○畑瀬国彦・鈴木健太・大塚将成・川崎常臣・小島秀子・硤合憲
- 2H4-42 アルキル ジフェニルホスフィナイトとジエチル アゾジカルボ キシレートを用いる酸化-還元系を活用する光学活性なアルキル アリ ール カルビノールの立体選択的な増炭反応(北里研究所基礎研)○永 田裕三・生貝和弘・向山光昭
- 2H4-43 フェニル-P-プロリンから誘導した新規 P,N-配位子を用いるエ ンカルバメートのエチルグリオキシレートへの不斉付加反応(東大院 薬·ERATO) ○土幸隆司·小泉昌稔·小林 修
- 2H4-44 フェニル-P-プロリンから誘導した新規配位子を用いる不斉触 媒反応(東大院薬·ERATO)○小泉昌稔·小林
- 2H4-45 ゼオライト担持型固定化触媒を用いた光学活性 β-ヒドロキシ α -アミノ酸の合成研究(プロセスサイエンス研(ERATO JST)・東 大院薬) ○秋山 良・磯田武寿・内藤武詩・小山田秀和・小林 修

3月29日午前

脂肪族・指環式化合物/コンビケム・固相合成

座長 荒井 孝義 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3H4-04, 3H4-05, 3H4-06, 3H4-07, 3H4-08, 3H4-09, 3H4-10) H4-04 マイクロチャネルリアクター中での効率的酵素反応を指向し
- 3H4-04 た高分子固定化酵素の開発(東大院薬・ERATO)○小林重太·森
- 雄一朗・小林 修 3H4-05 マイクロチャネルリアクターを用いる高効率光反応の開発 (東大院薬・ERATO) ○金田真幸・小林重太・森 雄一期・小林 修 3H4-06 疎水性イオン性液体を活用する水中での固定化ルイス酸触媒
- システムの開発 (東大院薬・ERATO) ○顧 彦龍・小林重太・森 雄一朗・小林 修
- 3H4-07 触媒が充填されたフロー装置を用いる薗頭カップリング反応 (阪府大院理) ○新田浩平・ヨスバタナノンヌンルタイ・佐藤正明
- 3H4-08 触媒が充填されたフロー装置を用いる鈴木-宮浦反応 (阪府大 院理) ○美馬淳一・ヨスバタナノンヌンルタイ・佐藤正明
- 3H4-09 マイクロフロー系へのマイクロ波加熱によるクロスカップリ ング反応 (阪府大院理) ○ヨスバタナノンヌンルタイ・岩田大樹・佐
- スルホン酸塩型ペンダント基を有する高分子不斉触媒の開発 3H4-10 と水系不斉反応への応用(豊橋技科大院工・伊津野研) ○荒川幸弘・ 原口直樹・伊津野直-

座長 伊津野 真一 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3H4-12, 3H4-13, 3H4-14, 3H4-15, 3H4-16, 3H4-17, 3H4-18)
- 3H4-12 高分子カルセランド型パラジウム触媒の実用的合成法(東大 院薬・ERATO) ○萩尾浩之・杉浦正晴・小林 修
- 3H4-13 新規ホスフィン導入高分子カルセランド型パラジウム触媒 (東大院薬・ERATO) ○西尾 亮・杉浦正晴・小林 修
- 3H4-14 新規固定化オスミウム触媒の開発研究 (東大院薬・ERATO)
- ○原 教治・移浦正晴・小林 修3H4-15 メソポーラスベンゼンシリカ担持 Pd 錯体による水中での触 媒反応 (分子研・ CREST) ○大高 敦・魚住泰広・大橋雅卓・稲垣
- 3H4-16 両親媒性レジン担持 Pd 錯体を用いた水中でのアリールハライドとニトロメタンとのクロスカップリング反応による新規アリール シアニド合成(分子研・CREST) 〇鈴鹿俊雅・魚住泰広
- 3H4-17 リン酸シリカゲル上で進行するエステルの分解反応(徳島大 総合科学) ○遠藤翔太・吉武智江・佐伯よしみ・三好徳和・和田 眞
- 3H4-18 高分子固定化触媒を用いるフローシステムの開発研究 (プロ セスサイエンス研 (ERATO JST)・東大院薬) 〇秋山 良・小山田秀 和 · 小林 修

3月29日午後

座長 山田 晴夫 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (3H4-33, 3H4-34, 3H4-35, 3H4-36, 3H4-37, 3H4-38)
- 3H4-33 マイクロチャネルリアクター内での自己集合錯体膜の調製と その触媒反応への応用(分子研・総研大・CREST)○別府朋彦・福山

尚志・山田陽一・角住泰広

- 3H4-34 パラジウムナノ粒子高分子触媒の開発とアルキル化への応用
- (分子研・総研大・CREST) ○山田陽一・魚住泰広 3H4-35 高分子担持 Pd ナノ粒子触媒による炭素-炭素結合形成反応 (分子研・総研大・CREST) ○荒川孝保・山田陽一・魚住泰広
- 3H4−36 固定化パラジウム触媒を用いる効率的酸素酸化反応の開発とマイクロチャネルリアクターへの展開(東大院薬・ERATO)○森 雄一朗・小林 修
- 3H4-37 固定化ルテニウム触媒による三相系酸素酸化反応の開発及び マイクロチャネルリアクターへの展開 (東大院薬・ERATO) ○松本 努·小林重太·森 雄一朗·小林 修
- 3H4-38 両親媒性レジン担持 Pd 錯体による水中での触媒的アリル位 アジド化反応 (分子研・総研大・CREST) ○川出 令・鈴鹿俊雅・ 魚住泰広

座長 柳澤 章 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3H4-40, 3H4-42, 3H4-43, 3H4-44,
- 3H4-40*フェニルスルホン酸エステルリンカーを用いた配糖体、糖鎖 の合成研究:固相担持イミダート糖を用いたグリコシル化反応の開発 とバンコマイシン誘導体の合成(東工大院理工)高橋孝志〇金原 篤・土井隆行
- 3H4-42 2,3,6-トリデオキシ-3-アミノ糖の効率的合成法に関する研究 (東工大院理工) 土井隆行○柴田和朗・金原 篤・高橋孝志
- ラボラトリーオートメーション技術を利用したエピカテキン 3H4-43 類の液相合成法に関する研究(東工大院理工)田中浩士○三好晴子・ 高橋孝志
- 3H4-44 Ugi 反応生成物を出発原料にした多様骨格指向型有機合成法 (東北大院生命科学) 及川雅人〇内藤真也・佐々木 誠
- 3H4-45 メタセシス反応による官能基化された二環性エーテル類の多 樣骨格指向型有機合成法 (東北大院生命科学) 及川雅人○生駒 実・ 佐々木 誠

座長 及川 雅人 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (3H4-47, 3H4-48, 3H4-49, 3H4-50, 3H4-51, 3H4-52)
- **3H4−47** カチオン性 CpRu(II)-P(C₀H₅)₃ 錯体触媒を用いる中性条件での アリルリンカー切断(名大物質国際研・名大院理)○石橋圭孝・入山 友輔・吉村正宏・北村雅人
- 3H4-48 円二色性 (CD) 検出と固相反応を用いた新規不斉触媒の迅速 探索:光学活性ジアミン-銅触媒による不斉ヘンリー反応の開発(千葉大理・千葉大院自然)荒井孝義()渡邊雅彦・藤原晃嗣・横山直太・
- 3H4-49 金微粒子担持 Pd 触媒の開発 (岡山理大理) 山田晴夫○永岡
- 3H4-50 金微粒子を反応場とする固相ペプチド合成(岡山理大理)山 田晴夫○本田彩
- 3H4-51 新規高分子カルセランド型金ナノクラスター触媒の開発(東 大院·ERATO) ○宮村浩之·松原亮介·小林 修
- 3H4-52 新規高分子固定化パラジウムおよび白金触媒の実用的合成法 と反応 (東大院薬・ERATO・アステラス製薬) ○宮嵜洋二・西尾 亮・萩尾浩之・杉浦正晴・小林 修

3月30日午前

座長 鬼塚 清孝 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (4H4-04, 4H4-05, 4H4-06, 4H4-07, 4H4-08, 4H4-09) H4-04 フルオラス 4 相系を用いたケトン類の α ーブロモ化反応(阪
- 4H4-04 府大院理) ○ラーマンモハメドタイフル・鎌田直也・松原 浩・柳 日鏧
- フルオラス化した不斉リチウムアミド試薬の調製と反応(阪 4H4 - 05
- 府大院理)松原 浩○前田 類・柳 日馨 4H4-06 フルオラス溶媒を反応媒体とする無保護糖の脱水的グリコシ ル化反応の開発(東大院薬・ERATO)青山尚寛〇仲田憲史・小林
- 4H4-07 水相-有機相-フルオラス相の三相系を用いる相間移動触媒反 応の開発(東大院薬・ERATO)○青山尚寛・小林 修
- 4H4-08 N,N-ジアルキルチオカルバメート型フルオラス保護基の開発(新潟薬大応用生命科学) ○小島 勝・石川卓磨・中村 豊・武内征 금
- 4H4-09[®] 再利用可能なフルオラス担体の開発とペプチド及び糖鎖合成 への応用(野口研糖鎖有機)○後藤浩太朗・三浦 剛・水野真盛

座長 松原 浩(10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (4H4-12, 4H4-13, 4H4-15, 4H4-16,
- 4H4-12 新規フルオラスレゾルシンアレーンの合成と分子包接特性

(日大生産工) 清水正一○木内輪之

- 4H4-13* スピロ骨格を有する新規キラルイミダゾリウム塩の創製(阪 大産研)○ Patil, Mahesh L.· Rao, C.V.L.·米澤浩司·鬼塚清孝·笹井
- 4H4-15 イオン液体溶媒を用いる $Fe(BF_4)_2$ 触媒によるマイケル付加 反応(鳥取大工)○上原弘幸・野村 峻・早瀬修一・川面 基・伊藤 台支
- **4H4-16** $Fe(BF_4)_2$ 触媒によるインドールとピロールのアルキル化(鳥
- 取大工)〇野村 峻・上原弘幸・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸 4H4-17 キラルな 2,3-ジヒドロベンゾフラン骨格を有する天然化合物 の合成研究(鳥取大工) ○小木曽浩二・早瀬修一・川面 基・伊藤敏 去

H5 会場

11号館1123教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月27日午前

座長 渕辺 耕平 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1H5-04, 1H5-05, 1H5-06, 1H5-08, 1H5-10)
- 1H5-04 MCM-41 上での四成分縮合反応によるジヒドロピリミジノン 化合物の合成(東工大資源研)○村田宏朗・石谷暖郎・岩本正和
- 1H5-05 シリカメゾ多孔体を触媒とするエポキシドの cis-選択的開環 反応(東工大資源研)○門間 裕史・松本秋弥・石谷暖郎・岩本正和
- 1H5-06* 臭化亜鉛担持メソポーラスシリカ触媒の創製とシトロネラー ルの分子内カルボニル-エン反応における酸触媒作用(東工大資源 研·東大院総合文化) 〇井町昌平·大和田紀章・尾中 篤
- 1H5-08* 新規デンドリマー固定型ルイス酸触媒を用いた Diels-Alder 反 応(産総研)藤田賢一○村木孝仁・坂倉俊康
- 1H5-10 メタホウ酸上で進行する Dehydroxylation を利用した還元的 Friedel-Crafs 反応(徳島大総合科学) ○加納由梨子・佐伯よしみ・室 井超帰・井上正之・三好徳和・和田 眞

座長 井町 昌平 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1H5-12, 1H5-13, 1H5-14, 1H5-15, 1H5-16, 1H5-17, 1H5-18)
- 1H5-12 2,3-ジアザ-2,4-ペンタジエンジカチオン類の 1,5-水素移動反応 (神戸大工) 神鳥安啓・関山友子○石田匠
- 1H5-13 ルイス酸を用いたアルデヒドの触媒的トリフルオロメチル化 反応 (名工大院工) 水田賢志〇小川真一・藤本啓之・中村修一・柴田 哲男·融 健
- 1H5-14 トリ-tert-ブチルホスフィンを用いる求核的トリフルオロメチ ル化反応 (名工大院工) ○佐藤貴之・水田賢志・藤本啓之・中村修 · 柴田哲男 · 融
- 1H5-15 相関移動触媒を用いた不斉ブロモジフルオロメチル化反応の 開発(名工大院工)○水田賢志・日々野 幹・小川真一・中村修-柴田哲男・融 健
- 1H5-16 エテントリカルボン酸誘導体のアミン共役付加反応 (奈良教 育大) 山崎祥子〇山本昌智子・大光加奈恵
- 1H5-17 四ヨウ化チタンにより促進されるイミノプリンス型反応 (三 重大工) 馬場 徹○東堂真悟·清水 真
- 1H5-18 四ヨウ化チタンにより促進されるビニルシクロプロパンのプ リンス型反応 (三重大工) ○馬場 徹・清水 真

3月27日午後

座長 坂倉 俊康 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1H5-26, 1H5-27, 1H5-28, 1H5-29, 1H5-30, 1H5-31)
- 1H5-26 ルイス酸触媒による 2-(トリメチルシリルオキシ)フランとケ トンのアルドール反応 (阪市大院工) 畠中康夫〇松村裕史・南 達哉
- 1H5-27 ケイ素ルイス酸触媒による不飽和ニトリルのマイケル付加反 応(阪市大院工)畠中康夫○村田 実・南 達哉 1H5−28 塩化鉄(III)触媒を用いるアルデヒドからのプロバルギルアル
- キルエーテルの新規ワンポット合成 (茨城大理) 岩浪克之〇大村めぐ み・折山 剛
- 1H5-29 ペルフルオロプロパン-1,3-ジスルホナートを対アニオンとす る新規金属錯体の触媒設計(名大院工)○有延 学・高木恵里・波多 野 学・石原一彰
- 1H5-30 ブレンステッド酸複合型キラルブレンステッド酸触媒を用い るエナンチオ選択的マンニッヒ反応 (名大院工) ○永縄友規・長谷川

愛子・伏見 真・石原一彰・山本 尚 1H5-31 イソシアニドの非環状アセタールへの触媒的挿入(阪大院工) 意巣 守○北嶋亜紀・茶谷直人

座長 鈴木 健之 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20(1H5-33, 1H5-34, 1H5-35, 1H5-36, 1H5-37, 1H5-38)
- 1H5-33 末端シロキシビニル基を利用した触媒的ポリエン環化反応の 立体化学制御(名大院工)○ UYANIK, Muhammet · 石原一彰 · 山本
- 1H5-34 求核触媒を用いたハロゲン化によるポリエン環化反応 (名大 院工) ○鵜飼厚志・坂倉 彰・石原一彰 1H5-35 3-ジメチルヒドラゾノ-1,1,1-トリフルオロアルカン-2-オンと
- 無水トリフルオロ酢酸による環化反応(神戸大工)○神鳥安啓・関山 友子・石田 匠
- 1H5-36 アルキルジフェニルホスフィナイトとアジド類を用いるスル ホンアミドのアルキル化反応 (北里研究所) 向山光昭〇黒田貴一・青
- 1H5-37 アミン塩基によるアセト酢酸誘導体の α, β -エナールへの1,4-| 付加とヘテロ環合成 (岡山大工・富山高専) 〇井口 勉・川淵浩之、 | 1H5-38 プレンステッド酸触媒による[4+2]型芳香環化反応 (東北大
- 院理) ○留場恒光・志茂祐輔・浅尾直樹・山本嘉則

座長 波多野 学 (15:30~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1H5-40, 1H5-41, 1H5-42, 1H5-43) 1H5-40 軸不斉グアニジン触媒を用いた不斉アミノ化反応による窒素 置換4級不斉炭素の構築(東北大院理)○仲野 恵・宇部仁士・寺田 宣浩
- 1H5-41 新規 DMAP 触媒によるヘミアミナール類の動的速度論分割 (お茶女大理) ○山下香織・山田眞二
- 1H5−42 二重活性化能を有する不斉有機分子触媒による aza-Morita-Baylis-Hillman 反応の開発(1)(阪大産研)○田中浩一・松井嘉津 也・堀井厚志・滝澤 忍・笹井宏明
- 二重活性化能を有する不斉有機分子触媒による aza-Morita-Baylis-Hillman 反応の開発 (2) (阪大産研) 〇松井嘉津也・滝澤 双, 箝井宏明

座長 浅尾 直樹 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1H5-46, 1H5-47, 1H5-48, 1H5-50) 1H5-46 シンコナアルカロイド誘導体を不斉触媒として用いたエナン チオ選択的シクロプロパン化反応 (広島大院理・広島大 QuLiS) ○鈴
- 木麻希・小島聡志・大方勝男 1H5-47 新規キラルアミンの開発と不斉合成への応用(広島大院理・ 広島大 QuLiS) ○梅田康広・茶林敬司・小島聡志・大方勝男
- スピロ化合物のキラリティーを利用する不斉有機分子触媒の 開発(阪大産研)○米澤浩司・鈴木健之・笹井宏明
- 1H5-50 アゾール/グアニジン2成分を酵素類似型触媒とする高効率 的 Morita-Baylis-Hillman 反応(東北大院理) ○福地さと子・仲野 恵・寺田宣浩

3月28日午前

座長 寺田 眞浩 (9:20~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:10~9:20 (2H5-03, 2H5-04, 2H5-05, 2H5-06, 2H5-08, 2H5-09, 2H5-10)
- 2H5-03 α-アシロキシアクロレインのエナンチオ選択的環化付加反応 に有効な有機触媒の設計(名大院工)○中野効彦・石原一彰
- **2H5-04** α-アシロキシアクロレインのエナンチオ選択的ディールス アルダー反応に有効なキラルビナフチルジアンモニウム塩触媒(名大 院工) \bigcirc 鈴木賢二・中野効彦・坂倉 彰・石原一彰 2H5-05 β - 置換型アクリルアミドのエナンチオ選択的ディールス・
- アルダー反応に有効な L-DOPA 由来のモノペプチドー銅 (II) 触媒(名 大院工)○伏見 真・石原一彰
- 2H5-06* 効率的酵素疑似の開発(阪大産研)○ Doss, Jayaprakash・
- Rashid, Nabisaheb Nadaf ・笹井宏明 2H5-08 キラルピロリジンーピロリジン共役型触媒を用いる不斉マイケル付加反応の開発(1):インドリジジンアルカロイドの合成研究 (高知大理) ○石井孝証・小槻日吉三
- (同) オラルビロリジンービリジン共役型触媒を用いる不斉マイケル付加反応の開発(2):新規不斉ドミノマイケル付加反応(高知大 理) 〇生島英明・石井孝証・小槻日吉三 2H5-10 ジアミン型有機触媒を用いたアルコールの α,β -不飽和アル
- デヒドへのオキシマイケル付加反応の開発 (京大院理) ○田仲洋平・ 加納太一・丸岡啓二

座長 間瀬 暢之 (10:50~12:00)

※ PC 接続時間 10:40~10:50 (2H5-12, 2H5-13, 2H5-14, 2H5-15, 2H5-16, 2H5-17, 2H5-18)

- 2H5-12 ビナフチル骨格を有する二級アミン触媒による直截的不斉ヒ ドロキシアミノ化反応の開発(京大院理)○植田光洋・加納太一・丸 圖啓-
- 2H5-13 軸不斉アミノスルホンアミドを有機触媒として用いたアンチ 選択的不斉マンニッヒ反応の開発(京大院理)○山口祐賀子・徳田 修・加納太一・丸岡啓二
- 2H5-14 ジフェニルプロリノールの誘導体であるシリルエーテルを用 いた触媒的分子間不斉マイケル反応 (東理大工) 林 雄二郎〇林 貴 亮・五東弘昭・庄司 満
- 2H5-15 システイン誘導体有機触媒を用いた分子内不斉マイケル反応 (1) (東理大工) 林 雄二郎〇五東弘昭·增井良平·庄司 満
- 2H5-16 システイン誘導体有機触媒を用いた分子内不斉マイケル反応 (2) (東理大工) 林 雄二郎〇増井良平·五東弘昭·山口博史·庄司
- 2H5-17 キラル Bronsted 酸触媒による電子豊富二重結合の活性化を利 用した不斉 Aza-Friedel-Crafts 反応 (東北大院理) ○反町啓一・寺田眞
- 2H5-18 (S)-ホモプロリンを有機触媒として用いる不斉 Mannich 型反 応(茨城大理)○石野 建・寺門 大・折山 剛

3月28日午後

座長 菊池 淳(13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2H5-26, 2H5-28, 2H5-30, 2H5-31) 2H5-26* 軸不斉グアニジン塩基を触媒とするニトロアルケンと 1,3 -ジカルボニル化合物の高効率、高エナンチオ選択的 1,4 -付加反応 (東北大院理) ○宇部仁士・矢口雄介・寺田眞浩
- 2H5-28* キラルブレンステッド酸触媒を用いた電子豊富ジエンとイミ ンとの不斉アザ Diels-Alder 反応(学習院大理)〇伊藤淳二・田村幸 男・渕辺耕平・秋川降彦
- 2H5-30 キラルブレンステッド酸触媒を用いたアザジエンと電子豊富 アルケンとの不斉アザ Diels-Alder 反応 (学習院大理) 森田尚志・伊藤 淳二・渕辺耕平○秋山隆彦
- 2H5-31 キラルブレンステッド酸触媒を用いたブテノリド誘導体の不 斉合成反応(学習院大理)○本間靖大・伊藤淳二・渕辺耕平・秋山隆

座長 滝澤 忍 (14:20~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2H5-33, 2H5-34, 2H5-36, 2H5-37, 2H5-38)
- 2H5-33 キラル Bronsted 酸触媒を用いたアルデヒドの活性化による高 立体選択的アザーエン型反応(東北大院理)○曽我和代・町岡経子・ 反町啓一・寺田眞浩
- 2H5-34 グアニジン/チオウレア多官能基型有機分子触媒の創製とエナンチオージアステレオ選択的ヘンリー反応への展開(東農工大院 工・東大分生研) ○五月女宜裕・竹村暢子・猪口利嗣・橋本祐一・長
- 2H5-36 グアニジン/チオウレア多官能基型有機分子触媒を用いるジア ステレオ選択的ヘンリー反応(東農工大院・東大分生研)○竹村暢 子・五月女宜裕・猪口利嗣・橋本祐一・長澤和夫
- 2H5-37 キラルアンモニウムビフルオリドを活用したニトロアルケン に対するニトロナートの共役付加反応の制御(京大院理)○高田 早・大井貴史・丸岡啓
- 2H5-38* 光学活性相間移動触媒の分子設計に基づくシアン化カリウム 水溶液を用いた不斉ストレッカー反応の開発(京大院理)○植松幸 崇・大井貴史・丸岡啓二

座長 庄司 満 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2H5-41, 2H5-42, 2H5-43, 2H5-44, 2H5-45, 2H5-46)
- 2H5−41 α-アミドスルホンを基質とする実用的不斉ストレッカー反応 (京大院理) 大井貴史○植松幸崇・藤本 潤・福本和弘・丸岡啓二 2H5−42 キラル Bronsted 酸触媒を用いたイミンとエンカーバメートと
- の高効率的不斉アザーエン型反応 (東北大院理) ○町岡経子・反町啓 一・寺田眞浩
- 2H5-43 キラル Bronsted 酸を用いた連続的アザーエン型反応による高 立体選択的ピペリジン環の合成(東北大院理) 〇町岡経子・反町啓 一, 寺田眞浩
- 2H5-44 デザイン型キラル相間移動触媒を用いたグリシンエステルア ルジミンシッフ塩基の高エナンチオ選択的アルキル化反応の開発(京 大院理)○有村雄一朗・大井貴史・丸岡啓二
- 2H5-45 光学活性相間移動触媒を用いた第三級 α -ヒドロキシカルボン 酸の実用的不斉合成(京大院理)○福本和宏・大井貴史・丸岡啓□
- 2H5-46 グアニジノ基、アミノ基を有する多点制御型触媒の化学発光 反応への応用研究 (阪大産研) ○川瀬敬啓・GABR, Randa・滝澤 忍· JAYAPRAKASH, Doss· 笹井宏明

座長 大井 貴史 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16 · 40 ~ 16 · 50 (2H5-48 2H5-49 2H5-50 2H5-51 2H5-52
- 2H5-48 不斉有機分子触媒的水中マイケル反応 (静岡大工) ○渡邉香 織・間瀬暢之・依田秀実・高部圀彦 2H5-49 4-シロキシプロリン触媒を用いたカルボニル化合物の不斉 α-
- アミノ化反応 (東理大工) 林 雄二郎〇日比野和浩・漆島達哉・山口 潤一郎・庄司 満
- 2H5-50 完全水系での直接的不斉触媒アルドール反応の開発(1)(東 理大工) 林 雄二郎・角谷龍展○高橋淳一・五東弘昭・漆島達哉・庄 司 満
- 2H5-51 完全水系での直接的不斉触媒アルドール反応の開発(2)(東 理大工) 林 雄二郎○角谷龍展・高橋淳一・五東弘昭・漆島達哉・庄
- 2H5-52 ジペプチド型アミン触媒を用いた分子内アルドール反応(名 大院工) 菊池 淳〇井上寛子·西山久雄

3月29日午前

座長 井川 和宣 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3H5-04, 3H5-05, 3H5-06, 3H5-07, 3H5-08, 3H5-10)
- 分子内 Diels-Alder 反応を利用した多置換ビシクロラクトンの 合成(横国大院環境情報·横国大院工)井上誠一○尹 春姫·水谷朱 里・飯島一隆・星野雄二郎・本田 清 3H5-05 交差共役ジエノンを用いた Diels-Alder 反応の水素結合による
- 加速効果 (広島大院理) ○近藤あさ子・田村由紀子・高木隆吉・大方
- 3H5-06 トリフルオロメチル置換不飽和カルボニル化合物の触媒的不 斉 Diels-Alder 反応 (島根大総理工・東ソー南陽研) 柴原宏明・豊田純 也,大坪 央〇和田英治,香川 巧
- 3H5-07 ルイス塩基触媒を用いるヘテロ Diels-Alder 反応(北里研究所) 向山光昭○北澤隆之
- 3H5-08* 多官能性トリシクロブタベンゼンの合成と反応(東工大院理 工·SORST) ○指宿洋介·羽村季之·篠崎真也·松本隆司·鈴木啓
- 3H5-10 ドデカメトキシトリシクロブタベンゼンの合成とその構造解 析(東工大院理工· SORST)〇篠崎真也·羽村季之·指宿洋介·松 本隆司・鈴木啓介

座長 横山 初 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3H5-12, 3H5-13, 3H5-14, 3H5-15, 3H5-17, 3H5-18)
- 3H5-12 共役エンイン骨格を"エン部"とする分子内エン型環化反応 (岡山大工・岡山大教育)渡部慎一郎○津田康弘・相川利昭・石川彰 彦・斎藤清機
- 3H5-13 1、7-ジアリール-1、6-ジインの塩基存在下で進行する、 環化異性化による多環芳香族合成法(岡山大工・岡山大教育)○工藤 孝幸・白濱光人・岡本昌也・石川彰彦・斎藤清機
- アザクライゼン転位反応を基軸とする環状アミン類の合成 (北大院理) ○金子秀之·中村亮一·谷野圭持·宮下正昭 3H5-15* 核間位に連続不斉中心を有する多環性化合物の選択的合成法
- (東工大院理工・SORST)○瀧川 紘・Bode, Jeffrey・鈴木啓介 3H5-17 カシアロインの全合成研究 (東工大院理工・SORST) ○山口
- 亮・小山靖人・鈴木啓介
- 3H5-18 o,o'-二置換ベンゾニトリルオキシドと活性メチレン化合物と の縮合環化反応(東工大院理工・SORST) ○疋田克善・瀧川 紘・小 山靖人・鈴木啓介

3月29日午後

座長 星野 雄二郎 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (3H5-33, 3H5-34, 3H5-35, 3H5-36, 3H5-37, 3H5-38)
- 3H5-33 求核的 5-endo-trig 環化: N-ホモアリルスルホンアミドの特異
- な挙動(東大院理)○ LAPOINTE, Guillaume・岩井 悠・市川淳士 3H5-34 ピリダインの付加環化反応による多置換ピリジンの合成(東 工大院理工)〇北川和彦・磯 知里・井川和宣・友岡克彦 3H5-35 パラジウム(II)錯体を用いた新規7員環エーテル合成反応の
- 開発(富山大理)宮澤眞宏○矢野祐介・林 千智・横山 初・山口晴 司・平井美朗
- 3H5-36 Pd(II)触媒を用いたヘテロ環化反応の立体選択性(富山大理) 宮澤眞宏〇内田雄輔・吉田智美・横山 初・山口晴司・平井美朗 3H5-37 ビアリール骨格を有するエンーアルデヒド間での還元的環化
- 反応 (東工大院理工) ○田宮 実・大森 建・イェーガコリーナ・鈴
- 3H5-38 アルケニルベンゾシクロブテノール誘導体の連続的環拡大反 応による多環式芳香族化合物の位置選択的合成(東工大院理工・ SORST) ○鈴木武明·羽村季之·松本隆司·鈴木啓介

座長 八谷 巌 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3H5-40, 3H5-41, 3H5-42, 3H5-43, 3H5-44, 3H5-45)
- 3H5-40 Pd/モリブドバナドリン酸触媒系による芳香族炭化水素のカル
- ボキシル化反応 (関西大工) ○山田真吾・坂口 聡・石井康敬 3H5-41 Pd/モリブドバナドリン酸/酸素系によるアクリレートの酸化 的環化三量化反応 (関西大工) ○玉祖健一・坂口 聡・石井康敬
- 3H5-42 Pd(II)触媒を用いた Spirofungin A の合成研究(富山大理) 宮 澤眞宏·田村俊輔〇岩間健太·畑中昭徳·横山 初·山口晴司·平井 美朗
- 3H5-43 Pd(II) 触媒によるエーテル化反応を用いた Yessotoxin 部分骨 格の合成研究(富山大理)横山 初○住吉孝志郎・宮澤眞宏・山口晴 司 · 平井美朗
- 3H5-44 ベンザインの連続型環付加反応の開発(東工大院理工・ SORST) ○有澤 哲·羽村季之·松本隆司·鈴木啓介
- 3H5-45 アセチレンカルボン酸エステルとケテンシリルアセタールと の[2+2]環付加反応による多官能性シクロブテンジオン誘導体の合成 (東工大・SORST) ○岩田 伸・羽村季之・松本隆司・鈴木啓介

座長 羽村 季之 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (3H5-47, 3H5-48, 3H5-49, 3H5-50, 3H5-51, 3H5-52)
- 3H5-47 パラジウム触媒を用いた α -アシロキシ- α -アルケニルシラン の分子内環化反応 (阪市大院理) ○岡田拓也・山田 健・坂口和彦・ 大船泰史
- 3H5-48 ヨウ素原子を保持した生成物を与える $1,\omega$ -ジョード-1-アルキ ンの新規環化反応(京工繊大工芸)○水梨健太・村松慶子・原田俊郎 3H5-49 アルキリデンカルベノイドが関与する 6-ヨード-1-ヘキシンの
- ヨウ素原子移動環化反応(京工繊大工芸)○北野千絵・水梨健太・原 田俊郎
- 3H5-50 α-アルキルシアノ酢酸エステルのアルキニルイミンへの共役 付加反応を用いるイミノピリジンの合成 (三重大工) 八谷 巌〇南
- 有志・清水 真 3H5-51 2-ピリドン合成反応を鍵反応に用いる(-)-A58365A の全合成
- 研究 (三重大工) 八谷 巌〇加藤裕之・清水 真 3H5-52 2-ピリドン合成反応を鍵反応に用いる(-)-A58365B の全合成 研究 (三重大工) ○八谷 巌・清水 真

J1 会場

11号館1131教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月27日午前

座長 中崎 敦夫 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1J1-04, 1J1-05, 1J1-06, 1J1-07, 1J1-08, 1J1-09, 1J1-10)
- 1J1-04 連続的 Michael 反応による多置換ビシクロ[3.3.1]ノネノン骨格 の構築における立体選択性(広島大院理)○美和有希子・練苧喬士・ 高木隆吉・大方勝男
- 1J1-05 シンコナアルカロイドを不斉源としたシクロヘキセノン誘導 体の Michael 反応に関する研究(広島大院理)○藤井絵美・美和有希 子・高木隆吉・大方勝男
- 1J1-06 水熱条件パラジウム触媒によるアルデヒドの縮合減炭反応 (京大院工)○濱口宏行・山本 満・大嶌幸一郎・松原誠二郎 J1-07 マイクロ波照射条件下ルテニウム触媒による重水素ラベルさ
- 1.11 07れたアルケンの合成(京大院工)○石橋賢一・大嶌幸一郎・松原誠二 郎
- 1J1-08 アミドとアルデヒドの高 anti 選択的触媒的アルドール反応
- (東大院薬・ERATO) 齋藤 奨・小林 修1J1-09 キラル銀 (I) 触媒を用いた水中でのニトロアルケンへの不斉 Michael 付加反応 (東大院薬・ERATO) ○白川誠司・小林 修
- 1J1-10 α -硫黄置換アルキルスズ化合物と酸塩化物のクロスカップリ ング反応 (茨城大機器分析セ) ○神子島博隆・高橋直志

- 座長 八谷 巌 (10:50~12:00) ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1J1-12, 1J1-13, 1J1-14, 1J1-15, 1J1-16, 1J1-17, 1J1-18)
- アルキンコバルト錯体を利用した1,4-不斉誘起(東理大工) 林 雄二郎○山口博史・那須敏司・庄司
- 1J1-13 y-アルコキシ-β,y-不飽和ニトリルの共役付加反応を鍵反応 とする五員環構築法の開発(北大院理)○高橋基将・椎名康裕・遠又

慶英・谷野圭持・宮下正昭

- 1J1-14 Nitro Michael 反応の立体制御を機軸とする(-)-Kaitocephalin の 合成研究(岡山大工・岡山大教育)工藤孝幸○河野あや・長田晃典・ 石川彰彦・斎藤清機
- 1J1-15 y 置換ニトロアルケンに対する共役付加反応の立体制御 (岡山大工・岡山大教育) 工藤孝幸○喜夛 裕・柚木 功・石川彰 彦・斎藤清機
- 1J1-16 ニトロアルケンに対する分子内共役付加反応による炭素環構 築法 (岡山大工・岡山大教育) ○伊関 弘・柚木 功・斎藤清機・冨 田由実・石川彰彦
- 1.11-17 ホスフィンイミデートとアルコールからのエーテル合成(北 里研究所) ○青木秀文・向山光昭
- 1J1-18 Vilsmeier 試薬を用いるアルコールの効率的チオエーテル化反 応。(北里研究所) ○川野芳和・金子修也・向山光昭

3月27日午後

座長 中村 修一 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10(1J1-26, 1J1-27, 1J1-28, 1J1-29, 1J1-30, 1J1-31)
- 1J1-26 光学活性な二環性アルケニルジヒドロピラン系 Claisen 転位に よるベチバンセスキテルペン類の立体選択的合成(東理大薬)○中崎 敦夫・小林 進
- 1J1-27 ワンポット分子内 Ullmann カップリング/Claisen 転位を基盤と する立体選択的なスピロオキシインドール合成 (東理大薬) ○宮本大 志・大川洋一郎・中崎敦夫・小林 進
- 1J1-28 TiCl₄-amine 反応剤を用いた α-ヘテロ原子置換カルボニル化
- 合物の反応(関西学院大理工)○永瀬良平・御前智則・田辺 陽 J1−29 分子内アリルチタン化反応を用いるステロイド C,D 環部の立 体選択的構築(神奈川大工)○大久保 睦・松下 瞳・岡本専太郎
- 1J1-30
 ヒト神経キニン-1 (hNKI) 中間体の合成 (東工大院生命理工) (中田健也・小林雄一・北爪智哉
- 1J1-31 Zn-Cu により促進される置換- α , β -不飽和アルデヒドとアレ ーンクロム錯体とのクロスピナコールカップリング反応 (三重大工) ○沖村尚志・清水 真

座長 舘 祥光 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1J1-33, 1J1-34, 1J1-35, 1J1-37,
- 1J1-33 酸性イオン交換樹脂により促進される不斉イミノアルドール 反応を利用する HIV 酵素阻害剤中間体の合成研究(三重大工)○林 幸徳・八谷 巌・清水 真
- 1J1-34 ベックマン転位反応に有効な有機触媒:塩化シアヌリル (名 大院工· SORST JST) ○古家吉朗·石原一彰·山本 尚
- 1J1-35* ホウ素化合物を触媒に用いた環境低負荷型脱水縮合反応:ア ミド縮合反応、エステル縮合反応、リッター反応(名大院工・
- SORST JST) 〇牧 利克・石原一彰・山本 尚 1J1-37 エステル脱水縮合反応に有効な樹脂担持型 Zr(IV)-Fe(III)触媒 の均一触媒作用(名大院工·SORST·JST) 〇中村友香·石原一彰·
- 山本 尚 J1-38 二塩基酸の TEMPO エステル/Weinreb amide 体の化学選択的 Grignard 反応 (岡山大工・富山高専・岡山理大) 井口 勉・川淵浩之 ○野上潤浩

座長 西井 良典 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1J1-40, 1J1-41, 1J1-42, 1J1-43, 1J1-44, 1J1-45)
- 1J1-40 イミノシクロブテノンの官能基選択的還元を経る β -ラクタム 環の合成に関する研究(三重大工)八谷 厳〇山口 紫・清水 真 J1-41 アルキニルケチミンに対するケテンシリルアセタールの二重
- 1J1-41 求核付加反応を用いるδ-ラクタムの合成に関する研究 (三重大工) 八谷 巌〇柴田真吾・山口 紫・清水 真
- ジオキソビスキノリナートモリブデン(VI)錯体を用いる触 1.11-42 媒的脱水環化反応によるチアゾリンの効率的合成(名大院工)○近藤 玲・梅村周平・坂倉 彰・石原一彰
- 1J1-43 酸化レニウム (VII) 触媒を用いるリン酸とアルコールの脱水 縮合によるリン酸モノエステルの選択的合成 (名大院工) ○勝川幹 基・坂倉 彰・石原一彰
- 1J1-44 講演中止 1J1-45 シクロヘキサン-1、3-ジオン類を用いた新規複素環合成法 (岡山大工·岡山大教育) 宮原 律·宮内弥生·石川彰彦○斎藤清機

座長 坂倉 彰 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1J1-47, 1J1-48, 1J1-49, 1J1-50, 1J1-51, 1J1-52)
- 1J1-47 N-アリリデンアミンの合成と 1,4-1,2-二重求核付加反応の研究 (三重大工) 河合志保○溝田 功・清水 真
- 1J1-48 二重求核付加反応を鍵反応に用いる 2-アリールカルバペネム

- 誘導体合成の研究(三重大工) \bigcirc 河合志保・清水 真 1J1-49 α -ニトロー β -ケトエステルの特性を活かした非対称マロ ン酸誘導体の合成(阪教大)○田場典子・中池由美・舘 祥光・伊東 忍・田村美奈・西脇永敏・有賀正裕
- 1J1-50 エピジャスモン酸および関連化合物の合成研究(東工大院牛 命理工) ○野中寿人·小林雄一
- 1J1-51 環固定型 Thalidomide の設計と合成 (名工大院工) ○山本剛 嗣・中村修一・柴田哲男・融 健
- 典〇岩田啓輔·本吉谷二郎·青山 弘·田辺 陽

3月28日午前

座長 工藤 孝幸 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (2J1-04, 2J1-05, 2J1-06, 2J1-07, 2J1-08, 2J1-09, 2J1-10)
- 2J1-04 1,3 ジエンのヒドロインデーションを利用したアリル化反応 (阪大院工・阪大 FRC) 芝田育也○本多博幸・林 直樹・馬場章夫
- クロチルスズの付加制御を伴う α ジカルボニル化合物から のワンポット複素環合成 (阪大院工・阪大 FRC) 芝田育也〇二宮 淳・馬場章夫
- 2J1-06 ハロゲン化スズヒドリド触媒によるエノンの還元的アルドー ル反応 (阪大院工・阪大 FRC) 芝田育也○加藤洋史・馬場章夫
- 2J1-07 鉄 (III) トリフラート触媒を用いるカルボニル化合物からの シアノヒドリン THP エーテルの新規ワンポット合成(茨城大理)岩 浪克之○青柳 賢・折山 剛
- 17-08 プロパルギルシラン及びアレニルシランの選択的合成とそれ らを用いる位置特異的アレニル化及びプロパルギル化反応(東大院 2.11-08 薬·ERATO) 〇 Schneider, Uwe · 杉浦正晴 · 小林 修
- 2J1-09 ブレンステッド塩基およびルイス酸を用いる *N*-アシルヒドラ ゾンのシアノ化反応 (東大院薬・ERATO) ○小西英之・小川知香 子・杉浦正晴・小林 修 2J1-10 無置換マレイミドに対する触媒的マイケル反応の開発(東大
- 院薬·ERATO) ○水木由美子·Schneider, Uwe·小林 修

座長 折山 剛 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (2J1-12, 2J1-13, 2J1-15, 2J1-17, 2J1-18)
- 2J1-12 高圧有機反応の研究 (1). Lewis 塩基触媒によるケトン類の シアノシリル化反応 (高知大理) ○緒方臣悟・上垣 薫・小槻日吉三
- 2J1-13* 高圧有機反応の研究 (2):アセタール類の無触媒的シアノ化 反応(高知大理)○隈本康司・小槻日吉三
- 2J1-15* 光学活性なポリアザ環状化合物を基盤とした環状ペプチド誘 導体の設計と合成 (東工大院理工) ○上岡正児・土井隆行・高橋孝志
- 2J1-17 パラジウム触媒を用いた連続的分子内アルケン挿入反応によ る不斉スピロ環構築に関する研究 (東工大院理工) 土井隆行○田中義 一・飯島悠介・高崎 優・高橋孝志
- 2J1-18 C-アロマタキサン骨格を基盤とした多剤耐性抑制剤の開発 研究(東工大院理工)土井隆行○山口奈緒子・中井一宙・石川智久・ 高橋孝志

3月28日午後

座長 井川 和宣 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00∼13:10 (2J1−26, 2J1−27, 2J1−28, 2J1−29, 2J1-30, 2J1-31)
- 2J1-26 Cp*Ru(PN) 錯体触媒を用いたトリオール類の位置選択的酸化 によるラクトン生成反応 (東工大院理工) 伊藤正人〇椎橋 彬・碇屋 隆雄
- グリニャール試薬、オレフィン、酸素(空気)の3成分カッ 2.11-27 プリング反応によるワンポットアルコール合成(東工大院生命理工) ○荒山恭平・野辺洋平・占部弘和2J1-28 光学活性 2,4-ジエナミドに対するグリニャール試薬の不斉
- 1,4-共役付加反応(東工大院生命理工)○石塚 匠・岡田悟史・原 圭一・占部弘和
- 2J1-29 イナミドを脱離基とする新規 C-N 結合切断反応(東工大院生 命理工)福留康弘○秦 猛志・占部弘和
- 211-30 アシルヒダントインのアミドへの簡便な変換方法(神奈川工 科大)山口淳一○野崎加奈子・巣山隆之
- 2J1-31 水素化ホウ素ナトリウムを用いたヒダントインの還元反応 (神奈川工科大) ○山口淳一・大石良枝・渋田恵美子・巣山隆之

座長 秦 猛志 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2J1-33, 2J1-34, 2J1-35, 2J1-36, 2J1-37, 2J1-38)
- 2J1-33 光学活性アリルシランを用いるジヒドロピランの立体選択的 合成(北大院理)○福田耕一朗・谷野圭持・宮下正昭

- 2月-34 アンモニア水を窒素源として用いる糖のアミノアリル化反 応:反応性およびジアステレオ選択性に及ぼす水酸基の影響(東大院 薬·ERATO) 〇平野圭一·杉浦正晴·小林 修
- 2J1-35 アリルトランスファー反応を用いる光学活性ホモアリル第一 級アミンの合成(東大院薬・ERATO)○森 智恵子・杉浦正晴・小
- **2J1-36** α, β -ジヒドロキシアシルシランへの求核反応を利用した 1,2,3-トリオールの合成とその立体化学(金沢大院自然)○中村尚良・ 本田光典・千木昌人
- 2J1-37 キラルスルホキシイミンへの立体選択的マイケル/イミノアル ドールタンデム反応(山口大工)○大川英哲・森崎勇貴・上村明男 2J1−38 アシル TEMPO 誘導体による E-選択性 Knoevenagel 縮合とへ
- テロ環合成(富山高専・岡山大工)○川淵浩之・井口 勉

座長 宇梶 裕 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2J1-40, 2J1-42, 2J1-44)
- 2J1-40* 塩化アルキル・フッ化アルキルを用いた効率的なケトンの α 位アルキル化反応 (東大院理) ○伊藤慎庫・畠山啄次・中村正治・中
- 2J1-42* ケテンシリルアセタールを用いる, α , α -二置換エステルの交 差型クライゼン縮合 (関西学院大理工) ○飯田 聖・岡林智仁・堀井 厚志・高井健太・田辺 陽
- 炭素-炭素結合開裂を鍵とするペンタメチルシクロペンタジ エンの有機合成への利用(京大院工)○上村 稔・依光英樹・大嶌幸

座長 依光 英樹 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2J1-47, 2J1-48, 2J1-49, 2J1-50, 2JI-51, 2JI-52) JI-47 アンモニアを用いる N-無保護 α -アミノホスホン酸エステル
- 2.11-47 の直接合成法の開発(東大院薬・ERATO)杉浦正晴○益子智之・小 林 修
- 2J1-48 活性水素化合物のアミノメチル化反応の研究(東大院薬・ ERATO) 〇小西英之・小川知香子・杉浦正晴・小林 修 2J1-49 新しいケイ素化合物を脱水縮合剤に用いるカルボン酸の効率
- 的なアミド化反応(北里研究所)○戸澤 孝・山根義伸・向山光昭
- 2J1-50 嵩高いアンモニウム塩触媒を用いる環境低負荷型脱水エステ ル縮合反応(名大院工)〇中川晶子・坂倉 彰・石原一彰 2J1-51 嵩高いジアリールアンモニウムペンタフルオロベンゼンスル
- ホナート触媒を用いる 1,3,5-トリケトンの分子内脱水環化反応 (名大 院工) ○渡辺 仁·坂倉 彰·石原一彰
- 2J1-52 アルコールとカルボン酸の触媒的重複不斉アシル化反応によ る速度論的光学分割(名大院工)○小杉裕士・石原一彰

3月29日午前

座長 渕辺 耕平 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3J1-04, 3J1-05, 3J1-06, 3J1-07, 3J1-08, 3J1-09, 3J1-10)
- シクロプロパノール系とフッ化硫黄化合物との反応: Friedel-Crafts 型アリル化反応およびシクロプロピル化反応 (静岡理工大理 工・富山大医・富山大理) ○野口拓也・秋本達広・島尻晃宏・森下 穣・幡野明彦・角田広子・平井美朗・桐原正之 3J1-05 ビスアリル及びアリルベンジルエーテルの 1,4 - 脱離による
- ジエニルエーテルの高立体選択的合成 (新潟大院自然) ○原 雅寛・ 須貝さやか・田山英治
- **3J1-06** [1.4]-retro-Brook 転位によるシリルエノールエーテルの合成 とその応用(東工大院理工)井川和宣○下野智弘・中崎敦夫・友岡克
- 3J1-07 アルデヒドの不斉 Z-2-アルケニル化による新規光学活性 α , β -不飽和- δ - lactone の構築法(岡山理大工)○片岡和英・小南 亘・小川さゆり・丸岡壱歩・松本雅史・井口 勉・野上凋造 3J1-08 1,3 - ジエニルスルホンへの求核付加反応における「シン効果」
- (金沢大院自然) ○山崎正雄・GUHA, Samar Kumar · 宇梶 裕・猪股 勝彦
- ニッケル触媒-有機二亜鉛種系によるシクロペンタン環生成 3J1-09 反応(京大院工)○梶田雄一・大嶌幸一郎・松原誠二郎
- 3J1-10 有機二亜鉛種とチオエステルの反応による亜鉛エノラートの 合成(京大院工)○池田善一・大嶌幸一郎・松原誠二郎

座長 田山 英治 (10:50~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3J1-12, 3J1-13, 3J1-14, 3J1-15, 3J1-16)
- イミニウム塩への求核試薬の付加反応を利用するアスパラギ 3J1-12 ン酸誘導体のジアステレオ選択的合成(三重大工)〇吉田真理・清水
- 3J1-13 アミノケテンシリルアセタールから調製したイミニウム塩を 求電子剤として用いる Friedel-Crafts 反応 (三重大工) 伊藤裕之○岩尾

- 卓也・清水 真 3J1-14 アミノケテンシリルアセタールから調製したイミニウム塩に 対するオレフィンのエン反応 (三重大工) ○伊藤裕之・清水 真 J1-15 フェノール性エノラートのアルドール反応とアリル化反応に
- 3.11-15 おける塩化カルシウムの添加効果(鳥取大工)○安蒜栄英・中島由吏 江·芳我 靖·森本 稔·斎本博之·重政好弘

座長 秋山 隆彦 (11:30~12:00)

3J1-16 若い世代の特別講演会 新しい不斉フッ素化、塩素化、スル フィニル化および関連反応の開発(名工大院工)柴田哲男

3月29日午後

座長 松川 覚 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (3J1-33, 3J1-34, 3J1-35, 3J1-36, 3J1-37, 3J1-38)
- 3J1-33 四ヨウ化チタンにより促進される、2-オキシムアジリジンの 還元的アザアルドール反応 (三重大工) ○西浦修司・清水 真
- 3J1-34 四ヨウ化チタンにより促進される α, α -ジアルコキシアセタ - ルとイミンとのジアステレオ選択的な還元的イミノアルドール反応 (三重大工) 田中光恵○石原靖久・清水 真
- 3J1-35 四ヨウ化チタンにより促進される還元的アザアルドール反応 (三重大工) ○田中光恵・清水 真
- 3J1-36 過酸化水素水を用いる不斉エポキシ化反応の開発(1):チタ
- 3J1-37 過酸化水素水を用いる不斉エポキシ化反応の開発 (2):チタ ン (サラン) 錯体の開発 (九大院理・CREST) ○松本和弘・沢田勇 ・香月 勗
- 3J1-38 メチルトリオキソレニウム触媒/過酸化水素によるアルケン 類のエポキシ化反応における 1-メチルイミダゾールの添加効果(富山 丁技セ) ○山崎茂-

- 座長 南方 聖司 (15:30~16:30) ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3J1-40, 3J1-41, 3J1-42, 3J1-43, 3.11-45)
- 3J1-40 ヨードベンゼンを触媒とした mCPBA TsOH 系によるケト
- ン類のα-トシロキシ化(千葉大院自然)○山本由喜晴・東郷秀雄 3J1-41 小分子リサイクル型超原子価ヨウ素試剤の開発(千葉大理) ○諸田 敦·東郷秀雄
- 単体ヨウ素を用いた第1級アルコールからニトリルへの直接 変換反応の開発と関連反応 (千葉大理) ○飯田慎平・東郷秀雄 3J1-43* 酸化酵素の反応機構をモデルとした不斉反応: 五座配位のサ
- レン錯体を触媒とする過酸化水素水を用いる不斉エポキシ化(九大院 理) ○舌間裕晃・香月 勗
- 3J1-45 ルテニウムサレン錯体を用いる第二級アルコールの酸素酸化 による速度論的分割: 1,3-ジケトンの添加効果 (九大院理) ○中村幸 恵・佐々木洋輔・内田竜也・香月 勗

座長 内田 竜也 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (3J1-47, 3J1-48, 3J1-49, 3J1-50, 3J1-51, 3J1-52) J1-47 アミノボランをイミニウムイオン発生剤として用いるアミン
- 3J1-47 とアルデヒドの還元的カップリング (京大院工) 杉野目道紀〇田中裕 介・蓮井智章
- 3J1-48 水素化トリブチルスズ、臭化マグネシウムエーテラートを用 いたアクリル酸エステル類の共役還元反応(お茶女大理)○田島芳 恵・永野 肇
- 3J1-49 サマリウム金属種を用いたイミンの不斉還元とその応用(中 央大理工研) 〇岩井正寛·菊地 哲·福澤信-
- 3J1-50 水素化ホウ素還元における高分子型スルホン酸添加剤の効果 II (豊橋技科大院工·有機材料工学研) ○竹迫慶幸·原口直樹·伊津 野 直 一
- 3J1-51 TTMPPを用いたヒドロシランによるカルボニル化合物の還元 反応 (茨大教育) ○佐藤一輝・松川 覚
- 3J1-52 新規三座配位型キラルビスホスフィン・ルテニウム錯体を触 媒とする芳香族ケトンの水素移動型不斉還元反応(阪大院工)大平落 洋二〇野口祐樹・佐竹正充・南方聖司・小松満男

3月30日午前

座長 鬼束 聡明 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (4J1-04, 4J1-05, 4J1-06, 4J1-07, 4J1-08, 4J1-09)
- 4J1-04 N-ヒドロキシイミドー亜硝酸 tert-ブチル系を用いるシクロア ルカンからオキシム体の合成 (関西大工) ○橋本正治・坂口 聡・石 井康敬
- 4J1-05 N-ヒドロキシイミド触媒存在下、一酸化窒素による炭化水素

- のニトロソ化反応(関西大工)○楠 浩延・坂口 聡・石井康敬
- 4J1-06 芳香族アルデヒドのオルトカルボン酸エステルへの変換(東 大院理) ○田辺寛幸・山根 基・奈良坂紘一
- 4J1-07 鉄塩を触媒とする分子内ヒドロアミノ化反応 (広島大院工)
- の不斉酸化反応 (神戸大理) ○繆 宇平・林 昌彦

座長 山根 基 (10:40~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (4J1-11, 4J1-12, 4J1-13, 4J1-14)
- 4J1-11 ルテニウム錯体を触媒に用いるアルコールの化学選択的空気 酸化の機構(九大院理・CREST) ○江上寛通・鬼束聡明・香月 勗 4J1-12 光学活性なサレン-イリジウム錯体を触媒に用いるシス選択的
- 不斉シクロプロパン化反応 (九大院理) ○寒竹重史・内田竜也・香月
- 4J1-13 キラルエノールエーテルへの求電子付加/アセタール化反応 の立体化学(兵庫県立大院)〇井上 文・杉村高志・奥山 格 J1-14 無溶媒シリカゲル上大気中にて進行するアルコールの酸化反
- 応(徳島大総合科学)○細川優佳・濱松克仁・牧田憲人・井上正之・ 三好徳和・和田 眞

J2 会場

11 号館 1132 教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月27日午前

座長 臼杵 克之助 (9:30~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1J2-04, 1J2-05, 1J2-06, 1J2-07, 1J2-08, 1J2-09, 1J2-10)
- トリフルオロメチル基を有するアリルアルコール類とアセタ 1J2-04 ールによるクライゼン転位反応(東農工大院工)○石谷拓慈・山崎
- 1J2-05 (E)-1-クロロ-3,3,3-トリフルオロプロペンの合成化学的利用 (東農工大) ○宮川明子・山崎 孝
- σ対称性を利用した CF₃ 基を有するグルタル酸誘導体の立体 選択的アルドール反応 (東農工大院工) ○渡邊陽介・山崎 孝
- トリフルオロ-α-ジケトン類のフッ化物イオンによる触媒的 脱フッ素化 (岡山大工) ○土蔵悠史・滝川 剛・宇根山健治
- α-置換ジフルオロピルビン酸エステルの合成(岡山大工)○ 藤間孝三・滝川 剛・宇根山健治
- ヘテロ置換トリフルオロエチレンの簡便な合成と環化反応 (京工繊大工芸)○下地香乃子・井上孝徳・本遠和範・島田太一・今 勉・石原 孝
- 1J2-10 環状ペルフルオロオレフィンの官能基化-F-シクロペンテンと ヘテロ環リチウム試薬との反応 (京工繊大工芸) ○石井恵美・山田重 之・今野 勉・石原 孝

座長 山崎 孝 (10:50~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1J2-12, 1J2-13, 1J2-14, 1J2-15, 1J2-16, 1J2-17, 1J2-18)
- 1J2-12 新規含フッ素光学活性プロリノール誘導体の合成とその利用 (岐阜大工) 船曳一正〇柴田晃嗣・松居正樹
- 1J2-13 MCM-41 担持アミン触媒を用いるトリフルオロアセトアルデ ヒドの系内発生とケトン類との直接的アルドール反応(岐阜大工)船 曳一正○長屋秀行・石原美香・窪田好浩・飛田哲成・杉 義弘・松居
- 1J2-14 酸フッ化物を用いたフルオロオレフィンの合成(神戸大理) ○羽根田 聡・網井秀樹
- 1J2-15 ホウ素化ジフルオロシクロプロパンの新規合成(神戸大理) ○藤岡恭丘・網井秀樹
- 1J2-16 遷移金属錯体を触媒とするケトン金属エノラートへの α -CF₃ 化法の開発(東工大院理工) ○冨田裕一・伊藤喜光・三上幸一
- 1J2-17 Ti アート型エノラートと Li エノラートのラジカル的 CF_3 化反 応に関する実験的及び理論的検討(東工大院理工)○伊藤喜光・ KENDALL N., Houk ·三上幸-
- 1J2-18 複素芳香族スルホンを用いたフルオロオレフィンの合成とそ の反応 (阪市大院理) ○林 剛史・朝倉典昭・臼杵克之助・飯尾英夫

座長 早瀬 修一(13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1J2-26, 1J2-27, 1J2-28, 1J2-29, 1J2-30, 1J2-31)
- 1J2-26 1-(トリフルオロメチル)ビニルリチウムを用いる官能性 2-ト リフルオロメチル-1-アルケンの合成(東大院理)○灘野 亮・市川淳
- 1J2-27 1-(トリフルオロメチル)ビニル基を有するオキシム誘導体の Heck 型 5-endo-trig 環化反応(東大院理)灘野 亮○塚本欣貴・伊藤 直孝・市川淳士
- 1J2-28 フルオラスラセミ混合合成:シクロデキストリンカラムを用 いたラセミ混合物の高効率的光学分割法の開発(東工大院理工)○殿 井貴之・三上幸一
- 1J2-29 α-CF₃ ケトンの合成と反応: CF₃ 基の不斉導入(東工大院理
- 工)三上幸一○網蔵和敏・伊藤喜光 1J2-30 ロジウム触媒を用いた含フッ素アリルアミン誘導体の異性化 反応(京工繊大工芸)○坪田真実・三嶋亮人・今野 勉・石原 孝
- 1J2-31 ロジウム触媒を用いた有機スズ試剤の含フッ素電子欠損アル ケンへの共役付加反応 (京工繊大工芸) 〇森垣篤典・宮部倫次・今野 勉・石原 孝

座長 今野 勉 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1J2-33, 1J2-34, 1J2-35, 1J2-36, 1J2-37, 1J2-38)
- **1J2-33** 酸化チタン存在下でのヨウ化フルオロアルキルと α-メチルス チレンとの光反応: フルオロアルキル化オレフィン及びケトンの選択 的合成 (島根大医) ○飯塚真理・福島正充・吉田正人
- 1J2-34 パラジウム触媒によるアリル位の不斉モノフルオロメチル 化:新規モノフルオロメチルアニオン等価体の開発(名工大)○福澄 岳雄・杉浦雅祥・中村修一・柴田哲男・融 健
- 1J2-35 gem-ジフルオロシクロプロパン骨格を有する機能性分子の合 成(鳥取大工)〇菅原 学・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸
- 1J2-36 ナフタレン骨格を持つ新規 gem-ジフルオロシクロプロパン誘 導体の合成 (鳥取大工) ○魚嵜大輔・作田祐介・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸
- 1J2-37 2-アミノペンタフルオロプロペンを合成等価体とするトリフ ルオロアラニンを含むトリペプチドの合成 (岡山大工) ○小松由実・ 藤原佳菜・宇根山健治
- 1J2-38 脱離基を有したトリフルオロアセチル化合物と金属 Mg との 反応(岡山大工)○中村 裕・宇根山健治

座長 塩路 幸生 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1J2-40, 1J2-41, 1J2-42, 1J2-43, 1J2-44, 1J2-45)
- (フルオロメチル) アラニンの不斉合成研究 (静岡理工大理 工・富山県立大工)○藤下このみ・池上槙一・滝澤 隆・川崎正志・ 幡野明彦・桐原正之
- 1J2-41 DMSO 溶媒中でのカルボニル化合物の無触媒トリフルオロメ チル化 (茨城大理) ○岩浪克之・折山 剛
- 1J2-42 含フッ素アミノ酸合成を指向したアクリル酸誘導体へのヨウ 化ペルフルオロアルキルのジアステレオ選択的ラジカル付加反応の検 討(お茶女大理) ○矢島知子・永野 肇
- 1J2-43 有機ハロゲン化物のラジカルホスフィン化反応 (京大院工) ○佐藤章徳·依光英樹·大嶌幸一郎
- 1J2-44 オキサゾリン誘導体を用いた極性支配型ラジカル環化による 双環性ラクタムの合成 (阪府大院理) ○戸治野真美・大塚 昇・福山 高英・柳 日馨
- 1J2-45 トリフルオロメチルラジカルによる飽和 C-H 結合のホモリシ スを経るカルボニル化反応 (阪府大院理) 〇森本圭祐・上野山義崇・ 福山高英・柳 日罄

座長 矢島 知子 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1J2-47, 1J2-48, 1J2-49, 1J2-50, 1J2-51)
- 1J2-47 スズを用いないラジカル反応:光照射条件を用いるヨウ化ア ルキルのアルケンへのラジカル付加反応 (阪府大総科) ○上原章平・ 柳 日馨
- 1J2-48 マイクロリアクターを用いた光バートン反応(塩野義製薬)
- ○杉本篤史・隅野幸仁・高木 懇・福山高英・柳 日馨 1J2-49 紫外光照射マイクロリアクターを用いた還元的ラジカル反応 (阪府大院理)○村田昭子・上原章平・日野佳子・福山高英・柳 日 鏧
- 1J2-50 計算化学によるアシルラジカルのイミンへの環化反応の考察 (阪府大院理・メルボルン大) ○松原 浩・柳 日馨・FALZON, C.T. · SCHIESSER, C.H.
- ホスホリル基により安定化された結晶性新規スピントラップ 剤の合成とその性質(福岡大理)塩路幸生○高尾雅彦・大熊健太郎

3月27日午後

有機化学—反応と合成 F. 有機光化学

3月28日午後

座長 垣内 喜代三 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2J2-32, 2J2-33, 2J2-34, 2J2-35, 2J2-36, 2J2-37)
- 1.2-ベンゾイソチアゾールおよびベンゾチアゾール誘導体の 光異性化反応における置換基効果 (千葉大工) 〇久保田 俊・石井和 寛・谷川広晴・唐津 孝・北村彰英・矢貝史樹
- ジフェニルメチレンシクロプロパンの熱発光と有機 ELへの 応用(東北大院理) 〇池田 浩·生井準人·加藤伸亨·上田 実
- J2-34 アントラセンーペリレン両親媒性連結分子の自己組織化と光 エネルギー移動特性(静岡大工・静岡大院理工・静岡大電子工)高橋 雅樹○市橋泰宜・鈴木洋輔・山下光司・川井秀記
- 自己集合性かご型錯体内における9,10-フェナントレンキノン の特異的光反応(東大院工・CREST)○山口拓実・吉沢道人・藤田
- 自己集合性かご型錯体内における特異的[2+2]及び[2+4] 交差環化反応 (東大院工・CREST) ○西岡由紀・山口拓実・吉沢道
- 入・藤田 誠 2−37 イオン液体中での有機光反応(東工大院総理工)○名倉裕 2J2-37 力・田嶋稔樹・淵上寿雄

座長 桜木 雅子 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2J2-39, 2J2-40, 2J2-41, 2J2-42, 2J2-43, 2J2-44)
- フタロシアニンデンドリマーの光化学的性質(筑波大院数理 2.12-39 物質) ○西田雅一・百武篤也・西村宣賢・新井達郎
- 2J2-40 ベンゾフェノン置換型スチルベンの光化学挙動(筑波大院数 理物質)○三浦陽介・百武篤也・西村宣賢・新井達郎
- 新規二置換型アントラセン誘導体の自己組織化と光反応性 2.12-41 2J2−41 利呪ー直侠空/ファンにクロッテョンコロールエース (岡山大環境理工) ○金子 聖・高口 豊・坪井貞夫 2J2−42 末端にシアノビフェニル基を有するアントリルデンドロンの
- 自己組織化と光反応性(岡山大) ○酒向祐輝・高口 豊・坪井貞夫 2J2-43 2- (2'-ヒドロキシフェニル) ベンゾオキサゾールをコアに有するデンドリマーの光化学的挙動(筑波大院数理物質)大嶋明日香○ 百武篤也・新井達郎
- 2J2-44 シリカゲル表面における表面被覆率の効果及び界面との相互 作用によるスチルベン光二量化反応の促進(東京学芸大)○薄葉 翔・近藤壮一郎・前田 優・長谷川 正

3月29日午前

座長 唐津 孝 (9:40~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (3J2-05, 3J2-06, 3J2-07, 3J2-08,
- 光酸発生剤 N-トシルオキシ芳香族イミド化合物の光化学反応 (島根大総理工) ○佐々木保典・白鳥英雄・久保恭男
- ナフタレン環へのアルケンの新規分子内[3+2]光環化付加反 応(阪府大院工) 〇迎 弘文·前多 肇·水野一彦
- 302-07 N-アルキル側鎖に導入した置換基が1.8-ナフタルイミドの光 物性及び光反応に及ぼす影響 (鳥根大総理工) ○梶村千里・松林和 彦·白鳥英雄·久保恭男·吉原利忠·飛田成史
- 3J2-08 直接及び CT 励起によるジフェニルエチレンとキラルシアノ 安息香酸エステルのジアステレオ区別[2+2]光環化付加反応におけ る立体選択性発現機構の検討(阪大院工・ICORP)○松村和行・斉藤 秀明・森 直・和田健彦・井上佳久
- 3J2-09 1,1-ジシアノ-2-メチル-4-フェニル-1-ペンテンのジアステレオ 選択的分子内光環化反応~直接励起と CT 励起の比較~(阪大院工・ ICORP) ○西内絵美·斉藤秀明·松村和行·森 直·和田健彦·井上 佳久
- 3.12-10 9-シアノフェナントレン類を触媒とする共役ジエンの酸化的 光二量化反応:一般性および機構に関する考察(阪府大院工)〇大橋 万紀・前多 肇・水野一彦

座長 前多 肇 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3J2-12, 3J2-13, 3J2-14, 3J2-15, 3J2-16, 3J2-17)
- 三重項ジフェニルカルベンの反応性に対するパラ位の嵩高い 置換基の効果(三重大工・三重大生命セ)○宮島明子・伊藤哲二・平 井克幸・富岡秀雄
- 3J2-13 長寿命三重項ジアントリルカルベンの反応性に対する 2,7 位 置換基の効果(三重大工・三重大生命セ)○平岡亜希子・伊藤哲二 平井克幸・富岡秀雄
- ジシアノナフタレンと 1,3-ブタジエンとの[3+2] 光環化付加で 生じるテトラエン中間体の反応挙動(島根大総理工)○千葉有希子・ 白鳥英雄・久保恭男

- **3J2-15** ジシアノナフタレンとスチレンとの[3+2]光環化付加反応で生 成するテトラエン中間体のスピロシクロプロパン誘導体への異性化反 応 (鳥根大総理工) (○東條一誠・白鳥英雄・久保恭男 3J2-16 ジメシチルカルベンユニットから成る安定な高スピンポリカ
- ルベンの構築(三重大工・三重大生命セ) 〇野田智久・伊藤哲二・平 井克幸・富岡秀雄
- 3J2-17 三重項ジフェニルカルベンの反応性に対するオルト位ヨード 基の効果 (三重大工・三重大生命セ) ○東 慎太郎・伊藤哲二・平井 克幸・富岡秀雄

3月29日午後

座長 久保 恭男 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3J2-35, 3J2-37, 3J2-38, 3J2-40) 3J2-35* 超臨界二酸化炭素中における芳香族アルケンへの光増感極性
- アルコール付加反応における圧力ならびに温度依存性(阪大院工・ ICORP エントロピー制御プロ JST・PRESTO JST)○西山靖浩・和田 健彦・森 直・井上佳久
- 3J2-37 PEG 担持型光学活性環状エノンとエチレンとのジアステレオ 選択的[2+2]光付加環化反応(奈良先端大物質創成)○石井琢也・古谷 聡健・堤 健・垣内喜代三
- 3J2-38* 血清アルブミン中におけるアントラセン誘導体の不斉光環化 量化反応機構の検討(阪大院工・ICORPエントロピー制御プロ JST・ビクトリア大) 〇西嶋政樹・中村朝夫・和田健彦・PACE、 Tamara · 森 直 · BOHNE, Cornelia · 井上佳久 12–40 マイクロリアクター中における不斉光増感反応(東工大院理
- 工・阪大院工)○酒田耕作・若林和仁・鈴木 正・松下慶寿・和田健 彦・井上佳久・市村禎二郎

座長 坂本 昌巳 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3J2-42, 3J2-44, 3J2-46) 3J2-42 ルテニウム (II) ポルフィリンを増感剤とするアルカン類の可 視光誘起水酸化(首都大·SORST IST)○島田 豊·高木慎介·井上 唐丰
- 3J2-43 亜鉛ポルフィリン-レニウム連結錯体の CO₂ 還元能と電子移動 能の比較検討(首都大都市環境・SORST JST)○清沢邦臣・白石直
- 樹・竹田浩之・嶋田哲也・高木慎介・石谷 治・井上晴夫 3J2-44°シアノナフタレン修飾β-シクロデキストリンをキラル増感ホ ストとする 1,1-ジフェニルプロペンへのメタノール不斉極性付加反応 (阪大院工・PRESTO JST ・ ICORP エントロピー制御プロ JST)○福 原 学・和田健彦・森 直・井上佳久
- 3J2-46*フェニルメントール誘導体を不斉補助基として用いた環状エノンとエチレンとのジアステレオ選択的[2+2]光付加環化反応の不斉 発現機構(奈良先端大物質創成・阪大院工)○古谷聡健・堤 健・垣 内喜代三・和田健彦・井上佳久

3月30日午前

座長 岡本 晃充 (9:10~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:00~9:10 (4J2-02, 4J2-03, 4J2-04, 4J2-05,
- **4J2-02** 光学活性な 1,1'-ビナフチル-4-イル置換基を有する双環性ジオ キセタンの合成と発光 (神奈川大理) ○前田秀敏・星谷尚亨・渡辺信 子・松本正勝
- 4J2-03 ウミホタル生物・化学発光の分子機構:発光量子収率の支配 因子(電通大)○高橋友登・近藤宏行・牧 昌次郎・丹羽治樹・平野
- ウミホタル生物発光のモデル反応:イミダゾピラジノンと p-4.12-04 ベンゾキノンとの付加反応性(電通大)早川 優・牧 昌次郎・丹羽 治樹○平野誉
- 水溶性クマリンを保護基にもつケージド化合物の合成と光化 4.12-05 学的挙動(筑波大院数理物質)○千田直子·百武篤也·新井達郎
- イリューの 労光性人でリンユニット含有インドールキノン誘導体の一電子還元反応特性と酸素センサーへの応用(京大院工・京都市地域結集 型共同研究事業 JST) 〇平田 直·田邉一仁·八田博司·西本清一

座長 和田 健彦(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4J2-08, 4J2-09, 4J2-10, 4J2-12)
- 4J2−08 アミノ置換ジオキセタンの立体化学と発光特性との相関 (神 奈川大理) ○佐野勇介・渡辺信子・松本正勝
- 4J2-09 メチルシトシンと金属イオンの錯体形成を利用した蛍光消光
- (京大院工)○田中一生・田井中一貴・岡本晃充 4J2−10° ピレンダイマーカチオン形成を利用した1本鎖 DNA のダイ
- ナミクス(阪大産研)○川井清彦・藤塚 守・真嶋哲朗 4J2−12* 新規 PRODAN 修飾 BDF プローブの開発(京大院工・日大 工·SORST) ○岡本晃充·田井中一貴·田中一生·齋藤 烈

座長 池田 浩 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11 · 10~11 · 20 (4I2-15 4I2-16 4I2-17 4I2-18 4J2-19, 4J2-20)
- アルキニルピレン共役オリゴマーの合成と光物性(富山大 4.12-15 薬・阪府大院工・ JST 戦略創造)○清水久夫・藤本和久・前多 肇・ 水野一彦・井上将彦
- 4J2-16 人工 DNA 骨格を利用した異種蛍光分子の集積化とエキシプ レックス形成の評価(富山大薬・JST 戦略創造・阪府大院工)〇竹島
- 佐紀子・千葉順哉・七井泰明・前多 肇・水野一彦・井上将彦 4J2-17 Zn² 添加に伴う、サリチリデンアニリン誘導体の蛍光増大に 関する研究(筑波大院数理物質)○神田朋子・百武篤也・西村賢宣・ 新井達郎
- 4J2-18 [3]シクロファン類の三重項光増感反応(九大理・九大先導 研) ○箱嶋夕子・新名主輝男・山代智子・山路 稔
- 希土類金属イオン存在下における9-アントラセンカルボン酸 の蛍光挙動 (金沢大・阪府大・群馬大) ○古高英浩・小西玄一・中本 義章・迎 弘文・水野一彦・山路 稔・飛田成史 12-20 二光子励起蛍光プローブ開発を指向した色素の生体高分子の
- 導入(京大院工) 岡本晃充○藤島祥平・田中一生・浜地 格

3月30日午後

座長 小島 秀子 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4J2-28, 4J2-29, 4J2-30, 4J2-31, 4J2-33
- 4J2-28 エンジインデンドリマーの光化学的性質(筑波大院数理物質) ○吉村 直・百武篤也・西村宣賢・新井達郎 4J2-29 超臨界二酸化炭素中でのフッ素導入キラルベンゼンポリカル
- ボン酸エステルによる(Z)-シクロオクテンの光増感不斉異性化反応 (阪大院工・ICORPエントロピー制御プロ) 〇齋藤宏典・和田健彦・ 森 直・井上佳久
- 4J2-30 キラルハンドルを有するキノロンカルボン酸アミド類の結晶 化による軸不斉制御とジアステレオ選択的光付加反応(千葉大工)坂 本昌巳○佐藤直人・三野 孝・藤田 カ
- 4J2-31* 面性キラリティーを有する[10]パラシクロファンによる環状 オレフィンの光増感不斉異性化反応(阪大院工・JST ・ ICORP エン トロピー制御・PRESTO 合成と制御・早大理工) 前田 亮〇和田健 彦·森 直·鹿又宣弘·井上佳久
- **4J2-33** 9,10-Anthraquinone-2,6-disulfonic acid と種々の 2 級アミンとの 結晶における光還元的付加反応と蛍光性の発現(阪大院工)○井上恵 介・藤内謙光・久木一朗・宮田幹二

座長 平井 克幸 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4J2-35, 4J2-36, 4J2-37, 4J2-38,
- 4J2-39, 4J2-40) J2-35 アミノ酸エステルと芳香族カルボン酸のキラル錯体を in situ 増感剤とする環状オレフィンの光不斉異性化反応(阪大院工・ICORP エントロピー制御プロ JST・PRESTO JST) ○岸田宏之・和田健彦・森 直・井上佳久
- 4.12-36 界面活性剤による配向効果を利用したアミノアルキルアント ラセン光二量化反応の制御(京大院工)○堀口雅弘・伊藤義勝
- N-フタロイルグリシンとアクリジンから成る2種類の複合結 晶の光反応性(愛媛大工)小島秀子○谷口明広・小野幸太郎
- 4J2-38 m-置換スチルベンデンドリマーの光異性化機構の研究(筑波 大) ○加藤加寿美・百武篤也・西村賢宣・新井達郎
- 4.12-39 ビス (ビフェニル) エチレン系化合物の溶液中及び結晶中で の光異性化(信州大繊維) ○朱 豊強・本吉谷二郎・西井良典・青山 램.
- オリゴチオフェン部位を有するスチルベンの光化学的挙動 4.12-40 (筑波大院数理物質) ○岡村博史・百武篤也・西村宣賢・新井達郎

J3 会場

11号館 1133 教室

有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物

3月27日午前

座長 林 実 (9:30~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1J3-04, 1J3-05, 1J3-06, 1J3-07, 1J3-08, 1J3-09, 1J3-10)
- 1J3-04 ホスファアルケン配位子を用いた金錯体の合成と性質(東北 大院理) ○フライタークマティアス・伊藤繁和・吉藤正明 1J3-05 リン上にアルキル・アリール置換基を有する 1,3-ジホスファ
- シクロブタン-2,4-ジイルの合成と性質(東北大院理・アラバマ大)○

菊池 学・杉山洋貴・森田 昇・伊藤繁和・吉藤正明

1J3-06 4つのホスホリル基を有するチオフェン及びセレノフェン誘 導体の合成 (東北大院理) ○足達一孝・佐々木 茂・吉藤正明

- 座長 小林 潤司 $(10:00\sim10:40)$ 1J3-07 ジホスフィンへのアルキンの多重付加による環状リンイリド の合成 (愛媛大工) 林 実 〇森田絵美・西村康伸・松浦 豊・渡辺 裕
- 1J3-08 環状リンイリド化合物の選択的合成と生成機構(愛媛大工) 林 実○西村康伸・森田絵美・松浦 豊・渡辺 裕
- 1J3-09 キノン部位を有する立体混雑したトリアリールホスフィンの 合成とオリゴマーへの展開(東北大院理)○小川一信・佐々木 茂・ 吉藤正明
- 1J3-10 ビスシリルホスフィンを用いる置換ホスフィン類の選択的合 成(愛媛大工) 林 実()西澤政武・松浦 豊・渡辺 裕

座長 韓 立彪 (10:50~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1J3-12, 1J3-13, 1J3-14, 1J3-15, 1J3-16, 1J3-17, 1J3-18)
- 1,2 位にπ 系置換基を有する新規 3,4-ジホスフィニデンシクロ ブテン類の合成と性質(東北大院理) ○川崎 統・大森宏平・後藤陽 一・豊田耕三・吉藤正明・森田 昇
- (QuinoxP*) の実用的合成法 (千葉大院自然) 今本恒雄○小出 綾・吉 田和弘
- 分子内に5配位リン原子と5配位ケイ素原子を有する超原子 1J3-14 価化合物の合成と性質(東大院理)○三宅秀明・狩野直和・川島隆幸

座長 佐々木 茂 (11:20~12:00)

- 1J3-15 過酸化水素を用いるアルケニルリン類のエポキシ化(産総研) ○小野 豊・韓 立彪
- ジベンゾヘテラボリンおよびその誘導体の合成と光物性(東 1.13-16 大院理)○吾郷友宏・小林潤司・川島隆幸
- 1./3-17 ヒドロホスホランのカルベン類との反応(東大院理)○中藤 慎也・小林潤司・川島隆幸
- 1J3-18 Martin 配位子を有するリンイリドと水との反応による 5 配位 ジホスホラニルオキシドの合成と構造 (東大院理) ○佐藤瑛久・佐瀬 祥平・狩野直和・川島降幸

3月27日午後

座長 大熊 健太郎 (13:10~13:50)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1J3-26, 1J3-28, 1J3-30, 1J3-32, 1J3 - 34
- 1J3-26* 速度論的に安定化された 1,1'-ビス(ジホスフェニル)フェロセ ン類の合成・構造・性質(京大化研) ○長洞記嘉・笹森貴裕・時任宣
- 1J3-28* 2-トリメチルシリル-1,3-ジホスファプロペンの立体配座変化 と錯体化学(東北大院理) (伊藤繁和・西出勝則・吉藤正明

- 座長 村井 利昭 (13:50~14:40) 1**J3-30*** 2 -ホスフィノアゾベンゼンと分子内ホスホニウム塩との平 衡に及ぼす置換基効果および溶媒効果(東大院理)○山村正樹・狩野 直和・川島隆幸
- 1J3-32* シリルホスフィン類を基軸とした光学活性 α-キラルホスフィ ンの合成 (愛媛大工) 林 実 〇松浦 豊・山崎俊和・渡辺 裕
- 光学活性 α -キラルホスフィンを利用する触媒的不斉合成反応 1.13-34 (愛媛大工) 林 実○山崎俊和・松浦 豊・渡辺 裕

座長 狩野 直和 (14:50~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1J3-36, 1J3-37, 1J3-38, 1J3-39, 1J3-40, 1J3-41, 1J3-42)
- 1J3-36 かさ高い置換基を利用したβ-ケトイミナト配位子のリン類縁 体の合成研究(京大化研)○松本晃幸・武田亘弘・時任宣博
- 1J3-37 スチレン及びフェニチルアルコールを用いた 2-アリールエチ ルホスホニウムブロマイドの合成 (福岡大理) ○吉武功一郎・塩路幸 生・大熊健太郎
- 1J3-38 新規な m-テルフェニル型立体保護基を有するアリールジクロ ロホスフィンの合成と反応 (埼玉大理) 〇加藤大地・斎藤雅一

座長 斎藤 雅一 (15:20~16:00)

- 1J3-39 速度論的に安定化された 9-アントリルジホスフェンの合成・ 構造・性質(京大化研)○津留崎陽大・長洞記嘉・笹森貴裕・時任宣 博
- 1J3-40 トリス(3-t-ブチル-6-ヒドロキシフェニル)ホスフィンとトリ メチルアルミニウムの反応 (東大院理) ○霜山達也・小林潤司・川島 隆幸
- 1J3-41 アゾ基を有する有機ホウ素化合物の構造における置換基効果

(東大院理) ○吉野惇郎・狩野直和・川島隆幸

1J3-42 ボリルリチウムの合成と反応(東大院工)○瀬川泰知・山下 誠・野崎京子

座長 武田 亘弘 (16:10~16:50)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1J3-44, 1J3-45, 1J3-46, 1J3-47, 1J3-48, 1J3-49, 1J3-50)
- 光学活性四配位ホウ素化合物の合成と反応 (千葉大院自然) ○碇 怜・吉田和弘・今本恒雄 J3-45 かさ高いシリル置換基を有するシクロペンタジエノンの合成
- 1J3-45 と反応(埼玉大理)○伊藤 亨・斎藤雅-
- 1J3-46 シリル末端ドナー型自己組織化単分子膜の作製と膜構造の評 価(岩手大工) 小川 智〇小関良子・佐藤 瀏・西川尚男 J3-47 シリル末端アクセプター型自己組織化単分子膜の作製と膜構
- 造の評価(岩手大工)小川 智○刈谷義昭・佐藤 瀏・西川尚男

座長 伊藤 繁和 (16:50~17:20)

- 1J3-48 酸素置換安定シリレンの合成の試み(日女大理)○竹内あゆ み・竹中惠子・岡崎廉治
- 1.13-49 メチルビス(9-トリプチシル)スタンニル基を立体保護基とす る典型元素化合物の合成(北里大理)○菅又 功・箕浦真生・山本
- 1J3-50 速度論的に安定化されたスタンナンチオンおよびスタンナン テロンの合成、構造、反応性(京大化研)○田嶋智之・武田亘弘・笹 森貴裕・時任宣博

3月28日午前

座長 高口 豊 (9:00~9:30)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2J3-01, 2J3-02, 2J3-03, 2J3-04, 2J3-05, 2J3-06)
- N-ハロアミド類を活用する Coo の新規アジリジン化 (阪大院 2.13-01 工)南方聖司○崔岡亮治・大平落洋二・小松満男 2J3-02 キニジン系キラルアミンによるアジリジンの光学分割(阪大
- 2.13-03 環化付加反応(2)(岩手大工)青柳重信○中井悠一郎・島田和明・滝 川雄治

- 座長 南方 聖司 (9:30~10:00) 2J3-04 アレニルチオケテンとイミンの[4+2]環化付加反応を利用した 含窒素複素環化合物の合成 (岩手大工) ○青柳重信・鈴木麻里子・島 田和明·滝川雄治
- アルデヒド由来のエンカルバメートのアルデヒドへの触媒的 不斉付加(東大院薬)○松原亮介·河井伸之·小林 修
- 2J3-06 エンカルバメートを求核剤として用いたイミノホスホネート の触媒的不斉付加反応の開発(東大院薬・ERATO) ○清原 宏・松

座長 島田 茂 (10:10~10:40)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2J3-08, 2J3-09, 2J3-10, 2J3-11, 2J3-12, 2J3-13, 2J3-14)
- アミノスチレン誘導体とチオメチルスルホニウム塩との反応 によるベンゾアゼチン類の合成(福岡大理)○竹下 樹・塩路幸生・ 大熊健太郎
- 2J3-09 DBN 焦点型ポリ(アミドアミン)デンドロンの合成と性質(岡山大院環境)○馬屋原正後・高口 豊・佐々木啓太・坪井貞夫
- 2J3-10 [3.3]シグマトロピー転位反応を用いた新規イソプレンユニ ット伸長反応(横国大院工・横国大院環境情報)本田 清○渡邉雅 史‧西岡 悟‧星野雄二郎‧井上誠-

座長 豊田 耕三 (10:40~11:20)

- 2J3-11 カチオン性有機ビスマス化合物の合成・構造・反応性(産総研)包 明・林 輝幸○島田 茂
- 2J3-12 新規三座配位子を有する有機ビスマス化合物の合成と構造 (産総研)○ YIN, Shuangfeng・包 明・林 輝幸・鳥田 茂 2J3-13 五塩化タンタル-ヨウ化ナトリウム触媒と過酸化水素を用いた
- 脱チオアセタール化反応(静岡理工大理工・富山大理)○原野愛子・ 井上宣弘・野口拓也・幡野明彦・平井美朗・桐原正之
- 2J3-14 ヨウ化ナトリウム触媒と過酸化水素を用いたチオールのジス ルフィドへの酸化反応 (静岡理工大理工・富山大理) 〇小川紫帆・浅 井康隆,野口拓也,幡野明彦,平井美朗,桐原正之

座長 俣野 善博 (11:30~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (2J3-16, 2J3-17, 2J3-18, 2J3-19, 2J3-20, 2J3-21)
- 2J3-16 超原子価ヨウ素試薬を用いた脱水素環化反応による含窒素複 素環化合物の簡便合成(東理大理)○国松真一・大谷 卓・齊藤隆夫

- 2月3-17 ペルフルオロアダマンタン誘導体の官能基変換(旭硝子中央 研)○村田浩一·王 舒鐘·森澤義富·大春一也
- 2J3-18 高効率なフルオロアルキリデンカルベンの生成と分子内 1.5-C-H 挿入反応による 1-フルオロシクロベンテンの合成(北大院工)○ 竹村紘平・吉田雅紀・原 正治

- 座長 大谷 卓 $(12:00\sim12:30)$ 2J3-19 フルオロアルケニルボランの合成とその反応(北大院工) \bigcirc
- カントウ・吉田雅紀・原 正治 2J3-20 メソ位に硫黄置換基をもつ新しいポルフィリンの合成(京大 院工) ○篠倉智則·侯野善博·梅山有和·今堀 博
- メソホスフィノポルフィリンの合成と光電気化学特性(京大 院工) ○松本和明・俣野善博・梅山有和・今堀 博

3月28日午後

座長 千木 昌人 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2J3-34, 2J3-35, 2J3-36, 2J3-38, 2J3-40, 2J3-42, 2J3-44)
- ヒドリド還元剤を用いる塩化ポリフルオロアルキルイミドイ ルの還元によるポリフルオロアルキルアルドイミンの合成 (岡山大工) 高城 淳○桑野晶子・瀧花亮三・宇根山健治
- ポイントフッ素化イオン液体の合成(鳥取大工)田村修輔○ 岩井 彩・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸
- 2.13-36* カルバニオンとオキシドを窒素上に有する新規活性種の創製 とその反応性(横国大院工・横国大院環境情報)本田 清○渋谷寛 政・星野雄二郎・井上誠一
- 2J3-38* ベンゾジチオフェンオリゴマーの合成と EL 特性(和歌山大 システム工) ○西出洋祐・大須賀秀次・田中和彦

- 座長 小川 昭弥 (15:30~16:20) 2J3-40° 超原子価 6 配位炭素化合物の合成と構造 (広島大院理) ○山 口虎彦·山本陽介·木下大輔·秋葉欣哉· Reed, C. A.
- 2J3-42* ヨードアレーンの簡便ジアセトキシル化反応とその応用(佐
- 2J3-44 合成(佐賀大理工)Hossain, Md. Delwar ○北村二雄

座長 大須賀 秀次 (16:30~17:10)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2J3-46, 2J3-47, 2J3-48)
- **2J3-46** ルイス酸触媒を用いた α -セラニルカルボカチオンの発生と求 核付加反応 (岐阜大教育) ○後藤光平・吉松三博
- 2J3-47 1-アリール-2-アルコキシアルケニルリチウムを用いたアルデ ヒド及びケトン類の2-アリールホルミルアルケニル化反応(岐阜大教 育) ○畑中文徳・吉松三博
- 2J3-48* 2-アルコキシアルケニルリチウムを用いた有機合成:ハロア ルケニルケトン類の合成(岐阜大教育)○吉松三博・伊藤明師・酒井

3月29日午前

座長 小川 智 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3J3-01, 3J3-02, 3J3-03, 3J3-04, 3J3-05)
- 3J3-01 非対称 6,13-ビス (アルキルチオ) ペンタセンの合成 (静岡大 理・JST さきがけ・徳島文理大香川薬) 〇島岡怜史・川幡正俊・山中 正道・山口健太郎・小林健二
- オリゴフルオロ-6.13-ビス(アルキルチオ)ペンタセンの合成 3J3-02
- (静岡大理・JST さきがけ) ○森口隆史・島岡怜史・小林健二 3J3-03 6,15-ビス(アルキルチオ)へキサセン合成の試み(静岡大理・ JST さきがけ) ○内田義孝・島岡怜史・小林健二
- 3J3-04 a-ジチオラクトン及びセレノケトンを用いた白金錯体の合成 (福岡大理) ○重冨利幸・塩路幸生・大熊健太郎 33-05 β-ジチオラクトン及びその誘導体とベンザインとの反応
- 3.13-05 (福岡大理) ○野島彰子·塩路幸生·大熊健太郎

座長 笹森 貴裕(10:00~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3J3-07, 3J3-08, 3J3-09, 3J3-10, 3J3-11, 3J3-12)
- 3J3-07 Synthesis of pentachalcogenepins having sulfur and selenium on 1,2-and 2,3-position of naphthalene. (岩手大工) ○ Alam, Ashraful·小川
- 3J3-08 ベンゾチオフェンに縮合した 1,4-ジカルコゲニン類の合成と 特性(岩手大工)○山本達也・佐藤 瀏・中條レづ子・小川 智 /3−09 チイランと PTAD の反応による 1,2,3-チアジアゾリジンの合
- 成(埼玉大理)○奥田晴紀・杉原儀昭・中山重蔵

座長 林 聡子 (10:30~11:00)

- 3.J3-10 2-メルカプトエタノールの酸化による 1.2-オキサチエタンの 合成の試み(埼玉大理)○野村高教・杉原義昭・中山重蔵
- 含硫黄鎖で連結した芳香族化合物の分子内エキシマーの形成 3.13-11 (岩手大工) 佐藤 瀏〇千葉 友・澤田 晃・中條しづ子・小川 智 3J3-12 ベングチオフェンに縮合した 1,2-ジチインの合成と構造、お
- よび酸化還元特性(岩手大工)佐藤 瀏○多田匡志・中條しづ子・小

座長 杉原 儀昭 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3J3-14, 3J3-15, 3J3-16, 3J3-17, 313-18)
- 3J3-14 塩化ガリウム (II) を用いたチオアセタールの反応 (2) (阪府 大院工) ○池下敬一郎・木原伸浩・小川昭弥
- 1,2-ベンゾジチオリウム塩の合成と酸化還元反応(岩手大工) 小川 智○中島智子・中條しづ子・佐藤 瀏
- 嵩高い置換基で架橋したビス (1,3-ベンゾジチオリウム塩) 類の合成と酸化還元反応 (岩手大工) 小川 智〇須田 充・中條しづ 子・佐藤 瀏
- 3J3-17 飽和不飽和混合系カルコゲノクラウンエーテルの合成と性質 (首都大院理) ○水野冬矢・黒岩 剛・清水敏夫・平林一徳・上方宣
- **3J3-18** cis-シクロオクテンと S_8O との反応によるトリチオランの合成 と反応(埼玉大理)○鈴木真奈美・石井昭彦

3月29日午後

座長 小林 健二 (14:20~14:50)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (3J3-33, 3J3-34, 3J3-35, 3J3-36, 3J3-37, 3J3-38)
- 3.J3-33 調製容易な亜鉛反応剤によるキラルなエピスルホニウムイオ ンへの多様な炭素求核種の導入(京大院工)○堀内あきな・三木康
- 嗣・大江浩一・年光昭夫 3J3-34 9-トリプチシル基を有する安定なエンチオールの合成と反応 (北里大) ○遠藤 彰・箕浦真生・山本 学 3J3-35 ルイス酸を用いたアリルセレニドの[3+2]環化付加反応 (首
- 都大院理)○栗山 祐・平林一徳・清水敏夫・上方宣政

- 座長 箕浦 真生 $(14:50\sim15:20)$ 3J3-36 ジスルフィドからジセレニドへの変換反応を用いたセレノシ スチンの新しい合成法(東海大理)○原木智恵・宮本正啓・岩岡道夫
- 13-37 1-アルキルチオプロバルギルアンモニウム塩と種々の有機金属反応剤との反応による不飽和化合物の合成法の開発(岐阜大工)○ 3J3-37 福島 梢・村井利昭
- かさ高い置換基を有するポリカルコゲノエーテル配位子の合 成とその遷移金属錯体合成への応用(京大化研)○磯部 徹・武田亘

座長 岩岡 道夫 (15:30~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3J3-40, 3J3-41, 3J3-42, 3J3-43,
- 3J3-40 置換基を有するベンゾペンタチエピンの酸化反応 (岩手大工) 佐藤 瀏〇金野 優・中條しづ子・小川 智 J3-41 1,2-ジアミンの硫化によるジチアジン誘導体の合成(埼玉大
- 理) ○吉田佐奈枝・杉原儀昭・中山重蔵
- 3J3-42 オリゴチオジモルホリンと金属トリフラートを用いたアルケ ンのチイラン化反応 (埼玉大理) ○野積宏子・杉原儀昭・中山重蔵
- 3J3-43 1-(アリールエチニルセラニル)ナフタレンの構造におけるエチニル基の効果 (和歌山大システムエ) ○山根健太郎・林 聡子・中 西和郎
- アルキニル(フェニル)-λ³-ヨーダンの構造:超原子価化合物 3.13 - 44の特性における軌道の役割(和歌山大システム王・徳島大薬)〇中筋 千晴・林 聡子・中西和郎・落合正仁・宮本和範

座長 清水 敏夫 (16:30~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3J3-46, 3J3-47, 3J3-48, 3J3-49, 3J3-50, 3J3-51)
- トリチオールを有するフタロシアニン誘導体の合成とその物 3.13 - 46性(岩手大地域連携推進セ)○木村 毅・鈴木孝洋・高口 豊・若原 孝次・赤阪 健
- 3J3-47 セレノアルデヒドと 1-セレナジエン類との[4+2] 環化付加反 応 (金沢大院自然) ○森 歩夢・本田光典・千木昌人
- 3J3-48 ビナフチル基を有するセレノリン酸アミドの合成、分離、およびイミンの不斉水素化への応用(岐阜大工・北大触媒セ)○稲次進 介·村井利昭·徳永 信·大洞康嗣·辻 康之

座長 後藤 敬 (17:00~17:30)

3J3-49 ロジウム触媒による有機テルル化合物を用いたカップリング 反応(首都大院理)○内田圭祐・平林一徳・清水敏夫・上方宣政

- 3J3-50 電子吸引性基を有するアリールテルロニウム塩を用いた Mizoroki-Heck 型反応とホモカップリング反応(首都大院理)〇竹田 祐二・平林一徳・清水敏夫・上方宣政 3J3-51 デンドリマージスルフィドを触媒として用いたアリルアルコ
- ールの光異性化反応 (岡山大院環境) ○坪井隆明・高口 豊・坪井貞

3月30日午前

座長 佐藤 大 (9:00~9:30)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4J3-01, 4J3-02, 4J3-03, 4J3-04, 4J3-05, 4J3-06)
- 4J3-01 Novel Generation of Telluroaldehydes through Stannic Chloride-Induced Cleavage of Bis (N,N-dimethylcarbamoyltelluro) methanes (岩手 大工)○鳥田和明・Gong, Yaling ・青柳重信・滝川雄治 3-02 一重項酸素酸化によるテルロンの合成とその構造および反応
- 性(東海大開発工)大場 真○岡田安規・島田 茂・大内秋比古・安 藤 亘・西山幸三郎

- 座長 島田 和明 (9:30~10:00) 4J3-04 チオールによる有機ヘテロ元素化合物の選択的な還元反応 (阪市大院理・JST さきがけ) ○松本 篤・山子 茂
- ジスチビンとアゾ開始剤とを用いるリビングラジカル重合反 応の開発(阪市大院理・JST さきがけ)パン ナ〇山子 茂
- 4J3-06 有機ビスマス化合物を用いるリビングラジカル重合の開発 (阪市大院理・JST さきがけ) 〇小谷真志・レイビスワジット・山子

座長 藤井 孝宜 (10:10~10:40)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4J3-08, 4J3-09, 4J3-10, 4J3-11, 4J3-12, 4J3-13, 4J3-14)
- **4J3-08** trans-シクロオクタン-1,2-ジチオールの合成と反応(埼玉大理)
- 4J3-08 trans-シクロオクラン-1, シファオールの日風に反応 (*同上八生/ ○曽根妙子・鈴木真奈美・林 裕一・石井昭彦 4J3-09 3,4・ジ-1-ブチルチオフェン-1-オキシド及び関連化合物を用いた不斉合成の研究 (埼玉大理) ○吉田絵美・佐藤 大・中山重蔵 4J3-10 カルボニル基をジエノフィルとする 3,4・ジ-1-ブチルチオフェ
- ン 1-オキシドの Diels-Alder 反応(埼玉大理) 〇田井絢子・高山 淳・ 杉原儀昭・中山重蔵

- 座長 青柳 重信 (10:40~11:20) 4J3-11 SO の環状ジエンへの付加の立体化学 (埼玉大理) ○田隝裕 美 · 杉原儀昭 · 中山重蔵
- 4J3-12 4-メチルチオジオキセノン誘導体の酸化及びアシル化反応 (福岡大理) ○香田将洋·大熊健太郎·塩路幸生
- 4J3-13 両端に硫黄-窒素三重結合を有する λ⁶-スルファンニトリルと 有機スズ試薬との反応による新規環状化合物の合成、構造および反応 性(日大生産工)○横山侑司・藤井孝宜・平田光男・吉村敏章・仲程 司・若原孝次・赤阪 健
- 4J3-14 Bowl 型立体保護基を用いた安定なスルフィニルラジカルの合 成(東大院理·阪大院工· SORST) 〇古川俊輔·島田恵一·後藤 敬・大久保 敬・福住俊一・川島隆幸

座長 木村 毅 (11:30~12:00)

- PC 接続時間 11:20~11:30 (4J3-16, 4J3-17, 4J3-18, 4J3-19, 4J3-20, 4J3-21)
- 4J3-16 炭素ラジカルと有機テルル化合物の交換連鎖反応におけるテ ルル置換基の効果 (阪市大院理・JST さきがけ・京大化研) 山子 茂 ○茅原栄一・郭 泳完・後藤 淳・福田 猛 I3-17 有機テルル化合物を用いるリビングラジカル重合における
- 4.13-17 Lewis 酸の効果(阪市大院理・JST さきがけ)○小林 優・山子 茂 4J3−18 カルコゲン原子混合系クラウンエーテルの合成と反応(首都大院理)○長谷川浩二・三好絵美・清水敏夫・平林一徳・上方宣政

座長 平林 一徳 (12:00~12:30)

- **4J3-19** フェロセンユニットを組み込んだカルコゲノフェン類の合成 と酸化還元特性(岩手大工)○村岡宏樹・小川 智・佐藤 瀏
- 4J3-20 かさ高いボルナン型立体保護基を有するチオン・セロンとジ ハロカルベン類の反応(岩手大工)島田和明○佐々木 淳・青柳重 信・滝川雄治
- 4J3-21 かさ高い置換基を有するアルケニルプロパルギルスルフィド、 スルホキシドの熱反応 (岩手大工) 島田和明 ○藤田 享・青柳重信・ 滝川雄治

J4 会場

11号館1141教室

有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物

3月27日午前

座長 菅野 研一郎 (9:50~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (1J4-06, 1J4-07, 1J4-08, 1J4-09, 1J4-10, 1J4-11)
- 有機ビスマス(V)試薬を用いるピリドン類の N-アリール化反 応(北里研究所基礎研)○生貝和弘・向山光昭
- 1J4-07 複数の芳香環を持つ中分子量ビニルモノマーの開発(東農工 大) 〇米澤宣行・敷地 渉
- 1J4-08 オキサゾリンおよびピリジン骨格を有する新規フェノール誘 導体の合成とその応用(中央大理工研)○高嶋宗光・菊地 哲・福澤
- 1J4-09 ビス(トリアリールメチリウム)化合物:新しい有機二電子 酸化剤 (東大院理) ○吉田 優・齋藤輝伸・市川淳士
- アントロン骨格の新規構築法の開発(東工大院理工)○小山 1J4-10 靖人・片岡紘子・松本隆司・鈴木啓介
- 含フッ素電解質の設計と合成 (東農工大院工) ○粕谷尚史・ 1J4-11 山崎 孝

座長 日野 哲男 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (1J4-13, 1J4-14, 1J4-15, 1J4-16, 1J4-17, 1J4-18)
- ・ チタン マルチカルベン錯体を用いた高度π共役系の構築 1.14-13 (東農工大院工) ○尾形明俊・安野慎太郎・坪内 彰・武田 猛
- 1J4-14 2 二トロビフェニレンの合成と反応 (愛媛大総合科学研究 支援セ) ○魚山大樹・宇野英満・小野 昇
- 1J4-15 アズレンを骨格内に含む共役拡張ポルフィリン類似体の合成 (愛媛大理) ○久保田 浩・奥島鉄雄・宇野英満・小野 昇
- 1J4-16 α, β 不飽和カルボニル基を有するインドール縮環アズレン環の合成(神戸大理) 〇西浦美都子・高橋 徹・山村公明
- 1J4-17 アズレノイドエノンのC-C二重結合の新規還元反応(神戸 大理) 〇高橋 徹·西浦美都子·山村公明
- 1J4-18 優れた酸化機能性を有するアザアズレン型有機触媒の創成 (早大理工) ○西村淳矢・納谷真一・新田 信

3月27日午後

座長 石田 康博 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1J4-26, 1J4-27, 1J4-28, 1J4-30, 1J4-31)
- 1J4-26 ビシクロ縮環フタロシアニン類の合成 (愛媛大理) ○平尾敦 子·宇野英満·小野 昇
- 1J4-27 シアノ基を有するベンゾポルフィリンの合成と物性(愛媛大) 〇葛原大軌・山田容子・奥島鉄雄・小野 昇 14-28″メゾアリール置換ヘキサフィリンの構造における置換基の効
- 1J4-28* 果(京大院理·CREST)○鈴木優章·大須賀篤弘
- 1J4-30 トシルアセチレンの Diels-Alder 反応を利用した新規ピロール の合成および共役拡張ポルフィリン合成と物性(愛媛大理)○金 光 男・奥島鉄雄・山田容子・小野 昇
- 炭化フッ素系新規キラル認識分子の合成(東理大理工)小中 1J4-31 原猛雄〇稲葉智雄・坂井教郎

座長 大谷 裕之 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (J34-33, J34-35, J34-36, J34-37)
 1J4-33* 5-アルケニル-15-アルキニルベンゾポルフィリンの選択的合成
- はの開発とブタジインダイマーへの展開(愛媛大理・愛媛大総合科学研究支援セ)横部加代○山田容子・奥島鉄雄・小野 昇 1J4-35 Diels-Alder 反応を利用したポルフィリン-フラーレン化合物の合成と物性(愛媛大理)○高橋哲郎・山田容子・小野 昇
- 1J4-36 非対称型共役拡張ポルフィリン類の合成と物性 (愛媛大理) ○中村 純・奥島鉄雄・山田容子・小野 昇
- $1J4-37^*$ 動的軸不斉を有する(R)-BINOL オリゴマーの合成と包摂特性 (九大院理・九大先導研) ○石塚賢太郎・川波俊夫・古野裕史・稲永 純二

座長 西長 亨 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1J4-40, 1J4-42, 1J4-43, 1J4-44,
- 1J4-40* ヒドロキシフェニルボロン酸を用いる多置換オリゴアレーン

- 類の効率的合成法の開発(理研)○石川俊平・眞鍋 敬
- 1J4-42 Zinciophenoxide を用いるオリゴアレーン類の二段階繰り返し 1J4-43 ジルコノセン錯体を用いたシアノ置換ペンタセン誘導体の合
- 成(北大触媒セ・愛教大・SORST) ○菅野研一郎・胡 京漢・中島清 彦・高橋 保
- 1J4-44 2.9 位または 2.3.9.10 位にエステル基を有するベンタセン誘導体の合成と性質(岡山大院環境)金子 聖○堀田清行・高口 豊・坪 .. 井貞夫
- 1月4-45 ジルコニウムをシリルアルキンを用いたホモロゲーション法 による新規置換ナフタセン、およびペンタセンの合成(北大触セ・ SORST) \bigcirc 李 石・菅野研一郎・高橋 保

座長 菊地 哲 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1J4-47, 1J4-48, 1J4-49, 1J4-50, 1J4-51, 1J4-52)
- · ジルコナサイクルと 2,3-ジヨードアレーン類とのカップリン グによるアセン類の合成(北大触セ・SORST) ○鹿島 健・菅野研 一郎・高橋 保
- 1J4-48 置換ナフタセン二量体の合成(北大触セ・SORST)○瀬理智 弓・孔 凡志・菅野研一郎・高橋 保
- 1J4-49 銅塩を用いた 1,4-ジリチオ-1,3-ブタジエンとジョードベンゼ ンとのカップリング反応によるアセン類の合成(北大触セ・SORST) 周 立山○菅野研一郎・高橋 保
- 1J4-50 1.4-ジアルキルテトラセンの合成と性質(兵庫県大院工・阪 府大院工・チッソ石油化学)○北村千寿・松本知佳・川月喜弘・米田 昭夫・小林隆史・米田昭夫・小松利喜・北村輝夫
- 14-51 可溶性前駆体を用いたπ共役拡張分子の合成(愛媛大理) 坂本定章・河村恵美・山田容子・宇野英満・小野 昇 1.14-51
- ポリシアノπ共役系の合成と発光特性(近畿大理工)○越智 1.14-52 剛敬・奥野智朗・山口仁宏・若宮建昭・松原凱男・吉田善一

3月28日午前

座長 市川 淳士 (9:50~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (2J4-06, 2J4-07, 2J4-08, 2J4-09, 2J4-10, 2J4-11)
- 2J4-06 置換アセトフェノン関連化合物のカップリング反応(東京学 芸大) 滝沢靖臣○原田武一
- アラインの炭素-ハロゲン結合への挿入反応 (広島大院工) 2J4-07 吉田拡入○三村康寛・大下浄治・九内淳堯
- フレミー塩を用いた置換フェノールとケトンのカップリング 2J4-08 反応(東京学芸大)滝沢靖臣○仲間 渉
- |4−09 共役ジエンイン類のヨウ素による多置換ヨードベンゼン誘導 体生成反応(千葉大工)松本祥治○高瀬顕司・小倉克之
- 2J4-10 トリフルオロメトキシベンゼンの炭素-酸素結合の活性化を 用いる分子変換反応(神戸大理) ○飯嶋章倫・網井秀樹
- シンナミルオキシベンゼンの転位反応に及ぼすマイクロ波照 2J4-11 射効果(立命館大理工)○岡田 豊・下司剛義・阿野清孝

座長 網井 秀樹 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (2J4-13, 2J4-14, 2J4-15, 2J4-16, 2J4-17, 2J4-18)
- 2J4-13 酵素触媒を用いるオルト四置換ビフェニルのエナンチオ選択 的合成と Euxanmodin B の合成への応用(東工大院理工・ SORST) 〇 奥山久美・松本隆司・鈴木啓介
- 2J4-14Dermocanarin 類の全合成研究(東工大院理工・SORST)○片
岡紘子・小山靖人・松本隆司・鈴木啓介2J4-15EGFR 及び VEGFR チロシンキナーゼ阻害剤を指向したベン
- ズアミジン誘導体の合成と生理活性評価 (学習院大理) ○佐々木悠 介・上原至雅・中村浩之
- 2J4-16 パラジウム触媒による三成分連結法を用いたアスコクロリン
- 類縁体の合成研究(早大理工)○今井佑大・青木 充・清水功雄 2J4-17 新規三成分連結法を用いるラソフォキシフェンの効率的な合
- 成(東理大理)権名 勇〇音山貴史・梅田 整・佐野義之 2J4-18 クロロフェネトールを求核剤として用いるタモキシフェン類 縁体の合成研究(東理大理)〇佐野義之・折笠朋子・菊池孝明・椎名

3月28日午後

座長 磯部 寛之 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2J4-35, 2J4-36, 2J4-37, 2J4-38, 2J4-39, 2J4-40)
- トロポン系トラン型アニソール類の合成と溶液スペクトル (横国大教育人間科学) 大谷裕之○劉 紅玉
- 2J4-36 トロポロン系トラン型化合物の合成とその蛍光スペクトル (横国大教育人間科学) ○石井 晋・大谷裕之

- 2J4-37 トリフェニレンの環状三量体の合成と性質(首都大院理)○ ラマンモハマドジャリル・桑谷善之・西長 亨・伊与田正彦
- 2J4-38 ジ(1-アズレニル)メチルカチオンを有するチオフェン誘導体 の合成と物性(愛媛大理)○宮下洋子・奥島鉄雄・小野 昇
- 2J4-39 スター型オリゴフェニレンエチニレン類の合成と発光特性 (近畿大理工) ○山口仁宏・越智剛敬・洲澤明宏・小林重也・若宮建 昭・松原凱男・吉田善一
- 2J4-40° シアノチアカリックス[6]アレンの合成とその結晶構造(秋田 大) ○近藤良彦・近藤 翔・濱田文男

座長 山口 仁宏 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2J4-43, 2J4-44, 2J4-45, 2J4-46,
- 2J4-47, 2J4-48) J4-43 [2.1.2.1] メタシクロファン類の官能基導入およびカリックス アレン誘導体への転移反応 (熊本大院自然) 佐藤愛子・石川 誠・西 山羊右○澤田 剛・桑原 穣・正泉寺秀人
- 1,5-ジヒドロキシ-2,4-ジニトロベンゼンとジヒドロキシナフタ レンとの反応による酸素原子架橋シクロファン化合物の合成(鳥取大 工) ○森川 修・矢藤昌芳・小林和裕・小西久俊
- 中性条件でのフラーレンに対するリン化合物の付加反応(東 大院理) ○陳 藹然· SOLIN, Niclas·磯部寛之·中村栄-
- 2J4-46 2,2-[60]フラーレノアルカン酸クロリドの合成と反応:シクロ プロパン環橋頭位炭素上での官能基変換 (東大院工) ○多田智之・石 田康博・西郷和彦
- 2J4-47 橋頭位炭素上の官能基配向を制御したビス (シクロプロパン 化)[60]フラーレンの合成(東大院工)○森 大輔・伊藤 宏・石田 康博·西郷和彦.
- 2J4-48 強磁性フラーレン誘導体の合成(鳥取大工)○三代真琴・松 本 恵・佐藤智彦・森 和亮・早瀬修一・川面 基・伊藤敏幸

有機化学—反応と合成 G. 有機電気化学

3月29日午前

座長 田嶋 稔樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3J4-01, 3J4-02, 3J4-03, 3J4-04, 3J4-05, 3J4-06)
- 3J4-01 カリックスアレーンアルデヒドの電子移動型クロスカップリ ング反応(長岡技科大工) 西口 郁三〇外山 雅道・ 前川 博史・ 松波 真人
- 3J4-02 金属 Mg を用いる芳香族化合物の二重ワンポット炭素結合形 成反応 (長岡技科大工) 〇加藤義一・内田哲郎・前川博史・西口郁三 3J4-03 電極還元反応によるビス- (p-シアノフェニル) コハク酸エス
- テル及びグルタル酸エステルを用いる新規クロスカップリング反応 (長岡技科大工) 西口 郁三○ Dhiman, Anand · 前川 博史
- 3J4-04 両親媒性 TEMPO をメディエータとするアルコールの水系電 解酸化 (岡山大工) ○青木隆之・久保田 潤・黒星 学・光藤耕一
- 3J4-05 両親媒性アルコールの水中での電解酸化の反応機構 (岡山大 院工)○吉田友則・黒星 学・田中秀雄
- 陽極酸化を活用する含窒素生物活性物質合成への展開(慶大) 3.14-06 ○天野良治・小神野孝尚・西山 繁

座長 前川 博史 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3J4-08, 3J4-09, 3J4-10, 3J4-11, 3J4-12, 3J4-13)
- 3J4-08 ジアリールジスルフィドの電解酸化により生じる活性種の構造と反応挙動(京大院工)菅 誠治○松本浩一・上岡耕司・吉田潤一 J4-09 ジアリールジスルフィドの電解酸化により生じる活性種を用
- いたチオアセタール類の活性化(京大院工)菅 誠治〇上岡耕司・松 本浩一・吉田潤一
- 3J4-10 固体塩基を用いる非コルベ反応 (東工大院総理工) ○栗原 均・田嶋稔樹・淵上寿雄
- 固体塩基を用いる水中での活性オレフィンの電解還元反応 3J4-11
- (東工大院総理工) 〇石野智美・田嶋稔樹・淵上寿雄 3J4-12 タグ導入プロリルペプチド誘導体の電解合成 (東農工大大院 連合農学)〇田中史祥・杉原万理・林 加奈子・金 承鶴・千葉一裕 3J4-13 過塩素酸リチウム/ニトロメタン溶液における電解オレフィ
- ンメタセシス (東農工大大院連合農学) 三浦鉄平・金 承鶴・北野克 和・多田全宏〇千葉一裕

座長 長谷川 英悦 (11:20~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3J4-15, 3J4-16, 3J4-18, 3J4-19, 3J4-20, 3J4-21)
- 3J4-15 電極還元法によるグルタル酸ジフェニルを使用した新規クロ スカップリング反応(長岡技科大工)西口郁三・ダハマンアナンダ・

- 前川 博史○ケンデレカール プラビンクマール
- 3J4-16* 新規可溶性フタロシアニンの合成とその反応(長岡技科大工) 西口 郁三〇松波 真人・前川 博史・高木 厚志
- 3J4-18 八つのアリル置換基を有する新規フタロシアニンの合成とそ の反応(長岡技科大工)西口 郁三〇 Christina, Widiastuti・前川 博史・ 松波 真人

- 座長 菅 誠治 (12:00~12:30) 3J4-19 1,2 及び 1,4 ジヒドロフタル酸誘導体からのスペシャリティ ケミカルズの合成(長岡技科大工) ○東野正章・内田哲郎・前川博 史・西口郁三
- 3J4-20 電極還元反応による無水安息香酸誘導体の炭素-アシル化反応 (長岡技科大工) ○西口郁三・溝口 隼・加藤卓也・前川博史
- 3J4-21 金属 Mg からの電子移動型反応によるケトエステル類の分子 内環化反応(長岡技科大工)西口郁三〇山中淑子・前川博史・米村和

3月29日午後

座長 千葉 一裕 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3J4-32, 3J4-33, 3J4-34, 3J4-35, 3J4-36, 3J4-37)
- 3J4-32 9,9-ジアルキルフルオレン誘導体の合成および電気化学的性 質(岡山大工)光藤耕一〇片桐史章・末松俊造・玉光賢次・田中秀雄
- 3J4-33 1-チオ-2,3-ジデオキシ糖を用いた 2',3'-ジデオキシヌクレオシ ドの合成 酸化的 C-S 結合開裂によるグリコシル化の立体化学(岡山大 工) 〇松田 渉・光藤耕一・宮原成司・田中秀雄 3J4-34 ケイ素-ケイ素結合の酸化的開裂によるシリルカチオンプール
- 法(京大院工)○相馬陵史·野上敏材·亀井稔之·伊丹健一郎·吉田 潤-
- 3J4-35 カチオンプールを求電子剤とする Morita-Baylis-Hillman 型反 応の開発(京大院工) 菅 誠治○河村浩輔・吉田潤一 14-36 ジシラン存在下ポリシランの電解合成におけるケイ素主鎖の
- 3.14-36 立体化学に関する検討(近畿大理工)〇石船 学・津山陽平・山本菜
- 保子・柏村成史・内田熊男 3J4-37 脂肪族エステルの電極還元反応におけるマグネシウムーフタ ロシアニン錯体添加効果および錯体修飾電極の調製(近畿大理工)〇 角谷善美・石船 学・兼清 浩・藤本祐希

座長 黒星 学 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3J4-39, 3J4-40, 3J4-41, 3J4-42, 3J4-43, 3J4-44)
- 3J4-39 電解酸化によるヨウ素陽イオンの発生とそれを用いた選択的
- ョウ素化(京大院工)○緑川晃二・菅 誠治・吉田潤一 3J4-40 カチオンプール法に基づく3成分反応を用いたキラルなジア ミノアルコールの合成(京大院工)菅 誠治〇山田大輔・吉田潤一
- **3J4-41** *N*-アシルイミニウムイオンプールを用いたシクロプロパン化 反応(京大院工)○丸山友和・景山泰久・菅 誠治・吉田潤一
- 3J4-42 電解修飾法によるパラジウム錯体固定化カーボンファイバー の調製 (近畿大理工) ○中川侑己・石船 学・鈴木隆平・藤谷真穂
- ビタミン B₁₂-酸化チタンハイブリッド触媒の開発とラジカル 型有機合成反応への応用(九大院工)○阿比留 真・嶌越 恒・久枝 良雄
- 3J4-44 金属 Mg によるトロポン類の還元アシル化反応 (長岡技科大 工) ○永原大輔・前川博史・西口郁三

座長 石船 学 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3J4-46, 3J4-47, 3J4-48, 3J4-49, 3J4-50, 3J4-51, 3J4-52, 3J4-53)
- 3J4-46 ベンジルシランおよびベンジルスタナンのカチオンプールへ の付加反応(京大院工)丸山友和○水野雄介・菅 誠治・吉田潤一 14-47 ジアリールカルベニウムイオンプールの発生と反応(京大院
- 3.14 47工) ○曽我和也·岡島正幸·野上敏材·菅 誠治·吉田潤一
- 3J4-48 陽極酸化法を活用した新規固相合成法の開発(慶大理工)○ 田邊貴將・宇野加奈子・小神野孝尚・小畠りか・須貝 威・西山 繁
- 3J4-49 Ring Contraction of Cyclic Amine Derivatives Utilizing Electrochemical Oxidation(長崎大院医歯薬)○ Libendi, Samuel, Shikuku · 尾 野村 治・松村功啓
- 3J4-50 遠心場におけるポリフェニレンの電解合成 (東工大総理工) ○室谷篤史・跡部真人・淵上寿雄

- 座長 西山 繁 (17:20~17:50) **3J4-51** 還元型ビオロゲンを電子プールとするハロゲン化アリールの ホモカップリング反応(岡山大院工)黒星 学○小林良人・田中秀雄
- 3J4-52 Pd/TDAE 系における炭素-炭素結合生成反応. 酢酸プロパル ギルとアルデヒドとの反応 (岡山大工) 黒星 学○元木亮太・田中秀
- 3J4-53 超音波を用いた白金/ポリピロールナノ複合材料の合成と水 添反応への応用(東工大総理工)○岡本真由子・朴 鍾殷・跡部真

J5 会場

11号館1142教室

有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物

3月27日午前

座長 山崎 祥子 (9:30~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1J5-04, 1J5-05, 1J5-06)
- ニトロアルケンへの鎖状アミド求核剤のマイケル付加を用い た複素環合成(山口大工・愛媛大 INCS) ○永田義明・門脇亜矢子・ 宇野英満・上村明男
- 1J5-05 ニトロアルケンへのホルムアミドのマイケル付加/1,3-双極 付加を用いたピロロイソオキサゾール合成(山口大工・愛媛大 INCS) ○門脇亜矢子·永田義明·宇野英満·上村明男
- シクロペンタジエノンアセタールとアザ芳香族化合物との反 1J5-06 応(東大院理)○藤野智子・佐藤宗太・磯部寛之・中村栄一

座長 西脇 永敏 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1J5-08, 1J5-09, 1J5-10, 1J5-11, 1J5-12, 1J5-13)
- 1J5-08 亜鉛・インジウムによって促進されるエテントリカルボン酸 誘導体とプロパルギルアミンの共役付加-環化反応によるメチレンピ ロリジン合成(奈良教育大・奈良先端大物質創成)○森川智史・山崎
- 1J5-10 2-アミノアルコール類からの光学活性 N 置換イミダゾール合成(東大院工)○松岡由記・石田康博・西郷和彦
- ヨウ素試剤を用いたアルデヒドから 1,3-アゾール類の簡便な 1J5-11 合成法の開発(千葉大院自然)○石原 翠・東郷秀雄
- 1J5-12 カンファーを出発原料とする新規ピラゾール配位子の合成と 錯体形成(九大院理)○田中智章・伊藤芳雄・川東利男
- 1J5-13 新規亜鉛四核クラスター触媒を用いたカルボン酸、エステル ラクトンのオキサゾリンへの直接変換反応の開発(阪大院基礎工)○ 岩﨑孝紀・大嶋孝志・真島和志

- 座長 上村 明男(11:20~12:20) ※ PC 接続時間 11:10~11:20(1J5-15, 1J5-16, 1J5-17, 1J5-18, 1J5-19, 1J5-20)
- 光学活性な C₂ 対称型 DMAP 酸化物の創製(東理大理) 椎名 勇○山田陽子・橋爪みな子
- DMAP 酸化物を触媒として用いるカルボン酸アミドの形成反 応(東理大理)権名 勇〇牛山久也・山田陽子 J5-17 酢酸アンモニウムを窒素源とするニトロピリドンの新規な環
- 変換反応の開発 (阪教大) ○立道洋史・田村美奈・西脇永敏・有賀正
- 1J5-18 ホルミルニトロエナミンを用いた多官能ピリジンの合成(阪 教大)○中池由美・田村美奈・西脇永敏・有賀正裕
- 135-19 テトラキス (クロロメチル) ビラジンとアルコキシドとの反応によるビス (ジアルコキシメチル) ジメチルピラジンの生成 (九大 院理) ○江田優作・小山弘行・川東利男
- ピペリジン環骨格を持つ天然物合成へのオレフィンメタセシ 1J5-20 スの応用(広島大院理・広島大 QuLiS)○田邉和久・藤江綾子・大森 直樹・小島聡志・大方勝男

3月27日午後

座長 岡田 悦治 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1J5-28, 1J5-30, 1J5-31, 1J5-32, 1.15 - 33)
- 1J5-28* 3-置換ピペリジン-2,4-ジオン類を用いたアザ縮環 1,2-ジオキサ ン類及びプロペラン類の合成 (熊本大院自然・熊本大理) ○旭 健太 郎·西野 宏
- 1J5-30 Mn(III)に基づくアリールアセチレン類と 2,4-ペンタンジオン の反応を用いた1,2-ジオキソラン類の生成(熊本大院自然・熊本大理) ○粒崎拓真·西野 宏
- 2-スルフェナモイルニコチン酸エステル誘導体の合成と反応 (産総研・東理大理工) ○清水政男・樋口雄介・小中原猛雄 1J5-32 N-クロロ-N-ソジオカルバミン酸ベンジルを N, 源とする含窒
- 素へテロ環合成(阪大院工)南方聖司○北中進介・大平落洋二・小松

1J5-33 二酸化炭素を鍵とする N-ハロスルホンアミド類とオレフィンとの反応(阪大院工)南方聖司○葛原三裕・堀田隆宏・大平落洋二・ 小松満男

座長 齊藤 隆夫 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1J5-35, 1J5-36, 1J5-37, 1J5-39, 115-40)
- 1J5-35 *t*-BuOI を用いるカルボン酸アミド類とオレフィンからの新規 オキサゾリン合成 (1) (阪大院工) ○守能祥信・南方聖司・平塚大佑・大平落洋二・小松満男
- 1J5-36 t-BuOI を用いる a, β-不飽和カルボニル化合物とアミドから の新規へテロ環合成 (2) (阪大院工) ○守能祥信・南方聖司・大平落 洋二・小松満男
- 1J5-37* 4H-1,2-ベンズオキサジンを与えるアリールニトロアルカン類 の分子内環化反応 -- 芳香族 1,3-双極子付加機構の可能性-- (東大院薬)
- ○中村 聡・杉本浩通・大和田智彦 1J5-39 2,3-二置換ペンゾフランおよびインドールの一般的合成法 (東大院理・さきがけ21) ○イリエシュラウレアン・大坪才華・中村 正治・中村栄
- 遷移金属触媒によるアルコールを用いたインドール類の位置 選択的アルキル化 (同志社大工) () 滝川 慶・太田哲男・伊藤嘉彦

座長 南方 聖司 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1J5-42, 1J5-43, 1J5-44, 1J5-45, 1J5-46, 1J5-47)
- 2位にエーテルリンカーをもつエリプチシンメチルニトロソ ユリア類縁体の合成 (東理大理工) 小中原猛雄○森 良太・加藤亜沙 子・坂井教郎
- 1J5-43 β-カルボリン誘導体の抗腫瘍活性の評価(東理大理工)小中 原猛雄〇中村 潤・西 詠士朗・岡林賞純・坂口伸裕・坂井教郎 15-44 アザインドリジンの遷移金属触媒反応を利用する共役系の拡
- 1J5-44 張(岐阜大工)芝原文和〇山口英士・北川明日美・村井利昭 1J5-45 o-(置換アミノスルホニル)フェニル基を持つカルボジイミ
- 105-40 0- (回 欠 / ミノ ハルホール) / エニル基を持つカルホジイミドを鍵中間体とする環縮合ペンズイミダゾールの合成 (東理大理) 大手辰哉・加藤 亮・鈴木まどか・大谷 卓・齊藤隆夫 1J5-46 環状構造を有する交差共役トリエンを用いたジエン伝達へテ
- ロディールスアルダー反応 (東理大理) ○土屋純一・玉井裕実子・川 上博之・大谷 卓・齊藤隆夫 1J5-47 共役へテロクムレンを鍵中間体とした電子環状反応によるキ
- ノリン及びキナゾリン誘導体の合成 (東理大理) ○金澤裕太・大谷 卓・齊藤隆夫

座長 坂井 教郎 (17:00~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1J5-49, 1J5-50, 1J5-51)
- 1J5-49 $S_N 2' S_N V$ 反応による 2-フルオロヘテロ環化合物の合成(東 大院理) ○迫田孝太郎・市川淳士
- 1J5-50 N-プロパルギル-5,7-ビストリフルオロアセチル-8-キノリルア ミンと各種チオール類との反応-含フッ素 1,10-フェナントロリン類 の簡便合成(神戸大工) ○芝田 大・宮奥隆行・ MEDEBIELLE, Maurice · 岡田悦治
- 1J5-51 Grignard 試薬を利用した置換キノリン合成法の開発(東工大 院生命理工) 〇五十嵐淳二・小林雄一

3月28日午前

座長 筧 昭一 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2J5-01, 2J5-03, 2J5-04, 2J5-05, 215-06)
- アラインを用いた三成分連結反応による芳香族縮合型複素環 2J5-01* 骨格構築 (広島大院工) 〇吉田拡入・福島浩之・大下浄治・九内淳堯 2J5-03 EGFR チロシンキナーゼ阻害を指向したアレニルキナゾリン
- 誘導体の合成および生物活性評価(学習院大理)○小名木信耶・中村
- 2J5-04 ジイソシアノベンゼン類のラジカル付加・環化反応 (同志社 大工) ○平崎正和・伊藤嘉彦・太田哲男
- 2J5-05 N- (シアノアミジノ) イミドジチオ炭酸ジメチルとジアミン あるいはアミノアルコールとの反応による縮環トリアジンの合成(神 奈川工大工)巣山隆之○佐藤秀一・沢登裕美・山口淳一
- 2J5-06 位置選択的ラジカル環化における neophyl 転位 (山口大工) ○大原裕樹・上村明男

- 座長 吉田 拡入 $(10:10\sim11:10)$ ※ PC 接続時間 $10:00\sim10:10$ $(2J5-08,\ 2J5-09,\ 2J5-10,\ 2J5-13)$
- 2J5-08 2-トリフルオロアセチル-1,5-ビスジメチルアミノナフタレン とアニリン類との反応による含トリフルオロメチルベンゾ[c]アクリ ジン類の合成(神戸大工)○福岡佐千緒・森 隆・岡田悦治
- 2J5-09 N-フェニル-2-(t-ブチル)アクリドンの合成と有機リチウム化 合物との反応(中部大工) 岡崎優一〇中島正裕・田中拓也・纐纈銃

吾・木村 真

- 2J5-10 進歩賞受賞講演 sp2 混成原子上での置換反応に基づく有機 合成手法の開発と高次構造生理活性天然物の合成(九工大工)北村
- 2J5-13 海産環状グアニジン天然物 batzelladine F の合成研究(東農工 大院工) ○白井浩史・飯島有美・森口雄介・齋藤良太・長澤和夫

座長 山田 眞二 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2J5-15, 2J5-16, 2J5-17, 2J5-18, 2J5-19
- 2J5-15 ニトロンの触媒的不斉 1,3 双極子付加環化反応と生理活性 物質合成への応用(金沢大院自然)○浜本佳英・夏 丁・宇梶 裕・
- 2J5-16 BINIM-Ni(II) 錯体を用いるニトリルオキシドと 3-(2-アルケノ イル)-2-オキサゾリジノンとの不斉付加環化反応(信州大工)菅 博 幸○藤本耕平・筧 昭一
- 2J5-17 BINIM-Ni(II) 触媒を用いるアゾメチンイミンと 3-アクリロイ ル-2-オキサゾリジノンとの不斉付加環化反応(信州大工)菅 博幸〇 船生 明・筧 昭一
- 2J5-18 有機触媒を用いるアゾメチンイミンの不斉 1,3-双極性付加環 化反応(信州大工)菅 博幸○有川 正・筧 昭-
- 2J5-19* 耐久性ルテニウム サレン錯体の合成と容易に除去可能な N-置換基を持つアジド化合物をナイトレン前駆体とする不斉アジリジン 化反応(九大院理·CREST)○川端裕寿·小村和史·内田竜也·香 月 勗

3月28日午後

座長 依田 秀実 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2J5-35, 2J5-36, 2J5-37, 2J5-38, 2J5-39, 2J5-40)
- 2J5-35 光学活性 8-ヒドロキシ-3,4-ジヒドロイソクマリン型天然物の 合成(長崎大院生産科学・長崎大工)内田勝也・北川高臣○福田 勉・岩尾正倫
- 2J5-36 プロリン由来の不斉有機触媒を用いた分子内マイケル付加に よるピロリジン合成(山口大工)○一法師純司・上村明男 2J5-37 *N*-ジアゾアセチル-2-ピロリジノンをカルボニルイリド前駆体
- とする不斉 1.3-双極性付加環化反応 (信州大工) 菅 博幸 〇竹澤良 太・筧 昭一
- 2J5-38 Pybox 金属錯体を用いるカルボニルイリドと電子過剰オレフ ィンとの不斉付加環化反応 (信州大工) 菅 博幸○石本大祐・筧 昭
- 2J5-39 銅(II)-キラルホスフィン錯体触媒によるアゾメチンイリド の高圧不斉シクロ付加:親双極子の置換基効果 (阪大院工) 大平落洋 ○片岡裕明・天野雄介・南方聖司・小松満男
- 2J5-40 新規スピロ型第四級アンモニウム塩の開発と触媒的不斉反応 への応用(阪大産研)○廣田朝子・下元 愛・滝澤 忍・笹井宏明

座長 菅 博幸 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2J5-42, 2J5-43, 2J5-44, 2J5-45, 2J5-46, 2J5-47)
- 新規フラノイド系生理活性天然物の合成研究(静岡大工)○ 高田晃次・高部圀彦・依田秀実
- ピロリジジン系抗生物質 Alexine 類の不斉合成研究(静岡大 工) ○前原徹也・遠藤隼人・高部圀彦・依田秀実
- 2J5-44 キニーネアナログの合成と不斉触媒としての応用(東工大生 命理工)○古川和史・小林雄一
- 2J5-45 カチオン-π相互作用を利用するキノリニウム塩への不斉付
- 加反応 (お茶女大理) ○井上麻衣・森田知佐子・山田眞二 2J5-46 メソクロロオクタβ置換ポルフィリン類の新規合成 (宇都宮 大工)〇伊藤智志・荒牧晋司・五十嵐なぎさ・宍倉 誠・大庭 亨・ 平谷和久
- [26]ヘキサフィリンの求核置換、求電子付加反応(京大院理) 2.15-47 ○養父克行·大須賀篤弘

座長 宇野 英満 (17:00~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2J5-49, 2J5-50) 2J5-49 A 環 3 位修飾型フィコシアノビリン誘導体の合成を目指した A 環の新規合成法 (金沢大院自然) ○石村 治・藤田幸丈・佐々木 毅・木下英樹・猪股勝彦
- 2J5-50* フィトクロム発色団の立体化学と機能の解明を目指した立体 化学固定型ビリベルジン誘導体の全合成(金沢大院自然)〇 HAM-MAM, Mostafa · 中村 洋・平田ゆかり · KHAWN, Htoi · 村田泰恵 · 木下英樹・猪股勝彦

3月29日午前

座長 大庭 享 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8 · 50~9 · 00 (315-01 315-02 315-03 315-04 3J5-05)
- トリプチセン型トリピロールの合成研究(愛媛大総合科学研 3.15-01 究支援セ)○佐原由里・宇野英満・小野 昇
- 3J5-02 テトラフルオロイソチアナフテン誘導体の合成(愛媛大総合 3J5-02 ケドケノルイロイフテナケナノン 誘導体の音成 (愛媛人総音 科学研究支援セ) ○築地真利江・宇野英満 3J5-03 イソチアナフテンを含む新規 π 共役分子の合成 (愛媛大理)
- ○神田真太郎・宇野英満・小野 昇・渡辺達央・山田容子 3J5-04 2,2'-ビビロールとビス(2-ビリル)ベンゼンからなる混成オクタ
- フィリンの合成と性質(神戸大理)○戸田雅之・渡辺恵悟・瀬恒潤一 郎
- 3J5-05 1,3-フェニレンスペーサーを有するシクロテトラピロール誘 導体の合成と構造(神戸大理)○渡辺恵悟・戸田雅之・瀬恒潤一郎

座長 椎名 勇(10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3J5-07, 3J5-08, 3J5-09, 3J5-10, 3J5-11, 3J5-12)
- 新規なリン糖誘導体 2-ヒドロキシ-3-ホスホレン 1-オキシド 類似体の簡便な合成(静岡大 IJRC ・静岡大院理工・静岡大工)〇カ スツライアマッダリ・山下光司・新美大志・高橋雅樹
- 3J5-08 2.5 位に官能基を有するホスホールの簡便な合成(京大院工) ○宮島 徹·中渕敬士·侯野善博·梅山有和·今堀 博
- 3J5-09 ホスホールを含むハイブリッドカリックス[4]ピロールの合成 と構造(京大院工)○中渕敬士・宮島 徹・俣野善博・梅山有和・今
- 3J5-10 3 アリールー 2,2 ジスルホニルオキシラン類と N- アリ - ルチオベンズアミド類によるメソイオン型化合物の生成とその光学 特性 (千葉大工) 松本祥治○佐野 尊・小倉克之
- 低環境負荷型有機合成における酸性ゼオライトの重要性(山 3.15-11 形大) 栗山恭直・古田土修一〇伊藤廣記
- 3J5-12 酸・塩基担持試薬を用いたベンゾチオフェン類およびナフト チオフェン類の One-pot 合成(日大理工)○青山 忠・滝戸俊夫・小

座長 山下 光司 (11:10~11:40)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (335~14, 335~15, 335~16) 3J5~14 N,N-無置換セレノ尿素と各種ケトン及びアルデヒドとの反応 による 2-アミノ-1,3-セレナゾールの合成(岐阜大工)○加納孝一・安藤弘宗・纐纈 守・石原秀晴
- 3J5-15 新規ジチエノチオフェン縮環型 1,2-ジチインの合成と性質 (愛媛大総合科学研究支援セ・愛媛大理) ○椿 幸樹・谷 弘幸・小 野 昇
- gem-ジハロシクロプロピルケトン及び、アルデヒドのヘテロ 3J5-16 芳香環化 (信州大繊維) 西井良典 (長野貴男・本吉谷二郎・青山 弘

3月29日午後

座長 融 健 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3J5-35, 3J5-36, 3J5-37, 3J5-38, 3J5-39, 3J5-40)
- 3J5-35 sp² 炭素原子上での S_x2 型反応を用いた環状化合物の合成(東大院理)○宮内洋宜・池上晴香・千葉俊介・奈良坂紘一
- 3J5-36 パラジウム触媒による含ヘテロ原子ラダー型π共役系分子の 簡便な合成(東大院工)○川口惠子・中野幸司・野崎京子
- 3J5-37 Lewis 酸を用いた置換ラクタム類の新規アルコキシル化反応 の開発 (静岡大工) ○鶴岡 大・高部圀彦・依田秀実
- 3J5-38 イオウ置換ラクタム類の新規脱硫反応の開発と生理活性天然 物合成への応用(静岡大工)○鈴木崇将・高部圀彦・依田秀実
- 3J5-39 光学活性フロクロモン(-)-Umtatin の合成と絶対配置の決定 (富山大理)山口晴司○原田信一郎・小林昌秀・宮澤眞宏・平井美朗
- アミノ酸残基を不斉補助基にもつ NADH モデルを用いた不斉 3.15 - 40還元反応の温度制御(成蹊大理工・東農工大院工・阪大院工・ICORP エントロピー制御プロ)○齋藤良太・加藤明良・井上佳久

座長 齋藤 良太 (15:50~16:30)

- ノキナゾリン誘導体の合成及び生理活性評価(学習院大)○堀越良 爾・上原至雅・中村浩之
- 3J5-44 2 クロログリシド酸エステルの新規な転移、及び環化反応 に関する研究(岡山大環境理工)○小見山拓三・高口 豊・坪井貞夫 3J5-45 キュービック型アザアレーンサイクリン二量体の合成(近畿
- 大理工) ○山口仁宏・藤井崇至・若宮建昭・松原凱男・吉田善-

J6 会場

11号館1143教室

分析化学

3月27日午前

座長 高村 禅 (9:30~10:10)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1J6-04, 1J6-05, 1J6-07, 1J6-08,
- 1J6-04 PEG 化リン脂質リポソームを用いる動電クロマトグラフィー (京大院工・ファイザー) ○長谷川貴将・田地宏美・尾上誠良・津田 良子・北川文彦・大塚浩二
- 1J6-05* マイクロチップ電気泳動-質量分析法による生体関連物質の分 析(3)(京大院工·島津製作所) 〇亀田卓嗣·北川文彦·荒井昭博· 鈴木功一・中村 伸・大塚浩二
- 1J6-07 シクロオレフィン樹脂マイクロチップにおける高性能電気泳 動分析(3)(京大院工・早大理工)○北川文彦・津禰鹿 毅・秋本嘉 宏・鈴木崇章・石束真典・水野 潤・庄子習一・大塚浩二

座長 大塚 浩二 (10:10~11:00)

- 1J6-08 高分子微粒子の落差及び電気泳動によるキャピラリー内移動 挙動(同志社大)○石田晋吾・中島理一郎・塚越一彦 1,16-09 講演中止
- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (116-11, 116-12, 116-13) 1J6-11 マイクロ流路中のプラズマによる重金属の高感度測定 (北陸 先端大) ○松本裕和・熊谷 績・山本 保・民谷栄一・高村 禅 1J6-12 光ファイバーを用いたマイクロチャンネル内各種反応系化学
- 発光の測定 (同志社大工・産総研九州セ) ○藤井達也・中島理一郎・ 塚越一彦・山下健一・前田英明

座長 鈴木 孝治 (11:00~12:00)

1J6-13 学術賞受賞講演 熱レンズ顕微鏡の開発とマイクロ化学チッ プの展開 (東大院工) 北森武彦

3月27日午後

座長 鈴木 孝治 (13:10~13:50)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1J6-26, 1J6-28, 1J6-29, 1J6-30) 1J6-26* マイクロチャネル中での安定な過冷却流体の形成と不斉合成 反応への応用 (東大院工) ○松岡晋弥・上野雅晴・火原彰秀・北森武
- シリカー界面活性剤ナノチャンネル集積膜の機能化に関する 1J6-28 検討(東北大院理・JST PRESTO)○鈴木慎太郎・山口 央・寺前紀
- 1J6-29 ラプラスバルブ型チャンバーを用いたナノリットル分析(東 大院工) 〇野々木麻里・火原彰秀・北森武彦

座長 久本 秀明 (13:50~14:50)

- 1J6-30* NMR による拡張ナノ空間内に閉じ込めた水の特異なプロトン 移動機構解明(東大院工・JST CREST ・神奈川科学技術アカデミー) ○塚原剛彦·火原彰秀·北森武彦
- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1J6-33, 1J6-35)
- 1J6-33* 回折格子を用いたマイクロ流路内 in-situ 濃度・流速ハイブリ ッド計測法の開発(神奈川科学技術アカデミーマイクロ化学グループ) ○片山建二·菊谷善国·北森武彦
- 1/16-35 バイオマスを基体とする陽イオン交換樹脂の合成とその金属 イオン選択性(中部大工)○宮内俊幸・許 鳳陽・魚江康輔・盛 秀 彦

3月28日午前

座長 福岡 隆夫 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2J6-01, 2J6-02, 2J6-04, 2J6-06) 2J6-01 蛍光分子 - CdS ハイブリッドナノ粒子の蛍光および化学発光
- 増幅とその分析的応用(和歌山高専)〇西 光海・林 純二郎 2J6-02* 液体コア光導波路を利用した分析チップの開発研究(群馬大 工)○堀田弘樹・滝口裕実・田島晶子・梅村知也・小竹玉緒・角田欣
- 2J6-04* レーザー表面微細加工を利用した微小球配列型バイオ分析チ ップの作製と動作実証(産総研光技術)〇佐藤正健・GUMPENBERG-ER, Thomas · 黒崎諒三 · 奈良崎愛子 · 川口喜三 · 新納弘之

座長 堀田 弘樹 (9:50~10:30)

- 2J6-06 ロバストな表面増強ラマン散乱基質のための金ナノ粒子鎖状 集合(IST 京都 CREATE · 同志社大工) 福岡隆夫 · 新生恭幸○森 康
- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2J6-08, 2J6-09, 2J6-10)
- 2J6-08 ロバストな SERS 基質のための銀ナノロッドアレイの特性 (JST 京都 CREATE · 京大工 · 同志社大工) ○福岡隆夫 · 鈴木基史 · 和田吉典・森 康維
- 2J6-09 金属ポルフィリン単分子膜を鋳型とした金ナノ微粒子 2 次元 配列構造の創製(東北大院理)〇山内裕央・山口 央・森田耕太郎・ 寺前紀夫

座長 角田 欣一 (10:30~11:30)

2J6-10 学術賞受賞講演 光機能性分子認識試薬の開発と規制反応場 特異的分子認識(東北大院理)寺前紀夫

座長 丹羽 修 (11:40~12:10)

※ PC 接続時間 11:30~11:40 (2J6-17)

2J6-17 技術進歩賞受賞講演 柱状構造を用いた超高感度 DNA チッ プの開発(東レ) ○薙野邦久・中村史夫・瀧井有樹・信正 均

3月28日午後

座長 加藤 亮 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2)6-27, 2)6-29, 2)6-31, 2)6-32) 2J6-27* 参照極を分離配置した微小流路デバイスの作製およびその電 気化学的評価(東北大院環境)○長峯邦明・沼井大輔・安川智之・葛 西重信·珠玖 仁·小出昌弘·板山朋聡·末永智-
- 2J6-29* チオール濃縮効果を利用した高感度マイクロイムノセンサの 開発 (産総研生物機能工学) ○栗田僚二・横田淑美・佐藤 縁・吉本 惣一郎・水谷文雄・丹羽 修
- 2J6-31 無動力マイクロチップを応用した簡易イムノアッセイ(理 研・東邦大院理) ○小俣正樹・佐藤香枝・細川和生・高橋 正・前田 瑞士
- 2.16-32 マイクロチップ内での血管内皮細胞培養(東大院)○佐藤香 枝・菊川雄司・田中 陽・田中有希・佐藤記一・北森武彦

座長 早下 隆士 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2J6-34, 2J6-35, 2J6-36, 2J6-37, 2J6-39)
- 2J6-34 高耐久性蛍光イオンセンサー分子の設計・合成と長期水溶液 モニタリングデバイスへの応用(慶大理工・神奈川科学技術アカデミ 一· JST CREST) ○安藤洋介·山田幸司·鈴木孝治
- 2J6-35 非環状ポリエーテル-アミド誘導体のゾルーゲル感応膜カチオ ンセンサーへの応用(和歌山大システム工)○内田幸恵・矢嶋摂子 木村恵一
- 2J6-36 フロースルーセルを持つ新規な電荷移動イオンセンサー (豊 橋技科大研究基盤セ・豊橋技科大工) ○加藤 亮・服部敏明・澤田和 明·飛沢 健
- 2J6-37* フェムト秒近赤外レーザー顕微鏡による多光子イメージング (阪大院基礎工) ○松田広久・伊都将司・長澤 裕・宮坂 博・朝日 剛・増原 宏

座長 垣内 隆 (15:20~16:20)

- 2J6-39 試料走査を必要としない新しい X線回折イメージング法の開 発(物材機構材料研)○桜井健次・水沢まり
- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2J6-41, 2J6-43, 2J6-44, 2J6-45)
- 2J6-41* 分子探針による化学選択性 STM (東大院理) ○西野智昭・梅 澤喜夫
- ダイヤモンド電極を用いたアジ化ナトリウムの検出(慶大理 2.16-43
- 工)○鈴木あかね・Ivandini, Tribidasari A.藤嶋 昭・栄長泰明 16−44 ダイヤモンド電極による残留塩素の電気化学的検出(慶大理 工)○柴田 衞・村田道生・Ivandini, Tribidasari A.藤嶋 昭・栄長 2.16-44 泰明

- 座長 栗田 僚二 (16:20~17:40) 2J6-45^{*} L-ホモシステイン修飾 Au 電極におけるキラル配位子交換の 電気化学的キラルセンシングへの応用(早大院理工・早大理工・早大 科研機構)○松永真理子・巽 智香・中西卓也・朝日 透・逢坂哲彌
- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2J6-48, 2J6-49, 2J6-50, 2J6-51, 2J6-52)
- 2J6-48 常温溶融塩を用いた塩橋のデザイン:常温溶融塩 | 水界面の 分極領域の位置と幅の検討(京大院工)○吉松孝宗・鈴木章仁・西 直哉・山本雅博・垣内 隆
- 2J6-49 集合微小帯電極の電気化学的特性(立命館大理工)○林 宏 樹・白石晴樹・片野 肇・巽 広輔・山本行隆・千田 貢

- 2J6-50 常温溶融塩中における特異的な錯生成反応の液 | 液界面イオ ン移動ボルタンメトリーによる検討(京大院工)○村上 浩・今倉精 一·西 直哉·山本雅博·垣内 隆
- 精密電量滴定法及び滴定法を用いた中和滴定用標準物質の開
- 発(製品評価技術基盤機構)○朝海敏昭・原 久雄・村山真理子 16-52 二成分系分極性常温溶融塩 | 水界面における界面活性カチオ ンの特異吸着による界面構造への影響(京大院工)○石松亮一・西 直哉・山本雅博・垣内 降

3月29日午前

座長 西本 右子 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3J6-13, 3J6-14, 3J6-15, 3J6-16,
- 3J6-13 一重項酸素化学発光 2 波長検出における各種化学物質の影響 (同志社大工・紀本電子工業) ○鈴木康介・中島理一郎・塚越一彦 紀本英志
- 3J6-14 カルボン酸用蛍光誘導体化試薬-4-(5-アミノ-2,2'-ビチエニ ル-5'-イル) ピリジンとそのピリジニウム塩―のキャピラリー電気泳動 法による評価 (同志社大工) 中島理一郎 高木秀明・塚越一彦
- 3J6-15 4'-(2,2'-ビチエニル-5-イル)-2,2':6',2"-ターピリジンを用いた吸 光光度法と蛍光法による鉄(II)および銅(I)の定量(同志社大工)中島 理一郎○美馬和晃・匡 宏・塚越一彦
- カルボキシルメチル基を有するテトラアザクラウン化スピロ 3.16-16 ベンゾピラン誘導体の合成と金属イオン錯形成挙動(和歌山大システ ム工)○町谷功司・坂本英文・木村恵−
- 3J6-17 溶媒抽出法による Al, Ga, In イオンとクリプタンド類の水溶液 内錯生成反応の研究(京大化研) ○倉橋健介・田口雄亮・梅谷重夫・ 宗林由樹
- 3J6-18 水中で自己会合応答を示すクラウンエーテル型アゾプローブ の開発 (上智大理工) ○早下隆士・坂本浩毅・橋本 剛

3月29日午後

座長 梅谷 重夫 (13:50~15:10)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (3J6-30, 3J6-31, 3J6-32, 3J6-33, 3J6-34, 3J6-35)
- J6-30 フラグメントインプリント法を用いたドウモイ酸に対する新 規分離媒体の開発(東北大院環境)○根本耕司・久保拓也・能町真 実, 佐野友春, 彼谷邦光
- 溶媒抽出-原子スペクトル分析法による魚の鱗および骨中の 多元素定量 (近畿大理工総研) ○北辻真宏・冨岡 優・藤野 治
- 相模湾と東京湾海水のシリカの化学種から得られる変動(東 京海洋大・理研)○田中美穂・高橋和也・根本雅生・長島秀樹
- 3J6-33 干潟および運河の底質・間隙水中の元素鉛直分布に関する研 究(東京海洋大・東大)○長谷川 篤・田中美穂・久野章仁・松尾基
- 3J6-34 電解水に対する磁気処理及び紫外線照射の影響 2 (神奈川大 理・昭和大藤が丘) ○石子貴与晃・原野 綾・高橋法子・西本右子 岩沢篤郎
- 3J6-35 環境影響を考慮した紫外線照射による各種水溶液の機能化と 評価法 (神奈川大理・昭和大藤が丘) ○高橋法子・原野 綾・石山幸 尚,伊藤佑太,西本右子,岩沢篤郎
- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (3J6-37, 3J6-38, 3J6-39, 3J6-40, 3J6-41, 3J6-42) J6-37 室内空気汚染対策を目的とした木材・木炭の吸着特性評価
- 3J6-37 (神奈川大理)○中村勝俊・和田陽子・吉泉麻帆・西本右子

- 座長 山垣 亮 (15:10~16:10) 3J6-38 ESI-MS による遷移金属の塩化物錯体の検出についての考察 (東京海洋大) ○安東健太・田中美穂・隈倉 真・島田 藍・卜部達 抇
- 3J6-39 LCMS による炭化水素系有機材料の検出感度向上(三洋電機
- 研究開発本部) ○坂田雅一・高川悌二・西尾晃治 3J6-40 顔料の分析 (2) -熱分解 GC / MS による構造解析 (UBE 科学分析センター) ○吉屋晴夫・清水 博・岩本陽二 3J6-41 顔料の分析 (3) -加メタノール分解による構造解析 (UBE
- 科学分析センター) 吉屋晴夫〇清水 博・岩本陽二 3J6-42* ナノドット構造基板を用いた MALDI-TOF 質量解析法~ DNA
- 試料の質量解析の向上~ (慶大理工) ○本田亜希・園部秀樹・緒方章 子・鈴木孝治

座長 本田 亜希 (16:20~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20 (336~45, 336~44, 336~47, 336~49) 3J6~45 高分子量難燃剤の分析(UBE 科学分析センター)○本行乾一 3J6~46 MALDI-MS における中性オリゴ糖鎖の効率的負イオン化(東
- 大院理) ○鈴木宏明·山垣 亮·橘 和夫

- 3J6-47* ナフチリジン-NBD 誘導体を利用する一塩基多型の蛍光レシ オ検出(東北大院理)○佐竹弘行・西澤精一・寺前紀夫
- 3J6-49 塩基欠損部位形成と蛍光性リガンドを併用するラベルフリー 一塩基多型蛍光検出(東北大)○清野丈博・西澤精一・寺前紀夫

3月30日午前

座長 小澤 岳昌 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4J6-01, 4J6-02, 4J6-03, 4J6-04, 4J6-05, 4J6-06)
- 4J6-01 アントラセンの二量化を利用した DNA コンジュゲートのラ イゲーションとその SNP 解析への応用 (熊本大工・JST さきがけ) ○
- 迎 文都子・田原 幸・井原敏博・城 昭典 4J6-02 新規 DNA コンジュゲートの合成と分析的応用(熊本大工・ JST さきがけ) ○清水政道・笹原大輔・井原敏博・城 昭典
- 希土類錯体- DNA コンジュゲートの核酸プローブとしての 応用 (東大先端研) 小島祐樹 ○須磨岡 淳・小宮山 真
- 4J6-04 相補的核酸塩基検出 STM プローブ (東大院理) ○大城敬 人・梅澤喜夫
- りん光寿命測定による細胞内酸素分布イメージング法の開発 (東工大院生命理工) ○齋藤貴史・朝倉則行・蒲池利章・大倉一郎
- スクワリリウム骨格を用いた新規近赤外蛍光ラベル化色素の 4.16-06 開発と生体ラベル化への応用(慶大理工・神奈川科学技術アカデミ - · JST)○梅澤啓太郎 · CITTERIO, Daniel · 岩澤尚子 · 山田幸司 · 鈴木孝治

座長 井原 敏博 (10:10~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4J6-08, 4J6-10, 4J6-11, 4J6-13) 4J6-08* ペプチドとの反応により発光波長の変化するボロンジピロメ テン蛍光分子センサー(神奈川科学技術アカデミー・慶大理工・JST CREST) ○山田幸司・小川 証・鈴木孝治
- 4J6-10 インテインを介した転写因子形成によるタンパク質-タンパク 質間相互作用検出のための発光プローブ (東大院理) ○菅野 憲・小
- 澤岳昌・梅澤喜夫 4J6-11 細胞内で生成する一酸化窒素 (NO) の超高感度検出のための 遺伝子コード型蛍光プローブ(東大院理・JST さきがけ)〇比田直 輝・佐藤守俊・梅澤喜夫
- 4J6-13* 一酸化窒素 (NO) のセンサー細胞で可視化した神経細胞から 放出されるサブナノモル濃度領域の NO 動態(東大院理・JST さきが け) ○中嶋隆浩・後藤真理子・佐藤守俊・梅澤喜夫

座長 丸山 健一 (11:30~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (4J6-16, 4J6-18, 4J6-20)
- 4J6-16* 細胞膜局所から発する蛋白質リン酸化情報伝達の可視化(東 大院理) ○一杉太郎・佐々木和樹・佐藤守俊・梅澤喜夫
- 4J6-18* 新規蛍光プローブが明らかとするタンパク質リン酸化酵素 (ERK) 活性の細胞内動態 (東大院理・さきがけ) ○河合康俊・佐藤 守俊・梅澤喜夫
- 4J6-20 蜘蛛糸の熱変性における分子構造変化に関する赤外分光(名 市大院システム自然)○鶴見建太・片山詔久・宮澤光博

K1 会場 12 号館 1211 教室

有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性

3月27日午後

立体化学

座長 桑原 俊介 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1K1-25, 1K1-26, 1K1-27, 1K1-29, 1K1-30)
- 1K1-25 分子不斉 anti-O-O'-ジカルボキシメチルカリックス[4]アレー ンの高分子化(石巻専修大理工)○鳴海史高・根本顕司・熊澤幸紀・ 亀山 紘
- 1K1-26 ジベンゾシクロオクタテトラエン骨格を有する分子ピンセッ ト型化合物の合成と性質(首都大院理)○西内智彦・桑谷善之・伊与 田正彦
- 1K1-27* 触媒反応により駆動する分子機械の設計 (JST さきがけ・東 大院工) ○田中健一・金原 数
- 1K1-29 9-トリプチシルスチビン誘導体の合成と動的立体化学(北里 大理)○内山洋介・三井大輔・山本 学
- 1K1-30 14 族元素置換シクロブテンの開環反応における旋回指向性

(京大院工) ○臼井一平・今野聡一郎・LA PIERRE, Henry Storms ・長 谷川宗弘・村上正浩

座長 金原 数 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1K1-32, 1K1-33, 1K1-34, 1K1-35, 1K1-36, 1K1-37)
- 1K1-32 軸不斉を二つ持つ 1',1':5',1"-テルナフタレン-2,2',6',2"-テトラオ ール(TERNOL)の異性化抑制(兵庫県立大院物質理)○三ノ上渓 子・松下直広・杉村高志・奥山 格 1K1-33 キラルカルボン酸法を用いた光学的に純粋な不斉四級炭素化
- 合物の合成(東北大多元研)○藤田拓麻・小幡和弘・桑原俊介・原田
- 1K1-34 化学シフト計算法を用いる二級アルコールの絶対配置決定法 の開発(広島大院理)○小林憂佳・岩本 啓・深澤義正
- 1K1-35 キラル分子ツール $M_{\alpha}NP$ acid の新規大量合成法の開発(東北 大多元研) 〇内藤順平・田地宏美・関口 聡・桑原俊介・渡辺政隆
- 1K1-36 究極的キラリティーをもつ長鎖アルコール類の合成と絶対配 置決定の方法論の開発(東北大多元研・兵庫県立大院物質理学)○関 口 聡・赤木 愛・渡辺政隆・原田宣之・小澤芳樹・鳥海幸四郎
- 1K1-37 各種キラル四級炭素カルボン酸の効率的製法 (東北大多元研) ○関口 聡・内藤順平・原田宣之

イオン認識

座長 久保 由治 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1K1-39, 1K1-40, 1K1-41, 1K1-42, 1K1-43, 1K1-44)
- 1K1-39 カテコール型非環状配位子から誘導される含ボロン超分子錯 体の合成と分子認識能(宇都宮大工・産絵研)高橋 諭○平谷和久・ 伊藤智志・大庭 亨・名川吉信・金里雅敏・亀田直弘 1K1-40 ウラニル配位アート錯体とアザクラウンから構成する新規大
- 環状クラウンホスト (奈良先端大物質創成) 〇山田浩士・小夫家芳明 1K1-41 ビナフチル骨格とテルビリジン部位を有する新規配位子の合成とそのイオン認識能 (筑波大化) 〇巻口琢郎・清水 隆・秋根茂 久・鍋島達弥
- 1K1-42 エステル基を有するキラルな擬クリプタンドの合成と機能
- (筑波大化) ○木暮 翠・鍋島達弥 1K1-43 水中およびメタノール中における部分メチル化シクロフラク タン類と金属イオン類との錯形成(阪市工研・阪工大)○靜間基博・
- 寺内久司・下村 修・小野大助・野村良紀・中村正樹 1K1-44 モノアザ-15-クラウン-5 を有する新規イリジウム錯体の合成 とアルカリ金属イオンに対する発光応答(筑波大化)○市川響子・池 田忠作・鍋島達弥

座長 平谷 和久 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1K1-46, 1K1-47, 1K1-48, 1K1-49, 1K1-50, 1K1-51)
- 1K1-46 C3 架橋型オリゴピロール誘導体のアニオン認識能に対する置 換基の影響 (立命館大理工) 前田大光○藤本千琴
- 1K1-47 6つの尿素部位を有するビストリポダンドの合成とアニオン 認識能(筑波大化)○丹羽和也・鍋島達弥
- 1K1-48 含水メタノール中で選択的なフッ化物イオン応答性を示する リザリン-フェニルボロン酸共役体(埼玉大工)石田智久・石井佑 典· James, Tony D.〇久保由治
- 1K1-49 ジピコリルアミン亜鉛錯体共役型フェニルボロン酸を用いた 自己組織型アニオン蛍光センシング(埼玉大工)○野中愛子・久保由
- 1K1-50 1,3,5-トリフェニルベンゼン骨格を有する新規アロステリック
- 能(筑波大化) 〇増渕小百合·秋根茂久·鍋島達弥

3月28日午前

分子認識

座長 竹内 正之 (9:40~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (2K1-05, 2K1-06, 2K1-07, 2K1-08, 2K1-10)
- 2K1-05 ビナミジン・クラウンハイブリッドと 1,n-ジアンモニウム塩 の相互作用(山口大工・愛媛大 INCS)○松山敬満・宇野英満・上村 明男
- 2K1-06 複数のヒドロキシ基とアミド基を有する新規クラウノファン の合成と分子認識能 (宇都宮大工) ○三友理弘・平谷和久・伊藤智 亨・池田 宰
- 2K1-07 チアカリックスアレン誘導体を用いた選択的金属捕捉能(秋 田大) ○山田 学・八巻明裕・白神貴晴・柴山 敦・近藤良彦・濱田

- 2K1-08* オニウム塩の捕捉により ESR 活性となる機能性ホストの合成 と物性(甲南大理工)○村嶋貴之・築山紗代・藤井敏司・甲元一也・ 酒井 宏・宮澤敏文・山田隆己
- 2K1-10 ポリエーテル認識部位を有する集積型メタロホストの合成と 分子認識能(筑波大化)○長谷川真弓·鍋島達弥

座長 村嶋 貴之 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (2K1-12, 2K1-13, 2K1-14, 2K1-15, 2K1-16, 2K1-17)
- **2K1-12** プロトン化 Ti(IV)-カテコラートメタロホストによるアミンの 認識 (筑波大化) ○福島主也・秋根茂久・鍋島達弥
- 2K1-13 二つのゲスト認識部位を有するレセプターの動的分子認識 (九大院工) ○平田 修·竹内正之·新海征治
- 2K1-14 エラーフィルター機能を有する分子認識システムの構築(九 大院工) ○池田朋宏・竹内正之・新海征治
- 2K1-15 ヒドリンダセンジアミド誘導体の head-to-tail 型自己会合およ びゲスト認識に伴う協同的なサブユニット構造変化(北大院理)河合 英敏〇佐藤貴子・上遠野 亮・藤原憲秀・鈴木孝紀
- 2K1-16 環状オリゴ (パラフェニレンオキシド) の精密合成と包接能 (東工大資源研) ○浅野 到・竹内大介・小坂田耕太郎
- ピリジン[4]アレーンのヨウ化アルキルに対する分子認識能 2K1-17 (静岡大工) ○山田有記・田中康隆

3月28日午後

ポルフィリン

座長 津田 明彦 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00(2K1-25, 2K1-26, 2K1-27, 2K1-28, 2K1-29, 2K1-30)
- 二段階酸化重合を用いたポルフィリンポリマーの合成と機能 2K1-25 (九大院工) ○山下耕生·竹内正之·新海征治
- 2K1-26 剛直な骨格を有する新規大環状テトラフェニルポルフィリン 多量体の合成(九大先導研・九大院理)○鬼木良彦・出田圭子・五島 健太・新名主輝男
- 2K1-27 共役系高分子の配列制御(1)(九大院工)○若林里衣·久保 羊平・金子賢治・竹内正之・新海征治
- 2K1-28 共役系高分子の配列制御 (2) (九大院工) ○忰山高大・久保 羊平・竹内正之・新海征治
- 2K1-29 共役系高分子の配列制御(3)(九大院工)○竹林新二·久保 羊平・金子賢治・竹内正之・新海征治
- 2K1-30 架橋位置の異なるカリックスアレーン-金属ポルフィリンホ スト分子と軸配位子との錯形成挙動(広島大院理)○日浦紗喜・山口 泰生・岩本 啓・深澤義正

座長 新名主 輝男 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2K1-32, 2K1-33, 2K1-34, 2K1-35, 2K1-37
- 2K1-32 一次元高分子の配列制御(4)(九大院工)○藤越千明・久保 主平・金子賢治・竹内正之・新海征治 2K1-33 カーボンナノチューブの配列制御(5)(九大院工)○藤越千
- 明·久保羊平·金子賢治·竹内正之·新海征治
- 2K1-34 ポルフィリン超分子集合体のキラル科学 (1):ポルフィリン 箱形超分子を用いた不斉炭化水素の分子認識(東大院工)○相見順 子・津田明彦・相田卓三
- 2K1-35* ポルフィリン超分子集合体のキラル科学(2):渦による可逆 なキラル対称性の破れ (1) (東大院工) ○ Alam, Mohammed Akhtarul · 津田明彦 · 相田卓三
- 2K1-37 ポルフィリン超分子集合体のキラル科学 (3):渦による可逆 なキラル対称性の破れ (2) (東大院工) ○原田尚之・津田明彦・相田

カリックスアレーン

座長 小林 健二 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2K1-39, 2K1-40, 2K1-41, 2K1-42, 2K1-43, 2K1-44)
- 2K1-39 4つの等価な光学活性点を有するカリックスアレーンの構造 と錯形成挙動 (静岡大工) ○伊久美晃子・田中康隆
- 2K1-40 分子不斉カリックスアレーンの HPLC および超臨界クロマトを用いた光学分割(静岡大工)○松下 徹・田中康隆 2K1-41 カリックス[4]アレーン連結型フラーレンの自己会合制御-粒
- 径へ及ぼす溶媒とゲストの影響(奈良先端大院物質)○池田篤志・入 佐大心・小西利史・菊池純一
- 2K1-42 カリックス[5]アレーンを基本骨格としたホスト分子による高 次フラーレンの包接(広島大院理) ○福永千種・灰野岳晴・深澤義正
- 2K1-43 ジアセチレンで二箇所を架橋したダブルカリックス[5]アレー

ンホスト分子の合成とゲスト匀接能(広島大院理) ○福永千種・灰野 岳晴・深澤義正

世間・休舎表記 **2K1-44** ヘキサホモトリオキサカリックス[3]アレーンを基体とするア ンモニウムイオンレセプターの合成(佐賀大理工)○ Rahman, Shofiur · 永富喜治 · 大和武彦

座長 田中 康隆 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2K1-46, 2K1-47, 2K1-48, 2K1-49, 2K1-50, 2K1-51)
- 2K1-46 ヘキサキス(3,5-ジヒドロキシフェニル)ベンゼンの多孔質3 次元水素結合ネットワークに基づく有機ゼオライト機能(静岡大理・ 徳島文理大香川薬)○遠藤貴文・生田真大・川幡正俊・桝 飛雄真・ 山口健太郎·小林健
- 2K1-47 不斉有機ゼオライトを指向したアミノ酸含有ヘキサアリール ベンゼンの合成(静岡大理・徳島文理大香川薬) ○栗原 誠・遠藤貴 文・川幡正俊・山口健太郎・小林健二
- 2K1-48 ヘキサキス[4-(ジヒドロキシボリル)フェニル]ベンゼンの多 孔質2次元水素結合ネットワーク結晶と脱水挙動(静岡大理・徳島文 理大香川薬)○西村直樹・生田真大・桝 飛雄真・山口健太郎・小林
- 2K1-49 シクロデキストリン多量体とその包接能(埼玉大工)○三浦 真智実・石丸雄大
- 2K1-50 キノリノールで固定化した新規分子内包接錯体の合成と物性 (阪大産研) ○津田 進・安蘇芳雄・兼田隆弘
- 2K1-51 C(2)-C(4)位に架橋鎖を持つ新規面不斉シクロファン型イミ ダゾールの合成と応用(東大院工・東京学芸大)○岩佐江梨子・石田 康博・犀川政稔・西郷和彦

3月29日午後

超分子

座長 池田 篤志 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3K1-25, 3K1-26, 3K1-27, 3K1-28, 3K1-29, 3K1-30) 3K1-25 末端にダンシル蛍光部位を持つ鎖状テトラオキシム配位子の
- 合成と錯形成能(筑波大化)○鍵山聡子・小川泰史・秋根茂久・池田 忠作・鍋島達弥
- 3K1-26 3 つの salamo 部位を持つ大環状配位子の合成と遷移金属との 錯形成能(筑波大化)○須永修一・秋根茂久・鍋島達弥
- 3K1-27 クアテルイミダゾールを配位子に用いた三重らせん構造を有する二核金属錯体の合成とその性質(阪大院理)○焼山佑美・村田剛 志・森田 靖・中筋一弘
- 3K1-28 不斉 salen 部位の導入によるらせん型オキシム錯体のキラリテ ィー制御 (筑波大化) ○松本 崇・秋根茂久・鍋島達弥
- 3K1-29 3種類の金属イオンとの段階的な錯形成によるらせん型へテ ロ四核錯体の形成(筑波大化)○秋根茂久・松本 崇・鍋島達弥 3K1-30 3つの Saloph 部位をもつトライアングル型配位子を用いた多
- 核錯体の合成(筑波大化)○宮崎隼人・秋根茂久・鍋島達弥

座長 池田 忠作(14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3K1-32, 3K1-33, 3K1-34, 3K1-35, 3K1-36, 3K1-37)
- 3K1-32 4種 25 成分自己集合: 三次元インターロックを利用した π 共 役系分子の7重集積(東大院工・CREST) ○山内祥弘・吉沢道人・ 中川潤一・藤田 誠
- 3K1-33 ビオロゲンを用いた新規光学活性電荷移動錯体の生成(近畿 大理工・JST ERATO SORST 黒田カイロモルフォロジーチーム・ NIMS 計算材料科学研究セ・東大院総合文化) 今井喜胤○絹田貴史・ 田嶋暢夫・佐藤友宏・黒田玲子・松原凱男
- 3K1-34 $2_{\rm L}$ -カラム構造を有するキラル蛍光性超分子錯体の創製(近畿大理工・JST ERATO SORST 黒田カイロモルフォロジーチーム・ NIMS 計算材料科学研究セ・東大院総合文化)今井喜胤○川口覚博・原田拓典・田嶋暢夫・佐藤友宏・黒田玲子・松原凱男 3K1-35 ホウ素クラスターの特性を利用した溶液環境に応答する分子
- スイッチの合成とその性質(東北薬大・徳島文理大香川薬)〇山崎広 人・太田公規・山口健太郎・遠藤泰之
- 3K1-36 生体高分子を可溶化剤とする C60 の新規水溶化 (奈良先端大 院物質・九大院工・北九州市大工) ○伊藤小百合・池田篤志・菊池純 · · 金子賢治 · 沼田宗典 · 櫻井和朗 · 新海征治
- 3K1-37 交換反応による水溶性 C_{ω} 錯体の創製とガン治療薬としての 評価 (奈良先端大院物質) ○西口公二・池田篤志・菊池純一・片桐清 文

座長 高田 十志和 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3K1-39, 3K1-40, 3K1-41, 3K1-42,
- 3K1-39 高速振動粉砕法による可溶化剤を用いた単層カーボンナノチ

ューブの可溶化(奈良先端大院物質)○近野方給・池田筐志・菊池純

3K1-40 ニトロニルニトロキシドカチオンを持つデンドリマー型 MRI 造影剤の設計(九大院薬)○林 寛幸・唐澤 悟・古賀 登

ロタキサン

- 3K1-41 金属イオン錯形成能を有する新規ロタキサンの共有結合を経 由する合成とその性質(宇都宮大工・産総研)○福冨淳子・名川吉 信,平谷和久,伊藤智志,大庭 亨
- 3K1-42 ジベンゾ-24-クラウン-8 骨格を有する saloph 型ホストの合成 と認識能(筑波大化)○白井由利子・秋根茂久・池田忠作・鍋島達弥
- 3K1-43* 多刺激応答性ロタキサン型分子シャトル (長崎大工・九大院 工) ○村上裕人・中嶋直敏

座長 村上 裕人 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3K1-46, 3K1-47, 3K1-48, 3K1-49, 3K1-50, 3K1-51)
- 3K1-46 Pd 錯体構造を持つロタキサンの軸上における触媒的分子内環 化(東工大院理工)○渡辺将浩・松山剛知・高田十志和 3K1-47 パラジウムを鋳型として合成した[2]及び[4]カテナンの構造
- (東工大院理工) ○前田卓也·松山剛知·高田十志和
- 3K1-48 高次ロタキサンを鋳型に用いた輪の連結(東工大院理工)○ 佐藤 敬・高田十志和
- 3K1-49 トリス (ビフェニル) メチル基をストッパーとして有するロタキサン合成:環サイズと安定性との関係 (東理大理) ○高橋英子・ 中薗和子・斎藤慎一
- 3K1-50 リング・ストッパー成分結合型プレロタキサンを経る新規ロタキサン合成法の開発-プレロタキサンの構造と反応溶媒の効果-(阪大院基礎工) 廣瀬敬治○西原啓二·原田直樹·荒木正美·戸部義
- 3K1-51 ロタキサン系における動的立体保護(東工大院理工)○中蘭 和子・橘 熊野・高田十志和

3月30日午前

分子カプセル・チューブ

座長 後藤 敬 (9:10~10:10)

- ※ PC 接続時間 9:00~9:10 (4K1-02, 4K1-03, 4K1-04, 4K1-05, 4K1-06, 4K1-07)
- **4K1-02** 有機ピラー型かご状錯体内での Cu(II) 錯体の 集積: スピンー スピン相互作用の誘起(東大院工・CREST) ○小野公輔・吉沢道
- 人・加藤立人・藤田 誠 4K1-03 有機ピラー型かご状錯体内での平面状分子の[2 + 2]光二量化 反応(東大院工·CREST)○青山 彬·小野公輔·吉沢道人·藤田
- 4K1-04 有機ピラー型かご状錯体内での最短 DNA 二重鎖の形成(東 大院工・CREST) ○澤田知久・吉沢道人・藤田 誠
- 4K1-05 テトラフェノール-キャビタンドとテトラピリジル-キャビタ ンドとの水素結合ヘテロカプセルへの自己集合とゲスト包接能(静岡 大理・JST さきがけ・徳島文理大香川薬) 〇山田能史・山中正道・清 悦久・山口健太郎・小林健二
- 4K1-06 拡張型キャビタンドの合成と自己集合性水素結合カプセルの 形成(静岡大理・JST さきがけ) 〇北川亮輔・山田能史・山中正道・ 小林健二
- 4K1-07 静電的相互作用を利用した水溶性カプセルの構築とゲスト包 接(京工繊大工芸) 〇片野千佳子・楠川隆博

座長 楠川 隆博 (10:20~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (4K1-09, 4K1-10, 4K1-11, 4K1-12, 4K1-13, 4K1-14)
- 4K1-09 自己集合性 M₁₂L₂₄ 球状錯体の表面官能基化 (1): ポルフィリ ン分子の高密度集積(東大院工・ CREST) 〇小川大地・神谷希美・ 佐藤宗太・藤田 誠
- 4K1-10 自己集合性 M₁₂L₂₄ 球状錯体の表面官能基化 (2):オリゴ糖に よる多点認識面の構築(東大院工・CREST) ○神谷希美・佐藤宗 太・藤田 誠
- 4K1-11 側鎖に官能基を導入したカリックス[4]レゾルシンアレーンの 合成と性質(静岡大理)○大森俊輔・山中正道・小林健工
- 4K1-12 水中での自己集合性キュービックカプセルを指向したキャビ タンド合成(静岡大理・JST さきがけ)○澤野桂一郎・山中正道・小 林健_
- **4K1-13** M₁₂L₂₄ 球状錯体の内面ペプチド修飾(東大院工・CREST)○ 鈴木康介,佐藤宗太,藤田 誠
- 4K1-14 $M_{12}L_{24}$ 球状錯体内での内面ラジカル重合(東大院工・CREST) ○村瀬隆史·佐藤宗太·藤田 誠

座長 吉沢 道人 (11:30~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (4K1-16, 4K1-17, 4K1-18)
- 4K1-16 5配位ケイ素化合物における超原子価結合の特性を活用した カプセル型分子の合成 (東大院理) ○吉田麻子・後藤 敬・川島隆幸
- 4K1−17 ポルフィリン誘導体を用いたカーボンナノチューブの径選択 的可溶化 (滋賀医大) ○島脇孝典・PENG, Xiaobin ・立薗信一・MIL-TON, Marilyn · 青沼秀児 · 木村隆英 · 大須賀篤弘 · 小松直樹
- 4K1-18* フッ素官能基で被覆されたヘキサベンゾコロネンナノチュー ブ(JST 相田ナノ空間プロ)〇金 武松・福島孝典・砂 有紀・石井 即行・相田卓三

K2 会場

12号館 1214 教室

有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性

3月27日午後

計算・NMR

座長 榊原 和久(13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1K2-25, 1K2-26, 1K2-28, 1K2-29, 1K2-30)
- 1K2-25 電荷を帯びたシクラセン類とその異性体の相対的安定性(静 岡大理) ○廣井貴弘·相原惇一
- 1K2-26* メタンとナフタレン、ピレン、コロネンの相互作用:高精度 ab initio 分子軌道法による CH/π 相互作用の解析(産総研計算科学 産総研計測フロンティア) ○都築誠二・本田一匡・藤井朱鳥・内丸忠 文・三上益弘
- 1K2-28 結合および非結合 Se---X 相互作用に起因する結合定数:分子 軌道法に基づく解析(和歌山大システム工)○林 聡子・中西和郎
- 1K2-29 非結合 P---X 相互作用に起因する結合定数:分子軌道法に基 づく解析(和歌山大システム工)○正清孝一・林 聡子・中西和郎
- 1K2-30 1配位セレニドおよびセレヌランの 7 Se 化学シフト:分子軌 道法に基づく解析 (和歌山大システム工) ○宮本怜奈・林 聡子・中 西和郎

座長 小川 琢治 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1K2-32, 1K2-33, 1K2-34, 1K2-35,
- 1K2-32 エーテルの自動酸化で生じるエーテルラジカルの構造特性研 究 (横国大院工) ○吉澤一喜・久保北斗・高橋宏幸・禅 知明・榊原 和久
- 1K2-33 9-アリールセラニルトリプチセンにおける 'H、"C および "Se NMR 化学シフトの温度依存性(和歌山大システム工)〇中本貴士 林 聡子・中西和郎

ポルフィリン

- 1K2-34 ポルフィリン環電流計算法を用いたスズポルフィリンーカル ボン酸錯体の配座解析(広島大院理)○岩本 啓・深澤義正
- 1K2-35* 混乱ピロールの回転を利用した N-混乱ポルフィリン金属錯体 の合成と性質(九大院工・JST さきがけ) ○戸叶基樹・小名川 丈・ 小川寛晃・森本 樹・古田弘幸
- チオフェン連結亜鉛ビスイミダゾールポルフィリンによる超 1K2-37 分子環状体(奈良先端大物質)○藤澤香織・佐竹彰治・小夫家芳明

座長 灰野 岳晴 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1K2-39, 1K2-40, 1K2-41, 1K2-42, 1K2-43)
- 1K2-39 π 共役ポルフィリンポリマーに化学結合した金微粒子の一次 元集合体の作製 (分子研) ○小澤寛晃・河尾真宏・田中啓文・小川琢
- 1K2-40 ポルフィリンワイヤと金微粒子を用いたナノ構造体の構築と その物性(分子研)○河尾真宏・小澤寛晃・田中啓文・小川琢治
- 1K2-41 超分子大環状ポルフィリンの溶液中と金基板上での構造(奈 良先端大物質・阪大産研) ○佐竹彰治・ハジャジファティン・小夫家 芳明・田中裕行・川合知二
- 1K2-42 超分子ポルフィリンワイヤの合成及び基板上への単一分子鎖 分散(荏原総研・分子研・総研大・CREST)○佐藤弘一・堤 治・ 武田収功,河尾真宏,田中啓文,小川琢治

キラリティ

1K2-43* アミジニウムーカルボキシレート塩橋形成を利用した二重らせん(1):白金アセチリド錯体を代理リンカーとして用いた二重らせん一二重らせん変換(ERATO超構造プロ・名大院工)○古荘義 雄・多中良栄・片桐洋中・八島栄次

- 座長 富永 昌英 (16:30~17:30) ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1K2-46, 1K2-47, 1K2-48, 1K2-49, 1K2-50, 1K2-51)
- 1K2-46 アミジニウムーカルボキシレート塩橋形成を利用した二重ら せん(2):アゾ基の光異性化による二重らせん一二重らせん変換 (ERATO 超構造プロ・名大院工) ○多中良栄・池田 将・古荘義雄・ 八島栄次
- 1K2-47 アミジニウム カルボキシレート塩橋形成を利用した二重ら せん(3):オリゴマーの合成と構造(ERATO 超構造プロ・名大院工) ○池田 将·多中良栄·長谷川剛史·古荘義雄·八島栄次
- 1K2-48 2-アミノフェノキシ酢酸からなるペプチドミメティックホ ルダマー:らせん構造の誘起と溶媒効果 (千葉大工) 赤染元浩〇石井 裕一・小倉克之
- 1K2-49 2-アミノフェノキシ酢酸からなるペプチドミメティックホ ルダマー:フェニル基に導入したカルボキシル基を利用したヘリック ス構造の制御(千葉大工)赤染元浩〇地曳洋介・小倉克之
- 1K2-50 アミジニウム カルボキシレート塩橋形成と配位結合を利用 した二重らせんポリマーの合成と機能(ERATO 超構造プロ・名大院 工) ○池田 将・多中良栄・長谷川剛史・古荘義雄・八島栄次
- 1K2-51 アミジニウムーカルボキシレート塩橋形成を利用した多成分 自己集合によるシリンダー型錯体の合成 (ERATO 超構造プロ・名大 院工) ○多中良栄・片桐洋史・古荘義雄・八島栄次

3月28日午前

- 座長 赤染 元浩 (9:00~10:00) ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2K2-01, 2K2-02, 2K2-03, 2K2-04, 2K2-05, 2K2-06)
- **2K2-01** 光学活性スペーサーの導入による亜鉛ビリノンホモヘリシテ ィー二量体の構築(阪府大院工・同志社大工)○八木繁幸・浜窪勝
- 史・浜 晋平・中澄博行・水谷 義 2K2-02 キラルな環状芳香族アミドを基本骨格とする分子認識分子の 合成 (徳島文理大香川薬) ○片桐幸輔・今別府文昭・加藤貴子・桝飛雄真・富永昌英・影近弘之・東屋 功
- 2K2-03 芳香族アミドの立体特性を利用した新規不斉球状分子の創製 (徳島文理大香川薬) ○桝 飛雄真・今別府文昭・加藤貴子・片桐幸 輔・富永昌英・影近弘之・東屋 功
- 2K2-04 芳香族アミド骨格からなる三次元へリカル構造の構築(徳島 文理大香川薬) ○富永昌英・桝 飛雄真・東屋 功
- 2K2-05 ビスベンゾジオキソール骨格を有する酸化還元応答性キロプ ティカルスイッチの合成と円二色性(阪大院工・ ICORP)○福井将 人·森 直·和田健彦·井上佳久

水素結合・結晶構造

2K2-06 感熱紙中で生成する黒色発色複合体の構造(横国大院工)○ 川崎加瑞範·大平賢利·鈴木大輔·禅 知明·榊原和久

座長 上村 明男 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2K2-08, 2K2-10, 2K2-11, 2K2-12, 2K2-13)
- 2K2-08* オキソピリミジン類の電子構造とプトロン移動(九大先導 研・九大理) ○五島健太・尾前理江子・井上聖子・新名主輝男
- 2K2-10 ジフェニルアミノ基が置換したジアセチレン誘導体の構造と 物性 (和歌山大システム工) 久保夏希・池田 智〇奥野恒久
- 2K2-11 オリゴフェノール誘導体の構造と水中での会合挙動 (ERATO 超構造プロ・名大院工) ○五藤秀俊・片桐洋史・古荘義雄・八島栄次 2K2-12 オリゴフェノール誘導体によるオリゴ糖の捕捉(ERATO 超
- 構造プロ・名大院工)○五藤秀俊・古荘義雄・八島栄次
- 2K2−13 スピロボレートで架橋されたオリゴフェノール鎖からなるへリケートの合成と光学分割(ERATO超構造プロ・名大院工)○片桐 洋史・宮川豊治・長谷川俊秀・古荘義雄・八島栄次

座長 奥野 恒久(11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2K2-15, 2K2-16, 2K2-17, 2K2-18, 2K2-19)
- 2K2-15 オルト位に置換基を持つ 1,5-ジアリールビナミジンのコンホ メーション解析(山口大工・愛媛大 INCS)○鈴川博之・宇野英満・ 上村明男
- 2K2-16 アザカリックス[4]アレーンテトラメチルエーテルの合成とコ ンホメーション (京大院人環) ○石橋孝一・津江広人・高橋弘樹・田 村 類
- 2K2-17 溶液中におけるペンタフルオロフェニル基とアルコール性酸

素原子の相互作用 (岡山大院自然) ○是永敏伸・小路多恵子・依馬 正・酒井貴志

- 2K2-18 1-ピレンメチルアミン塩酸塩の単結晶における面選択的色素 被覆(九大院工)○徳永奈実・藤木優壮・佐田和己・新海征治
- 2K2-19 L-シスチン単結晶の異方性を利用した金ナノ粒子の選択的被 覆(九大院工) ○藤木優壮・徳永奈実・佐田和己・新海征治

3月28日午後

有機導体・半導体

座長 植田 一正 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2K2-28, 2K2-29, 2K2-30, 2K2-31, 2K2-32, 2K2-33)
- 2K2-28 新規交差共役型 TTF 系ドナーの合成と性質 (愛媛大工) 藤岡 純・久保高志○柴山 聡・宮本久一・御崎洋二
- 2K2-29 BSM-TTP 塩の構造と物性 (愛媛大工) 辻 裕也○保田美沙 貴・宮本久一・御崎洋二・藤原秀紀・杉本豊成 2K2-30 メソイオン型複素環化合物のヨウ素との複合化による導電性
- の発現 (千葉大工) ○松本祥治・小倉克之
- 2K2-31 ベンゾチオフェン誘導体の合成と FET 特性 (東工大) ○儘田 正史·西田純一·山下敬郎
- 2K2-32 キノキサリン及びフェナントロリン骨格を有するn型有機半 導体の合成 (東工大院総理工) ○村上茂樹・村井 潮・西田純一・夛 田博一・山下勘郎
- 2K2-33 フェニル基を置換したテトラチアフルバレン誘導体電界効果 トランジスタ(東工大院理工) ○野田文平・和田 拓・田口智裕・神 林琢也,森 健彦,石川 謙,竹添秀男

座長 御崎 洋二 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2K2-35, 2K2-37, 2K2-38, 2K2-40) ※ PC 技術時間 14:30~14:40 (2K2-35, 2K2-37, 2K2-36, 2K2-40) 2K2-35 * TTF 誘導体に基づく n-型の有機 FET (東工大院総理工) ○那 日蘇・西田純一・時任静士・多田博一・山下敬郎 2K2-37 迅速再結晶法を用いた TCNQ ラジカルアニオン塩分子性ワイ
- ヤーの作成(静岡大工・静岡大 IJRC) ○植田一正・鈴木智貴・喜多隆
- 2K2-38* フェニルイミダゾピリジン配位子を有する燐光発光性イリジ ウム錯体の発光波長制御(東工大院総理工・NHK 放送技術研)○滝 沢進也・西田純一・都築俊満・時任静士・山下敬郎
- 2K2-40 ビニルピリジン型配位子を有する新規イリジウム錯体の合成 と物性(東工大)○長谷川憲吾・西田純一・山下敬郎

座長 藤原 秀紀 (15:50~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2K2-42, 2K2-43, 2K2-44)
- 2K2-42 ニッケル錯体を用いた n 型有機 FET の探索 (東工大院理工) 〇和田 拓·田口智裕·野田文平·神林琢也·森 健彦·石川 謙· 竹添秀男
- ピラジン及びアゾールを用いた新規 FET 材料の創成(東工大 総理工) ○小島崇寛·西田純一·夛田博一·山下敬郎
- ベンゾチアジアゾール及びキノキサリン誘導体の合成と FET 特性(東工大院総理工)○河野隆広・西田純一・坂上 知・夛田博

発光材料・機能性色素

座長 西田 純一 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2K2-46, 2K2-48, 2K2-50, 2K2-51) 2K2-46° ブタジインで連結したビスポルフィリンの二光子吸収特性 (奈良先端大物質) ○ DY, Joanne · 小川和也·佐竹彰治·小夫家芳明
- 2K2-48° 光機能化カーボンナノチューブの合成と光物性(京大院工) ○梅山有和・俣野善博・今堀 博・武田憲彦・村越 敬・吉田 要・ 磯田正二・荒木保幸・伊藤 攻 2K2-50 ピンゲル反応による単層カーボンナノチューブの官能基化
- (京大院工) ○手塚記庸・梅山有和・俣野善博・今堀 博・吉田 要・磯田正二・武田憲彦・村越 敬
- 2K2-51 DV- $x\alpha$ 法を用いた有機化合物における RGB 発色メカニズム の解明(香川大工)○高嶋明人・坪井紫乃・石井知彦・坂根弦太

3月29日午前

座長 戸叶 基樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3K2-01, 3K2-03, 3K2-04, 3K2-05, 3K2-06)
- 3K2-01* メソ位直結型ポルフィリンヘテロダイマー蛍光の電子移動消 光 (東大院総合文化) ○中崎城太郎・江口 創·瀬川浩司
- 3K2-03 アセチレン連結亜鉛ゲーブルポルフィリンからなる自己組織 化環状5量体と6量体の光捕集アンテナ機能の評価(奈良先端大物 質· Yonsei 大) 〇 HAJJAJ, Fatin · 佐竹彰治·小夫家芳明· Yoon, Zin

- Seok · Kim, Dongho 3K2-04 3,4,6-トリアリール-2-ピリドン誘導体の金属錯体の合成とその 蛍光特性(阪大院工)小松満男○稲田 寛·江川貴将·大平落洋二·
- 3K2-05 テトラフェニルメタン骨格を有する多座イソシアニド-金(I) 錯体の合成と発光性(北大理・JST さきがけ)○大島直哉・伊藤 肇・澤村正也
- 3K2-06 環状ビニルピリジン誘導体を配位子とするイリジウム錯体の リン光発光波長制御(東工大)〇佐々木由香・滝沢進也・ AKHTARUZZAMAN, M.D.・西田純一・山下敬郎

3月29日午後

座長 佐竹 彰治 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (3K2-26, 3K2-27, 3K2-28, 3K2-29,
- 3K2-26 カルバゾオキサゾール系蛍光色素の合成と固体蛍光性(広島 大院工) ○大山陽介・新開泰治・山田祐輝・播磨
- 3K2-27 アントラセンジスルホン酸のスルホニル基導入位置による集 積構造への影響と蛍光発光特性(阪大院工)○松本匡陽・溝部祐司・ 藤内謙光・宮田幹二
- 3K2-28 ピロール-2-イミン部位を有する芳香族ジイミド誘導体のクロ ミズム(阪大院基礎工)〇高橋永次・高谷 光・直田 健
- 3K2-29 三個のスピロ炭素原子からなるシクロプロパン誘導体---その 意外な生成と性質(城西大理)○清原彩子・若林英嗣・小林啓二・山 本 学・真崎康博
- 3K2-30 新規赤色蛍光物質 9.9'-ビアクリジン-3.3'-ジオン誘導体の合成 と吸収および蛍光挙動(東邦大理)○山田サチ子・今野綾子・高坂 希・小瀬彩華・岩村道子

座長 中崎 城太郎 (14:10~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3K2-32, 3K2-33, 3K2-34, 3K2-35, 3K2-36
- 3K2-32 ヨウ素置換カリックスアレーン類の選択的合成と分光学的挙 動(静岡大工)○笹田篤史・田中康隆
- 3K2-33 電子供与体を包摂したポルフィリンナノチャンネルの光励起 状態の研究 (九大院理) ○中西達昭・原田了輔・小島隆彦・北川 宏・山内清語・福住俊一
- 3K2-34 ピコリノイルピロール誘導体を配位子とするホウ素錯体の合 成及び蛍光特性評価(九大院工・JST さきがけ)○小野悠樹・古田弘
- 3K2-35 ビピラジンジアミン系蛍光色素の合成と分光学的性質(電通
- 大) ○増子啓介・小幡 進・牧 昌次郎・丹羽治樹・平野 誉 3K2-36 1,4-ビス(2-イミダゾビラジノイル)ベンゼン誘導体の合成及び 物性評価 (電通大) ○児玉奈緒子・牧 昌次郎・丹羽治樹・平野

座長 平野 誉 (15:10~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (3K2-38, 3K2-39, 3K2-40, 3K2-41, 3K2-42
- 3K2-38 固体発光性ベンゾ[b]ナフト[1,2-d]フラン-6-オン系蛍光色素 の合成,光物性と結晶構造(高知大理) ○吉田勝平・林 晶子・岡本朋
- 3K2-39 固体発光性ベンゾ[c]カルバゾール-6-オン系蛍光色素の合成、 光物性と結晶構造(高知大理)○間村俊樹・鍋島沙織・吉田勝平
- 3K2-40 固体発光性のベンゾ[kl]キサンテン-2-オン系蛍光色素の合成, 光物性と結晶構造(高知大理)〇林 晶子・岡本朋大・吉田勝平 3K2-41 4.5.9,10-テトラ置換ピレン誘導体の選択的合成とスペクトル特
- 性(佐賀大理工) ○胡 鑑勇・上野隆治・大和武彦
- 3K2-42 高ひずみ trans-スチルベノファン類の合成とその分光学的特性 (成蹊大理工) ○内海圭一郎・加藤明良

分子磁性

座長 中辻 慎一 (16:10~17:10)

- ※ PC 接続時間 $16:00\sim 16:10$ (3K2-44, 3K2-46, 3K2-48, 3K2-49) 3K2 -44^* 1,6-ジチアピレン置換 6-オキソフェナレノキシル中性ラジカ ルの合成と溶液中における分子内電子移動(阪市大院理・阪大院理・ JST さきがけ) ○西田辰介・森田 靖・福井晃三・佐藤和信・塩見大 輔・中筋一弘・工位武治 3K2-46* ジクワットユニットを有するトラキセン誘導体からのトリラ
- ジカル種の発生と性質 (北里大理・九大院薬) ○佐藤寛泰・真崎康
- 博・山本 学・松沢英世・岩橋槇夫・秋田健行・古賀 登 3K2-48 安定 N-アルコキシアミニルラジカルの合成と CV 測定(阪市 大院工) 〇竹内 準·村中義和·三浦洋三
- **3K2-49** ピリジン環をもつチオアミニルおよびアルコキシアミニルの Cu および Mn 錯体の合成と磁性(阪市大院工・阪市大院理)○田中千 絵 · 加藤育実 · 三浦洋三 · 手木芳男

3月30日午前

座長 平井 克幸 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4K2-01, 4K2-02, 4K2-03, 4K2-04, 4K2-05, 4K2-06)
- 二つのメトキシ基を導入した 1,3-ジアザフェナレニルラジカ 4K2-01 ルの合成と性質(阪大院理)○鈴木修一・森田 靖・福井晃三・佐藤
- 和信・塩見大輔・工位武治・中筋一弘 4K2-02 α 位に 6 個のメトキシ基を導入した高対称性フェナレニルの 合成と性質(阪大院理・阪市大院理・JST さきがけ)○吉田健太・鈴 木修一・福井晃三・中舎真美・佐藤和信・塩見大輔・工位武治・森田 靖・中筋一弘
- 4K2-03 meta-カルボラニルビラジカルの合成と構造、磁気特性(青学 大理工) 〇松村一成・岩堀史靖・山下正廣・阿部二朗
- 4K2-04 CW-ESR 法によるメタシクロファンニトロキシド高スピン分 子の電子状態と分子構造(阪市大院理)○沢井隆利・伊瀬智章・佐藤 和信・塩見大輔・豊田和男・工位武治
- 4K2-05 局在スピンを有する芳香族アミンの混合原子価状態に関する 研究(京大院工・JST CREST) ○松永啓吾・山本 篤・平尾泰一・伊 藤彰浩・田中一義
- 4K2-06 7,8-ジメチル-2-フェルダジル-5,10-ジエチル-5,10-ジヒドロフェ ナジンラジカルカチオンの合成と磁気的性質(阪市大理)○増田有 希·小嵜正敏·塩見大輔·佐藤和信·工位武治·岡田惠次

座長 森田 靖(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4K2-08, 4K2-09, 4K2-10, 4K2-11,
- 4K2-12, 4K2-13) K2-08 アントリル(アリール)カルベンユニットを用いた安定な高 スピンポリカルベンの発生と特性化(三重大工・三重大生命セ)○桜
- 井範和・伊藤哲二・平井克幸・富岡秀雄 4K2-09 ピリジルユニットを有する長寿命デンドリマー型高スピンポ リカルベンの発生、特性化と錯形成(三重大工・三重大生命セ)○平
- 井克幸・林 良治・伊藤哲二・富岡秀雄 4K2-10 新規キラル有機ラジカル液晶の合成と物性(京大院人環・京 大院地球環境・京大院理・埼玉大工) 〇内田幸明・田村 類・伊熊直
- 彦・下野智史・正木一嘉・山内 淳・青木良夫・野平博之 4K2−11 安定なデンドリマー型高スピンポリカルベンの構築(三重大 エ・三重大生命セ)○神谷英依子・伊藤哲二・平井克幸・富岡秀雄
- 4K2-12 ニトロニルニトロキシドホストの金属イオン包接による磁性 のスイッチ(電通大量子物質)〇五十嵐一貴・石田尚行・野上 隆
- 4K2-13 TEMPO誘導体を配位子として有する新規な金属錯体類の合 成と性質(兵庫県立大院物質理)○木下英利・天野隆光・圷 広樹・ 山田順一・中辻慎一

座長 杉浦 健一 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4K2-15, 4K2-16, 4K2-17, 4K2-18, 4K2-19, 4K2-20)
- 4K2-15 2.2'-ビピリジルの6位にニトロキシドラジカルを有する配位 子を用いた金属錯体の構造と磁性(電通大量子物質)〇小山内圭太・ 石田尚行・野上
- 4K2-16 スピロ架橋配位子を用いた遷移金属二核錯体にみられる磁性 軌道の直交性と強磁性的カップリング(電通大量子物質)○岡澤 厚・石田尚行・野上 隆
- 有機磁性体における多スピン間磁気異方性項 (D,E) の第-4K2-17 原理計算(阪大陸理)山口 兆〇庄司光男·武田 亮·谷口岳志·西 村洋平・鵜飼健史·木下昌典·竹中麻朗·山中秀介·川上貴資・奥村 光隆
- 4K2-18 フタロシアニン誘導体を用いた可溶化単分子磁石の合成(電
- K2-18 ノタロンノーン誘导呼を用いた明白にキカラ 殴ねシロル へ 通大量子物質)○乳井徹也・石田尚行・野上 隆 K2-19 三座配位子と高スピン配位子からなる 2 価のコバルト錯体の 磁気的性質 (九大) ○飛永裕之・唐澤 悟・古賀 登 4K2-19
- 4K2-20 ジアゾ基を有する新規四座配位子の合成とそのコバルト錯体 の剛体溶液中での光照射後の磁性(九大院薬)○吉村正史・唐澤 悟・古賀 登

3月30日午後

座長 石田 尚行 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4K2-28, 4K2-29, 4K2-30, 4K2-31, 4K2-32, 4K2-33)
- 4K2-28 プロペラ型マンガンポルフィリン三量体を用いた電荷移動錯体の合成とその性質(首都大院理)杉浦健一○橋本俊一・宮坂 等
- 4K2-29 アミノトロポニルフェロセン-銅錯体およびその酸化体の構造 と性質(首都大院理)○渡邉さやか・三宅由寛・青野智史・西長 亨・伊与田正彦・大谷裕之・宮崎 章・榎 敏明
- 4K2-30 種々の中心金属を持つポルフィリンダイマーの合成と物性 (愛媛大総合科学研究支援セ) ○藤本明子・宇野英満・小野 昇

液晶・液体・固体

- 4K2-31 分子力場によるバルク状態でのイオン液体分子の構造と物性 の理論的研究(横国大院工)○藤居祐美・榊原和久・中村拓尊・福原 剛史・森 一樹
- 4K2-32
- 4K2-33 有機混晶を利用した分子平均化演算の並列化(九大院工)○ 後藤佑太・谷 崇博・佐田和己・新海征治

座長 田村 類 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4K2-35, 4K2-36, 4K2-37, 4K2-38,
- 4K2-35 ベンゼンビス (カルボキシトロポロン) 構造を持つ主鎖型ポ リマーの物性(九大総理工)○北浦快人・久保勘二・初井敏英・森 章・氏家誠司
- **4K2-36** 5-ヒドロキシトロポロンとヒドロキノンをコアにする 3 環ポ リメタクリレート液晶の合成 (九大総理工) ○久米悦夫・初井敏英・ 氏家誠司・森 章
- 4K2-37 多ケイ素かご型分子をコアとする液晶 (1):シクロヘキシル 基置換 2,3,5,6,7,8-ヘキサシラビシクロ[2.2.2]オクタンの合成と物性 (京大院工)清水正毅○那谷雅則・望田憲嗣・檜山爲次郎・氏家誠 司・吉尾正史・加藤隆史
- **4K2-38** 多ケイ素かご型分子をコアとする液晶 (2):テトラアルキル ジシリレン架橋かご型化合物の合成と物性(京大院工)清水正毅〇望 田憲嗣·那谷雅則·檜山爲次郎·氏家誠司·吉尾正史·加藤隆史
- 4K2-39 5-置換トロポニルコレステン-3-カルボキシレートの液晶性 (九大先導研) ○孫 貴祥・初井敏英・氏家誠司・森 章

K3 会場

12号館 1221 教室

有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性

3月27日午後

複素環共役系

座長 中村 洋介 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1K3-25, 1K3-26, 1K3-27, 1K3-28, 1K3-29, 1K3-30)
- ケイ素および硫黄で架橋されたジスチリルベンゼンの合成と 構造(名大院理· JST SORST)○毛利和弘·山口茂弘
- ベンゾビスチアゾールを基本骨格とする拡張 π 電子系の合成 (名大院理) ○梶原隆史·新免益隆·井手利久·若宮淳志·山口茂弘
- 1K3-27 1,1'- (1,2 フェニレン) -2,2' ビビロール縮合環誘導体の合成とその光学特性 (千葉大工) 松本祥治○小林孝充・小倉克之
- 1K3-28 2- (3-t-ブチルフェニル) -1,3,4-オキサジアゾール環状オリゴ マーの分子構造と性質(名工大院工)〇細川了平・小野克彦・迫 克 也・齋藤勝裕
- 1K3-29 5,10-ジヒドロシラントレン誘導体の合成とキャリア輸送特性 (名工大院工·分子研) ○脇田真由子·小野克彦·戸村正章·齋藤勝 裕
- 1K3-30 4.5-ジアザフルオレン配位子を有する赤色ルテニウム色素の 合成と性質(名工大院工・豊田中研)○國兼成充・小野克彦・田中洋 充・塩澤真人・元廣友美・齋藤勝裕

座長 小野 克彦 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10(1K3-32, 1K3-33, 1K3-34, 1K3-35, 1K3-36, 1K3-37)
- 1K3-32 ペンタフェニルボロールの構造と物性(名大院理)○渡邊大 Λ ・若宮淳志・山口茂弘 1K3-33 ビス[4-(2-チエニル) フェニル] アミン部位を有する新規 π 共
- 役系化合物の合成と物性(千葉大工)小倉克之○北條一馬・赤染元 浩・松本祥治
- 1K3-34 ビス[4-(2-チエニル)フェニル]アミノ基を有する 9,9'-スピロ ビフルオレンの新規誘導体の合成とその物性 (千葉大工) 小倉克之〇 高畑佑志・赤染元浩・松本祥治
- **1K3-35** [3.3](3,9)カルバゾロファンーベンゾキノン連結分子の合成 と性質(阪教大)○青木慎治・谷 敬太・堀 一繁・任田康夫・辨天 宏明·大北英生·伊藤紳三郎·山本雅英
- 1K3-36 N-アリールカルバゾロファン類の合成と光物理的性質(群馬 大院工·群馬大工·群馬大 SVBL) 中村洋介○清水秀幸·柿野谷泰

彦・竹平和幸・飛田成史・西村 淳 1K3-37 アリールおよびヘテロアリール結環カルバゾールの発光特性 (北陸先端大・京大院理) ○土本晃久・白川英二

座長 赤染 元浩 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1K3-39, 1K3-40, 1K3-41, 1K3-42, 1K3-43)
- 1K3-39 2,5-ジボリルフェニレン骨格を含む高発光性 π 共役化合物 (名大院理) ○趙 翠華・若宮淳志・山口茂弘 1K3-40 ホウ素置換ビチオフェンの合成と光物性(名大院理)○森
- 憲二・若宮淳志・山口茂弘
- 1K3-41 ケイ素置換ビス (フェニルエチニル) ベンゼンの蛍光特性 (名大院理) ○犬飼裕子・梶原隆史・山口茂弘
- 1K3-42 アミノペルフルオロフェナジン類の蛍光スペクトル(岐阜大 工・横国大) 〇白木孝徳・松本真哉・船曳一正・松居正樹 1K3-43* ラダー型縮環ジベンゾアザボリンおよびチアボリンの合成、
- 構造および性質(東大院理)○吾郷友宏・小林潤司・川島隆幸

TTF

座長 山口 茂弘 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30(1K3-46, 1K3-47, 1K3-49, 1K3-51) 1K3-46 新規トリス(テトラチアフルバレノ)ドデカデヒドロ[18]ア ヌレンの合成と機能(首都大院理)○高橋 健・江野澤英穂・長谷川 真十・桑谷善之・西長 亨・伊与田正彦
- 集積型分子導線の創製を目ざした TTF 縮環[18]アヌレンの会 1K3-47* 合挙動とクロミック特性(首都大院理)○江野澤英穂・長谷川真士・ 伊与田正彦
- 1K3-49* シトシン部位を有する TTF および DTPY 誘導体を用いた水素 結合型電荷移動錯体・塩の合成と水素結合様式の考察(阪大院理)○ 宮碕栄吾・森田 靖・梅本欽一・槙 優・中筋一弘
- 1K3-51 4.5-ビス(2-ピリジルエチニル)テトラチアフルバレンー銅錯体の構造と性質(首都大院理)○徳山賢一・長谷川真士・西長 享・伊与田正彦

3月28日午前

座長 家 裕隆 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2K3-01, 2K3-02, 2K3-03, 2K3-04, 2K3-05)
- **2K3-01** アセチレンで π 拡張したオリゴ TTF の合成と性質(首都大院 理) ○小林雄介・江野沢英穂・長谷川真士・西長 亨・伊与田正彦
- 2K3-02 ヘキサキス (TTF エチニル) ベンゼンの会合現象を利用した ナノ構造体の構築と物性(首都大院理)○長谷川真士・江野沢英穂・ 伊与田正彦
- 2K3-03 セレン原子導入型 TTF-イミダゾール誘導体及びその電荷移動 錯体の合成と物性(阪大院理)○村田剛志・森田 靖・瀧宮和男・大 坪徹夫・斎藤軍治・中筋一弘

オリゴチオフェン

- **2K3-04** 12 および 18 個のチオフェン環を含む π 拡張環状オリゴチオ フェンの合成と性質(首都大院理) ○馬渡あかね・中尾香積・桑谷善 之,西長 亨,伊与田正彦
- **2K3-05** 20,25 および 30 個のチオフェン環を有する π 拡張大環状オリ ゴチオフェンの合成と性質(首都大院理)○西村政幸・中尾香積・伊 与田正彦

座長 瀧宮 和男 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2K3-07, 2K3-08, 2K3-09, 2K3-10, 2K3-12
- 2K3-07 テトラチエノアセンの位置選択的官能基化(名大院理・JST
- するオリゴマーの合成と物性(阪大産研)○梅本欽一・家 裕隆・兼 田隆弘・安蘇芳雄
- 2K3-09 フルオロアルキル架橋型ビチオフェンを用いたオリゴマーの 合成と物性(阪大産研)○二谷真司・家 裕隆・兼田隆弘・安蘇芳雄
- $2K3-10^{\circ}$ 拡張一次元 π 電子系を有するチューブ分子の合成研究:新規 ピロメリットジイミド基盤シクロファンの超分子配列とレドックス変 調(九大先導研) ○加藤真一郎・松本泰昌・出田圭子・島崎俊明・五 島健太・新名主輝男
- 2K3-12 チオフェン縮環トリフェニレン誘導体の合成と物性(阪大産 研) ○遠藤 克・家 裕隆・兼田隆弘・安蘇芳雄

座長 蔵田 浩之 (11:10~12:10)

※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2K3-14, 2K3-15, 2K3-16, 2K3-17, 2K3-18, 2K3-19)

- 2K3-14 デンドリマー型オリゴチオフェンを連結した[60]フラーレン 誘導体の合成と物性(阪大産研)○根岸伸和・家 裕隆・兼田隆弘・ 安蘇芳雄
- 2K3-15 両末端をビシクロ骨格で保護したターチオフェンラジカルカ チオンの π ダイマーの性質 (京大化研) ○山崎大輔・谷野順英・西長 亨・小松紘一
- 2K3-16 フォトクロミックオリゴチオフェンの合成と物性 (さきが け・九大院工) ○谷藤尚貴・松田建児・入江正浩
- 2K3-17 ベンゾチオフェンを連結ユニットに用いた環状共役オリゴマ -の合成と物性(阪大産研)○廣瀬智哉・家 裕隆・兼田隆弘・安蘇 芳雄
- 2K3-18 分子ワイヤとしてのシクロペンタン縮環型オリゴチオフェン の光誘起電子移動挙動(広島大院工)○宇野正紀・瀧宮和男・大坪徹
- 2K3-19 オリゴチオフェン 12 量体の電気伝導度特性とキャリヤ種の同 定の再調査(広島大院工)○藏田朝之・毛利敬史・瀧宮和男・大坪徹

3月28日午後

座長 西長 亨 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2K3-26, 2K3-27, 2K3-28, 2K3-30, 2K3-31)
- 2K3-26 導電性高分子の電荷移動機構におよぼす π 電子共役長の影響 (広島大院工) ○大山陽介・金 東河・大下浄治・九内淳堯・蒋 暁 青・土取保紀・播磨 裕

π 電子系

- 2K3-27 スピロフルオレン骨格をもつ多環式芳香族カルボカチオンに おけるスピロ共役(京大院工)岡崎隆男〇小和田俊行・木下知己
- 2K3-28* アセナフチレン骨格に組み込まれた分子内トリアリールメタ ンートリアリールメチリウム錯体の合成および構造と物性(北大院理) ○武田貴志・河合英敏・藤原憲秀・鈴木孝紀 2K3-30 新規なテトラアリールオルトキノジメタン発生法による高歪
- み多環芳香族化合物の発生単離と X 線構造(北大院理)○鈴木孝紀・ 岩下新一・河合英敏・藤原憲秀
- 2K3-31 ビス (スピロジエノン) 骨格で架橋された新規クォーターキ ノンの合成と特異な酸化還元挙動(阪大院理)○金 翔・蔵田浩之・ 松本幸三・川瀬 毅

座長 岡崎 隆男 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2K3-33, 2K3-34, 2K3-35, 2K3-36, 2K3-37, 2K3-38)
- **2K3-33** ビス(3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)アレーン化合物 の合成とその物性(京大院工)清水正毅〇武田洋平・東 昌弘・檜山
- 2K3-34 チエノ[3,2-b]チオフェン環で拡張した5-(4-ヒドロキシフェニ ル)トロポロンの合成と性質(横国大教育人間科学)大谷裕之(武井
- 2K3-35 8,8-ジシアノヘプタフルベン系トラン型フェノール類の合成 と性質(横国大教育人間科学)大谷裕之(萩永明登
- 小田晃規
- アズレノトリチオール類及び関連誘導体の合成と性質(埼玉 2K3-37 大理) ○倉持隆明·坂井敦史·佐藤 大·中山重蔵
- 2K3-38 ビス(1.6-メタノ[10]アヌレノ)[2.3.4-cd:5.4.3-gh]ペンタレニル ジアニオンの合成と性質(富山大工・信州大理)黒田重靖○寺田佳 宏・盛田恵里・宮武滝太・小田晃規

座長 小田 晃規 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2K3-40, 2K3-41, 2K3-42, 2K3-43, 2K3-44)
- **2K3-40** 1-アリール- 2,5 -ジ(2-チエニル)ピロール π 共役系とカルボ ニル基との交差共役化合物の合成と物性(千葉大工)松本祥治○奈良 慶一・小倉克之
- 2K3-41 クロス型テトラキスフェニルエチニルベンゼン類の合成と発 光特性(近畿大理工)○高木 崇・今井喜胤・山口仁宏・松原凱男・ 吉田善一
- 2K3-42 ピラゾリン誘導体を用いる光学活性固体発光体の創製 (近畿 大理工・JST ERATO SORST 黒田カイロモルフォロジーチーム・東大 院総合文化) 今井喜胤○勝井達也・原田拓典・田島暢夫・佐藤友宏・ 黒田玲子・松原凱男
- 2K3-43 ヘキサキス(4-ピリジル)[3]ラジアレンの合成および金属錯体 の構造(阪大院理)〇松本幸三・山田奈央・原田由香子・蔵田浩之 川瀬 毅・小田雅司
- 2K3-44* 分子形状に制御,または溶媒に誘起されたデヒドロベンゾアヌ

レン誘導体の固液界面における二次元ネットワーク:二次元結晶工学 にむけて(阪大院基礎工・CREST JST ・K.U. Leuven)〇田原一邦・ 古川修平·雲林院 宏·内野 努·市川智之·園田素啓· De Schryver, Frans C. · De Feyter, Steven · 戸部義人

- 座長 川瀬 毅(16:40~17:40) ※ PC 接続時間 16:30~16:40(2K3−47, 2K3−48, 2K3−49, 2K3−50, 2K3-51, 2K3-52)
- 2K3-47 シクロペンタジエノンに縮環したバタフライ型ビス (ヘキサデヒドロジベンゾ[12]アヌレン) の合成と性質 (奈良先端大物質・阪大院基礎工・CREST JST) 森本 積○長野秀司・吉村 崇・横山大 志・垣内喜代三・園田素啓・戸部義人
- 2K3-48 官能基化スチルベン部位を有するヘキサエチニルベンゼンの 二光子吸収特性(静岡大理)○喜多佑斗・茂岩統之・前田修 -· 小林健_
- 2K3-49 アセチレンで連結したアントラセンーアントラキノン環状化合物の合成と構造 (岡山理大理) ○豊田真司・中村一也・荒木麻衣・ 黒川めぐみ・後一道雄
- 2K3-50 種々の芳香環を組み込んだアントラセン-アセチレン環状オリゴマーの合成と構造(岡山理大理)○石川丈晴・後一道雄・豊田真司 2K3-51 二つのフェナレニル環をアセチレンで架橋したビラジカロイ
- ド化合物の合成と電子構造解明(阪大院理)○後藤悠子・久保孝史・ 森田 靖・中筋一弘
- 2K3-52 ナフトキノイド構造を有するビラジカロイド化合物の結晶構 造と二光子吸収特性(阪大院理) ○清水章弘・久保孝史・中野雅由・ 岸 亮平・太田 克・中川 望・鎌田賢司・太田浩二・森田 靖・中

3月29日午前

座長 川中 正道 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3K3-01, 3K3-02, 3K3-03, 3K3-04, 3K3-05)
- 3K3-01 分子間閉環メタセシスを用いた大環状ビナフタレノファン類 の合成 (阪大院理) ○中村高光・川瀬 毅 K3-02 フェノール 3 量体-アミン錯体における置換基効果 (富山大
- 3K3-02
- 解離定数の比較(富山大理)○野口友昭・林 直人・樋口弘行 3K3-04 6,13-ジチエニルペンタセン誘導体の合成と光酸素付加反応
- (名工大院工・東工大院工) ○樋江井貴雄・小野克彦・齋藤勝裕・西 田純一・山下敬郎
- 3K3-05* 可溶性ポリジアセチレン誘導体のサーモクロミズムと可逆的 構造変化(阪市大院工)○松本章一・出井 慧

3月29日午後

フラーレン

座長 村田 靖次郎 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3K3-25, 3K3-28, 3K3-29, 3K3-30) 3K3-25 技術進歩賞受賞講演 DBU との選択的錯体化を用いたフラー レンの工業的分離方法の開発 (フロンティアカーボン) 永田浩一
- 3K3−28 非平面 π 共役系分子スマネン誘導体のボウル反転挙動(阪大院工)雨夜 徹○坂根裕之・宗石敏子・平尾俊一
- 3K3-29 π 共役系拡張スマネンの合成 (阪大院工) 雨夜 徹 WU, Hsyueh-Liang · 森 安一・平尾俊一 3K3−30 ボウル型 π 共役系分子スマネンの π 共役に関する考察(阪大
- 院工) 〇雨夜 徹·石田知史·中村潤一·村田和彦·櫻井英博·平尾

座長 田代 健太郎 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3K3-32, 3K3-33, 3K3-34, 3K3-37)
 3K3-32 コラヌレンーフェノキシルラジカル結合体の合成とそのスピン非局在性(阪大院理・阪市大院理・JST さきがけ)○上田 顕・森 田 靖・福井晃三・小笠原華菜子・西田辰介・佐藤和信・塩見大輔・
- 工位武治・中筋一弘 3K3-33 フェナレニル骨格を組み込んだ曲面π拡張型コラヌレンの合 成と電子構造(阪大院理・阪市大院理・JST さきがけ)○福井晃三・ 森田 靖·小林忠弘·西田辰介·上田 顕·小笠原華菜子·佐藤和信·塩見大輔·工位武治·中筋一弘
- 3K3-34 進歩賞受賞講演 多核金属フラーレン錯体の合成と機能 (JST ERATO 中村活性炭素クラスタープロジェクト) 松尾 豊 3K3-37 七重付加型[60]フラーレン鉄錯体の構造決定(東大院理・
- ERATO 中村活性炭素クラスター) ○藤田健志・松尾 豊・中村栄一

座長 北川 敏一 (15:20~16:20)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3K3-39, 3K3-40, 3K3-41, 3K3-43, 3K3-44)

- 3K3-39 末端に水酸基もしくはオリゴエチレンオキシド鎖を持つフラ ロデンドロンの合成と性質(岡山大院環境)田村充宏(森元 祐・高 口 豊・坪井貞夫 3K3-40 フラドデンドロンを利用した C∞ の結晶形態制御(岡山大院
- 環境) ○田村充宏・高口 豊・坪井貞夫 3K3-41* キラルポルフィリンを用いたキラルな炭素クラスターの不斉 骨格センシング(東大院工)〇庄子良晃・田代健太郎・相田卓三
- 3K3-43 種々の十重付加型[60]フラーレン誘導体の発光特性(東大院 理・ERATO 中村活性炭素クラスター) 〇森田耕平・松尾 豊・中村 学二
- 3K3-44 金属含有シャトルコック型液晶分子の合成,構造および性質 (東大院理・ERATO 中村活性炭素クラスター)○村松彩子・松尾 豊・上川裕子・加藤隆史・中村栄一

座長 福島 孝典 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3K3-46, 3K3-47, 3K3-48, 3K3-49, 3K3-50, 3K3-51)
- 官能基を有する有機銅試薬の付加反応による官能基化五重付 加型[60]フラーレンの合成 (ERATO 中村活性炭素クラスター・東大 院理) O Zhong, Yu-Wu · 松尾 豊・中村栄
- メチル Coo カチオンの発生と性質(京大化研・ JST CREST) ○越智雄大·北川敏一·小松紘-
- 3K3-48 フェニル C_∞ カチオンの発生と捕捉 (京大化研・JST CREST) ○吉田亮平·北川敏一·小松紘-
- 3K3-49 開口 Cω 誘導体内部への重水素分子の導入と重水素内包 Cω の 合成(京大化研)○田邊史行・村田理尚・村田靖次郎・小松紘-
- 3K3-50 13 員環開口部をもつフラーレン C∞ 誘導体の開口部渡環反応 (京大化研) ○石橋宙憲・前田修平・森 貞之・村田靖次郎・小松紘
- 3K3-51 1個および2個の水素分子を内包した Cn の合成 (京大化研) ○前田修平·村田理尚·村田靖次郎·小松紘一

3月30日午前

座長 杉浦 健一 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4K3-01, 4K3-02, 4K3-03, 4K3-04, 4K3-05, 4K3-06)
- 4K3-01 内包フラーレンとチアクラウンエーテルとの包接錯体の構築 (筑波大 TARA セ) ○栗原広樹・土屋敬広・若原孝次・仲程 司・赤 阪 健・溝呂木直美・永瀬 茂・清水敏夫・上方宣政
- 4K3-02 La2@C80 カルベン誘導体の合成と構造(筑波大 TARA セ・東学芸大教・分子研)○染谷知香・山田道夫・若原孝次・土屋敬広・ 仲程 司・前田 優・赤阪 健・溝呂木直美・永瀬 茂

ポルフィリン

- 4K3-03 ジカルボン酸ポルフィリンの合成と光電流の測定 (愛媛大理) ○大石章博・中村 純・山田容子・奥島鉄雄・小野 昇
- メゾトリフルオロメチル環拡張ポルフィリンの合成と構造 (京大院理· CREST) ○清水宗治·荒谷直樹·大須賀篤弘
- 4K3-05 混乱ピロール環の回転を利用したエテノ架橋ポルフィリンの 合成(九大院工・JST さきがけ)○木村智之・戸叶基樹・古田弘幸
- K3-06 シクロファン骨格を基盤としたボルフィリン類の合成とその 特性(九工大工)○坂井 満・森口哲次・新井 徹・柘植顕彦 4K3-06

座長 山田 容子 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4K3-08, 4K3-09, 4K3-10, 4K3-11, 4K3-13)
- 4K3-08 ジアセチレン架橋オクタエチルポルフィリンージへキシルビ チオフェンーピリジン誘導体の合成及び電子的性質(富山大理)〇萩 原美香・林 直人・樋口弘行
- 4K3-09 ポルフィリン ベンゾチアジアゾール連結休からたる 二光子 吸収性色素(九大院総理工・九大先導研・三菱化学科学技術研究セ) ○田栗芳貴·石井 努·又賀駿太郎·五郎丸英貴·茂岩統之·前田修
- 4K3-10 トリベンゾサブポルフィリンの合成と物性(京大院理・
- CREST) ○猪熊泰英・大須賀篤弘 4K3-11* オリゴアセチレンで連結したポルフィリンダイマーの合成 (首都大院理) ○松永 諭・宮坂 等・杉浦健一

4K3-13 講演中止

座長 民秋 均 (11:20~12:10)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4K3-15)

4K3-15 特別講演 Self-assembled Dye Architectures: Artificial Nanostructures Inspired by Nature (Universität Würzburg, Institut für Organische Chemie) Prof. Dr. Frank Würthner

3月30日午後

座長 戸叶 基樹 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4K3-27, 4K3-28, 4K3-29, 4K3-30, 4K3-32)
- 4K3-27 かご型ポルフィリン六量体の合成(京大院理・CREST)○森 悟郎・荒谷直樹・大須賀篤弘
- 4K3-28 ポルフフィン骨格を持つカリックスピロールの合成(埼玉大 工) ○小久保佳昭・石丸雄大
- 4K3-29 Ir 触媒による直接ホウ素化反応を用いたコロール誘導体の合 成とその性質(京大院理・CREST・PRESTO) ○廣戸 聡・忍久保 洋・大須賀篤弘
- 4K3-30* 平面四角形型縮環ポルフィリン4量体の電子的性質(京大院 理·CREST) 〇中村泰之·荒谷直樹·忍久保 洋·大須賀篤弘·村中 厚哉・小林長夫
- 三角形および四角形ポルフィリン多量体の合成と機能発現 (首都大院理) 杉浦健一〇星野哲志・宮坂 等

座長 林 直人 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (4K3-34, 4K3-35, 4K3-36, 4K3-38,
- 4K3-34 分子内フェニレン架橋型環拡張ポルフィリンの合成と物性 (京大院理・CREST) ○斉藤尚平・ANAND, V. G.・清水宗治・大須賀
- 4K3-35 立体保護基を導入したポルフィリンテープの合成と光物性 (京大院理·CREST) ○池田俊明·荒谷直樹·大須賀篤弘
- 光駆動分子機械を用いた超分子的な動きの伝達 (東大院工) 4K3-36* ○村岡貴博·金原 数·相田卓三
- 4K3-38 回転部位を有する超分子集合体の構造制御(東大院工)奈良 真治·村岡貴博○金原 数·相田卓三
- 4K3-39 光駆動超分子機械の分子設計 (東大工) ○甲斐洋行・奈良真 治・村岡貴博・金原 数・相田卓三

座長 金原 数 (15:40~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (4K3-41, 4K3-42, 4K3-43, 4K3-44) 4K3−41 大環状ポルフィリン多量体の合成と光物性(京大院理・ CREST・延世大)○堀 高彰・荒谷直樹・大須賀篤弘・KIM, Dongho
- 4K3-42 ビナフチル誘導体を用いて連結させたポルフィリン二量体の 合成とその性質(首都大院理)杉浦健─○内田耕平・宮坂 等
- 4K3-43 雪の結晶型デンドリマーの共役鎖を介した光電子移動(阪市 大院理) 〇秋田校玄·小嵜正敏·岡田惠次
- 4K3-44 フェニルエチニル基で連結した亜鉛イミダゾリルポルフィリ ン/フタロシアニンの超分子組織化と分光特性(奈良先端大)○杉村敏 正·佐竹彰治·小夫家芳明

K4 会場

12 号館 1222 教室

有機化学—物理有機化学 B. 反応機構

3月27日午前

座長 北村 彰英 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1K4-07, 1K4-08, 1K4-09, 1K4-10, 1K4-11, 1K4-12)
- 1K4-07 ジシラン骨格を有する含硫黄ヘテロ環状カルベン (筑波大 TARA セ・東学芸大教・ Univ. of Prince Edward Island ・群馬大理工・ 分子研)○二川秀史・若原孝次・仲程 司・土屋敬広・Rahman, G. M. Aminur · 赤阪 健・前田 優・目黒 聡・久新荘一郎・松本英之・ 溝呂木直美・永瀬 茂
- 1K4-08 ジフェニルシクロブタン縮環キノンの分子内[2+2]光付加環化 反応の可逆性(阪大院工)○浅原時泰・大島 巧 1K4-09 9-フェニル-10-メチルアクリジニウムイオンを用いたベンジル
- アルコールからベンズアルデヒドへの酸素分子による無溶媒光触媒酸 素化反応(阪大院工·SORST)○大久保 敬·須賀 教·福住俊一
- 素化反応 (阪大院上・SORSI) ○大八洙 敏・須貞 教・福仕俊一 1K4-10 アミノ酸由来のアンモニウムカチオンとセミキノンラジカル アニオンとの水素結合形成による p-ベンゾキノン類の電子移動還元反 応の活性化 (阪大院工・SORST) ○山田俊介・湯浅順平・福住俊一
- 複数のシュウ酸エステル部位を持つ化合物の合成とその化学 発光(信州大繊維)○加藤裕司・本吉谷二郎・西井良典・青山 弘
- 1K4-12 蛍光性スチリルフェノキシ基を有するシュウ酸エステルを用 いる過シュウ酸エステル化学発光(信州大繊維) 〇小池 竜・本吉谷 二郎・西井良典・青山 弘

座長 大島 巧(11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1K4-14, 1K4-15, 1K4-16, 1K4-17, 1K4-18, 1K4-19)
- 1K4-14 トリフェニルアミンオリゴマーの電解重合によるエレクトロ
- クロミック薄膜の作成(山口大理)宮本一誠○石黒勝也 1K4-15 高歪み化合物クアドリシクランの一電子酸化における酸化電 位の増幅を利用した電子移動反応(山口大理)○谷本隆俊・見宝祥 江·石里勝也
- 1K4-16 電子供与体・クマリン連結分子の光誘起電荷分離・再結合ダ イナミクス (阪大院工・SORST) ○村上元信・南條 崇・大久保 敬・福住俊一
- 1K4-17 アンモニウムイオンとスーパーオキシドイオンとの水素結合 による酸素の電子移動還元反応の活性化(阪大院工・SORST)○北口 博紀・大久保 敬・福住俊-
- 1K4-18 ダイマーポルフィリンラジカルカチオンの生成平衡 (阪大院 工· SORST) ○高井淳朗·岸 貴志·水野琢也·小島隆彦·福住俊
- 1K4-19 フタルイミドナイトレンの光発生と反応性 (三重大工) ○赤 崎 将・高橋康丈

3月27日午後

座長 青山 弘 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1K4-27, 1K4-28, 1K4-29, 1K4-30, 1K4-31, 1K4-32)
- 1K4-27 光フラグメンテーションによるジハロカルベンの発生(三重 大工) ○宮崎友貴・高橋康丈
- 1K4-28 9-メシチル-10-メチルアクリジニウムイオンを用いた分子状酸 素による光触媒酸化反応 (阪大院工・SORST) ○南條 崇・大久保 敬·福住俊-
- 1K4-29 NADH を用いた高効率光水素発生系の開発(阪大院工・ SORST) ○小野俊哉・小谷弘明・大久保 敬・福住俊一 1K4-30 光誘起電子移動により生成するピラブリンイオンラジカル種
- の光制御 (千葉大工) ○関 朋宏・岡安晃典・矢貝史樹・唐津 孝・ 北村彰英
- 1K4-31 ベンゾシクロブテニリデン誘導体の発生と反応性 (三重大工) ○近藤浩太・高橋康丈
- 1K4-32 核酸塩基の活性酸素種との反応性比較(阪大院工・SORST) ○行本和紗·大久保 敬·福住俊一

座長 安倍 学 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1K4-34, 1K4-36, 1K4-38)
- 1K4-34* 金属イオンとの錯形成によるドナー・アクセプター連結系分 子の電荷分離状態の生成(阪大院工・SORST)○大久保 敬・Sastre-Santos, Angela·福住俊一
- ドナー・アクセプター連結分子を用いた長寿命電子移動状態 1K4-36* の生成とそのπ-ダイマーラジカルカチオンの検出(阪大院工・ SORST) ○ 小谷弘明・大久保 敬・福住俊一 1K4-38* 光誘起電子移動反応による 1,2-ビス (α-スチリル) ベンゼン
- 類縁体の分子内環化(東北大院理)○池田明代・池田 浩・高橋康 丈・鎌田正喜・手老省三

座長 池田 浩 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1K4-41, 1K4-43, 1K4-45)
- 1K4-41* オリゴナイトレンの UV-vis スペクトルに現れる長波長領域吸 収の起源:高精度分子軌道計算による研究(阪市大院理)○杉崎研 司・豊田和男・佐藤和信・塩見大輔・工位武治
- 1K4-43* 光増感による 1,2,4,5-テトラジン類の三重項励起状態の生成と NADH 類縁体との水素移動反応(阪大院工・SORST)○湯浅順平・ 福住俊-
- $1K4-45^*$ UVA 照射による NADH の励起三重項状態の生成と DNA 損傷 (阪大院工·SORST) ○田仲真紀子·大久保 敬·福住俊一

3月28日午前

座長 高橋 康丈 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2K4-01, 2K4-03, 2K4-04, 2K4-05, 2K4-06)
- 2K4-01* ルテニウム錯体の可視光増感によるイリジウムヒドリド錯体 の脱プロトン化(阪大院工・九大未来化セ・SORST)○末延知義・小 江誠司・福住俊-
- 2K4-03 低温ガスマトリクス中におけるトリメチレンメタン誘導体の 構造と反応性(阪大院工)○安倍 学・川南 聡
- 2K4-04 ナフタレンエンドペルオキシドの酸による環開裂反応 (兵庫 県立大院物質理) 〇秋山義広·藤田守文·奥山 格
- 2K4-05 ナフタレンへの一重項酸素付加の面選択性とキラル補助基の 立体効果(兵庫県立大院物質理)○平山明香・藤田守文・奥山 格

2K4-06 p-置換フェニルアジドと Co の 1.3-双極子付加反応および逆反 応の速度論的研究(阪大院工)○高松宏行・北村 啓・大島 巧

座長 三島 正章 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2K4-08, 2K4-09, 2K4-10, 2K4-11, 2K4-12, 2K4-13)
- 2K4-08 4-メチレンピラゾリンの熱分解におけるメチレンシクロプロ パンの生成に対する電子吸引基の効果 (阪大院工) ○中田陽介・濱口 正史・大鳥 巧 2K4-09 メソイオン性 1,3-ジオキソリウム-4-オレートとオレフィンと
- の 1,3-双極子付加反応及びその付加物と求核試薬との特異な反応性 (阪大院工) ○井山裕二·濱口正史·大島 巧
- 2K4-10 ビニルボロン酸からヨードニウム塩への変換反応における立 体選択性の反転(兵庫県立大院物質理)○李 熙鎭・藤田守文・奥山
- 1.3 ジアシルー 2 イミダゾリジノン誘導体の気相単分子分 解反応 (阪府大院理·福井大教育地域科·福井大工·阪大産研) 〇山 岡寛史・岡田享子・伊佐公男・堂川尚人・山口奈津紀・高井嘉雄 2K4-12 1,3-ジアシル-2-イミダゾリジンチオン類の気相単分子分解イ
- アシル鎖長の異なる系における競争的水素転位 (阪府大院 理・福井大教育地域科・福井大工・阪大産研) ○岡田享子・伊佐公 男・堂川尚人・牧田修一・高井嘉雄・山岡寛史
- 2K4-13 N-アシルチオラクタム類の気相単分子分解イオン反応におけ る二重水素転位とマクラファティー転位の競争反応機構(阪府大院 理・福井大教育地域科・阪大産研) ○塩野 景・伊佐公男・川端由 香・高井嘉雄・山岡寛史

座長 福住 俊一 (11·20~12·20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2K4-15)
- 2K4-15 学術賞受賞講演 フラーレンを用いた人工光合成系の構築 (京大院工) 今堀 博

3月28日午後

座長 藤田 守文 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2K4-27, 2K4-28, 2K4-29, 2K4-30, 2K4-31, 2K4-32)
- 2K4-28 炭素陽イオンの反応における中性分子の求核性と立体効果 (九大先導研) ○ NARASIGOWDA, KUMARA · 三島正章
- 2K4-29 有機反応および酵素反応の立体選択性における溶媒効果の解 析:遷移状態における極性,活性化体積および疎水性の情報(広島大院 理) 藺 春蕾〇平賀良知·大方勝男
- 2K4-30 講演中止
- 2K4-31 講演中止
- **2K4-32** ねじれた π 共役系をもつテトラベンゾペンタセン誘導体から 発生するカチオン種の NMR 観測と理論計算(京大院工)○山本 篤・岡崎隆男・木下知己

座長 長谷川 登志夫 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2K4-34, 2K4-35, 2K4-37, 2K4-38, 2K4-39)
- 2K4-34 , ジフェニルボロンカチオンの構造と反応性に及ぼす溶媒の効 果(九大先導研)○永野圭哉・藤山亮治・清岡俊一・藤尾瑞枝・都野 雄甫
- 2K4-35* 気相における La カチオンの反応性と配位子結合相互作用 (九大先導研)○三島正章 · Soe, Than
- (大分大工・AIST) ○信岡かおる・北岡 賢・飯尾匡史・脇坂昭弘・ 石川雄-
- **2K4-39** Diels-Alder 反応におけるカンファスルホネート型イオン性液 体の溶媒効果(大分大工・産総研)○飯尾匡史・信岡かおる・北岡 肾·脇坂昭弘·石川雄一

座長 岡崎 隆男 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2K4-41, 2K4-42, 2K4-43, 2K4-45,
- 2K4-41 2-クロロ-3-フェニルプロピオフェノンの光反応における 3-フ エニル上の置換基効果 (新潟大理・新潟大院自然) ○臼井 聡・齋藤 洋志・牧野島高史
- 2K4-42 トリアリールホスフィンから生じるラジカルカチオンの気相 反応 (帝塚山大現代生活・九大先導研) ○安井伸郎・三島正章 2K4-43* LUMMOX を用いたシクロブテンの開環反応における置換基
- 効果に関する理論的研究(立教大理) ○山中正浩
- 2K4-45 アルファ位に電子求引基を有するクロロメタン類の SN2 反応

- の経路と反応性(立教大理)○吉村亘由・山高 博
- 2K4-46 水分子が介助する8-オキソグアニンの分解反応機構に関す る理論的研究(三重大工)山下恵美○吉岡泰規

座長 山中 正浩 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2K4-48, 2K4-49, 2K4-50, 2K4-51, 2K4-52, 2K4-53)
- 2K4-48 密度汎関数法によるアルキルアミノホスホニウム塩からのイ ミノホスホランおよびリンイリドの選択的発生の機構と反応に関する 理論研究(中部大工)○岡崎優一・竹内章雅・安藤文雄・纐纈銃吾
- 2K4-49 アルキルアミノホスホニウム塩からのイミノホスホランおよ びリンイリドの発生とイソシアナートとの反応 (中部大工) 岡崎優一 ○竹内章雅·安藤文雄·纐纈銃吾
- 2K4-50 電解還元法と塩基法によるイオウおよびセレンイリドの発生 とスチーブンス転位反応(中部大工)岡崎優一〇浅居達朗・安藤文 雄・纐纈銃吾
- 2K4-51 多環式芳香族炭化水素とフラーレンの求電子性指数(静岡大 理)○福富亮平・相原惇
- 2K4-52 BINAP-Ru 錯体を用いる 3-フェニル-2-ブテン酸の不斉水素化 における副鏡像異性体の起源(名大院理・名大物質国際研・名大院情 報科学・日本たばこ産業)○津田和臣・別所祐紀・吉村正宏・塚本眞 幸・北村雅人
- 2K4-53 BINAP-Ru 錯体を用いる N-アシルデヒドロイソキノリン類の 触媒的不斉水素化の機構(名大物質国際研・名大院情報科学)○塚本 眞幸・吉村正宏・北村雅人

有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性

3月29日午後

ロタキサン等

座長 平岡 秀一 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3K4-25, 3K4-26, 3K4-27, 3K4-29) 3K4-25 ロタキサン軸中のジスルフィド結合の修飾によるインターロ ック分子構築(東工大院理工)○鈴木崇央・高田十志和 3K4-26 [60]フラーレン含有オリゴロタキサンの合成、構造および性
- 質(東工大院理工)○樽谷淳禎・高田十志和
- 3K4-27° ロタキサンにおける輪の移動方向選択性の制御とそれを利用 した一方向直進分子モーターの開発(東工大院理工・神奈川大理)〇 牧田佳真・木原伸浩・高田十志和
- 3K4-29* ヒドリンダセンを軸分子とするイミン架橋型ロタキサン:定 量的スレッディングとイミン-チオアセタール交換に基づくロタキサ ン構築法の開発(北大院理)河合英敏○梅原健志・藤原憲秀・辻 孝・鈴木孝紀

分子認識

座長 河合 英敏 (14:10~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3K4-32, 3K4-33, 3K4-35)
- 3K4-32 第二世代ディスク状六座配位子と Pd および Pt 二核錯体を用 いたサンドイッチ型六核錯体の形成(東大院理・JST さきがけ)〇合 田光芳・平岡秀一・塩谷光彦
- 3K4-33° 六つのオキサゾリル基を有する世代型ディスク状六座配位子による階層的な Ag(I), Hg(II) イオンの配列化(東大院理・JST さきが け) 〇田中貴章・平岡秀一・城 始勇・塩谷光彦
- 3K4-35* 両親媒性ヘキサベンゾコロネンを側鎖に有するポリノルボル ネンの自己組織化によるナノコイルの形成(ERATO SORST 相田ナノ 空間プロジェクト) ○山本拓矢・福島孝典・金 武松・砂 有紀・石 井則行,相田貞三

座長 木原 伸浩 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (3K4-38, 3K4-40, 3K4-42, 3K4-43) 3K4-38° ディスク状多座配位子と銀(I) イオンを利用した分子ダブルボールベアリングの構築 (東大院理・JST さきがけ) ○平岡秀一・田中 貴章・塩谷光彦
- 3K4-40° メタルクラウンクラスターと機能性有機分子による超分子無 機/有機複合体 (1):無機/有機ポリロタキサン (東大院工) ○金 永 翔・津田明彦・相田卓三
- 3K4-42 メタルクラウンクラスターと機能性有機分子による超分子無 機/有機複合体(2): Mo クラウン/ポルフィリン複合体への不斉転写 (東大院工) ○大庭玲美・津田明彦・相田卓三
- 3K4-43 メタルクラウンクラスターと機能性有機分子による超分子無 機/有機複合体(3):電荷移動錯体(東大院工)○合田丈範・津田明 彦・相田卓三

座長 津田 明彦 (16:20~17:20)

※ PC 接続時間 16:10~16:20 (3K4-45, 3K4-47, 3K4-49)
3K4-45 巨大カプセル型 ML、錯体とかご型 MLL、錯体の溶液内キャラクタリゼーション (東大院理・JST さきがけ) ○原野幸治・平岡秀 一・塩谷光彦

3K4-47° デザインレセプターと非デザインレセプターとのハイブリッ ドセンサーアレーを用いたパターン認識(テキサス大オースティン) ○北村正典・ Anslyn, Eric V

3K4-49° レドックススイッチングによるパラフェニレンの回転に基づ いたキャビティー制御 (慶大理工) ○金澤洋彦・山元公寿

3月30日午前

座長 久保 由治 (9:00~9:50)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4K4-01, 4K4-02, 4K4-04)

4K4-01 キャビタンドを基盤とした自己集合カプセル分子のゲスト包 接挙動(広島大理)○福田克哲・小林睦美・灰野岳晴・深澤義正

4K4-02* π 共役系を介した電子的相互作用による協同効果発現と選択 的なゲスト認識(東大院工・京大院理・京大化研)○佐藤弘志・田代 慢太郎・相田卓三・新森英之・大須賀篤弘・村田靖次郎・小松紘一 4K4-04* 環状ビスフラビン化合物のゲスト分子との会合における電気

化学的制御(阪大院基礎工)今田泰嗣○大野貴志・直田 健

座長 今田 泰嗣 (10:00~10:50)

※ PC 接続時間 9:50~10:00 (4K4-07, 4K4-09, 4K4-10)

 $4K4-07^*$ 胆汁酸誘導体包接化合物におけるアルコールのキラル認識

(阪大院工) ○油家一晃・久木一朗・藤内謙光・宮田幹二 4K4-09 2,2:ビフェノール架橋型ビスポルフィリンの不斉誘起(埼玉 大工)○恩田洋一・石井佑典・久保由治

4K4-10* クラウンエーテルー亜鉛ポルフィリン共役体を用いたアロス テリック駆動型キラルセンシング (埼玉大工) 〇石井佑典・二階堂絵 里奈・恩田洋一・久保由治

座長 藤内 謙光 (11:00~12:00)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (4K4-13, 4K4-15, 4K4-17)

4K4-13* 電子受容体を側鎖末端に有する両親媒性へキサベンゾコロネ ン誘導体の自己組織化と光伝導特性(JST ERATO SORST 相田ナノ空 間プロ・産総研) ○山本洋平・福島孝典・砂 有紀・石井則行・相田 占二

4K4-15* 高歪バタフライ型構造を有するテトラシアノアントラキノジ メタン誘導体のキロプティカル特性と電荷移動相互作用(阪大院工・

ICORP) ○斉藤秀明・福井将人・森 直・和田健彦・井上佳久 4K4-17 可逆な光二量化反応を利用したヘキサベンゾコロネンナノチ ユーブの表面重合と脱重合(東大院工)○本柳 仁・福島孝典・石井 則行・相田卓三

K5 会場

12号館 1223 教室

材料化学

3月27日午前

ナノ粒子

性(近畿大院総理工・近畿大理工・九大院理) 〇山井香澄・藤島武

蔵・長尾祐樹・北川 宏・内田熊男 1K5-08 テトラフェニルメタンデンドリマーを鋳型とする白金ナノ微 粒子の合成と触媒能 (慶大理工) ○加藤英明・榎 修・山元公寿

1K5-09° フェニルアゾメチンデンドリマーを用いる白金ナノ粒子 (慶 大理工) ○榎 修・今岡享稔・山元公寿

座長 蟹江 澄志 (10:50~11:50)

※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1K5-12, 1K5-13, 1K5-14, 1K5-15, 1K5-16)

1K5-12 両親媒性ブロック共重合体のナノ相分離構造を利用した金ナ ノ粒子の組織化条件の検討(高知大理)○藤原隆太郎・羽田正紀・吉 田勝平・彌田智一・渡辺 茂

1K5-13 高分子保護金ナノ粒子の Langmuir-Blodgett 集積化と真空紫外

光照射による金ナノドットの作製(高知大理)○羽田正紀・藤原隆太 郎・吉田勝平・彌田智一・渡辺 茂

1K5-14 CuInS2 およびその複合ナノ粒子の合成と光学特性(九大総理 工) ○渡邊厚介・上原雅人・中村浩之・前田英明

L) ○仮速序引・工原准八・中行信之・即田英明 K5-15 化学重合によるポリ-N-メチルアニリン微粒子の作製と粒径制 御(広島大院工)○大山陽介・眞田 計・矢野 潤・播磨 裕 1K5-16°光子場を用いた有機金属クラスター分子薄膜からの銅ナノシ

ートの描画固定法:フォトリソグラフによる金属パターン形成への応 用(分子研) 〇西 信之·西條純一·大石 修

座長 今岡 享稔 (12:00~13:00)

※ PC 接続時間 11:50~12:00 (1K5-19, 1K5-20, 1K5-23) 1K5-19 マイクロリアクターによるナノ複合結晶の合成とその蛍光特 性の温度依存性(産総研ナノテク)○李 賛基・上原雅人・中村浩 之・前田英明

1K5-20* アルカンジオール共存下における液相析出法を用いた金属酸 化物ナノ粒子の合成 (神戸大院自然・神戸大工) 〇中田明良・水畑 穣・出来成人

1K5-22 規則的に配列した新規シリカナノ粒子の合成と応用(東大院 工) ○岩間真理絵・横井俊之・大久保達也

1K5-23* 酸化鉄微粒子液晶化による有機無機ハイブリッド液晶の創製 (東北大多元研) ○蟹江澄志・村松淳司

3月27日午後

座長 出来 成人 (14:10~15:10)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1K5-32, 1K5-34, 1K5-35, 1K5-36) 1K5-32* 化学合成による貴金属添加系 SmCo 合金磁性ナノ粒子の化学 合成と磁気特性(山口東理大)○松下 暢・増田純哉・岩本多加志・ 白石幸英・井口 道・戸嶋直樹

ロロモス・アロ 県・戸時巨町 IK5-34 ヘテロポリ酸/高分子電解質多層膜を有するコアーシェル粒 子とその集積体の作製(豊橋技科大)○下池和徳・片桐清文・松田厚 節·逆井基次

1K5-35 ε -In,Fe₃,O₃ ナノロッドの化学的合成とその強磁性-反強磁性転移(東大院工) \bigcirc 黒木施老・桜井俊介・橋本和仁・大越慎一

1K5-36* 分光特性の均一性が極めて高い大面積コロイド結晶ゲル膜の 作製(物材機構)○金井俊光・澤田 勉・豊玉彰子・山中淳平・北村 健二

座長 寶角 敏也 (15:20~16:00)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1K5-39, 1K5-40, 1K5-41, 1K5-42) 1K5-39 SiO₂-TiO₂ と高分子電解質積層膜からなる中空粒子の作製と紫 外線応答性(豊橋技科大・メルボルン大)○伊勢谷匠吾・片桐清文・ 松田厚範·逆井基次· CARUSO, Frank

1K5-40 反転オパール構造を持つ生分解性ポリエステルの合成と光学 特性(近畿大理工)○岩崎拓也・藤島武蔵・内田熊男

1K5-41 ポリスチレンのオパール膜を鋳型としたアルキルシロキサン オリゴマーの自己組織化(早大理工)○櫻井美香子・瓶子 克・下嶋 敦・黒田一幸

私 イモゴライトを用いた階層構造薄膜の合成(早大理工)○黒 田義之・玉越 守・村上淳之介・黒田一幸

3月28日午前

炭素材料

座長 川口 雅之 (9:00~9:40)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2K5-01, 2K5-02, 2K5-03, 2K5-04) 2K5−01 抗菌剤の固定化による抗菌性活性炭の調製(広島大工)○芦田伸一・玉井久司・塩野 毅

2K5-02 炭素表面が重金属イオン吸着に及ぼす影響(千葉大工)○持 丸智英・町田 基・藤村葉子・相川正美・立本英機

2K5-03 高分子で細孔を被覆した活性炭の調製とその吸着特性(広島大院工) ○名古屋寿人・玉井久司・塩野 毅

2K5-04 放電プラズマ焼結法により作製した耐酸化性炭素材の酸化挙 動と構造について(長岡高専・群馬高専・群産技)○星井進介・小島 昭·後藤政弘

座長 中村 挙子 (9:50~10:30)

※ PC 接続時間 9:40~9:50 (2K5-06, 2K5-07, 2K5-08, 2K5-09)

2K5-06 窒素を含む炭素材料の作製と電気二重層キャパシタ特性(阪 電通大)○川口雅之・八木佐代子・山中健司・伊藤英明 2K5-07 金属イオンを担持したコークスからの活性炭の調製(広島大

工) ○木村友子・玉井久司・塩野 毅

2K5-08 炭素系材料による水溶液中での芳香族化合物の吸着特性(千 葉大工)○林田茉莉子・町田 基・藤村葉子・相川正美・立本英機 2K5-09 高分子を前駆体とする活性炭の調製とその電気二重層キャパ

シタ電極特性(広島大院工)○西田光徳・玉井久司・塩野 毅

座長 阿知波 洋次 (10:40~11:40)

※ PC 接続時間 10:30~10:40 (2K5-11)2K5-11 学術賞受賞講演 カーボンマイクロコイル (CMC) の合成と 特性評価 (岐阜大工) 元島栖二

3月28日午後

ナノカーボン

- 座長 塩野 毅 $(14:10\sim15:00)$ ※ PC 接続時間 $14:00\sim14:10$ (2K5-32, 2K5-33, 2K5-34, 2K5-35)2K5-32 メタンの触媒分解反応により生成する繊維状炭素の形態に担 体の与える影響(京大院工)○浅井宏太・永易圭行・岩本伸司・矢ヶ 崎えり子・井上正志
- 2K5-33 ラジカル反応による SWNT および VGCF 誘導体の調製(東理 大理工) 〇郡司天博・赤沢美菜子・有光晃二・阿部芳首 K5-34 アゾ化合物を用いたフッ素官能基によるナノダイヤモンド膜
- の光化学修飾(産総研)○中村挙子・長谷川雅考・津川和夫・大花継 頼・石原正統・古賀義紀
- 2K5-35* ナノダイヤモンドの表面修飾と分析法の確立 (滋賀医大) 門田直樹・木村隆英・小松直樹

座長 郡司 天博 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (2K5-38, 2K5-40, 2K5-42, 2K5-43) 2K5-38* 単分散球状酸化鉄/シリカコンポジットの合成とコロイド結晶 への応用(豊田中研)○中村忠司・山田有理・矢野一久
- 2K5-40° 単分散球状ナノポーラスカーボン配列体の作製及びその特性 (豊田中研)○山田有理・中村忠司・石井昌彦・矢野一久
- 院工) 松尾吉晃〇山田雄太・福塚友和・杉江他曾宏

3月29日午前

粘土

座長 由井 樹人 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3K5-01, 3K5-02, 3K5-03, 3K5-04, 3K5-05, 3K5-06)
- ジカチオン型多フッ素化界面活性剤/粘土ナノ複合体の微細 構造および微細環境の評価(首都大都市環境・SORST JST) ○江上日
- 加里・住谷 真・棚村好彦・高木慎介・嶋田哲也・井上晴夫 (5-02 非両親媒性スピロピラン粘土 LB 膜の物性評価(慶應理工・ 防衛大応化) ○佐相直紀・山本崇史・梅村泰史・栄長泰明
- 3K5-03 異なる嵩高さを有するポルフィリンのナノ層状化合物表面に おける配向角の制御(首都大都市環境・ SORST JST) ○新居正光・江 口美陽・立花 宏・高木慎介・井上晴夫
- 3K5-04 層状化合物表面におけるカチオン性ポルフィリンの動配向変 化の速度論的検討(首都大・SORST・JSPS) ○江口美陽・嶋田哲也・ 高木慎介・井上晴夫
- 3K5-05 $[Mo_{154}O_{469}H_{14}(H_{2}O)_{70}]^{14}$ アニオンをナノサイズビルディングブ ロックとする結晶設計の研究(神戸大理) ○生木岳司・藤井 瞳・枝
- 3K5-06 層状半導体/ポルフィリン複合体を用いた可視光水素発生反応 (首都大院工·SORST JST) ○内藤丈博·童 志偉·高木慎介·嶋田 哲也・井上晴夫

座長 立花 宏 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3K5-08, 3K5-09, 3K5-10, 3K5-12) 3K5-08 ポリアニリン/チタニアナノシートの交互積層膜の作製と特 性評価 (名大工) ○樋口公孝・由井樹人・高木克彦 3K5-09 レイヤー・バイ・レイヤー法によるチタニアナノシート/有機
- 色素複合体の合成(名大院工) ○野澤 翠・服部 剛・由井樹人・高
- 3K5-10* Co-Fe プルシアンブルー超薄膜における、異方的光誘起磁化 の発現 (慶大理工・防衛大応化・九大先導研) ○山本崇史・梅村泰 史・佐藤 治・栄長泰明
- 3K5-12* 電気化学活性な層状マンガン酸化物ナノコンポジットの作製 (山口大工) ○中山雅晴・田頭寛基

3月29日午後

座長 寶角 敏也 (12:20~13:10)

- ※ PC 接続時間 12:10~12:20 (3K5-21, 3K5-24, 3K5-25)
- 3K5-21 進歩賞受賞講演 酸化物の原子配列と形態の不規則性を活用 した光機能創出(京大院工)藤田晃司

無機材料

- 3K5-24 モリブデン酸リチウムセリウム湿式合成法における調製条件 と光学特性(秋田高専) ○加藤大輔・徳光直樹
- 3K5-25 ゲル化燃焼による希土類アルミン酸塩蛍光体の合成(北大) ○武田隆史・加藤一仁・田村紘基・吉川信一

座長 吉川 信一 (13:20~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3K5-27, 3K5-28, 3K5-29, 3K5-30) 3K5-27 共沈法及び錯体重合法による La ドープ BaSnO₃ の合成と熱電 特性(高知高専)○池内 薫・安川雅啓・河野敏夫
- 3K5-28 高温水熱法による LiVGe206 の合成と電気化学的特性 (新潟大院自然) ○齋藤保真・上松和義・戸田健司・佐藤峰夫
- 3K5-29 Li2FeGeS4 新規化合物の合成と電気化学的性質 (新潟大工) ○成田一生・上松和義・戸田健司・佐藤峰夫
- 3K5-30* 酸化物の自己組織的挙動を利用した新規表面ナノ構造の作製 と応用(東工大応セラ研) ○原 和香奈・大高 盛・笠原正靖・渡辺 貴博・吉本 護

座長 佐藤 次雄 (14:20~15:10)

- ※ PC 接続時間 $14:10\sim14:20$ (3K5-33, 3K5-34, 3K5-35, 3K5-36) 3K5-33 ラメラ構造を有するリン酸カルシウムメソ構造体の調製(北 陸先端大材料) ○井川信彰·近江靖則·木村辰雄·池田拓史·佐野庸
- 3K5-34 液相析出法による Cu-Fe 系複合酸化物薄膜の合成 (神戸大 工・神戸大連携創造本部) 出来成人○三木秀教・坂本宗明・水畑 穣
- 3K5-35 液相析出 (LPD) 法による YSZ 薄膜調製法の最適化 (神戸大院自然・神戸大工) ○趙 度衡・水畑 穣・出来成人
- 3K5-36* ソルボサーマル反応によるメソ孔を有した希土類酸化物の針 状結晶合成(京大院工)○細川三郎・岩本伸司・井上正志

座長 岩本 伸司 (15:20~15:50)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3K5-39, 3K5-40) 3K5-39 ソルボサーマル反応によるリン酸セリウムの形態制御と特性 評価(東北大多元研)○李 鋭星・殷 シュウ・唐 清・佐藤次雄 3K5-40* 鱗片状カルボン酸リチウム結晶の合成と物性(産総研)○坂
- 口 豁

3月30日午前

有機-無機ハイブリッド

座長 永野 修作 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4K5-01, 4K5-02, 4K5-03, 4K5-04,
- 4K5-01 3-glycidoxypropyltrimethoxysilane-ethylenediamine 系無機-有機 ハイブリッドコーティング膜の作製における前駆体ゾルの反応プロセ ス (阪府大院工) ○森田晃充・忠永清治・林 晃敏・辰巳砂昌弘・薮 内尚哉
- 4K5-02 ベンゾイン誘導体を光開始剤とする PMMA SiO₂ ハイブリ ッドの調製と性質(東理大理工)郡司天博○石川信広・有光晃二・阿 部芳首
- 4K5-03 ポリエトキシシラン-3-メタクリロキシプロピルトリメト キシシラン系ハイブリッドの調製と性質 (東理大理工) ○林 祐紀・
- 有光晃二・郡司天博・阿部芳首 **(5-04*** ゾルーゲル電気泳動電着法による撥水-親水パターンを形成 4K5-04* した基板上へのポリベンジルシルセスキオキサン厚膜のマイクロパタ ニング(阪府大院工)○高橋賢司・忠永清治・松田厚範・辰巳砂昌
- 4K5-06 花弁状アルミナパターンを利用したポリフェニルー及びポリ ベンジルーシルセスキオキサン薄膜のマイクロパターニング(阪府大) 忠永清治○岡 李依・高橋賢司・辰巳砂昌弘

座長 忠永 清治 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4K5-08, 4K5-09, 4K5-10, 4K5-11, 4K5-12
- 4K5-08 ロッド状ポリシロキサンを架橋剤とする無機-有機ハイブリッ ドヒドロゲルの合成 (鹿児島大院理工) ○金子芳郎・佐藤慎祐・門川 淳一・井伊伸夫
- 4K5-09 アルキルアミン-酸化黒鉛層間化合物薄膜中でのローダミン 6G の発光特性 (兵庫県立大院工) ○宮部直昭・松尾吉晃・福塚友 和・杉江他曾宏
- 4K5-10 新規ポリマー・セメント複合材料におけるポリマーの効果
- (桐蔭横浜大) ○榎本健一・中村元紀・吉原卓哉 高田朋典 <5-11 リオトロピック液晶性色素/シリカハイブリッド薄膜の構 造・配向制御-色素会合体の固定化を目指して(名大院工)○原 光 生・福本晴彦・溝下倫大・永野修作・関 隆広

4K5-12* 光架橋性高分子フィルムを用いた配向メソポーラスシリカ薄 膜の作成と応用(名大院工)○福本晴彦・永野修作・川月喜弘・関 隆広

座長 郡司 天博 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4K5-15, 4K5-16, 4K5-17, 4K5-18, 4K5-19, 4K5-20)
- 4K5-15 有機-酸化インジウムハイブリッド材料のガスセンサ特性
- (産総研) ○松原一郎・伊藤敏雄・申 ウソク・伊豆典哉・村山宣光 4K5-16 酸化モリブデンによる層状有機無機ハイブリッド薄膜の VOC センサ特性 (産総研) ○伊藤敏雄・王 俊中・松原一郎・申 ウソ ク・伊豆典哉・村山宣光
- 4K5-17 水-有機溶媒混合系における液相析出法を用いた有機-金属酸 化物複合材料の調製(神戸大連携創造・神戸大工) ○坂本宗明・出来
- 4K5-18 有機-金属ハイブリッド精密集積(慶大理工)○藤井敦庸・越 智庸介・山元公寿
- 4K5-19 鉄を配位させた光応答性ポリアニリンの電子状態の光制御 (慶大理工) ○鴛田和芳・栄長泰明
- 4K5-20 ポリアニリン修飾ナイロンカプセル表面へのパラジウムの固 定(阪府大院理)○大西崇之・佐藤正明

有機材料

座長 松田 厚範 (12:30~13:30)

- ※ PC 接続時間 12:20~12:30 (4K5-22, 4K5-23, 4K5-24, 4K5-25, 4K5-26)
- 4K5-22 DNA / 電気化学的活性種交互積層膜の電気化学特性(千葉大 工) 小林範久·西村麻美○木村光晴
- 4K5-23 AFM による DNA 組織体の形状解析 (千葉大工) 小林範久・ 田中豊英・西山雄気・西岡大輔〇西澤 誠
- フルオレン誘導体の合成とその特性評価(静岡大工)○伊藤 4K5-24 啓介・速水 潤・永田照三・山田惠敏
- **4K5−25** 様々な色を示すフェナザシリン含有コポリマーの合成(名市 工研)○林 英樹
- 4K5-26° 鋳型法によるレゾルシノール系高分子ナノワイヤーの合成 (宮崎大工) ○藤川大輔・魚田将史・酒井 剛・木島 剛

会場 **K6**

12号館 1224 教室

材料の応用

3月27日午前

表示材料

座長 長尾 幸徳 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1K6-04, 1K6-05, 1K6-06, 1K6-08, 1K6-09)
- 1K6-04 炭素還元窒化法による(Ca,Sr)₂Si₅N₈:Eu²⁺の合成と蛍光と特性 (阪大先端科学イノベーションセ) ○町田憲一・朴 賢卿・堀川高 志・半沢弘昌
- 1K6-05 炭素還元窒化法による α-サイアロン型 CaAl₂Si₁₀N₁₆;Eu²⁺の合 成と蛍光特性(阪大先端科学イノベーションセ)○堀川高志・張 宏 川·半沢弘昌·町田憲一
- 1K6-06* π 共役系芳香族エンイン化合物を単一発光成分とする白色発 光有機 EL 素子 (理研) ○劉 宇・西浦正芳・侯 召民 1K6-08 アモルファス薄膜において両キャリア輸送性を示すジトリア
- ジン誘導体の開発(相模中研)○相原秀典・山川 哲・田中 剛・佐 藤優
- 1K6-09 液晶相の自己組織化特性を用いた高ホール移動性ベンゾ-2,1,3-チアジアゾール微結晶体の作製(九大総理工・佐賀大理工・北医 療大歯・九大先導研)○張 学龍・江良正直・石井 努・ティーメン ティース・久保勘二・森 章・又賀教授

座長 民谷 栄一 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1K6-11, 1K6-12, 1K6-14, 1K6-15, 1K6-16)
- オリゴチオフェンの2段階吸収を基盤とするホログラム記録 1K6-11 材料(京大院工)清水正毅〇 SCHELPER, Michael · 檜山爲次郎 · 安達 昌文・佐々木 豊・秋山誠治・前田修一・神原浩久・森 裕平・栗原
- 1K6-12* 固定化人エシャペロンの設計と機能(東医歯大生材研)○森

本展行・岩崎泰彦・秋吉一成

センサー

- 1K6-14 ピロロピロール水素ガスセンサーのキャリアー決定と周波数
- 特性(横国大院工)○高橋宏雄・水口 仁 1K6-15 ピリジン環を有するトランス型ベンズイミダゾベリレン誘導 体の電子構造と水素ガスセンサー特性(横国大院工)○平尾啓太・佐 藤和之・鈴木 茂・高橋宏雄・水口 仁 1K6-16 ピリジン環を有するシス型ベンズイミダゾベリレン誘導体の
- 電子構造と水素ガスセンサー特性(横国大院工)○塚田祐一郎・佐藤 和之・鈴木 茂・高橋宏雄・水口 仁

3月27日午後

座長 小柳津 研一 (12:50~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:40~12:50 (1K6-24, 1K6-25, 1K6-26, 1K6-27,
- 1K6-24 酵素とナノ粒子の自己集合的複合体形成とバイオセンサーへ の応用 (千葉大院自然) ○大川祐輔・酒井芳訓・柴 史之
- 1K6-25 金ナノ粒子を用いた新規作製法によるイムノクロマトストリ ップの高感度化(北陸先端大院材料)〇田中 亮・由比光子・遠藤達 郎・永谷尚紀・高村 禅・民谷栄
- インドールガスを選択的に検出する色素センサー (静岡大工) 1K6-26 ○大窪赳彦·河野芳海·松島良華
- 1K6-27 ゼオライト細孔内希土類増感発光を利用した芳香族化合物濃 度センサーの構築(阪大院工)○金子将寛・塚原保徳・和田雄
- 1K6-28* 高性能感圧塗料の開発を目指した白金 (II) 錯体で修飾した 陽極酸化アルミ皮膜の酸素感受性評価(奈良女大院人間文化・大分大 工・奈良先端大物質創成・宇宙航空研究開発機構・東北大院工) ○新 木直子・越山圭美・上高原理暢・大槻主税・天尾 豊・浅井圭介・加 藤昌子・小幡 誠・矢野重信

座長 湯浅 真 (14:00~15:00)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (1K6-31, 1K6-32, 1K6-33, 1K6-35, 1K6-36)
- 1K6-31 細胞膜チップデバイスの構築とイオンチャネルを用いた特性 解析(北陸先端大院材料)○米谷 智・村橋瑞穂・高村 禅・民谷栄
- 1K6-32 新規タンパク質蛍光プローブの開発とゲル電気泳動用タンパ ク質染色試薬への応用 (産総研バイオニクス研究セ) ○鈴木祥夫・生 田目一寿・横山憲二

太陽電池

- 1K6-33* 色素濃度と光の強度を低くすると,太陽電池の変換効率を高く なる(関西学院大理工)○王 暁峰・小山 泰
- 1K6-35 オリゴチオフェンで増感された二酸化チタン太陽電池の開発 と光電変換特性(広島大院工)○田中孔規・瀧宮和男・大坪徹夫・川 淵隆司·梶原正太郎·播磨 裕
- 1K6-36 デンドリマー錯体の色素増感太陽電池への応用 (慶大理工) ○中島聡夫·佐藤宗英·山元公寿

座長 今岡 享稔 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (1K6-38, 1K6-39, 1K6-40, 1K6-41,
- 1K6-42, 1K6-43) K6-38 メタノフラーレン連結型スクアリリウム色素の合成と光学特 1K6-38 性(阪府大院工)荒川芳之・高橋英昭・大野敏信・橋本大樹〇中澄博
- 1K6-39 院大) 松田有弘〇松田有弘

燃料電池

- 1K6-40 白金/酸化ルテニウムナノ構造体表面におけるメタノールの 吸着および電解酸化挙動(信州大繊維)○才田隆広・杉本 渉・高須 芳雄
- 1K6-41 層状ホスホン酸ジルコニウムの分子設計と固体電解質への応用(上智大理工)○舩本貴子・森 靖仁・甲田賢二郎・瀬川幸一1K6-42 グラファイト及びナノポーラスカーボン上での白金塩の還元
- と特性評価(宮崎大工)○魚田将史・川崎英也・吉村巧己・酒井 剛・木島 剛
- 1K6-43 講演中止

座長 沢田 英夫 (16:20~17:20)

※ PC 接続時間 16:10~16:20 (1K6-45, 1K6-46, 1K6-47, 1K6-48, 1K6-49, 1K6-50)

- 1K6-45 触媒担体としてカップ積層型カーボンナノチューブを用いた PEFC 電極触媒の調製と評価(武蔵工大院工)○鯨井崇雄・高橋政 志・小林光一・竹馬克洋
- 1K6-46 固体高分子形燃料電池電極に用いる遷移金属炭化物の研究
- (東農工大院 BASE) Shamsul, Izhar ・大塚早紀・永井正敏 1K6-47 正負極ともに電気化学的インターカレーションを利用した高 容量2次電池(大分大工)○古賀宗幹・石原達己・西口宏泰・瀧田祐

雷子部品

- 1K6-48 新規へテロアセン化合物の電界効果トランジスタへの応用 (北陸先端大材料・名大院理) ○山田頼通・岡本敏宏・山口茂弘・村
- 1K6-49 ニッケルの異方性析出に及ぼす有機添加剤の影響(関東学院 大工·関東学院大表面工学研·関東学院大HRC) ○野村太郎·中丸弥 一郎・角田貴徳・本間英夫・香西博明
- 1K6-50 硫酸銅めっき浴における添加剤の影響 (関東学院大表面工学 研) ○吉水裕貴・杉本将治・本間英夫・香西博明

3月28日午前

染顔料・塗料

座長 伊東 正浩 (9:20~10:20)

※ PC 接続時間 9:10~9:20 (2K6-03, 2K6-04, 2K6-05, 2K6-06, 2K6-07, 2K6-08)

- 2K6-03 講演中止 2K6-04 ウレアウレタン系顕色剤と感熱色素からなる黒色固体の熱特 性(横国大教育人間科学・旭化成ケミカルズ)○佐藤佐織・松本真 哉・小林博司・仲川 勉・椛島和夫
- ジアミノマレオニトリルから誘導される色素の紫外可視吸 2K6-05 収・蛍光スペクトル(岐阜大工) ○前橋貴哉・船曳一正・松居正樹
- 2K6-06 合成 DNA を用いた塗料への認証情報付加(名市大院薬・日 産テクニカルセンター) ○平林茂樹・横山博志・山中雅彦・渡邉健太 郎・林 秀敏・瀧井猛将・梅澤直樹・樋口恒彦 2K6-07 テリレンおよびアザテリレンのジカルボキシミド誘導体の合
- 成(東理大院理工)長尾幸徳〇中村恒一・小澤幸三 2K6-08 メソ置換インドレニンシアニン色素の合成と結晶構造(東理
- 大院工) 長尾幸徳〇浅川圭輔·坂井俊文·小澤幸三

座長 杉原 秀樹 (10:30~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:20~10:30 (2K6-10, 2K6-11, 2K6-12, 2K6-13, 2K6-14, 2K6-15)
- 色素増感太陽電池用増感剤の検索(10)(岐阜大工・岐阜大院 工・信州大理) ○傳谷卓也・大熊裕介・船曳一正・金 継業・吉田 司・箕浦秀樹・松居正樹
- 2K6-11 チオキサントン誘導体の合成と性質(東理大院工)長尾幸徳 ○宮沢由昌・小澤幸三
- 2K6-12 非対称ペリレンビス (ジカルボキシミド) のアミノ置換誘導 体の合成(東理大院理工)長尾幸徳○岩坂充裕・小澤幸三
- 2K6-13 シクロデキストリンと錯形成するスクアリリウム色素の合成 と光学特性(阪府大院工)○白井美希・中澄博行

ゲル・薄膜

- 2K6-14 ゼラチンハイドロゲルへのγ線照射による架橋に関する研究 (阪府大院理)○別所昌彦・小嶋崇夫・古田雅一・奥田修一・原 正
- 2K6-15 ホウ素ドープダイヤモンド薄膜の電子的・構造的性質と電極 挙動 (信州大) ○奥野裕太・松井 研・沖野不二雄・東原秀和・宇野 雅晴,古田堂人

3月28日午後

座長 逢坂 哲彌 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2K6-32, 2K6-33, 2K6-34, 2K6-36,
- 2K6-32 複素環を有する芳香族ジアミンのエポキシ樹脂硬化剤への応用 (千葉大工) 阿久津文彦○桂 裕一郎・猪木真理・千葉一晶

界面活性剤

- 2K6-33 デンドロンタイプの新規含フッ素ブロックコポリマーの合成 とフッ 素系高分子界面活性剤への応用 (弘前大理工) 〇鈴木 勝・麦 沢正輝·沢田英夫
- 2K6-34* 種々のフルオロアルキル基含有オリゴマー/マグネタイトポ リマー ハイブリッドの合成と分散安定性(弘前大理工・旭硝子)○吉

岡宏晃・浜崎一夫・沢田英夫

- 2K6-36 オキシムブロック型イソシアナートセグメントを有するフル オロア ルキル基含有コオリゴマーによるナノダイヤモンドの有機溶媒 への可溶化とその応用(弘前大理工・旭硝子)○蔵地 淳・上野勝 也・浜崎一夫・沢田英夫
- 2K6-37 加水分解性界面活性剤 I. ドデシルアルデヒド―重亜硫酸塩付 加体の合成と機能(信州大繊維)(高橋 謙・堀内淳平・伊藤恵啓

ナノ材料

座長 阿久津 文彦 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2K6-39, 2K6-40, 2K6-41, 2K6-42, 2K6-43, 2K6-44)
- アダマンタンユニットおよびオキシムブロック型イソシアナ 2K6-39 - トセ グメントを有するフルオロアルキル基含有コオリゴマーを用い た新規架橋性ナノ粒子の調製とその応用(弘前大理工・旭硝子)○麦 沢正輝・上野勝也・浜崎一夫・沢田英夫
- 2K6-40 フッ素系分子集合体存在下における酸化銅とヒドラジンとの 反応による含フッ素オリゴマー/銅ナノコンポジットの生成(弘前大理 工・旭硝子・太陽誘電) ○古桑里香・上野勝也・浜崎一夫・笹沢-雄・沢田英夫
- 2K6-41 種々の基質を含有するフルオロアルキル基含有オリゴマー/シ リカナノ粒 子の調製とその応用(弘前大理工)○鳴海民和・沢田英夫
- 2K6-42 フルオロアルキル基含有オリゴマー/ポリチオフェンナノコン ポジットの合成と応用(弘前大理工・太陽誘電)○石田 拓・笹沢一 雄・沢田英夫
- 2K6-43 種々の市販フラーレン類を高分子主鎖に含むフルオロアルキ ル基含 有コオリゴマー類の合成とその応用 (弘前大理工・日産自動車 材料技術部) ○葛西伶美・横山博志・八重樫英明・山中雅彦・沢田英
- フルオロアルキル基含有オリゴマー/モネタイトナノコンポジ ットの合成と応用(弘前大理工)○岩城健一・古桑里香・高島大樹・ 治下勝久・沢田英夫

座長 矢野 重信 (16:30~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30(2K6-46, 2K6-47, 2K6-48) 2K6-46 フルオロアルキル基含有オリゴマー/イオン液体ナノコンポジ ットの調製と応用(弘前大理工・日本化学工業)○小玉 春・榎原 亮・杉矢 正・沢田英夫
- 2K6-47 ベタインセグメントを有するフルオロアルキル基含有オリゴ マー/ クレーナノコンポジットの合成と応用(弘前大理工・日本ゼオ ン)○竹林愛里・上島 貢・村上俊秀・沢田英夫
- 2K6-48 フルオロアルキル基含有オリゴマー/炭酸カルシウムナノコン ポジットの調製と応用 (弘前大理工・INAX) ○鹿内康史・掛樋浩 司・加藤嘉洋・三浦正嗣・沢田英夫

材料化学

3月29日午前

イオン導電体

座長 宮山 勝 (9:00~9:30)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3K6-01, 3K6-02, 3K6-03) 3K6-01 プロトン導電性ペロブスカイト-白金コンポジットの導電特
- 性 (九大院工・九大未来化セ・東北大多元研) ○古谷佳久・松本広 重・井坂真也・大竹隆憲・八代圭司・川田達也・水崎純一郎・石原達
- 3K6-02 ポリアントラニル酸のプロトン伝導性(九大院理)○戴 敏・山田鉄兵・北川 宏
- 3K6-03 フレキシブル EC 素子用高分子イオン伝導体の設計(千葉大 工) 小林範久・郷 豊・西村麻美・三浦翔平○永島 健

座長 城田 靖彦 (9:40~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (3K6-05)
- 3K6-05 ケミカルレコード 講演題名未定 (Univ. of Sheffield, UK) Prof. A. R. West

座長 逆井 基次 (10:50~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3K6-12, 3K6-13, 3K6-14)
- 3K6-12 末端にフェロセニル基を有するアルケンの合成とヒドロシリ ル化による水素終端化 Si(111) 基板への自己組織化膜の形成 (名大工 コトピア研)○久恒一晃・岡野 孝・高井 治 3K6-13 水溶液還元法によるシリカ膜成長におよぼす添加剤の影響
- (阪市工研) ○千金正也・伊崎昌伸・品川 勉・石川正巳
- 3K6-14 温水処理を伴うゾルーゲル法によって作製した花弁状アルミ

ナをベースとする薄膜の反射防止特性(阪府大)山口奈緒子〇松本洋 昭・忠永清治・辰巳砂昌弘

座長 忠永 清治 (11:30~12:10)

※ PC 接続時間 11:20~11:30 (3K6-16, 3K6-17, 3K6-18, 3K6-19) 3K6-16 金属酸化物ゲル膜の交流電場温水処理による形態と特性の変 化 (豊橋技科大・東大院理) ○木股幸司・松田厚範・片桐清文・小暮 敏博・武藤浩行・逆井基次

シリカ系材料

- 3K6-17 表面にスルホ基を導入したシリカ系粒子の作製とキャラクタ リゼーション (豊橋技科大) ○小倉孝太・片桐清文・松田厚範・逆井 基次
- 3K6-18 オキシエチレン鎖を有するメタクリレートポリマーによる Si 基板の表面改質:基板表面へのタンパク質の吸着と変性(東理大工 東理大界面科研)○塚越達也・近藤行成・好野則夫
- フッ化炭素鎖を持つ芳香族系新規シランカップリング剤の合 成と物性(東理大工・東理大界面科研)近藤行成○内藤真人・寺中敏

3月29日午後

シロキサン

座長 黒田 一幸 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (3K6-26, 3K6-29, 3K6-30) 3K6-26 若い世代の特別講演会 ゾル-ゲル法によるナノ高次構造制御 型ロッド状ポリシロキサンの合成およびハイブリッド化(鹿児島大院 理工) 金子芳郎
- 3K6-29 オリゴビニルシルセスキオキサンの合成と性質(東理大理工) ○中塚貴典・須山健一・有光晃二・郡司天博・阿部芳首 **66-30** フェニルオリゴシルセスキオキサンの合成とその構造解析
- (東理大理工) 郡司天博○関 浩康・須山健一・有光晃二・阿部芳首

- 座長 矢野 一久(14:10~15:00) ※ PC 接続時間 14:00~14:10(3K6~32,3K6~33,3K6~35,3K6~36) 3K6-32 メチレン架橋型かご型ケイ酸オリゴマーのシリル化誘導体を 用いたシリカ系ハイブリットの合成(早大理工)○久家秀喜・下嶋 敦・黒田一幸
- 3K6-33* メチル基を有するラダーオリゴシロキサンの合成と構造(東 理大理工) ○須山健一・郡司天博・有光晃二・阿部芳首
- 3K6-35 メチル基またはフェニル基を有するかご型シルセスキオキサ ンの高選択的な合成(東理大理工)郡司天博・和地 悟・有光晃二〇 阿部芳首
- 3K6-36 アルコキシシロキサンオリゴマーの選択的合成(東理大理工) ○上田直人·有光晃二·郡司天博·阿部芳首

座長 辰巳 敬 (15⋅10~15⋅50)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (3K6-38, 3K6-40, 3K6-41)
- 3K6-38* 大細孔径単分散球状シリカ多孔体の合成(豊田中研)○水谷 守・山田有理・矢野一久
- 3K6-40 -軸配向性 Pt ナノワイヤ薄膜の作製(早大理工)○鈴木崇 志・宮田浩克・黒田一幸
- 3K6-41 チタニアナノシート/メソポーラスシリカ複合薄膜界面にお ける光誘起電子移動の観測(名大院工)○山内 淳・平野琢也・由井 樹人・高木克彦

メソポーラスシリカ

座長 由井 樹人 (16⋅00~16⋅50)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (3K6-43, 3K6-45, 3K6-46)
- 3K6-43° キラルなメソポーラスシリカの合成と応用(東工大資源研) ○横井俊之・山高雄介・荒 陽一郎・佐藤周作・窪田好浩・辰巳 敬
- 3K6-45 PDMS-*b*-PEG のミクロ相分離によるメソ構造体シリカ薄膜の 調製(早大理工)○池田真実・望月 大・黒田一幸 3K6−46* 単分散球状メソポーラスシリカの生成機構,及び,コアシェル粒
- 子合成への応用(豊田中研)○矢野一久・鈴木教友・秋元裕介・野崎

3月30日午前

金属酸化物

座長 鈴木 健之 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4K6-01, 4K6-02, 4K6-03, 4K6-04, 4K6-05, 4K6-06)
- 4K6-01 炭酸イオンを配位子とするチタニアプレカーサー溶液の合成

- と薄膜の低温形成(工学院大工) 〇松井 倫・永井裕己・望月千尋・ 佐藤光史
- 4K6-02 超分子鋳型を含むシリカーチタニア系複合体ゲルの温水処理 による細孔構造と結晶析出形態の変化(豊橋技科大・東大院理) ○原 田元気・片桐清文・松田厚範・小暮敏博・武藤浩行・逆井基次
- 4K6-03 熱水方法による TiO₂nanorods の調製 (京大化研) jiu,
- jinting・磯田正二・足立基齊 4K6-04 酸化チタンの光触媒効果を利用した表面ナノ構造作製(東大
- 院工) ○貴田和広・但馬敬介・橋本和仁 K6-05 陽極酸化によるチタン表面への細孔形成に及ぼす印加電圧の 4K6-05 影響(桐蔭横浜大)○新倉嘉浩・小室 潤・落合 晃・徳岡由一・高 橋三男・川島徳道
- 4K6-06 コンビナトリアル低温合成 ZnGa₂O₄ の迅速蛍光 X 線評価(物 材機構材料研) ○江場宏美・桜井健次

座長 但馬 敬介 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4K6-08, 4K6-10, 4K6-12)
- 4K6-08* 溶液反応による超撥水性/超親水性酸化亜鉛薄膜の合成(東
- 北大多元研)○殷 シュウ・李 鋭星・佐藤次雄 4K6-10* 塩化亜鉛を原料に用いた化学気相析出法で作製した酸化亜鉛 薄膜のPL およびEL 特性 (東農工大) ○松嶋雄太・松本真持・山崎
- 務・前田和之・鈴木健之 4K6-12 分子プレカーサー法による ZnO および GZO 透明薄膜の形成 と導電性(工学院大工)○野村裕久・望月千尋・鷹野一朗・佐藤光史

座長 佐藤 光史 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4K6-14, 4K6-15, 4K6-16, 4K6-17, 4K6-18)
- 4K6-14 溶液塗布法による酸化スズ薄膜の作製と熱電特性(高知高専)
- 池内 薫○安川雅啓・河野敏夫 4K6-15 ディップコーティング法による透明導電性 Cd,TeO。薄膜の作 製 (宇都宮大工) ○赤松宣宏・単 躍進・手塚慶太郎・井本英夫
- 4K6-16 膜反応器を用いた電解水素供給アンモニア合成(阪大先端科 学イノベーションセ)○田島直樹・斎藤 誠・伊東正浩・町田憲一 4K6-17 マイクロ波加熱により合成したプロトン伝導性リン酸塩ガラ
- スの 'H MAS NMR (中部大) ○南 裕孝・村瀬惟吹・今枝健一・桜井 誠・渡辺 誠
- 4K6-18 メカノケミカル法を用いた SnO-P₂O₅-MO(M=Zn, Mn)系低融 性ガラスの作製 (阪府大院工) ○中川秀介・林 晃敏・忠永清治・辰 巳砂昌弘

L1 会場

12号館 1231 教室

材料の機能

3月27日午前

光化学機能

座長 市川 結 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1L1-04, 1L1-05, 1L1-06, 1L1-07, 11.1-08)
- 1L1-04 チオカルボニル基を有するロイコフェノキサジン系カラーフ オーマーの合成とy線検出材料としての機能評価(埼玉大工・都立産 技研)○小野充史・片桐友章・太刀川達也・時田澄男・中川清子
- 1L1-05 ロイコフェナジン系γ線検出固相材料の開発(埼玉大工・都 立産技研)○板橋聡志・榎本勇也・太刀川達也・時田澄男・中川清子
- 1L1-06 可視光照射をトリガーとする NO ドナーの開発(東大薬)○ 柳本高廣・内山聖一・内山真伸・大和田智彦
- 1L1-07 カルバモイル基を有するロイコフェノキサジン系 γ 線検出材 料の開発(埼玉大工・都立産技研) ○鈴木秀幸・伊藤 聡・太刀川達 也・時田澄男・中川清子
- 1L1-08*2波長レーザー光同時照射により誘起される極微光硬化反応 (阪大院基礎工・阪大極限研究セ・阪大院工) ○伊都将司・問谷直 希・杉山貴志・宮坂 博・田中嘉人・吉川裕之・増原 宏

光学機能

座長 宮坂 博 (10:40~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1L1-11, 1L1-13, 1L1-14, 1L1-15,
- 1L1-11* アントラセンジスルホン酸アンモニウム塩の包接結晶におけ る立体情報転写を利用したエキシマー/モノマー発光スイッチ現象(阪

大院工)○溝部祐司・藤内謙光・久木一朗・宮田幹二

- 1L1-13 9,10-bis (4-aminophenyl) anthracene (BAPA) の包接結晶及び溶液 における分子間相互作用とその蛍光変調 (阪大院工) 〇伊東寛道・藤 内謙光・溝部祐司・久木一朗・宮田幹二 1L1-14 有機レーザー色素の探索 IX. 高分子薄膜固体色素レーザー用
- 材料の検討(信州大繊維)藤田信吾○伊藤恵啓・坂野寿恵・市川 結・谷口彬雄
- 1L1-15* ジラジカル性縮環共役化合物の二光子吸収特性(産総研光技 術)○鎌田賢司・太田浩二・久保孝史・清水章弘・森田 靖・中筋一 弘・中野雅由・岸 亮平・太田 克・中川 望・古川信一・高橋英明 1L1-17 ヘリックス構造によって発生する N-ベンゾイルグリシン結晶
- の旋光性(愛媛大工)○大塚将成・小島秀子

3月27日午後

電子・磁気機能

座長 松本 泰道 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1L1-25, 1L1-28, 1L1-29, 1L1-30)1L1-25 進歩賞受賞講演 活性陰イオンを利用したナノボーラス結晶 12CaO·Al₂O₃の機能化に関する研究(東工大フロンティア)林 克郎
- 1L1-28 非対称ドナー DMET と $[Cr(L)n(NCS)_4](L = phen, isoq)$ アニオ ンからなる新規電荷移動錯体の合成と物性 (東北大院理) ○後藤 真・梅宮将充・小林典仁・高石慎也・梶原孝志・山下正廣・渡邉大 貴・伊東 裕・黒田新-
- 1L1-29 電気化学電位の制御された Pt 族ナノ接合のコンダクタンス量 子化挙動(北大院理)○小西達也·木口 学·村越 敬
- 1L1-30 溶液内 Cu ナノ接合のコンダクタンス量子化挙動(北大院理) ○三浦進一・小西達也・木口 学・村越 敬

座長 景山 弘 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1L1-32, 1L1-33, 1L1-35, 1L1-36, 1L1-37)
- 1L1-32 ポリジアセチレン薄膜における光キャリア発生過程の観測 (東北大多元研) ○高橋 裕・荻原俊成・生駒忠昭・秋山公男・手老 省三・岡田修司
- **1L1-33*** 螺旋構造を持つ有機半導体 フェニルクウオーターチオ フェン誘導体のコレステリック相での電子伝導(産総研)○舟橋正 浩・玉置信之
- 1L1-35 新規な double-decker 型セリウムフタロシアニン液晶 (産総研
- ユビキタス) 〇ネケルソンファビエン・物部浩達・清木 洋 1L1-36 新規電荷移動型二成分液晶の合成と光電変換特性(青学大理 工) ○藤原真彦・岩堀史靖・阿部二朗
- 1L1-37 ペリレンテトラカルボキシルジイミド誘導体を用いたn型有 機電界効果トランジスタの大気中における安定性(早大理工)○細井 宜伸・古川行夫

座長 清水 洋 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1L1-39, 1L1-41, 1L1-42, 1L1-43, 1L1-44)
- 1L1-39* WO₃ 膜の Ru(II) 錯体ドープと固-液ヘテロ接合制御 (新潟大 教育人間科学・新潟大超域研)○曽根浩司・八木政行
- Ru 錯体ドープ WO₃ 膜を用いた全固体エレクトロクロミック デバイスの多重エレクトロクロミック特性(新潟大教育人間科学・新 潟大超域研) ○飯島聡美・曽根浩司・八木政行
- 1L1-42 長鎖オリゴチオフェン 41 量体までの溶液プロセス FET (広島 大院工) ○坂本勝洋・瀧宮和男・大坪徹夫・功刀義人・安蘇芳雄
- 1L1-43 正孔輸送性アモルファス分子材料を用いる有機電界効果トラ ンジスタの作製と評価(阪大院工)○景山 弘・中尾真人・城田靖彦 1L1-44 [1]ペンゾチエノ[2,3-b]ペンゾチオフェン誘導体の合成とそ
- の FET 特性 (広島大院工・東海大工) ○江端英昭・瀧宮和男・大坪徹 夫・功刀義人

座長 大坪 徹夫 (16:30~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1L1-46, 1L1-47, 1L1-48, 1L1-49, 1L1-51, 1L1-52)
- アントラセン超分子に包接された安定ラジカルの磁気特性 (新潟大院自然·新潟大超域研) ○佐藤誠之·金子隆司·青木俊樹· 寺口昌宏
- 1L1-47 有機単一分子によるナノ電極間への新規結線手法の開発(阪 大院工) 寺尾 潤○佐藤公彦・神戸宣明・谷口正輝・野島義弘・川合 知二
- 1L1-48 微量 57 Fe をドープした SnO_2 の希薄磁性半導体のゾルーゲル法 による作製(東大)〇佐久間絢子・高橋 正・野村貴美・竹田満州雄
- 1L1-49* 極低温における白金ナノ接合の量子化コンダクタンス挙動へ の水素の影響(ライデン大) 〇木口 学・Djukic, Darko · Ruitenbeek,
- 1L1-51 カルボニル化を利用した希土類磁石スラッジからの鉄成分の 抽出と鉄/カーボンナノ複合粉末の作製(阪大先端科学イノベーション

- セ) ○三浦晃嗣・伊東正浩・町田憲一
- 1L1-52 Fe/Z 型バリウムフェライトナノ複合体の合成と電波吸収特性 (阪大先端科学イノベーションセ) ○寺田昌生・伊東正浩・劉 久 栄・町田霊-

3月28日午前

フォトクロミズム

座長 永野 修作 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2L1-01, 2L1-02, 2L1-03, 2L1-04, 2L1-05, 2L1-06)
- 2L1-01 顕微赤外吸光分析法によるジアリールエテン薄膜微結晶のフ ォトクロミック反応解析(阪市大院工・九大院工)石川智之○小畠誠 也・入江正浩
- 21 1-02 ジアリールエテン単結晶の高反応率までのフォトクロミズム (阪市大院工・九大院工) ○宮村健太郎・小畠誠也・入江正浩
- 2L1-03 4-(ジメチルアミノ)アゾベンゼン単結晶を用いる光誘起表面 レリーフ回折格子形成 (阪大院工) ○中野英之・谷野貴広・城田靖彦
- 2L1-04 フォトクロミックアモルファス分子材料-cis-trans 熱異性化 反応速度の光照射時間依存性(阪大院工)○谷野貴広・高橋 徹・中 野英之・城田靖彦
- 2L1-05 分子構造の類似する2種類のジアリールエテンからなる混晶 の作製とフォトクロミズム (阪市大院工) ○佐藤慶一・寺川裕子・小 島誠也
- 2L1-06 酸添加に伴う P型フォトクロミズムと T型フォトクロミズム のスイッチング (阪市大院工) ○寺川裕子・小畠誠也

座長 小畠 誠也 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2L1-08, 2L1-09, 2L1-10, 2L1-11, 21.1-13)
- 2L1-08 水素結合性超分子液晶ポリマーを用いた光誘起表面レリーフ 形成(名大院)○小笠原利信・諫山 純・是津信行・永野修作・関 路庁
- 2L1-09 アルキル鎖モノマーと共重合したアゾベンゼン液晶高分子に おける光誘起物質移動(名大院工)○諫山 純・小笠原利信・永野修 作・関 隆広
- 2L1-10 水素結合ネットワークにより形成したジアリールエテン結晶 薄膜とその光応答(龍谷大理工・三菱化学科技セ・ CREST) 内田欣 吾○須方振一郎・泉 則和・辻岡 強・中村振一郎
- 溶液キャスト法により作成したジアリールエテン薄膜表面の 光形態変化(龍谷大理工・三菱化学科学技術研究セ・九大院工・ CREST) ○内田欣吾·泉 則和·須方振一郎·小島優子·中村振一 郎·入江正浩

座長 入江 正浩 (11:00~12:00)

2L1-13 学術賞受賞講演 二次元系スマート光応答高分子システムの 開発(名大院工)関 隆広

3月28日午後

フォトクロミズム等

座長 河合 壯 (14:00~15:10)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (2L1-31, 2L1-33, 2L1-35, 2L1-36, 2L1-37
- 2L1-31* 1.8-ナフタレン骨格を有する散逸抑制型ヘキサアリールビス イミダゾール誘導体の合成と光化学特性(青学大理工)○岩堀史靖・ 阿部二朗
- 2L1-33^{*} ビスイミダゾール誘導体の電子状態(青学大理工)○菊地あ づさ・阿部二朗
- 2L1-35 粘土層間に取り込まれたジアリールエテンのフォトクロミズ ムとその繰り返し耐久性(名大院工・名大工コ環境)○小野太一・笹 井 亮・高木克彦
- 2L1-36 ナノ層状化合物-ポルフィリン透明複合膜におけるソルバトク ロミズム(首都大都市環境・ SORST JST) ○高木慎介・江口美陽・浜 谷悟司 · Tryk, D. A. · 井上晴夫 2L1-37 シリカメゾ多孔体中に固定化されたアゾベンゼンの光異性化
- 挙動(東工大資源研)○荻野宏美・田中敏弘・岩本正和

座長 阿部 二朗 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2L1-39, 2L1-40, 2L1-41, 2L1-43) 2L1-39 フォトクロミック水素結合性超分子ポリマーの光可逆的粘度 変化と溶媒効果(佐賀大理工)○林 美有紀・竹下道範
- 2L1-40 フォトクロミック[2.2]メタシクロファン-1-エン類の光可逆的 屈折率変化(佐賀大理工·日産化学工業)○竹下道範·田中章博·畑
- 2L1-41* レーザー誘起による多光子フォトクロミック反応挙動(阪大

院基礎工)〇石橋千英・宮坂 博・横山 泰・小畠誠也・入江正浩 2L1-43°新規キラルヘリカルジアリールエテン類のジアステレオ選択 性(横国大院工)○谷 泰・荒井拓也・生方 俊・横山弥生・横山

座長 横山 泰 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2L1-46, 2L1-47, 2L1-48, 2L1-49, 2L1-50, 2L1-51)
- 211-46 ジアリールエテンカチオンラジカルの開環/閉環反応(2)・中
- とクロミック特性 (奈良先端大物質創成) ○坂井俊之・渥美和彦・中 嶋琢也・河合 壯 2L1-48 チアゾール基を有するターアリーレン誘導体の開発とフォト
- クロミック特性 (奈良先端大物質) ○渥美和彦・坂井俊之・河合重
- 和・中嶋琢也・河合 壯 2L1-49 ブロックコポリマー/液晶ハイブリッド単分子膜における高秩 序ナノバターニング(名大院工) ○松下 祐・東野修下・関 隆広 2L1-50 ブロック共重合体/両親媒性アゾベンゼン化合物混合単分子膜
- の特異な表面相分離構造 (名大院工) ○大沼友希・永野修作・関 隆
- 2L1-51 ぬれ性の異なる基板におけるミクロ相分離配向(名大院工) ○森川雄市·永野修作·彌田智一·関 隆広

3月29日午前

エネルギー変換

座長 高木 慎介 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3L1-01, 3L1-02, 3L1-03, 3L1-04, 3L1-05)
- 3L1-01 高効率有機光電変換素子への応用を目指したオリゴチオフェ ンーフラーレンダイアドの設計と合成 (東大) ○西澤 剛・但馬敬 介,橋本和仁
- 3L1-02 オリゴフェニレンビニレン-フラーレンダイアド分子の設計 及び合成とそれらを用いた有機光電変換素子への応用(東大)〇 LIM, Hady Kesuma · 但馬敬介·橋本和仁
- 3L1-03 フラーレンーポリチオフェン電解重合複合膜の作製と光電変 換特性 (九大院工) ○福山寿秀・秋山 毅・山田 淳 3L1-04 液晶性を示すアクセプタ分子を用いたポリマー光電変換素子
- の研究(東大院工) ○廣田晃輔・但馬敬介・橋本和仁
- 3L1-05* PAMAM デンドリマーを固定相とするポルフィリン DNA 系光電変換素子の構築とその機能評価 (奈良先端大院物質) ○小笠原 伸・池田篤志・菊池純一

座長 但馬 敬介(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3L1-08, 3L1-09, 3L1-10, 3L1-12) 3L1-08 金属ポルフィリン吸着半導体を用いた、光酸素化反応と光電 気化学挙動(首都大院工·SORST JST)○大石 圭·高木慎介 D.A., Tryk · 井上晴夫
- トリアジンジチオール構造を有するビオロゲン誘導体の光電 子移動(神奈川大工)○澤山友博·亀山 敦·金子信悟·佐藤祐-
- 3L1-10* 応力発光体からの発光による光触媒の駆動(産総研九州セ) ○寺崎 正・徐 超男・今井祐介・山田浩志
- 3L1-12* 鉄マグネシウム錯体の光誘起電子移動(徳島文理大香川薬) ○小林 稔・山口健太郎

光化学・光学機能

座長 菊池 純一 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3L1-15, 3L1-16, 3L1-17, 3L1-18, 3L1-19)
- 3L1-15 新規蛍光性シクロファン— m-キシリレンおよび 3,3'-ジメチレンビフェニルで架橋した 5,5'-ジ(4-ピリジル)-2,2'-ビチエニル—の合成 と分光学的性質(同志社大工)中島理一郎○西原和之・西田良平・塚 越和彦
- 3L1-16 強発光性ユーロピウム (III) 錯体における吸収断面積増加によ る増幅自然放出光の増大(阪大院工・奈良先端大・静岡大電子工学 研・三菱電機先端技術総合研) ○中村一希・長谷川靖哉・川井秀記・ 保田直紀・塚原保徳・和田雄二
- 3L1-17 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(65)溶融塩—メン ブレンリアクターを用いるメタン水蒸気改質反応(東工大炭素循環エ ネルギー研究セ) ○綿貫圭一・中島啓光・金子 宏・今枝修平・長谷 川紀子・玉浦 裕
- 3L1-18 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(66)ロータリー式 太陽反応炉の開発-二段階水分解反応による水素生成プロセスー(東 工大炭素循環エネルギー研究セ) ○三浦孝夫・布施明徳・金子 宏・ 中島啓光・玉浦 裕

3L1-19 集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換(67)CeO2-MOx (M=Mn,Fe,Ni,Cu) 固溶体を用いた二段階水分解反応によるソーラー水 素生産(東工大炭素循環エネルギー研究セ)(金子 宏・石原英之・ 三浦孝夫・中島啓光・長谷川紀子・玉浦 裕

3月29日午後

座長 生方 俊 (13:20~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3L1-27, 3L1-28, 3L1-29, 3L1-30, 3L1-31, 3L1-33)
- 3L1-27 増殖的に塩基分子を発生する新規光塩基発生剤の合成と性質 (東理大理工) 有光晃二○土井 浩平・郡司天博・阿部芳首・市村國宏
- 3L1-28 多官能性塩基増殖剤によるエポキシオリゴマーの紫外線硬化 の促進(東邦大理)○青木健一・市村國宏
- 3L1-29 オパール構造におけるファラデー効果の増強(埼玉大理)○ 小林和嗣・北島一利・曽越宣仁・中林誠一郎
- 3L1-30 インバースオパール構造を鋳型としたグルコース感応ゲルに よるセンサーの作製(名大院工)○本多正樹・竹岡敬和・関 隆広・ 片岡一則
- 31 1-31* ハイドロゲル表面へのアゾベンゼン基の導入とその光応答機 能(名大院工·CREST)佐藤 守〇永野修作·関 隆広
- 3L1-33 アゾベンゼンを滑車部位に導入した光応答性環動ゲルの作製 と評価(名大院工)○坂井大雅・村山治美・永野修作・木戸脇匡俊・ 伊藤耕三・関 隆広

会場 L2

12号館 1232 教室

材料の機能

3月27日午前

生体機能

座長 森本 展行 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1L2-04, 1L2-05, 1L2-06, 1L2-07, 1L2-08, 1L2-09)
- 1L2-04 L-チロシによるフェリルヘモグロビン還元反応の解析(1)(早 大院理工) ○阿閉友保・相原源就・土田英俊・武岡真司
- 1L2-05 L-チロシンによるフェリルヘモグロビン還元反応の解析(2) (早大理工) ○谷田海博孝・阿閉友保・土田英俊・武岡真司
- 1L2-06 分子シャペロンの化学修飾による新機能発現(1) タンパク質 のフォールディング制御 (東大院工) ○村松新一・金原 数・田口英 樹・相田卓三
- 分子シャペロンの化学修飾による新機能発現(2)光機能性ユニ 11 2-07 ットの導入(東大院工)○桑垣久恵・村松新一・金原 数・田口英 樹・相田卓田
- 1L2-08 親-疎水性マイクロパターン基板を用いたアルブミンナノシー トの構築(早大院理工) ○後藤隆宏・岡村陽介・武岡真司
- 1L2-09 ストップトフロー法によるヘモグロビン小胞体の NO.CO 結 合反応の解析(早大院理工)○佐藤 敦・酒井宏水・武岡真司・土田

座長 金原 数 (10:40~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (1L2-11, 1L2-12, 1L2-14) 1L2-11 ポリエチレングリコールで改質した金基板表面へのタンパク 質の吸着挙動(II) (桐蔭横浜大工・東京高専) ○櫻井嘉人・徳岡由一・
- プス研究所)〇上野隆史 · Chatterji, Anju · Ochoa, Wendy, F. · Lin, Tianwei · Johnson, John, E.
- 1L2-14* 物質透過性を有する水溶性中空微粒子 PICsome の創製とその 機能(東大院工)○岸村顕広・小出 彩・長田健介・山崎裕一・片岡 一則

座長 武岡 真司 (11:40~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:30~11:40 (1L2-17, 1L2-18, 1L2-19, 1L2-20) 1L2-17 刺激応答型生分解性中空カプセルのマルチドラッグリリースへの応用(阪大院工)○伊藤祐貴・松崎典弥・木田敏之・明石 満
- 1L2-18 シリカ・マイクロカプセルへのタンパク質・ DNA の直接内 包化(産総研関西)○藤原正浩・塩川久美・林 薫・森垣憲一・中原
- 1L2-19 ポリ(L-リジン)からなるポリイオンコンプレックスを利用し た pH 応答性ドラッグキャリアの設計(首都大都市環境) 〇小川

藍・朝山章一郎・川上浩良・長岡昭二

1L2-20 種々の架橋剤を用いたキトサン微粒子のたんぱく質キャリヤ ーとしての評価 (慶大理工) ○丹羽雅裕・佐藤智典

3月27日午後

座長 佐藤 智典 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1L2-28, 1L2-31, 1L2-32)
- 1L2-28 若い世代の特別講演会 疾患認識能と薬物除放制御能を併せ 持つインテリジェントバイオマテリアルの開発(阪大院工)松崎典弥
- 1L2-31 多糖シゾフィラン/カチオン化セルロース/DNA 三元複合体の 形成と評価(北九州市大・九大工院)○武田陽一・金子賢治・櫻井和 朗·新海征治
- 1L2-32* 自己組織化析出法による DDS のための薬剤担持ナノ微粒子の 作製および機能評価(北大院理・北大創成・北大電子研ナノテク)○ 大里大輔・田中 賢・山本貞明・樋口剛志・藪 浩・下村政嗣

座長 田中 賢 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1L2-35, 1L2-36, 1L2-38, 1L2-39,
- ナノゲルー量子ドット複合体の機能評価 (東医歯大生材研) ○戸井田さやか・長谷川 麗・秋吉一成
- ドデカペプチド結合リン脂質小胞体の内包物放出特性と止血 1I 2-36* 効果(早大院理工)○岡村陽介・前川一平・半田 誠・池田康夫・武
- アミジン基を有するカチオン性脂質の機能性(北九州市大国 1L2-38 際環境工)○楠木翔太・小岩井一倫・工藤泰也・徳久憲司・武田陽 - · 櫻井和朗
- アミノ酸型脂質から構成される pH 応答性リポソームの特性 11 2-39 (早大院理工) ○小幡洋輔・鈴木大祐・武岡真司 1L2-40 ジスルフィド基を有するアミノ酸型脂質の合成とリポソーム
- の内包物放出制御(早大院理工)○鈴木大祐・小幡洋輔・武岡真司

分離機能

座長 井川 学 (15:50~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1L2-42, 1L2-43, 1L2-44, 1L2-45, 1L2-46)
- 1L2-42 リグノフェノール誘導体の金属吸着特性 (三重県科技セ工研) ─増山和晃・西川奈緒美・斉藤 猛
- 1L2-43 鉄およびマンガン水酸化物粒子を用いた水質中鉛イオンの優 先吸着(長岡技科大)○佐々木沙理・井関竜也・楠山貴広・佐藤一則
- 1L2-44 マグネシウム修飾活性炭による重金属の吸着性能の向上(千 葉大院自然) ○鈴木則彦・町田 基・藤村葉子・相川正美・立本英樹
- セリウム(III)イオン輸送能を示す新規キャリアーの合成と輸 送挙動(宇都宮大工·産総研)○鈴木理枝·岩坪 隆·新保外志夫· 金森敏幸・平谷和久・伊藤智志・大庭
- クラウンエーテル部位を有する光学活性ジアミンの合成と不 斉還元触媒への応用-触媒能に対する金属イオンの添加効果(横国大 院工) ○細田尚也・淺見真年

座長 宮田 幹二 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1L2-48, 1L2-49, 1L2-50, 1L2-51,
- 1L2-48 先端にカルボキシル基を有するアゾベンゼン誘導体を結合し た光応答性メソポーラスシリカの合成 (東農工大院工) ○大友 恵・ 山崎 務・鈴木健之・前田和之
- 1L2-49 架橋剤を用いた α-シクロデキストリン二量体の合成とアルカ ノールとの包接平衡(島根大生物資源)○吉清恵介・大田英生・山本 達之・松井佳久
- 112−50 β-シクロデキストリン/ TiO2 マトリックスを用いた BPA 分 子インプリンティング (北九州市大) ○高原直己・梁 道鉉・李 丞 祐・国武豊喜
- 1L2-51 テトラフェニルホスホニウム塩ホストによるシクロヘキサン ポリオール類のエクアトリアル異性体の包接(関西大工・モナシュ大)
- ○中嶋亜希・田中耕一・スコットジャネット 1L2-52 光学活性ホストを用いるラクトン類の光学分割(関西大工・ケープタウン大)○朽木大祐・田中耕一・カイラミノ

天然物化学

3月28日午前

その他

座長 上田 実 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8·50~9·00 (2L2-01 2L2-02 2L2-04 2L2-05 21.2-06)
- **2−01** ブチロシン生合成における 2-デオキシ-scyllo-イノソース合成 酵素の変異実験による反応機構解析(東工大院理工)○平山俊文・エ 21 2-01 藤史貴・柿沼勝己・江口 正
- 2L2-O2* ブチロシン生合成における 2-デオキシ-scyllo-イノソース合成 酵素の結晶構造解析 (東工大院理工) ○中西 (南後) 恵理子・熊坂 崇・田中信夫・柿沼勝己・江口 正
- 2L2-04 ネオマイシン生産菌 Streptomyces fradiae における 2-デオキシストレプタミン生合成遺伝子の機能解析(東工大院理工)○山本恭 士・工藤史貴・江口 正・柿沼勝己
- 2L2-05 アミノ配糖体抗生物質ブチロシン生合成におけるリボシル化 機構(東工大院理工)○木下俊佑・工藤史貴・柿沼勝己・江口 正
- 2L2-06 カバの赤い汗に含まれる色素ヒポスドール酸類を合成する酵 素の性質 (慶大理工) ○森谷 開・松浦正憲・犀川陽子・橋本貴美 子・上西潤一・中田雅也・山口 歩・坂本和弘・秋久成人・平田洋義

座長 藤本 善徳 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2L2-08, 2L2-09, 2L2-10, 2L2-11, 2L2-12, 2L2-13)
- 2L2-08 ジテルペングリコシド抗真菌剤ゾフィマリンの生合成研究 (東工大院理工) ○福嶋將行・渡辺恵理子・江口 正・柿沼勝己

2L2-09 講演中止

- 2L2-10 古細菌の膜脂質生合成におけるイソプレニル鎖の還元酵素 (東工大院理工) ○西村裕次・柿沼勝己・江口 正
- 2L2-11 就眠物質フィランツリノラクトンの受容体タンパク質探索を 目指した光親和性プローブの開発(東北大院理)○稲田昌義・佐藤寛 敬・加藤信樹・上田 実 2L2-12 金微粒子結合プローブを利用した就眠運動関連受容体局在性
- のナノスケール直接観察(東北大院理)○真鍋良幸・杉本貴謙・上田 宔
- 2L2-13 ペプチド性抗藍藻物質アルジミシンの合成研究(東工大院理 工) ○渡辺祥行・江口 正・柿沼勝己

座長 松森 信明 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2L2-15, 2L2-17, 2L2-19, 2L2-20) 2L2-15^{*} ベッコウバチの産卵行動に関与する神経毒(4)(名大院理) ○
- 山本 剛・有本博一・絹見朋也・大場裕一・上村大輔 2L2-17* サンゴ幼生の変態誘引物質(名大院理)〇北村 誠・小山智 之・中野義勝・上村大輔
- 2L2-19 隈笹に含まれる抗菌成分(岐阜大工)○ Efdi, Mai · 二ノ宮真 之・渡邉邦友・安藤弘宗・纐纈 守・石原秀晴
- 2L2-20 ザマミスタチンの構造訂正 (筑波大院数理物質) ○早川一 郎・照屋俊明・木越英夫

3月28日午後

座長 木越 英夫 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2L2-28, 2L2-29, 2L2-30, 2L2-31, 2L2-33
- 2L2-28 Hyperforin の全合成研究(早大院理工)○阿部正人・中田雅
- 2L2-29 バンコマイシン耐性菌に対して抗菌活性を有する新規バンコ マイシンダイマーの研究(1)(東北大院生命科学)路 軍〇林 さや か・梅津恒星・有本博-
- 2L2-30 バンコマイシン耐性菌に対して抗菌活性を有する新規バンコ マイシンダイマーの研究(2)(東北大院生命科学)路 軍○梅津恒星・ 林 さやか・有本博一
- 2L2-31 スペルミジン-ATP 複合体の生理機能に関する基礎的検討(阪 大院理) ○野中香織・丸吉京介・相根岳志・松森信明・大石 徹・村 田道雄
- $2L2-32^*$ ポリアミンー ATP 複合体の NMR 解析-スペルミンの動的配 座- (阪大院理) ○丸吉京介・野中香織・松森信明・大石 徹・村田 道雄

座長 杉村 秀幸 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2L2-35, 2L2-36, 2L2-37, 2L2-38, 2L2-39, 2L2-40)
- 2L2-35 抗真菌性抗生物質 UK-2A の構造活性相関:9 員環ジラクトン 部の呼吸阻害に対する役割(阪市大院理)○足立紀子・臼杵克之助・ 飯尾英夫・藤田憲一・谷口 誠
- 2L2-36 植物由来の Angiotensin II 受容体拮抗作用物質の探索(名大院 理・名大高等研究院) ○松本 漠・市野孝雄・山田 薫・大野智弘・ 叶 茂・山口宏二・矢澤一良・上村大輔
- **2L2-37** 就眠運動のリズムを作り出す鍵酵素 β グルコシダーゼのア フィニティー精製(東北大院理) 〇加藤英介・熊谷忠浩・上田 実
- 2L2-38 就眠運動関連受容体の精製を指向した化学標識法の研究(東 北大院理) ○藤井智彦・伊藤智子・加藤信樹・上田 実

- **2L2-39** オレフィンクロスメタセシスを鍵反応としたスフィンゴリン 脂質の統一的合成法の開発(関西学院大理工)〇山本哲也・長谷川浩 子・石井積方・箱木敏和・勝村成雄 2L2-40 スフィンゴミエリンメチレンアナログの合成(関西学院大理
- 工) ○石井積方·山本哲也·長谷川浩子·箱木敏和·勝村成雄

座長 犀川 陽子 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2L2-42, 2L2-43, 2L2-44, 2L2-45, 2L2-46, 2L2-47)
- 2L2-42 スフィンゴリン脂質の生体内挙動解明に向けた蛍光標識化硫 黄類縁体の合成 (関西学院大理工) ○長谷川浩子・山本哲也・箱木敏 和·勝村成雄
- 2L2-43 無保護チオノラクタムを用いたβ-グルコシダーゼ阻害剤グルコノアミジン類の合成(東北大院理)○熊谷忠浩・加藤英介・上田
- 2L2-44 マンゴスチン類の化学修飾に関する研究(慶大理工)○西濱 悠子・小神野孝尚・浜田基子・小畠りか・須貝 威・西山 繁
- 2L2-45 抗菌抗生物質 chloroquinocin の合成 (慶大理工) ○新橋晶子・
- 2L2-46 GKK1032 類の不斉全合成研究(慶大理工)○塩飽雅彦・新川 雄史・宮崎由加里・永榮 慧・高尾賢一・只野金
- ハイナペンBの合成研究(その1)(横国大)○内田有紀・老 21 2-47 月紗奈・佐藤彩子・杉村秀幸

座長 西山 繁 (17:00~17:30)

- ** PC 接続時間 16:50~17:00 (212-49, 212-50, 212-51)
 212-49 ニンニク《鱗片と皮》 機能性材料として- (弘前大教育・ 弘前大農生・青森県グリーンバイオセンター・産総研環境化学技術) ○十川和広·佐々木成俊·金丸幸太·飛鳥拓哉·北原晴男·半田智 - · 原田幸雄 · 佐野輝男 · 長谷川 - · 大内秋比古
- 2L2-50 抗腫瘍性抗生物質パクタマイシンの全合成研究 (名大院生命 農) ○辻本 恭・西川俊夫・磯部 稔 2L2-51 (S) -M α NP 酸を用いた昆虫信号物質の光学分割(生物資
- 源研) ○市川明生・小野裕嗣

3月29日午前

- 座長 福沢 世傑 (9:00~10:00) ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3L2−01, 3L2−02, 3L2−03, 3L2−04)
- 3L2-01 テトロドトキシン炭素六員環部の合成 (阪市大院理) ○東 昭伸・品田哲郎・大船泰史
- 3L2-02 麹菌 Aspergillus oryzae の産生する抗菌性物質の構造決定(山
- 梨大院医工) 松郷誠一○小久保 晋・佐野芳仁・小俣 覚・北村智啓 3L2-03 N-アシル-N'-置換グアニジンの新規合成法の開発(阪市大院 理) ○上妻準人・梅沢大樹・安藤 毅・品田哲郎・大船泰史
- 3L2-04 若い世代の特別講演会 低分子化合物の光クロスリンク反応-ケミカルゲノミクス研究用ツールの開拓とその応用- (理研中央研) 叶 直樹

座長 叶 直樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3L2-08, 3L2-09, 3L2-10, 3L2-11, 3L2-13)
- 3L2-08 千葉県産海綿からの細胞毒性成分分離における向流分配クロ マトグラフィーの効果。(東大院理)○菅原孝太郎・福沢世傑・橘 和夫
- 3L2-09 短縮経路による(-)-カイトセファリンの合成研究(阪市大院
- 理) 〇濱田まこと・品田哲郎・大船泰史 3L2-10 蛍光性フォトアフィニティー標識化合物の合成 (慶大理工) ○山田友香・犀川陽子・橋本貴美子・中田雅也
- 3L2-11* 新規細胞死抑制剤インドリルマレイミド誘導体の開発(理 研・東北大多元研) ○清水 忠・どど孝介・大沼文恵・高橋昌弘・加 藤美穂・袖岡幹子
- 3L2-13 リパーゼを用いた 1'-Acetoxychavicol Acetates の光学分割及び ヒト白血病由来 HL-60 細胞に対するアポトーシス誘導効果(阪市大院 工) ○東 秀紀・立花太郎・荻野健治

3月29日午後

座長 小林 厚志 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3L2-27, 3L2-28, 3L2-29, 3L2-30, 3L2-31, 3L2-32)
- 3L2-27 置換基の有する誘起効果を利用した有用物質の化学的研究 (慶大理工) ○横山 理·扇谷忠明·西山 繁
- 3L2-28 天然型(+)-1893B の全合成(慶大理工)○安井啓行・平井邦
- 博・山本 駿・高尾賢一・只野金一 3L2-29 ベナノミシンープラジミシン系抗生物質の合成研究(東工大 院理工・SORST)○新井唯正・田宮 実・大森 建・加藤裕久・大 類麻美・北村 充・鈴木啓介

- 3L2-30 分子内 Doetz 反応を利用した天然物の合成研究 (慶大理工) ○渡辺将仁・犀川陽子・中田雅也
- 3L2-31 分子内 Doetz 反応を用いたケンドマイシンの合成研究 (慶大理工) ○田中教介・渡辺将仁・犀川陽子・中田雅也

3L2-32 FAB-MS/MS によるグリセロ型ガングリオシドにおけるシア ル酸アノマーの識別とコンホーメーション (電通大) 大橋陽子○畑瀬 宏・丹羽治樹・永井克孝

座長 藤本 ゆかり (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3L2-34, 3L2-35, 3L2-37, 3L2-38,
- 3L2-34 トリアジン誘導体を脱水縮合剤に用いるフリー糖から糖オキ サゾリンの直接合成 (東北大院工) ○瘧師英利・野口真人・小林厚 志・正田晋一郎
- 3L2-35* フッ化カリウムを用いる糖オルトエステル誘導体の簡易合成 (東北大院工) ○野口真人・鈴木俊也・小林厚志・正田晋一郎
- 直接的グリコシル化反応を用いたβ-2,6-ジデオキシオリ ゴ糖の合成研究 (東工大院理工) 田中浩士○吉澤 篤・高橋孝志
- 3L2-38 直接的シアリル化反応を用いた、オリゴシアル酸の合成研究 (東工大院理工) 田中浩士○西浦祐二・高橋孝志 3L2-39 ねじれ舟型配座を利用した、2位配糖型グルコシル二糖の高 β選択的導入(関西学院大理工)○岡田康則・長田 理・岡嶋孝太 郎・山田英俊

座長 山田 英俊 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3L2-41, 3L2-43, 3L2-44, 3L2-45, 31.2 - 46
- 3L2-41* 2,3 不飽和糖を糖供与体に用いたバイオミメティックグリコ 3L2−41 2,3 「不認和情で福度子呼に用いたバイオスグリオップンリュシル化反応 (慶大理工) ○佐々木 要・松村秀一・戸嶋一敦 3L2−43 グルクロン酸由来のチオグリコシドを用いた連続的なグリコ
- シル化反応(阪市大院理)○竹村和修・ 山田健史・吉田潤一・山子 茂
- 31.2−44 Sc(OTf), を用いる β-ジケトンの C-グリコシル化反応 (東工大院理工・SORST) ○重田雅之・山内孝仁・松本隆司・鈴木啓介
- 3L2-45 ルイス酸触媒を用いた高立体選択的なフルクトフラノシル化 反応の開発(野口研・東海大理)山ノ井 孝○三沢規子・渡邊幹夫
- 3L2-46 N-アセチル-D-グルコサミン誘導体を用いた高立体選択的グリ コシル化反応の開発 (野口研) ○緑川雅信・水野真盛・山ノ井 孝

座長 松本 隆司 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50(31.2~48, 31.2~50, 3L.2~51, 3L.2~52) 3L2~48* 2-アミノ 2-デオキシ糖の N-ベンジル-2-N,3-O-オキサゾリジノ ン誘導体を用いた立体選択的な1,2-シス-グリコシドの形成(理研)○ 石井一之・眞鍋史乃・伊藤幸成
- グリコシルトリフラート中間体の電気化学的な発生(京大院 工) ○渋谷章人・野上敏材・吉田潤一
- チオフラノシドの電解グリコシル化反応による 1,2-シスグリ コシド結合の形成(京大院工)○野上敏材・吉田潤-
- 3L2-52 アミノアシル糖による水溶液中の不斉アルドール反応 (明星 大理工) 〇筒井 歩·藤本 崇·町並智也·須網哲夫

3月30日午前

座長 梶原 康宏 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4L2-01, 4L2-03, 4L2-04, 4L2-05, 4L2-06)
- 4L2-01* ミコバクテリア由来アラビナンの立体選択的合成研究(理 研・CREST) 〇石渡明弘・赤尾寛子・伊藤幸成 4L2-03 糖キラルテンプレートを用いたキラル合成素子の立体選択的
- 4L2-04 N,N-ジアセチルグルコサミン誘導体の合成と反応性(埼玉大 工)○白村 隆・小山哲夫・坂入信夫・幡野 健・照沼大陽・松岡浩
- **4L2-05** $S_N 1$ で 反応を用いた exo-グリカールの新規合成法 (野口研・東 海大理・和洋女子大家政) ○松田 翔・奈良由香里・吉田彰宏・鬘谷 要・渡邊幹夫・山ノ井 孝
- ダピラミシン類の全合成研究(慶大理工)○大野裕之・照井 41.2-06 洸・北脇隆文・千田憲孝

座長 石渡 明弘 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4L2-08, 4L2-09, 4L2-10, 4L2-11, 4L2-12, 4L2-13)
- 4L2-08 プルラマイシン類の合成研究(東工大院理工・SORST)○渡 邊ゆきえ・山内孝仁・重田雅之・松本隆司・鈴木啓介

- 4L2-09 選択的リン酸化を鍵とする簡便なホスファチジルイノシトー ル 3-リン酸類の合成(愛媛大工)渡邉 裕〇三宅慶行・坂東里香・林 宔
- トリクロロアセタミドシアル酸ドナーと AgOTf を用いた α立 41 2-10 体選択的シアリル化反応(東理大院基礎工)○大塚 晋・堀戸重臣
- シアル酸-1-アミド誘導体を用いた新規α選択的シアリル化反 4L2-11 応 (横市大院) ○岡本 亮·相馬慎吾·梶原康宏
- 4L2-12 新規シアリル化反応を用いた O-結合型シアリル糖鎖の合成研
- 究 (横市大) 岡本 亮○相馬慎吾・梶原康宏 4L2-13 ネオ糖鎖ペプチドの合成研究 (横市大院) 梶原康宏○村瀬健 文・川本直毅

座長 田中 克典 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4L2-15, 4L2-16, 4L2-17, 4L2-18, 4L2-19
- 化学法と発現法を組み合わせた糖タンパク質誘導体の合成研 究(横市大院)梶原康宏〇平野桐子·吉原章子·山本直毅
- アミノ糖系抗生物質の合成研究(高知大理)○楠本善史・市
- 41 2-17 人工糖ペプチドの合成研究(高知大理)○小原中代・市川善
- 4L2-18 シアル酸1位の還元と2位置換基への影響(国際基督教大) ○吉川宗芳・吉野輝雄
- 4L2-19 天然型シアリル糖鎖を有するペプチド-チオエステル体の合成 研究(横市大)梶原康宏○吉原章子・山本直毅

3月30日午後

座長 市川 善康 (13:10~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (4L2-26, 4L2-27, 4L2-28, 4L2-29, 4L2-31, 4L2-32)
- **4L2-26** 環状イミドで保護したシアル酸を糖供与体に用いた高立体選 択的 α -シアリル化 (阪大院理) ○五井敬志・田中伸一・堀 裕美 子・田中克典・深瀬浩一
- **4L2-27** α 系列ガングリオシド GD1a α の合成 (東理大基礎) ○有吉 俊洋
- 4L2-28 チオアルキル鎖を有する複合糖脂質 GM3 グリココンジュゲ
- ートの合成研究(岡山理大)山田晴夫○倉岡大輔・田中伸一 4L2-29* 免疫増強活性複合糖質リビドAの活性配座解明を目指した合 成研究-配座固定類縁体によるアプローチ- (阪大院理) ○赤松雅 夫・住野裕子・藤本ゆかり・楠本正一・深瀬浩―
- 4L2-31 TIME-EA4 の糖鎖合成(阪市大院理)○広 祥二・臼杵克之 助·飯尾英夫
- 4L2-32 蝶番糖を含む糖転移酵素阻害剤の開発(東工大院生命理工) ○三橋伸行・湯浅英哉

座長 深瀬 浩一 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (4L2-34, 4L2-35, 4L2-36, 4L2-39) 4L2-34 微生物細胞間情報伝達物質 AI-2 アゴニストの設計と合成(阪 大産研) 合野佳美・平岡正光・河野富一・平川秀忠・小林あすか・ 平田隆弘・山口明人・大神田淳子・加藤修雄
- 4L2-35 微生物細胞間情報伝達物質 AI-2 アンタゴニストの設計と合成 (阪大産研) ○平岡正光・谷野佳美・河野富一・平川秀忠・小林あす か・平田隆弘・山口明人・大神田淳子・加藤修雄
- 若い世代の特別講演会 ワンポットグルコシル化反応を基盤 4L2-36 とする生物活性糖鎖の迅速合成法の開発(東工大院理工)田中浩士

座長 木越 英夫 (15:20~17:00)

- **4L2-39** 高立体選択的 β -マンノシル化および α -シアリル化を用いた
- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (4L2-41, 4L2-42, 4L2-43, 4L2-45, 4L2-47, 4L2-48)
- 4L2-41 遊離水酸基を有する糖鎖アスパラギンを用いる糖鎖ペプチド の固相合成(横市大)梶原康宏〇高柳亜由美・山本直毅
- 4L2-42 アフィニティー分離による効率的糖鎖合成を基盤としたヘマ グルチニン結合糖鎖ライブラリーの構築:配座固定リガンドへの展開 (阪大院理) ○堀 裕美子・田中伸一・景山知佳・田中克典・深瀬浩

コンビ

- 4L2-43* 糖鎖の生体機能解明を目的とするケミカルプローブの固相合 成法の開発とその応用(東工大院理工)○石田匡祐・田中浩士・高橋
- 4L2-45* ケミカルゲノミクスを指向した機能性糖鎖を有する 3D グラ イコアレイの開発研究(東工大院理工)○高橋大介・田中浩士・高橋 孝志・西川佳代子・秋本佳伸

- 4L2-47 Beauveriolide III 誘導体の合成研究(東丁大院理丁)+井降行 ○村岡照茂・高橋孝志・長井健一郎・砂塚敏明・供田 洋・大村 智
- 4L2-48 交差ジエノン構造を有するケミカルプローブの開発研究(東 工大院理工)田中浩士〇大江 祥・高橋孝志・柴田貴広・中原寛子・ 喜多なるみ・内田浩二・小鹿

L3 会場

12号館 1233 教室

天然物化学

3月27日午前

アルカロイド

座長 千田 憲孝 (9:30~12:00)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1L3-04, 1L3-05, 1L3-06)
- 三環性イミニウム骨格を有するアルカロイド Symbioimine の 1L3-04 合成研究(名大院理)○酒井絵美・荒木啓介・上村大輔
- ピンナ酸とハリクロリンの不斉全合成研究(名大院理・東北 1L3-05 大院生命) 〇許 述・有本博一・上村大輔
- 1L3-06 インドール構造を有する morphinan 誘導体の酸化 (北里大) ○小川 亮・長瀬 博
- ※ PC 接続時間 11: 20~11: 30 (1L3-16, 1L3-17, 1L3-18) 1L3-16 ピロール誘導体の酸化反応(北里大薬)○井田善洋・長 由 美子・長瀬 博
- 1L3-17 白金を用いる N-置換シクロプロピルメチルの位置選択的開環 反応を利用した新規オピオイド誘導体の合成(北里大薬)○長 由美 子・石原茉莉奈・長瀬 博
- 1L3-18 ビニルエポキシドの 7-endo 環化選択的フリーデルクラフツ反応を基盤とする (-)-モンタニンの合成研究 (2) (北海道薬大・工学院 大・東邦大薬) ○水上徳美・和田浩二・南雲紳史・川原徳夫・坂東英 雄·秋田弘幸

3月28日午前

座長 菅 敏幸 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2L3-01, 2L3-02, 2L3-03, 2L3-04, 2L3-05, 2L3-06)
- 2L3-01 Curtius 転位を用いるキニーネ新合成法の開発(東工大院生命 理工) ○本山裕也・小林雄一
- 2L3-02 抗マラリア薬キニーネの類縁体の合成(東工大生命理工)○ 糸山 毅・八木香織・小林雄-
- 2L3-03 エリスリナアルカロイドの不斉合成法の開発 (東工大院理 工·SORST)○斧田敏雄·瀧川陽介·松本隆司·鈴木啓介
- **2L3-04** crinine 型アルカロイド haemanthamine の全合成(慶大理工) ○杉江一輝·坊野匡宏·千田憲孝
- 2L3-05 (-)-Morphine の合成研究 (慶大理工) ○谷本裕樹・千田憲孝
- オルガノキャタリスト活性天然物の不斉合成. (+)ープロソ 2L3-06 フィリンの合成研究(高知大理)○奥山敦史・小槻日吉三

座長 小林 雄一 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2L3-08, 2L3-10, 2L3-12)
- **2L3−08*** (−)-レモノマイシンの合成研究(東大院薬)○赤岩路則・ 力丸健太郎・森 一樹・横島 聡・菅 敏幸・福山 透
- プルに入助・株 尚・傾局・総・旨 敷芋・1min 22 2L3-10* 不斉6 π-アザ電子環状反応を用いたピペリジンアルカロイド の立体選択的合成(関西学院大理工)○小林豊晴・李 雁武・濱口正 基・三輪純一・竹内謙一・田中克典・勝村成雄
- **2L3-12*** Double N-arylation を鍵反応としたカルバゾールアルカロイド の合成研究 (慶大理工) ○北脇隆文・林 陽子・上野明子・千田憲孝

座長 木越 英夫 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2L3-15, 2L3-18, 2L3-19, 2L3-20) 2L3-15 進歩賞受賞講演 設計分子の迅速合成を基盤とする多環性天 然物の生物有機化学研究(北大院理)大栗博毅
- 3-18 (.)-ジヒドロコリナンテオール、(.)-プロトエメチノールの 合成(東工大院生命理工)○八木香機・小林雄一 2L3-18
- 2L3-19 インドールアルカロイド合成に向けた不斉アザ電子環状反応 の立体選択性(関西学院大理工)○高島式子・濱口正基・小林豊晴・ 三輪純一・田中克典・勝村成雄
- **2L3-20** 6 π アザ電子環状反応によるピリジン誘導体の One-pot 合成 (関西学院大理工) ○波多野 翔・小林豊晴・正門元気・勝村成雄

3月28日午後

座長 坂口 和彦 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2L3-28, 2L3-29, 2L3-30, 2L3-31, 21.3-32)
- ノルゾアンタミン ABC 環部の合成研究(名大院理)○岡本 21.3-28 健・高村浩由・上村大輔
- 2L3-29 ゾアンテノールの全合成研究(東北大院理)○菅野尚基・小 泉結城・平間正博
- 2L3-30 ゾアンタミンの不斉全合成(北大院理)○吉村文彦・小松 慶・服部 泉・佐々木 実・谷野圭持・宮下正昭
- **2L3-31** 多環性海洋アルカロイド、ラメラリン α 20-サルフェートの 全合成(長崎大院生産科学・長崎大水産・長崎大工)○山口智裕・福 田 勉・石橋郁人・岩尾正倫
- 2L3-32 細胞毒性アルカロイドハウアミンの合成研究 (阪市大院理) ○田中 剛·紀田博志·乾 広美·森本善樹

座長 中田 雅久 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2L3-34, 2L3-35, 2L3-36, 2L3-37,
- -3-34 α −アシロキシー α −アルケニルシランの[3,3]シグマトロピ 転位を用いた海洋産アルカロイド アマサスピラミドFの合成研究 (阪市大院理) ○綾部美希・渡辺雄介・坂口和彦・大船泰史
- 2L3-35 海綿動物由来の新規 Phakellin 誘導体の構造(愛媛大支援セ・ 愛媛大理) 〇石丸恵久・倉本 誠・宇野英清・小野 昇 2L3-36 疎水性天然物ベラトリジンと膜貫通モデルベプチドとの相互
- 作用解析(東大院理)○原田雅典・源治尚久・山垣 亮 橋 和夫 2L3-37 抗真菌剤 PF1140 生合成における骨格構築機構の解明(北大
- 院理) ○藤田悠太・大栗博毅・及川英秋

テルペン

2L3-38 ホタルルシフェリンのインドール型アナログの合成と発光活性(電通大)○五嶋温子・小島 哲・豊田朋恵・福井謙哉・天野良治・牧 昌次郎・近江谷克裕・平野 誉・丹羽治樹

座長 早川 一郎 (15:30~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2L3-40, 2L3-41, 2L3-42, 2L3-43, 2L3-44)
- 2L3-40 ホタル生物発光におけるルシフェラーゼ機能の識別 (電通大 量子物質工) 〇小島 哲・牧 昌次郎・平野 誉・丹羽治樹 2L3-41 抗マラリア剤アルテミシニンを構造モチーフとした3環性セ
- スキテルペン様低分子群の多様性指向型合成(北大院理)○山岸 裕・大栗博毅・及川英秋
- 2L3-42 講演中止 2L3-43 メリラク メリラクトン A の改良不斉全合成 (東北大院理) ○佐藤隆 章・井上将行・平間正博
- 2L3-44 リアノジンの合成研究 (東北大院理) ○萩原幸司・井上将

座長 牧 昌次郎 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2L3-46, 2L3-47, 2L3-48, 2L3-49,
- 213-46 酵素反応を利用したノルセスキテルペンの不斉合成(富山県立大工) ○川崎正志・林 裕子・角田広子・豊岡尚樹・田中陽光・後 藤道理・米谷 正
- 2L3-47 ペスタロチオプシン A の全合成研究 (慶大理工) 〇山田怜 生・山口太郎・森田 麗・高尾賢一・只野金一
- **2L3-48** (+)-グアナカステペン A の不斉全合成研究(早大院理工) ○伊藤俊也・中田雅久
- 2L3-49 新規キラルビルディングブロックスの創製と(-)-scabronine A の収束的不斉全合成研究(早大院理工) ○渡辺秀昭・中田雅久 2L3-50 (-)-サイアンチウィジンFの全合成研究(早大院理工) ○柏
- 修平・中田雅久

3月29日午前

座長 森本 善樹 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3L3-01, 3L3-02, 3L3-03, 3L3-04,
- 3L3-01 (+)-オフィオボリン A の不斉全合成研究(早大院理工)○ 野口直義・中田雅久
- 3L3-02 (+)-ジギトキシゲニンの合成研究(早大院理工)○本間将 博・中田雅久
- 3L3-03 M α NP acid 法による鎖状ジオール類の光学分割と絶対配置 の決定:その応用展開(東北大多元研)○野呂一世・桑原俊介・渡辺 政隆・原田宣之

- 3L3-04 新規大環状ジテルペン Guyonianin A および B の構造 (広島 3L3−04 新規入場(ハンフルバン duyonilamin A から D い ii アン に 大院理・長浜バイオナ・El-Minia 大理) ○ EL-BASSUONY, Ashraf・平田敏文・太田伸二・ AHMED, A. A. 3L3−05 分化誘導活性を持つフシコクシン誘導体の合成(阪大産研)
- ○吉野貴彦·新田 孟·本間良夫·佐々武史·加藤修雄

座長 大石 徹 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3L3-07, 3L3-08, 3L3-09, 3L3-10, 3L3-11)
- 3L3-07 発芽誘起活性を有するイリドイド誘導体の探索 (阪大産研)
- ○今田一郎・新田 孟・大神田淳子・加藤修雄 3L3-08 13-オキシインゲノールの合成研究(筑波大院数理物質)○阿 須間夕紀・大好孝幸・青木健太・早川一郎・木越英夫
- 3L3-09 (+)-ブシダラシン C の全合成研究(早大院理工)○伊田領 · 中田雅久
- 3L3-10 深海に生息する二枚貝 Calyptogena soyoae および Bathymodiolus septemdierum に含まれるステロールの分析(青学大理工) 〇河合史 音・木村純二・土田真二
- 3L3-11 紅藻 Carpopeltis crispata に含まれるハロゲン化テルペンの単 離と構造解析(青学大理工) 〇飛田康貴・高田由貴・木村純二

3月29日午後

座長 有本 博一 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3L3−27, 3L3−28, 3L3−29, 3L3−30, 3L3-31, 3L3-32)
- 3L3-27 ユウレイボヤ精子活性化誘引物質の分子プローブ合成(阪大 院理)○大藤康一朗・土川博史・村田道雄・大石 徹・吉田 学
- 3L3-28 エポキシド開環反応における 5-エキソから 6-エンド環化への 切り換え (阪市大院理) ○田中 剛・西川佳宏・上羽千草・森本善樹 3L3-29 海洋産オキサスクアレノイド(+)-エンシュオールの全合成に
- よる全立体構造の決定(阪市大院理)○矢田裕美・西川佳宏・森本善
- ^{15|1} 3L3-30 アレンカロテノイド、ペリジニンの光合成エネルギー伝達機 構解明に向けた類縁体の創製(関西学院大理工)○青木一良・Singh, Ram Shanker・下總拓也・古市紀之・勝村成雄 3L3-31 (-)-ブルセアンチンの全合成研究(早大院理工)〇臼井研
- · 鈴木孝洋 · 中田雅久
- 3L3-32 アザジラクチンの全合成研究(北大院理)○中川大輔・谷野 圭持・宮下正昭

座長 谷野 圭持 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3L3-34, 3L3-35, 3L3-37)
- 3L3-34 ナキテルピオシンの合成研究(名大院理・東北大院生命)○ 伊藤智範・伊東昌宏・高村浩由・有本博一・上村大輔
- **3L3-35*** メキシコ産植物 Trichilia cuneata から単離された新規修飾型フ ラノエレモフィラン類の構造、合成、生理活性(阪市大院理)〇土江 松美・平井義則・渋江 卓・穐山知成・原口博行・森本善樹
- 3L3-37^{*} acutifolone および pinguisenol の合成 (慶大理工) ○椎名淳

座長 西山 繁 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15: 20~15: 30 (31.3-40, 31.3-42, 31.3-44) 31.3-40 エリナシン類の不斉全合成研究(早大院理工)○高野真史・ 石川博之・田中孝昌・中田雅久
- 3L3-42* FR901512 の立体選択的合成研究(早大院理工)○井上雅大・ 中田雅久
- **3L3-44*** (-)-Sordarin の合成 (東大院理) ○千葉俊介・北村 充・奈 良坂紘一

アミノ酸

座長 土井 隆行 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (3L3-47, 3L3-48, 3L3-49, 3L3-50, 3L3-51, 3L3-52)
- マンザシジン類の短段階合成研究(阪市大院理)○大江健太 3L3-47 郎・品田哲郎・大船泰史
- 3L3−48 Manzacidin B の全合成研究(阪市大院理)○池辺英治郎・品 田哲郎·大船泰史
- 3L3-49 [3.3]-シグマトロピー転位反応を用いた 2,3-ジアミノブタン 酸の合成研究(高知大理)〇江川晴香・市川善康
- 3L3-50 海洋天然物アゲラスタチン A の合成研究(高知大理)○山岡 具倫・市川善康
- 3L3-51 N-シンナミルオキシカルボニル- β -ニトロアミノ酸誘導体を 活用するデヒドロアミノ酸含有ペプチドの合成(金沢大院自然)○佐 藤隼紀・山内啓司・木下英樹
- 3L3-52 オキサゾリジノン誘導体を経由する立体選択的 (E) -デヒド ロアミノ酸の合成(金沢大院自然) ○米谷美紀・木村留美・木下英樹

3月30日午前

座長 市川 善康 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4L3-01, 4L3-02, 4L3-03, 4L3-04, 41.3-05)
- スクアリン酸ジエステルを用いたペプチドの選択的官能基化 4L3-01 (阪市大院理) ○山嵜敦子・品田哲郎・大船泰史
- 4L3-02 ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤のスペーサー修飾 (九工大院生命体工) ○天海 聡・加藤珠樹・西野憲和
- 4L3-03 メチル基修飾環状イミノ酸の合成とクラミドシンアナローグ への導入(九工大院生命体工)Jung, An-Na · 池田悟史○加藤珠樹 · 西
- 4L3-04 水酸基含有環状イミノ酸を導入したクラミドシンアナローグ の合成 (九工大院生命体工) ○平島義紀・渡邉路維・加藤珠樹・西野
- 4L3-05* 光学活性 β 置換ピログルタミン酸の効率的な合成法の開発と 光学安定化β置換サリドマイドの合成(阪市大院理) SOLOSHONOK, V. A. · Cai, Chaozhong ○山田 健·植木久憲· ELLIS, T. K. · 岡田拓 巾・坂口和彦・大船泰中

座長 品田 哲郎 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4L3-08, 4L3-09, 4L3-11, 4L3-12) 4L3-08 機能性自己組織化膜作成のための O-アルキル化したオリゴチ
- ロシンの合成(名大エコトピア研)○飯鳥 剛・岡野 孝・高井 治 4L3-09* 興奮性アミノ酸ダイシハーベイン類縁体の全合成と活性評価 (1)(東北大院生命科学・テキサス大医・北里大水産・サントリー生有 研)○庄司宗生・秋山伸之・Lash, L. Leanne · Sanders, James · Swanson, Geoffrey · 酒井隆一・島本啓子・及川雅人・佐々木 誠
- **4L3-11** 興奮性アミノ酸ダイシハーベイン類縁体の全合成と活性評価 (2) (東北大院生命科学・北里大水産・サントリー生有研) 庄司宗生〇 局 興一・酒井隆一・島本啓子・及川雅人・佐々木 誠
- **4L3−12*** スピルコスタチン A の全合成(東工大院理工)○飯島悠介・ 土井隆行 · Ganesan, A · 新家一男 · 高橋孝志

座長 及川 雅人 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4L3-15, 4L3-16, 4L3-18, 4L3-19, 4L3-20)
- 、アプラトキシン A の全合成(東工大院理工)土井隆行○沼尻 佳孝・宗像麻未・高橋孝志
- 4L3-16* 誘導体合成を指向した Telomestatin の全合成研究(東工大院 理工)○吉田将人・土井隆行・新家一男・高橋孝志
- 4L3-18 システイン含有ペプチド合成におけるチアゾリジン誘導体の 有用性の評価(阪大蛋白研)○森川太一郎・卜部修一・森 啓晃・川 徹・相本三郎
- 4L3-19 大腸菌の機械刺激受容チャネル Ec-MscL の化学合成(阪大蛋 白研)○土屋昌弘・川上 徹・相本三郎 4L3−20 不飽和ピログルタミン酸 ABO エステルへのマイケル付加を
- 利用した非蛋白性アミノ酸の合成研究(東海大開発工)大場 真○三 枝恒樹・西山幸三郎

3月30日午後

座長 末永 聖武 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (4L3-27, 4L3-28, 4L3-29, 4L3-30, 4L3-31, 4L3-32)
- 3-ピリジル基を含む新規グラミシジンSアナローグの合成 と生物活性(群馬大工・岡山大院医歯薬総合)山田圭一○篠田俊輔・ 奥 浩之・駒越圭子・勝 孝・片貝良一
- 4L3-28 抗腫瘍性抗生物質エキノマイシン生合成機構に関する研究 (北大院理) ○編纈健人・大栗博毅・渡辺賢二・及川英秋 4L3-29 エキノマイシン合成酵素の反応機構解析(北大院理) ○尾関
- 隆 · 纐纈健人 · 大栗博毅 · 渡辺賢二 · 及川英秋

4L3-30 講演中止

- **4L3-31** N-4.5-ジメトキシ-2-メルカプトベンジル基を介した N-S アシ ル基転位反応を用いたペプチドチオエステル合成法の開発(阪大蛋白 研)○中村健一郎・森 啓晃・住田恵美・川上 徹・相本三郎 4L3-32 ペプチドグリカン受容体 Nod1 リガンドのアシル類縁体合成
- と免疫増強活性 (阪大院理) ○川崎彰子・藤本ゆかり・楠本正一・猪 原直弘・深瀬浩一

座長 大栗 博毅 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (4L3-34, 4L3-35, 4L3-36, 4L3-37, 4L3-38, 4L3-39)
- 3-34 ポリセオナミド構成アミノ酸 L- β , β -Me,Met(O)の合成(東北大院理・PRESTO)○田名部真太郎・大倉 健・井上将行・平間正 4L3-34
- 4L3-35 ポリセオナミドの全合成研究(東北大院理・PRESTO)○高

- 橋友章・田名部真太郎・篠原直樹・井上将行・平間正博 4L3-36 構造活性相関研究を目的としたアンチラトキシンの全合成研 第(東北大院理・PRESTO) ○阪崎隼人・井上将行・平間正博L3-37 α、α-二置換グリシン(22)α、α-ジシクロプロビルグリ
- 41.3-37 シンを含むペプチドの合成における縮合試薬の評価(甲南大理工)山 田隆己○藤岡志緒・村嶋貴之・宮澤敏文
- ライトフルオラス保護基を用いたビストラタミドCとHの全 4L3-38 合成 (新潟薬大応用生命科学) ○中村 豊・青山秀平・赤尾寿美子・
- 小島 勝・武内征司 4L3-39 三重産カイメン由来の新規生物活性物質(筑波大院数理物質) ○和智大幸· KUNDIM, Bangi Albert · 末永聖武· 木越英夫

座長 井上 将行 (15:40~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (4L3-41, 4L3-42, 4L3-43, 4L3-44, 4L3-45, 4L3-46, 4L3-47)
- 海洋産細胞毒性環状デプシペプチド、オーリライド誘導体の 合成と生物活性(筑波大院数理物質)○梶原朱理・栗林里実・半田知 久·末永聖武·木越英夫
- 4L3-42 ジアミノプロピオン酸誘導体の分子内アルキル化によるデヒ ドロアラニンの新奇合成法 (筑波大) ○岩佐基悦・野本信也・木越英
- 4L3-43 トリフルオロメチル基を有する p-ボロノフェニルアラニンの 合成とホウ素キャリアーおよび MRI プローブとしての評価 (近畿大 理工)○服部能英・仁木洋子・近藤浩文・森田倫正・浅野智之・切畑 光統・山本 仁・山口仁宏・若宮建昭
- 4L3-44 海洋軟体動物から得られた生理活性物質 kulokekahilide-2 の類 似体の合成とその立体配座の検討(青学大理工)高田由貴〇森 絵里 子・堀井 映・中尾洋一・木村純二
- 4L3-45 ハチ毒メリチン及びそのアナログペプチドの膜透過性増大機 構における二重膜でのポアサイズ (東大院理) ○河野壮一・HAM-MOUDI, Malika・山垣 亮・橘 和夫 4L3-46 コラーゲンモデル分子の化学合成と糖化最終産物の検出(阪
- 大院理) 〇松井孝太・山田宏明・大石 徹・村田道雄・相本三郎 4L3-47 カチオン性 CpRu (π-C,H,5)/2-キノリンカルボン酸触媒を用いる N-アリルオキシカルボニル基の除去とペプチド合成への応用(名大 物質国際研・名大院理)田中慎二〇村瀬貴則・佐分 元・吉村正宏・ 北村雅人

L4 会場

12号館 1234 教室

天然物化学

3月27日午前

座長 不破 春彦 (9:30~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (1L4-04, 1L4-05, 1L4-06)
- 1L4-04 海産ポリエーテル系天然物 gambierol の合成研究 (東理大理) ○斉藤竜男・中田 忠
- 1L4-05 海産ポリエーテル系天然物 Maitotoxin の C'D'E'F環の合成(東 理大) 森田雅之○石山聖志・渡辺 瞳・松倉弘子・中田 忠
- 1L4-06 海産ポリエーテル系天然物 Maitotoxin の ABCDEF 環の合成研 究(東理大)○佐藤正則・中田 忠

座長 藤原 憲秀 (11:30~12:00)

- ** PC 接続時間 11:20~11:30 (IL4-16, IL4-17) 1L4-16 アシルラジカル環化反応を用いた結環ポリエーテル合成法の 114-16 開発 (東北大院理· SORST) ○石原祐樹·山下修治·井上将行·平 間正博
- 1L4-17^{*} シガトキシン CTX1B の ABCDE 環部新合成法(東北大院理・ SORST) 〇山下修治·岩津理史·井上将行·平間正博

3月28日午前

座長 藤原 憲秀 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2L4-01, 2L4-02, 2L4-03, 2L4-04, 2L4-05, 2L4-06)
- 2L4-01 鈴木-宮浦クロスカップリング反応を用いた8員環含有ポリ環 状エーテルの連結法の開発(東大)○倉永健史・佐々木真聡・橘 和
- **2L4-02** イェッソトキシンの ABCDEF 環部の合成研究(阪大院理)○ 鈴木美穂·渡部浩史·村田道雄·大石 徹
- 2L4-03 イェッソトキシンの FGHIJ 環部の合成研究(阪大院理)○渡 部浩史・鈴木美穂・村田道雄・大石 徹

- **2L4-04** マイトトキシンの WXYZA'B'C'環部の合成研究(阪大院理) ○長谷川太志・鳥飼浩平・村田道雄・大石 徹
- 2L4-05 イエッソトキシン JIK 環部の合成研究 (東北大院理) ○阿部 享史・佐藤優樹・門田 功・山本嘉則 2L4-06 ヘミブレベトキシン B の収束的合成 (東北大院理) ○石塚由
- 佳子· Touchy, Abeda · 永田諒子·門田 功·山本嘉則

座長 橘 和夫 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2L4-08) 2L4-08 **学術賞受賞講演** 新規ポリエーテル骨格合成法の開発と天然 物全合成への展開 (東北大院生命科学) 佐々木 誠

座長 大石 徹 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2L4-15, 2L4-16, 2L4-17, 2L4-18, 2L4-19, 2L4-20)
- 2L4-15 シガトキシン類に共通する FGHI 環部の合成(北大院理)○ 藤原憲秀・瀧澤鮎美・土井江梨子・村井章夫・河合英敏・鈴木孝紀
- 2L4-16 中員環エーテルの新合成法(東北大院理・SORST)○岩津理 史・山下修治・井上将行・平間正博
- カリビアンシガトキシン (C-CTX-1) LMN 環部の合成研究 (東北大院理·SORST) ○吉川圭太·井上将行·平間正博
- **2L4-18** カリビアンシガトキシン (C-CTX-1) ABCDE 環部の合成(東 北大院理· SORST) 〇齋藤史人·山下修治·井上将行·平間正博
- シガトキシン同族体網羅的全合成(東北大院理・SORST)○ 214-19 宮崎圭輔・川田祐也・井上将行・平間正博
- 2L4-20 ガンビエル酸 A の全合成研究 (東北大院生命科学) ○佐藤一 志・佐々木 誠

3月28日午後

座長 田中 克典 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2L4-28, 2L4-29, 2L4-30, 2L4-31, 2L4-32, 2L4-33)
- 2L4-28 ブレベナールの全合成研究(東北大院生命科学)○海老根真 琴・不破春彦・佐々木 讃 2L4-29 細胞毒性ポリエーテル・ギムノシン-A の構造活性相関(東北
- 大院生命科学) ○塚野千尋·佐々木 誠
- (東大院理) ○武西祐平・福沢世傑・橋 和夫
- 2L4-32 光親和性標識実験を用いた海産ポリ環状エーテル毒ガンビエ ロールの標的分子探索(東大院理)○吉澤健太郎・福沢世傑・橘 和
- 2L4-33 大腸菌で発現させた OABP2 の機能解析 (東大院理) ○石坂 伸幸・杉山直幸・福沢世傑・橋 和夫

座長 門田 功 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2L4-35, 2L4-36, 2L4-37, 2L4-38, 2L4-39, 2L4-40)
- 2L4-35 赤潮毒プリムネシン JK/LM 環部の立体選択的合成と相対立体 配置の確認 (東北大院生命科学) 佐々木 誠○武田直樹・不破春彦
- 4-36 海産毒アザスピロ酸 1 EFGHI 環部の合成研究(東北大院 生命科学)○上原朋子・及川雅人・佐々木 誠
- 2L4-37 食中毒原因貝毒アザスピロ酸 FGHI 環部分の合成研究(慶大院理工)○鳥井宏彰・石川裕一・須貝 威・西山 繁 2L4-38 ペクテノトキシン 2 のスピロ環状アセタール部の立体選択的
- 合成(北大院理)藤原憲秀○岡野 梓·河村真理子·村井章夫·河合 英敏・鈴木孝紀
- 2L4-39 大環状構造に組み込まれた 1,6-ジオキサスピロ[4.5]デカンの 立体化学(北大院理)藤原憲秀○安芸祐一・岡野 梓・河合英敏・鈴 木孝紀
- 2L4-40 ゴニオドミン A の ABC 環部の合成研究 (北大院理) ○片桐 隆廣・藤原憲秀・河合英敏・鈴木孝紀

座長 福沢 世傑 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2L4-42, 2L4-43, 2L4-44, 2L4-45, 2L4-47)
- 2L4-42 ゴニオドミン A の立体構造解析(東北大院生命科学)○武田善行・及川雅人・佐々木 誠
- 2L4-43 超炭素鎖化合物の立体配座及び機能解析研究(名大院理・理 研播磨 SPring-8 · 東北大院生命科学) ○犬塚俊康 · 藤澤哲郎 · 有本博 -・上村大輔
- 2L4-44 フッ素標識化サリシリハラミドAの合成(阪大院理)○杉本 賀規・村田道雄・大石 徹 2L4−45* フッ素標識化アンフォテリシンBの合成(阪大院理)○土川
- 博史·松下直広·松森信明·村田道雄·大石 徹
- 2L4-47 ¹³C 標識化アンフォテリシン B の合成 (阪大院理) ○松下直

広・十川博史・松森信明・村田道雄・大石 徹

- 座長 及川 雅人 (17:00~17:30) ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2L4-49)
- 2L4-49 若い世代の特別講演会 マイクロスケール Cross Metathesis/蛍 光観測 CD プロトコルによる新規天然物絶対配置決定法 (阪大院理) 田中克曲

3月29日午前

座長 常盤野 哲生 (9:00~9:40)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3L4-01, 3L4-02, 3L4-03, 3L4-04)
- 3L4-01 共生微細藻 Symbiodinium sp. の産生する超炭素鎖有機分子 symbiodinolide の構造(名大院理·名大物質国際研)○大石奈央·鷲田和人·近藤美紀子·小山智之·山田 薫·北 将樹·上村大輔
- 3L4-02 海洋産細胞毒性物質イエジマライドの人工類縁体の合成と生 物活性(筑波大院数理物質)○五味浩之・末永聖武・木越英夫
- 3L4-03 海洋産抗腫瘍性物質アプリロニン A に対するアクチンの結合 部位の解明 (筑波大院数理物質) ○黒田武史・岡本和人・末永聖武・ 坂倉 彰・山田靜之・木越英夫
- 3L4-04 固体 NMR を用いたアンフォテリシン B 会合体の構造解析 (阪大院理) ○梅川雄一・松森信明・村田道雄

座長 末永 聖武 (9:50~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (3L4~06, 3L4~08, 3L4~10) 3L4~06 渦鞭毛藻由来アンフィジノールの NMR による脂質二重膜中 の立体配座解析(阪大院理)○蓬台俊宏· Nagy, Morsy· 松岡 茂・ 松森信明·村田道雄
- アンフォテリシン B-ステロール連結体が脂質膜中で形成する 31 4-08* 分子複合体の固体 NMR による構造解析(阪大院理)○葛西祐介・梅川雄一・池内宏貴・永楽哲嗣・松森信明・大石 徹・村田道雄3L4-10。 渦鞭毛アンフィディニウム属の生産する新規超炭素鎖有機分
- 子カラトゥンギオール A の構造と活性(名大院理・名大物質国際研・ 名大高等研究院) ○鷲田和人・小山智之・山田 薫・北 将樹・上村 大輔

3月29日午後

座長 松森 信明(13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3L4-25, 3L4-27, 3L4-28, 3L4-29, 3L4-30)
- 3L4−25° 共生微細藻 Durinskia sp. の産生する Durinskiol A の構造(名 大院理・名大物質国際研・名大高等研究院) ROY, Michael C.・近藤 諭・野間 勲・滝口貴広・小山智之・山田 薫・北 将樹・上村大輔
- 3L4-27 赤潮プランクトン、ヘテロカプサに含まれるカキ致死活性物質 (第5報):ヘテロカプサトキシンBの単離と構造解析(広島大院 理・カネカテクノリサーチ)山平和也・鳥龍明子・松尾和彦・平賀良 知○大方勝男
- 3L4-28 ポリエーテル系抗生物質ラサロシドの生合成研究(北大院理) ○右田 章·渡部万美·七条好宏·常盤野哲生·大栗博毅·及川英秋
- 3L4-29 抗真菌性抗生物質 FR-900848 生合成における骨格構築機構の 解明 (北大院理) ○渡辺裕知·常盤野哲生·及川英秋
- 3L4-30 Halstoctacosanolide 生合成遺伝子クラスターの完全長塩基配列 の決定とその機能解析(東工大院理工)○遠山茂広・柿沼勝己・江口

座長 只野 金一 (14:10~14:40)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (31.4-32, 31.4-35, 31.4-36, 31.4-37) 31.4-32 進歩賞受賞講演 生合成経路を模倣した血管新生阻害活性を 有する天然有機化合物の効率的全合成(東理大工) 庄司 満

座長 北 将樹 (14:40~15:10)

- 3L4-35 カンタリジン誘導体を鍵としたカルシニューリン(PP2B)選択 的阻害剤の開発(理研・東北大多元研)○飯塚雅人・清水 忠・松倉 弘子・蛭川 望・馬場良泰・袖岡幹子
- 314-36 RK-682 を基盤としたテトロン酸誘導体の合成と活性評価(理研・東北大多元研)○尾谷優子・平井 剛・どど孝介・大沼文恵・臼井健郎・長田裕之・袖岡幹子 314-37 (+)-ホモブシジンの不斉全合成研究(早大院理工)○林 伸
- 行·臼井研二·鈴木孝洋·中田雅久

座長 大栗 博毅 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3L4-39, 3L4-40, 3L4-41, 3L4-42, 3L4-43)
- 3L4-39 Spiculoic Acid A の全合成研究(慶大理工) ○速水隆志・澤村 潔人・高尾賢一・只野金-
- 3L4-40 FR182877 の全合成研究(早大院理工)○田中奈津美・鈴木孝 洋・細谷洋介・中田雅久
- 3L4-41 GKK1032A。の合成研究(相模中研)○浅野壮輝・井上宗宣・

加藤 正

- 3L4-42 抗生物質 PD-116740 の合成研究 (東工大院理工・SORST) 田中悠也・森 啓二・大森 建・鈴木啓介 3L4-43* 血管新生阻害活性を有する ovalicin の不斉全合成(東理大
- 工・理研)○山口潤一郎・庄司 満・豊嶋摩弓・掛谷秀昭・長田裕 プ・林 雄二郎

座長 平井 剛 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3L4-46, 3L4-47, 3L4-48, 3L4-49, 31.4-50)
- 3L4-46 抗腫瘍性抗生物質 FD-594 の合成研究 (1): ビアリール結合部 の効率的構築(東工大院理工)○増尾律己・吉田早紀・HINTER-MANN, Lukas · 大森 建·鈴木啓介
- 抗腫瘍性抗生物質 FD-594 の合成研究(2):アグリコン部の立体 制御に関する検討(東工大院理工)増尾律己○吉田早紀・HINTER-MANN, Lukas ・ 大森 建・鈴木啓介 3L4-48 生合成仮説に基づくオキサゾール環構築法(2) (東北大院生命
- 科学) 〇下出浩平·市野孝雄·上村大輔·有本博
- プロリンを触媒とする3成分マンニッヒ反応を用いたニッコ -マイシンB及びBxの形式全合成(東理大工)林 雄二郎○漆島 達哉・新 真琴・庄司 満
- 3L4-50 Panepophenanthrin の全合成(東理大工・理研)林 雄二郎〇 松澤正芳·山口潤一郎·庄司 満·掛谷秀昭·小野瀬利恵·長田裕之

3月30日午前

脂肪酸関連化合物、ポリフェノール

座長 椎名 勇 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4L4-01, 4L4-02, 4L4-03, 4L4-04, 4L4-05, 4L4-06)
- 41 4-01 フラバン類の立体選択的合成に関する研究(東工大院理工・
- SORST) ○樋口 岳・大森 健・鈴木啓介 4L4-02 直鎖型カテキンオリゴマーの立体選択的合成に関する研究 (東工大院理工・SORST JST)○波多腰友希・大森 建・鈴木啓介
- 4L4-03 C-1027 クロモフォアの全合成研究(1)(東北大院理) ○児玉勝城・川口照子・井上将行・平間正博
- 4L4-04 C-1027 クロモフォアの全合成研究(2)(東北大院理) ○大橋 功,井上将行,平間正博
- 4L4-05 抗腫瘍性抗生物質 C-1027 の分解経路解析(東北大院理)○李 羅榮・井上将行・平間正博
- 4L4-06 異毛目繊毛虫スピロストマムの自己防御物質スピロストミン の合成研究(阪市大院理)○世良佳彦・臼杵克之助・飯尾英夫

座長 臼杵 克之助 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4L4-08, 4L4-09, 4L4-11, 4L4-12) **4L4-08** マデュロペプチンクロモフォアの全合成研究(1)(東北大) ○ 駒野和雄・島村 賢・鬼海陽子・平間正博
- 4L4-09* マデュロペプチンクロモフォアの全合成研究(2)(東北大院理) ○島村 賢・鬼海陽子・駒野和雄・平間正博
- ケダルシジンクロモフォアの全合成研究(東北大院理)○小 川幸希・小山靖人・平間正博
- **4L4-12** 抗生物質 TAN 1085 の不斉全合成: 軸不斉スチレンを利用 する不斉合成へのアプローチ (東工大院理工・SORST) ○森 啓 二.大森 建.鈴木啓介

座長 井上 将行 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4L4-15, 4L4-16, 4L4-18, 4L4-19,
- 4L4-15 放線菌由来のマクロライド抗生物質 ossamycin の合成研究 (1) (慶大) ○本庄絵理子・沓村憲樹・松田将明・須貝 威・西山 繁
- 4L4-16* 放線菌由来のマクロライド抗生物質 ossamycin の合成研究(2) (慶大) 〇沓村憲樹・本庄絵理子・松田将明・須貝 威・西山 繁 4L4-18 5,6-及び14,15-エポキシイソプロスタンホスホコリンの全合成
- (東工大院生命理工)○ ACHARYA, Hukum Prasad ・三好 慶・片山雄 治・小林雄一
- 4L4-19 2- (11,12-エポキシイソプロスタン A2) ホスホコリンの全合 成を目指した合成研究(東工大院生命理工)○片山雄治・フクム・ピ
- $-\cdot$ アチャリャ・三好 慶・小林雄一 4L4-20 2- (14,15-デヒドロ-5,6-エポキシイソプロスタン A2) ホスホ コリンの全合成 (東工大院生命理工) ○三好 慶・フクム・ピー・ア チャリャ・片山雄治・小林雄-

3月30日午後

座長 北 将樹 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4L4-28, 4L4-29, 4L4-30, 4L4-31, 4L4-33)

- 4L4-28 MNBA を用いた高速ラクトン形成法の評価-大環状ラクトン 合成への適用(東理大理)椎名 勇○加藤 孝・橋爪みな子
- 4L4-29 MNBA を用いた高速ラクトン形成法によるボトチノリド類の 合成研究(東理大理) 椎名 勇○高砂祐二·小宮山友理·鈴木亮輔· 智海宏美
- 4L4-30 ボトチノリド類の側鎖の不斉合成ならびに9員環ラクトン部 とのカップリング反応 (東理大理) 椎名 勇〇小宮山友理・高砂祐 · 人見誠一
- 4L4-31* 抗腫瘍活性分子 phospholine (phoslactomycin B)の全合成(東工 大院生命理工) 〇王 永剛·武山隆一·小林雄-
- 4L4-33 phospholine(phoslactomycin B)のデアミノ生合成前駆体および 関連化合物の合成研究(東工大院生命理工)○武山隆一・王 永剛・

座長 大森 建 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4L4-35, 4L4-36, 4L4-37, 4L4-38, 4L4-39, 4L4-40)
- 4L4-35 抗リュウマチ活性化合物メリリアニンの合成研究1(東理大 理) 椎名 勇○嶋崎尊久・加藤 孝・谷口沙織
- 抗リュウマチ活性化合物メリリアニンの合成研究2(東理大 理) ○椎名 勇・嶋崎尊久・杉本益弘
- セコトリキシドの不斉全合成研究(北大院理)○小形 理・ 4L4-37 吉村文彦・平井 敦・宮下正昭
- サイトスタチンの不斉全合成研究(北大院理)○出雲麻美・ 4L4-38 岩田康弘・吉村文彦・宮下正昭
- 4L4-39 腫瘍細胞増殖阻害マクロライド・ビセライド類とハテルマラ イド類の合成研究(1)(筑波大院数理物質) ○上田 満・山浦 格・池
- 田陽一・早川一郎・木越英夫 4L4-40 腫瘍細胞増殖阻害マクロライド・ビセライド類とハテルマラ イド類の合成研究(2)(筑波大院数理物質) ○池田陽一・山浦 格・上 田 満・早川一郎・木越英夫

座長 吉村 文彦 (15:50~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4L4-42, 4L4-43, 4L4-44, 4L4-45, 4L4-46, 4L4-47, 4L4-48)
- 4L4-42 Kalkitoxin の合成と生物活性(北大院地球環境)○末田 学・
- 韓 雪容・河原哲平・沖野龍文・松田冬彦 4L4-43 リコペルジノシド A 及び B の合成研究(早大理工・早大院理 工)〇石川 暁・清水喬史・清水功雄
- 4L4-44 (-)-マリンゴライドの不斉全合成(早大院理工)○宮本英 俊・岩本充広・中田雅久
- 4L4-45 海洋産アクチン脱重合活性物質 Mycalolide B の合成研究(筑 波大院数理物質)○末井敬太・木村智之・上田祥子・末永聖武・木越 英夫
- 4L4-46 海洋産細胞毒性物質オーリピロン A 及び B の合成研究 (筑波 大院数理物質)○深澤絵美・佐藤七月・中村尚靖・末永聖武・木越英
- 4L4-47 インドネシア Sulawesi 海産の無脊椎動物由来の生物活性物質 に関する研究(名大院理・名大物質国際研・琉球大理・サムラトゥラ ンギ大) O SIWU, Eric, R. O. · 小山智之 · 山田 薫 · 北 将樹 · MAARISIT, Wilmar · MANGINDAAN, Remy, E. P. · 上江田捷博·上村
- 4L4-48 カワラタケの脂肪蓄積阻害物質(名大院理・名大物質国際研) ○下川賢一郎・間島いつか・山田 薫・北 将樹・上村大輔

M 1 会場

2号館 222 教室

化学教育・化学史

3月28日午前

座長 妻木 貴雄 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2M1-01, 2M1-04)
- 2M1-01 化学教育有功賞受賞講演 化学の理解増進における実践活動 (開成学園中高) 齊藤幸-
- 2M1-04 化学教育有功賞受賞講演 科学教育のための新教材の開発・ 普及とその実践のための研究グループの育成(札幌旭丘高)杉山剛英

座長 齊藤 幸一 (10:10~10:40)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2M1-08)
- 2M1-08 化学教育有功賞受賞講演 教育化学の普及と発展(筑波大附 属高) 妻木貴雄

座長 伊藤 卓 (10:50~11:50)

※ PC 接続時間 10:40~10:50 (2M1-12) 2M1-12 化学教育賞受賞講演 数理・論理に根ざした化学教育の改革 への貢献 (お茶女大) 細矢治夫

座長 渡辺 正 $(12:00\sim13:00)$ ※ PC 接続時間 $11:50\sim12:00$ (2M1-19) 2M1-19 化学教育賞受賞講演 多年にわたる出前実験による化学好き の子どもの育成 (島根大教育) 曾我部國久

3月28日午後

座長 古賀 信吉 (14:00~14:50)

※ PC 接続時間 13:50~14:00 (2M1-31, 2M1-32, 2M1-33, 2M1-34) 2M1-31 中学校で脂肪の消化を確認する実験方法について(琉球大教 育) ○吉田安規良

2M1-32 中学校教育におけるイオン概念導入の実践の試み(弘前大教 育) ○長南幸安・斉藤由佳

2M1-33 高校実験の教材としてのエーリッヒ反応(中村学園・立教大 理) ○三又尚子・黒田智明

2M1-34* 小学校,中学校および高等学校理科における二成分系溶液に関 する希釈式の利用 (群馬大教育) ○中川徹夫・片山 豪・吉國忠亜

座長 戸谷 義明 (15:00~16:00)

※ PC 接続時間 14:50~15:00 (2M1-37, 2M1-39, 2M1-41)

2M1-37* 色素増感太陽電池の教材化への試み(3) - 製作方法と天然色素 の検討− (阪府教 C) ○山本勝博・宮本憲武

2M1-39° DVD 分光器を利用したスペクトル観測システム構築の試み (国立科博理工・国立科博経営計画) ○若林文高・米田成一・小川義 和

2M1-41* 環境調和型還元剤を用いたインジゴ染色実験とグリーンケミ ストリー教育(広島大院教育)〇古賀信吉・ OLIVEIRA, A.H.A.

座長 若林 文高 (16:10~16:50)

※ PC 接続時間 16:00~16:10 (2M1-44, 2M1-46)

 $2M1-44^*$ 看護学生のための化学教育・化学実験:これまでのまとめと pH について(長野県看護大)○廣瀬昭夫

2M1-46* 愛知教育大学の学生のボランティア活動による訪問科学実験 システムの改善と実践 (愛教大) ○戸谷義明・平賀伸夫

3月29日午前

座長 小林 憲正 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3M1-01, 3M1-02, 3M1-04) 3M1-01 エステル化反応におけるイオン液体を用いた環境調和型教材 開発(香川大教育)高木由美子○平松修一・流郷 忍・坂部公平・伊 藤敏幸

3M1-02* 宇宙分子を新構造式で見る(地球エネシス研)○佐野 寛 3M1-04 化学教育有功賞受賞講演 化学教育用教材の開発と普及(苫 小牧高専) 笹村泰昭

M2 会場

2 号館 242 教室

有機結晶

3月27日午後

結晶の構造と物性

座長 植草 秀裕 (13:10~14:10)

※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1M2-26, 1M2-27, 1M2-28, 1M2-29, 1M2-30, 1M2-31) 1M2-26 フェロセニル置換 1-(4-フルオロフェニル)-2,5-ジ(2-チエニル)

ピロール誘導体の結晶構造とその物性 (千葉大工) 〇小具健一・小倉 克之・赤染元浩・松本祥治

1M2-27 ドナーアクセプター置換ジフェニルヘキサトリエンの結晶構 造と発光特性(産総研ナノテク・産総研テクニカルセ)○園田与理 子・後藤みどり・玉置信之

1M2-28 原子間力顕微鏡による p-ニトロアニリン結晶の表面構造の安 定性の研究(中央大院理工) ○玉木 敦・新藤 斎

1M2-29 高分解能非接触 AFM によるペンタセン結晶の表面構造と分 子配向(東北大院工)○佐藤一弥・澤口隆博・板谷謹悟

1M2-30 二頭型トリフルオロ乳酸エステルとジフルオロ乳酸エステル

の結晶構造の比較 (岡山大工) ○重黒木達也・高橋 聡・片桐利真・ 宇根山健治

| MAC-31 多頭型トリフルオロ乳酸エステルの水素結合を利用した高次 構造の構築(岡山大工)○柳 壯登・真鍋陽介・片桐利真・宇根山健

結晶中の反応

座長 坂本 昌巳 (14:20~15:20)

※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1M2-33, 1M2-34, 1M2-35, 1M2-36, 1M2-37, 1M2-38)

1M2-33 ラジカルを経由するアルキルコバロキシム錯体の不斉固相光 酸素挿入反応:反応温度による立体配置の反転(新潟薬大応用生命科 学)○織作恵子・池田考介・橋詰 亮・佐久間喜子・伊賀崎源太・新 井祥生・大胡恵明

1M2-34 trans-ビインデニリデンジオン誘導体多形結晶のホトクロミズ ムと結晶構造(東工大院理工・関西大工)○有賀久美子・植草秀裕・ 宗野克哉・田中耕一

1M2-35 α -アミノニトリルの固相熱異性化における置換基効果と X 線結晶構造解析(東北大院環境・いわき明星大理工・東邦大理)○栗 山佳祐・武蔵直樹・櫻井ルミ子・内田 朗・服部徹太郎・山浦政則

1M2-36 自己集合性配位空間におけるベンザイン前駆体の結晶相光化 学反応(東大院工· CREST) ○古澤孝仁·河野正規·藤田 誠

1M2-37 自己集合性かご状錯体への遷移金属錯体の選択的 2 分子包接 とその光反応 (東大院工・CREST) ○小林康宏・河野正規・藤田 誠

1M2-38 自己集合性ナノ空間におけるアジド化合物の光化学反応のそ の場観察(東大院工・CREST) 〇鷹岡寛治・河野正規・藤田 誠

座長 林 直人 (15:30~16:30)

※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1M2-40, 1M2-41, 1M2-42, 1M2-43, 1M2-44, 1M2-45)

1M2-40 アキラルなナフトアミドのキラル結晶化と絶対不斉合成への 応用(千葉大工)坂本昌巳○宇野沢 篤·藤田和之·三野 孝·藤田

1M2-41 N-フタロイルアミノ酸とアクリジンのキラル複合結晶の創製 と光化学反応(愛媛大工)小野幸太郎・谷口明広〇小島秀子

1M2-42 フェナジン - ベンジル酸共結晶の固相光反応に伴う結晶構造 変化 (東工大) ○入山道子・植草秀裕

分子認識

1M2-43 1,1,2,2-テトラキス (4-ヒドロキシフェニル)エタン(TEP)の包 接能と結晶構造(東工大院理工)〇赤井尚徳・植草秀裕・天野倉夏 樹・金子優美

1M2-44 分子不斉化合物の多形制御と不斉転写(東大院総合文化・ JST ERATO SORST) ○黒田玲子・長谷部三養子・今井善胤・佐藤友 宏・竹下 昌利

1M2-45 リン原子の不斉を利用した光学分割とそのキラル識別機構 (東大院工) ○前田 仁・小林由佳・西郷和彦

座長 佐田 和己 (16:40~17:30)

※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1M2-47, 1M2-48, 1M2-49, 1M2-50, 1M2-51)

1M2-47 有機結晶における不斉空間の制御とそれを利用した芳香族ス ルホキシドのキラル識別 (東大院工) 〇ス トゥリスノ・小玉康一・ 小林由佳・西郷和彦

1M2-48 ジペプチド分子認識における分子間相互作用でのベンゼン環 の役割: (S) -ロイシル- (S) -フェニルグリシン結晶によるスルホキシド類の包接 (千葉大工) 赤染元浩○道端あい・小倉克之

1M2-49 トリプタミンとカルボン酸のキラル複合結晶形成における分 子認識 (愛媛大工) 小島秀子○谷口智哉・清 悦久・山口健太郎

1M2-50 キノン 2 量体のつくるキンヒドロン型錯体 (富山大理) 〇林 直人・藏川 恵・樋口弘行

1M2-51 新規ドナー分子を用いた固相共粉砕法による分子認識(東大 院総合文化)○キョウへキエイ・今井善胤・津田加奈子・黒田玲子

3月28日午後

分子配列制御

座長 松本 章一 (13:10~14:10)

※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2M2-26, 2M2-27, 2M2-28, 2M2-30)

2M2-26 有機アンモニウムカルボン酸塩の水素結合ネットワーク(九 大院工) ○谷 崇博·佐田和己·新海征治

2M2-27 ラセミ体酸塩基対におけるコングロメレート塩の探索(東大 院工) ○島田宝宜・小林由佳・西郷和彦

2M2-28* カルボン酸水素結合と配位結合を併用した集積型配位高分子 ホストの設計合成と包接能(東大院総合文化)○関谷 亮・錦織紳 一,小倉克之

動的分子挙動

2M2-30* 結晶形成における階層構造の定量的実証 -1 級アミン塩酸塩の 階層構造 (阪大院工・産総研計算科学・産総研計測フロンティア) ○渡部 毅・都築誠二・本田一匡・藤内謙光・久木一郎・宮田幹二

座長 岡田 修司 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2M2-33, 2M2-34, 2M2-35, 2M2-36, 2M2-37, 2M2-38)
- 2M2-33 アミド基の方向性を利用したジアミド誘導体の混晶の形成 (九大院工)後藤佑太・谷 崇博○佐田 和己・新海征治
- 2M2-34 ベンゾフェノン系塩結晶の単結晶-単結晶光反応における形 態学的研究(1)(愛媛大工)〇井手佑弥·小島秀子
- 2M2-35 イソプロピルベンゾフェノン誘導体の微結晶の光環化(2)(愛 媛大工)小島秀子○深野道太郎・井手佑弥
- 2M2-36 ムコン酸誘導体の固相重合:結晶構造変化と反応機構(阪市 大院工) 〇古川大輔·松本章一·小畠誠也
- ムコン酸誘導体の固相重合:結晶格子の伸び縮み(阪市大院 2M2-37 工) ○松本章一・古川大輔・森 悠
- 2M2-38 5-メチル-2-ピリドンとトリメシン酸の包接結晶の溶媒交換と 結晶構造 (東工大理·岡山理大理) () 芦田康成·藤井孝太郎·植草秀 裕・平野晋弥・豊田真司・戸田芙三夫

結晶の機能と物性

座長 赤染 元浩 (15:30~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2M2-40, 2M2-41, 2M2-42, 2M2-44, 2M2-45)
- 2M2-40 液中レーザーアブレーション法によるフラーレン Cm 分散液 作製における溶媒効果(阪大院工・阪大 FRC・ナノフォトニクス研究所)○杉山輝樹・梁 仙一・朝日 剛・増原 宏 2M2-41 2,3-ジシアノピラジン色素の真空蒸着膜におけるスペクトル
- 変化(横国大教育人間科学・岐阜大工)○矢野利昌・松本真哉・堀口 絵未・松居正樹
- 2M2-42* 高分子結晶への芳香族分子の取り込みと蛍光挙動(阪市大院 工) ○松本章一・大下晋弥
- 2M2-44 スチルバゾリウム誘導体の混晶作製とテラヘルツ波発生(山 形大工・東北大多元研) ○岡田修司・松川 健・峯野禎大・谷内哲 井・中西八郎
- 2M2-45* アントラセンジスルホン酸アンモニウム塩の超分子構造と構 造依存的蛍光変調(阪大院工)○藤内謙光・溝部祐司・宮田幹二

会場

理丁スポーツホール

3月27日午前

 $(10:00\sim11:30)$

天然物化学

- 1PA-001 プレニル鎖延長酵素を利用したキラル合成~3-methylhex-3-
- 1PA-001 プレニル鎖延長酵素を利用したキラル合成~3-methylhex-3-enyl diphosphate の反応性~(弘前大理工・山形大理・東北大多元研)長岐正彦○清水 匠・大合典正・槙 雄二・古山種俊
 1PA-002 プレニルトランスフェラーゼの基質特異性~ω位に親水性基を持つアリル性基質ホモログ~(弘前大理工・山形大理・東北大多元研)長岐正彦○管野 裕・田中秀典・槙 雄二・古山種俊
 1PA-003 イソブレノイド類の抗菌および抗真菌活性について(弘前大理工・出版技術)
- 理工・弘前大医・山形大理・東北大多元研)長岐正彦・市川博章・中 根明夫・槙 雄二〇古山 種俊 1PA-004 δ-アミノ吉草酸を含む環状ペプチドのコンホメーション(東
- 邦大理) ○菊池 翔・佐々木美由紀・猪飼理恵子・栗原一浩・田巻
- 1PA-005 ペプチド抗生物質"グラチシン"のコンホメーションについ て(東邦大理)○栗原一浩・菊池 翔・渡邉永治・田巻 誠
- **1PA-006** 4-cis -アミノーL-プロリンを含む環状ペプチドのコンホ メーションについて (東邦大理) 西角守明・奥貫隆弘○穀野 学・渡 邉永治・田巻 誠
- 1PA-007 Odontosyllis 属発光ゴカイの発光基質の単離研究(電通大量子

- 物質工) ○三枝直行・小島 哲・窪田雅之・平野 誉・牧 昌次郎・ Tsuii, Frederick.I. · 丹羽治樹
- 「PA-008 発光キノコ「ヤコウタケ」発光系の可溶化の試み(電通大) ○森 憲一・三枝直行・小島 哲・新津 尚・平野 誉・牧 昌次 郎・丹羽治樹
- 1PA-009 梯子状ポリエーテル化合物と膜結合蛋白質との相互作用解析 (阪大院理) ○氏原 悟・森 めぐみ・松森信明・大石 徹・村田道
- 1PA-010 メグスリノキ樹皮由来ジアリールヘプタノイド成分の生物活 性(日大理工)○赤澤寛行・秋久俊博・伴野規博・徳田春邦・安川 憲・浮谷基彦・木村由美子・鈴木 孝
- 1PA-011 アシタバ黄汁成分の抗炎症及び抗発がんプロモーター活性並 びに腫瘍細胞障害効果(日大理工)○長井 恒・秋久俊博・安川 憲・田畑恵一・徳田春邦・岡田 学・浮谷基彦・西村怜子・木村由美 子・鈴木 孝
- 1PA-012 深海熱水噴出孔に生息する Shinkaia crosnieri の脂質分析 (青 学大理工) 木村純二〇森田久美
- 1PA-013 ナス科植物 Hyoscyamus niger の種子の成分研究(東工大院理 工· Dept of Medicinal Chem, IMS, Banaras Hindu Univ, India)〇浅井禎 典行·藤本善徳· SAJELI, Begum A · SAHAI, Mahendra
- 1PA-014 褐藻 Eisenia bicyclis に含まれるオキシリピン類の単離と構造 解析(6)(青学大理工) ○山崎正稔・高田由貴・木村純二
- 1PA-015 ポリケチド L-755.805 の合成研究(近畿大)山際由朗○寺田 勇介
- 1PA-016 6,8-di-C-glycosylflavonoids (phloretin, naringenin, apigenin bis-Cβ-D-glucosides)の合成(山形大工) ○佐藤慎吾・秋谷登志樹・西澤弘 , 晃・鈴木俊行
- 1PA-017 茶カテキンの熱異性化と安定性に関する研究(金沢大院自 然・伊藤園中研)〇奥村寿子・国本浩喜・一谷正己・瀧原孝宣 1PA-018 ブドウ果皮中アントシアニン組成と DPPH ラジカル反応性
- (山梨大) ○中川裕子・一柳考志・ラーマンマムン・小西徹也・松郷
- 1PA-019 カテキン類の合成とその化学修飾に関する検討(東丁大院理 工・SORST) ○尾崎剛史・畠山恵介・大森 健・鈴木啓介 1PA-020 アンフォテリシン B 重水素標識体の調製と重水素固体 NMR
- を用いたチャネル複合体解析 (阪大院理) ○山本寛子・松森信明・村 田道雄
- 1PA-021 ニーム種子由来リモノイド類化合物のメラニン産生抑制及び 神経芽腫細胞障害効果(日大理工)○能登泰輔・秋久俊博・浮谷基 彦・赤沢寛行・徳田春邦・木村由美子・鈴木 孝・西村怜子・田畑恵 市・伴野規博
- 1PA-022 カリブ海産八放サンゴ Pseudopterogorgia elisabethae 由来の、 pseudopterosin 関連化合物の構造(東工大院理工・コロンビア国立大化 . 学) 浅井禎吾○阿部功典·原 典行·藤本善徳· Duque, CARMENZA · Puyana, MONICA
- 1PA-023 幻覚物質 Salvinorin 類の A 環部構築に関する研究(新潟大院
- 自然・新潟大工)()野澤雅人・星 隆・鈴木敏夫・萩原久大 1PA-024 シダレゴケ成分 Ptychantin の化学変換による Forskolin の合成 (新潟大院自然·新潟大工·徳島文理大) 萩原久大·竹内文秀○工藤 大・星 隆・鈴木敏夫・橋本敏弘・浅川義範
- 1PA-025 褐藻 Sargassum sagamianum に含まれる新規キノン誘導体の単 離と構造解析(2)(青学大理工) 木村純二〇堀江将平
- 1PA-026 中国雲南省産 Ligularia latihastata における遺伝子および成分 の多様性(立教大理・理研・昆明植物研) 花井 亮○黒田智明・木内 浩太·竹下公一朗·廣田 洋·大貫裕之·山崎瑞枝·襲 洵·沈 月
- 1PA-027 コレトクロリン誘導体の合成とその生物活性(鳥取大工・東 大院医・名市大院医・アリジェン) 〇伊井康之・中島由吏江・北 潔·籔 義貞·山本雅一·芳我 靖·森本 稔·斎本博之·重政好弘
- 1PA-028 Physalindicanol A の C-24 位の立体化学の決定(東工大院理 工· Dept of Medicinal Chem, IMS, Banaras Hindu Univ, India)○相馬綾 乃·原 典行·藤本善徳· SAJELI, Begum A · SAHAI, Mahendra
- 1PA-029 光学活性 Valeriananoid A の全合成 (新潟大院自然・新潟大工)

 ○福島正和・星 隆・鈴木敏夫・萩原久大
- 1PA-030 [2,3]転位と分子内 Diels-Alder 反応を活用したドラスタン型 ジテルペノイドの合成研究 (阪大産研) ○竹田明展・加藤修雄
- 1PA-031 海綿由来フラノテルベン類縁体の構造解析(愛媛大支援セ・愛媛大理)○稲葉正樹・倉本 誠・宇野英満・小野 昇 1PA-032 3,4-ジヒドロキシピロリジン骨格をもつ新規グリコシダーゼ
- 阻害剤の創製 ~ 2-アルキルアミノメチル誘導体の合成と阻害活性~ (いわき明星大理工) ○根本聖史・堀越強志・伊藤志保・鈴木克彦・ 山浦政則
- 1PA-033 ヨウ化糖を用いる立体選択的グリコシル化反応 (産総研生物 機能工学)○村上悌一・広野玲子・佐藤 縁・芝上基成
- 1PA-034 機能性トレハロース誘導体の合成研究 (野口研・芝浦工大工) 山ノ井 孝○井上 亮・松田 翔・濱崎啓太
- 1PA-035 蝶番糖を用いた糖レセプターセンサーの合成研究(東工大院 生命理工) ○有馬理仁・三田晴子・湯浅英哉

- 1PA-036 高立体選択的なグルコサミド誘導体の合成研究(野口研・芝 浦工大工)山ノ井 孝○赤阪和樹・緑川雅信・濱崎啓太
- 1PA-037 グアノホスホシンの合成研究 --環状コア構造の構築に向けて (横国大教育人間科学) ○森原 響子・尹 春姫・杉村秀幸
- 1PA-038 活性酸素種を用いたアミノ酸の酸化反応(山形大工)○松浦 伸大郎,大場好引
- 1PA-039 酸素置換官能基化チロシン誘導体の合成(名大エコトピア研) ○野村和美·加藤真奈美·岡野 孝
- 1PA-040 鎖状および枝分れ塩基性ペプチドの抗菌活性および溶血活性 (長崎大工・福岡大理・九州栄養福祉大) 平野 輝・津田信明・畠山 智充○安東勢津子・青柳東彦
- 1PA-041 新規蛍光タンパク「カエデ」の赤色蛍光発色団の構造研究 (電通大) ○間簑 雅・牧 昌次郎・平野 誉・丹羽治樹
- 1PA-042 重水素化セリナールの不斉還元を用いる重水素標識セリンお よびシスチンの合成(東海大開発工)○大場 真・高村 正・番場裕 之・浦 晃造・西山幸三郎
- 1PA-043 チオストレプトン系抗生物質関連複素環の合成研究 (いわき 明星大科学技術)梅村一之〇元木忠信·吉村寿次
- 1PA-044 位置·立体選択的安定同位体標識セリンを鍵中間体に用いた 多重安定同位体標識システイン及びアラニンの合成(東海大開発工・ JST CREST)寺内 勉○大熊宏昌・大場 真・西山幸三郎・甲斐荘正
- 1PA-045 ハイナペン B の合成研究 (その 2) (横国大教育人間科学) 老月紗奈・内田有紀・杉村秀幸
- 1PA-046 海洋天然物ローレネニン B の合成研究(横国大教育人間科学) ○増田亜美・杉村秀幸
- 1PA-047 愛媛県産海綿動物由来の細胞毒性物質(愛媛大支援セ・愛媛 大理) 〇中舗 愛・佐藤誠造・倉本 誠・宇野英満・小野 昇 1PA-048 ツメタガイの摂餌行動刺激物質(名大院理) 〇小山智之・北
- 村 誠・恒松雄太・川本 剛・上村大輔

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

機能性低分子・分子認識

- 1PA-051 アラニン残基を有するピリミジノン誘導体の金属錯体の合成 とそれらのインスリン様活性 (成蹊大理工・京都薬大) ○山口美香・ 齋藤良太・内海圭一郎・安達祐介・吉川 豊・桜井 弘・加藤明良
- 1PA-052 3-ヒドロキシ-2(1H)-ピリジノン含有三方向性六座配位子の合 成と光線力学的療法への応用(成蹊大理工)加藤明良○外岡 優・齋 藤良太・内海圭一郎・鈴木めぐみ・柏倉風純・徳岡由一・川島徳道
- 1PA-053 フェノールとアミノ酸を含むニコチンアミド類による U-937 に対するアポトーシス誘導(成蹊大理工)○加藤明良・鴨志田祐美・ 齋藤良太・鈴木めぐみ・川島徳道・徳岡由-
- 1PA-054 疎水プローブを使った多糖シゾフィランへの物質取り込み解析(北九州市大国際環境工)○嶋田直彦・櫻井和朗・新海征治
- 1PA-055 天然多糖シゾフィランとシトクロム c の相互作用解析(北九 州市大丁)○春日美香・嶋田直彦・櫻井和朗・新海征治 PA-056 二つシクロデキストリンを持つポルフィリンの合成及び水溶
- 液中での分子認識挙動(京工繊大)黒田裕久○王 云峰・佐々木 健
- 1PA-057 カロチノイド構造をリンカーにもつ自己組織化ポルフィリン の構築(京工繊大)黒田裕久○秋月伸介・佐々木 健
- 1PA-058 ビフェニルで架橋したシクロデキストリン三量体と水溶性ポ ルフィリンの錯体形成(京工繊大)黒田裕久○張 小涌・佐々木 健
- 1PA-059 キャビタンドとポルフィリン金属錯体による自己集積型カラ セルの形成と小分子認識(九大院理・九大先導研)○水木麻紀・中沢
- 順・島崎優一・谷 文都・成田吉徳 1PA-060 キャビタンド-ポルフィリン金属錯体 -小分子のサイズ選択的 包接拳動- (九大先導研) ○中沢 順・水木麻紀・島崎優一・谷 都・成田吉徳
- 1PA-061 糖分子を機能素子とする生理活性錯体の合成とキャラクタリ ゼーション(奈良女大院人間文化) 〇 Czaplewska, Justyna ・小幡 誠・矢野重信
- 1PA-062 生体内での応用を目指した新規プテリン誘導体の開発(京大 院エネルギー科学) ○野々川 満・ 荒井 俊之・遠藤 伸之・小瀧 努· 牧野圭祐
- 1PA-063 N-混乱オクタフィリンの合成と金属錯化(九大院工・JST さ きがけ)○吉野崇史・古田弘幸
- 1PA-064 活性酸素種の消去機能を有する化合物の合成と機能評価(山 形大工) ○大場好弘・岡崎俊彦・大渕 顕
- 1PA-065 蛍光色素-ニトロキシルラジカルハイブリッドプローブ剤の合 成と性状(山形大工) ○鈴木 実・角田 稔・滝童内聖美・相馬友 樹・佐藤慎吾
- 1PA-066 相互作用部位を有するジピリン誘導体の合成と金属錯化挙動 (立命館大理工) 前田大光〇橋本 宗・長谷川昌広
- 1PA-067 カチオン性金属クロロフィルの合成と DNA との相互作用

- (慶大理工) ○斉田雄介・對間秀利・黒崎 晃・井上秀成
- 1PA-068 メトキシキノリン部位を有するエチレンジアミン誘導体の亜 鉛イオン選択的蛍光プローブとしての特性評価(奈良女大理・奈良女大東・奈良女大共生・シー)○山中奈津子・河村綾乃・若松元 子・矢野重信・三方裕司
- 1PA-069 ビナフチル骨格を有する光学活性アクリジン誘導体の合成・
- 1PA-070 オリゴペプチドを有するクロロフィル誘導体の固相合成(近 畿大理工) ○佐賀佳央·高橋朋子
- 1PA-071 カリックスアレーン被覆による高輝度水溶性 CdSe/ZnS 量子 ドットの合成(北大電子研) ○神 隆・藤井文彦・坂田啓司・田村 守・金城政孝
- 1PA-072 光学活性ポルフィリン二量体の不斉認識:超高感度キラルシ フト試薬 (岡山大院自然) 依馬 正○土肥督弘・是永敏伸・酒井貴志
- 1PA-073 尿素部位を scaffold とする分子認識場の構築 (神戸大院自 然・PRESTO JST) ○田口由紀・新森英之・竹内俊文
- 1PA-074 オリゴ糖連結水溶性フラーレン誘導体の合成と光化学的性質 (奈良女大院人間文化)○佐藤寛恵・小幡 誠・新木直子・尾形信 大槻主税・矢野重信
- 1PA-075 ステロイドおよびアルカロイド誘導体を用いた非対称超分子 金属錯体の形成と包接空間の構築(阪大院工)○伊藤有香・久木− 朗・藤内謙光・宮田幹二
- 1PA-076 蛍光発光によるカンプトセシン-インドールキノン結合体の 酵素還元活性化のリアルタイム・モニタリング (京大院工) ○張 周
- 恩・八田博司・西本清一 1PA-077 ビスイミダゾリル置換 p-フェニレン連結ポルフィリン三量体 を成分とする超分子組織体の構築(奈良先端大物質)○馬場大地・佐 竹彰治・小夫家芳明
- 1PA-078 ジピリンを基盤としたナノスケール配位オリゴマーの合成と
- 物性(立命館大理工)前田大光○長谷川昌広・橋本 宗 1PA-079 PDT 薬剤としての糖連結ポルフィリン誘導体の機能評価(阪府高専・奈良女大院・奈良先端大院)○廣原志保・社領耕平・小幡 誠、尾形信一・大槻主税・東田 卓・谷原正夫・矢野重信 1PA-080 アゾ色素に対するマンガンクロリン誘導体のポリマーミセル
- 中での酸化触媒作用(名工大院工)○伊藤慎吾・三井達郎・近藤裕
- 司・石槫修一・近藤政晴・出羽毅久・山下啓司・南後 守 1PA-081 π 共役伸張型 N-混乱ポルフィリンの合成と物性(九大院工・ JST さきがけ) ○岡 康孝・古田弘幸

- 1PA-082 大腸菌に対する主鎖骨格にピロリジン環を持つオキシペプチ ド核酸 (POPNA) のアンチセンス効果 (岡山大工) ○倉見俊介・北松 瑞生・大槻高史・宍戸昌彦
- 1PA-083 主鎖骨格中にピロリジン環を持つオキシペプチド核酸の細胞 質への移行(岡山大工)○高橋皓子・松崎梨乃・北松瑞生・宍戸昌彦
- 1PA-084 二重鎖に対する鎖交換能を持つ新規修飾オリゴ DNA の研究 (群馬大) ○岩野和樹・森口朋尚・篠塚和夫
- 1PA-085 蛍光色素の DNA 二重鎖内での分極 (名大) ○佐野香苗・田 中雅之・樫田 啓・小宮山 真・浅沼浩之
- 1PA-086 フェロセン及びピロール構造を有する新規アミダイト試薬及 び DNA コンジュゲートの合成(熊本大工・JST さきがけ)○清水政 道・和佐野次俊・井原敏博・城 昭典
- 1PA-087 メルカプトピリドン型人工ヌクレオシドの合成と金属錯体型 塩基対形成(東大院理・JST さきがけ)○竹沢悠典・田中健太郎・塩 谷光彦
- 1PA-088 4-チオシュードウリジン誘導体の合成と性質(東工大院生命 理工・東工大フロンティア創造・CREST JST) 岡本 到○田中博人・ 田口晴彦·大窪章寛·清尾康志·関根光雄
- 1PA-089 塩基配列の異なるオリゴ DNA 配列を複数もつ、くし型 DNA の合成法の開発(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造 でREST)○宇田川英里・清尾康志・大窪章寛・田口晴彦・関根光雄 1PA-090 担体上修飾法による機能性 DNA の化学合成(神奈川大工)
- ○小野 晶
- 1PA-091 アミド結合型 RNA 合成のためのアセタール型 2'-水酸基保護 基をもつウリジンユニットの合成法の検討(帝京科学大理工)岩瀬礼 子○加藤陽子
- 1PA-092 塩基性条件下不安定な修飾塩基を含む DNA オリゴマーの新 規合成法(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) 大窪章寛○青木克文・田口晴彦・清尾康志・関根光雄
- 1PA-093 光照射条件下で除去可能な MeNP 基を O6 位にもつグアノシ ン誘導体の合成と性質(帝京科学大理工)岩瀬礼子〇外山貴章
- 1PA-094 糖鎖を導入した新規ペプチド核酸"グライコ核酸"の合成 (名大) ○野口 顕・山田喜直・西田芳弘・浅沼浩之
- 1PA-095 2'-O-メチル-4-チオシュードイソシチジンの合成と三重鎖形成 能の検討(東工大院生命理工)○曹 詩麒・岡本 到・清尾康志・関

- 1PA-096 DNA 内電荷移動反応効率に及ぼすミスマッチ塩基対への金属 イオン配位の影響(京大院工)()二階堂 剛・伊藤健雄・西本清一
- 1PA-097 アザ置換核酸塩基の励起状態ダイナミクス(東工大院理工)
- 〇小林高士・原田洋介・鈴木 正・市村禎二郎 1PA-098 アデノシン 2位にテトラゾリルエチル骨格を有するヌクレオシドホスホロアミダイトユニットの合成とそのオリゴヌクレオチドの 二重鎖形成能(東工大院生命理工)實吉尚郎○玉木継吾・清尾康志・ 関根光雄
- 1PA-099 Thermodynamic properties and enzymatic responses of oxanine-containing oligodeoxynucleotides (京大院エネルギー科学) 〇白 勝弼・小 龍 努・牧野圭祐
- 1PA-100 トロポロンを塩基に持つ新規人工ヌクレオシドの合成(東工 大院生命理工) ○宮下拓平・清尾康志・関根光雄
- 1PA-101 フェノール骨格を有する核酸を用いた DNA 配列に依存しな い光クロスリンク反応(北陸先端大材料・JST さきがけ)○吉村嘉 永・藤本健造
- 1PA-102 8 チオキソプリン誘導体を用いた新規パラレル型三重鎖形 成核酸の開発(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造 CREST) ○玉虫隆二·宮田健一·大窪章寛·田口晴彦·清尾康志·関
- 1PA-103 新規ビオチニルホスミドシン誘導体の合成(東工大院生命理 工・東工大フロンティア創造・ CREST) 田口晴彦○神村信一郎・大 窪章寛・清尾康志・関根光雄
- 1PA-104 核酸損傷塩基であるオキサニンの生物工学的な応用(京大院 エネルギー科学) ○大谷海里・白 勝弼・野々川 満・小瀧 努・牧 野圭祐
- 1PA-105 2'-O-ヘテロアリール基置換ウリジン誘導体を含む RNA オリ ゴマーの合成の検討(東工大院生命理工・東工大フロンティア創造・ CREST) 田口晴彦○成田岳史・大窪章寛・清尾康志・関根光雄

タンパク質・酵素

- 1PA-106 オリゴペプチドから成るミニタンパク触媒の分子設計構造と エナンチオ選択的反応性からのタンパク質様構造性の評価 (名工大工) 〇山下啓司·出羽毅久·南後 守·松井拓己
- 1PA-107 ペプチド側鎖を有する親水性高分子による刺激応答性のエナ ンチオ選択的基質取り込み場の構築(名工大)○大谷隆徳・浜岡悟 史・寺田洋平・山下啓司・出羽毅久・南後 守 1PA-108 蛋白分解酵素阻害剤によるベンス・ジョーンズ蛋白の細胞傷
- 害性抑制(花田医院研究所)松浦欽司○小原京子・一二三恵美・宇田
- 1PA-109 ペプチドアプタマーを用いた炭素ナノ化合物の機能化(癌研 究会癌研· JST SORST) ○松村幸子·湯田坂雅子·飯島澄男·芝 清
- 1PA-110 ビピリジン骨格を有する非天然アミノ酸: mer-鉄(II)トリス キレート錯体の選択的生成(北里大理) ○客野真人・大石茂郎・石田
- 1PA-111 ブルー銅タンパク質シュウドアズリンに導入した芳香環相互 作用の効果(茨城大)○樋口貴之 · Abdelhamid, Rehab · 内田喜子 小原裕二・高妻孝光 1PA-112 アフィニティタグを用いたシリカ基板上へのタンパク質固定
- 化と相互作用測定 (東北大多元研) 山口隆広・鈴木武博・森川一也・ 豊島喜則○栗原和枝
- 1PA-113 アゾベンゼン誘導体を導入した制限酵素 BamHI 活性の光異性 化による制御 (阪大産研) 中山公志 (遠藤政幸・真嶋哲朗
- TPA-114 コイルドコイルタンパク質へのカチオン-π相互作用のデザイン (名工大院工) ○天野翔平・今井竜哉・水野稔久・田中俊樹
- 1PA-115 Protein Disulfide Isomerase の構造と機能に及ぼす変性剤効果 (立命館大) ○安本英敏・阿度和克・薦田明子・竹田直弘・谷口吉弘
- 1PA-116 β-(3-ピリジル)-L-アラニンを含んだへリックスペプチドの合 成と性質(群馬大工)〇佐口昌嗣・奥 浩之・山田圭一・片貝良ー 1PA-117 電子伝達タンパク質シュウドアズリンの His6 残基の役割(茨
- 城大理) (一福島大輔・青野智子・高妻孝光 1PA-118 Ala95Cys シュウドアズリンの電気化学的挙動(茨城大学院理
- 工) ○大塚由紀恵・内田喜子・高妻孝光
- 1PA-119 ニトリルヒドラターゼの新規触媒活性(埼玉大工・理研物質 構造解析チーム・理研バイオ解析チーム・東農工大工・理研前田バイ オ工学) 〇谷口佳代子・高橋俊哉・中村健道・越野広雪・堂前 直・ 尾高雅文・廣瀬卓司・養王田正文・前田瑞夫・村上義彦 1PA-120 ビビリジン型非天然アミノ酸を導入したペプチドとその金属
- 錯体の合成: 光機能性人工蛋白質の創製を目指して(北里大理) ○丸 山裕司·客野真人·大石茂郎·石田 斉
- 1PA-121 ポリリシン配列を認識する isoform 選択的 Ras 阻害剤の設計 及び機能評価(阪大産研)○平野正人・加藤修雄・大神田淳子
- 1PA-122 五炭糖代謝に関わる酵素のタンパク質工学による機能改変 (京大院エネルギー科学) ○依田香子・渡邉誠也・小瀧 努・牧野圭
- 1PA-123 サファイアアンビルセルの高圧下におけるタンパク質の蛍光

- 測定への応用(立命館大理工) ○森 雅史・加藤 稔
- 1PA-124 機能性高分子と制限酵素とのハイブリッド化による新規バイ オツールの開発(東大先端研) ○須磨岡 淳・久家圭太・小嶌久美 子・遠藤裕司・小宮山 真
- 1PA-125 非加水分解性フルオロアルケンを有するグルコシルアスパラ ギンミミックの合成研究(佐賀大理工)○長田聰史・兒玉浩明
- 1PA-126 マウス由来のリポカリン型プロスタグランジン D2 合成酵素 の ANM による修飾 (茨城大院理工) ○井島史博・ F. Abdelhamid,
- Rehab · 内田喜子 · 裏出良博 · 高妻孝光 1PA-127 T4 ファージ由来 gp5-gp27 三量体へのビピリジン配位子及び ビピリジン金属錯体の化学修飾(名大物国セ・名大院理・東工大院生 命理工) ○黄 正元・越山友美・上野隆史・金丸周司・有坂文雄・渡
- 1PA-128 ブルー銅蛋白質シュウドアズリンのリモートサイトにおける 弱い相互作用の役割(茨城大院理工)○五味渕大介・青野智子・内田 喜子· Abdelhamid, Rehab · 高妻孝光
- 1PA-129 酵母菌由来サイクロフィリン A と免疫抑制剤サイクロスポリ ン A の複合体の X 線結晶構造解析 (お茶女大人間文化) ○佐藤智 羊,今野美智子
- 1PA-130 高度好塩性古細菌 Halobacterium salinarum 由来の酸素センサ - タンパク質 HemAT の性質(自然科学研究機構岡崎統合バイオサイ エンスセ) ○小澤一道・西村宗十・吉村英哲・吉岡資郎・青野重利
- 1PA-131 タンパク質認識能を有する人工レセプターの設計(神戸大院 自然・PRESTO JST) ○清水麻理・菱谷隆行・竹内俊文 1PA-132 ヒト造血器型プロスタグランジン D2 合成酵素における
- Trp104の機能(茨城大理)○浦濱暢介・内田喜子・裏出良博・高妻孝
- 1PA-133 水溶性セレノキシドの合成とタンパク質フォールディング・ の応用(東海大理)○熊倉史雄・米田光政・岩岡道夫
- 1PA-134 ヒト由来の 2 種のアシル CoA 結合タンパク質の溶液構造(理 研 GSC ・横市大院) ○ MOMEN, A. Z. M. Ruhul ・坪田裕輔・大貴裕 之・濱田季之・林 文晶・斉藤壽平・小柴生造・木川隆則・横山茂 之・廣田 洋
- 1PA-135 金属表面へのタンパク質の吸着 (茨城大学理工) ○川上り み・天羽美奈・高妻孝光
- 1PA-136 光合成でのアンテナ系モデルペプチド/ポルフィリン誘導体 の組織化(名工大院工)○浅岡高英・落合 剛・形見普史・加藤知
- 也・出羽毅久・山下啓司・南後 守 1PA-137 アミノ酸との相互作用を指標にしたシクロデキストリンによ るタンパク質の不安定化機構 (近畿大) ○神山 匡・山根拓也・北宿 智嗣・木村隆良

糖・脂質・生体膜

- 1PA-138 フコース多分岐修飾シクロデキストリンの合成と会合挙動 (東京工芸大工・熊本大院医薬) 服部憲治郎○濱本祥吾・鈴木雄一 平山文俊・上釜兼人
- 1PA-139 マンノース多分岐修飾シクロデキストリンの合成と会合挙動 (東京工芸大工) 服部憲治郎○腰越崇裕・竹内知子
- 1PA-140 ドラックキャリア分子の開発を目指したガラクトース分岐シ クロデキストリン合成と評価 (野口研・東京工芸大工) 山ノ井 孝〇 丸山真智子・服部憲治郎
- 1PA-141 糖鎖機能および構造の新規解析法の構築(東海大理)○森 泰之・石原良美・小島直也
- 1PA-142 硫酸化糖鎖高分子を用いたタンパク質アミロイド化の機構解 析(北陸先端大)〇山本清文・安田貴久子・西田芳弘・高木昌宏・阿 曽順和・三浦佳子
- 1PA-143 蝶番糖の応用性の検討(東工大院生命理工)○藤井直彦・中 尾光博·曹 仙子·湯浅英哉
- 1PA-144 ミセルを用いる人工糖脂質の固定化法の検討(野口研・ でREST JST) ○吉野 慶・佐藤玲子・戸澗一孔 1PA-145 ベロ毒素阻害剤としてのアミド結合型糖鎖担持カルボシラン
- マンドリマーの合成(埼玉大工)○横田洋大・相澤宏明・山田明宏・小山哲夫・幡野 健・松岡浩司・江角保明・西川喜代孝・名取泰博・ 照沼大陽
- 1PA-146 機能性糖鎖を担持した色素含有ナノ微粒子合成法の開発(1)
- (埼玉大工) ○大山直人・幡野 健・松岡浩司・鎌田憲彦・照沼大陽 1PA-147 シクロデキストリン二級水酸基におけるアシル基転移反応 (阪大院理) ○冨増直樹・高島義徳・山口浩靖・原田 明
- 1PA-148 フラノース型五炭糖における環形成型保護の特性解析(産総 研生物機能工学) 〇古沢清孝
- 1PA-149 糖転移酵素阻害剤を目指した糖ペプトイドライブラリーの構 築(東工大院生命理工)○松田 敬・湯浅英哉 1PA-150 大腸癌細胞株のミクロドメイン上に発現する E-セレクチンリ
- ガンドの解析 (東海大理) ○伊藤真樹・石原良美・小島直也
- 1PA-151 高分子担体糖鎖合成における新規 capture-release 精製法の開発 (理研) ○ドルナーシモン・山口真範・眞鍋史乃・伊藤幸成
- 1PA-152 ウェルシュ菌由来の αN アセチルグルコサミニダーゼの基質

- 特異性とその有用性(東京工芸大工・野口研・神奈川工科大・信州大 医) 〇小林奈津美・藤田雅也・赤池絵里・山ノ井 孝・羽田勝二・中 川 遠
- 1PA-153 非対称型トレハロースから成るマルチバレントモデルの構築 (名大院工)○宮地 彬・新宮佑子・小林一清・西田芳弘 1PA-154 インフルエンザウイルス阻害剤としての糖鎖担持カルボシラ
- ンデンドリマーの合成 (埼玉大工) ○平井佑紀・山田明宏・小山哲 夫・幡野 健・松岡浩司・照沼大陽・江角保明
- 「PA-155 DNA テンプレートへ集積した"セラソーム"の構造特性とその機能評価(奈良先端大院物質・京大院工)○小松孝禎・佐々木善 浩・菊池純一・松井和樹・青山安宏
- 1PA-156 エンドトキシンの活性を抑制するリポペプチドの分子設計 (産総研健康工学研究セ・ボーステル研究セ) ○福岡 聰・ANDRAE, Joerg · BRANDENBURG, Klaus
- 1PA-157 含フッ素脂質の合成と特性評価(5):鎖長の異なる含フッ素グ リセロリン脂質の合成と単分子膜特性評価 (産総研) ○高木俊之・高 井克毅・大志田 朔・馬場照彦・金森敏幸 IPA-158 「N-標識化スフィンゴミエリンの合成(阪大院理)○野津浩
- 平 · 松森信明 · 大石 徹 · 村田道雄

その他

- 1PA-159 4 塩基コドン/アンチコドン対を用いた哺乳動物生細胞内に おける遺伝暗号の拡張 (岡山大院工) 〇松下治朗・瀧 真清・宍戸昌
- 1PA-160 ISFET 型電極を用いるアミノ酸センサーの開発(広島市先端 研・近畿大産業理工・岡山大工) ○釘宮章光・渡邊真理・菅野憲一・ 大槻高中
- 1PA-161 水晶振動子センサーを利用したペプチドータンパク間の相互 作用検出(東京工科大バイオニクス・産総研)○岡田朋子・山本裕 - 二・姜 顯他・宮地寛登・軽部征夫・村松 安 1PA-162 アゾベンゼン含有ポリマーを用いたタンパク質の光固定にお
- ける配向制御(豊田中研)○毛利 誠・井川泰爾・成田麻美子・星野 文彦・渡辺 修 1PA-163 リン酸イオン選択的結合性ポリマーの水系における結合能評
- 価 (広島市先端研) 〇竹井秀夫·釘宮章光
- 1PA-164 バイオセンサーとしてのアルカンチオールを末端に有するフ エロセン/クラウンエーテルーアンモニウム錯体の自己組織化とその 機能評価 (山形大工) 木島龍朗○笠原遼一・奥山 聡・泉 多恵子
- 1PA-165 金膜への生体分子の固定化と脱離による再利用型バイオセン サー(東洋大工) 〇角 量佑・長谷川裕之・山田 潤・今川 宏 1PA-166 酵素法で作製したコラーゲン・ハイドロキシアパタイト複合
- 体上での前骨芽細胞の培養(阪市大院工)○友松央樹・田辺利住・立 花 亮・山内 清
- 1PA-167 カボチャの組織培養を利用したゲラニルゲラニオール (GGOH) の Biotransformation(弘前大理工・弘前大農生・山形大理・ 東北大多元研)○長岐正彦・伊丸岡大斗・嵯峨紘一・槙 雄二・古山
- 1PA-168 カビによるシクロアルカノン誘導体の変換(立教大理)○川 元真依・宇月原貴光・斉藤道彦・加藤中英・堀内 昭
- 1PA-169 ジオール資化性微生物によるアルコールの酸化反応 (明星大 理工) 松本一嗣○楠 あゆみ・櫻木まり・原 岳人・下条めぐみ
- 1PA-170 アミノ基を反応場とする 2-アミノ-2'-ヒドロキシ-1,1'-ビナフ チル誘導体のリパーゼを用いた光学分割の検討(山形大工)○小川奈 緒美・青柳直人・木島龍朗・泉 多恵子
- 1PA-171 有機臭素および塩素化合物のスピルリナによる変換(立教大 理) ○岡田伸之介・宇月原貴光・加藤中英・堀内 昭
- 1PA-172 植物培養細胞を用いたアセトフェノン誘導体の不斉還元(日 大理工) ○伊藤賢一・酒巻 弘・宇月原貴光・中村 薫・堀内 昭 1PA-173 1 - エトキシシクロプロビルエステルをアシル化剤として用
- いるリパーゼ触媒反応 (阪府大院理・阪女大理・京大化研) ○小島秀 夫・山本 弓・中村 薫
- 1PA-174 水溶液中におけるドーパミン誘導体とスーパーオキサイドの 反応 (山梨大) ○中原萌生子・諸岡良彦・松郷誠―
- 1PA-175 Aspergillus oryzae 株の生産するピラジン誘導体の抗菌活性 (山梨大) 松郷誠一・小久保 晋・佐野芳仁○小俣 覚・北村智啓

3月27日午後

 $(12:30\sim14:00)$

錯体・有機金属

錯体 (アルカリ土類, 希土類)

1PB-001 オクタノイルアミノ酸金属 (Ca,Zn,Y,La) 錯体の固体状態に おける非晶質性 (奈良女大理) ○那仁格日楽・飯田雅康・木村隆良 1PB-002 Eu(III) および Tb(β-diketonato)₃ (polypyridine) 錯体のマイクロ

- 波合成とキャラクタリゼーション (ミネルバライトラボ) ○増田嘉 孝・松村竹子・木村直人
- 1PB-003 フタロシアニンのヘテロレプティック 3 層サンドイッチ型ニ 核ルテチウム(III)錯体のエレクトロクロミック挙動(その3)(九大院 理) ○松永浩一, 高橋和宏
- 1PB-004 縮環芳香族部位を構造に含む強赤色発光ユウロピウム (III) 錯 体群の合成とその特性(九工大院工)○森口哲次・和田佳子・柘植顕
- 1PB-005 Ln(III) melem 複合型ステアリン酸 LB 膜の発光特性(青学大 理工) 〇石井あゆみ・岸 忍・長谷川美貴・重里有三 1PB-006 melem を配位子とする Pr(III) 錯体の発光スペクトル (青学大
- 理工) ○土生晃嗣・市川浩子・石井あゆみ・岸 忍・長谷川美貴
- 1PB-007 ピリジン環含有多座配位子を用いる希土類錯体の創成と光セ ンシングへの応用 (阪市大院理) ○片岡悠美子・篠田哲史・三宅弘 之・築部 浩
- 1PB-008 延伸高分子膜中の Eu-phen の発光スペクトル (青学大理工) ○長谷川美貴・加藤麻子・笹原久史・石井あゆみ・岸 忍
- 1PB-009 希土類 カリックスアレーン複合系の発光挙動及びその機構 (東北大院理) ○片桐健介・梶原孝志・高石慎也・長谷川美貴・石井 あゆみ・山下正廣・壹岐伸彦
- 1PB-010 希土類錯体を活用するヒスタグ融合タンパクの SPR 検出 (阪 市大院理) 築部 浩○矢野径子・篠田哲史
- 1PB-011 電解還元により調製したユウロピウム(II)錯体の青色希土類 発光 (阪市大院理) 篠田哲史○西岡美穂·築部 浩
- 1PB-012 アシルアミノ酸ユーロピウム(III)錯体のゾル・ゲルならびに ガラス状態における発光挙動(奈良女大理)○安田亜実・飯田雅康・ 加藤昌子・原田雅史
- TPB-013 テトラキス (光学活性 β ジケトナト) ランタニド錯体の溶 存状態における立体化学へのアルカリ金属イオンの影響 (阪大院理) ○城谷 大・海崎純男・川成数明

錯体(4-7族金属)

- 1PB-014 磁性金属イオンを導入した大環状ポリオキソモリブデート錯 体塩の作製(北大・名エ大・東エ大)○今井宏之・芥川智行・中村貴義・伊藤光宏・吉川文隆・尾関智二・内藤俊雄・稲辺 保 1PB−015 [MFe,S₄]型不完全キュバン骨格(M = Mo, W)を有する異核
- 金属クラスターの合成と反応(名大院理・名大物質国際研)○大山直 樹· 中川 泰伸·大木靖弘·巽 和行
- 1PB-016 Synthesis of R-(-)-homocitrate and related α -hydroxy dicarboxylic acids and their reactions with molybdenum complexes. (名大院理·名大物
- 質国際研)○李 基春・松本 剛・許 鵬飛・巽 和行 1PB-017 [MoOS₃]²のオキソ選択的シリル化を経由した[MoCIS₃] の合 成とその誘導体化(名大院理・名大物質国際研)○後藤和広・岩田真 叔・伊藤淳一・大木靖弘・巽 和行
- 1PB-018 オクタシアノタングステン酸(V)を用いたキラル磁性体の合 成と磁気特性(広島大院理) ○増原直治・井上克也
- 1PB-019 多重結合を有する六族金属二核ユニットを用いた一次元多核 錯体の合成と物性(阪大院基礎工)○宮林孝行・山縣恒明・真島和志
- 1PB-020 三脚型フェノキシド配位子を有するタングステン錯体の合成 と構造(分子研) ○藤田光晴・松尾 司・川口博之
- 1PB-021 カプセル化陰イオンを変えたテトラポッド型チタン(IV) 三置 換 Dawson 型ポリ酸塩の合成と X 線結晶構造 (神奈川大理) 野宮健司 ○坂井善隆
- 1PB-022 ジルコニウム(IV)置換サンドイッチ型ポリオキソメタレート の合成と酸触媒活性(神奈川大理)○篠原 旭・林 邦彦・宮野理 恵・加藤知香・野宮健司
- 1PB-023 Dawson 型 Re(V) 一置換タングストポリ酸塩固定化シリカの 合成と酸化触媒作用(神奈川大理)○秦野鮎水・篠原 旭・林 邦 彦·後藤和宏·加藤知香·野宮健司
- 1PB-024 末端に-SH 基を有するオルガノシリル基が担持された新しい Dawson 型タングストポリ酸塩の合成と X 線結晶構造 (神奈川大理) 野宮健司○笠原友樹・林 邦彦・長谷川 剛・山口明日香 1PB-025 Keggin 型一欠損種に担持された (arene) Ru² 錯体 (arene =
- benzene, p-cymene) の合成と溶液中の挙動(神奈川大理)野宮健司〇 飯田 扶・長岡裕美子・林 邦彦・山本浩之・上野隆正・坂井善隆 1PB-026 新規チタン(IV)置換 Dawson 型ポリ酸塩フリーアシッド型の
- 合成と X 線結晶構造(神奈川大理)野宮健司○村上英幸・林 邦彦・ 塚田郁夫・長谷川 剛・宮野理恵・加藤知香
- 1PB-027 陽イオン交換樹脂を用いた α Dawson 型タングストポリ酸塩 フリーアシッド型の合成と X 線結晶構造(神奈川大理)野宮健司〇吉 田祥子・村上英幸・加藤知香・宮野理恵・長谷川 剛
- 1PB-028 Mn(py)₂M(CN)₄ (M = Ni, Zn, Cd)の結晶構造と磁気的性質(東 大院総合文化) 〇細谷和正·関谷 亮·錦織紳-
- 1PB-029 混合原子価 Mn(II/III/IV)11 核錯体の合成と磁気的性質(筑波 大院数理物質)○小泉智史・二瓶雅之・大塩寛紀 1PB-030 マンガンを含む異核ポルフィリン二量体の同定と安定性(九
- 大先導研) ○牛島健太·島崎優一·谷 文都·成田吉徳

- 1PB-031 5 配位 Mn^{II} を含む新規 3 次元磁性体の構造と磁性(広島大院 理)○井上克也・吉田祐輔・菊地耕一
- 1PB-032 二酸化マンガンを用いたマンガン錯体の新規合成法に関する 研究(龍谷大理工)○松下隆之・坂野真子・根來 世・藤原 学
- 1PB-033 四座シッフ塩基配位子を有する新規マンガンおよび鉄錯体の 合成と性質(龍谷大理工)○今川仁志・根来 世・松下隆之・藤原
- 1PB-034 シッフ塩基配位子を用いたマンガンおよび鉄錯体の合成と性 質(龍谷大理工)○貞木史子・根来 世・藤原 学・松下隆之

錯体(Fe.Ru)

- 1PB-035 三座インドールチオラート配位子を有する[4Fe-4S]クラスタ - の合成と反応(名大院理・名大物質国際研)○大池さやか・劉 東・松本 剛・巽 和行
- 1PB-036 Fe(II)-Fe(III)交互配列単一次元鎖磁石への置換基の導入とそ の効果(東北大理)○田中宏樹・梶原孝志・金子行宏・高石慎也・山
- 1PB-037 電子求引基を導入した人工へム類縁体の合成(阪大院工)○ 伊藤和幸・林 高史
- 1PB-038 ベンゼンチオール誘導体を連結した三座および四座チオラー ト配位子の合成と鉄硫黄錯体の構築(名大院理・名大物質国際研)○ 脇本卓也・松本 剛・巽 和行
- 1PB-039 Fe (bpa), (NCS), 錯体の集積条件の検討とスピンクロスオ バー現象(広島大院理・広島大 N-BARD・九大院理) 森田高樹○中 島 賞・山田康治・井上克也・速水真也 1PB-040 集積型メタロポルフィリンカルボン酸鉄(III) 錯体の合成と光
- 酸化触媒特性(神奈川大理)○猪狩弘章・硲 早都治・栗林智範・加 藤知香・森 和亭
- 1PB-041 フェロセンーアントラキノン共役接合錯体における原子価互 変異性状態のカウンターイオン依存性(東大院理)〇内川真愛・近藤 美欧・村田昌樹・西原 寛・小林義男・久保謙哉・西堀英治・吉田雅 **訓・青柳 忍・坂田 誠**
- 1PB-042 鉄(II)スピンクロスオーバー錯体の協同現象に対する異種金 属のドーピング効果(近畿大理工・近畿大理工総研)〇久米啓晶・黒 田孝義・前川雅彦・宗像 惠
- 1PB-043 フェロセニル基を導入した新規テトラゾール、トリアゾール 配位子とその金属錯体の合成 (東邦大理) ○清水裕貴・鈴木伸也・赤 坂隆拓·持田智行
- 1PB-044 ペプチド部位を有するトリス (2,2'-ビピリジン) ルテニウム (II)誘導体の合成と光安定性(九大理) 〇小川 誠・正岡重行・酒井
- 1PB-045 D4対称ポルフィリン(-)を用いたカルベン錯体の合成(北里大 理) ○菊池智文・平澤甲斐・宮本 健
- 1PB-046 トリスキレート錯体の MLCT 状態は局在化しているか? (阪 大院理) ○野崎浩一
- 1PB-047 モノカルボン酸二核ルテニウム(II,III)錯体の磁気的挙動(神 奈川大理) ○長谷川美佳·森 和亮·平賀広喜
- 1PB-048 ルテニウム三核錯体における電子移動誘起 CO 配位子交換反 応(東北大多元研) ○伊藤光成・荒木保幸・伊藤 攻・木戸寛明
- 1PB-049 発光性金属錯体を使った電気化学発光材料への検討(横市大 院国際総合科学)○岩見 快・篠崎一英
- 1PB-050 ピラジン架橋ルテニウム三核クラスター二量体の電解ラマン スペクトル (早大理工) 〇山口 正・大津博義
- 1PB-051 新規 4,4'-ビピリジンルテニウム単核錯体の合成と配位子の光 解離におけるスイッチング機能の検討(首都大都市環境) 〇鈴木 翔,山口素夫,山岸敬道
- 1PB-052 カルボキシラト架橋ルテニウム(III) 二核錯体の単座配位子置 換の速度と機構(埼玉大理)○藤原隆司・澤本裕樹・南 卓・永澤 明
- 1PB-053 2-ピリジンカルボキシレートと22'-ビピリジンを有する混合 配位子型ルテニウム錯体と求核剤の反応 (上智大院理工) 〇松村さゆ り・長尾宏隆・大井隆夫
- 1PB-054 N,N-ビス(2-ピリジルメチル)エチルアミンを支持配位子とし たルテニウム錯体の合成、反応及び、立体化学(上智大院理工)○清 水康憲・長尾宏隆・大井隆夫
- 1PB-055 二つの 1,5-ナフチリジン骨格をもつターピリジン誘導体を配 位子とするパラジウム(II)およびルテニウム(II)錯体の合成と還元反応 (分子研・CREST) ○丹内秀典・小泉武昭・田中晃二
- 1PB-056 (フェニル)(2-ピリジル)ケトンが配位したニトロシルルテニ ウム錯体の合成と構造 (明大理工) ○土屋知美・長尾憲治
- 1PB-057 ルテニウム (II) 錯体上でのジ-2-ピリジルケトンの 3 種類の配 位様式の相互転換(3)(明大理工) ○外山真理・小崎亜矢子・長尾憲治
- 1PB-058 2,6-ビス(2-(1,8-ナフチリジル))ピリジンを配位子に有するル テニウム錯体の合成と性質 (分子研・CREST) ○小泉武昭・田中晃
- 1PB-059 1,3-ジチオール-2-イリデン-ジアザフルオレン誘導体を配位子 とするルテニウム錯体の合成と性質 (名工大) ○迫 克也・武藤梨

- 沙・塩塚理仁・伊藤光宏・立光 斉 1PB-060 イミダゾール、アゾピリジンの配位した酢酸架橋ルテニウム 三核錯体の合成(北里大理)〇弓削秀隆・青木 司・石野 豊・宮本

錯体(Co,Rh,Ir)

- 1PB-061 1,3-ジアミノ-2-ヒドロキシプロパン-*N,N,N',N'*-四酢酸(H_sdpta) を配位子とする二価金属錯体の合成、およびコバルト錯体の構造解析 (上智大理工) ○関 知子・小林愛実・木山雅博・猪俣芳栄・HOW-ELL, Frank Scott
- 1PB-062 テレフタル酸コバルト(II) 二核錯体の合成と磁性(神奈川大 理) ○伊井崇人・立野寿武・残間厚輔・竹井 徹・佐藤智彦・森 和
- 1PB-063 陰イオン性コバルト(III) 錯体と陽イオン性コバルト(III) 錯体 によって形成した溶液内集合体の構造(山口大理) 谷崎菜緒○右田耕
- 1PB-064 ONO 型三座シッフ塩基配位子の三核コバルト錯体の合成と性 質(関西学院大理工)○角田剛久・御厨正博 1PB-065 ナトリウムイオンを中心に持つ L-ブロリナト架橋コバルトク
- ラスターの合成 (新潟大院自然・新潟大理) ○込山 剛・五十嵐智 志・湯川靖彦
- 1PB-066 トリエチレンテトラミンを含む単核チオラト錯体および硫黄 架橋三核錯体の合成と立体化学(高知大理)○米村俊昭・阿万智治・ 川口 浩
- 1PB-067 [Rh₂ (RCO₂)4]部位を有する多核金属錯体の合成と水素発生 機能評価(九大院理) 〇正岡重行·酒井 健
- 1PB-068 多孔質単結晶を用いる水素ガス吸着状態の直接観測(横市大 院国際総合科学) ○高見澤 聡・中田栄一・赤塚隆将
- 1PB-069 水素分子の酸化的付加を利用した Rh 錯体の分子バネへの応 用(横市大理)○伊藤理人・篠崎一英 1PB-070 2-アミノ-3.6-ジ-t-ブチルフェノレートを配位子に用いたロジ
- ウム(I)錯体の合成と構造 (兵庫県立大院物質) ○嶋田那由太・満身
- 稔・小澤芳樹・鳥海幸四郎 1PB-071 自己集積型モノカルボン酸ロジウム(II)の合成と細孔構造 (神奈川大理) ○近藤俊介・前田明洋・成田明人・竹井 徹・森 和 亭
- 1PB-072 Interactive Porous Coordination Polymer Frameworks Based on Dimetal Units (京大院工) ○ WILKINSON, Chad C. · 北川 進
- 1PB-073 一次元イリジウム(I,II)混合原子価錯体の合成,構造,物性(兵
- 庫県立大院物質)○末次 晃・満身 稔・小澤芳樹・鳥海幸四郎 1PB-074 二座、三座混合配位環境を有する青色リン光性 Ir 錯体の合成 と発光特性(中央大理工・出光興産中央研)○芦澤美佐・板橋真澄・ 奥田文雄・芳賀正明
- 1PB-075 ピラゾール三座配位子を有する青色リン光性 Ir 錯体の合成と 発光特性(中央大理工・出光興産中央研)○ Yang, Lifen · 奥田文雄 ·
- 1PB-076 2,2'-ジピリジルアミン誘導体を有するイリジウム錯体の合成 と発光特性(産総研) ○今野英雄・小堀重人・川村綾香・鎌田文典 小池和英
- 1PB-077 ターピリジンとポリピリジン混合配位子を有するイリジウム 錯体の合成・構造および性質 (奈良女大理・奈教大教育・阪大院工) ○吉川直和·山邊信一·高島 弘·塚原敬一·金久展子·甲斐 泰

錯体 (Ni.Pd.Pt)

- 1PB-078 かさ高い不斉シッフ塩基配位子を有するニッケル(II)錯体に よる光応答性ソルバトクロミズム (慶大理工) 〇秋津貴城・栄長泰明
- 1PB-079 一次元ハロゲン架橋 Ni 錯体の構造および電子状態制御(東北 大院理) 〇呉 哈申・高石慎也・梶原孝志・山下正廣 1PB-080 遷移金属ジチオカーバマート錯体による分子認識の検討(阪
- 工大工) ○野村良紀・箕作仁志・大西 理・岡本光太・石原孝二・下 村 修
- 1PB-081 ニッケル(II) ジチオカーバマート錯体の集積化への側鎖への 影響 (阪工大工) 野村良紀○岡本光太・石原孝二・箕作仁志・下村
- 1PB-082 配位子間に水素結合を有するニッケル錯体の合成と酸化還元 挙動(北里大理)○嶋 寿·大石茂郎·石田 斉
- 1PB-083 パラジウムポルフィリン錯体を用いた芳香族アルコール類の 光酸化反応(阪市工研・神戸大理)○高尾優子・石野義夫・瀬恒潤− 郎
- 1PB-084 DNA 塩基を持つ Pd(II)-8-Quinolinol シクロメタラト錯体の立 体構造(神戸市立工高専・兵庫県立大院工)○宮岡祐士・大淵真一・ 渡辺昭敬・北村千寿・米田昭夫
- 1PB-085 強い電子供与性基をもった酸化還元活性配位子および金属錯 体の設計・合成・物性(関西大工)○三宅雅哉・矢野将文・辰巳正 和 · 山内 脩
- 1PB-086 ビスピコリルアミノ基を持つ酸化還元活性な配位子と二核錯

- 体の合成と性質(関西大工)○藤田将之・三字雅哉・矢野将文・辰巳 正和・山内 脩
- 1PB-087 ジシアノ(4,4'-ジカルボキシ-2,2'-ビピリジン)白金(II)錯体の 環境応答発光特性(奈良女大院人間文化) ○ 若松有紀・加藤昌子 1PB-088 メルカプトチアジアゾールを配位子とする白金(II)およびパ
- ラジウム(II)S,N 架橋型多核錯体の合成と性質(北大院理) ○梶谷雄 大・丹内秀典・柘植清志・佐々木陽一・石坂昌司・喜多村 昇
- 1PB-089 アミド架橋白金(II,III)五核錯体の合成とその性質 (早大理 工・相模中研) ○新井彩子・齋藤祐介・落合真彦・松本和子・田上貴 裕・中田彩子・中井浩巳
- 1PB-090 カルボキシル基を有するフェニルピリジナト白金複核錯体の 合成と性質 (奈良女大院人間文化) ○春田真友子・越山圭美・加藤昌
- 1PB-091 ナフタレン骨格で架橋したビピリジン二量体配位子とその二 核錯体の合成と性質(九大理)○平原将也・正岡重行・酒井 健

錯体(Cu.Aa.Au)

- 1PB-092 ナトリウムイオンを中心に持つ、アミノ酸架橋銅(II)6核かご 型錯体の合成と構造 (新潟大理・新潟大自然研) ○熊倉理恵子・五十 嵐智志・湯川靖彦
- 1PB-093 直鎖状銅(II) 五核錯体の反応性(奈良女大理・関西学院大理 工) ○竹村幸恵・御厨正博・棚瀬知明
- 1PB-094 アミド基を有する四座配位子を用いた新規銅(II)錯体の合成 と性質(龍谷大理工)細川 真○根來 世・藤原 学・松下降之
- 1PB-095 非対称シッフ塩基配位子を有する遷移金属錯体の合成および O. との反応性(龍谷大理工) ○山瀬麻友・脇坂正範・根来 世・藤原 学, 松下降之
- 1PB-096 4.5-ジアザフルオレンを有する新規三座配位子の開発(北里 大理) ○佐藤寛泰・真崎康博・川本 学
- 1PB-097 直線型三核銅(II)錯体の合成とネットワーク構造(阪教大) ○ 久保埜公二·津野勇輝·横井邦彦
- 1PB-098 4,4'-ビピリジンとカルボン酸の混合配位子を持つ Cu(II) 錯体 ○構築、構造と特性(産総研・神戸大院自然)〇鐘 瑞琴・鄒 如強・徐 強
- 1PB-099 新規 20Å の 2 次元シート構造を持つ銅(II) ポルフィリン錯体 の結晶構造と吸着特性(豊田中研)○大村哲賜・臼杵有光・福森健
- 三・伊藤幹直・巽 和行・太田 隆・香山智之・森 和亮 1PB-100~1,2,3,4-シクロブタンテトラカルボン酸銅(II)の合成と物性(神奈川大理) ○田中暢達・加藤知香・森 和亮
- 1PB-101 サーモクロミズムを示すカルボン酸銅(II)錯体の合成 (神奈 川大理) 〇渡邉俊也·森 和亮
- 1PB-102 樟脳酸銅 (II) ピラジンおよび 4,4'-ビピリジン付加物の結晶構 造と気体吸蔵特性(神奈川大理)○成田明人・大村哲賜・加藤知香・ 森 和亮
- 1PB-103 飽和環状炭素を有するジカルボン酸銅(II)錯体の合成と気体 吸蔵特性(神奈川大理)○高橋正義・佐藤智彦・加藤知香・森 .和亮
- 1PB-104 ジチアパラシクロファン有する多孔性 Ag(I)配位高分子のゲ スト分子の選択的取り込み (近畿大理工・近畿大理工総研) ○松田周 平・黒田孝義・前川雅彦・宗像 惠
- 1PB-105 ベンジルチオエーテル基含有配位子からなる銀錯体高分子の 構造と性質(近畿大理工)○末永勇作・江島和也・前川雅彦・黒田孝 義・宗像 惠
- 1PB-106 蛍光を有するフォトクロミック Ag(I)-ジアリールエテン錯体 の合成(近畿大理工・近畿大理工総研)〇有田圭吾・黒田孝義・前川 雅彦・宗像 惠
- 1PB-107 N-アセチルアミノ酸銀(I)錯体の合成,結晶構造および抗菌活 性(神奈川大理)野宮健司・力石紀子〇山本留美・原 昭博
- 1PB-108 アミノ酸とトリフェニルホスフィンを配位子とする超分子性 銀(I)ポリマーの合成、X線結晶構造及び抗菌活性(神奈川大)野宮健
- 司 佐藤美沙子・原 昭博・力石紀子 1PB-109 4-イソチアゾリン-3-オン誘導体を配位子とする 11 族遷移金属 錯体の合成と性質(埼玉大理)○加藤 優・矢野大作・藤原隆司・永 澤 明
- 1PB-110 アリールジホスフィンを含む銀(I)錯体の構造とルミネッセンス(成蹊大理工)○新藤隆夫・大久保麻悠・松本健司・佃 俊明・坪 村太郎
- 1PB-111 アリールジホスフィン配位子を含む新規金(I)錯体のルミネッ センス (成蹊大理工) 齊藤 健・佃 俊明・松本健司〇坪村太郎

錯体(Zn,Ge,Sb)

- 1PB-112 オリゴフェニレンビニレン-ジカルボン酸型配位子による多孔 質結晶の合成と配位空間内における反応 (九大院工) ○菊野太輔・佐 田和己・新海征治
- 1PB-113 異種金属を用いた新規のピラードレイヤー型多孔性錯体の系 統的合成と吸着能比較(京大院工)○長谷川真平・堀毛悟史・北川

- 1PB-114 トリアミン及びテトラアミン亜鉛錯体を触媒とするプロピレ ンオキシドの重合反応 (阪市大院理) ○仁儀明納・中村良平・板崎真 澄・中沢 浩
 1PB-115 フタロシアニン錯体担持ポリスチレンフィルムによる環境汚
- 染物質の光酸化分解(島根大総理工)○梅野太志・牛尾冬海・池上崇 久·半田 真·春日邦官
- 1PB-116 MCM41 に内包された非対称ポルフィラジン錯体の光触媒特 性(島根大総理工·富山大薬) 〇今井 誠·竹村佳恵·田中秀和·池
- 上崇久・杉森 保・半田 真・春日邦宣 1PB-117 非対称ポルフィラジン錯体を用いた光電極の作成(島根大総 理工・富山大薬)○入江祥幸・鈴木宏幸・田中秀和・池上崇久・杉森 保・半田 真・春日邦宣
- 1PB-118 亜鉛(II)-ホスフィン錯体の構造と発光特性(成蹊大理工)
- ○松本健司・石塚佳奈子・佃 俊明・坪村太郎 1PB-119 メソ位に複数のテルピリジンを有する新規π共役ポルフィリ ン配位子とその金属錯体の合成と物性 (東大院理) ○利光史行・村田 昌樹・西原 寛
- 1PB-120 蛍光性機能を有する金属錯体の合成と性質(九工大工)山内 敏美・橋本 守○坂田一矩
- 1PB-121 テトラアザ[14]アヌレン金属錯体の合成と構造 (九工大工) 宇都宮 健○橋本 守・坂田一矩
- 1PB-122 フタロシアニナトアンチモン (III) 錯体の光酸化に及ぼす一 重項酸素受容体の効果(物材機構)○砂金宏明・加賀屋 豊
- 1PB-123 ジブロモ (フタロシアニナト) アンチモン (V) 錯体とサリ チル酸イオンとの反応(物材機構)○加賀屋 豊・砂金宏明

有機金属(典型金属,前周期)

- 1PB-124 三塩化インジウムを触媒に用いたハロゲン化アルケンと Grignard 試薬とのクロスカップリング反応(阪工大工)野村良紀○今井政 登・吉田昌功・下村 修
- 1PB-125 分子内配位を有する環状 5配位モノヒドロシランの構造(東 大院理) ○福島明宏・猿橋康一郎・後藤 敬・川島隆幸
- 1PB-126 ナノケイ酸塩化合物の部分的なシリル化とその応用(神奈川 大院理) ○川上義輝・堀井真史・加部義夫
- 1PB-127 1,4-ジシラデュワーベンゼンの効率的合成(神奈川大理・筑 波大院) ○姉崎里志・松本裕介・松尾秀太郎・松本 剛・関口 章・ 加部義夫
- 1PB-128 2,4-ジアリール-1,3,2,4-ジチアジスタンネタン誘導体の合成と 反応(埼玉大理)○橋本妃都瑠·斎藤雅-
- 1PB-129 異種アリール置換基を持つ有機ビスマス化合物合成の試み (熊本大院自然・熊本大理) ○安部匡俊・西野 宏
- 1PB-130 フェノキシド基を基盤とする三座配位子を用いた5族金属錯 体の合成(分子研)○渡辺孝仁・松尾 司・川口博之
- 1PB-131 中性ラジカルモリブデン三核錯体の合成および反応性(岡山 理大理) ○井手康弘・柴原隆志

有機金属(Fe,Ru)

- 1PB-132 エチレンオキシ基を持つフェロセン誘導体(立命館大理工) ○宇野久志・岡田 豊
- 1PB-133 EDA 基を持つフェロセン誘導体(立命館大理工)○平本 聡・岡田 豊
- 1PB-134 フェロセンと複素芳香族化合物との配位子交換反応(立命館 大理工) ○古家大士・岡田 豊
- 1PB-135 フェロセン誘導体の配位子交換反応に及ぼす触媒効果 (立命 館大理工) ○竹田哲郎・岡田 豊
- 1PB-136 (置換フェニル) フェロセン類の酸化反応に及ぼす金属塩効 果(立命館大理工) ○佐々木美帆・岡田 豊
- 1PB-137 アルキニールの C-C 結合カップリングから導く 1,4 ビス(3-チ オフェニール)-1.3-ブタジインのメタラサイクル (高知学園短大化学) ○山崎慎作・平良全栄・米村俊昭・ Deeming, A. J.1PB-138 非対称型ジイニル (ニトロシル) ルテニウム錯体の合成およ
- び反応性(長崎大工)○田中知恵・浅山大樹・有川康弘・馬越啓介・ 大西正義
- 1PB-139 ビニリデン配位子を有するニトロシルルテニウム錯体の合成 および反応性(長崎大工) 〇松汐由圭里・山口 護・有川康弘・大西
- 1PB-140 2,6-Dimesitylphenylthiolate 配位子を有する配位不飽和 Ru(II) 錯 体の還元反応(名大院理・名大物質国際研)○村田鮎郎・佐渡原一十 E・大木靖弘・巽 和行
- 1PB-141 2,4,6-トリシクロヘキシルベンゼンチオラート配位子を有する 配位不飽和な8族および9族遷移金属錯体の合成と反応(名大院理・ 名大物質国際研) 布目陽子〇松本 剛·巽 和行

有機金属(9,10族金属)

1PB-142 フォトクロミック挙動を示すナフトピラン,スピロピランを配

- 位子とするロジウム錯体の合成及び光応答性の検討 (東工大資源研) ○佐藤大幸・稲垣昭子・穐田宗隆
- 1PB-143 PN *配位子を有するイリジウム錯体の分子内不斉 C-H 結合活 性化反応 (阪大院基礎工) ○原 武史・片岡靖隆・山縣恒明・真島和 #
- 1PB-144 アザニッケラシクロペンテン錯体を触媒としたエチレン重合におけるハロゲン配位子とアルミニウム助触媒の効果(九大総理工) ○野田大輔·田靡正雄·土谷和寛·砂田祐輔·永島英夫
- 1PB-145 N-ヘテロ環状カルベン配位子を持つ新規ニッケル錯体の合成 および構造と交差カップリング反応への適用(福岡大理)松原公紀〇 上野景太
- 1PB-146 ルテニウム―パラジウム二核錯体によるハロアレーンの触媒 的ホモカップリング反応 (首都大院都市環境) 増井 大○宮本俊亮・ 田中絢子·山口素夫·山岸敬道
- 1PB-147 可視光感応ユニットを配位子に有したパラジウム錯体の合成 とカップリング反応 (東工大資源研) ○永井秀忠・稲垣昭子・穐田宗 隆・大沢正久
- 1PB-148 新規な bowl 型カルベン配位子を有する Pd(0) 錯体の合成と反
- 応(東大院理)○杉浦麻梨子・山下 誠・後藤 敬・川島隆幸 1PB-149 新規な bowl 型水溶性ホスフィン配位子を用いた Pd 触媒反応 (東大院理) ○北園健一・後藤 敬・川島隆幸
- 1PB-150 嵩高いビスホスフィン配位子を有する 2 価白金錯体の還元反 応 (京大化研) ○河井昌裕・武田亘弘・時任宣博
- 1PB-151 ビスシリル白金錯体[{1,2-C₆H₄ (SiMe₂) (SiH₂)}Pt(dmpe)]の 量化反応(産総研・東工大資源研)○李 咏華・RAO, M. L. N.・田中 正人・島田
- 1PB-152 直鎖状白金六核クラスターの酸化反応(奈良女大理)○五島 依里 · 棚瀬知明

生物無機・材料

- 1PB-153 グルコース 1-リン酸エステル架橋を有する銅(II) 四核錯体と 糖酸の反応 (奈良女大理) ○加藤芽里・棚瀬知明
- 1PB-154 単結晶を用いた銅フタロシアニン錯体の電界効果トランジスター特性の研究(電力中央研・理研・東工大・PRESTO・東北大金属 材料研· CREST) 〇山田公一·竹谷純一·重藤訓志·塚越一仁·青 柳克信・岩佐義宏
- 1PB-155 クロロフィル誘導体とその金属錯体膜の作製と物性(慶大院 理工) 〇菊地洋平·對間秀利·吉岡直樹·井上秀成
- 1PB-156 ビス $(\mu-$ ヒドロキソ)二核銅(II)錯体によるカテコールの酸化 反応機構(阪市大理)○鈴木賢治・盛岡千幸・舘 祥光・伊東 忍
- 1PB-157 アミン酸化酵素活性中心のモデル錯体 (阪市大理) ○長谷川 達彦・舘 祥光・伊東 忍
- 1PB-158 カルボキシル基を有するピリジルアルキルアミン系配位子を 用いて調製した銅錯体の構造と反応性 (阪市大) 〇孫 英姫・舘 祥 光・伊東 忍
- 1PB-159 5MeTPMCu(I)/Fe(II)TMP1:1 混合系と酸素との反応(九大先 導研)○比嘉 匠,欧陽興梅,千代健文,島崎優一,谷 文都,成田
- 1PB-160 ヘム-銅架橋ペルオキソ錯体に対する窒素塩基の配位効果(九 大先導研) ○千代健文・島崎優一・谷 文都・成田吉徳
- 1PB-161 シトクロム c 酸化酵素モデル錯体の電気化学的反応挙動(九 大先導研)〇竹下悠史・劉 勁 剛・成田吉徳 1PB-162 プロスタグランジン合成酵素活性中心モデル錯体によるポリ
- オレフィンの酸素化反応 (九大先導研・福井高専) ○桃崎 望・谷 文都・松井栄樹・島崎優一・成田吉徳
- 1PB-163 立体的に込み合った非平面型マンガンポルフィリン二量体の 合成と性質(九大先導研)○石田真敏・成田吉徳
- 1PB-164 鉄(II)錯体-還元型プテリン補酵素系の反応性とスペクトル 変化 (関西大工) ○南辻 裕・矢島辰雄・廣田 俊・中林安雄・山内
- 1PB-165 フレキシブルなジアミン類で架橋した複核ルテニウム(II)錯 体の選択的 DNA 結合評価(関西大工)○稲田浩之・中林安雄・山内
- 1PB-166 ビピリジニウムカチオン含有ルテニウム(II)-アンミン錯体と 補酵素 FAD との相互作用(関西大工)○安達利哉・中林安雄・山内
- 1PB-167 DNA 結合性白金(II) 錯体を修飾したシトクロム c の合成と性 質(奈良女大理)○北野美穂・平井千晴・高島 弘・塚原敬一 1PB-168 EXAFS を用いたシスプラチンと還元型グルタチオンとの反応
- 解析 (奈良女大院人間文化) ○小幡 誠・須貝祐子・中井美早紀・原 田雅中· 矢野重信
- 1PB-169 制癌活性を有する白金(II) 複核錯体の DNA 付加物に関する X 線結晶学的研究(ジョージア工科大)〇米田誠治・Farrell, Nicholas P· Williams, Loren D· 佐藤卓史·小谷 明·千熊正彦
- 1PB-170 白金(II)アミノ酸三元錯体と芳香族リン酸エステルとの会合 体 形成反応 (金沢大院自然) ○高荷昌子·矢島辰雄·山内 脩
- 1PB-171 エチレンジアミン四酢酸を結合させた亜鉛ポルフィリンの合

- 成と性質(奈良女大理)○川原裕恵・高島 弘・塚原敬一
- 1PB-172 N-置換イミドを配位子とする亜鉛錯体を用いたリン酸エステ ルの加水分解反応(上智大理工)猪俣芳栄○小林愛実・木山雅博・ HOWELL, Frank Scott
- 1PB-173 平面ニッケル錯体をビルディングブロックとした集積型金属 錯体の合成と性質(富士通研究所)○眞鍋敏夫・武井文雄
- 1PB-174 ポリエチレングリコール中での環境調和型銀薄膜生成反応の 開発 (日歯大新潟・新潟大理) ○種村 潔・小池敬信・小松繁樹・西 田洋子・鈴木常夫・洞口高昭

3月27日午後

 $(15:00\sim16:30)$

分析化学

- 1PC-001 蛍光 X 線分析データを用いた考古試料である土偶、せん類の 分類(龍谷大理工)○仁頃丈二郎
- 1PC-002 リチウム化合物の X 線分析と分子軌道計算(龍谷大理工・立 命館大 SR セ) 仁頃丈二郎・奥田秀樹○藤原 学・松下隆之・半田克 己・小島一男・池田重良
- 1PC-003 新二筒型比較電極の特性(中部大工)○今井英志·古田愼 作・石川徳久
- 1PC-004 酸化還元-キレート置換の同時反応による金属イオンの間接 電位差定量(中部大工) ○佐野 豊・古田慎作・石川徳久 1PC-005 難溶解性塩を応答膜として用いたリン酸イオン選択性電極に
- 関する研究(立命館大理工)○上井達也・白石晴樹
- 1PC-006 スクリーンブリンティング電極を用いた高分子材料に含まれる重金属のストリッピング分析(立命館大理工)○安田尚樹・坂山邦 彦・白石
 店樹
- 1PC-007 ポリイオン複合膜のドーパミン透過についての電気化学評価 (産総研生物機能工学) ○矢吹聡一・藤井紳一郎
- 1PC-008 ICP-MS による希土類多元素同時分析における干渉補正(日
- 女大理)○秋山和子・今泉幸子・蟻川芳子 1PC-009 陰イオンの違いによるマンガンの溶存状態の特徴(東京海洋 大・島津製作所応用技術部) ○島田 藍・田中美穂・河野慎一・八巻 密
- 1PC-010 フェノール性のキラル擬 18-クラウン-6 をセレクターとする 化学結合型キラル固定相の合成と性能評価(阪大院基礎工)廣瀬敬治 ○金 永洙·中村 崇·西岡亮太·上重哲郎·戸部義人
- 1PC-011 過シュウ酸エステル化学発光検出-HPLC 法を用いる合成麻 薬、MDMA の定量(いわき明星大科学技術)○川崎輝久・高木勝 弘・牧野由紀子・佐藤健二
- 1PC-012 液体クロマトグラフィーを用いた金属アセチルアセトナトの 超臨界二酸化炭素への溶解度測定(産総研ナノテク)○依田 智・水 野陽子・古屋 武・竹林良浩・大竹勝人・辻 智也・日秋俊彦
- 1PC-013 ダイヤモンド電極を検出器に用いる HPLC (東京電機大) 高井信治・南澤磨優覧・吉田章一郎
- 1PC-014 マイクロチャネル電気泳動法によるアミノ酸の分離- 銅メッ シュ電極を用いる電気化学検出法の検討―(立命館大理工)○吉岡孝 司・白石晴樹
- 1PC-015 糸を支持体とする低濃度ポリアクリルアミドゲルの作製条件 の最適化と高速二次元ゲル電気泳動への応用 (群馬大工) ○宮田 梢・茂木 健・亀澤一寿・堀田弘樹・小竹玉緒・角田欣-
- 1PC-016 透過電子顕微鏡の収束電子線によるサブナノ領域の加工(分 子研)○大石 修
- 1PC-017 高感度共焦点レーザー顕微鏡による単一分子・単一ナノ粒子 蛍光観測 (奈良先端大物質創成) ○窪田彰博·中嶋琢也·坂下真紀 子・川村謙輔・河合 壯
- 1PC-018 希釈機能を備えたマイクロバイオアッセイチップの開発(産 総研生物機能・東大院農) ○藤井紳一郎・植松宗久・矢吹聡一・安保 充・吉村悦郎・佐藤記-
- 1PC-019 イオン液体を抽出媒体とした多座配位子 TPEN による金属イ オンの抽出挙動(日本原子力研究開発機構)○下条晃司郎・長縄弘 親・久保田冨生子・後藤雅宏
- 1PC-020 糖認識機能を有するルテニウム錯体の合成(上智大理工)○ 村田広大・橋本 剛・早下隆士 1PC-021 ジチゾンを化学修飾した繊維による銅イオンの吸着(明星大)
- ○相原雅俊・伊藤 治・山田孝二・南部信義・赤間美文 1PC-022 キレート繊維による銅イオンの固相抽出(明星大)○錦郡一
- 来・伊藤 治・山田孝二・南部信義・赤間美文
- 1PC-023 アルカリ金属イオン応答機能を有するクラウンエーテル型ア ゾプローブ/デンドリマー複合体の開発(上智大理工)○川名陽方・橋 本 剛・早下隆士
- 1PC-024 ロタキサン骨格を有するシクロデキストリン複合体センサー の設計と機能評価(上智大理工)○佐々木 彰・橋本 剛・鈴木 巌・山内晶世・早下隆士
- 1PC-025 トルエン/水界面における光学活性チオエーテル置換フタロ

- シアニン-Pd(II)錯休のキラル I 会合休形成反応(阪大院理) ○安達 健太・渡會 仁
- | IPC-026 環境影響を考慮した磁気処理による各種水溶液の機能化と評価法(神奈川大理)高橋法子○原野 綾・石山幸尚・新川達也・西本 右子
- 1PC-027 環境影響を考慮した超音波処理による各種水溶液の機能化と
- 評価法 (神奈川大理) 高橋法子〇石山幸尚・飯野司郎・西本右子 1PC-028 ポリエチレンオキシドー水相互作用に対する第3成分添加の 影響-2塩及び水溶性高分子(神奈川大理)○佐藤勝太・野上紗希・ 柴田健一・西本右子
- 1PC-029 ポリエチレンオキシドー水相互作用に対する第3成分添加の 影響 3 木材及び木材成分(神奈川大理)中村勝俊○柴田健一・佐藤 勝太・西本右子
- 1PC-030 室内空気汚染対策を目的とした木炭・ウッドセラミックスの 吸着特性評価1-焼成温度の影響- (神奈川大理・ソニー湘北短大・ 青森県工業総合研究セ)○野津雄一・中村勝俊・吉泉麻帆・西本右 子・小棹理子・岡部敏弘
- 1PC-031 室内空気汚染対策を目的とした木炭・ウッドセラミックスの 吸着特性評価2-含量水分の影響-(神奈川大理・ソニー湘北短大・ 青森県工業総合研究セ)中村勝俊・野津雄一○吉泉麻帆・西本右子・ 小棹理子・岡部敏弘
- 1PC-032 メキシコマンネングサ中のカルボン酸産生量の定量による生 育状態の診断(桐蔭横浜大工)○手塚朋洋・飯島健太郎・齋藤 潔
- 1PC-033 樹幹流のキャラクタリゼーションと入皮による大気汚染史の 研究(群馬大工)○高橋明良・王 強・葉上恒嘉・梅村知也・堀田弘 樹・小竹玉緒・角田欣一・佐竹研一
- 1PC-034 キャピラリー電気泳動によるリンとシリカの分離・定量にお ける pH の最適化の検討(東京海洋大) ○佐々木 翠・田中美穂 1PC-035 シダ植物シシガシラの重金属集積性(兵庫県立大院工) ○西
- 岡 洋・小寺浩史
- 旧C-036 ファージ提示法を用いた抗 CRP 抗体の作製と免疫測定法への 応用 (静岡県沼津工技セファージ抗体プロジェクト) 太田俊也・飯塚 千佳世○山田晋也・望月 剛・難波靖治
- 1PC−037 Improvement of DNA microarray fabrication reproducibility by controlling the surface modification(京大院エネルギー科学)○ Kamisetty, Nagendra Kumar・野々川 満・白 勝弼・小瀧 努・牧野圭祐 1PC−038 希土類蛍光錯体の SNP 解析法への応用(早大院理工)○落合
- 佑亮·福井孝一·謝 敏力夕·堀江祐範·景山義隆·松本和子 1PC-039 走查型電気化学·近接場光学·原子間力顕微鏡
- (SECM/NSOM/AFM) の開発とバイオイメージングへの応用 (慶大理
- 工)○上田晃生・丸山健一・伊与木誠人・丹羽 修・鈴木孝治 1PC-040 核酸切断反応を基盤とした高選択的ヒドロキシルラジカル計 測用蛍光試薬の開発と細胞応用(九大院工)○宗 伸明・牧原康二 中野幸二・今任稔彦
- 1PC-041 金属イオンを用いるグリコサミノグリカンの固定化とデルマ タン硫酸の選択的検出(弘前大理工)○糠塚いそし・越後喜代志・高 垣啓一・大関邦夫
- 1PC-042 電気化学的手法を用いた還元糖測定方法の開発 (愛産研食工 セ) 近藤正夫○角田有紀・光田幸代・伊藤智恵美
- 1PC-043 グルコシダーゼ固定化電極を用いるアルブチン定量法の開発 (奈良高専) 三木功次郎○林 達郎・木下英明
- 1PC-044 褐藻アカモクに含まれる多糖類の抽出と分析(福岡工技セ・ 福岡水産七) ()赤尾哲之・木村太郎・上田京子・黒田理恵子・篠原直哉・後川龍男・深川敦平・秋本恒基
- 1PC-045 パルス NMR 法による高分子ネットワーク構造の研究 (防衛 大) ○八木沼道子・木本博喜・浅野敦志・黒津卓三
- 1PC-046 尿素 過酸化水素付加物生成とその安定性に関する検討(岡 山理大理) ○保住敏芳・小嶋健博
- 1PC-047 均一液液抽出法を用いるリン酸イオンの高感度定量(富山高 専) ○間中 淳・高橋 徳・五十嵐淑郎

コロイド・界面化学

微粒子分散

- 1PC-049 透過型電子顕微鏡による星形金ナノプレートの結晶構造解析 (阪市工研) ○山本真理・柏木行康・坂田孝夫・森 博太郎・中許昌 美
- 1PC-050 コール酸を保護層に有する銀ナノ粒子の合成(阪市工研)○ 柏木行康・山本真理・中許昌美
- 1PC-051 熱分解法を用いた異方性を有する銅ナノ粒子の合成 (阪市工 研) 〇中許昌美·山本真理·柏木行康
- 1PC-052 種々の金(I)錯体を前駆体とした新規メソポーラスシリカ材料 の合成(神奈川大理) ○早川知宏・坂本洸巳・高橋正義・加藤知香
- 1PC-053 多核銀(I) 錯体を前駆体とした新規メソポーラスシリカ材料の

- 合成(神奈川大理)○小林昭仁・高橋正義・加藤知香・森 和亮
- 1PC-054 テルピリジンジスルフィドを用いた金微粒子の作製(日大理 エ) ○高橋恭平・大月 穣 1PC-055 金ナノロッドーミオグロビン複合体の調製と光化学挙動(九
- 大院工) 〇北川瑠美子·新留康郎·山田 淳
- 1PC-056 ポルフィリン誘導体保護金ナノ粒子の光学特性における粒子 サイズ効果(筑波大院数理物質)〇金原正幸・高橋宏和・寺西利治
- 1PC-057 チタニアナノチューブの合成条件が構造に及ぼす影響の検討 (武蔵工大院) () 岡田祐一・高橋敗志・小林光一 1PC-058 銀コロイドの合成法 ake (工学院大工) 栗田 哲()渡部正利
- 1PC-059 熱応答性 FePt ナノ粒子の合成 (近畿大理工) ○大井拓郎・藤 島武蔵・内田熊男
- 1PC-060 芳香族チオール誘導体で被覆した金微粒子の合成(山口大工) ○岡本浩明・水野雅之・森田由紀・竹中俊介 1PC-061 銀ナノ粒子/ポリシロキサンの調整と機能性評価(神奈川
- 大・工学院大) ○篠原和也・高山俊夫・小池芳雄・渡部正利
- 1PC-062 Pt および Pd コロイドの合成法 (工学院大) 宮崎達男・可部 涼子○福田寛人・渡部正利
- 1PC-063 新規な Eu(III)錯体の熱還元反応による EuSe ナノ粒子の合成 (奈良先端大物質) ○安達隆明・長谷川靖哉・河合
- 1PC-064 コアーコロナ型ペプチドナノ粒子の蛋白質固定化担体として の機能評価(阪大院工)〇和久友則・松崎典弥・金子達雄・明石
- 1PC-065 高誘電率を持つ微粒子分散系における電気粘性 (ER) 効果の 電場周波数依存性(福岡大理)○御園康仁・山下展弘・平井健一・祢 官田啓史
- 1PC-066 インスリン結晶および非晶質凝集体の電気泳動(山口大教育) ○和泉研二・名和田周介

分子集合体

- 1PC-067 オリゴエチレングリコールが結合した 3.4.5-トリス(ドデシルオキシ)ベンズアミド誘導体の水中での挙動(野口研)○吉冨太一・
- 川上宏子・戸澗一孔・綱鳥 亮・中村貴義・古幡昌彦・米谷芳枝 1PC-068 オリゴエチレングリコールが結合した人工脂質の水中での挙 動に対する温度や濃度の影響(野口研)吉冨太一・川上宏子〇戸澗一
- 1PC-069 5CB 保護自金ナノ粒子の合成とねじれネマチック液晶表示素 子への添加効果(山口東理大)○川満大河・西田直人・白石幸英・小 林駿介・戸嶋直樹
- 1PC-070 液晶分子 5CB 保護 Rh ナノ粒子の創製と液晶表示素子への添 加効果(山口東理大)中村浩尚・松本欣也・西田直人〇白石幸英・小 林駿介・戸嶋直樹
- 1PC-071 糖系界面活性剤混合水溶液における相挙動とミセル構造一炭 化水素鎖の枝分れの効果- (首都大院理) ○加藤太希・川端庸平・加 直・南川博之・羽藤正勝
- 1PC-072 フィチン酸、カチオン性界面活性剤及び金属イオンからなる 脂溶性イオンコンプレックス (産総研環境化学) ○田口和宏・廣瀬重
- 1PC-073 人工ペプチド脂質の合成とその自己集合体の構造特性(慶大 理工) ○寺島理紗・山田成吾・小山内州-
- 1PC-074 種々の連結基によって連結されたポルフィリンダイマーによ る高次分子集合体構築 (信州大繊維) ○三石 優・木村 睦・白井汪
- 1PC-075 イミダゾリル亜鉛ポルフィリン/金ナノ粒子複合体の合成 (奈良先端大物質) ○藤田昌邦・佐竹彰治・小夫家芳明
- 1PC-076 アミド型糖脂質ナノチューブの形態に与える調製条件の影響 (産総研界面ナノ研セ) ○神谷昌子・南川博之・清水敏美
- 1PC-077 アミド側鎖をもつトリフェニルメタンのファイバー形成と機 能化(東大生研)○古賀達哉・北條博彦・荒木孝二
- 1PC-078 ディスク状コアを持つ両親媒性ほうき型分子の自己組織化 (信州大繊維) ○中畑有貴・木村 睦・白井汪芳 1PC-079 液晶性自己組織化かご状錯体の構築(東大院工)○中津文
- 彦・上川裕子・劉 洪波・BARANOFF, Etienne ・守山雅也・熊澤和 久・吉沢道人・藤田 誠・加藤隆史
- 1PC-080 脂質ナノチューブ内表面官能基への機能性分子修飾 (産総研 界面ナノ研セ・JST SORST)○亀田直弘・増田光俊・清水敏美 1PC-081 メラミン-ペリレン複合分子とシアヌル酸からなる二成分系超
- 分子ポリマー (千葉大工) ○矢貝史樹・川内教正・唐津 孝・北村彰
- 1PC-082 ジアミド型人工脂質混合物のゲル形成(野口研)畠中 恵・ 唐沢知博○川上宏子・戸澗一孔
- 1PC-083 液晶性葉酸/アミノ酸誘導体の構築(東大院工)○倉本昌幸・上川裕子・佐竹 亮・加藤隆史
- 1PC-084 液晶場を利用した電子活性自己組織化ナノファイバーの配向 制御(東大院工)○中曽 優・北村 哲・守山雅也・下村武史・伊藤 耕三・加藤隆史
- 1PC-085 3 回対称性アミノトロポンベンゼントリカルボキサミド体の ゲル化能(九大総理工)○平田賢吾・初井敏英・森 章

- 1PC-086 フォトクロミック液晶エマルションにおける配向欠陥の光誘 起構造変化(産総研ナノテク・早大理工・JST ERATO SORST 液晶ナ プシステムプロジェクト)○山本貴広・多辺由佳・横山 浩 1PC-087 イオン液体を組織化した異方的イオン伝導液晶(東大院工
- 東農工大工)○志村晴季・吉尾正史・向井知大・大野弘幸・加藤隆史 1PC-088 分子末端にクマリン骨格を有するジアルコキシ化合物のゲル 特性(山口大工) 〇森田由紀・張 福勝・下井健太郎・河辺浩輔・岡 本浩明・竹中俊介・喜多英敏
- 1PC-089 温度感受性マイクロ粒子による標的分子分離法の開発 (東農 工大農) ○永田剛大・河野悠介・金 承鶴・永野富郎・千葉一裕
- 1PC-090 'H NMR-MOUSE による紙材に含有される水の状態分析(阪 大博物館·阪大院理) 〇上田貴洋·宮久保圭祐·江口太郎

組織化膜

- 1PC-091 金属錯体とチタニアナノシート薄膜の構築と機能評価 (中央 大理工・物質材料研究機構)○赤塚公章・佐々木高義・海老名保男・
- 1PC-092 非水溶性ポルフィリン J 会合体(13) J 会合体混合 LB 膜におけ る励起エネルギー移動(東大院総合文化)○王海濱・阪井正樹・中 崎城太郎・瀬川浩司
- | PC-093 アルカンチオール修飾金電極表面の AFM 観察と電気化学特性(創価大工)○久保いづみ・野中大介・中根優子
- 1PC-094 水素終端化 Si(111)表面へのアルキル単分子膜の形成とキャ ラクタリゼーション(首都大理)〇岩橋浩之・藤井政俊・加藤 直
- 1PC-095 基板上におけるフタロシアニンデンドリマー薄膜の自己集合 化能 3 (日大生産工) ○海老原保興・冨田和之・平松秀夫
- 1PC-096 チオール修飾金電極によるドーパミンの検出(防衛大機能材 料) ○小澤真一郎・川村和郎
- 1PC-097 SAM 被覆金電極表面上の脂質膜に貫入した[Fe(CN)。]3イオン の酸化還元反応(信州大理)〇 Saravanan, Govindachetty ・藤尾克彦・ 尾関寿美男
- 1PC-098 コバルト-ビステルピリジン錯体の ITO 電極表面への自己組織 化とその特性評価(東大院理)○宮地麻里子・山野井慶徳・西原 寛 1PC-099 光電気化学ニ次元 SPR による光応答性自己組織化単分子膜の
- 観測(京府大人間環境)○石田昭人・藤原紀子
- 1PC-100 ナノ磁性材料を目指したセラソームの機能化(奈良先端大院 物質) ○田村恭宏・橋詰峰雄・菊池純一
- 1PC-101 微細加工技術を利用して作製されたガラスチャンバーに封入 されたジャイアントベシクルの顕微鏡観察(東大院総合文化)〇丸 直人・若本祐一・安田賢二・菅原 正 1PC-102 巨大ベシクルにおよぼすアルコール類の影響(九産大工)〇
- 神尾克彦 · 甲斐千晶 · 井上敬太 · 境 正志 · 米光直志
- 1PC-103 スフィンゴミエリン様人工リン脂質含有リポソームが赤血球 膜へ及ぼす影響 (慶大理工・オレオサイエンス研) ○山田成吾・寺島 理紗・小山内州-
- 1PC-104 自己生産するジャイアントベシクルの集団計測(東大院総合 文化) ○栗原顕輔・豊田太郎・高倉克人・菅原 正
- 1PC-105 茶カテキンと GUV の相互作用 (静岡大理・静岡大放射研) ○丹波之宏·山崎昌一·吉岡 寿·吉岡濶江
- 1PC-106 赤外-可視和周波発生振動分光法を用いたイオン液体[EMIM] BF₄-水混合系の表面構造に関する研究(名大院理)○香西直樹・遠山 達哉·岩橋 崇·金井 要·関 一彦·Kim, Doseok·小澤亮介·濱 口宏夫·大内幸雄
- 1PC-107 種々の糖型界面活性剤の界面化学的性質の検討(香川大農) ○古田喜章・深田和宏・ Afach, Ghanwa ・ 川浪 康弘

固体表面

- 1PC-109 AFM によるジアリールエテン単結晶表面の分子像解析(九大 院工・さきがけ) ○濱崎拓郎・古賀哲郎・上村 忍・小畠誠也・松田 建児・入江正浩
- 1PC-110 ジアリールエテン分子集合体の構築とその AFM 観察(九大 院工・さきがけ) ○新居遼太・上村 忍・松田建児・入江正浩
- 1PC-111 アルキニルベンゼンチオラト基で保護した金ナノ微粒子のシ リコン基板への固定化(東大院理・産総研)○内田一樹・堀之内慎太郎・山野井慶徳・米澤 徹・西原 寛・寺崎 正 1PC-112 アルキルおよびフルオロアルキルシラン自己組織化単分子
- 膜:構造と撥水性(神奈川科学技術アカデミー)○吉田直哉・鈴木俊 介・宋 政桓・酒井宗寿・橋本綾子・亀島欣一・中島 章
- 1PC-113 金属カルボン酸塩溶液を原料とする Y2O3 膜作製と Mn 添加 効果(阪電通大院工)○本田恵介・内田文生・室谷正彰
- 1PC-114 SnO₂,In₂O₃ および In-Sn 酸化物薄膜と基盤膜との相関性(阪電 通大院工) ○藤島慎悟・名倉宏樹・本田恵介・室谷正彰
- 1PC-115 'H および ''O NMR で見るメソ細孔内における氷の融解現象 (阪大院理·阪大博物館) ○上田貴洋·江口太郎
- 1PC-116 超音波作用の TEOS の加水分解とケイ酸縮重合に与える影響 (阪電通大院工) ○大塚真二・高見和夢・本田恵介・吉見 翼・矢口

- 和彦・田原宗明・室谷正彰
- 1PC-117 フェニルアゾメチンデンドリマーを用いるロジウムナノ微粒 子の調製とそれを触媒としたアルケン類の水素化反応(東大院理・慶 大理工・CREST) ○中村郁瀬・山野井慶徳・米澤 徹・西原 寛・ 山元公寿
- 1PC-118 無電解析出反応における含硫黄還元剤及び添加剤作用機構の 密度汎関数法による解析(早大理工)○遠藤一顕・島田拓哉・中井浩 巳・本間勘プ
- 1PC-119 ひずみ Si ウェハ表面の歪み層の電気化学的手法による評価 (早大ナノテクノロジーリサーチセ) ○加藤真裕・阪田薫穂・久保暢 宏・本間敬之・仙田剛士・泉妻宏治

3月28日午前

 $(10:00\sim11:30)$

資源利用化学

- 2PA-001 CO₂/NH₃ 微細気泡を利用した反応晶析法による微粒炭酸塩の 製造(千葉工大)○上條北斗・福永知洋・松本真和・尾上
- 2PA-002 微結晶の取り込みを利用したかん水中での NaCl 結晶成長の
- 促進(千葉工大) 〇和田善成・和田昌之・松本真和・尾上 薫 2PA-003 ホルモース反応における三炭糖の役割(創価大工) 〇家永厚 子・新津隆士・伊藤眞人・井上博愛
- 2PA-004 選択的界面制御システムによる樹木細胞壁複合系の精密変換 「三重大生物資源」 ○金田哲也・舩岡正光 2PA-005 GSH Type Lignin の特性 ~相分離系変換システムによる Oil
- Palm からの変換,分離~ (三重大生物資源・ SORST JST) ○科野孝 典・白井義人・舩岡正光
- 2PA-006 GSH Type Lignin の特性~相分離系変換システムによる Bamboo からの変換,分離(三重大生物資源)〇任 浩・舩岡正光
- 2PA-007 ユズ種子中の各種リモノイドの機能性評価(東京医薬専門学校生命工学技術)○南澤麿優覽・大司由紀恵・亀田ゆき絵・豊間根純 ー・前田英樹・南澤宏明・吉田章一郎・高井信治 2PA-008 屈折計を用いたバイオディーゼル燃料の簡易分析法の開発
- (山形大工) ○木島龍朗・松田朋子・泉 多恵子・鈴木哲也・武田
- 2PA-009 遊星型ボールミルによるホタテ貝殻の微細化 分散媒の影響 (北見工大) ○井阪延之・伊藤英信
- 2PA-010 ポリエチレンの熱重量測定と一段階無触媒熱分解による液状 燃料化(防衛大応化)○小島敬和・吉見浩伸・吉原将和・石丸香緒 里・土屋雅大
- 2PA-011 ポリエチレンの芳香族化反応におけるガリウム系ゼオライト 触媒の耐久性評価(神奈川県産総研・石川島播磨重工業・室蘭工大) ○高橋 亮·高見和清·松本佳久·井野晴洋·西野順也·伊東正皓· 上道芳夫
- 2PA-012 2 相境界面における THF ハイドレート生成実験 2 (明大理工) ○佐長谷祐一朗·長島和茂·山本佳孝
- 2PA-013 多孔質媒体中での THF ハイドレートの生成 3 (明大理工) 鈴木崇弘・長島和茂・山本佳孝
- 2PA-014 柿タンニンゲルによる重金属吸着機構(宮崎大医)○中島 暉・河口恵子・馬場由成

エネルギー

エネルギー変換

- 2PA-017 金属ナノ粒子によるダイヤモンド電極表面層へナノチャンネ ルおよびナノホールの形成 (信州大繊維) ○大橋達也・小西俊輔・杉 本 渉・高須芳雄
- 2PA-018 酸化イリジウム触媒を担持したペリレン誘導体/フタロシアニン系光アノード上での酸素発生(弘前大理工・阪大レーザー研・茨 城大理) 阿部敏之〇小笠原 想·荻原俊成·長井圭治·金子正夫·田 尻明男・乗松孝好
- 2PA-019 ハイブリッド WO3/TiO2 電極材料の光電気化学特性(阪工大 工)○東本慎也・後田芳昭・東 正志・大植義弘 2PA-020 フラーレン/フタロシアニン系二重層フィルムの水中における
- 光電極特性(弘前大理工・阪大レーザー研)阿部敏之〇一戸弘昌・長 井圭治・田尻明男・乗松孝好
- 2PA-021 講演中止
- 2PA-022 リチウムイオン伝導性固体電解質の開発とその応用(静岡大 工) ○富田靖正・松下秀吉・西山洋生・小林健吉郎・山田康治
- 2PA-023 Ni アノードへの金属添加物を用いる反応活性の向上(5)Ni-Fe 系合金のサーメット化 (大分大工・九大院工) ○品川 雅・石原達 己・西口宏泰・瀧田祐作

エネルギー貯蔵

- 2PA-024 界面活性剤で保護された Pd ナノ粒子の水素吸収(神戸大理)
- 〇中川 将・西川大介・原田茂典・小西崇文・吉田憲鐵 2PA-025 Pdナノ粒子-水素系の熱力学:担持試料(神戸大理)西川大 介・中川 将○小西崇文・原田茂典・吉田憲鐡

超音波化学

- 2PA-026 超音波機能性分子の DNA への結合:電気泳動法による超音波
- 照射の影響の解析(滋賀医大化)○宗宮 創・藤田光恵・木村隆英 2PA-027 チタニアビースを光触媒としたしゅう酸の超音波光触媒反応 (明星大院理工) ○原田久志・田中 寿
- 2PA-028 環境ホルモンの超音波分解: 反応サイトと副生成物 (電通大) ○畑中信一・北島正樹・林 茂雄 2PA-029 ベンゾフェノン-2 - PrOH-貴金属コロイド系溶液の光化学的
- 水素生成と超音波照射効果(芝浦工大工)○高島優一郎・齊藤晃一・ 平野克比古
- 2PA-030 超音波化学による水溶液中ナノ炭素材料の合成(電通大)○ 白井洋至·畑中信一·林 茂雄
- 2PA-031 光触媒と超音波の併用による環境ホルモンの分解(電通大) ○平木康広・畑中信一・林 茂雄

環境・グリーンケミストリー、地球・宇宙化学

地球化学

2PA-033 成長する海氷下のレイリーベナール対流(明大理工)○岩谷 剛・長鳥和茂・古川義純

大気環境化学

- 2PA-034 東京都心部における大気浮遊粒子中多環芳香族化合物の濃度 影響因子(東工大フロンティア・東工大総理工・早大理工・首都大都 市環境・東農工大農)稲津晃司・安里隆寛・小島雄紀・青木隼人・大 河内 博・名古屋俊士○久松由東・原 宏・馬場俊秀
- 2PA-035 丹沢大山における大気汚染物質沈着量の標高依存性(神奈川 大工) 井川 学○阿部将宜・松本 潔
- 2PA-036 酸性沈着物のモミ針葉に及ぼす影響(3)(神奈川大工) ○鴫原 亜土・松本 潔・井川 学
- 2PA-037 大気中における有害物質の測定とその評価(茨城高専)○渡 邊義孝・谷口昭三
- 2PA-038 簡易サンプラーを用いる大気及び室内環境におけるアルデヒ ド類の動態解析 (京工繊大工芸・京工繊大環境科学セ) ○駒井誉子・ 布施泰朗・山田 悦
- 2PA-039 オープンパス分光法を用いた水田から発生するガスフラック スの測定 (東農工大) ○榎本隆典・小林大起・吉村季織・武藤由子・ 隆・渡辺裕純・西村 拓・豊田剛己・細見正明・青木 候 紅・本林 正敏・高柳正夫
- 2PA-040 LA/ICP-MS による生体試料中の鉛同位体比測定(日女大理) ○今泉幸子・久米りよな・蟻川芳子
- 2PA-041 エーロゾルの化学組成に関する分析化学的研究(II)(日女大理) ○加藤裕美・今泉幸子・蟻川芳子
- 2PA-042 グラジエント HPLC 法による多環芳香族炭化水素及び含窒素 環状化合物の迅速分析の検討(東海大理)北原滝男○太田貴之・北見 秀明・渡辺哲男・高野二郎
- 2PA-043 アスベスト曝露による解体現場周辺住民への中皮腫リスク評 価の推定(横国大)○奥田和広・益永茂樹

水質環境化学

- 2PA-044 水溶液中の硫酸イオンラジカルとペンタフルオロプロピオン
- 2PA-046 有機物水溶液のパルス波電解処理 (芝浦工大工) ○宍戸亮 太・平野克比古
- 2PA-047 ビーズ状シクロデキストリンポリマーの簡易調製法とその環 境ホルモン吸着能 (青森県工総研・環境工学・秋田大) ○菊地 徹・ 鈴木純一・葛西和彦・山口信哉・奈良岡哲志・濱田文男
- 2PA-048 京都盆地北部の井水の化学成分分析と地下水系の解析(京教 大教) 〇向井 浩·治田隆宏
- 2PA-049 中海に対するノンポイント汚濁の影響 (米子高専) ○野田千 夏·小田耕平·青木 薫
- 2PA-050 フォトダイオードアレイ検出 HPLC 法による環境水中のクロ

- ロフィル類およびフェオフィチン類の同時分析 (東海大理) 北原滝男 ○小平健太·北見秀明·渡辺哲男·高野二郎
- 2PA-051 紫外誘導体化 HPLC 法による環境中の低級カルボン酸の分析 (東海大理) 北原滝男○小島貴之・乾 孝太朗
- 2PA-052 廃棄物埋立処分場排水の水質と安全性評価(熊本県立大環境 共生) ○深津和彦・十井麻記子
- 2PA-053 弱酸性高機能性水が拓く新規化学的水処理技術 I 安定化次 亜塩素酸水の性質と効果- (逸見電機エンジニアリング・スペース m 東京・都立高専) 逸見秀孝・逸見宗司・逸見伸雄・兼田忠典・吉田策 節·里川並和○田村健治

土壌環境化学

- 2PA-054 金属カルシウムを用いた有害ハロゲン化化合物類の脱ハロゲ ン化反応(9)焼却飛灰中金属成分の溶出についての検討(県立広島大) ○小幡真弓·增田泰三·田代秀樹·三苫好治·江頭直義·隠岐貴史
- 2PA-055 金属カルシウムを用いた有害ハロゲン化化合物類の脱ハロゲ ン化反応(10)酸化鉄の溶出挙動に関する研究(県立広島大)○高瀬真 希·三苫好治·田代秀樹·増田泰三·江頭直義·隠岐貴史

安全化学

2PA-056 ハロゲン化フェノール類の毒性と QSAR に関する研究(東海 大理) ○石原良美·松川 徹·和田理絵·星野香苗·齋藤 寛·高野

グリーンケミストリー

- 2PA-057 共役ジエンの二相系テロマー化反応を利用する選択的モノア ルキルエーテル合成(花王素材開発研)○奥津宗尚・石田浩作・木附 智 人
- 2PA-058 アパタイト固相系エポキシ化反応におけるセチルピリジニウ ムドデカタングステートの触媒特性(近畿大理工・阪大産研)○桃井
- 香奈・射手矢勝真・能岡 聡・佐々木 洋・市原潤子 2PA-059 チタニウム触媒による二酸化炭素とメタノールからの炭酸ジメチル合成(筑波大数理・産総研)○大島義弘・高野一史・崔 準 哲· 坂倉俊康
- 2PA-060 水溶媒中 Mg,Al,Zn NiCl₂,PdCl₂ の組み合わせによる 5 へ キセン-2-オンの水素化反応(宮城高専)○石山純一・横山結花・ 橘 久美·高橋 勉
- 2PA-061 オゾンナノバブル水の酸化作用に関する検討(東邦大理・東 邦大複合物性研究セ) ○君島さち・渡邊総一郎・岩村道子
- 2PA-062 非可食海藻由来の生分解性低環境負荷発泡材料の開発 (東芝 研究開発セ) ○吉田健太郎・鈴木昭子・山本雅秋

光触媒

- 2PA-063 酸化チタン光触媒に過酸化水素を添加する促進酸化法 (TiO₂/UV/H₂O₂)によるフェノール類の反応挙動(桐蔭横浜大工)○齋 藤善嵩・土屋麻衣・中村亮介・奥野英一・森永茂生
- 2PA-064 TiO₂の水懸濁系でのアミノ酸の光分解(長岡技科大)○五十 嵐敬子· Tran Huu, Trung · 野坂篤子·野坂芳雄

理論化学・計算化学

- 2PA-067 タングステン水素化物 (WHn,n=4-6)の Jahn-Teller. 擬 Jahn-Teller 効果に基づく構造変形の相対論的研究(阪府大)○久島孝昭・松下武 司・麻田俊雄・小関史朗
- 2PA-068 密度汎関数計算による酸化型シトクロムc酸化酵素の O-O 架 橋構造に関する理論的研究(三重大工)○三谷昌輝・祖父江年行・吉 岡泰钼
- 2PA-069 効果的な局所安定構造探索法の開発:第一原理計算とマルチ カノニカル・モンテカルロ法の融合(早大理工)○伊丹崇裕・玉置麻 理・山内佑介・中井浩巳
- 2PA-070 フェノール・アルゴンクラスターのイオン化による異性化反 応の理論的解析(横市大院理・JST さきがけ)〇高橋研志・立川仁典
- 2PA-071 核・電子の量子効果を考慮した多成分密度汎関数理論 (MC_DFT) の開発 (横市大院理・JST さきがけ) ○宇田川太郎・立 川仁典
- 2PA-072 ゼオライト触媒によるベンゼンの水酸化反応に関する理論的 研究-Fe-ZSM-5 ゼオライト細孔内のベンゼンの挙動について-(九大先導研) ○鈴木邦彦・塩田淑仁・吉澤一成
- 2PA-073 フェリエライトゼオライトによるメタノール-エチレン転換反 応に関する理論的研究(九大先導研)○井上俊徳・鈴木邦彦・塩田淑 仁・吉澤一成
- 2PA-074 含フッ素化合物と OH ラジカルとの反応速度の推算(産総研)

- ○杉江正昭·内丸忠文·徳橋和明·関屋 章
- 2PA-075 ビオチンカルボキシラーゼ(BC)の反応機構に関する理論的研 究(九大先導研)○伊藤祐子・塩田淑仁・吉澤一成・近藤寛樹
- 2PA-076 鉄-オキソポルフィリン錯体の反応性における配位子効果につ いての理論的研究(九大先導研)○向野智久・蒲池高志・ Nam, Wonwoo·吉澤一成
- 2PA-077 Ferrate(VI)を用いた水溶液中のシアン化水素の酸化的分解に 関する理論的研究(九大先導研)○中山智則・蒲池高志・吉澤一成
- 2PA-078 A Theoretical Study on the Low-Lying Excited State Dynamics of 9H-Adenine (東北大院理) Chung, WilfredoCredo · 大槻幸義 · 島倉紀之 ○藤村勇一· Domcke, Wolfgang
- 2PA-079 中性子散乱によって誘起される分子のサブフェムト秒ダイナ ミクスのモデルの構築(東北大院理)○田名部誠一・河野裕彦・藤村
- 2PA-080 QM 法および QM/MM 法による [NiFe] ヒドロゲナーゼ触媒機 構の反応経路解析(京大院工)○中野博史・土井謙太郎・立花明知
- 2PA-081 ガウス基底周期境界条件計算によるひずみ Si ウェハの構造緩 和に関する解析(早大理工)○阪田薫穂・中井浩巳・本間敬之
- 2PA-082 ポルフィリンワイヤーでの励起エネルギー移動におけるアリ ル基回転の影響に関する理論研究(情報通信研究機構・シミュラティ オ) ○奥野好成・山口洋一・益子信郎
- 2PA-083 D'amato Pastawski モデルによる分子デバイスの非弾性散乱を 含む電気伝導に関する理論的研究(九大先導研)○野崎大二郎・ Girard, Yvan · 吉澤一成
- 2PA-084 高圧気体反応速度計算時における留意すべき点についての-
- 考察 (産総研) 〇三島 寛 2PA-085 分子シミュレーションのためのタンパク質立体構造のモデリ ング (豊橋技科大) 伊藤雅明○後藤仁志
- 2PA-086 分子軌道法計算によるニトロベンズアントロン類の構造-変異原性相関(2)(東邦大理) ○小野里磨優・大島 茂
- 2PA-087 タンパク質の動力学的構造変化における分子表面解析(豊橋 技科大知識情報工学系)藤田智昭・大田一男○後藤仁志

有機結晶

- 2PA-089 アゾベンゼンスルホン酸誘導体とトリフェニルメチルアミン の有機塩によるチャンネル型包接空間の構築とその機能 (阪大院工) ○上原伸司・藤内謙光・久木一朗・宮田幹
- 2PA-090 ニンヒドリンとヒドラジン類との反応生成物における互変異 性構造(城西大理)○石井理恵・武鹿野陽子・若林英嗣・宮前 博・
- 2PA-091 キラルなアミド基を有するキノロンカルボン酸アミド類の結 晶化による軸不斉制御と結晶構造解析(千葉大工)坂本昌巳○佐藤直 人・三野 孝・藤田 力
- 2PA-092 キラルトライアングルアミンによるゲスト包接と分子認識 (関西大工・ハイデラバード大) ○藤原健志・田中耕一・ムピーディ バムシー・パルサムドラニル
- 2PA-093 2,2',7,7'-テトラブロモビフルオレニリデンのゲスト包接能と結 晶構造(関西大工・ケープタウン大)○和田真一・田中耕一・カイラ
- 2PA-094 融解と粉砕法を用いた多形転移(東大院・JST ERATO SORST · 近畿大)○長谷部三養子 · 黒田玲子 · 佐藤友宏 · 今井善胤
- 2PA-095 ホスト-ゲスト間の水素結合が包接現象に及ぼす影響(名市工 研・阪大院工)〇中野万敬・油家一晃・藤内謙光・宮田幹二 2PA-096 キノリン-N-オキシドによる t-オクチルフェーノールの包接
- (山形大工) ○波多野豊平・相川亜希子・多賀谷英幸
- 2PA-097 コール酸誘導体によるシクロヘキシル基を持つアルコールの 分子認識(阪大院工)○山端祐介・油家一晃・久木一朗・藤内謙光・ 宮田幹-
- 2PA-098 ベンゼン置換ジー2-ピロン類とベンゾフェノン類の固相光 付加反応 (鹿児島大工) ○王 衛東・下茂徹朗・染川賢一 2PA-099 α-アミノニトリルの固相熱異性化:示差走査熱量計による異
- 性化エネルギーの測定 (いわき明星大理工・東北大院環境・東邦大理) ○塩月 健・戸賀昭広・櫻井ルミ子・栗山佳祐・冨山浩太・服部徹太 郎・内田 朗・山浦政則
- 2PA-100 アキラルなナフトアミドのキラル結晶化とそのキラリティー を利用したアミンの速度論的分割(千葉大工)坂本昌巳・藤田和之〇 宇野沢 篤・三野 孝・藤田 力
- 2PA-101 アキラルなクマリンカルボン酸アミドの結晶化によるキラリ ティーの発現と新規不斉反応への応用 (千葉大工) 坂本昌巳○加藤 守・相田陽子・河野亜紀・三野 孝・藤田 力
- 2PA-102 トリシアノエテニル誘導体の金属光沢発現メカニズムに関す る研究(千葉大工)小倉克之○大島賢司・赤染元浩・松本祥治

3月28日午後

 $(12 \cdot 30 \sim 14 \cdot 00)$

材料化学

- 2PB-001 ラジカル開始剤フラグメントで修飾した CNT と PMMA のハ イブリッド(日大理工)○遠藤大輔・澤口孝志・萩原俊紀・矢野彰一 郎
- 2PB-002 エクストルーダーによる汎用プラスチックとカーボンナノチ ューブハイブリッドの調製とその物性(日大理工)○増田光亮・澤口 孝志・萩原俊紀・矢野彰一郎
- 2PB-003 トレハロース含有ゾルから作製したアルミナ多孔質膜(産総
- 研)○三木 健・西澤かおり・鈴木一行・加藤一実 2PB-004 紫外線照射プロセスを用いて作製した ZrO₂ 薄膜の結晶性に対 する光照射条件の効果(産総研先進製造プロセス)○西澤かおり・三 木 健・鈴木一行・加藤一実
- 2PB-005 4-スルホカリックスアレーンイオンコンプレックス薄膜の性 質(和歌山工技セ) ○野村英作・細田朝夫・森 一・三宅靖仁・高垣 昌史・内藤裕義・谷口久次
- 2PB-006 逆オパール構造を有する多孔性シリカ薄膜の作成と機能(和 歌山工技セ) 〇細田朝夫・野村英作・森 一・三宅靖仁・谷口久次
- 2PB-007 ゼオライト L 微粒子の基板上への組織化における配向制御 (群馬高専)○東海林竜也・平 靖之・橋本修一・YOON, K. B.
- 2PB-008 乳化液膜系を用いた Ln₂O₃:Eu 赤色蛍光体微粒子の合成と生成 過程の解析(阪大太陽エネ研セ・阪大院基礎工)○上村直己・平井隆
- 2PB-009 コロイド結晶テンプレート法による3次元規則的マクロ多孔 性フェライト合成(北大触媒セ)○定金正洋・高橋千草・上田 渉
- 2PB-010 有機分子集合体を利用したルテニウム化合物のナノ構造・形態制御(佐賀大理工)○矢田光徳・井上侑子・鳥飼紀雄・渡 孝則
- 2PB-011 ゾル ゲル法による無機酸化物粒子へのリパーゼの固定化 (高知高専) ○立川未来・坂本 譲・藤井香織・長山和史・岡林南洋 2PB-012 ホタテ貝殻によるホルムアルデヒド軽減機構(八戸工大工)
- 浦井 航○吉田朋央・小比類巻孝幸・小山信次・奥田慎一
- 2PB-013 各種アニオンを含む層状複水酸化物の合成とその水和現象 (物材機構) ○井伊伸夫・藤井和子
- 2PB-014 マンガン酸化物の電気化学的多層膜形成機構の解明(山口大 工)○中山雅晴・小西紗弥香・福田真貴・小倉興太郎
- 2PB-015 超臨界水反応場を利用した KTaO₃ 薄膜の合成 (産総研) ○林 拓道·伯田幸也
- 2PB-016 均一共沈法による多孔性炭酸カルシウムの合成一過酸化水素 の添加効果(北見工大)○宮津雅之・鈴木恭平・伊藤英信 2PB-017 バイオミネラリゼーションに倣う炭酸カルシウム/高分子複
- 合体の構築:甲殻類の外骨格に由来するタンパク質およびそれを模倣 した合成ペプチドの効果 (東大院工) ○西村達也・山本祐也・坂本 健・井上宏隆・長澤寛道・菅原彩絵・加藤隆史
- 2PB-018 超臨界 CO₂ を利用した炭酸カルシウム/バイオマス複合膜の作 製(豊田中研・ブリストル大)○若山博昭・福嶋喜章・HALL, SimonR. · MANN, Stephen
- 2PB-019 ガラクトース残基を有する両親媒性ポリシロキサンの合成 (鹿児島大院理工) ○別府孝太郎・金子芳郎・門川淳一・井伊伸夫
- 2PB-020 ベンジルチオエーテル基を利用した有機機能性化合物の合成 と 光学特性 (情報通信研究機構関西先端研究セ) ○三木秀樹・大友 明・横山士吉・益子信郎
- 2PB-021 ライスワックスの食品添加物用途の開発 2 (東京高専・ボー ソー油脂技術部) ○橋尾昌義・中村太厚・町田 茂
- 2PB-022 無電解めっき法による金属被覆人工細胞膜の作製(奈良先端 大院物質・日鉱マテリアルズ)〇岡田周祐・橋詰峰雄・佐々木善浩・ 菊池純一・伊森 徹
- 2PB-023 金属配位型脂質ナノチューブを自己鋳型に用いた金属・金属 酸化物ナノチューブの製造(産総研界面ナノ研セ・JST SORST)〇小 木曽真樹・清水敏美
- 2PB-024 非両親媒性ルテニウム(II)錯体とスメクタイト系粘土鉱物か らなるラングミュア - プロジェット膜の作成とその積層 (山口大理) ○清家隆一・東 達郎・川俣 純
- 2PB-025 塗料用高機能性ハイブリッド架橋剤の合成(日大理工)〇山田佳祐・澤口孝志・佐熊範和・石川宜明・萩原俊紀・矢野彰一郎
- 2PB-026 ポリンラン封入ポリスチレン微粒子の合成と評価 (埼玉大工) ○乳井真吾・幡野 健・鎌田憲彦・照沼大陽 2PB-027 粘土を鋳型としたへミシアニン誘導体ラングミュア-ブロジェ
- ット膜におけるゲスト分子の会合状態の制御と配列の安定化(山口大 理)○長谷川真也・平川祥一郎・川俣 純 2PB-028 変性ポリアミド樹脂/有機変性層状ケイ酸塩ナノコンポジット
- の構造と機械的特性(岩手大工)○松谷祐輔・平原英俊・會澤純雄・
- 2PB-029 UV 及び TiO₂ を用いた ABS 樹脂の改質(関東学院大表面工学 研)杉本将治・田代雄彦・別所 毅○香西博明・本間英夫 2PB-030 ポリマーグラフトカーボンナノチューブの電気特性(新潟大
- 工・新潟大院自然・上越教育大・新潟大超域研) 真島一道・吉田聡寛

- ○藤木一浩・山内 健・坪川紀夫
- 2PB-031 セルロース溶解状態でのイオン液体の重合によるセルロース ハイブリッドの創製(鹿児島大院理工)○村上正晃・金子芳郎・門川
- 2PB-032 非定常かくはん機を用いた懸濁重合により得られる架橋ポリスチレンの粒子径(阪工大工)下村 修○竹縄加奈子・芝池隆一郎・ 西川誠人・野村良紀
- 2PB-033 熱線・紫外線防御効果を有するポリエチレングリコール/酸化 銅ハイブリッド材料の創製(日大理工)○小野 薫・久保綾子・伊掛 浩輝·清水 繁·栗田公夫
- 2PB-034 流動床における天然ガスの分解によるカーボンナノチューブ の合成(京大院工)○高根孝仁・浅井宏太・岩本伸司・矢ヶ崎えり 子・井上正志
- 2PB-035 フラモデル -自己組織化によるフラーレン集合体の構築-(青学大) 〇中山照朗・大極光太・中田恭子
- 2PB-036 LiCl-Li₂O-B₂O₃ 系イオン伝導ガラスにおけるイオン伝導特性の ガラスネットワーク構造依存性 (群馬大工) ○小池伸哉・花屋 実
- 2PB-037 LPCVD 法による Ni(111)および Cu(111)単結晶基板上への B/C/N 系薄膜の作製(阪電通大)○中川祐輔・川口雅之・黒田真矢
- 2PB-038 TPD/ペリレン/Zn(ODZ)2素子のエレクトロルミネッセンス; ペリレンのドーパント効果 (東京電機大工) ○根津裕介・村山博俊・ 安藤慎一郎・藤本 明
- 2PB-039 ゾルゲル法を利用したビール劣化防止膜の開発 (芝浦工大工) ○木田貴久・大石知司
- 2PB-040 ラテント化顔料含有有機無機ナノハイブリッド膜を用いたリ サイクル用着色瓶の開発 (芝浦工大) ○常松令奈・大石知司
- 2PB-041 ラテント顔料と Ni ジチオール錯体を用いた PDP 用高コント
- ラスト化フィルムの開発(芝浦工大工)(宮野敬大・大石知司 2PB-042 マイクロ波照射によるラテント顔料合成及びそれを含む有機 無機ハイブリッド膜の性質 (芝浦工大工) ○佃 ひとみ・大石知司
- 2PB-043 硝酸銀水溶液からの半導体銀酸化物の電気化学的形成(阪市工研)○渡瀬星児・渡辺 充・品川 勉・伊崎昌伸
- 2PB-044 高沸点有機溶媒を用いた L10 相 FePt ナノ粒子の直接合成(豊 田中研)○竹内久人・田島 伸・庄司哲也・佐久間紀次 2PB-045 マイクロリアクターを用いた無電解析出プロセスによる金属
- ナノ粒子合成の基礎研究(早大理工)〇鈴木慶太・佐藤裕崇・本間敬
- 2PB-046 新規材料開発に向けた微粒子組織体の構築(綜研化学研究開 発セ) ○金子亮介
- 2PB-047 両親媒性ブロックコポリマー修飾金ナノ粒子の合成と LB 集 積膜の作製(高知大理)福井千春・羽田正紀・藤原隆太郎・吉田勝 平・吉田博久・彌田智一○渡辺茂
- 2PB-048 多糖類被覆 Pt ナノ粒子の合成と電気伝導性 (近畿大院総理工) ○高橋一弘・藤島武蔵・内田熊男
- 2PB-049 多孔質のパラジウム・銀合金粒子の製造 (産総研) Pacheco-Tanaka, Alfredo · Llosa-Tanco, Margot ○鈴木敏重

材料の機能

生体機能

- 2PB-051 pH 応答性ペクチンナノ粒子からのタンパク質の放出挙動(阪
- 大院工) ○井上佳一郎・赤木隆美・木田敏之・明石 満 2PB-052 マンガン長鎖アルキルポルフィリン/リポソームの構築と抗酸 化評価(東理大理工・東理大界面科研)○佐原義純・初谷智美・小室 雅廉・小柳津研一・湯浅 真
- 2PB-053 APPS と AMPS の同時イオン導入 (明星大) ○盛 雅典・中 村文彦・小林寧子・鈴木晴恵・上田豊甫 2PB-054 ビタミン B₁,B₂のイオン導入に関する研究(明星大理工)渡
- 邉幸夫○塩谷和音・伊藤千枝・松本正彦・池田 彩・鈴木晴恵・上田 典甫
- 2PB-055 球状タンパク質と筒状タンパク質を組み合わせた超分子構造 体の作製(奈良先端大物質創成)○杉本健二・金丸周司・有坂文雄・ 加下一郎

光化学機能

- 2PB-056 近接場 IR 光を用いたジアリールエテンフォトクロミック記録 の非破壊読み出し(龍谷大理工-CREST・山田化学・三菱化学技術セ-CREST · 阪大院基礎工 · 九大院工) 内田欣吾 · 高田篤史○望月大剛 · 村上明徳 · 横島 智 · 中村振一郎 · 松田広久 · 伊藤将司 · 宮坂 博・入江正浩
- 2PB-057 ジアリルエテンのチオクト酸エステル誘導体の合成と金ナノ 粒子との積層膜(日大理工)○桑田孝幸・大月 穣
- 2PB-058 フォトクロミック分子を有するポルフィリンの合成(奈良先 端大物質創成) ○前田玲奈・小川和也・小夫家芳明

- 2PB-059 側鎖にサリチリデンアニリン誘導体を有するメタクリル酸共 重合体の合成とフォトクロミズムの検討(山梨大院医工)○藤井俊 則・勢田真史・平井美智子・七澤真人
- 2PB-060 シクロデキストリンに包接したスピロピランの結晶状態にお
- けるフォトクロミズム (山形大理) ○秋田 恵・栗山恭直・伊藤廣記 2PB-061 分子光多重スイッチングに向けたジチエニルチアゾール誘導体の合成とフォトクロミック特性(奈良先端大物質)○河合重和・中 嶋琢巾・河合 壯
- 2PB-062 光学活性なアミド置換基を持つアゾベンゼン誘導体の合成とそのゲル化能(龍谷大理工)内田欣吾○山田博文
- 2PB-063 イミダゾリウム基を有するジアリールエテンのメトキシ化化 合物の光生成とフォトクロミック特性 (奈良先端大物質創成) 坂井俊 之・中嶋琢也○河合壯
- 2PB-064 アゾベンゼン修飾インプリントポリマー結合部位の光応答性 (神戸大院自然・PRESTO JST) ○明田佳奈・新森英之・竹内俊文
- 2PB-065 フォトクロミック共重合体の合成と特性(山梨大)平井美智 子○井出香織・七澤真人
- 2PB-066 分子間水素結合能を持つジアリールエテンの合成とそのフォ
- トクロミズム(龍谷大理工)内田欣吾〇赤澤雅子 2PB-067 嵩高いアダマンタン関連置換基を持つチエニルフルギドの合 成と熱可逆フォトクロミズム (横国大院工) ○具志堅剛史・生方 俊・横山
- 2PB-068 ポリエーテルをもったフォトクロミックジチエニルエテンに よる分子認識の光スイッチ (佐賀大理工) 〇田中千奈津・竹下道範
- 2PB-069 [2.2]メタシクロファン-1-エン誘導体の合成とフォトクロミズム (佐賀大理工) ○前川 瞬・竹下道範
- 2PB-070 高蛍光性ビナフチルペリレンダイマーの円偏光蛍光特性(奈 良先端大物質)○川村謙輔・中嶋琢也・窪田彰博・石川正明・内藤昌 信・藤木道也・河合 壯
- 2PB-071 ポルフィリン修飾高ラフネス金電極の構造と光電変換特性 (九大院工) ○帆足和子・秋山 毅・山田 淳 2PB-072 アルミニウムを用いたメカノ化学反応による水分解(東京工
- 芸大工)白井靖男○清水理季・八重樫良平
- 2PB-073 ケイ素、ケイ化物およびケイ素合金を用いたメカノ化学反応 による水分解(東京工芸大工)○杉谷千尋・森 春夫・八重樫良平・ 白井靖男
- 2PB-074 芳香族発色団を導入した 4-t-ブチルカリックスアレーン誘導 体の合成と光反応性(神奈川大工・神奈川大 HRC)後藤伸弥・宮下奈 月・鶴田浩二・五十嵐徹太郎○櫻井忠光

電子磁気機能

- 2PB-075 フェニルポルフィリン誘導体の合成とナノギャップ電極間で の電気伝導特性(情報通信研究機構)○上門敏也・野口 裕・永瀬 隆・上田里永子・久保田 徹・益子信郎
- 2PB-076 ジシアノメチル基を有するキノン誘導体の合成(山梨大院医 工) ○梶川智臣・田中一由基・平井美智子・七澤眞人
- 2PB-077 芳香環を有する TTF 型ドナー化合物の合成とその電気化学的 特性(山形大工)○荒屋鋪勇太・中嶋美那子・木島龍朗・泉 多恵子 2PB-078 フッ素置換ヘキサベンゾコロネンの合成と n 型有機 FET 特性
 - (豊田中研) ○菊澤良弘・森 朋彦・竹久久人

電子磁気機能

- 2PB-079 トリインドール誘導体の非線形光学特性(理研・イハラケミ カル工業)〇池田 滋・和田達夫・熊谷寛宜・大井英男・日吉英孝 2PB-080 ジアルキルアミノ基とトリメチルアンモニオ基を導入したス
- チルベン誘導体の合成と 2 次非線形光学特性 (福島高専) ○梅澤洋 史・鈴木麻純・岡田修司・中西八郎
- 2PB-081 光反応性高分子液晶上での低分子液晶の配向制御(兵庫県立 大)川月喜弘○浜野克也
- 2PB-082 光配向性高分子液晶の光配向に対するスペーサーの影響(兵
- 庫県立大)川月喜弘〇堤 亮二・高塚啓文・酒井丈也 2PB-083 光反応性高分子液晶共重合体の合成と光反応(兵庫県立大工) 川月喜弘〇堀井淳平
- 2PB-084 フォトリフラクティブ特性の向上に向けた NLO の分子設計 と評価 (東大生研) ○赤沢高之・丁 景福・務台俊樹・藤村隆史・芦原 聡・志村 努・黒田和男・荒木孝二
- 2PB-085 トラン基を含む光架橋性高分子液晶の合成と光配向(兵庫県 立大) ○藤井康仁・川月喜弘

分離機能

- 2PB-086 クロマトグラフィーナノカラムとしての垂直配向型メソポー ラスシリカ薄膜の利用 - 分子透過速度解析 - (富山県衛生研) ○山 下智富,齊藤行雄,小玉修嗣,大戸幹也,中山恵理子,長谷川澄代, 寺前紀夫,山口 央,高柳信孝,健名智子
- 2PB-087 高比表面積窒化ホウ素の油分吸着特性(鳥取県産業技術セ)

- ○青木 董·伊達勇介·小田耕平
- 2PB-088 疎水性膜による疎水性有機物質の選択的抽出透過(II)(神奈川
- 大工) 井川 学〇平野圭祐・松本 潔 2PB-089 イオン交換膜に担持したホウ酸イオンによる糖の選択輸送 (神奈川大工) ○井川 学・山本晃司・松本 潔
- 2PB-090 無電解同時メッキ法によるパラジウム・銀合金薄膜の作製と 水素透過特性(東北大院理・産総研東北セ) ○岡崎純也・TANAKA, Alfredo · TANCO, Margot · 和久井喜人·水上富士夫·鈴木敏重
- 2PB-091 2,5-ジフェニルテレフタル酸のゲスト包接挙動(関西大工・ ポーランド科学アカデミー) ○伊藤英宏・田中耕一・リプコースカソ フィア
- 2PB-092 トランス-1,4-シクロヘキサンジメタノールとの包接化を利用 する 1,3-シクロヘキサンジアミンのシス体とトランス体の分離 (関西 大工) 〇八軒悟士・田中耕一
- 2PB-093 新奇フラーレン誘導体を用いたポリマーソーラーセル (国際 基盤材料研究所) ○新井隆之・李 裕軫・竹内安正・小出直城・韓

材料の応用

- 2PB-095 希土類元素の蛍光特性を利用したアニオン種の検出(近畿大 産業理工) 竹部真太郎○荒川 剛
- 2PB-096 QCM 法による金属イオンの検出(和歌山工技セ)○三宅靖 一、細田朝夫、高垣昌史、野村英作、谷口久次 仁・森
- 2PB-097 金ワイヤーを電極とする鉄チオフリルポルフィリン重合膜の 作製と活性酸素センサーへの応用(東理大理工・東理大界面科研) 〇 小林ちひろ・南波真広・小林朋広・小柳津研一・湯浅 真
- 2PB-098 抗体修飾リポソームを用いる電解発光法に基づく BSA の高感 度定量(県立広島大生命システム科学)○平田 崇・三苫好治・宇田 泰二・ 江頭直義
- 2PB-099 ポリピロール多重修飾膜を用いた活性酸素センサーの作製と 機能評価(東理大理工・東理大界面科研)○木本陽子・筒井 暁・小 柳津研一・湯浅 真
- 2PB-100 電解発光による DNA の高感度検出(県立広島大)○田代秀 樹·三苫好治·宇田泰三·江頭直義
- 2PB-101 金属サレン錯体を用いた活性酸素センサーの設計と機能評価 (東理大理工・東理大界面科研) ○設楽正樹・豊田裕次郎・小柳津研 一・湯浅 真
- 2PB-102 表面プラズモン共鳴法を用いたストレス関連物質検出センサ - (東レ先端融合研) ○川添直輝・中村史夫・日笠雅史
- 2PB-103 パターン型磁気記録媒体への応用を目的とした電析 CoPt 磁性 ドットアレイの作製 (早大院ナノ理工・早大理工) (1) 1 日尾亮平・蜂巣 塚磨・丹羽大介・本間敬之・逢坂哲彌
- 2PB-104 コランヌレンを用いた新規有機 EL 発光材料の開発(群馬大 工)岡田行弘○寺内一利・福島正通・西村 淳・山田直樹・上野和則 2PB-105 2 つの重合可能な末端基を持つジピリジニウム化合物の合成
- (山梨大) 原本雄一郎○望月雄宣・有泉かよ・望月敦史・橘 正樹・ 七澤真人
- 2PB-106 新しい重合可能な有機 EL の化合物 (山梨大) 原本雄一郎○ 橋爪悠一・高野有美・有泉かよ・橋 正樹・七澤眞人
- 2PB-107 ジピリドフェナジン誘導体を配位子とするルテニウム (II) 錯体を用いた色素増感太陽電池(産総研)○小野澤伸子・姫田雄一 郎・柳田真利・北尾 修・杉原秀樹・春日和行 2PB-108 ビス-[2,2*]ビビリジニル-6-イルーアミン誘導体を配位
- 子とするルテニウム錯体を用いた色素増感太陽電池(産総研)〇春日 和行・柳田真利・小野澤伸子・姫田雄一郎・杉原秀樹
- 2PB-109 色素増感太陽電池におけるアズレンカルボン酸類の増感特性 と分子構造との相関 (群馬大工) ○中田吉教・安並正文・花屋 実
- 2PB-110 液晶性チオフェン誘導体を用いた偏光依存型光電変換素子 (東工大資源研) ○四十物孝憲・八重樫将寛・木下 基・池田富樹 2PB-111 コバルトおよびパラジウムを中心金属とするポリピロール錯
- 体担持炭素粒子を用いた高性能酸素還元触媒(東理大理工・東理大界 面科研) 〇佐々木真一・田中 健・小柳津研一・湯浅 真
- 2PB-112 コバルトポルフィリン修飾ナノカーボン材料の作製とその酸 素還元触媒活性(東理大理工・東理大界面科研)○藤田賢治・北尾水 希・小柳津研一・湯浅 真 2PB-113 バナジルポルフィリン類を用いた新しい燃料電池用カソード
- 触媒(東理大理工・東理大界面科研)○木村春樹・今井卓也・小柳津 研一・湯浅 真
- 2PB-114 光酸発生剤を用いたラテント顔料含有有機無機ナノハイブリ ット膜パターニング技術の開発 (芝浦工大) 〇石塚 仁
- 2PB-115 種々のメソポーラス物質と複合化したフラビリウムの安定性 (静岡大工・花王) ○坪田俊祐・柴田佳典・河野芳海・松島良華・柴 田雅史·依田恵子
- **2PB-116** N-[p-(トリシアノエテニル)フェニル] アニリノ基を 2 個持 つ新規化合物の合成とその金属光沢薄膜形成 (千葉大工) 小倉克之〇

- 蛯原友希恵・赤染元浩・松本祥治
- 2PB-117 フレキシブルディスプレイ用カラーフィルタ材料及び基板材 料の開発 (芝浦工大) ○星野悠太・大石知司
- 2PB-118 講演中止
- 2PB-119 デンドリマータイプの新規含フッ素ブロックコポリマーの合 成と応用(弘前大理工) ○鈴木 勝・麦沢正輝・沢田英夫
- 2PB-120 フルオロアルキル基含有オリゴマー/フラーレン/シリカゲル ナノコンポジットの調製と応用(弘前大理工・日産自動車材料技術部) ○葛西伶美・横山博志・八重樫英明・山中雅彦・沢田英夫 2PB-121 アダマンタンおよびイソシアナートセグメントを有する架橋
- 性フルオロアルキル基含有コオリゴマーナノ粒子の合成とその応用 (弘前大理工·旭硝子) ○麦沢正輝·上野勝也·浜崎一夫·沢田英夫
- 2PB-122 架橋性フルオロアルキル基含有オリゴマー/金ナノコンポジッ トの調製(弘前大理工・旭硝子・太陽誘電)○佐々木 歩・上野勝 也・浜崎一夫・笹沢一雄・沢田英夫
- 2PB-123 スルホおよびベタインセグメントを有するフルオロアルキル 基含有 オリゴマー/フルオレセインナノコンポジットの調製と応用 (弘前大理工·太陽誘電) ○山田優子·笹沢一雄·沢田英夫
- 2PB-124 過酸化フルオロアルカノイルと低純度および高純度単層カー ボンナノチューブとの反応 (弘前大理工・旭硝子) ○新堂 薫・上野 勝也・浜崎一夫・沢田英夫
- 2PB-125 フルオロアルキル基含有スルホン酸オリゴマー/シリカゲルナ ノコンポジットの調製と応用 (太陽誘電・弘前大理工) 笹沢一雄〇鳴 海民和・蔵地 淳・沢田英夫
- 2PB-126 ヒノキチオールを含有するフルオロアルキル基含有オリゴマー/シ リカナノコンポジットの調製と応用(弘前大理工・INAX)○ 古泉雅史・掛樋浩司・加藤嘉洋・三浦正嗣・沢田英夫
- 2PB-127 コールドプロセスによる石けんの合成と性質(日本文理大工) ○吉田和昭
- 2PB-128 新規ポルフィリン修飾金ナノ粒子の合成と性質(東理大理 工・東理大界面科研)○月岡東恵・阿波亮太・小柳津研一・湯浅 真 2PB-129 シクロデキストリンとホルモン類の相互作用に関する計算化
 - 学的研究(近畿大生物理工)○藤澤雅夫・木村隆良

3月28日午後

 $(15 \cdot 00 \sim 16 \cdot 30)$

物理化学一構造

赤外・ラマン

- 2PC-001 光照射によって生成するアデニンラジカルの同定 (東農工大) ○二宮伸哉・西野悟史・赤井伸行・工藤 聡・中田宗隆
- 2PC-002 人間の生体肺組織の近赤外ラマン分光:組織表層と内部の選択 的スペクトル測定(東大理)○閔 栄根・山本達也・甲田英一・伊藤 利昭・浜口宏夫
- 2PC-003 配位型ハイパーポルフィリンの共鳴ラマンスペクトル (奈良 高専・阪市大院理)○石丸裕士・谷村健二・池田篤史・寺岡淳二
- 2PC-004 希ガス- N₂O 錯体の赤外スペクトルの量子化学計算(城西大 理) ○斉藤 豊・紺野東一・尾崎 裕
- 2PC-005 ATR-FTIR 法によるキンギョのウロコの状態解析(東医歯大 教養)○古荘泰佑・武島祐樹・服部淳彦・奈良雅之
- 2PC-006 低温 Ar マトリックス中におけるチオケテン-塩化水素錯体 の振動スペクトル (岩手大工) ○鈴木映一・六本木 萌・清水健司
- 2PC-007 FT-IR 法による卵白リゾチームの構造安定性に関する研究 (立命館大) ○竹内俊介・森 雅史・澤村精治・谷口吉弘・加藤 稔

紫外·可視

- 2PC-008 4-(4'-ヒドロキシフェニル)エテニルピリジンの光異性化と電 子構造 (東京電機大工) ○松本 悟・北村晃良・福井伸良・藤本 明 2PC-009 p-カルボキシ-4-スチリルピリジンのコバルト錯体の合成と雷
- 子構造 (東京電機大工) ○齋藤 光・北村晃良・福井伸良・藤本 明
- 2PC-010 剛性溶媒中低温における 4-メトキシフェニル-エテニルキノリ ンの分子会合体の形成(東京電機大工)○野田和宏・北村晃良・福井 伸良・藤本 明
- 2PC-011 バクテリオロドプシンの光サイクルにおける M 中間体の蛍光 (東工大院生命理工) ○石澤真子・大谷弘之
- 2PC-012 拡散反射 CD 法によるキラルな微粉末結晶のキラリティー測 定(東大院総合文化)○今野琢磨・原田拓典・黒田玲子
- 2PC-013 垂直型全偏光対応型分光計によるリアルタイム測定:アキラ ルポルフィリン錯体の自己会合(東大院総合文化)○山田知明・原田 拓典· Ribo, Josep.M.·梅村和夫·黒田玲子
- 2PC-014 5 位ハロゲン化 2-アミノビリジン/酢酸系におけるアミノ-イミノ互変異性化反応(東京電機大工)○戸邉千鈴・宮本洋圭・久我雅 俊・北村晃良・藤本 明

雷子移動

- 2PC-015 アミノピリミジン/酢酸系の光誘起プロトン移動-メトキシ基 の影響(東京電機大工)○久我雅俊・北村晃良・戸邉千鈴・宮本洋 主·藤太 明
- 2PC-016 アデニン/酢酸系におけるプロトン移動(東京電機大工)○宮 本洋圭·北村晃良·戸邉千鈴·久我雅俊·藤本 明

電子状態

2PC-017 非経験的分子軌道法によるマンガン二量体の基底状態の検討 (中京大・名市大・九大) ○山本茂義・舘脇 洋・森山浩子・中野晴

磁気共鳴

- 2PC-018 パルス ESR 測定装置用カプラの数値的電磁場解析による最適 化 (東北大多元研) ○中澤重顕・大庭裕範・山内清語
- 2PC-019 テトラハロゲノアンチモン(III)酸 4-アミノピリジニウム-d₃ (X = Br, Cl)の NQR、H NMR (徳島大総科・広島大院理) 寺尾博充○ 甲斐嘉彦·河口誉元·山田康治
- 2PC-020 欠陥スピネル型イオン伝導体 LiInBr₄ の動的構造 (広島大院理) ○熊野圭司·山田康治·井上克也·冨田靖正
- **2PC-021** 重水素化フェナジン クロラニル酸の ³⁵Cl NOR (日大院総合 基礎科学・岡山大院自然)○渡辺 潤・関口真紀子・浅地哲夫・後藤 和馬・石田祐之
- 2PC-022 水素結合型強誘電体 CsH₂PO₁の ³¹P NMR による研究(広島大 院理)○山根庸平・山田康治・井上克也
- 2PC-023 単結晶 ESR/ENDOR 及び ab initio 分子軌道法による静的擬ヤ ーンテラー歪みを受けたコバルト(II)オクタエチルポルフィリンの電子構造(阪市大院理・分子研・ブリティッシュコロンビア大)○金城 茂盛·森 展之·松岡秀人·佐藤和信·豊田和男·塩見大輔· Dolphin, David H · Lin, Wei-Ching · the late McDowell, Charles A · 工位武
- 2PC-024 シアノバクテリア由来光化学系 II 複合体の単結晶 EPR 研究: チロシンラジカル Yz(分子研・岡山大理・ JST さきがけ・関西学院 大理)○松岡秀人・沈 建仁・古川 貢・中村敏和・河盛阿佐子

固体表面

- 2PC-025 シクロヘキサンの金属表面との相互作用と光反応性(総研 大・分子研・東大) ○山口 大・松本健俊・渡邊一也・高木紀明・松 本吉泰
- 2PC-026 2 波長フェムト秒赤外パルスを用いた赤外-赤外-可視和周 波発生表面振動分光システムの構築(分子研)○渡邊一也・長尾昌 志・松本健俊・松本吉泰

- 2PC-027 親水性ジチオカルバメート配位子を用いた Ag クラスターの 結晶構造 (茨城大院理工) 〇大山知佐子·大坂恵美子·泉岡 明·松 下未知雄・菅原 正
- 2PC-028 アゾベンゼンジカルボン酸と種々の1級アミンからなる有機 塩の分子集合様式と物理的性質(阪大院工)○阪井達哉・弓削哲治・ 久木一朗・藤内謙光・宮田幹二
- 2PC-029 一次元ナノ細孔を持つクロラニル酸-1,3-ジ(4-ピリジル)プ ロパン 1:1 化合物およびブロマニル酸-1.3-ジ(4-ピリジル)プロパン 1:1 化合物の結晶構造 (岡山大院自然) ○後藤和馬・石川梨絵・黒田 泰重・石田祐之

物理化学一物性

- 2PC-031 ピレン誘導体を用いたディスコチック液晶の相転移挙動(1) (埼玉大工) ○松本 梢・満潮聡美・安武幹雄・廣瀬卓司
- 2PC-032 ピレン誘導体を用いたディスコチック液晶の相転移挙動(2)
- (埼玉大工) ○満潮聡美・松本 梢・安武幹雄・廣瀬卓司 2PC-033 液晶のスメクティック A 相におけるずり誘起構造変化:レオ ロジーおよび誘電的性質(福岡大理) ○祢宜田啓史・井上 恵・金子
- 2PC-034 長鎖アルキル基を有するピリミジン-銀、ピリダジン-銀錯 体の液晶挙動(長野高専・信州大繊維)林 華泰○板屋智之・市原正 寛・太田和親
- 2PC-035 ビス(アルキルチオ)基を有する BDY ドナーの合成と性質 (兵庫県立大院物質理) ○青木克之・圷 広樹・中辻慎一・山田順-
- 2PC-036 ジメチル基を有する DHTTF-TTF 縮環系ドナーの合成と性質

- (兵庫県立大院物質理) ○久利庸平・圷 広樹・中辻恒一・山田順一
- 2PC-037 NH(trichloro-p-benzoquino)-CH₂SO₃ アニオンの合成とその電荷 移動塩の物性(兵庫県立大院物質理) ○圷 広樹・山田順一・中辻慎
- 2PC-038 新規非対称ドナー MDOR-MDT-TTF の合成とその電荷移動錯 体の物性 (青学大理工) 宮浦泰弘○稲吉倫子
- 2PC-039 金属配位能をもつドナー分子の設計と合成(京大化研)○加 藤恵一・佐藤直樹
- 2PC-040 金属錯体の形成を目的とした、オキシム置換 TTF の合成と結 晶構造(東大物性研)○木村伸也・市川 俊・森 初果
- 2PC-041 フタロシアニンを含むフレキシブルな単結晶の電気的特性 (和歌山大システム工) ○横山 崇・山門英雄・田中一郎
- 2PC-042 Y_xI_y-TCNQ の電気的特性(和歌山大システム工)○寺下健 介・山門英雄・田中一郎
- 2PC-043 EDO-TTF の陽イオンラジカル塩における重水素化効果(京大 低物セ) ○中野義明・川嶋智仁・ Balodis, Karlis ・矢持秀起・齋藤軍
- 2PC-044 ビフェロセン系-TCNQ 系電荷移動錯体の一価-二価相転移に おける相境界での挙動 (分子研・東邦大) ○売市幹大・薬師久彌・赤 坂隆拓・持田智行
- **2PC-045** TEMPO-NHCO-(3-,5-)C₆H₃ (SO₃), ジアニオンの合成とそれを 構成成分とする電荷移動塩の開発 (兵庫県立大院物質理) ○大西 亮・圷 広樹・山田順一・中辻慎一
- 2PC-046 TEMPO-N(CH₂CH₂CN)COCH₂SO₃アニオンの合成とその電荷 移動塩の物性(兵庫県立大院物質理)○長谷川賢志・圷 広樹・山田 順一・中辻慎-
- 2PC-047 フタロシアニンπラジカル型希土類単分子磁石の伝導挙動 (中央大理工) 〇田邊健彦・石川直人
- 2PC-048 周縁部に置換基を有するリチウムフタロシアニンの作製とそ の物性 (名大院理) ○藤縄 祐・竹村克也・阿波賀邦夫
- 2PC-049 β "型 C5ET 塩の磁気的性質(東大物性研)(河野謙太郎・木 村伸也·森 初果·田島裕之
- 2PC-050 ニトロニルニトロキシド系磁性アンモニウムイオンを用いた 伝導性 DCNQI 錯体の合成と物性(阪電通大工・阪府大理)○中村俊 介·青沼秀児·細腰裕子
- 2PC-051 核酸塩基を導入した弱結合型ニトロニルニトロキシドビラジ カルの磁気的性質(阪市大院理・JST さきがけ)竹中宏紀・野崎幹 人・伊瀬智章〇塩見大輔・佐藤和信・工位武治 2PC-052 カルバゾール誘導体錯体の赤外吸収スペクトルに対する水素
- 結合の影響 (和歌山大システム工) 〇田中伸弥・横山 崇・伊藤 潤·山門英雄
- 2PC-053 氷表面における吸着イオンのダイナミクス (明大理工) ○深 澤倫子
- 2PC-054 粘土層間におけるアルキルジアミンのプロトン伝導(防衛大 応化) ○篠原絵美・梅村泰史・石丸臣一・北川 宏・端 健二郎・後
- 2PC-055 メカノクロミック分子の静水圧下における自己組織化(山口 東理大基礎工)○籔内一博・新垣琴乃・井口 眞
- **2PC-056** 金属グリオキシマート錯体 M(dpg)₂ (M=Pt,Ni) のずれ応力効 果の定量化(山口東理大基礎工・室蘭工大工・分子研・兵庫県立大理) ○河村大輔·籔内一博·井口 真·城谷一民·林 純一·薬師久弥· 川村春樹
- 2PC-057 ずれ応力によるスピロピランの色変化(山口東理大)○目 泰成・籔内一博・井口 眞・薬師久弥・城谷一民
- 2PC-058 KOH 水溶液中の氷の高圧相転移 (防衛大応化) ○吉村幸浩 **2PC-059** ラマン分光法による Di-*t*-butoxyethane (DTBE) のコンフォメ ション平衡に及ぼす溶媒効果の研究(立命館大理工)〇加瀬澤邦浩・ 竹清貴浩·古屋秀峰·山本雅英·安部明廣·谷口吉弘·加藤 稔
- 2PC-060 講演中止
- ニウム水溶液のガラス転移現象 (防衛大応化) ○竹清貴浩·吉村幸浩
- 2PC-063 DMSO+ 脂肪族ケトンの熱力学的性質(近畿大理工)○木村 隆良・佐藤隆彦・神山 匡
- 2PC-064 マイクロ波プラズマ法を用いたメタンから単層カーボンナノ チューブの製造 (千葉工大工) ○野村 涼・今野克哉・尾上 薫・山 口達明
- 2PC-065 金ナノ粒子の結晶化を目指した配位子の設計 (茨城大理) 林 真人・泉岡 明・野口高明
- $2PC-066~Gd_2@C_{78}$ の単離とキャラクタリゼーション(筑波 TARA セ・ 城西大・東学芸大教・分子研) ○竹松裕司・河野孝佳・若原孝次・仲 程 司・土屋敬広・前田 優・赤阪 健・加藤立久・永瀬 茂
- 2PC-067 ドデカンチオール修飾金ナノ粒子の熱成長過程における金イ オン錯体の添加効果 (茨城大理) ○幕内悦予・泉岡 明・佐々木明登
- 2PC-068 トリアジン多座配位子を用いた金ナノ粒子の調製 (茨城大院 理工) ○矢尾板恵美・泉岡 明
- 2PC-069 ジチオカルバミン酸修飾金ナノ粒子のサイズ分布における pH

- 効果 (茨城大院理工) ○荒川 涼・泉岡 明・齋藤 茜・佐々木明登 2PC-070 Cm から成るナノ構造の形態に及ぼす強磁場の影響 (九大院 工・広島大院理)○脇田佑哉・米村弘明・黒田憲寛・山田 淳・藤原 好恒·谷本能文
- 2PC-071 NaCl 水溶液上のヘキサンレンズの一次濡れ転移と臨界濡れ-温度と界面活性剤添加の効果(九大院理)〇小野尾 信・松原弘樹・ 高田陽一・松田 隆・瀧上隆智・荒殿 誠

物理化学--反応

気相反応

- 2PC-073 メタステーブル原子衝突による生体分子イオンの解離 (阪府 大院理・阪大院理) () 長尾博文・岩本賢一・豊田岐聡 2PC-074 ハロゲン化銀クラスターイオンと 12-crown-4 とのイオン分子
- 反応(阪府大院理・阪大院理)○木村健二・長尾博文・岩本賢一・豊
- 2PC-075 含硫黄化合物 H2S、CH3SH、CH3SCH3、CH3SSCH3 と NO3 ラジカルの間の会合形成について:分子軌道計算による解析(産総研 計算科学・産総研環境化学)○内丸忠文・都築誠二・杉江正昭・徳橋 和明·関屋 章

光化学反応

- 2PC-076 光励起ケトプロフェンと塩基性アミノ酸との反応ダイナミク ス (東工大院理工) ()沖田壮史・鈴木 正・市村領二郎 2PC-077 ベンゾフェノンケチルラジカルの励起状態から親分子への 2
- つの電子移動過程 (阪大産研) 坂本雅典・蔡 喜臣○藤塚 守・真嶋 哲朗
- 2PC-078 時間分解円二色分光法による不斉亜鉛ポルフィリン二量体の 光励起状態の検討(東北大院理)○井田貴仁・荒木保幸・伊藤 攻
- 2PC-079 アルコール 水混合溶液系での偏光異方性解消による Debve-Stokes-Einstein 関係の検証(阪大院基礎工)○長藤昭子・石橋千英・ 長澤 裕・宮坂 博
- 2PC-080 結晶相におけるジアリールエテン誘導体のピコ秒時間分解分 光 (阪大院基礎工) ○谷 賢輔・石橋千英・宮坂 博・小畠誠也・入 江正浩
- 2PC-081 フォトンエコーで見るオリゴチオフェンの溶媒和過程(東北 大多元研・広島大院工) ○中村 巧・荒木保幸・伊藤 攻・瀧宮和 男・大坪徹夫
- 2PC-082 積分球を用いた絶対発光量子収率測定装置の開発と標準蛍光 溶液の評価(群馬大工・浜松ホトニクス)○鈴木健吾・竹平和幸・吉 原利忠・飛田成史
- 2PC-083 カルシウムイオンとカルモジュリンの結合による構造変化ダ イナミクス検出の試み(京大院理)○近藤正人・馬殿直樹・寺嶋正秀
- 2PC-084 $10 \sim 77K$ の低温におけるポリ (N-ビニルカルバゾール) 固体 フィルムの光伝導初期過程(阪大院基礎工)○片山哲郎・石橋千英
- 2PC-085 超臨界二酸化炭素中での三重項の酸素消光におよぼす圧力効 果と温度効果(京工繊大工芸)○岡本政實・米倉雄治
- 2PC-086 ジチエニルエテン誘導体の蛍光特性と励起ダイナミクス (レ -ザー技術総合研究所)CHOSROWJAN, Haik ○又賀 昇・谷口誠 治· SHIRINYAN, Valerij
- 2PC-087 低温固相における新規光化学反応:塩素と不飽和炭化水素の 反応(横国大)關 金一〇中川勝喜・金丸周平・石川哲也

スピン化学

- 2PC-088 色素分子と Mn²⁺ をドープした ZnS ナノ粒子の複合膜の光電 気化学反応と磁場効果(九大院工)○堀口雅之・米村弘明・柳田美智 子·山田 淳
- 2PC-089 銅(II)及びバナジル(II)ポルフィリン直線型ホモダイマーのス ピン間相互作用 (東工大院理工) ○石塚一彦・浅野素子・外山南美 樹・海津洋行

電子移動

- 2PC-090 アミドスペーサーを有するチオフェン 4 量体とベンゼン誘導 体のドナー・アクセプター分子における高速の電荷分離状態生成と再 結合 (阪大産研) 大関陽介○藤塚 守・趙 大源・藤乗幸子・真嶋哲 朗
- 2PC-091 銅(II)-亜鉛(II)ポルフィリンダイマーの最低励起状態と近赤 外発光過程(東工大院理工)〇渋木正紀・浅野素子・海津洋行 2PC-092 バナジルーフリーベースポルフィリンダイマーの項間交差速
- 度の増加:銅錯体との比較(東工大院理工) ○藤井健嗣・岡村一馬・ 浅野素子・海津洋行

- 2PC-093 亜鉛ポルフィリン-アズレン連結系における励起状態ダイナ ミクス (阪大院基礎工) ○安田雅一・石橋千英・宮坂 博・谷口誠 治・コスロビアンハイク・没質 昇・黒飛 敬・大須賀篤弘 2PC-094 オリゴシラン架橋ポルフィリンー Co におけるボルフィリン
- 蛍光消光の温度依存性(東北大多元研・京大化研)○佐々木幹雄・荒 木保幸・伊藤 攻・柴野佑紀・辻 勇人・玉尾皓平 2PC-095 自由落下中のイオン寿命とエントロピー増大(北大電子研)
- 渡邉智法

放射線化学

- 2PC-096 高エネルギー放射線によるベンゼンの分解機構 (ノートルダ ム放射線研究所) ○榎本一之 · LaVerne, Jay · Simon, Pimblott
- 2PC-097 シクロヘキサンの放射線分解におけるポリマー生成(ノート ルダム放射線研究所) ○榎本一之・ LaVerne, Jay・Simon, Pimblott
- 2PC-098 エチニル基でリンクしたドナー・アクセプター型分子におけ るラジカルイオンの電荷再結合による高効率発光 (阪大産研) 佐守真 悟・藤乗幸子○藤塚 守・真嶋哲朗

化学振動現象

2PC-099 自励振動ゲルの温度特性(早大院理工)○前田真吾・原 雄 介・吉田 亮・橋本周司

その他

2PC-100 活性固体媒体による化学発光増強効果: 固体表面上での初期 発光特性 (九共大工・九工大工・東工大理) ○吉永鐵大郎・石井明 宏・市村禎二郎・鈴木 正

無機化学

- **2PC-103** 超臨界二酸化炭素法による α-リン酸ジルコニウムへのトルイ ジンブルーのインターカレーション (明星大理工) ○渡邉幸夫・小内 千恵子・浦田千尋
- **2PC-104** アルミナ架橋フッ素雲母の層間域での Cu²+ 及び Ni²+ イオンの
- 還元 (信州大工) ○山口朋浩・吉村明純・樽田誠一・北島圀夫 2PC-105 テンプレートを利用したラブドフェン型リン酸ネオジムの合 成と物性(神戸大院自然)○原田雅史・成相裕之・牧 秀志
- 2PC-106 ポリアミン関連化合物で修飾した層状リン酸ジルコニウムに よるカルボン酸ガス吸着特性(神戸薬大)○林 亜紀・川嶋慶子・佐 竹佑美・中山尋量・津波古充朝
- 2PC-107 剥離・再構築を利用した層状複水酸化物複合体の生成(神戸 薬大機能性分子科学) ○松本邦彦・中山尋量・津波古充朝
- 2PC-108 イミダゾールを導入した層状化合物 HTiNbOs の物性(広島大 院理) ○脇本直樹・河口誉元・大木 寛・山田康治・井上克也
- 2PC-109 フォトクロミック分子/臭化鉛複合層状半導体の合成と特性 評価(名大エコ環境・名大院工)(笹井 亮・印南 亨・高木克彦 2PC-110 層状複水酸化物ナノシートと酸化物ナノシートのヘテロ累積
- (物材機構物質研) ○李 亮・馬 仁志・海老名保男・井伊伸夫・高 田和典・佐々木高義
- 2PC-111 層状ビスマスバナジウム硫化物の合成と性質 (岡山理大理) ○原田浩一・大谷槻男
- 2PC-112 層状チタン酸塩 $K_x Ti_{2x} Fe_x O_4 (x=0.80)$ の合成とイオン交換 (徳 山高専) 〇大橋正夫
- 2PC-113 Co-Al 層狀複水酸化物の単層剥離(物材機構物質研)○劉 兆平・馬 仁志・長田 実・井伊伸夫・海老名保男・高田和典・佐々 木高義
- 2PC-114 チタン系複合酸化物ナノシートの大型化とそのレイヤーバイ レイヤー累積(物材機構)〇中村 聖・海老名保男・伊藤 滋・佐々 木高義
- 2PC-115 ルテニウム化合物ナノチューブ・ナノワイヤー・ナノ球状粒
- 子の合成(佐賀大理工)〇井上侑子・鳥飼紀雄・渡 孝則・矢田光徳 2PC-116 リン酸メラミンから生じるアモルファス PCN 化合物の物性 (米子高専) ○青木 薫・小森皆美・小田耕平
- 2PC-117 コアセルベート状態でのシクロトリリン酸とアミノ酸との反 応 (神戸大院自然) ○吉田昌弘・成相裕之・牧 秀志 2PC-118 ポリリン酸アルミニウムの調製に及ぼす尿素及びヘキサメチ
- レンテトラミン添加効果 (京大院工・立命館大理工・米子高専) ○斧 田宏明・河野将一・小島一男・竹中敦司・田中 功 2PC-119 超臨界二酸化炭素及び非水溶媒中におけるウラニル β - ジケ
- トート錯体の配位子交換反応に関する研究(東工大原子炉研)○加知 良浩・塚原剛彦・榧木啓人・碇屋隆雄・池田泰久
- 2PC-120 イソチオシアン酸(3-チオペンタン-1,5-ジチオレート)オキソ レニウム(V)錯体の分子構造及び結合異性化(東工大原子炉研)○ Chowdhury, Shubhamoy · 古志野伸能 · Canlier, Ali · 水岡康一朗 · 池

田泰久

- 2PC-121 16 族二重結合化学種の三配位パラジウムおよび白金錯体(岐 阜大工) ○寺本靖丈・稲垣都士
- 2PC-122 正四面体 M_4 および正六面体 M_8 クラスターの原子価電子則
- (宮崎大工) ○新堀知弘・魚田将史・酒井 剛・木島 剛 2PC-124 Eu²⁺及び Ce³⁺を添加したメリライト型硫酸化物の発光特性 (防衛大材料) 長谷川友哉○有賀 敦
- 2PC-125 Study of the influence of vanadium substitution on the interaction between the Keggin polyoxoanion and the triethylammonium cation (東工大) ○ Busbongthong, Suntharee · 尾関智
- 2PC-126 グリコサーマル法により合成したイットリウムアルミニウム ガーネット(YAG)の構造解析(京大院工)○田中祐介・細川三郎・岩 本伸司・井上正志
- 2PC-127 2-D layered metal-organic framework derived from 4,4'-stilbene dicarboxylicacid (H2SDA); Solvothermal synthesis, crystal structure, and magnetic properties of [Co₃ (SDA)₃ (DMF)₂] (Dept. of Chemistry, Kunsan National Univ., Republic of Korea) SEO, Kyoung Tae · KIM, Dong Hee O PARK, Gyungse

3月29日午前

 $(10:00\sim11:30)$

有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性

- 3PA-001 ニンヒドリンとフェノール類との反応生成物における環状へ ミアセタール構造(城西大理)○橋本 涼・若林英嗣・小林啓
- 3PA-002 ニンヒドリンとチオフェン類との反応により生成する着色化合物の構造(城西大理)○鈴江暢野・若林英嗣・小林啓二
- 〒1初97時戸(城四八平) ○新江勝野・右外央嗣・小林啓 3PA-003 シクロファンを基体とする蛍光性物質の合成とスペクトル特性(佐賀大理工)○上野隆治・胡 鑑勇・大和武彦 3PA-004 三架橋シクロファン-1,9-ジエン類の合成・構造およびスペクトル特性(佐賀大理工)○加藤利佳・宮本慎平・大和武彦 3PA-005 ヘキサホモトリオキサカリックス[3] アレーンの 0.アルキル はこ スピー・カー・フェー・
- 化に及ぼす鋳型効果(佐賀大理工)○ Rahman, Shofiur · 大和武彦・藤 岡克嘉・池田篤志・菊池純一
- 3PA-006 ホモカリックスアレーン類の合成と構造特性及び金属錯体形 成(佐賀大理工)○瀧本将志・大和武彦
- 3PA-007 新規カリックス[3]ベンゾフランの合成・構造および反応性 (佐賀大理工) 宮崎 稔○大和武彦
- 3PA-008 ルブレンの光酸化と過酸化物の結晶構造 (東邦大理) ○尻無 清明·内田 朗·大西 勲
- 3PA-009 金微粒子とフェナントロリン誘導体ジチオールから成る自己 集合膜による金電極間の架橋(分子研)黄 偉・田中啓文○小川琢治
- 3PA-010 シリルアジド化合物とフラーレン C_{ω} との反応 (神奈川大院 理) ○蜂谷宝人・角田利幸・加部義夫
- 3PA-011 シリルジアゾ化合物とフラーレン C₀の反応(神奈川大)○ 齋藤智久·加部義夫
- 3PA-012 新規なペンチプチセンキノン誘導体の合成(東大院理)○石 倉康寛・後藤 敬・川島隆幸
- 3PA-013 マレイミド誘導体とチオールの付加型軸末端封鎖によるロタ キサンの合成 (東工大院理工・阪府大院工) 〇中薗和子・奥 智也・ 高田十志和
- 3PA-014 3 アミノフェノキシ酢酸をジペプチドミメティック分子と して用いる多量体ペプチドの構造と物性 (千葉大工) 赤染元浩〇柳生 大輔・地曳洋介・小倉克之
- 3PA-015 架橋部に光学活性スルホキシドを有するフェノールオリゴマ -類の合成と評価(山形大工)○西原智史・山本和弘・諸橋直弥・大 場好弘
- 3PA-016 ジフェニルメタノール誘導体の $M_{\alpha}NP$ エステルに関する配座 解析(東北大多元研)○松本高利・桑原俊介・小坂 仁・渡邊政隆・ 原田官之
- 3PA-017 面不斉架橋ピコリン酸誘導体の合成とその立体化学(早大理 エ・明大理工) 鹿又宣弘○長沼 寛 3PA-018 スルフィドあるいはジスルフィド誘導体の安定配座に関する
- 研究(信州大工)○筧 昭一・菅 博幸
- 3PA-019 NICS に基づいたビス(1,6-メタノ[10]アヌレノ)[2,3,4-cd;5,4,3gh]ペンタレニルジアニオンとその関連化合物の磁場的性質の分析 (富山大工・信州大理) 黒田重靖○寺田佳宏・グエンチュンタン・宮 武滝太・小田晃規
- 3PA-020 架橋[10]アヌレンを π -系に含むテトラアザポルフィリン類の 合成と性質(富山大工・信州大理)黒田重靖○福田 樹・深井祐美・ 宮武滝太・小田晃規
- **3PA-021** ジメチル 5,12-メタノフロ[3,4-f][11]アヌレン-8-オン-7,9-ジカ ルボキシレートの合成と性質(富山大工・信州大理)黒田重靖〇竹澤 宣彦・張 雁妹・宮武滝太・小田晃規

- 3PA-022 8-シアノ-8-(4-置換フェニルアゾ) ヘプタフルベンの合成と性 質(富山大工・信州大理) 〇グエンチュンタン・黒田重靖・小田晃規
- 3PA-023 チオフェン環で拡張した 5-(4-ヒドロキシフェニル) トロポロ ンの合成と性質(横国大教育人間科学)○鳴嶋善聡・大谷裕之
- 3PA-024 アズレン系トラン型トロポロン類の合成と性質 (横国大教育人間科学) 大谷裕之○中島 慶
- 3PA-025 1.8-アントリレン-エチニレン鎖状三量体の光反応と生成物 の構造 (岡山理大理) ○後一道雄・豊田真司
- 3PA-026 ビナフトール誘導体によるビオロゲン系電荷移動錯体の構造 制御(近畿大理工・JST ERATO SORST 黒田カイロモルフォロジーチ -ム・東大院総合文化) ○今井喜胤・金振圭吾・絹田貴史・佐藤友 宏・黒田玲子・松原凱男
- 3PA-027 ヘキサキス[(o-エチニルフェニル)エチニル] ベンゼンの合成 (阪大院基礎工· CREST JST) ○向井優一·福本 陽·園田素啓·戸
- 3PA-028 ジエチニルベンゼン誘導体の触媒的連続環化によるジヒドロ ナフトフラン誘導体の合成 (阪大院基礎工・CREST JST) ○久下裕 之・三木康嗣・園田素啓・戸部義人
- 3PA-029 2,2'-ビピリジンとベンゾイミダゾールをユニットとする新規 な高効率蛍光性化合物の合成と光化学的性質(北里大理)○上山潤 · 大石茂郎 · 石田 斉
- 3PA-030 スピロ[4.5]デカ-1,3-ジエンの縮環したチオフェン類の合成 (信州大理) ○福地陽介・小田晃規
- 3PA-031 チオフェン骨格を有するビピロールの合成(埼玉大工)○秋 本腎作・石丸雄大
- 3PA-032 オリゴオキシエチレン部位を有するカルバゾロファンの合成 と性質 (群馬大院工) 中村洋介〇高島靖幸・清水秀幸・柿野谷泰彦・ 西村 淳
- 3PA-033 オリゴカルバゾール部位を有する[60]フラーレン付加体の合 成と光物理的性質(群馬大院工・群馬大工) 〇今野高志・中村洋介・渡辺 悟・吉原利忠・飛田成史・西村 淳 3PA-034 ドナー部位を有するフラーレン付加体の合成とロタキサン合
- 成への応用(群馬大院工)中村洋介・小暮良典〇石川 誠・西村 淳 3PA-035 芳香族ジイミド部位を有するフラーレン付加体を用いたイン
- ターロック化合物の合成と物性(群馬大院工)中村洋介○吉永拓也・ 佐瀬泰隆・西村 淳
- 3PA-036 FVP を用いたジチエニルジエンインの連続環化による多環へ テロ芳香族化合物の合成(阪大院基礎工・CREST JST)○福田浩志・ 三木康嗣 · 園田素啓 · 戸部義人
- 3PA-037 フラロデンドロン担持炭酸カルシウムを利用した窒素固定化 反応 (岡山大院環境) タルクダルバンダナ○高口 豊・酒向祐樹・坪 井貞夫
- 3PA-038 La@Cs: とシクロペンタジエン誘導体の化学反応性(東京学芸 大) ○稲田浩司・宮下 淳・前田 優・長谷川 正・土屋敬広・若原 孝次・赤阪 健・溝呂木直美・小林 郁・永瀬 茂・加藤立久
- 3PA-039 錯体形成によるデンドロンの構造制御(阪市大院理)○國川 智輝・小嵜正敏・岡田惠次
- 3PA-040 2,5-ジフェニル-1,3,4-オキサジアゾロファン誘導体の光物性 (阪教大) ○志賀豪士・谷 敬太・堀 一繁・任田康夫・辨天宏明・ 大北英生・伊藤紳三郎・山本雅英
- 3PA-041 内側置換基をもつフェニレン-エチニレン大環状化合物の合 成と立体異性 (岡山理大理) ○西岡卓哉・豊田真司
- 3PA-042 高スピン状態をもつジカチオンジラジカルの分解生成物分析 (関西大工) ○矢野将文・北川健吾・辰巳正和
- 3PA-043 安定ラジカルを導入した酸素三架橋トリフェニルアミン (TOT) の合成と性質(阪市大院理)○倉津将人・小嵜正敏・岡田惠
- **3PA-044** 3.3'-ビチエニル骨格を有するビス(1.3-ジチオール-2-イリデン) 誘導体の光および酸化還元反応(信州大理)○工藤大祐・太田 哲・ 藤森邦秀
- 3PA-045 正に荷電した有機高スピン分子:一次元型トリアミン前駆体
- の再設計 (関西大工) ○藤原 彬・矢野将文・辰巳正和 3PA-046 融合オリゴチオフェン類の電子状態と導電性材料としての可能性 (京大ベンチャービジネスラボラトリー) 川畑 弘○田地川浩 人·石田謙司·松重和美
- 3PA-047 5 ジフェニルアミノ 1,3 インダンジオン誘導体の合成と 物性(千葉大工)松本祥治○梁 昭淵・小倉克之 3PA-048 分子内光閉環反応によるジアゾニアダブルコロネンの合成
- (首都大都市環境・東京医大) ○佐藤 潔・片山 悠・山岸敬道・荒 井貞夫
- 3PA-049 ビアントロンチオフェン類似体の合成と性質(北里大理)○ 三井大輔・真崎康博・山本 学
- 3PA-050 フェノキシルラジカルオリゴマーの安定性に対する置換基効 果(富山大理)○加本 拓・林 直人・樋口弘行
- 3PA-051 1,3-ビス(1-ピレニル)アレン類の合成と性質(北里大理)○平 野絢哉・大江祐輔・真崎康博・山本 学
- 3PA-052 1,3-ジピリジルアズレンの合成と分析試薬への応用(鈴鹿医 療科学大・山口大理) ○若林成知・鈴木理恵子・松本真耶・浦 佳

- 美・林 真由・杉原美一
- 3PA-053 ねじれた環構造をもつ大環状 1.10-フェナントロリン誘導体の 設計と基本骨格の合成 (岡山理大理) ○石田 徹・津屋卓也・豊田真
- 3PA-054 鎖状超分子フタロシアニンを指向したアセチレン連結非対称 ビスフタロシアニンの合成 (奈良先端大物質) ○藤田貴史・佐竹彰 治・小夫家芳明
- 3PA-055 N-混乱及び N-フューズサフィリンの合成 (九大院工) ○グプ タイチ・古田弘幸
- 3PA-056 アセチレン拡張オリゴチオフェンの水素化を用いる大環状チ エニレン・ビニレンの合成と性質(首都大院理)○中尾香積・伊与田
- 3PA-057 完全重なり型カルバゾロファンーテレフタレート連結化合物 の合成と性質(阪教大)○追 邦彦・谷 敬太・堀 一繁・任田康 夫·辨天宏明·大北英生·伊藤紳三郎·山本雅英
- 3PA-058 一置換コラヌレン誘導体の結晶構造:置換基が曲面 π 共役構 造や分子間相互作用に及ぼす影響(阪大院理・阪市大院理・JST さき がけ) ○小笠原華菜子・森田 靖・上田 顕・福井晃三・小林忠弘・ 西田辰介·佐藤和信·塩見大輔·工位武治·中筋一弘
- 3PA-059 新規三層型シクロファン類の合成とその構造特性(九工大工) ○岡本貴浩·森口哲次·柘植顕彦
- 3PA-060 講演中止
- 3PA-061 アセチレンおよびジアセチレンリンカーで連結した変則型大 環状 1.8-アントリレンオリゴマーの合成 (岡山理大理) ○宮原博昭・ 後一道雄・豊田真司
- 3PA-062 新規チオフェン-ピロール交互オリゴマーの合成と性質(首都 大院理) 〇安藤恭子·西長 亨·伊与田正彦
- 3PA-063 3,4 -ジフェニルチオフェンを組み込んだ新規 π 電子系化合物 の合成と物性(千葉大工)小倉克之〇黒田恵理子・赤染元浩・松本祥
- 3PA-064 p-ベンゾキノン 3 量体の電子スペクトルと酸化還元挙動(富 山大理) ○大沼高裕・吉川貴寛・林 直人・樋口弘行 3PA-065 サリチリデンアミン構造を有する新規ホスト分子の合成と性
- ン系の合成と性質(兵庫県立大院物質理) ○藤野正博・圷 広樹・山 田順一・中計値-
- 3PA-067 TEMPO ラジカル置換アントラキノン誘導体の合成と性質 (兵庫県立大院物質理) ○信沢光徳・圷 広樹・山田順一・中辻慎一
- 3PA-068 新規な蛍光性含窒素 π 共役分子の合成と物性評価 (電通大) ○八谷聡二郎·橋爪大輔·牧 昌次郎·丹羽治樹·平野
- 3PA-069 ウミホタルオキシルシフェリン誘導体の蛍光及び電気化学発 光 (電通大) 増子啓介○宮川裕司・牧 昌次郎・丹羽治樹・平野
- 3PA-070 金属表面に結合されたトリプチセンの内部回転挙動(荏原総 研·北里大理) 〇岡崎好恵·堤 治·武田収功·真崎康博·山本 学
- 3PA-071 3-オキシド-2,2'-ビピリジル-ジエチルボロン錯体の蛍光特性 (鈴鹿高専) ○高倉克人
- 3PA-072 N-置換 6-アミノテルピリジン誘導体の固相発光特性(東大生 研) ○田 鎮棟・務台俊樹・荒木孝二
- 3PA-073 テトラセレナフルバレン(TSF)の二段階簡便合成法の開発 (広島大院工) ○瀧宮和男· Jeon, Hyung Joon·大坪徹夫
- 3PA-074 3位に電子求引性基を有する1,2-ジヒドロキノリン誘導体の 合成と蛍光特性(千葉大工)松本祥治○米地和弘・小倉克之
- 3PA-075 新規なカルバゾオキサゾール系蛍光色素の固体蛍光性(広島 大院工) 〇大山陽介·竹宗美沙·播磨 裕
- 3PA-076 ベンゾポルフィリン薄膜の作製と電気化学的挙動(愛媛大理) ○神尾尚子・山田容子・小野 昇
- 3PA-077 アクセプターを有するアセチレン連結ビスポルフィリンの合 成 (奈良先端大物質) ○原 千尋・小川和也・小夫家芳明 3PA-078 マロン酸エステルをスペーサーにした C₆₀-スペーサ-TTP 複合
- 分子システムの合成と性質(愛媛大)池内貴宏・宮本久一〇御崎洋コ 3PA-079 フルオレンをアセチレンにより連結したイミダゾリルポルフ
- ィリンの合成(奈良先端大物質創成)○牧内直征・小川和也・小夫家
- 3PA-080 光学活性イオン性液晶の合成と性質(首都大都市環境)○滝 澤貴志・佐藤 潔・山岸敬道 3PA-081 TCNQ ラジカルアニオン塩の結晶構造と電子状態検討(青学
- 大理工) ○齊藤巧泰・中原一成・岩堀史靖・阿部二朗
- 3PA-082 ジチエニルメチレンをスペーサーとした拡張 TTF ドナーの合 成と性質(愛媛大工)久保高志・藤岡 純〇宮本久一・御崎洋二
- 3PA-083 ドナー・アクセプター型のテトラチアフルバレン誘導体の合 成と性質(京大院工・愛媛大工・JST CREST) 〇松本智嗣・笛野博 之・田中一義・高島 毅・宮本久一・御崎洋二
- 3PA-084 軸分子中にアゾ基を有する新規ロタキサンの合成と光応答性 (宇都宮大工・産総研) ○張替淳一・名川吉信・平谷和久・伊藤智
- 3PA-085 光学活性な銀食い分子の合成 (東邦大理) 幅田揚一○細井康 弘・大山洋介

- 3PA-086 二種類の側鎖を持つテトラアームドサイクレンの合成と二種 類の金属イオンを含む錯体の構造(東邦大理)○大山洋介・幅田揚一
- 3PA-087 レドックス型ピンセットとしてのポルフィリン 2 量体の電気 化学的挙動 (産総研) ○有村隆志・土屋陽一・熊本 諭・西岡琢哉・ 山口智彦・立矢正典
- 3PA-088 ポルフィリン超分子を利用した光電変換システム (産総研)
- ○土屋陽一・有村隆志・立矢正典 3PA-089 8-ヒドロキシキノリン誘導体による亜鉛イオン,カドミウムイ オン用蛍光センサー (弘前大理工) ○佐々木陽平・川上 淳・伊東俊
- 3PA-090 (4 ピペリジニルフルオロフェニル) イミダゾピリジンの 多重蛍光化学センサーへの応用 (成蹊大理工) ○久留島 亨・岩田 理・田中 潔
- 3PA-091 3-ピリジルヘミチオインジゴのフォトクロミック特性に基づ くキノンシャトルの構築(成蹊大理工)○田中 潔・小早川 清・岩 田 理・入江孝行
- 3PA-092 共役高分子を基体としたイオンセンサーの開発 (九大院工) ○ 久保羊平·竹内正之·新海征治
- 3PA-093 ロタキサン型ホスト/ゲスト構築のためのテルピリジン金属錯 体の合成(筑波大化)○トロコヴスキィロバート・鍋島達弥
- 3PA-094 変形空洞を有するシクロデキストリン誘導体の不斉認識力の
- 評価(米子高専)(岡部勇二・田村明子・神庭理絵 3PA-095 パラコートシクロファン部位を有するカリックスアレーンの 捕捉能 (群馬大工) 岡田行弘○苗 志輝・西村 淳 3PA-096 N·アシルアリールアラニンアミド誘導体のキラルアミンによ
- るエナンチオ区別蛍光消光に及ぼすミセル効果(神奈川大工・神奈川 大 HRC) ○黒澤弘樹·石垣宏規·馬越加奈·五十嵐徹太郎·櫻井忠光
- 3PA-097 ジアステレオマー塩のキラル識別における溶媒依存性と旋光 度の関係(埼玉大工・山川薬品研究開発)○廣瀬卓司・谷口佳代子・ 安武幹雄・櫻井ルミ子・酒井健-
- 3PA-098 含窒素大環状化合物を有する新規な擬クリプタンドの合成と 認識能(筑波大化)〇田中康史・鍋島達弥 3PA-099 ナフタレン環を有するデンドリマー誘導体の蛍光を用いた金
- 属イオン認識(弘前大理工) 〇水口貴文・川上 淳・伊東後司 3PA-100 キシリレンジアミンとデカメチルククビトリル[5]による複合
- 体の単離と構造 (神奈川大理) 城所 哉○力石紀子・山口和夫
- 3PA-101 下端部にイソプロピル基を有するカリックスアレーン誘導体 の合成と金属イオン捕捉能(姫路工大工・兵庫県大院工・カーティン 工大)○柴田 浩·大内幹雄· MOCERINO, Mauro
- 3PA-102 ナノ電極上の分子認識をめざした機能性分子の開発-ナノギ ャップ電極センサーの調製およびその電気抵抗の変化挙動(産総研ナ ノ機能合成プロジェクト) ○鈴木靖三・谷田部哲夫・舩木 敬・川西 祐司・堀川昌代・水谷 亘・梁 天賜・内藤泰久
- 3PA-103 集積型メタロ超分子のためのテルピリジン誘導体の合成(筑 波大化) ○木村 望・鍋島達弥
- 3PA-104 蛍光センサーとしてのアザポダンド (群馬大工・群馬大院工) 猪熊精一○大槻慎治・杉田吉朗・西村 淳
- 3PA-105 酸素配位部位を導入した新規ジピロメテン錯体の合成と性質 (筑波大化) ○池田忠作・鍋島達弥
- 3PA-106 アルカロイド有機酸塩のゲスト依存的多形現象における階層 的解釈 (阪大院工) 小神由久○渡部 毅・久木一郎・藤内謙光・宮田
- 3PA-107 ルテニウム (II) 錯体を用いるカリックスアレーンダイマーの 創製 (奈良先端大院物質・同志社大工・佐賀大理工) ○藤岡克嘉・池 田篤志·菊池純一·中島理一郎 · Rahman, Shofiur · 大和武彦
- 3PA-108 新規な多座配位型 2.2'-ビピリミジン誘導体の合成と錯形成能 (筑波大化) ○玉井大史・鍋島達弥
- 3PA-109 ピリジノクラウノファンの酸化反応(群馬大院工)猪熊精一
- 〇日野翔太・八塚貴之・西村 淳 3PA-110 キノリノクラウノファンの合成と応用(群馬大工・群馬大院 工)猪熊精一○奈良一洋・鈴木幹典・西村 淳
- 3PA-111 静電的相互作用を利用した自己集合体の構築(京工繊大工芸) ○菅原将吾·楠川隆博
- 3PA-112 静電的相互作用を利用した水溶性カプセル形成(京工繊大工 芸) ○松本和也·楠川隆博
- 3PA-113 金属錯体型分子ボールベアリングの回転速度制御(東大院 理・JST さきがけ)○瀧本 翔・平岡秀一・塩谷光彦 3PA-114 カテコールとピリジン部位を有する多座配位子を用いた異種
- 多核金属錯体の構築(東大院理・JST さきがけ)○酒田陽子・平岡秀 ・塩谷光彦
- 3PA-115 拡張 π 電子共役系のディスク型多座配位子を用いた自己集合 性金属錯体の構築(東大院理・JST さきがけ) ○松藤哲義・平岡秀 - · 塩谷光彦
- **3PA-116** N-メチルピペラジン,N,N-ビス(2-ピコリル)アミン,1-(2-ピリジ ル) ピペラジンを有するアントラセン誘導体の錯形成挙動 (北医療大 歯・北医療大薬・九大先導研) ○久保勘二・武智春子・高橋 大・森
- 3PA-117 ベンゾ-18-クラウン-6 骨格を有するダブルループ型クラウン

- エーテルの金属イオン捕捉能(姫路工大工・兵庫県大院工・和歌山大 システム工) 〇横原 忠・大内幹雄・坂本英文・木村恵一
- 3PA-118 2つのピンサー部位を有する新規金属錯体の合成(筑波大化) ○江幡良子·佐藤総一·鍋島達弥
- 3PA-119 水素結合部位を持つコーン型分子の合成(静岡大理)○中村 智彦・川中正道
- 3PA-120 π 共役系が拡張した C 架橋型オリゴピロールの合成とアニオ ン認識挙動(立命館大理工)前田大光○前田洋希・楠瀬幸男・藤本千 琴・伊藤嘉浩
- 3PA-121 金属錯体型分子ダブルボールベアリングの形成(東大院理・ JST さきがけ) ○河野佐代子・平岡秀一・塩谷光彦
- 3PA-122 ナノギャップ電極間に固定化した π 共役系ビピリジン誘導体 の Pd (II) 捕捉による導電性変化 (産総研界面ナノ研セ・ナノ機能合 成プロジェクト) 〇小山恵美子・内藤泰久・徳久英雄・中村 徹・石田敬雄・藤原享子・堀川昌代・水谷 亘・名川吉信・金里雅敏
- 3PA-123 Wide rim に ABCD 型置換基配列を有するキラルカリックス[4] アレーンの合成と光学分割 (日大生産工) 清水正一〇村田俊一
- 3PA-124 チオール基を有するイオン性液体-水との相分離特性及び金属 触媒反応への応用 (大分大工) ○姫野真史・北岡 賢・信岡かおる・
- 3PA-125 水素結合による環状ポルフィリン三量体の積層化(九大先導 研) ○信国浩文・谷 文都・鳥崎優一・成田吉徳 3PA-126 ビナフトール誘導体とアニオン類との相互作用(山形大工)
- ○伊藤和明·高橋良緒·星野琢也·西木 誠·大場好弘
- 3PA-127 クラウンエーテル骨格を持つカリックスピロールの合成(埼 玉大工) ○鈴木秀蔵・石丸雄大
- 3PA-128 ロタキサン構造で結合されたポルフィリン-フタロシアニン類 縁体異種二量体の合成 (九大先導研) ○小池充洋・谷 文都・島崎優 ・・成田吉徳
- 3PA-129 アミノ基を持つナフタルイミドの ESEC 蛍光における水素結
- Gの影響の検討(群馬高専)○中島 敏・井田麻奈美・藤野正家 3PA-130 π系により安定化されたペンジルカチオン類における置換基 効果(熊本大院自然・熊本大理)○原田彰徳・菊池 茂・今福公明 3PA-131 光学活性ジフェニルエチレンジアミンを用いる連続光学分割
- (東大院・JST·近畿大) ○今井善胤·竹下昌利·佐藤友宏·黒田玲
- 3PA-132 DNA を活用した色素クラスター形成における正電荷の効果 (名大) ○山田敦郎・樫田 啓・浅沼浩之・小宮山 真

有機化学—物理有機化学 B. 反応機構

- 3PA-135 ベックマン転位と断片化の反応経路に関する実験的研究(立 教大理) ○長谷川拡人·山高 博
- 3PA-136 アシルクロロメタン類の SN2 反応の経路に関する実験的研究 (立教大理) ○片山美佳・山高 博
- 3PA-137 ニトロアルカン異常性:ブレンステッド則は適用可能か? (立教大理) ○柴田宗俊・山高 博
- 3PA-138 アシロインアニオンの分子内ヒドリド移動反応:溶媒和ダイ ナミクスの解析に向けて(立教大理)〇佐藤 真・山高 博 3PA-139 1-アルキル-9-アミノメチルトリプチセンのジアゾ化反応 - 生
- 成物分布に基づく機構解明(北里大理)○小関 愛・杉田 淳・持田 久・山本 学
- 3PA-140 色素-オキシムエステル連結系分子による光開始剤の開発 (千葉人工) ○大塚 聡・杉村岳史・矢貝史樹・唐津 孝・北村彰英 3PA-141 N - (3,3-ジメチルブチリル) ラクタム類の気相単分子分解反応
- (阪府大院理・阪女大理・福井大教育地域科・福井大工・阪大産研) 山岡寛史○上村理恵・伊佐公男・堂川尚人・高井嘉雄
- 3PA-142 スチルベン系蛍光剤を用いた過シュウ酸エステル化学発光に おける界面活性剤の効果(信州大繊維)滝川摂子○本吉谷二郎・西井 良典・青川 弘
- 3PA-143 渡環結合生成を含む電子移動反応系の開発とその熱発光の検 討(東北大院理)池田 浩・生井準人〇加藤伸亨・上田 実 3PA-144 ピラニンをクロモフォアとする両親媒性分子の蛍光挙動(東
- 大院総合文化)○佐々木 亮・村田 滋 3PA-145 ベシクル中におけるピレンカルボン酸誘導体の蛍光挙動と光
- 誘起電子移動反応(東大院総合文化)○笠原昌紀·神山 哲·村田
- 3PA-146 脂質二分子膜を介した光誘起電子輸送反応における電子供与 体の検討(東大院総合文化)○小野田 歩・村田 滋
- 3PA-147 Kolbe-Schmitt 反応の反応機構に関する理論研究(千葉工大工) 飯島孝幸○宍倉由桂・佐藤浩一・松澤秀則・山口達明
- 3PA-148 非経験的分子軌道法による活性アルキル基の反応性の検討 IX 溶媒効果を考慮した Alkyl Nitrite による Isovalerophenone のニトロソ化 反応機構(福岡大薬) 〇池田浩人·湯川美穂·新矢時寛
- 3PA-149 置換アニリンの相対塩基性度を決定する水和構造に関する理 論的研究(法大自然セ・九大先導研・阪市大)○中田和秀・藤尾瑞

枝, 而本吉肋, 都野雄甫

3PA-150 3.4-ジフォスフィニデンシクロブテンの電子スペクトル:t-ブ チル基の立体効果の評価に関する一考察(和歌山大システム工・東北 大院理) 〇森中小百合・林 聡子・中西和郎・中村光武・川崎 統・ 豊田耕三・吉藤正明

3月29日午後

 $(12:30\sim14:00)$

有機化学--反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

- 3PB-001 超臨界アルコールによる不飽和アルデヒドの選択的還元反応 (龍谷大理工・東工大生命理工) ○上田中隆志・大門 篤・岸田伸 宏・松田知子・原田忠夫
- 3PB-002 超臨界酢酸エチルのエステル交換反応 (龍谷大) ○房安雅 文・上田中隆志・松田知子・原田忠夫
- 3PB-003 DBFOX/Ni 錯体を用いた触媒的不斉酸化反応 (名工大院工) 石丸剛久〇永井 淳·佐藤健史·安井宏有貴·中村修一·柴田哲男·
- 3PB-004 DBFOX-Ph を用いた触媒的不斉スルフェニル化反応(名工大 院工) 石丸剛久〇佐藤健史・永井 淳・安井宏有貴・中村修一・柴田 哲男·融 健
- 3PB-005 新しい o キノジメタン前駆体の開発(群馬大工)佐野 寛
- ○大崎真也・小杉正紀 3PB-006 プロモーター取込型 o-キノジメタン発生法によるケリドニン 類縁体類の合成 (群馬大工) 佐野 寛〇高田大輔・松倉俊彦・小杉正
- 3PB-007 高活性オキサザボロリジノン触媒による低反応性芳香族エノ ンへの不斉 Diels-Alder 反応 (京工繊大工芸) 〇山内豊直・乾 稚英 子・原田俊郎
- 3PB-008 O-(p-ビフェノイル)-N-トシルアロトレオニンをキラル配位子とするオキサザボロリジノン触媒の実用的短工程合成法(京工繊大工 芸) ○乾 稚英子・原田俊郎
- 3PB-009 キラル金属-有機配位化合物を触媒とするシクロヘキセンオ キシドへのアニリンの付加反応 (関西大工) 〇織田心士・田中耕一
- 3PB-010 ボールミルを用いる無溶媒アルドール縮合反応 (関西大工) 山本真平〇田中耕一
- 3PB-011 gem-ジプロモシクロプロパンの高立体選択的ラジカル付加を 用いるサイレニンの形式全合成(関西学院大理工)○細見幸平・永瀬
- 良平・御前智則・西井良典・田辺 陽 3PB-012 水溶媒中での酸クロリドとアルコール間のアミン触媒を用い る接触的エステル化(関西学院大)○仲辻秀文・森田順一・御前智 則·田辺 陽
- 3PB-013 サリドマイドを塩基としてもつ核酸及びペプチド核酸の設計 と合成(名工大院工)○助口大介・鈴木 茂・宮本雅博・中村修一 柴田哲男・融
- 3PB-014 Pd 触媒を用いたポリエーテル類の合成(産総研)松川泰久○ 田村正則・関屋 章
- 3PB-015 N-メチルイミダゾールを Lewis 塩基触媒とするトリメチルシ リコンエノラートのアルドール反応 (新潟大院自然・新潟大工) 萩原 久大○猪口英幸・福島正和・星 隆・鈴木敏夫
- 3PB-016 シンコナアルカロイド/セレクトフロアーコンビネーションを 用いたエナンチオ選択的フッ素化:触媒的アプローチ(名工大院工) ○杉浦雅祥·福澄岳雄·中村修一·柴田哲男·融 健
- 3PB-017 BSA 及びt-BuOK を用いるケテンシリルチオアセタールの触 媒的合成法の開発(関西学院大理工)○中澤省吾・飯田 聖・田辺
- 3PB-018 ケテンシリルアセタール/ DPAT 触媒系での交差型クライゼン 縮合 (関西学院大理工) ○長田 惇・飯田 聖・田辺 陽
- 3PB-019 キラルな α, β 不飽和エステルに対する有機金属試薬の不斉 1,4-付加(横国大院工)淺見真年○山口昌秀・竹歳絢子・永井 敦・ 細田尚也
- 3PB-020 Mn/Co/O₂ 系を用いたケトンとアルケンのカップリングにおけ る反応過程について(関西大工)○金森 匡・坂口 聡・石井康敬
- 3PB-021 Xantphos 部位を有するカリックスホスフィン配位子の合成と ヒドロホルミル化反応への応用(日大生産工)清水正一〇田中理沙
- 3PB-022 不斉有機分子触媒的水中アルドール反応 (静岡大工) 中井悠 介○間瀬暢之・依田秀実・高部圀彦 3PB-023 様々な側鎖を有する光学活性なγ-ラクトン類の合成(明大院
- 理工) ○井上慶太・霜鳥慈岳・宮腰哲雄 3PB-024 Ru 錯体による水素移動型還元反応を用いた非天然型アミノ酸 合成に関する検討(山形大工)○高橋源浩・五十嵐一弘・木島龍朗・
- 泉 多恵子 3PB-025 無保護サイクレンへの位置選択的なウラシル誘導体の導入 (東邦大理・東邦大複合物性研究セ) ○小森綾子・渡邊総一郎・岩村
- 3PB-026 β-ジカルボニル化合物銅錯体へのアルコールの酸化的付加

- 反応(東京学芸大)○森 孝之・吉原伸敏・長谷川 正・前田 優
- 化反応 (関西大工) ○亀田倫子・坂口 聡・石井康敬
- 3PB-028 UV 照射下、NaOCI・相間移動触媒・酸化チタンを用いたア ルコール、アルケン、アルキルベンゼンの新規酸化反応 (沼津高専) ②官代 新・長澤慎之介・押川達夫 3PB-029 イオン性液体中でのクロロギ酸フェニルを用いた 3 級アミン
- 類の N 脱アルキル化反応 (千葉大院自然) ○井森慧美・東郷秀雄
- 3PB-030 TiCl₄ 反応剤を用いる α -スルフィニルカルボニル化合物の umpolung 型アリル化反応(関西学院大理工)○後藤英樹・永瀬良平・ 田切 陽
- 3PB-031 新規デンドリマー固定型ルイス酸触媒を用いた水中での Mannich 反応(産総研)藤田賢一○村木孝仁
- 3PB-032 NBS を用いたアルコールのエステル化反応 (千葉大理) ○包 鉄山・東郷秀雄
- 3PB-033 FRAU 特性値による実践的試薬機能分類と予測(国立情報 研・東農工大) 佐藤寛子〇森本健介・長澤和夫
- 3PB-034 マンガン(III)に基づく酸化的ラジカル環化反応を用いた新規 26-36 員環マクロジオリド類の one-pot 合成 (熊本大院自然・熊本大 理) ○伊藤洋輔・西野 宏
- 3PB-035 種々の末端アルカジエン類とマロン酸類を用いた酢酸マンガ ン(III)による酸化的ラジカル環化反応(熊本大院自然・熊本大理) 〇 宮崎直也・西野 宏
- 3PB-036 酢酸マンガン(III)による 2-アセチル-4-アリール-4-オキソブタ ノエート類とアルケン類の酸化的タンデム環化反応(熊本大院自然・ 熊本大理)○山川博益・西野 宏
- 3PB-037 光学活性 1,4-ジオキサン-2,5-ジオンを用いるオルトエステル との不斉 Ti-クライゼン型縮合(関西学院大理工)○飯田悠希・岡崎 宏紀・永瀬良平・御前智則・田辺 陽
- 3PB-038 不斉交差型 Ti-クライゼン縮合を用いたアルタナル酸の形式全 合成(関西学院大理工)○小國祐美子・嬉野智子・御前智則・田辺
- 3PB-039 不斉 Ti-クライゼン縮合を用いる血管新生阻害活性を有する天 然物:(-)-Azaspirene の合成研究(関西学院大理工)○杉 美貴子・御 前智則·田辺 陽
- 3PB-040 アミノインダノールホスフィニト触媒によるジオール類の不 斉アシル化(信州大繊維)○森 耕平・相田裕幸・水田晋也・藤本哲 也・山本 巖
- 3PB-041 水溶性カリックスホスフィン配位子の再デザインと合成およ びヒドロホルミル化反応への応用(日大生産工)清水正一〇高橋 純
- 3PB-042 PFPAT 触媒を用いる接触的エステル化(関西学院大理工)○ 船富剛志・御前智則・田辺 陽
- 3PB-043 5-(エトキシカルボニル)-5-メチルシクロペンタジエンの立体 選択的 Diels-Alder 反応を利用した 7-exo-(エトキシカルボニル) ノルボ ルネン誘導体の合成(岐阜大工) ○服部一太・石田 勝
- 3PB-044 三臭化フェニルトリメチルアンモニウムによる 3-アルコキシ フランの 2-アルコキシ-3(2H)-フラノンへの酸化反応 (福島医大医) ○佐山信成
- 3PB-045 高活性 3-アリール置換非対称ビナフトラートチタン触媒によ るアルデヒドの不斉アルキル化反応 (京工繊大工芸) ○神田幸宗・原
- 3PB-046 新規 DMAP 触媒によるビアリールカルビノール類の速度論分 割(お茶女大理) 〇秋山侑紀子・山田眞二
- 3PB-047 N-ヒドロキシイミドを用いるプロピレンの酸素酸化反応 (関 西大工) ○山中佳紀・坂口 聡・石井康敬
- 3PB-048 脂環式構造を有するアミド型分子ノットの合成(日大理工) ○木暮慎一・萩原俊紀・澤口孝志・矢野彰一郎

有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物

- 3PB-051 炭化水素系キラル認識分子の開発(東理大理工)小中原猛雄 ○和田奈緒子・坂井教郎
- 3PB-052 新規炭化フッ素系逆相 HPLC 用充填剤の開発(東理大理工) 小中原猛雄○牧野倫子・坂井教郎
- 3PB-053 新規 π 電子化合物の開発: 3,5-ジプロモフェナントロ[9,10 c]チオフェンジカルボン酸エステルの合成とその利用(千葉大工)小 倉克之○板倉啓浩·中曽根大輔·赤染元浩·松本祥治
- 3PB-054 2-アルキルアズレン類の効率的合成(日大工)伊藤有哉○ 野村智志・安並正文
- 3PB-055 臭化アセチル/シリカゲル担持臭化亜鉛を用いた芳香族アルデ ヒドと活性芳香族化合物からのトリアリールメタンの合成(芝浦工大 工) ○永松真貴・丸山和彦・小泊満生
- 3PB-056 オキサ[9]ヘリセン誘導体の不斉合成(字都宮大工)○阿久津 晃・刈込道徳・三部正大
- 3PB-057 ヘリセン誘導体の酸化的カップリング反応によるラセン型分 子の合成と反応 (宇都宮大工) ○刈込道徳・須藤睦己・三部正大

- 3PR-058 フェノール類と置換インドールの酸化カップリング(東京学 芸大) 滝沢靖臣〇上野広照
- 3PB-059 環状オリゴアニリンの選択的合成(東工大資源研)○有江朋 子·竹内大介·小坂田耕太郎
- 3PB-060 o-ビニルベンゾニトリルとリチオアセトニトリルの反応によ る1-アミノナフタレン-2-カルボニトリル誘導体の合成(鳥取大工)○ 橋本健一・右近敬浩・森川 修・小西久俊・小林和裕
- 3PB-061 サブフタロシアニン類の合成と物性 (愛媛大理) ○真田桂 子・山田容子・小野 昇・奥島鉄雄
- 3PB-062 架橋基の配向を利用したカリックスアレーン-ホウ素錯体の立 体構造制御(東北大院環境・山形大工)○北原 毅・有馬朋子・田中 信也·諸橋直弥·服部徹太郎·大場好弘
- 3PB-063 ドナー・アクセプター型オリゴフルオレン類の合成と発光特 性(近畿大理工)長崎直樹・越智剛敬〇山口仁宏・若宮建昭・松原凱 男・吉田善一
- 3PB-064 ドナー・アクセプター型ペリレン類の合成と発光特性(近畿 大理工)井上貴恵○越智剛敬・山口仁宏・若宮建昭・松原凱男・吉田
- 3PB-065 ピロロピリミジンジオンの縮環したジアザアズレンの合成お よび酸化還元機能性(早大理工)○三津井親彦・納谷真一・新田 信
- 3PB-066 2 つのウラシルの縮環した光学活性シクロヘプタジピロール の合成および酸化還元機能性(早大理工) ○加藤啓介・割田真人・納 谷真一・新田 信
- 3PB-067 酢酸マンガン(III)を用いた置換フェノール類の酸化反応(東 京学芸大) 滝沢靖臣〇森 正人
- 3PB-068 メチルチオメチル基含有フェノール類の合成(東京学芸大) 滝沢靖臣○合原義人
- 3PB-069 酢酸銅-酢酸系を用いたフェノール類のアセトキシ化反応(東 京学芸大) 滝沢靖臣○池森泰啓
- 原子云人) 俺爪明已○他林奈台 3PB-070 新規特異構造ポリフェニルアゾメチン(物材機構)○正村 亮・樋口昌芳・大塚雄紀・林 ガ・万 立平・Kurth, Dirk 3PB-071 CFCl3 を利用した新規なフッ素化合物の合成研究(岡山大環
- 境理工) Balaka, Barkakaty · 高口 豊○坪井貞夫 3PB-072 シクロデキストリン包接錯体の不均一系反応によるポリアニ リンの合成(関東学院大学工)〇佐藤香子・櫻庭英剛
- 3PB-073 光照射を用いないシリルケテンアセタールの[60]フラーレン への付加反応(東大院理)○毛利伸介・ Niclas, Solin ・磯部寛之・中 村栄-
- 3PB-074 フラーレンを用いた新規ドナー・アクセプター化合物の合成 と物性(愛媛大理)○竹田佳代・山田容子・小野 昇・奥島鉄雄
- 3PB-075 フェノールのオルト位酸化反応の開発と天然カテコール合成 への応用(東農工大院生命農学)○石丸宏策・石黒梨紗・安江弘暁・ 多田全宏
- **3PB-076** 担持試薬を用いた α-スルファニルケトン類およびアリールチ オフェン類の One-pot 合成(日大理工) 〇小菅政之・鳥居寛則・青山 忠・滝戸俊夫・小泊満生
- 3PB-077 9-置換 6-フェニルフェナレノ[9',1':6,5,4]ピリミド[2,3-d]ピリ ミジン-8,10 (9H) -ジオンの合成、性質および酸化機能性(早大理工)
- ○栗下晴人・五十嵐一公・納谷真一・新田 信 3PB-078 シクロヘプタ[4,5]イミダゾ[1,2-a]-1,5-ピリミジン-4-オン関連 化合物の合成、性質と反応性(早大理工) 〇鶴岡英和・大槻大輔・納 谷真一・新田 信
- 3PB-079 ピロロピリミジン環が縮環したシクロヘプタ[4,5]ピロロ[1,2a]-1,3,5-トリアジン-2,4(3H)ジオンの合成およびその酸化還元機能性 (早大理工) ○川田琢也・森戸朝之・新田 信
- 3PB-080 環状メタフェニレンエチニレン 6 量体に 5 量体が縮環したデ ヒドロアヌレンの合成(首都大院理) 〇山川 純・西長 亨・伊与田 正彦
- 3PB-081 シリカゲルを用いたナフトール類の酸化的カップリング反応 (島根大総理工)○吉岩俊也・左右田 晃・西垣内 寛・岩本秀俊・ 宅和暁男
- 3PB-082 アリールアズレン類の合成(東北大院理)森田 昇○庄子 車・豊田耕三・渡辺政隆・安並正文・伊東後司 3PB-083 トリハロアセチルアズレン類の合成とその薬理活性(城西大
- 理・明治薬大・明海大歯) 若林英嗣○西代正志・赤津孔明・大島伸
- 晴・山岸淑恵・栗原照夫・本橋 登・坂上 宏 3PB-084 グアイアズレンと N クロルコハク酸イミドとの反応(城西 大理) 若林英嗣○佐藤 剛・郡司妙子・小山知美・青木一洋・本橋力 哉・栗原照夫
- **3PB-085** o-イソシアノアリールリチウム類のアルデヒド類及びニトロ アルケン類への付加反応(同志社大工)○宮本崇史・太田哲男・伊藤 嘉彦
- 3PB-086 官能基を有する[11]ヘテロヘリセンの合成(和歌山大システ ム工) ○森田篤史・大須賀秀次・田中和彦
- 3PB-087 5-(1-アザアズレニリデン)ピリミジン-2,4,6(1,3,5H)-トリオン 類の合成、性質および反応性(早大理工)○伊原洋輔・納谷真一・新
- 3PB-088 超臨界二酸化炭素を用いたフェノールのカルボキシル化(千

有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物

- 3PB-091 イソセレノシアナートと各種求核体との反応(岐阜大工)○ 山村雄介・安藤弘宗・纐纈 守・石原秀晴
- 3PB-092 セレナアザジエンとα-ハロケトンとの反応による5-アシル-2-アミノ-1,3-セレナゾールの合成及びそれらのスーパーオキシドアニ オンスカベンジャーとしての効果 (岐阜大工) 〇小上将和・安藤弘 宗・纐纈 守・石原秀晴
- 3PB-093 イソセレノシアナートと β , γ -不飽和アミンとの反応(岐阜大工)〇清國哲史・酒井 勉・安藤弘宗・纐纈 守・石原秀晴
- 3PB-094 BF3 存在下における 2-pentene-1,4-dione 類と種々の acetoacetamide 類の反応(熊本大院自然・熊本大理) ○西野 宏・牧本祐二
- 3PB-095 Na₂CO₂/SiO₂-PPA/SiO₂ を用いた α , β -不飽和アルデヒドとアレ - ンチオールからの立体選択的チオクロマン類の One-pot 合成(日大 理工) ○岡田和之・青山 忠・滝戸俊夫・小泊満生
- 3PB-096 ヘテロクムレン類を用いた Pauson-Khand 型反応 (東理大理) ○諸岡信克·二瓶 央·大谷 卓·齊藤隆夫
- 3PB-097 *N,O-*アセタールと複素環を用いた Friedel-Crafts 型反応の開発 (東理大理工) 坂井教郎○島野裕太・小中原猛雄
- 3PB-098 N-シリル-1-アザアリルアニオンとその等価体を用いるジアゼ ピン誘導体の合成(東理大理工)小中原猛雄〇山本 聡・坂井教郎
- 3PB-099 エリプチシン類縁体の細胞毒性(東理大理工)小中原猛雄〇 加藤亜沙子・永塚裕介・平塚友和・森 良太・坂井教郎
- 3PB-100 エリプチシン類縁体の固相合成(東理大理工)小中原猛雄○ 丸山幸祐・坂井教郎
- 3PB-101 5 位に種々のテーターをもつエリプチシン誘導体の合成(東
- 理大理工) 小中原猛雄○永塚裕介・加藤亜沙子・坂井教郎 3PB-102 3 位にテーターを持つβ-カルボリン誘導体の固相合成(東理大理工)小中原猛雄○三井寛明・坂井教郎
- 3PB-103 複素環を有するβ-ヒドロキシスルフィルイミン及びスルホキ シド誘導体の合成と反応性の検討(富山大工)○石田佑輔・山田信 彦・素波まゆみ・子安孝典
- 3PB-104 複素環を有するヒドロキシスルフィド及びアミノアミノスル フィド誘導体の熱分解反応及び塩基存在下での反応の検討(富山大工) ○山田信彦・石田佑輔・素波まゆみ・森田弘之
- 3PB-105 含窒素複素環化合物の合成(芝浦工大院工)○山田敬志·友 田晴彦・雉鳥優二郎・宮坂 カ 3PB-106 蛍光性クラウンエーテル化合物の合成と物性評価(芝浦工大
- 院工)(鎮目康平・山下裕稔・村山 勲・友田晴彦・荒木孝二 3PB-107 N・プロバルギル・2-トリフルオロアセチル・1-ナフチルアミンと マロン酸ジアルキル類との反応による含フッ素ベンゾキノリン類の合 成および立体加速効果 (神戸大工) 森田康治○芝田 大・村上辰也・ MEDEBIELLE, Maurice · 岡田悦治
- 3PB-108 抗癌活性を有する含フッ素ジヒドロベンゾ[b][1,4]ジアゼピ ン類の1位窒素の化学修飾-新規含フッ素 N-スルフィニルアニリン類 の簡便合成(神戸大工)○太田規央・宮村智実・友田健久・寺井直
- 3PB-109 含フッ素 3-アリールオキシメチル-1,10-フェナントロリン類の 簡便合成(神戸大工)○芝田 大· MEDEBIELLE, Maurice · 岡田悦
- 3PB-110 2-アミノエタンチオールとカルボニル化合物からのチアゾリ ジン類の無溶媒合成(芝浦工大工)〇中野 亮・青山 忠・小泊満生 3PB-111 担持試薬を用いた α - プロモ- β - ジケトン類からの 2 - アミノ
- チアゾール類のワンポット合成 (日大理工・芝浦工大) ○村田純子・
- 青山 忠・滝戸俊夫・小泊満生 3PB-112 アザインドリジン類を配位子にする新規発光イリジウム錯体 の合成と光物性(岐阜大工)芝原文利()遠藤 前・村井利昭 3PB-113 種々の架橋原子を持つアザインドリジンダイマーの合成と物
- 性(岐阜大工) 受原文利 〇今井昭夫・村井利昭 3PB-114 アリール基を周辺に有するジアザポルフィリン類の合成と物
- 性(富山県立大工・京大院理) 〇川端繁樹・大須賀篤弘 3PB-115 環拡張ポルフィリンによるヒドロキノンの酸化反応(京大院 理・CREST・PRESTO) ○前田千尋・忍久保 洋・大須賀篤弘 3PB-116 2-(2-オキソ-2,3-ジヒドロ-1*H*-ビリド[2,3-d] ビリミジン-4-イリ
- デン) アセトアミド誘導体の合成 (鳥取大工) ○飯塚大輔・森川 修·小西久俊·小林和裕
- 3PB-117 t-ブチル(2-ビニルフェニル)カーバメート誘導体のヨウ素環化 による1,4-ジヒドロベンゾ[d][1,3]オキサジン-2-オン誘導体の合成 (鳥取大工) ○深町修平・中村大藏・森川 修・小西久俊・小林和裕
- 3PB-118 o-ビニルベンジルアルコール誘導体のヨウ素環化による 1,3-ジヒドロイソベンゾフラン誘導体の新規合成 (鳥取大工) ○中村大 藏・鹿田一鑑・森川 修・小西久俊・小林和裕
- 3PB-119 2-スルフェニル-2H-1-ベンゾチオピラン誘導体の合成(鳥取大 工)○堀内麻衣・宮本和奈・森川 修・小西久俊・小林和裕

- 3PB-120 2-ビニルチオベンズアミド誘導体のヨウ素環化反応による 1-イミノ-3H-ベンゾ[c]チオフェンおよび 1-イミノ-2 ベンゾチオピラン 誘導体の合成 (鳥取大工) ○藤田誠樹・長谷真範・森川 修・小西久 俊·小林和裕
- 3PB-121 3-アリールチエノ[3,2-a]インドリジン誘導体の合成(信州大 工)○後藤裕一・菅 博幸・筧 昭一
- 3PB-122 Pybox-希土類金属触媒を用いるニトロンの不斉付加環化反応
- (信州大工) 菅 博幸○光浪竜広・筧 昭一 3PB-123 ビス(ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)ジスルフィド誘導体の 合成とその構造(信州大工)○鈴木宏明・菅 博幸・筧 昭一
- 3PB-124 アステリキノン D の簡単な合成(水産大・九工大工)○田上 保博・坂田一矩・橋本 守・浜田盛承・甲斐徳久
- 3PB-125 ヨードベンゼンジアセテートとヨウ素を用いた、1,3-ジカル ボニル化合物とオレフィン類との酸化的ラジカル環化反応(東京電機 大工) ○須藤真人・篠崎 開
- 3PB-126 トリフルオロメチル基を含む縮合ウラシル誘導体の合成(茨 城大工) 高橋雅彦〇秋山和彦
- 3PB-127 ルイス酸共存下でのニトリルオキシド付加環化における溶媒 効果(山口大工・山口大院理工)山本豪紀〇林 里織・角田和陽・西 田晶子・野口三千彦
- 3PB-128 1-メトキシイソクロマン類の合成と反応(日歯大新潟・新潟
- 大理) ○鈴木常夫・種村 潔・西田洋子・洞口高昭 3PB-129 フルオレンおよびビチオフェンユニットから構成される π 共 役系の合成と発光特性(近畿大理工)北口貴之〇山口仁宏・若宮建 昭・松原凱男・吉田善-
- 3PB-130 長鎖アルコキシフェニル置換メソイオン化合物— C60 環状付 加体の溶解性とエクストルージョン反応 (徳島大工) ○植月洋平・竹 野井教平,河村保彦
- 3PB-131 キヌクリジン類の気相合成(広栄化学工業研)○嶋津秀高
- 3PB-132 5.5'-ジメチル-2.2'-ビピリミジンの合成:新規な非天然アミノ
- 酸の合成を目指して(北里大理)〇石田 斉・加藤亜希子・大石茂郎 3PB-133 二置換アミジンを用いるピロロ[1,2-a]ピリミジンおよびピリ ド[1,2-a]ピリミジン誘導体の合成(東洋大院工)〇相馬孝司・井原正 五・伊藤邦夫
- 3PB-134 電子吸引基を有する新規 1.2 ジチイン誘導体の合成と性質 (愛媛大総合科学研究支援セ・愛媛大理) ○大谷崇晃・椿 幸樹・谷
- 以幸・小野 昇 3PB−135 ピノバンクシン 3-アシル誘導体の合成(千葉工大工)○大橋 久子・舟橋弥益男・滝口泰之・山口達明 3PB−136 フタロシアニンー DNA ハイブリッド合成へのアプローチ
- (名工大院工)○ Mamidi, Ramesh Reddy · 近藤由紀 · 中村修一 · 柴田 哲男·融 健
- 3PB-137 亜鉛・インジウムによって促進されるエテントリカルボン酸 誘導体とプロパルギルアルコールの共役付加-環化反応によるメチレ ンテトラヒドロフラン合成(奈良教育大・奈良先端大物質創成)山崎 祥子〇天野直也·森川智史·古崎祥輝·垣内喜代三
- 3PB-138 8-アミノ-10-ヒドロキシシクロヘプタ[b]ピリミド[5,4-d]ピロ -ルの合成と性質(福島大理工)○高安 徹
- 3PB-139 環境対応型フタルイミジン合成法構築の試み(福井大工)○ 高橋一朗・稲垣 祥・織田 拡・畠中 稔 3PB-140 オキサゾール誘導体の開環反応における置換基効果に関する
- 理論的研究(和歌山県立医大医)○福島和明·岩橋秀夫
- 3PB-141 還元的フェニル化反応を用いたアルカロイドの合成(広島国 際大薬)○児玉頼光
- 3PB-142 シクロプロペニルカチオンと求核剤の反応による複素環化合 物の合成 (阪府大院工) 〇松村 昇・村川 卓・前多 肇・水野一彦 3PB-143 ナフトイソオキサゾールキノンとオレフィンとの光化学反応
- におけるナフトオキサジン誘導体の発色機構(島根大総理工)○黒谷 和也・岩本秀俊・宅和暁男
- 3PB-144 ベンゾフラン誘導体の光転位反応 (島根大総理工) ○津庭悠 太・西垣内 寛・岩本秀俊・宅和曉男 3PB-145 5,6-ジメチル-1,2,4トリアジンの炭素鎖伸張反応(神奈川大理)
- 3PB−149 3,0-ン/フル-1,4+ 「ファン・ンの※3PI 3PB−149 演辺信子○斉藤久史・古賀通真・星谷尚亨・松本正勝 3PB−146 酸性モルデナイトを用いた分子内マルコフニコフ付加反応
- (山形大) ○古田土修一・栗山恭直・伊藤廣記

有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物

- 3PB-149 大気圧下でのフッ化アルコールと CHCIF2 の反応 (産総研環 境化学技術) ○水門潤治・田村正則・関屋 章 3PB-150 セレノアルデヒドと 1,4-ジアセトキシ-1,3-ブタジエンとの環
- 化付加反応を経るセレノ糖誘導体の合成(金沢大院自然)○田村奈緒 子・服部智洋・本田光典・千木昌人
- 3PB-151 9-アロイル-9-オキソ-9-ホスファフルオレンの合成 と光物性(東工大資源研・東理大理工・日大生産工・協和発酵ケミカ ル) ○牧岡良和・古角友宏・阿部芳首・三沢大字・清水正一・森山

- 聡・田中正人
- 3PB-152 ビス(8-オキシ-1-ナフチル)ホスホラニルラジカルの生成と反 応 (北里大理) ○梶山和政・宮本 健 3PB-153 芳香環を側鎖に有するポルフィリン配位子の合成と触媒反応
- への利用(山形大工)○小河原陽子・中村尊之・木島龍朗・泉 多恵
- 3PB-154 アミノ基を有するポルフィリン誘導体の合成とその光学的性 質(岩手大地域連携推進セ)木村 毅○渡辺修一・大石好行
- 3PB-155 o-キシリレンジチオ基を有する非対称フタロシアニンの合成 とその機能化(岩手大地域連携推進セ)木村 毅○赤平あかね・松井 謙次
- 3PB-156 リン官能基を有するチアゾリジン誘導体の合成 (近畿大工)
- ○岡田芳治・斎 智也・佐藤陽介・中野英幸・野村正人 3PB-157 かさ高いヒドロキシルアミンと硫黄導入化剤との反応におけ る異常転位反応(日女大理)○竹中惠子・岡崎廉治
- 3PB-158 Bowl 型立体保護基を有するチオールと一酸化窒素関連化学種 との反応 (東大院理) ○宮坂真司・島田恵一・後藤 敬・川島隆幸
- 3PB-159 5-カルバシラトラン-アンモニア錯体の合成研究(東大院理) ○霜山達也・小林潤司・川島隆幸
- 3PB-160 N-(2 チエニル)アニリノ基を有する π 電子系化合物の合成 法の開発(千葉大工)小倉克之○中曽根大輔・赤染元浩・松本祥治
- 3PB-161 レトロニトロアルドール反応による新規イミン誘導体の合成 (千葉大工) 田中誠次○伊藤宏之・河内和弘・幸本重男・岸川圭希
- 3PB-162 ジスルフィドからジセレニドへの変換反応の開発とセレノシ スタミン合成への応用 (東海大理) ○大岡竜太・原木智恵・横田英 人・岩岡道夫
- 3PB-163 テルロキシドを用いるジシランの酸化(東海大開発工)大場 真○岡田安規・安藤 亘・西山幸三郎 3PB-164 Ph,S(=N-(Ph,)SN), を配位子とする遷移金属錯体の合成と構造
- (日大生産工) ○菅野美保子・藤井孝宜・平田光男・仲程 司・若原 孝次・赤阪 健
- 3PB-165 モノアルキルおよびモノアリールアミノ基を有するビスマス アミドの合成と反応 (中部大工) ○安藤文雄・浅井将利・纐纈銃吾
- 3PB-166 遠隔位にキラル炭素を有する光学活性セレノリン酸エステル の合成と利用(岐阜大工)○武仲 徹・松岡大智・村井利昭 3PB-167 アルミナ担持フッ化カリウムを用いた、ハロゲン化アルキル
- による N-ベンゾイル-N'-置換チオ尿素の S-アルキル化 (芝浦工大工)
- ○田中佑佳・兼保浩二・小泊満生 3PB-168 相間移動反応によるシアノグアニジンのベンジル化の反応機 構解明(東京電機大工)○平岡直子・田中里美・柴隆−
- 3PB-169 ヘキサアルキルグアニジウム塩の相間移動触媒効果(東京電機大工)○田中里美・平岡直子・柴 隆一
- 3PB-170 ベンゾチアゾール誘導体の合成とその固相反応ポリマーの導 入(富山大) ○成田 梓・森田弘之・出堀由希子
- 3PB-171 フタルイミドイル基とトリアゾリル基を有するエステル誘導 体と種々の求核剤との反応性の検討(富山大)○小笠原亜沙子・森田 弘之・酒井芽生美
- 3PB-172 ベンゾトリアゾリル基とフタルイミドイル基を有する新規ク ロスリンカーの合成と試み (富山大) ○酒井芽生美・森田弘之・小笠
- 3PB-173 ジチアメチレン鎖で架橋したチアントレンの合成とその反応 性の検討(富山大) ○奥原 彰・中島敏文・岩沢 崇・中島章貴・大 澤 靖·森田弘之
- 3PB-174 チアントレンオキシム及び関連誘導体の合成と反応性の検討 (富山大) ○大澤 靖・種田康孝・岩沢 崇・中島章貴・森田弘之

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

- **3PB-177** 面不斉アレーンクロム錯体を用いた光学活性[5]-ヘリセンの 立体選択的合成(阪府大院理)神川 憲○武本一平・松坂裕之・植村
- 3PB-178 モリブデンを触媒とするシクロプロピル基を有するプロパル ギルアルコール類の選択的異性化反応 (京大院理) 芳仲朋亮〇西村貴 洋・植村 挙
- 3PB-179 集合型二核遷移金属触媒の設計と開発(立教大理)山中正浩 ○岡本翔太郎·片岡俊雄
- 3PB-180 ジルコナシクロペンチンの求核的な炭素-炭素結合生成反応 (理研・埼玉大工) ○渡邉貴彰・鈴木教之・千原貞次・廣瀬卓司 3PB-181 鉄触媒を用いたクロスカップリング反応による液晶分子の合
- 成 (東大院理・さきがけ 21) ○飯田涼子・安田茂雄・伊藤慎庫・中村 正治・中村栄一
- 3PB-182 鉄触媒クロスカップリング反応におけるルイス酸塩の添加効 果 (東大院理・さきがけ 21) ○一木孝彦・伊藤慎庫・中村正治・中村 栄一
- 3PB-183 鉄錯体を用いるアシルメタル化を経由する分子内環化(阪府 高専・阪工大工) ○伊藤詣二・小出宏樹・大植弘義

- 3PB-184 ジヒドリドルテニウム錯体によるイミノ化合物での二重カッ プリング反応(4)(首都大院工) ○山原拓磨・佐藤 潔・増井 大・山 口素夫・山岸敬道
- 3PR-185 ペンタフルオロフェニル基を有する光学活性ジアミン・容易 なパラ置換誘導体化の活用による不斉配位子の効率的スクリーニング
- (岡山大院自然) 是永敏伸○野村健治・依馬 正・酒井貴志 3PB-186 選択的触媒被毒:ルテニウムクラスター触媒によるアミドの 選択的還元反応(九大院総理工・九大先導研)○笹熊英博・本山幸 弘・永島英夫
- 3PB-187 ルテニウムクラスター錯体とポリメチルヒドロシロキサンを 用いたアミド化合物の効率的還元反応:2級アミドの還元的N-アル キル化による3級アミンの新規合成法 (九大院総理工・九大先導研) ○石田寿樹・本山幸弘・永島英夫
- 3PB-188 ポリメチルヒドロシロキサンを用いた3級アミド化合物の還 元反応における触媒の効果 (九大総理工) 〇高岡直樹・本山幸弘・永 鳥英夫
- 3PB-189 新規ビストリエトキシシリルフルオレンおよびメソポーラス フルオレンシリカの合成(奈良高専・豊田中研)嶋田豊司○前川佳 史・後藤康友・稲垣伸二
- 3PB-190 新規ビストリエトキシシリルアクリジンおよびアクリドンの 合成とその応用(奈良高専・豊田中研)嶋田豊司○松本和訓・永野豊 浩·後藤康友·稲垣伸二
- 3PB-191 新規 2,6-ビストリエトキシシリルアントラセンの合成とその 応用(奈良高専・豊田中研)嶋田豊司○田中夏子・後藤康友・稲垣伸
- 3PB-192 遠隔位炭素-水素結合の位置選択的活性化を目的とする新規 配位子の設計、合成とその機能評価(東工大院理工) ○高橋明彦・草間 博之・岩澤伸治
- 3PB-193 Ir 錯体触媒を用いたケトンとアルコールの反応による種々の ケトン類の合成(関西大工)○前田憲作・坂口 聡・石井康敬
- 3PB-194 Pd(II)-Cu(II)-カテコール触媒を用いるアリルアルコール類の ビニルエーテルへの付加・環化反応 (高知工科大) 川村泰史〇渡部 将・豊田博規・細川隆弘
- 3PB-195 不斉イミダゾインドールホスフィン二座配位 π -アリルパラジウム中間体の NMR および DFT 計算による研究(分子研・総研大・ CREST) ○木村将浩・鈴鹿俊雅・魚住泰広
- 3PB-196 新規軸不斉ビスホスフィン 5,5'-二置換 BINAP の合成と応用 (奈良高専) 嶋田豊司○永野豊浩・松本和訓・藪野達哉
- 3PB-197 C-N 軸不斉モノホスフィンの合成とパラジウム触媒を用いた 不斉反応への応用(千葉大工)三野 孝○竿留啓朗・田中陽一・坂本 昌巳・藤田 力
- 3PB-198 新規両親媒性デンドリマー固定型ホスフィン配位子の合成と その水系プロセスへの適用 (産総研) 藤田賢一○寺門 大・村木孝 仁・坂倉俊康
- 3PB-199 ジカチオン (sparteine) パラジウム触媒を用いる不斉アルド ール反応(高知大理)清岡俊一○田中良憲・細川さとみ・政 さや か・竹下悠史
- 3PB-200 ジカチオン (BINAP) パラジウム触媒による無水条件下での 不斉アルドール反応 (高知大理) 清岡俊一○細川さとみ・田中良憲・ さやか
- 3PB-201 光学活性 N-P-N 型配位子を有する銅錯体を用いた不斉マイケ ル付加反応(首都大院工)○内田悠太・佐藤 潔・増井 大・山口素 夫・山岸敬道
- 3PB-202 ジアリールホウ酸カリウムと芳香族ハロゲン化物による配位 子を用いないパラジウム触媒反応(阪市工研)○伊藤貴敏・三原正 稔・石野義夫
- 3PB-203 ペンタフルオロフェニル基 (B-C₆F₅構造) を有するオキサザ ボロリジンの合成とその応用(岡山大院自然)是永敏伸○小林史直・ 依馬 正・酒井貴志
- 3PB-204 三環式ラダーシロキサンの選択的合成(群馬大工)○山村剛 秀・近藤慎一・松本英之・海野雅史
- 3PB-205 非環状遷移状態を経由する N-スルフィニルイミンの位置選択 的ペンタジエニル化 (島根大総理工) ○植永健治・西垣内 寛・宅和 暁男
- 3PB-206 新規キラルスズ触媒の合成および不斉アルドール反応への応 用(千葉大院自然·千葉大 VBL ·千葉大理)○宮城雅彦·田中陽 一・荒井孝義・柳澤 章

有機化学—反応と合成 F. 有機光化学

- 3PB-209 イミダゾピラジノン生物・化学発光機構:化学発光特性の制 御因子(電通大)○大庭洋志・高橋友登・牧 昌次郎・丹羽治樹・平
- 3PB-210 イミダゾピラジノン化学発光特性の制御: π 共役置換基効果 (電通大) ○秋山誠司・牧 昌次郎・丹羽治樹・平野 誉
- 3PB-211 ジフェニルメチレンシクロプロパンのサーモルミネッセンス

- 1:分光学および DFT 計算によるトリメチレンメタン型中間体の評価 (東北大院理) ○生井準人・加藤伸亨・上田 実・池田 浩
- 3PB-212 ジフェニルメチレンシクロプロパンのサーモルミネッセンス 2:置換基効果の評価(東北大院理)○生井準人・加藤伸亨・田中 太・上田 実・池田 浩
- 3PB-213 シクロデキストリン誘導体を媒体としたアントラセンカルボ ン酸の超分子不斉光化学反応 (エントロピー制御プロジェクト・阪大) ○楊 成・福原 学・織金由美・森 直・和田健彦・井上佳久
- 3PB-214 N- (クロロフェニル) フタロンイミド類の合成とその光化学 反応(愛知工業大)○小澤将幸·立木次郎
- 3PB-215 ベンゾ[b]フラン-2,3-ジオン類と 2,3-ジメチル-2-ブテンとの光 化学反応 (愛知工業大工) ○立木次郎・島崎直樹
- 3PB-216 2-ジアセチルメチル-4-アセチル-5-フェニルアミノ-3-フェニル フランの光化学反応 (熊本大院自然・熊本大理) ○野村順一・西野
- 3PB-217 キラルなメソポーラスシリカを反応場とする 2-アントラセン カルボン酸の超分子不斉光環化二量化反応(阪大院工・JST・ICORP エントロピー制御・ PRESTO 合成と制御・上海交通大) 〇深沢宏樹・ 和田健彦・森 直・車 順愛・井上佳久
- 3PB-218 3- (ヒドロキシメチル) フランと 2.3-ナフタレンジカルボン 酸エステルとの光環化付加反応におけるジアステレオ選択性(阪府大 院工) ○前多 肇・橋 裕己・水野一彦 3PB-219 液晶分子末端に結合したケイ皮酸部位の光二量化反応(産総
- 研) ○木原秀元・玉置信之
- 3PB-220 ジフェニル-2H-ベンゾピランの光開環効率とアミン付加の反 応性(産総研ナノテク)○桜木雅子・鈴木靖三・川西祐司・山口智彦
- 3PB-221 電子供与性ピレンを増感剤として用いるカルボニル化合物の 光誘起電子移動反応 (新潟大理·新潟大院自然) ○清田貴之·廣瀬春 美・長谷川英悦
- 3PB-222 *N*-アシル- α-デヒドロアリールアラニンアルキルエステル類 の電子移動を経由する新規不斉光環化反応(3): (神奈川大工・神奈 川大 HRC)○佐々木裕二・渡邊晴夫・五十嵐徹太郎・櫻井忠光 3PB-223 カルバモイル型アルドキシム誘導体の合成と光分解反応(3)
- 3PB-224 アルトモイル型 アルトモンム 高導体の合成と元 元 所以心(3) (神奈川大工) 藤井優聡・長田健作○五十嵐徹太郎・櫻井忠光 3PB-224 アルキル鎖を介してフルオロフォアが結合したフェノール性 置換基を有する CTICL 型ジオキセタンの合成と発光 (神奈川大理) 松本正勝○渡辺真一郎・渡辺信子
- 3PB-225 リンカーを介したフルオロフォアを有する CTICL 型ジオキセタンの合成と発光(神奈川大理)渡辺信子 \bigcirc 紀野秀俊・松本正勝
- 3PB-226 双環性ジヒドロフランへの一重項酸素の 1,2-付加反応におけ るπ面選択性に及ぼす温度および溶媒効果(神奈川大理)渡辺信子○ 平垣希里子・松本正勝
- 3PB-227 ベンゾイミダゾール-2-イルフェノールで置換されたジオキセ タンの発光 (神奈川大理) 渡辺信子○萩原啓雅・佐野勇介・松本正勝 3PB-228 4 位にフェニルイミノメチル基を有する 3-ヒドロキシフェニ
- ル置換ジオキセタンの合成と発光 (神奈川大理) 渡辺信子〇菅 直 樹・佐野勇介・松本正勝
- 3PB-229 ニトロベンジル基とシンナモイル基を組み合わせた新規 Caged モデル化合物の合成と光化学的挙動の検討(青学大理工)○三 塩翔吾・伊奈千絵美・小野 勲
- 3PB-230 アキラルなクマリンカルボン酸アミド誘導体が形成する不斉 結晶を利用した光不斉付加反応(千葉大工)坂本昌巳○相田陽子・加 守・三野 孝・藤田 力
- 3PB-231 光学活性チオカルボニル化合物の光照射による分子内水素引 抜き反応における不斉の記憶効果 (千葉大工) 坂本昌巳〇川西裕也・ 三野 孝・藤田 力
- 3PB-232 光異性化部位で連結されたポルフィリン2量体の光化学的挙 動と錯形成(筑波大院数理物質) ○山村 卓・百武篤也・西村賢宣・ 新井達郎
- 3PB-233 色素を吸着させた二酸化チタンを触媒とする可視光有機光反 応(電通大)○石河範明・山田修三
- 3PB-234 有機スズ試剤を用いたイサチン類の光励起アルキル化反応
- (島根大総理工) ○荒瀬龍也・西垣内 寛・宅和暁男 3PB-235 アリルケイ素化合物を用いた one-pot 高配位化 光アリル化反
- 応 (島根大総理工) ○下西昭宏・西垣内 寛・宅和暁男 3PB-236 1,4-ジシアノナフタレンの6位への置換基の導入がアルケン との[3+2]光環化付加反応に及ぼす効果 (島根大総理工) ○金鹿 航·白鳥英雄·久保恭男
- 3PB-237 分子内にヘテロ官能基を持つアリルケイ素試剤とフェナントレンキノンとの光反応(島根大総理工)○浅井正人・西垣内 寛・岩 本秀俊・宅和曉男
- 3PB-238 分子内に求シリル部位を有するベンジルケイ素試剤を用いた 光ベンジル化反応 (島根大総理工) ○石橋 正人・西垣内 寛・ 岩本 秀俊・宅和暁男
- 3PB-239 高配位ブチルスタナトランを用いた芳香族化合物との光付加 及び光置換反応(鳥根大総理工)○高島健史・西垣内 寛・宅和暁男 3PB-240 2-アロイル-3-メチル-1,4-ナフトキノン類の光化学反応(2)(島
- 根大総理工) ○高橋良行・岩本秀俊・宅和暁男

- 3PB-241 N-ニトロソアミノ基を有するフェニルジアゾメタンの合成と 光分解反応 (東大院総合文化) ○武田光裕・村田 滋
- 3PB-242 粘土層間における 1-ヒドロキシアントラキノンの光アミノ化 反応(東洋大工・首都大院工)高橋 豪・佐藤智之○田島正弘・加藤 勝美・松永勝治・井上晴夫
- 3PB-243 光照射による 3- (アロイルメチル) -1,5-ジインのバーグマン 環化と水素引抜き反応 (徳島大工) ○岡崎裕樹・森 康丞・壷田宇 彦・河村保彦
- 3PB-244 ノルボルネン誘導体からの非古典的ディストニックカチオン
- ラジカルの発生(徳島大王)○矢部幸宏・藤本将人・河村保彦 3PB-245 オルト位に置換基を有した 1,1-ジアリールエテン類の光異性 化反応 (徳島大工) ○渡邊麻美・森山恵梨子・村 絵美・石塚誉章. 河村保彦

有機化学—反応と合成 G. 有機電気化学

- 3PB-247 ヨウ化サマリウム(II)および金属酸化剤を用いる連続的還 元-酸化過程を経るα-ブロモメチル置換環状ケトンの環化環拡大反 応 (新潟大院自然・新潟大理) ○土田裕之・長谷川英悦
- 3PB-248 種々の光誘起電子移動反応条件におけるシクロプロピルシリ ルエーテルの酸化的開環反応 (新潟大院自然・新潟大理) 〇山口尚 人・長谷川英悦
- 3PB-249 金属 Mg からの電子移動によるシリン系ポリマーの合成 (近 畿大)柏村成史・石船 学○田根義之・村井義洋・西田亮一・村瀬祐
- 3PB-250 電極還元法及び、金属 Mg を用いたポリシランの合成反応 (近畿大理工) 柏村成史・石船 学○張 学有・田根義之・村井義 洋・村瀬祐明・西田亮一
- 3PB-251 PhMeSiCl, とビニルモノマーを用いた含ケイ素ポリマーの合 成(近畿大理工)柏村成史・石船 学〇柴山文徳・田根義之・中井智 博・張 学有・村井義洋・村瀬祐明
- 3PB-252 反応性 Mg 電極を用いた芳香族化合物の還元重水素化(近畿 大理工) 柏村成史・石船 学○坂本航士・矢野哲也・村井義洋・西田 亮一・村瀬祐明
- 3PB-253 1-アリールドナー-2,4,6-トリフェニルピリジニウム塩の光電子 移動反応 (阪市大院理·阪大院理) 〇並川 敬·小嵜正敏·野崎浩 一・吉村彰雄・池田憲昭・岡田惠次
- 3PB-254 ヨウ化サマリウム(II)によるカルボン酸エステルまたは炭酸 エステル部分を有するケトンの分子内ケトン-エステルカップリング 反応 (新潟大院自然・新潟大理) ○谷川尚子・岡本健太郎・葛西憲 ・長谷川英悦

有機化学—反応と合成 H. コンビケム・固相合成

- 3PB-257 有機相溶二相系を用いたパラジウム触媒反応(東農工大)○ 菅本亘高・山本圭介・林 加奈子・金 承鶴・千葉一裕
- 3PB-258 シクロアルカン相溶二相系を用いた付加環化反応 (東農工大 農)○幾久直樹・三苫加奈子・金 承鶴・千葉一裕
- 3PB-259 非天然アミノ酸を用いた人工蛋白質の分子設計:コンビナト リアル手法による配列探索(北里大理) 〇秋山 優・丸山裕司・客野 真人・小寺義男・前田忠計・大石茂郎・石田 斉
- 3PB-260 デカリン相溶ニ相系における多段階ペプチド合成法の開発 (東農工大農) 岡村 遼・依田 恵・田中史祥・金 承鶴○千葉 一
- 3PB-261 温度応答性相溶二相溶媒システムを用いた糖鎖合成技術(モ リテックス・東農工大学共同開発セ) 〇鶴山 愛・大森章弘・金 承 鶴・千葉一裕
- 3PB-262 光学活性イミダゾリン化合物のライブラリー構築と触媒的不 斉合成への応用 (千葉大理・千葉大院自然) 荒井孝義○横山直太・柳 澤 章

3月29日午後

 $(15:00\sim16:30)$

化学教育・化学史

- 3PC-001 特許ダイナミック分析による共同研究モデルの導出(京大べ ンチャービジネスラボラトリー) 西村成弘〇川畑 弘・松重和美
- 3PC-002 化学史における特許ダイナミック分析(京大ベンチャービジ ネスラボラトリー) ○西村成弘
- 3PC-003 科学および知的財産教育を目指したアイデアコンテストの運 営(京大ベンチャービジネスラボラトリー)○大森滋和・中島光一・ 松尾知佳・八木俊治・川畑 弘・中村敏浩・石田謙司・松重和美

- 3PC-004 事前学習型実験の実践とその効果(富山高専)○畔田博文・ 川越みゆき・中島栄次
- 3PC-005 栄養士の化学基礎教育での化学量論におけるモル法の試みと その効果について(京都栄養医療専門学校)○北村新蔵
- 3PC-006 大学共通教育の化学系実験科目における e ラーニング利用の
- 試み (琉球大理) ○漢那洋子 3PC-007 学生実験に佐賀の化学史を活かす (佐賀大理工) ○堀 勇治 3PC-008 赤外分析法による古代漆に見る手工業発達史の文化財科学的
- 研究(大阪府文化財センター)○山口誠治 3PC-009 ベンゼンのマイクロスケールスルホン化(広島学院中・高等 学校) ○井上正之·古賀信吉
- 3PC-010 化学英語における複合名詞について (上智大理工) ○前澤知 穂・中村慶子・猪俣芳栄・ Howell, Frank Scott

高分子

高分子合成

- 3PC-013 ボラン-トリエチルアミン錯体あるいはボラン-トリメチルア ミン錯体を開始剤とする空気雰囲気下でのビニルモノマーのラジカル 重合(東北生活文化大短大)○菅野修一
- 3PC-014 ビニル重合開始剤としての 1-ヘキシル-ピリジニウムテトラフ ルオロボレートの特性 (東北生活文化大短大) 菅野修一・趙 光春〇 岩澤秀尚
- 3PC-015 イオン液体存在下でのオリゴマー合成 (東北生活文化大短大) 管野修一○佐々木恵一 3PC-016 β-アミノケトナト配位子を有する 2 価鉄錯体の合成とラジ
- カル重合反応への応用(横国大院工)日名子栄人〇山口佳隆・伊藤 卢
- 3PC-017 (S)-N-マレオイル-L-フェニルグリシン誘導体の不斉重合と 得られたポリマーへのアミン添加効果(山口大工)向井 崇・磯部行 夫・鬼村謙二郎〇大石 勉 3PC-018 コバルトポルフィリン錯体ージメチルアミノピリジン系触媒
- による二酸化炭素とエポキシドの交互共重合 (東理大工) ○黒田公 ウ・杉本 裕
- 3PC-019 キラルなアルミニウム錯体-ルイス塩基系触媒による二酸化 炭素とエポキシドの交互共重合とコポリマーの立体規則性 (東理大工)
- ○西岡聖司・大塚裕明・杉本 裕・井上祥平 3PC-020 亜鉛二核錯体による二酸化炭素とエポキシドの交互共重合 (東理大工) ○小河綾香・赤澤貴江・杉本 裕・井上祥平
- 3PC-021 亜鉛 N 置換ポルフィリン錯体による二酸化炭素とエポキシド の交互共重合(東理大工)○山崎 瞳・杉本 裕
- 3PC-022 ニッケルチアポルフィリン錯体による二酸化炭素とエポキシ ドの交互共重合 (東理大工) ○中澤彰仁・山崎 瞳・杉本 裕
- 3PC-023 新規ポリアニリン/エポキシ導電性複合体の合成およびその特 性評価(山形大院理工)○日野哲男・並木拓海・谷口峻祐・倉本憲幸
- 3PC-024 PFOS を利用した新規メタルフリー熱潜在性硬化剤の開発と そのエポキシ重合挙動(山形大院理工)○日野哲男・谷口峻祐・倉本
- 3PC-025 シクロデキストリン誘導体を開始剤としたポリエステルの合 成(阪大院理)○高島義徳・大崎基史・原田 明 3PC-026 新規デンドリマー固定型重合開始剤を用いた ε - カプロラク
- トンの開環重合(産総研)藤田賢一○村木孝仁・橋本美香・大石晃 広・田口洋一
- 3PC-027 新規デンドリマー二座固定型重合開始剤を用いた ϵ カプロ ラクトンの開環重合 (産総研) 藤田賢一〇村木孝仁・櫻井貴之・大石 晃広・田口洋-
- 3PC-028 主鎖にチタナシクロペンタジエン骨格を有する有機金属ポリ マーの高分子反応によるスタノール骨格を有する新規 π 共役ポリマー の合成(東工大総理工) ○周 衛民・冨田育義
- 3PC-029 ビナフチルユニットを含むボリマーの合成と物性 (産総研) ○内丸祐子・島田真一・中西直子・原谷賢治
- 3PC-030 高効率ヒドロシリル化反応による機能性ポリカルボシランの 合成と物性(産総研)○山下 浩・鈴木美忠・TUMULA, Venkatesh-
- war Rao · 内丸祐子 3PC-031 マイクロ波を用いたシロキサン系ポリマーの合成(産総研) 荒沢弘子〇山下 浩・杉山順一
- 3PC-032 ペンタエチレンオキシド鎖を有する活性メチレン型 AB2 モノ マーとコア分子を用いた重縮合による多分岐高分子の合成(神奈川大 工) 亀山 敦○牧野栄介・神山幸子
- 3PC-033 [2]ロタキサンの輪成分連結による主鎖型ポリ[2]ロタキサン の合成(東工大院理工)○佐藤 敬・高田十志和
- 3PC-034 ホルムアルデヒド-水系の気液平衡の計算(福井工大)○正
- 3PC-035 両末端反応性オリゴプロピレンを利用したポリメタクリル酸 メチルブロック共重合体の合成 (日大理工) ○根橋洋文・丸岡佳史・

- 澤口孝志・萩原俊紀・矢野彰一郎
- 3PC-036 片末端メタクリレート型両親媒性オリゴスチレンのラジカル 重合(日大理工)〇北谷戸 尚・澤口孝志・萩原俊紀・矢野彰一郎 3PC-037 片末端にビニリデンを有するポリスチレンを用いた両親媒性
- トリブロック共重合体の創製(日大理工)〇高木和典・澤口孝志・萩 原俊紀・矢野彰一郎
- 3PC-038 メルカプト基を有するポリシルセスキオキサンへの熱応答性 ポリマーのグラフト化 (防衛大応化) ○守谷 治・南 福太郎・増田 豊中・山本准-
- 3PC-039 RAFT 法によるポリシルセスキオキサンへのアクリルアミド 類のグラフト重合(防衛大)○増田豊史・山本進一・守谷 治
- 3PC-040 リン原子を含む共役ポリマーの合成と性質(産総研)○篠原 由寛・小野 豊・韓 立彪

高分子反応

- 3PC-041 カチオン重合によるポリニトロスチレンの One-step 合成(山 形大工) 木島龍朗○廣田聡司・泉 多恵子・糸澤利明
- 3PC-042 部分アセチル化グルコマンナンの調製と物性(日大理工)○ 森田敏夫・森 邦彦・戸田篤志・澤口孝志・矢野彰一郎・越智健二

高分子構造 • 物性

- 3PC-043 側方及び末端にアルキル基を有するオリゴ (フェニレンエチ ニレン) の液晶性 (産総研ナノテク) ○谷田部哲夫・川西祐司
- 3PC-044 スピンコートポリスチレン薄膜の緩和現象 -多入射角エリ プソメトリー法による屈折率・膜厚測定- (首都大都市教養) ○藤井
- 政後・稲木優子・加藤 直・岩橋槇夫 3PC-045 ポリエチレングリコール/酸化タングステンナノハイブリッ ド材料のフォトクロミズム (日大理工) ○羽田昌弘・中森久仁子・伊 掛浩輝·清水 繁·栗田公夫

機能性高分子

- 3PC-046 β -位にポルフィリン錯体が結合したポリチオフェンの合成と 電極触媒への応用(東理大理工・東理大界面科研)○青木徹也・星野 学・小柳津研一・湯浅 真
- 3PC-047 ペンタフェニルベンゼンを持つフルオレンオリゴマーの発光 特性(信州大繊維)○薙野晋介・木村 睦・布川正史・原野正幸・谷 口彬雄・白井汪芳
- 3PC-048 チオフェンデンドロン側鎖を有するポリマーの合成と電気化 学特性(信州大繊維)○北尾暁子·木村 睦·白井汪芳
- 3PC-049 フラーレンを側鎖にもつ金属フタロシアニン錯体の自己組織 化(信州大繊維) ○梶野育代・木村 睦・白井汪芳
- 3PC-050 有機-金属複合 π 共役高分子における置換基効果 (物材機構) 〇赤坂 夢・樋口昌芳・大塚雄紀・林 灯・ Kurth, Dirk
- 3PC-051 シクロデキストリン被覆 π -共役高分子・超分子集合体の合 成と分子センサーへの応用(阪大院理)○生越友樹・高島義徳・山口 浩靖·原田 明
- 3PC-052 シロールを主鎖骨格に有する新規共役系高分子の合成と性質 (関東学院大工・関東学院大 HRC) ○香西博明・大森
- 3PC-053 アゾベンゼン高分子フィルムのブラッグ型回折格子形成にお ける膜厚の効果 (東工大資源研) ○石黒 誠・宍戸 厚・池田富樹
- 3PC-054 側鎖型アゾベンゼン高分子のスペーサー長の回折格子形成に 及ぼす影響(東工大資源研) 〇車 孝福・宍戸 厚・池田富樹 3PC-055 主鎖にフェニルベンゾイミダゾール単位を有するポリ
- クリル酸メチル)の光励起発光(防衛大応化)〇ウォンジャンタラマ
- ニークナーボン・井之村明彦・石丸香緒里・小鳥敬和・土屋雅大 3PC-056 液晶モノマーの干渉光重合による周期構造体の作製とその回 折特性(東工大資源研)○佐々木宏二・宍戸 厚・池田富樹
- 3PC-057 Cooperative Motions in a Novel Well-Defined Triblock Copolymer Prepared by Atom Transfer Radical Polymerization(東工大資源研)〇于
- 海峰・宍戸 厚・池田富樹・彌田智一 3PC-058 アゾベンゼン高分子フィルムにおけるブラッグ型ホログラム
- の多重記録(東工大資源研)○最勝寺 綾・宍戸 厚・池田富樹 3PC-059 アゾベンゼン液晶高分子を用いた反射型回折格子形成挙動 (東工大資源研)○中原健一・木下 基・池田富樹 3PC-060 逆オパール構造を有する液晶高分子フォトニック結晶のスト
- ップバンド光制御(東工大資源研)〇石川健太郎・宍戸 厚・池田富
- 3PC-061 キラル部位を有するアゾベンゼン液晶高分子の選択反射波長 制御(東工大資源研)○佐藤隼也・木下 基・池田富樹 3PC-062 オリゴペプチドをブロックとするエネルギー移動系(1):ドナ
- ーーアクセプター系の構築(東大生研)○張 書宏・務台俊樹・荒木
- 3PC-063 オリゴペプチドをブロックとするエネルギー移動系(2): 集 光系の設計 (東大生研) ○荒木ひとみ・張 書宏・務台俊樹・荒木孝

- 3PC-064 ポリピロールをコートした金ナノブラシ電極のエレクトロク ロミック表示とその耐久性(東京工芸大)○瀬谷光司・山田勝実・占 部茂治
- 3PC-065 新規両親媒件ポリエステルデンドリマーの合成と色素包接能 の検討(東邦大理) ○矢部祐美・瀧澤昌代・高木俊比古・山田サチ 子, 岩村道子
- 3PC-066 両親媒性かつ粒子径の調節が可能な新規ポリエステル型デン ドリマーの設計と合成 (東邦大理) 〇桜井玲子・後藤由佳・青木健 一, 岩村道子
- 3PC-067 細胞認識部分と薬剤放出部分をもつ非対称なデンドリマーの 設計および合成(東邦大理)○後藤由佳・白石健太郎・上前健太朗・ 岩村道子
- 3PC-068 熱応答性高分子オイルゲルの開発(阪大院工)○杉原文香・ 木田敏之・明石 満
- 3PC-069 ピロリドン構造を有する高分子存在下でのアルカリ金属塩を 触媒とするアルドール反応 (防衛大応化) ○山本進一・渡部智之・増 田豊之・守谷治

生体高分子

- 3PC-070 γ線で架橋したコラーゲンゲルの研究(阪府大)小清水直 喜·別所昌彦・鈴木志保・北村進一・小嶋崇生・奥田修一・古田雅一 ○原 正之
- 3PC-071 高次構造の異なる DNA と Mn2+ との結合定数の決定(苫小牧 高専) ○佐藤宏幸・宇津野国治

高分子工業

- 3PC-072 高分子材料の耐候性試験による劣化深度と機械的性質(三重 県科技ヤ下研) ○舟木淳夫
- 3PC-073 各種プラズマ処理した液晶ポリマーへの無電解銅めっき(兵
- 庫工技セ) 〇森 勝・園田 司・中川和治・浅野友晴・上田裕清 3PC-074 イオンコンプレックス形成によるポリ乳酸の結晶化制御と射 出成型品の物性評価(和歌山工技セ) ○橘 熊野・前田拓也・前田育 克・尾崎美沙・留田繁一・上田重雄

その他

3PC-075 DDS を目的としたエラスチンモデルペプチドの放射線架橋お よびナノ粒子化条件の検討(阪府大・バイオエラスチックジャパン・ JSR 筑波研· Department of Chemical Engineering and Materials Science,University of Minnesota) ○藤本真理・田中奈津子・古田雅一・ 原 正之・中村妙子・コンスタティノイウエレナ・村田光弘・岩間眞 道・ダン・ダブリュウユウリ

触媒

表面・吸着

- 3PC-077 クエン酸塩を用いた LiFeO2 の合成と NOx 吸着(国士舘大工)
- 利山友美○鎌本喜代美・岡田 繁・飯泉清賢・比江鳥俊浩・宍戸祐氏 3PC-078 PtRu/C 触媒上に吸着した一酸化炭素の酸化挙動に対する吸着 電位と温度の影響(信州大繊維)川口知行〇松木大輔・杉本 渉・高 須芳雄
- 3PC-079 自金触媒上でのパラ置換クロロベンゼン類の水素化脱塩素反 応性と吸着状態との関連性(日大理工)○米田哲也・滝戸俊夫・小沼 健治

構造・物性・計算

3PC-080 単分散シリカを鋳型とした中空状炭素粒子の合成(阪大太陽 エネ研セ) ○舘 幸次・池田 茂・松村道雄

調整方法

3PC-081 金属イオンドープ二酸化チタンの結晶化に対する金属イオン 半径依存性(静岡理工科大)○近藤良彦

水素化・脱素化

3PC-082 酒石酸修飾ニッケル触媒を用いたアセト酢酸メチルのエナン チオ面区別水素化---速度論的研究(富山大理・龍谷大理工)○大澤 力・萩野 優・安藤 雅・原田忠夫・高安 紀

分解・改質・脱硫等

- 3PC-083 メタノール水蒸気改質用 Pd/ZnO 触媒の改良の試み(信州大 工)○二宮辰徳・馬場 晃・中島 剛 3PC-084 Ni 系触媒によるメタンの CO₂ リフォーミングー炭素析出に対
- する触媒調製の影響 (北大院工) 中嶋雄大〇下川部雅英・荒井正彦
- 3PC-085 サブモノレイヤー担持 V₂O₃/Z_rO₂ 触媒上での NO-C₃H₆ 反応に 対する Ca 添加効果 (神戸大・阪府高専) ○井上志麻・橘 真未・田中丈幸・大野 隆・幡山文一・戸田与志雄
- 3PC-086 サブモノレイヤー担持 V_2O_3/ZrO_2 触媒上での 2-プロパノール 分解反応に対する Ca 添加効果 (神戸大・阪府高専) ○藤本香緒里・ 戸田与志雄·藤井絵里子·田中丈幸·大野 隆·幡山文一

- 3PC-087 細孔径を変化させたメソポーラスカーボンを担体に用いた Pd 触媒の調製とその触媒活性(阪大太陽エネ研セ)○原田隆史・宮崎麻 由・池田 茂・松村道雄
- 3PC-088 メタンの部分酸化による合成ガス生成に対する酸化物包蔵ア ルミノケイ酸塩の触媒作用(弘前大理工)○佐藤克哉・渡辺智之・藤 田 悟・鈴木憲司・森 聰明
- 3PC-089 Cu/ZnO と Pd/ZnO 触媒におけるメタノール部分酸化反応活性 サイトの研究(字都宮大院工)○樋山顕太郎・岩井秀和・江川千佳司

酸・塩基触媒

3PC-090 種々の固体酸触媒によるアクリル酸とフェノールのエステル 化反応 (東京学芸大) ○渡邉木綿・梅本若菜・生尾 光・宍戸哲也・ 小川治雄

メソポーラス物質

- 3PC-091 ミクロ細孔ジカルボン酸銅(II)錯体を鋳型としたメソ細孔材 料の合成と気体吸着特性(神奈川大理)〇北代賢一・木村潤一・森 和亭・市川 睠
- 3PC-092 メソポーラスカーボンを鋳型とするメソポーラスチタニアの 合成(東農工大院工)○大出祥子・山崎 務・鈴木健之・前田和之

環境触媒

- 3PC-093 鉄を導入したメソポーラスシリカ上での N_2O 直接分解および メタンによる還元反応 (東京学芸大) ○西村 俊・田 艶・生尾 光・宍戸哲也・長谷川貞夫
- 3PC-094 アルカリ修飾 Co₂O₄ 触媒による N₂O 直接分解(京大)○大西 千絵・浅野公洋・岩本伸司・井上正志
- 3PC-095 メソポーラスシリカによる VOC の光分解(阪市工研・本荘 ケミカル) ○高橋雅也・林 裕一・吉田五兵衛・渡瀬星児

光触媒

- 3PC-096 二酸化チタン光触媒を用いた紫外線照射下での窒素及び硫黄 含有農薬の光分解 (明星大地球環境科学セ) ○伊藤瑞穂・渡辺奈津 子・堀越 智・日高久夫
- 3PC-097 マイクロ波および紫外線を同時照射下における光触媒による ジオキサンの分解メカニズム (明星大地球環境科学セ) ○今井祐二 朗・堀越 智・日高久夫
- 3PC-098 農薬 (イマザキン酸) の光触媒による分解メカニズムに関す る研究 (明星大地球環境科学セ) ○外村雅博・小池崇喜・渡辺奈津 子・堀越 智・日高久夫
- 3PC-099 酸化性ガス処理による可視光応答型光触媒の合成(米子高専)
- ○奥 大輔・生田智章・青木 薫・小田耕平 3PC-100 金属イオンを添加したアルカリ土類タンタル複合酸化物光触 媒の水の完全光分解反応に対する特性(山口大工)○酒多喜久・松本 圭祐・藤森宏高・今村速夫
- 3PC-101 水熱合成により得られた Bi₂MoO₀ ナノブレートの光物性と光触媒活性(東理大理)○于 建強・加藤大輔・工藤昭彦
 3PC-102 Ag+/CoSAPO-34 のキャラクタリゼーションとその上での NOx の光触媒分解反応(阪府大院工)○陳 海軍・松岡雅也・安保正一3PC-103 リン酸チタンの光触媒特性(北見工大)○小田真也・松原拓
- 也・伊藤英信
- 3PC-104 K_3 T a_3 B $_2$ O $_{12}$ 光触媒による硝酸イオンの還元反応に対する助触 媒の効果(東理大理)○栗原利康・奥富太陽・三石雄悟・加藤英樹・ 工藤昭彦
- 3PC-105 エネルギー密度解析(EDA)を用いた酸化チタン光触媒作用の 理論的研究(早大理工)○中野修二・石川佳奈・中井浩巳
- 3PC-106 Rh ドーピングによる Nb 系複合酸化物光触媒の可視光応答化 とその光触媒特性(東理大理)○小笠原郁絵・加藤英樹・工藤昭彦 3PC-107 鉄イオンの表面吸着による窒素ドープ二酸化チタン光触媒の
- 高感度化 (九工大院工・九工大工) ○西村仁志・西島一元・横野照尚 3PC-108 メカノケミカル法で作製した窒素ドープ酸化亜鉛の可視光誘

起常磁性種に関する EPR 研究(東北大多元研) ○森部真也・張 其

- 中有機化合物の完全無機化(近畿大理工)○淨閑 彰・橋本圭司・計 良善也・古南 博
- 3PC-111 水熱合成した La-Ti 複合酸化物の光触媒特性(東理大理) \bigcirc 田中俊平・新城 亮・加藤英樹・工藤昭彦

錯体・クラスター

3PC-112 ハライドクラスター触媒によるアルキンの水和反応(理研・埼玉大院理工・芝浦工大工)上口 賢○高橋幾子・近藤久仁彦・三浦 弘・千原貞次

有機合成・重合

3PC-113 アミン担持シリカゲル触媒を用いた水溶媒中での連続的 Kno-

- evenagel/Mislow-Evans 転位反応(新潟大院自然・新潟大工・新潟県工業技術総合研)〇磯部錦平・星 隆・鈴木敏夫・萩原久大
- 来12何総合切)○嫉節類平・星 隆・鈴不敏天・秋原久大 3PC-114 アミン担持シリカゲル触媒を用いた水溶媒中でのマイクロ波 加熱三成分結合反応:Tetrahydrobenzo[b]pyran 誘導体の合成(新潟大 院自然・新潟大工・新潟県工業技術総合研) 萩原久大○沼前亜由子・ 雅教館が、周 磯部錦平・星隆・鈴木敏夫

有機合成・重合

- 3PC-115 垂直配向ナノチューブを組み込んだマイクロリアクター(九 大先導研・九大総理工・CREST) 〇石神直樹・吾郷浩樹・本山幸弘・高崎幹大・品川直嗣・高橋厚史・辻 正治
- 3PC-116 混合型シナジー触媒による環状カーボネート合成反応の温度 依存性(産総研)○高橋利和・北爪昭治・安田弘之・坂倉俊康